

令和 5 年度

# 埼玉県政世論調査

報告書



彩の国  
埼玉県



## はじめに

この冊子は、令和5年7月に実施した県政世論調査<sup>よろん</sup>の結果をまとめたものです。

本県では、県民参加の行政を一層推進するため、昭和43年度から毎年度「埼玉県政世論調査」を実施してまいりました。

今年度は、「ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について」、「人と人とのつながり・支え合いの状況について」の2つのテーマと、時系列項目である「生活意識」、「日常生活」、「県政への要望」について調査を行いました。

このたび調査に御協力いただきました県民の皆様をはじめ、御支援いただきました関係市町村の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和5年11月

埼玉県県民生活部長 島田 繁



# 目 次

I	調査の方法	1
1	調査のあらまし	3
2	標本抽出方法	4
3	標本構成	6
4	調査結果の見方	9
II	調査結果の解説	11
1	生活意識	13
(1)	昨年と比べた暮らし向き	15
(1-1)	暮らし向きが苦しくなった理由	20
(2)	生活程度	23
(3)	生活全体の満足度	28
(4)	住みよさ	33
(5)	埼玉県に魅力を感じるか	58
(5-1)	埼玉県で魅力を感じるもの	62
2	日常生活	65
(1)	地域社会活動への参加経験	67
(1-1)	地域社会活動への不参加の理由	70
(2)	文化や芸術の活動の経験	73
(2-1)	文化や芸術の活動への不参加の理由	76
(3)	今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動	79
(4)	文化や芸術の鑑賞	82
(5)	スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度	85
(5-1)	スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由	89
(6)	eスポーツへの関心	92
(7-1)	訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害	95
(7-2)	消費生活センターの認知度	98
(8-1)	「埼玉県エスカレーターのある安全な利用の促進に関する条例」の認知度	101
(8-2)	エスカレーターの利用実態	105
(9)	食品の安全性に対する意識	114
(10)	埼玉県に関する情報の入手先	117
(11-1)	県広報紙「彩の国だより」の閲読状況	120
(11-2)	県広報紙「彩の国だより」に期待する記事	123
(11-3)	県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況	125
(11-4)	県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のYouTube動画の視聴状況	128
(11-5)	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況	131

(1 1 - 6)	県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望	134
(1 2 - 1)	生物多様性の認知度	136
(1 2 - 2)	外来生物の認知度	139
(1 3 - 1)	光化学スモッグの認知度	142
(1 3 - 2)	揮発性有機化合物（VOC）の認知度	145
(1 3 - 3)	VOC削減の取組状況	148
(1 3 - 3 - 1)	VOC削減に取り組んでいない理由	151
(1 4 - 1)	アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度	154
(1 4 - 2)	人生の最終段階において受たい医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験	157
(1 4 - 3)	人生の最期を迎えたい場所	160
(1 4 - 4)	人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由	163
(1 5 - 1)	性的指向の認知度	167
(1 5 - 2)	性自認の認知度	170
(1 5 - 3)	アライ（ALLY）の認知度	173
(1 5 - 4)	アウティングの認知度	176
(1 5 - 5)	職場での性の多様性に対する配慮や支援	179
(1 6 - 1)	新型コロナウイルス感染症の感染への不安	182
(1 6 - 1 - 1)	不安を感じる理由	185
(1 6 - 1 - 2)	不安を感じない理由	188
<b>3</b>	<b>県政への要望</b>	<b>191</b>
<b>4</b>	<b>ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について</b>	<b>207</b>
(1)	ケアラーの認知度	209
(2)	ヤングケアラーの認知度	212
(3)	ケアラー状況	215
(3 - 1)	ケアラーに必要な支援	217
(3 - 2)	ヤングケアラーに必要な支援	220
(4)	親や家族などの介護、看護等への関心	222
(5)	親や家族などの介護、看護等の備え	225
(6)	介護、看護等の相談窓口の認知度	227
<b>5</b>	<b>人と人とのつながり・支え合いの状況について</b>	<b>229</b>
(1)	人と会話や世間話をする頻度	231
(2)	ここ1ヶ月に会話や世間話をした人との関係性	234
(3)	頼れる人の有無	236
(3 - 1)	頼れる人との関係性	247
(4)	人から援助を求められた場合、どの程度援助するか	258
(5)	長生きすることは良いことだと思うか	267

Ⅲ 調査票・単純集計結果	271
Ⅰ 生活意識について	274
Ⅱ 日常生活について	276
Ⅲ 県政への要望について	285
Ⅳ ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について	286
Ⅴ 人と人とのつながり・支え合いの状況について	288
Ⅵ フェースシート	290
（参考資料）世論調査実施状況	293





# I 調査の方法



# 1 調査のあらまし

## (1) 調査の目的

県民の県政に対する要望、意見及び県民の生活意識などを把握し、県政推進のための資料とする。

## (2) 調査の項目

この調査の項目は次のとおりである。

- (ア) 生活意識（昨年と比べた暮らし向き、生活程度、生活全体の満足度、住みよさ、埼玉県に魅力を感じるか）
  - (イ) 日常生活
  - (ウ) 県政への要望
  - (エ) ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について
  - (オ) 人と人とのつながり・支え合いの状況について

## (3) 調査の設計

この調査は次のように設計した。

- (ア) 調査地域 埼玉県全域
- (イ) 調査対象 満18歳以上の個人
- (ウ) 標本数 5,000
- (エ) 抽出方法 住民基本台帳による層化二段無作為抽出法
- (オ) 調査方法 郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）  
（令和元年度までは、調査員による個別面接聴取法）
- (カ) 調査時期 令和5年7月7日～7月28日
- (キ) 調査実施委託機関 株式会社サーベイリサーチセンター

## (4) 回収結果

- (ア) 有効回収数（率） 2,477（49.5%）
- (イ) 調査不能数（率） 2,523（50.5%）

## 2 標本抽出方法

母集団：埼玉県内の市町村に居住する満18歳以上の個人  
 標本数：5,000  
 地点数：市部 153地点 郡部（町村）12地点 合計 165地点  
 抽出方法：層化二段無作為抽出法

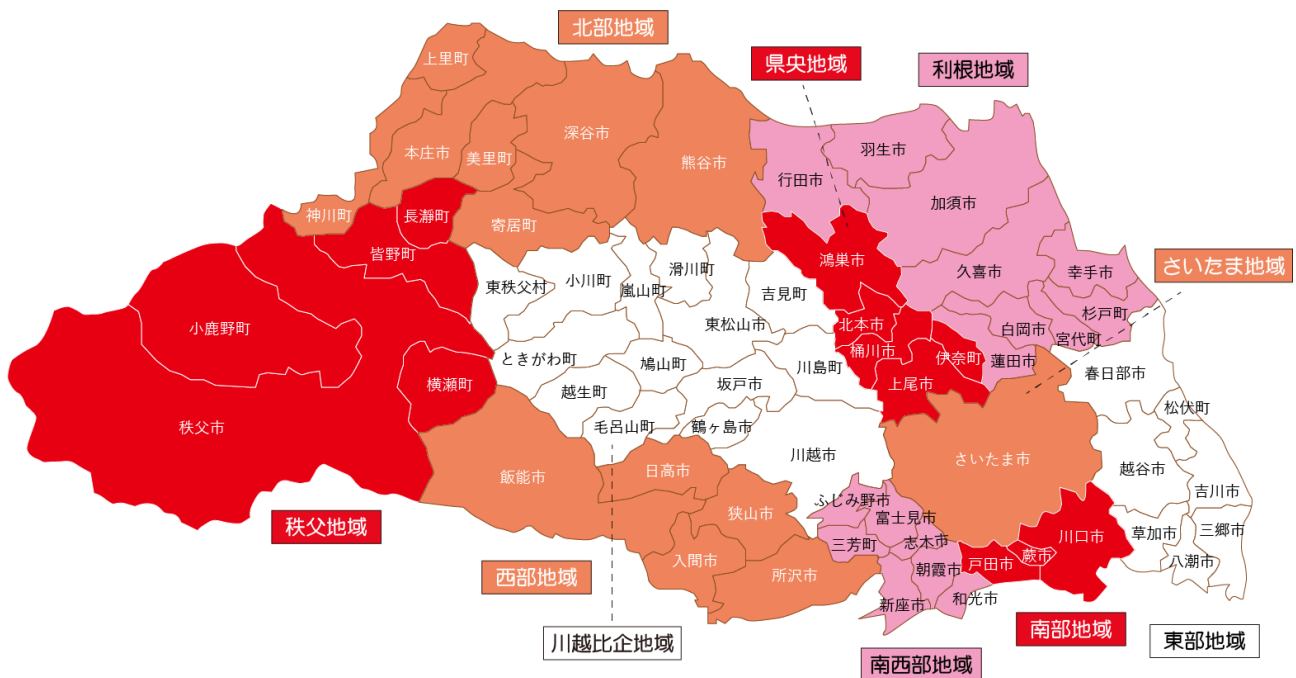
### (1) 地域・市郡規模区分

ア 県内を次の3ゾーン10地域に分類した。

(本表及び下の「地域区分図」は、令和5年4月1日現在の市町村名により表示している。)

地 域		該 当 市 町 村 名
県南	南部地域	川口市、蕨市、戸田市
	南西部地域	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
	東部地域	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
	さいたま地域	さいたま市
圏央道	県央地域	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
	川越比企地域	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
	西部地域	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
	利根地域	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
県北	北部地域	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町、長瀨町、皆野町
	秩父地域	秩父市、横瀬町、小鹿野町

### 地域区分図



イ 各地域においては、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。

人口10万以上の市／人口10万未満の市／郡部（町村）

（注）ここでいう市とは、令和5年4月1日現在市制施行の地域をいう。

## （2）標本の配分

各地域・市郡規模別の層における満18歳以上の人口（令和5年1月1日現在の推定数）により、5,000の標本を各調査地点に配分した。

## （3）抽出

ア 第1次抽出単位となる調査地点として、令和2年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

イ 調査地点の抽出数については、1調査地点当たりの標本数が30程度になるように、各層に割り当てられた標本数から算出した。

調査地点抽出は、

抽出間隔＝ $\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}}$  を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。

抽出の基点は、層における筆頭調査区から任意に算出された数を持って数えた調査区とした。

ウ 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、総務省設定の「市町村コード」の配列順序に従った。

エ 調査地点における対象者の抽出は、住民基本台帳により、抽出の起点から等間隔抽出法によって抽出した。

オ 以上の結果、各地域・市郡規模別（層別）の標本数・調査地点数は次のとおりとなった。

地域		市郡規模			計
		人口10万人以上の市	人口10万人未満の市	郡部（町村）	
県南	南部地域	636,110 503 (16)	65,862 52 (2)		701,972 555 (18)
	南西部地域	455,214 360 (11)	135,753 107 (4)	32,262 25 (1)	623,229 492 (16)
	東部地域	831,862 657 (22)	139,737 111 (3)	24,712 19 (1)	996,311 787 (26)
	さいたま地域	1,132,139 895 (30)			1,132,139 895 (30)
	圏央道	299,293 237 (8)	122,150 96 (3)	37,728 30 (1)	459,171 363 (12)
圏央道	川越比企地域	302,209 239 (8)	224,790 178 (6)	153,517 121 (4)	680,516 538 (18)
	西部地域	553,338 437 (15)	115,505 91 (3)		668,843 528 (18)
	利根地域	228,028 180 (6)	257,514 203 (6)	67,685 54 (2)	553,227 437 (14)
	県北	288,640 228 (7)	66,762 52 (2)	75,714 60 (2)	431,116 340 (11)
県北	秩父地域		51,425 41 (1)	30,325 24 (1)	81,750 65 (2)
	計	4,726,833 3,736 (123)	1,179,498 931 (30)	421,943 333 (12)	6,328,274 5,000 (165)

（注）上段…推定母集団数（満18歳以上人口） 下段左方…標本数 下段右方（カッコ内）…地点数

### 3 標本構成

(上段：人、下段：%、以下同)

#### (1) 地域別 (3区分)

総数	県南圏	中央道	県北	無回答
2,477	1,233	954	221	69
100.0	49.8	38.5	8.9	2.8

#### (2) 地域別

総数	南部地域	南西部地域	東部地域	さいたま地域
2,477	230	240	331	432
100.0	9.3	9.7	13.4	17.4

県央地域	川越比企地域	西部地域	利根地域
182	266	287	219
7.3	10.7	11.6	8.8

北部地域	秩父地域	無回答
179	42	69
7.2	1.7	2.8

#### (3) 性別

総数	男性	女性	無回答
2,477	966	1,385	126
100.0	39.0	55.9	5.1

#### (4) 年代別

総数	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
2,477	31	179	253	388	479	463	618	66
100.0	1.3	7.2	10.2	15.7	19.3	18.7	24.9	2.7

#### (5) 職業別

総数	自営業・家族従業 (計)		雇用者 (計)			無職 (計)		無回答
	自営業主	家族従業 (家業手伝い)	勤め (全日)	勤め (パートタイム)	無職の主婦・主夫	学生	その他の無職	
2,477	141	53	868	407	380	61	489	78
100.0	5.7	2.1	35.0	16.4	15.3	2.5	19.7	3.1

## (6) 県内居住年数別

総 数	5 年 未 満	5 年～ 10 年未満	10 年～ 20 年未満	20 年～ 30 年未満	30 年以上	無 回 答
2,477	143	108	260	370	1,525	71
100.0	5.8	4.4	10.5	14.9	61.6	2.9

## (7) 出生地別

総 数	埼 玉 県	埼 玉 県 外	無 回 答
2,477	1,038	1,363	76
100.0	41.9	55.0	3.1

## (8) 家族人数別

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7人以上	無 回 答
2,477	272	840	602	463	161	40	22	77
100.0	11.0	33.9	24.3	18.7	6.5	1.6	0.9	3.1

## (9) 未既婚別

総 数	未 婚	既婚・有配偶	既婚・離死別	無 回 答
2,477	513	1,663	245	56
100.0	20.7	67.1	9.9	2.3

## (10-1) 子供の有無・人数別（既婚者）

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上	い ない	無 回 答
1,908	334	941	348	36	10	221	18
100.0	17.5	49.3	18.2	1.9	0.5	11.6	0.9

## (10-2) 子供の段階

総 数	0 ～ 3 歳	4 歳以上で 小学校入学前	小 学 生	中 学 生	高 校 生
1,669	118	92	214	143	158
100.0	7.1	5.5	12.8	8.6	9.5

短大生・ 専門学校生	大学生・ 大学院生	学校教育 終了・未婚	学校教育 終了・既婚	そ の 他	無 回 答
27	125	668	727	77	29
1.6	7.5	40.0	43.6	4.6	1.7

(11) 家族形態別

総 数	単 身	夫 婦 の み	二世帯世帯	三世帯世帯	そ の 他	無 回 答
2,477	293	677	1,253	143	73	38
100.0	11.8	27.3	50.6	5.8	2.9	1.5

- ・二世帯世帯とは「親と子がいる」世帯を指す。
- ・三世帯世帯とは「親と子と孫がいる」世帯を指す。

(12) 居住形態別

総 数	持家（一戸建）	持家（集合住宅）	民間の借家（賃貸マンション、一戸建の借家など）	UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅
2,477	1,735	319	325	53
100.0	70.0	12.9	13.1	2.1

社宅・公務員住宅など給与住宅	住み込み、寮、寄宿舎など	そ の 他	無 回 答
14	5	6	20
0.6	0.2	0.2	0.8

(13) ライフステージ別

総 数	独 身 期	家 族 形 成 期	家 族 成 長 前 期	家 族 成 長 後 期	家 族 成 熟 期	高 齢 期	そ の 他
2,477	255	161	206	176	459	569	651
100.0	10.3	6.5	8.3	7.1	18.5	23.0	26.3

※ ライフステージの分類

「年齢」「結婚」「子供の有無」「子供の成長段階」の組み合わせにより分類した。

ライフステージ	構 成 内 容
① 独 身 期	●本人が40歳未満で未婚
② 家 族 形 成 期	●本人が40歳未満で、かつ、子供がいない夫婦 ●第一子が小学校入学前の親
③ 家 族 成 長 前 期	●第一子が小・中学生の親
④ 家 族 成 長 後 期	●高校・大学生（院生含む）の子供がおり、かつ、学校教育を終えた子供はいない親
⑤ 家 族 成 熟 期	●学校教育を終えた子供がおり、かつ、既婚の子供がいない親 ●本人が男性の場合65歳未満、女性の場合60歳未満で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑥ 高 齢 期	●本人が男性の場合65歳以上、女性の場合60歳以上で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑦ そ の 他	●上記①～⑥以外（40歳以上の独身者、子供のいない40歳以上の夫婦など）



## 4 調査結果の見方

### (1) 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数を調査した場合に得られる数値）から隔たっている可能性がある。（これを標本誤差という。）

この標本誤差の大きさは、層化2段抽出の場合、経験的に95%の信頼度で、

$$2\sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \doteq 2\sqrt{2 \frac{P(1-P)}{n}}$$

を超えないことが確認されている。（N：母集団、n：標本数、P：出現率）

今回の調査では、n=2,477であるから、例えば、ある回答（調査結果）が20%（P=0.2）の場合、標本誤差は

$$2\sqrt{2 \frac{0.2 \times 0.8}{2,477}} \doteq 0.023$$

となり、真の値は95%の信頼度で20%±2.3の範囲内にあることとなる。同様に計算したものが次表である。

[ 標本誤差早見表（主なもの） ]

区 分	基 数	回 答 率					
		90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%前後	
全 体	2,477	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%	
性 別	男性	± 2.7%	± 3.6%	± 4.2%	± 4.5%	± 4.6%	
	女性	1,385	± 2.3%	± 3.0%	± 3.5%	± 3.7%	± 3.8%
年 代 別	18・19歳	31	± 15.2%	± 20.3%	± 23.3%	± 24.9%	± 25.4%
	20歳代	179	± 6.3%	± 8.5%	± 9.7%	± 10.4%	± 10.6%
	30歳代	253	± 5.3%	± 7.1%	± 8.1%	± 8.7%	± 8.9%
	40歳代	388	± 4.3%	± 5.7%	± 6.6%	± 7.0%	± 7.2%
	50歳代	479	± 3.9%	± 5.2%	± 5.9%	± 6.3%	± 6.5%
	60歳代	463	± 3.9%	± 5.3%	± 6.0%	± 6.4%	± 6.6%
	70歳以上	618	± 3.4%	± 4.6%	± 5.2%	± 5.6%	± 5.7%
地 域 別	南部	230	± 5.6%	± 7.5%	± 8.5%	± 9.1%	± 9.3%
	南西部	240	± 5.5%	± 7.3%	± 8.4%	± 8.9%	± 9.1%
	東部	331	± 4.7%	± 6.2%	± 7.1%	± 7.6%	± 7.8%
	さいたま	432	± 4.1%	± 5.4%	± 6.2%	± 6.7%	± 6.8%
	県央	182	± 6.3%	± 8.4%	± 9.6%	± 10.3%	± 10.5%
	川越比企	266	± 5.2%	± 6.9%	± 7.9%	± 8.5%	± 8.7%
	西部	287	± 5.0%	± 6.7%	± 7.7%	± 8.2%	± 8.3%
	利根	219	± 5.7%	± 7.6%	± 8.8%	± 9.4%	± 9.6%
	北部	179	± 6.3%	± 8.5%	± 9.7%	± 10.4%	± 10.6%
秩父	42	± 13.1%	± 17.5%	± 20.0%	± 21.4%	± 21.8%	

## (2) 調査結果の見方

- ア 結果は、百分率で表示し、小数第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体またはカテゴリーを小計した数値が一致しないことがある。なお、回答者を絞った質問では、質問該当者を100%とするのを原則とした。
- イ 問1「昨年と比べた暮らし向き」における『楽になった(計)』のように、「楽になった」と「少し楽になった」等の2つ以上の選択肢を合わせた項目の比率を表記する場合、その比率は、それぞれの選択肢への回答者の実数値を合計して、比率を再計算したものを使用しているため、内訳となるそれぞれの選択肢の比率の合計と合致しないことがある。
- ウ 図表中の「-」は回答者が皆無のもの、「0.0」は回答者の割合が0.05%未満のため四捨五入の結果0.0%となったものである。
- エ 一人の対象者に2つ以上の回答を認めた質問では、回答の合計を回答者(n)で割った比率を算出しており、通常その百分率の合計は、100%を超える。また、この回答の合計数をM.T.(Multiple Totalの略)として表示した。
- オ 調査票上のFはFace Sheetの略で、回答者の基本的属性についての質問である。
- カ 年代別、性別・年代別の集計に当たっては、18・19歳の標本数が少ないため、20歳代と合わせて10歳代・20歳代として集計したうえで、他の年代と比較している。
- キ 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施されていたが、令和2年度より「郵送法(郵送配布、郵送返送・インターネット回収併用)」に変更したので、令和元年度以前の結果と比較する場合には留意が必要となる。

## Ⅱ 調査結果の解説



# 1 生活意識 (問1～問5)

- 問1「昨年と比べた暮らし向き」、問2「生活程度」、問3「生活全体の満足度」は、昭和56年度から毎年度実施しています。
- 問1-1「暮らし向きが苦しくなった理由」は、平成20年度から実施しており、今回が16回目となります。
- 問4「住みよさ」は、平成5年度以降は3年ごとに実施しています。
- 問5「埼玉県に魅力を感じるか」と問5-1「埼玉県で魅力を感じるもの」は、今回が6回目となります。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。

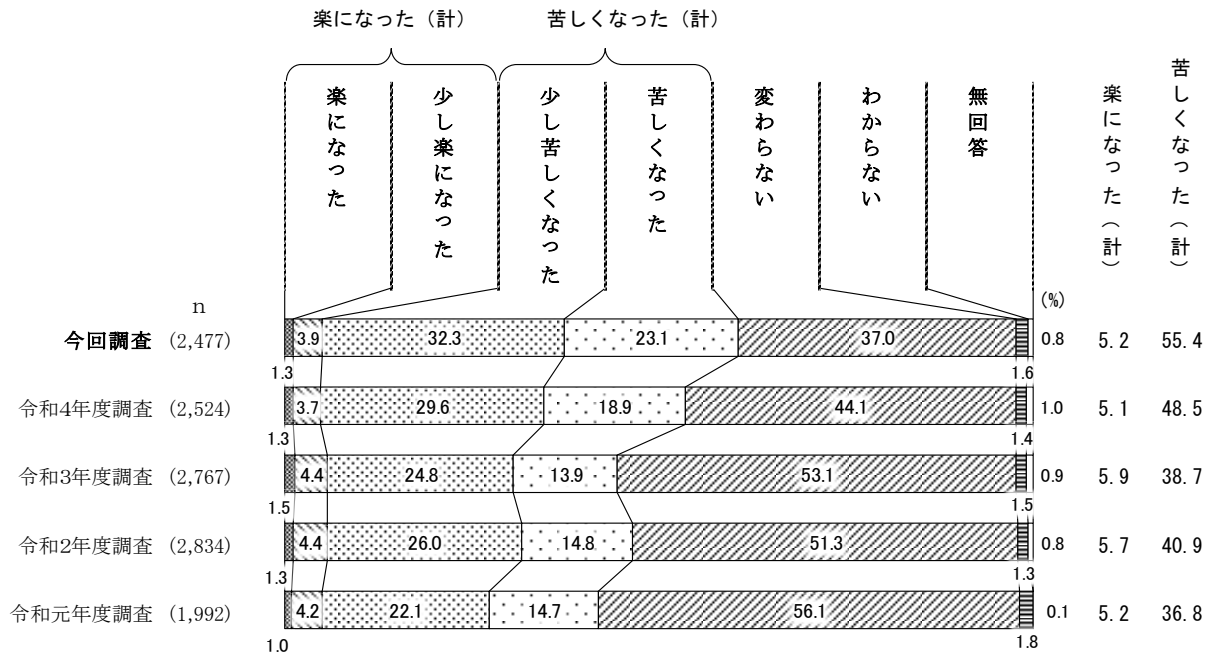


# 1. 生活意識

## (1) 昨年と比べた暮らし向き

◇『苦しくなった（計）』は55.4%、「変わらない」は37.0%、『楽になった（計）』は5.2%

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねします。  
お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

暮らし向きが「楽になった」（1.3%）と「少し楽になった」（3.9%）を合わせた『楽になった（計）』は5.2%となっている。一方で、「苦しくなった」（23.1%）と「少し苦しくなった」（32.3%）を合わせた『苦しくなった（計）』（55.4%）は5割台半ばとなっている。「変わらない」（37.0%）は3割台半ばを超えている。

### 【過去調査との比較】

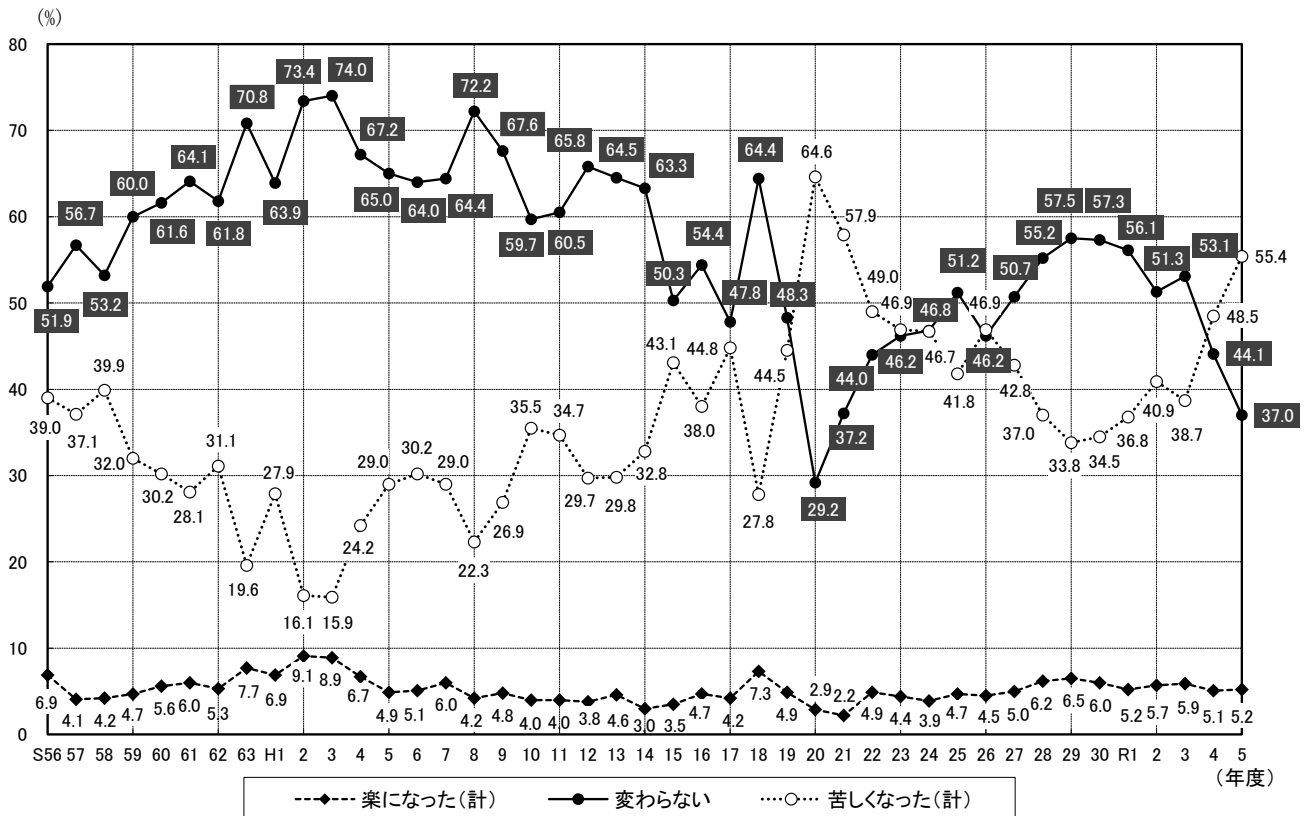
令和4年度調査と比べて、『苦しくなった（計）』が6.9ポイント増加している。一方で、「変わらない」は7.1ポイント減少している。

## 【経年比較】

この調査を開始した昭和56年度以降の推移をみると、『苦しくなった(計)』は、最も高かった平成20年度(64.6%)を境におおむね減少傾向が続き、平成30年度調査から再び増加傾向にあり、令和4年度から「変わらない」を上回っている。

『楽になった(計)』は平成2年度が9.1%で最も高く、平成21年度が2.2%で最も低くなっており、調査開始から42年間、この範囲内で推移している。

## ○昨年と比べた暮らし向き・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意



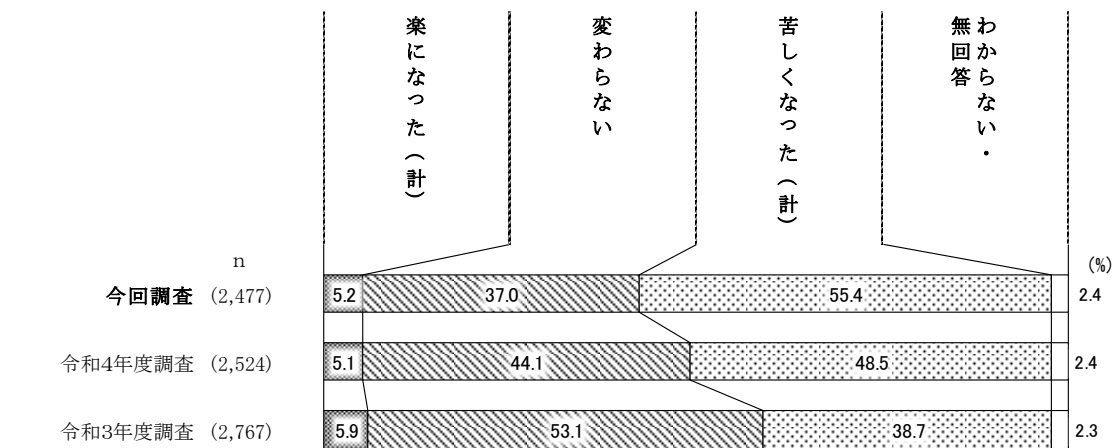
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、下（計）で最も高く82.4%、中（計）で50.7%、上（計）で25.8%と差がみられる。

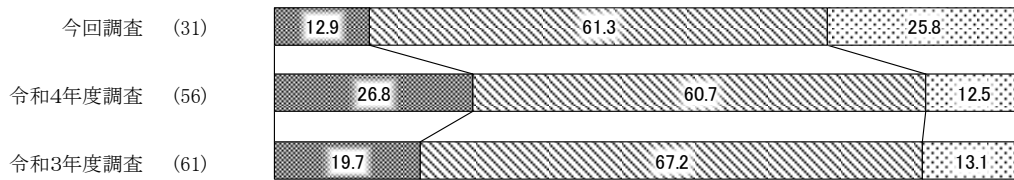
**【生活満足度別】**

問3の生活全体の満足度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、満足している（計）で31.7%に対して、不満である（計）では79.9%と大きく差がある。一方で、「変わらない」は、満足している（計）で57.6%と不満である（計）の17.5%を大きく上回っている。

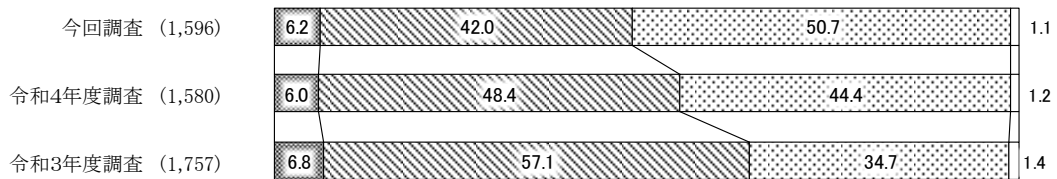
**○昨年と比べた暮らし向き・生活程度別／生活満足度別**



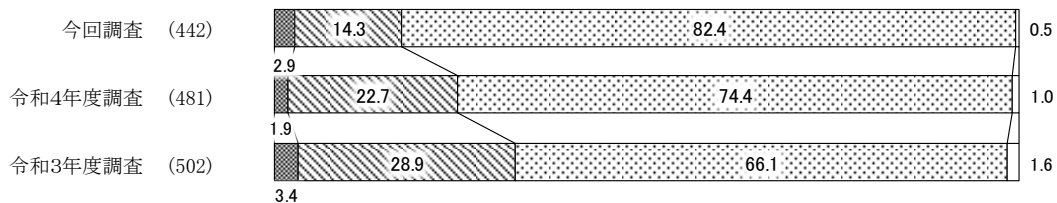
**【生活程度別】**  
＜上（計）＞



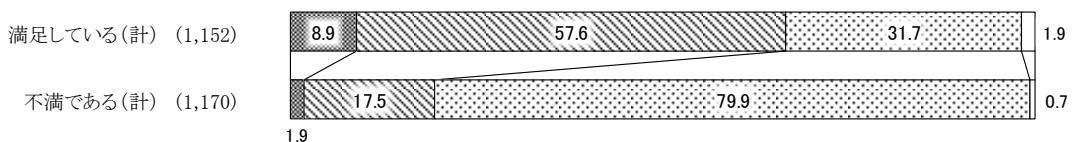
＜中（計）＞



＜下（計）＞



**【生活満足度別】**



【属性別比較】

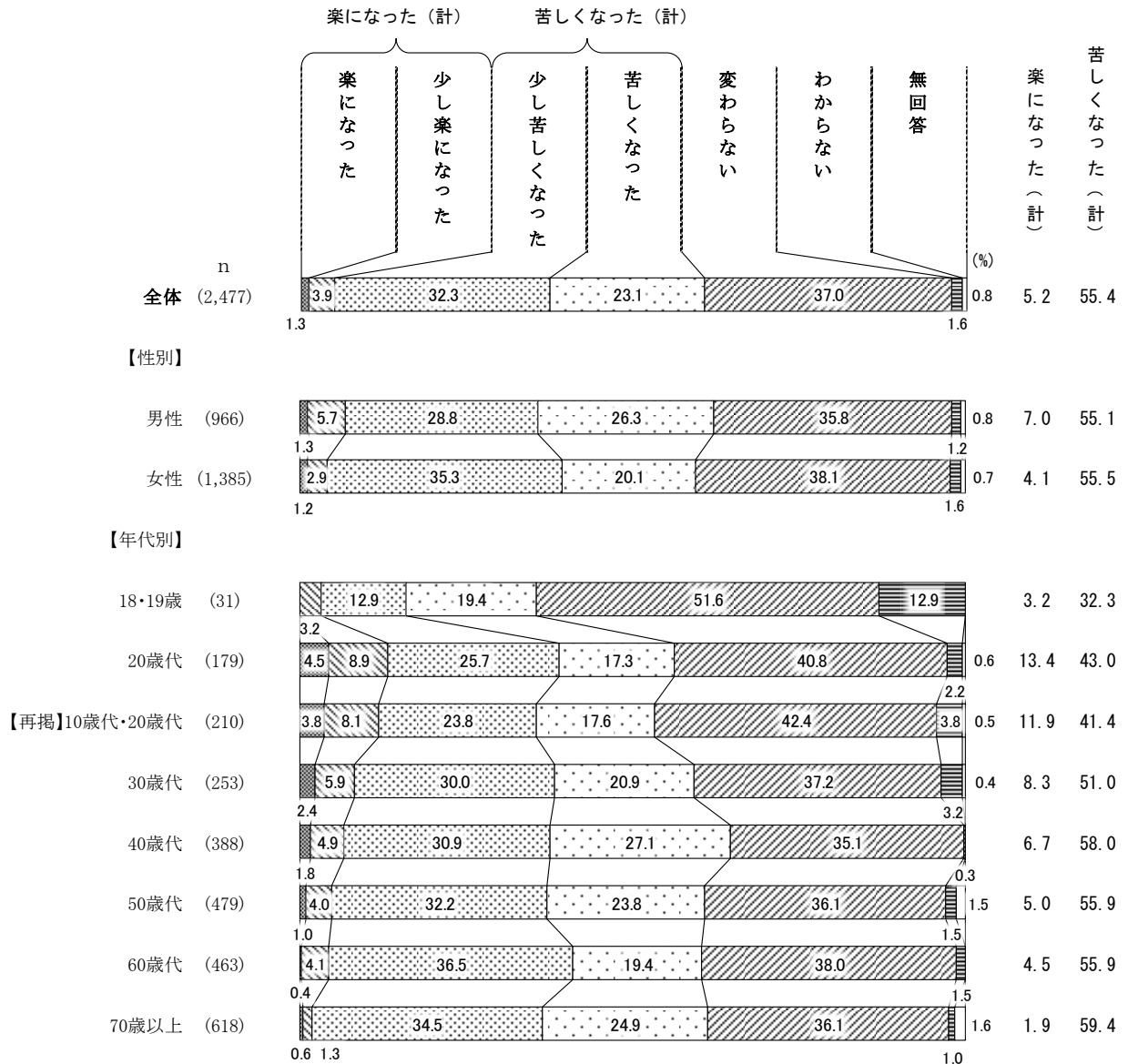
① 性別

『楽になった（計）』は男性（7.0%）の方が女性（4.1%）よりも2.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『苦しくなった（計）』は70歳以上（59.4%）で約6割と最も高くなっている。

○昨年と比べた暮らし向き・性別／年代別



③ 地域別

『苦しくなった（計）』は東部地域（59.2%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は秩父地域（9.5%）で約1割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『苦しくなった（計）』は男性70歳以上（59.9%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は男性10歳代・20歳代（17.6%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『苦しくなった（計）』は無職（計）（58.3%）と自営業・家族従業（計）（58.2%）で6割弱と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『苦しくなった（計）』は家族成長後期（61.9%）で6割強と最も高くなっている。

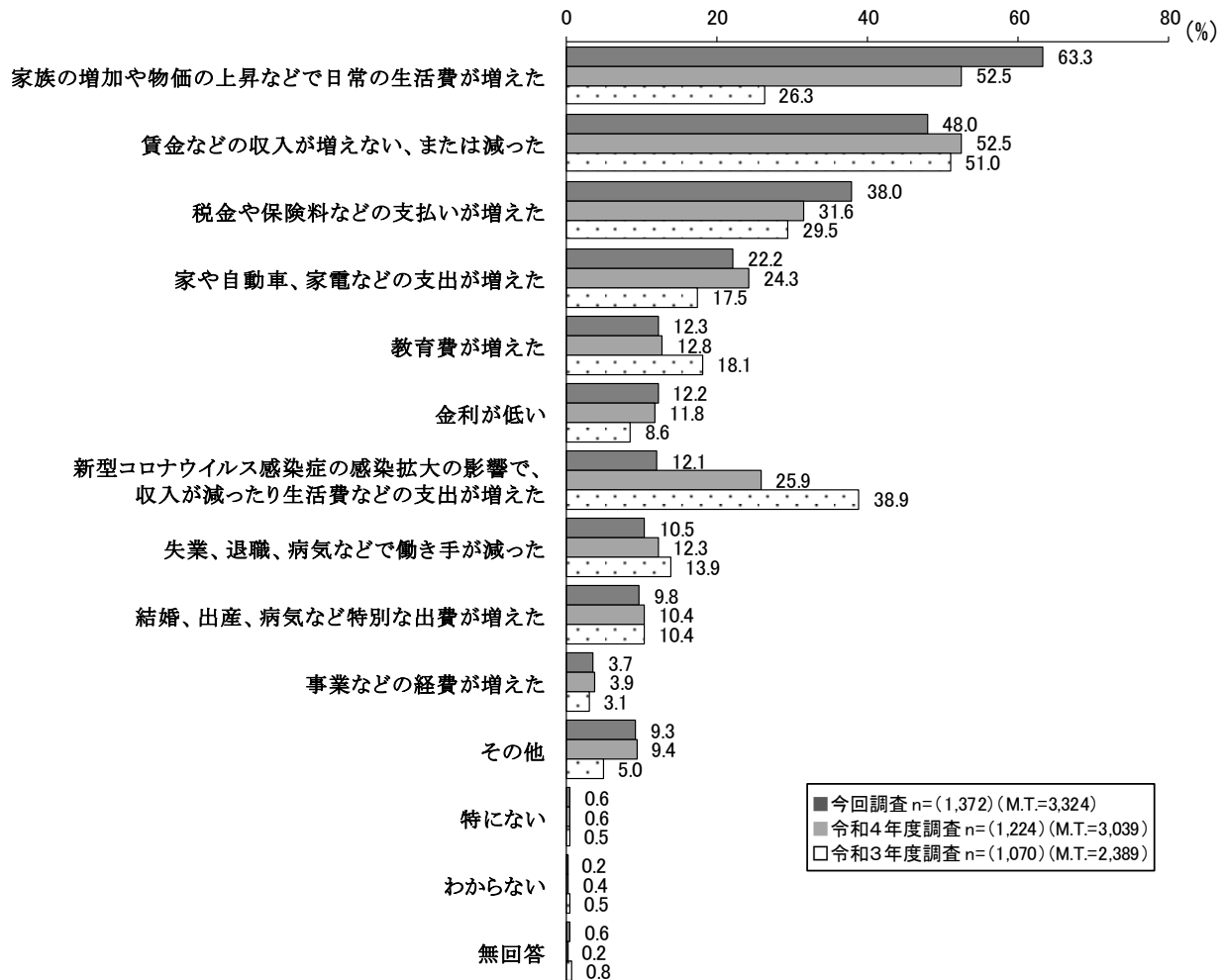
○昨年と比べた暮らし向き・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	楽になった	少し楽になった	少し苦しくなった	苦しくなった	変わらない	わからない	無回答	（%）	
									楽になった（計）	苦しくなった（計）
全体	2,477	1.3	3.9	32.3	23.1	37.0	1.6	0.8	5.2	55.4
<b>地域別</b>										
南部地域	230	1.7	3.5	30.9	22.6	39.1	2.2	-	5.2	53.5
南西部地域	240	1.3	2.5	32.9	21.3	38.8	2.5	0.8	3.8	54.2
東部地域	331	0.6	5.1	34.7	24.5	33.5	0.9	0.6	5.7	59.2
さいたま地域	432	2.1	2.1	34.0	22.7	37.0	1.6	0.5	4.2	56.7
県央地域	182	1.1	5.5	28.0	25.8	37.4	1.1	1.1	6.6	53.8
川越比企地域	266	1.9	5.6	32.0	25.2	33.8	1.1	0.4	7.5	57.1
西部地域	287	0.7	3.1	33.8	19.2	39.7	1.7	1.7	3.8	53.0
利根地域	219	1.8	5.5	32.0	21.5	36.1	1.4	1.8	7.3	53.4
北部地域	179	-	4.5	31.3	25.7	36.9	1.1	0.6	4.5	57.0
秩父地域	42	2.4	7.1	26.2	21.4	40.5	2.4	-	9.5	47.6
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	-	5.9	11.8	17.6	58.8	5.9	-	5.9	29.4
20歳代	57	5.3	15.8	26.3	17.5	33.3	1.8	-	21.1	43.9
【再掲】10歳代・20歳代	74	4.1	13.5	23.0	17.6	39.2	2.7	-	17.6	40.5
30歳代	92	2.2	6.5	21.7	28.3	38.0	3.3	-	8.7	50.0
40歳代	155	2.6	6.5	27.7	29.0	34.2	-	-	9.0	56.8
50歳代	192	0.5	6.3	28.6	26.0	35.4	1.6	1.6	6.8	54.7
60歳代	181	0.6	6.1	30.4	24.9	37.6	0.6	-	6.6	55.2
70歳以上	272	0.7	2.2	32.4	27.6	34.2	1.1	1.8	2.9	59.9
女性／18・19歳	14	-	-	14.3	21.4	42.9	21.4	-	-	35.7
20歳代	116	4.3	5.2	26.7	16.4	44.0	2.6	0.9	9.5	43.1
【再掲】10歳代・20歳代	130	3.8	4.6	25.4	16.9	43.8	4.6	0.8	8.5	42.3
30歳代	156	1.9	5.8	34.6	17.3	37.2	2.6	0.6	7.7	51.9
40歳代	223	0.9	4.0	34.1	25.1	35.4	0.4	-	4.9	59.2
50歳代	279	1.4	2.5	34.4	21.9	37.3	1.1	1.4	3.9	56.3
60歳代	279	0.4	2.9	40.1	16.1	38.7	1.8	-	3.2	56.3
70歳以上	318	0.6	0.3	37.1	21.4	38.4	0.9	1.3	0.9	58.5
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	194	1.5	4.1	30.9	27.3	34.0	1.5	0.5	5.7	58.2
雇用者（計）	1,275	1.6	6.0	31.6	21.3	37.6	1.2	0.7	7.6	52.9
無職（計）	930	0.9	1.4	34.0	24.3	36.6	2.0	0.9	2.3	58.3
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	2.7	6.3	24.7	18.0	43.1	4.7	0.4	9.0	42.7
家族形成期	161	2.5	8.1	36.0	18.0	33.5	1.2	0.6	10.6	54.0
家族成長前期	206	2.9	3.9	30.1	29.1	32.0	1.5	0.5	6.8	59.2
家族成長後期	176	1.7	4.0	33.0	29.0	31.8	0.6	-	5.7	61.9
家族成熟期	459	0.7	4.4	35.7	22.2	35.7	0.7	0.7	5.0	58.0
高齢期	569	0.7	2.1	36.2	20.7	37.8	1.4	1.1	2.8	56.9
その他	651	0.8	3.2	29.2	25.3	38.6	1.5	1.4	4.0	54.5

(1-1) 暮らし向きが苦しくなった理由

◇「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(63.3%)が最も高い

(問1で「3. 少し苦しくなった」または「4. 苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。)  
問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



暮らし向きが苦しくなった理由は、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(63.3%)が6割強と最も高く、次いで「賃金などの収入が増えない、または減った」(48.0%)が5割弱、「税金や保険料などの支払いが増えた」(38.0%)、「家や自動車、家電などの支出が増えた」(22.2%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(10.8ポイント増)、「税金や保険料などの支払いが増えた」(6.4ポイント増)などが増加し、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、収入が減ったり生活費などの支出が増えた」(13.8ポイント減)などが減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は北部地域（71.6%）で7割強と最も高く、西部地域（56.6%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は北部地域（55.9%）で5割台半ばと最も高く、南西部地域（41.5%）で最も低くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は南西部地域（41.5%）で4割強と最も高く、北部地域（28.4%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=20）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性（67.6%）の方が男性（59.8%）よりも7.8ポイント高くなっている。一方で、「賃金などの収入が増えない、または減った」は男性（54.1%）の方が女性（45.2%）よりも8.9ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は30歳代（78.3%）で8割弱と最も高く、70歳以上（48.2%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は10歳代・20歳代（62.1%）で最も高く、次いで50歳代（61.6%）で6割強となっている。

### ④ 性・年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性30歳代（85.2%）で8割台半ばと最も高くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は男性10歳代・20歳代（73.3%）で7割強と最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性30歳代（56.5%）で5割台半ばを超えて最も高く、男性60歳代（27.0%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は雇用者（計）（70.6%）で7割を超えて最も高く、「賃金などの収入が増えない、または減った」も雇用者（計）（63.8%）で6割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は家族成長前期（82.8%）で8割強と最も高く、「賃金などの収入が増えない、または減った」は独身期（58.7%）で6割弱と最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」も独身期（49.5%）で約5割と最も高くなっている。

## 【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は中（計）（66.7%）の方が下（計）（59.3%）よりも7.4ポイント高くなっている。一方で、「賃金などの収入が増えない、または減った」、「税金や保険料などの支払いが増えた」はいずれも下（計）の方が中（計）よりも高くなっている。

※上（計）（n=8）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、「賃金などの収入が増えない、または減った」は不満である(計)(54.4%)の方が満足している(計)(34.5%)よりも19.9ポイント高くなっている。また「税金や保険料などの支払いが増えた」も不満である(計)(41.3%)の方が満足している(計)(31.0%)よりも10.3ポイント高くなっている。

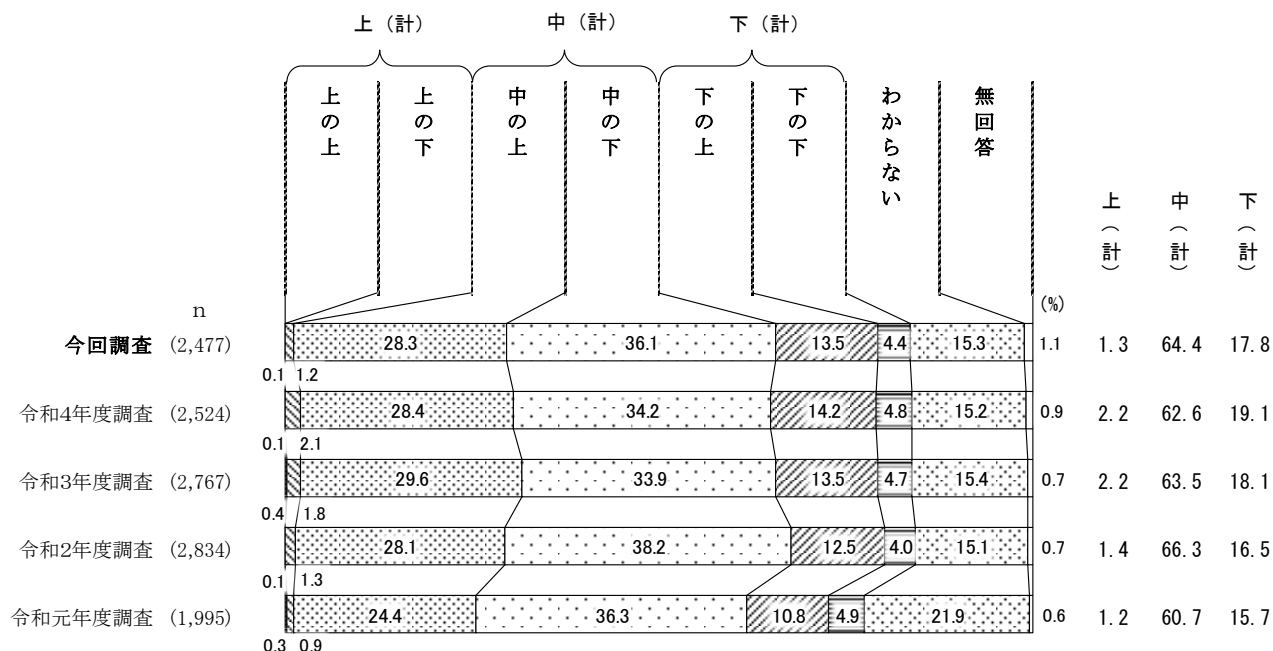
○暮らし向きが苦しくなった理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別／生活程度別／生活満足度別

	調査数	家族の増加や物価の上昇などで日常生活費が増えた	賃金などの収入が増えない、または減った	税金や保険料などの支払いが増えた	家や自動車、家電などの支出が増えた	教育費が増えた	金利が低い	新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が増えた	失業、退職、病気などで働き手が減った	結婚、出産、病気など特別な支出が増えた	事業などの経費が増えた	その他	特にな	わからない	無回答
	n														(%)
全体	1,372	63.3	48.0	38.0	22.2	12.3	12.2	12.1	10.5	9.8	3.7	9.3	0.6	0.2	0.6
<b>地域別</b>															
南部地域	123	69.1	50.4	40.7	27.6	15.4	13.0	11.4	11.4	12.2	4.9	7.3	1.6	-	-
南西部地域	130	63.1	41.5	41.5	19.2	12.3	10.0	13.1	13.1	12.3	4.6	9.2	0.8	-	-
東部地域	196	67.3	41.8	38.8	20.9	10.7	8.7	16.3	12.2	9.7	3.1	7.1	-	0.5	0.5
さいたま地域	245	59.6	51.0	41.2	22.9	16.3	14.3	11.0	10.2	10.6	2.0	9.4	-	0.4	0.4
県央地域	98	61.2	49.0	37.8	23.5	11.2	18.4	13.3	5.1	8.2	6.1	10.2	-	-	-
川越比企地域	152	66.4	53.3	36.8	18.4	12.5	11.2	6.6	10.5	9.9	3.9	9.2	1.3	0.7	-
西部地域	152	56.6	44.1	35.5	19.1	11.2	11.8	12.5	11.2	7.9	2.6	14.5	1.3	-	1.3
利根地域	117	63.2	51.3	36.8	27.4	11.1	14.5	13.7	7.7	8.5	1.7	11.1	-	-	2.6
北部地域	102	71.6	55.9	28.4	24.5	10.8	8.8	6.9	11.8	7.8	4.9	6.9	1.0	-	1.0
秩父地域	20	70.0	50.0	30.0	20.0	-	15.0	15.0	5.0	10.0	10.0	5.0	-	-	-
<b>性別</b>															
男性	532	59.8	54.1	38.9	21.6	11.1	10.7	11.5	10.0	5.6	3.6	9.6	0.8	0.6	0.4
女性	768	67.6	45.2	37.2	22.8	13.8	12.8	11.6	10.7	12.5	3.4	9.0	0.4	-	0.8
<b>年代別</b>															
18・19歳	10	80.0	60.0	50.0	20.0	30.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-
20歳代	77	72.7	62.3	46.8	19.5	5.2	10.4	6.5	13.0	13.0	2.6	2.6	1.3	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	87	73.6	62.1	47.1	19.5	8.0	9.2	5.7	13.8	11.5	2.3	3.4	1.1	-	-
30歳代	129	78.3	49.6	51.2	25.6	26.4	8.5	8.5	5.4	12.4	3.9	4.7	0.8	-	-
40歳代	225	75.1	59.1	39.1	22.2	34.7	6.2	12.0	5.8	5.3	4.9	5.8	-	-	-
50歳代	268	72.4	61.6	37.7	26.5	16.4	13.4	11.9	10.1	8.2	4.1	7.1	0.4	-	-
60歳代	259	57.5	49.0	29.7	17.4	0.4	12.7	12.0	16.2	12.0	3.9	10.8	1.2	-	-
70歳以上	367	48.2	27.8	36.2	22.1	0.8	16.3	14.2	10.9	10.9	2.2	15.3	0.5	0.8	2.2
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	5	80.0	80.0	40.0	40.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-
20歳代	25	64.0	72.0	40.0	16.0	4.0	16.0	8.0	16.0	8.0	-	4.0	4.0	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	30	66.7	73.3	40.0	20.0	6.7	13.3	6.7	16.7	6.7	-	3.3	3.3	-	-
30歳代	46	65.2	58.7	56.5	26.1	17.4	6.5	6.5	8.7	8.7	6.5	6.5	-	-	-
40歳代	88	65.9	64.8	44.3	22.7	29.5	4.5	11.4	3.4	2.3	4.5	6.8	-	-	-
50歳代	105	66.7	72.4	36.2	28.6	20.0	15.2	13.3	5.7	3.8	3.8	8.6	1.0	-	-
60歳代	100	56.0	53.0	27.0	13.0	1.0	8.0	9.0	19.0	7.0	5.0	10.0	2.0	-	-
70歳以上	163	51.5	32.5	39.9	20.9	0.6	13.5	14.1	9.8	6.7	1.8	13.5	-	1.8	1.2
女性／18・19歳	5	80.0	40.0	60.0	-	40.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-
20歳代	50	78.0	58.0	48.0	20.0	6.0	6.0	4.0	10.0	14.0	2.0	2.0	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	55	78.2	56.4	49.1	18.2	9.1	5.5	3.6	10.9	12.7	1.8	3.6	-	-	-
30歳代	81	85.2	45.7	48.1	23.5	32.1	9.9	9.9	3.7	14.8	2.5	3.7	1.2	-	-
40歳代	132	81.8	54.5	34.1	22.0	39.4	6.1	11.4	6.8	7.6	5.3	4.5	-	-	-
50歳代	157	75.8	54.8	39.5	26.1	13.4	12.7	10.2	12.7	10.8	4.5	6.4	-	-	-
60歳代	157	58.0	47.1	31.2	19.7	-	15.9	14.0	14.0	15.3	3.2	11.5	0.6	-	-
70歳以上	186	47.8	25.3	34.4	24.2	1.1	18.3	14.0	11.8	14.0	2.2	16.1	0.5	-	3.2
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業(計)	113	55.8	56.6	34.5	17.7	4.4	7.1	30.1	11.5	8.0	24.8	7.1	-	-	1.8
雇用者(計)	674	70.6	63.8	41.1	24.3	19.7	10.8	9.6	6.5	7.4	2.2	5.9	0.6	0.1	-
無職(計)	542	57.6	27.5	34.7	20.5	5.4	14.9	10.5	15.5	13.1	0.7	14.0	0.7	0.4	1.1
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	109	69.7	58.7	49.5	18.3	4.6	12.8	7.3	11.0	2.8	3.7	6.4	0.9	-	-
家族形成期	87	80.5	49.4	49.4	31.0	20.7	5.7	6.9	9.2	25.3	1.1	1.1	1.1	-	-
家族成長前期	122	82.8	52.5	35.2	23.8	54.1	5.7	9.8	2.5	4.9	7.4	3.3	-	-	-
家族成長後期	109	77.1	54.1	36.7	22.0	53.2	5.5	10.1	3.7	4.6	3.7	1.8	-	-	-
家族成熟期	266	66.9	57.9	33.8	19.9	6.4	13.5	12.4	12.4	8.3	4.5	8.6	0.8	-	0.4
高齢期	324	54.0	34.3	34.6	20.7	-	17.6	14.2	11.1	13.6	2.5	12.3	0.3	0.6	1.2
その他	355	52.1	45.9	39.2	23.7	1.4	12.1	14.1	13.5	9.3	3.7	14.4	0.8	0.3	0.8
<b>生活程度別</b>															
上(計)	8	37.5	37.5	75.0	-	-	12.5	-	-	12.5	25.0	-	-	-	12.5
中(計)	809	66.7	47.8	37.8	22.9	16.2	13.0	10.0	8.0	9.8	3.1	7.4	0.5	0.1	0.5
下(計)	364	59.3	54.4	40.9	21.7	6.3	10.2	17.9	15.9	10.2	4.4	12.1	0.5	0.5	0.5
<b>生活満足度別</b>															
満足している(計)	365	63.0	34.5	31.0	21.1	16.2	8.5	6.6	7.4	8.2	2.5	7.7	0.3	0.3	0.8
不満である(計)	935	64.4	54.4	41.3	22.8	11.4	14.2	14.2	12.0	10.6	4.2	9.8	0.6	0.2	0.1

## (2) 生活程度

◇『中(計)』が64.4%、一方『下(計)』は17.8%

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、次の中のどれに属すると思いますか。  
(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

世間一般からみた生活程度は、「中の下」(36.1%)が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「中の上」(28.3%)となっている。両者を合わせた『中(計)』(64.4%)は6割台半ばとなっている。同様に、「下の上」(13.5%)と「下の下」(4.4%)を合わせた『下(計)』(17.8%)は1割台半ばを超え、「上の下」(1.2%)と「上の上」(0.1%)を合わせた『上(計)』は1.3%となっている。

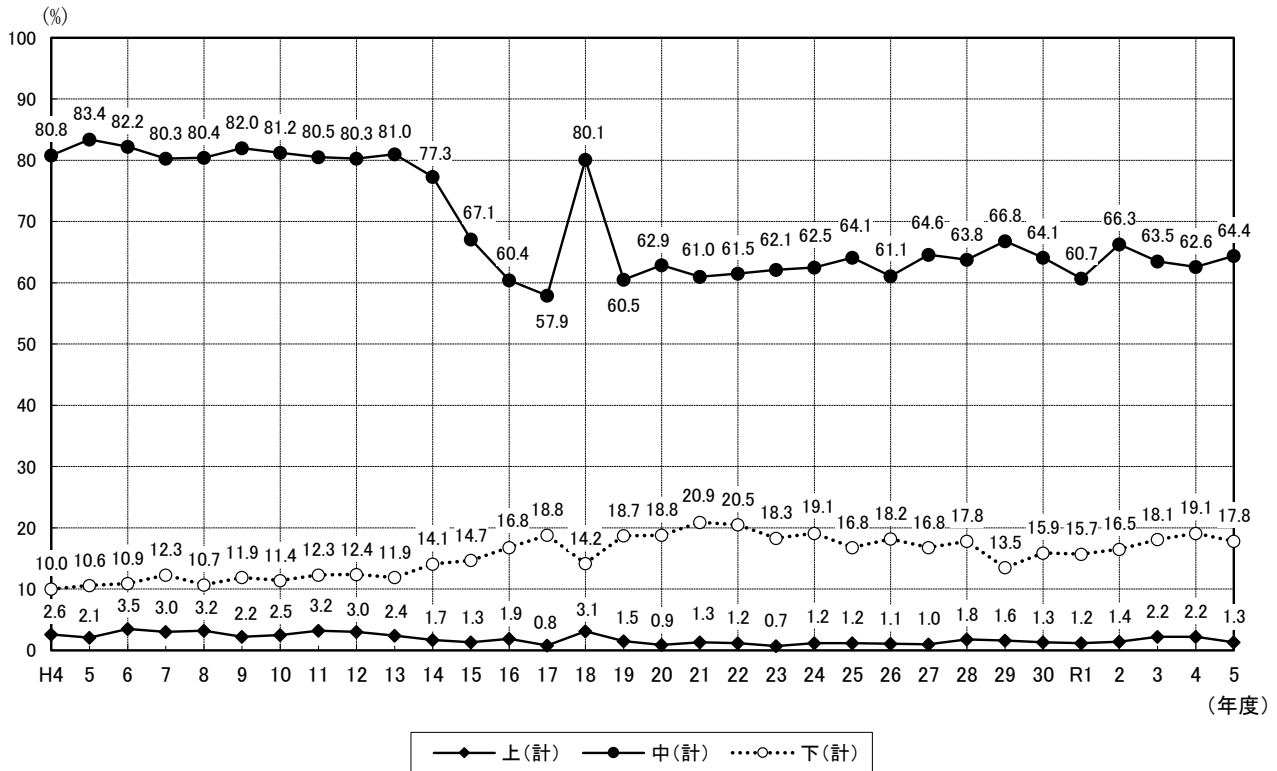
### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【経年比較】

平成19年度以降、『中(計)』は6割台で推移しており、今回調査では前回調査から増加した。また、『下(計)』は平成29年度調査以降、おおむね増加傾向にあったが、今回調査では前回調査から減少した。

## ○生活程度・平成4年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意



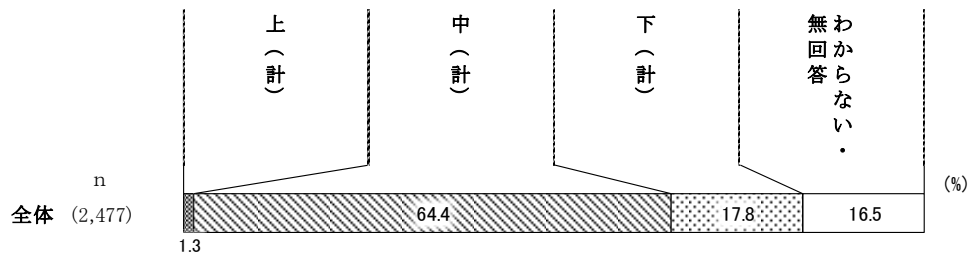
### 【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、いずれの層でも生活程度を『中（計）』と回答した人が半数以上となっているが、楽になった（計）（76.7%）では7割台半ばを超えて最も高く、次いで変わらない（73.1%）、苦しくなった（計）（59.0%）となっており、『中（計）』の割合に大きく差がある。また、『下（計）』は苦しくなった（計）（26.5%）で最も高くなっている。

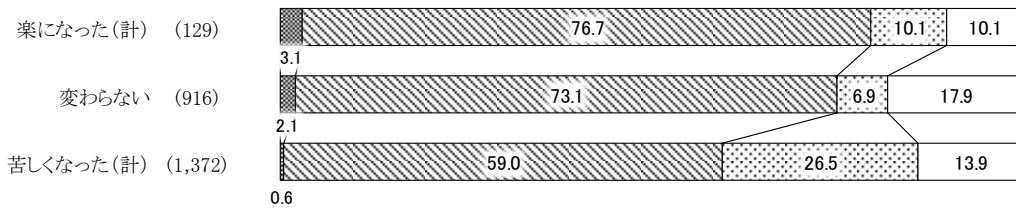
### 【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、生活程度を『中（計）』と回答した割合は、満足している（計）（77.9%）が、不満である（計）（56.2%）よりも21.7ポイント高く、一方で、『下（計）』と回答した割合は不満である（計）（30.7%）が、満足している（計）（4.9%）よりも25.8ポイント高くなっている。

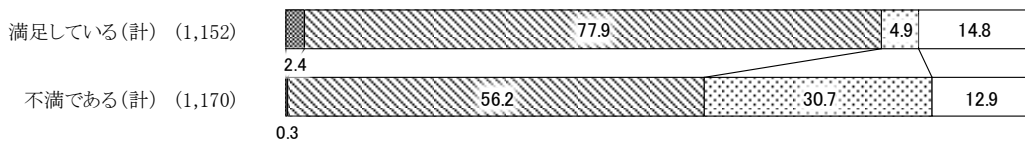
### ○生活程度・昨年と比べた暮らし向き別／生活満足度別



#### 【昨年と比べた暮らし向き別】



#### 【生活満足度別】



## 【属性別比較】

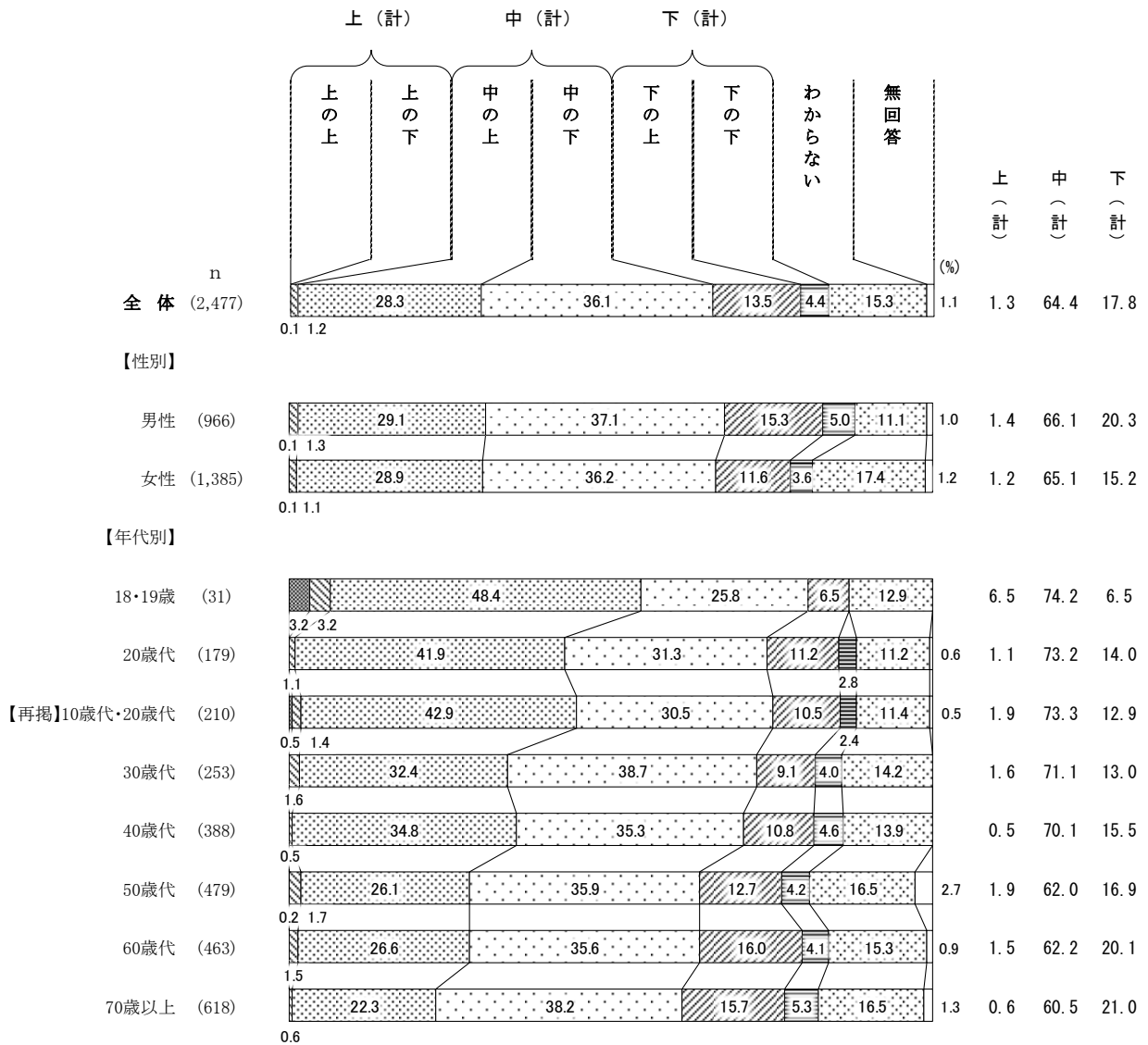
### ① 性別

『下（計）』は男性（20.3%）の方が女性（15.2%）よりも5.1ポイント高くなっている。

### ② 年代別

『中（計）』は10歳代・20歳代（73.3%）で7割強と最も高くなっている。一方で、『下（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（21.0%）で2割強と最も高くなっている。

## ○生活程度・性別／年代別



③ 地域別

『中（計）』は南部地域（70.0%）で7割と最も高く、県央地域（59.3%）と秩父地域（59.5%）で低くなっている。一方で、『下（計）』は秩父地域（23.8%）が2割強と最も高く、『上（計）』は利根地域（2.3%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『中（計）』は女性30歳代（75.6%）で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『下（計）』は男性60歳代（24.9%）が2割台半ばで最も高く、『上（計）』は男性30歳代（4.3%）で最も高くなっている。

⑤ 職業別

『中（計）』は雇用者（計）（68.2%）で7割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『中（計）』は家族形成期（77.0%）で7割台半ばを超えて最も高く、『下（計）』はその他（24.6%）で2割台半ばと最も高くなっている。

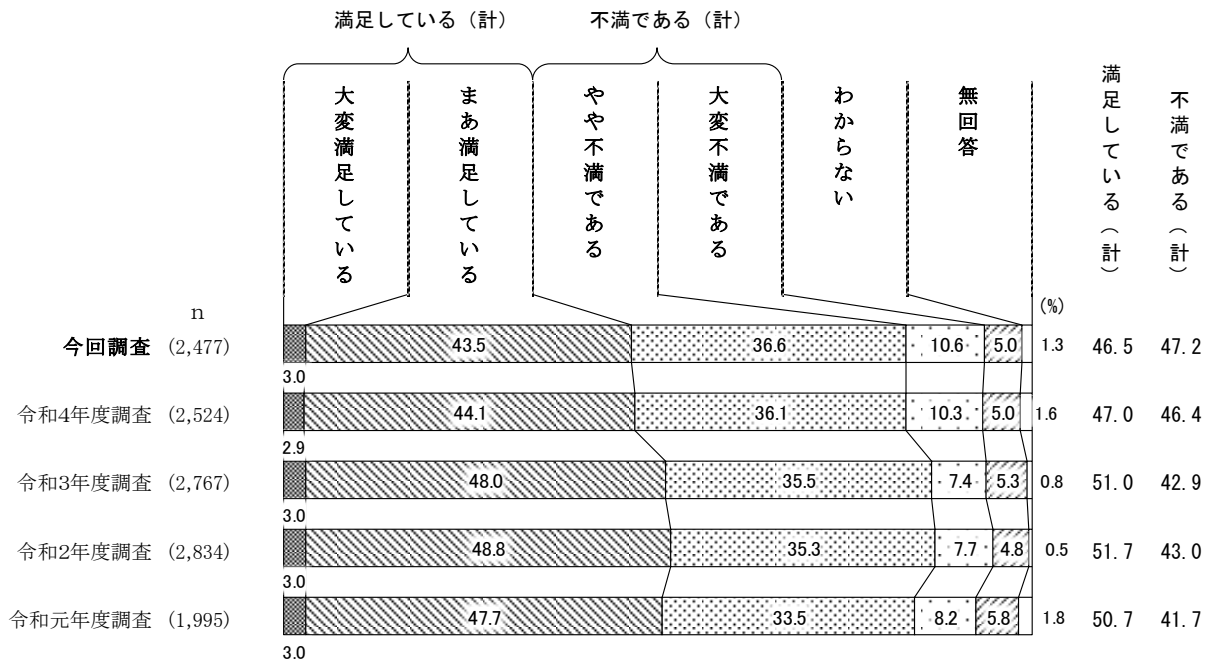
○生活程度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	上の上	上の下	中の上	中の下	下の上	下の下	わからない	無回答	(%)		
										上（計）	中（計）	下（計）
全体	2,477	0.1	1.2	28.3	36.1	13.5	4.4	15.3	1.1	1.3	64.4	17.8
<b>地域別</b>												
南部地域	230	0.4	1.7	32.6	37.4	13.0	3.9	10.9	-	2.2	70.0	17.0
南西部地域	240	-	0.8	30.4	33.3	11.3	4.2	19.2	0.8	0.8	63.8	15.4
東部地域	331	-	1.5	26.9	36.9	14.5	6.0	12.7	1.5	1.5	63.7	20.5
さいたま地域	432	-	1.9	33.3	34.5	11.3	3.0	15.5	0.5	1.9	67.8	14.4
県央地域	182	0.5	0.5	26.9	32.4	17.0	5.5	15.4	1.6	1.1	59.3	22.5
川越比企地域	266	-	-	23.3	40.6	15.0	5.3	15.4	0.4	-	63.9	20.3
西部地域	287	-	0.3	26.8	38.3	12.9	3.1	16.7	1.7	0.3	65.2	16.0
利根地域	219	-	2.3	26.0	35.6	13.2	3.2	17.4	2.3	2.3	61.6	16.4
北部地域	179	-	1.1	33.5	34.1	11.2	5.6	12.8	1.7	1.1	67.6	16.8
秩父地域	42	-	-	14.3	45.2	16.7	7.1	16.7	-	-	59.5	23.8
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	17	5.9	5.9	58.8	11.8	5.9	-	11.8	-	11.8	70.6	5.9
20歳代	57	-	1.8	38.6	36.8	12.3	-	10.5	-	1.8	75.4	12.3
【再掲】10歳代・20歳代	74	1.4	2.7	43.2	31.1	10.8	-	10.8	-	4.1	74.3	10.8
30歳代	92	-	4.3	30.4	31.5	14.1	5.4	14.1	-	4.3	62.0	19.6
40歳代	155	-	0.6	38.7	33.5	12.9	5.2	9.0	-	0.6	72.3	18.1
50歳代	192	-	1.0	29.2	35.9	14.1	4.7	13.0	2.1	1.0	65.1	18.8
60歳代	181	-	1.1	26.0	35.9	18.2	6.6	11.6	0.6	1.1	61.9	24.9
70歳以上	272	-	0.7	21.3	44.1	17.3	5.1	9.6	1.8	0.7	65.4	22.4
女性／18・19歳	14	-	-	35.7	42.9	7.1	-	14.3	-	-	78.6	7.1
20歳代	116	-	0.9	44.0	30.2	10.3	2.6	11.2	0.9	0.9	74.1	12.9
【再掲】10歳代・20歳代	130	-	0.8	43.1	31.5	10.0	2.3	11.5	0.8	0.8	74.6	12.3
30歳代	156	-	-	33.3	42.3	6.4	3.2	14.7	-	-	75.6	9.6
40歳代	223	-	0.4	33.2	37.2	8.5	4.5	16.1	-	0.4	70.4	13.0
50歳代	279	0.4	2.2	24.0	36.6	11.5	3.6	18.6	3.2	2.5	60.6	15.1
60歳代	279	-	1.8	27.2	35.5	14.7	2.5	17.2	1.1	1.8	62.7	17.2
70歳以上	318	-	0.6	23.6	34.6	14.5	4.7	21.1	0.9	0.6	58.2	19.2
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	194	-	1.0	30.4	32.0	16.5	4.1	14.4	1.5	1.0	62.4	20.6
雇用者（計）	1,275	0.1	1.3	30.4	37.7	12.0	3.6	13.9	0.9	1.4	68.2	15.6
無職（計）	930	0.1	1.0	26.3	34.7	14.3	5.3	17.2	1.1	1.1	61.1	19.6
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	255	0.4	2.0	36.9	32.5	11.4	2.7	13.7	0.4	2.4	69.4	14.1
家族形成期	161	-	1.2	39.1	37.9	7.5	1.2	13.0	-	1.2	77.0	8.7
家族成長前期	206	-	0.5	37.9	35.9	7.8	4.4	13.1	0.5	0.5	73.8	12.1
家族成長後期	176	-	1.1	41.5	32.4	10.8	2.8	10.8	0.6	1.1	73.9	13.6
家族成熟期	459	0.2	2.2	25.9	35.9	13.5	4.4	16.6	1.3	2.4	61.9	17.9
高齢期	569	-	0.9	26.9	39.7	14.1	3.7	13.7	1.1	0.9	66.6	17.8
その他	651	-	0.6	18.6	35.2	17.8	6.8	19.0	2.0	0.6	53.8	24.6

### (3) 生活全体の満足度

◇『満足している（計）』は46.5%、『不満である（計）』は47.2%

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。  
(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

生活全体に対する満足度は、「まあ満足している」(43.5%)が4割強で最も高く、次いで「やや不満である」(36.6%)となっている。「大変満足している」(3.0%)と「まあ満足している」(43.5%)を合わせた『満足している(計)』(46.5%)は4割台半ばを超え、「大変不満である」(10.6%)と「やや不満である」(36.6%)を合わせた『不満である(計)』(47.2%)は4割台半ばを超えている。

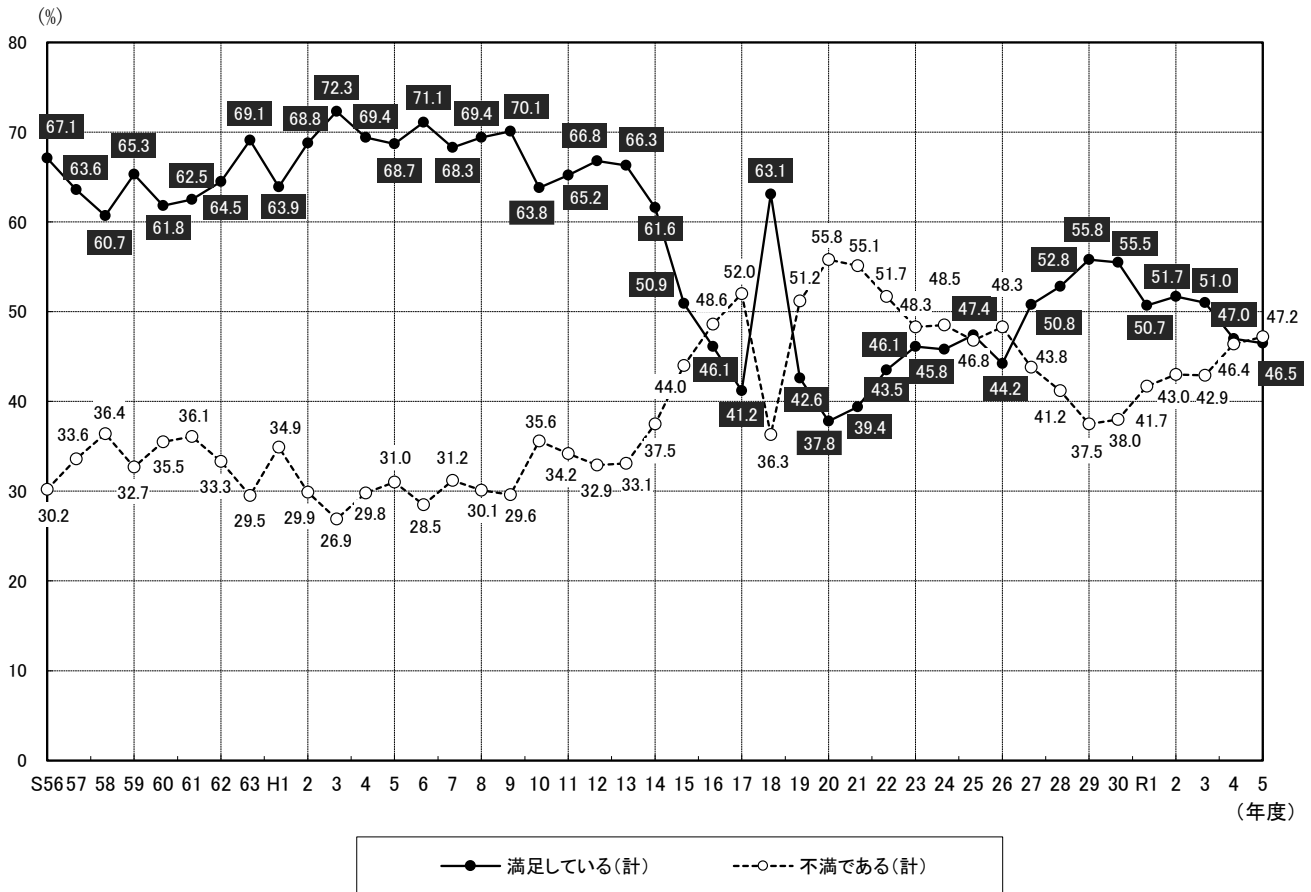
#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査までは、『満足している(計)』は『不満である(計)』よりも上回っていたが、今回調査では『不満である(計)』(47.2%)が『満足している(計)』(46.5%)をわずかに0.7ポイント上回った。

## 【経年比較】

昭和56年度以降の推移をみると、平成19年度以降『満足している(計)』の割合が『満足している(計)』をおおむね上回る傾向にあったが、『満足している(計)』の割合が平成27年度調査(50.8%)で5割を超えて逆転した。しかし今回調査は、再び『不満である(計)』(47.2%)が『満足している(計)』(46.5%)を上回る結果となった。

## ○生活全体の満足度・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

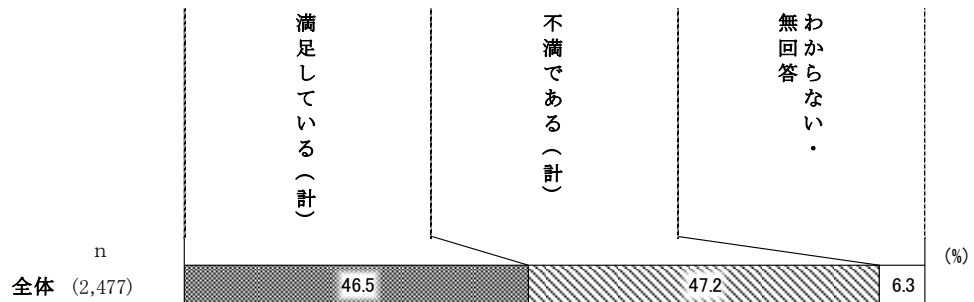
**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は楽になった（計）では79.1%、変わらないでは72.4%と高くなっている。一方で、苦しくなった（計）では26.6%と低くなっている。

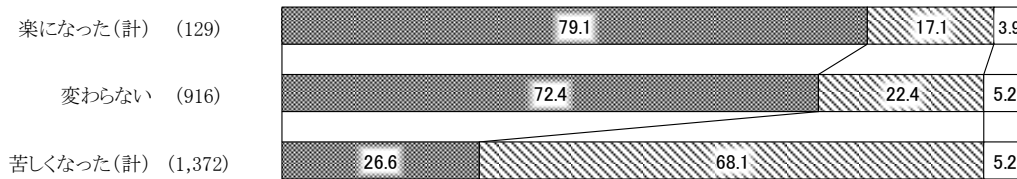
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は上（計）では90.3%と高く、中（計）でも56.2%と5割台半ばを超えて高くなっている。一方で、下（計）では12.9%と低くなっている。

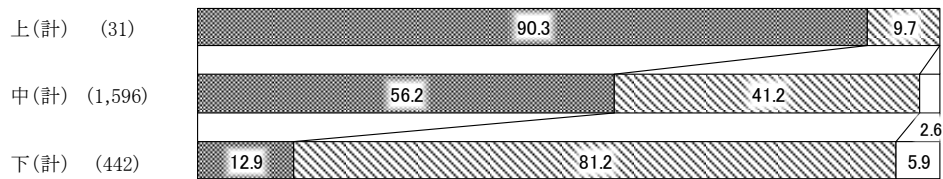
**○生活全体の満足度・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別**



**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活程度別】**



【属性別比較】

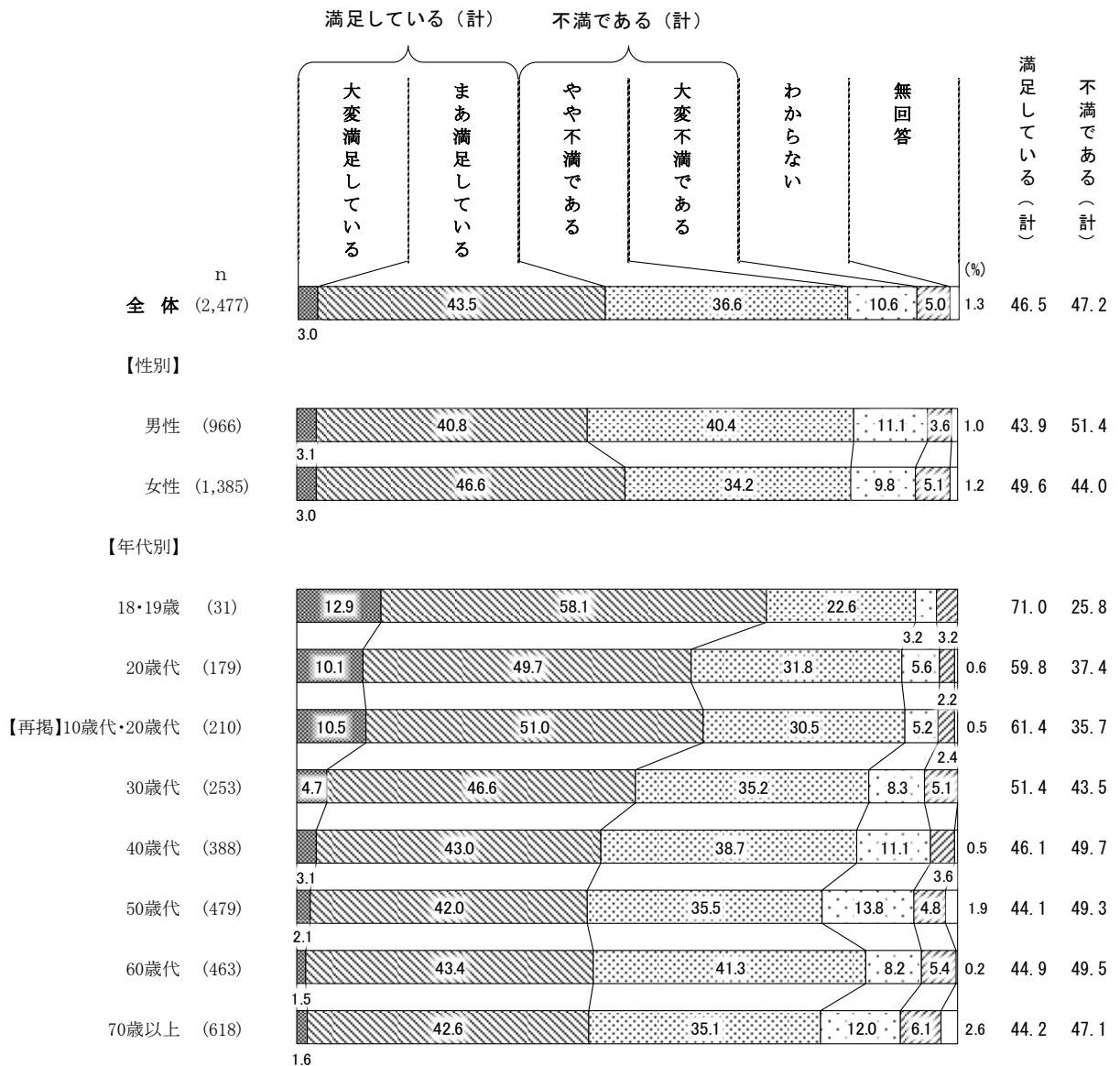
① 性別

『不満である（計）』は男性（51.4%）の方が女性（44.0%）よりも7.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『満足している（計）』は10歳代・20歳代（61.4%）で6割強と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は40歳代から60歳代で約5割と高くなっている。

○生活全体の満足度・性別／年代別



③ 地域別

『満足している（計）』は南部地域（50.9%）で5割を超えて最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は川越比企地域（57.9%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『満足している（計）』は女性10歳代・20歳代（66.2%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は男性60歳代（55.8%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『不満である（計）』は雇用者（計）（47.9%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『満足している（計）』は独身期（56.5%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』はその他（50.5%）と家族成熟期（50.3%）で5割を超えて高くなっている。

○生活全体の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

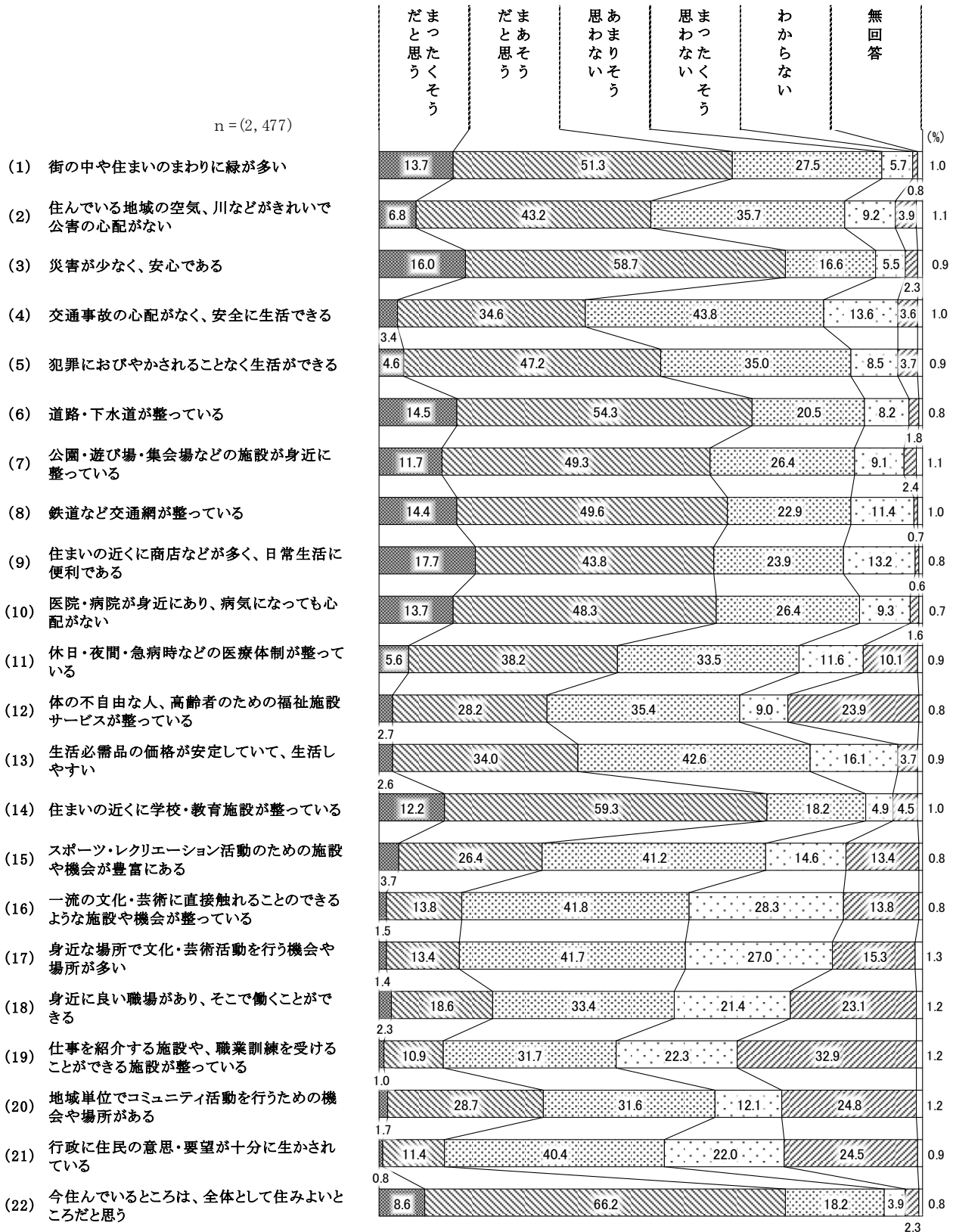
	調査数 n	大変満足している	まあ満足している	やや不満である	大変不満である	わからない	無回答	満足している（計）	不満である（計）
全体	2,477	3.0	43.5	36.6	10.6	5.0	1.3	46.5	47.2
<b>地域別</b>									
南部地域	230	3.9	47.0	35.7	10.0	3.5	-	50.9	45.7
南西部地域	240	5.0	43.3	35.0	8.3	7.1	1.3	48.3	43.3
東部地域	331	3.6	42.9	34.4	12.4	4.8	1.8	46.5	46.8
さいたま地域	432	2.5	46.8	34.3	9.3	6.3	0.9	49.3	43.5
県央地域	182	5.5	41.8	38.5	9.9	2.7	1.6	47.3	48.4
川越比企地域	266	0.8	36.5	44.0	13.9	4.1	0.8	37.2	57.9
西部地域	287	2.1	48.1	36.2	7.7	4.2	1.7	50.2	43.9
利根地域	219	2.7	42.9	35.2	12.3	4.6	2.3	45.7	47.5
北部地域	179	1.7	43.6	39.1	11.2	4.5	-	45.3	50.3
秩父地域	42	4.8	40.5	35.7	11.9	4.8	2.4	45.2	47.6
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	17.6	52.9	23.5	-	5.9	-	70.6	23.5
20歳代	57	12.3	36.8	43.9	3.5	3.5	-	49.1	47.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	13.5	40.5	39.2	2.7	4.1	-	54.1	41.9
30歳代	92	6.5	41.3	37.0	12.0	3.3	-	47.8	48.9
40歳代	155	3.2	43.9	40.0	9.0	3.2	0.6	47.1	49.0
50歳代	192	1.0	40.6	38.0	16.1	2.6	1.6	41.7	54.2
60歳代	181	0.6	40.3	45.9	9.9	3.3	-	40.9	55.8
70歳以上	272	2.2	39.3	40.1	11.4	4.8	2.2	41.5	51.5
女性／18・19歳	14	7.1	64.3	21.4	7.1	-	-	71.4	28.6
20歳代	116	9.5	56.0	26.7	5.2	1.7	0.9	65.5	31.9
【再掲】10歳代・20歳代	130	9.2	56.9	26.2	5.4	1.5	0.8	66.2	31.5
30歳代	156	3.8	48.7	34.6	6.4	6.4	-	52.6	41.0
40歳代	223	3.1	43.0	38.6	12.1	3.1	-	46.2	50.7
50歳代	279	2.9	43.7	33.7	11.8	5.7	2.2	46.6	45.5
60歳代	279	2.2	45.9	38.0	7.2	6.5	0.4	48.0	45.2
70歳以上	318	0.9	46.9	31.4	12.3	5.7	2.8	47.8	43.7
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	194	4.1	43.3	35.6	10.8	5.7	0.5	47.4	46.4
雇用者（計）	1,275	2.9	44.5	37.1	10.8	3.8	0.9	47.4	47.9
無職（計）	930	3.0	43.1	36.3	10.0	5.9	1.6	46.1	46.3
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	7.8	48.6	32.9	6.7	3.5	0.4	56.5	39.6
家族形成期	161	8.1	47.8	34.2	5.6	4.3	-	55.9	39.8
家族成長前期	206	2.4	47.6	36.4	10.2	2.9	0.5	50.0	46.6
家族成長後期	176	3.4	42.6	36.4	13.1	4.5	-	46.0	49.4
家族成熟期	459	2.6	42.5	38.1	12.2	3.5	1.1	45.1	50.3
高齢期	569	1.8	46.2	37.3	8.8	4.2	1.8	48.0	46.0
その他	651	1.2	37.8	37.2	13.4	8.3	2.2	39.0	50.5



#### (4) 住みよさ

◇同意率が最も高いのは「災害が少なく、安心である」(74.7%)

問4 あなたは、日頃の生活の中で今お住まいの地域について、どのように感じていますか。  
 (1) から (22) までのそれぞれについて、そう思うものをお選びください。  
 (各項目それぞれ〇は1つずつ)



日ごろの生活の中で、今住んでいる地域の評価を22の項目（個別評価項目21、全体評価項目1）に分けて質問した。分析に当たっては、『そうだと思う（計）』（「まったくそうだと思う」＋「まあそうだと思う」）と『そう思わない（計）』（「まったくそう思わない」＋「あまりそう思わない」）の分類と、平均点（「まったくそうだと思う」にプラス2、「まあそうだと思う」にプラス1、「あまりそう思わない」にマイナス1、「まったくそう思わない」にマイナス2、「わからない」に0の得点）の算出を行った。

### 【個別評価の21項目について】

#### ①同意率・不同意率の比較

『そうだと思う（計）』（以下「同意率」という。）の高い項目

1位	災害が少なく、安心である	74.7%
2位	住まいの近くに学校・教育施設が整っている	71.4%
3位	道路・下水道が整っている	68.8%
4位	街の中や住まいのまわりに緑が多い	65.0%
5位	鉄道など交通網が整っている	63.9%

『そう思わない（計）』（以下「不同意率」という。）の高い項目

1位	一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	70.1%
2位	身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	68.7%
3位	行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	62.4%
4位	生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	58.7%
5位	交通事故の心配がなく、安全に生活できる	57.4%

#### ②平均点の比較

平均点は、プラス評価が10項目で、マイナス評価が11項目となっている。

順位	プラス評価項目	平均点	順位	マイナス評価項目	平均点
1位	災害が少なく、安心である	0.64	11位	休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	-0.07
2位	住まいの近くに学校・教育施設が整っている	0.56	12位	体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	-0.20
3位	道路・下水道が整っている	0.47	13位	地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	-0.24
4位	街の中や住まいのまわりに緑が多い	0.40	14位	交通事故の心配がなく、安全に生活できる	-0.30
5位	鉄道など交通網が整っている	0.33	15位	生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	-0.36
6位	医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	0.31	16位	スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	-0.37
7位	公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	0.29	17位	身近に良い職場があり、そこで働くことができる	-0.54
	住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	0.29	18位	仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けられる施設が整っている	-0.64
9位	犯罪におびやかされることなく生活ができる	0.05	19位	行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	-0.72
10位	住んでいる地域の空気、川などがきれいであり公害の心配がない	0.03	20位	身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	-0.80
			21位	一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	-0.82

（注）平均点＝「まったくそうだと思う」にプラス2、「まあそうだと思う」にプラス1、「あまりそう思わない」にマイナス1、「まったくそう思わない」にマイナス2、「わからない」を0とした。

□全体評価項目について

「今住んでいるところは全体として住みよいところだと思う」は同意率74.7%、平均点0.58点で、同意率は個別評価項目の「災害が少なく、安心である」と同率であり、それ以外のすべての項目を上回っている。

同意率の高い順

	同意率 (%)	不同意率 (%)	平均点
<b>【全体評価項目】</b> 今住んでいるところは、全体として住みよいところだと思う	74.7	22.1	0.58
<b>【個別評価21項目】</b> (3) 災害が少なく、安心である	74.7	22.1	0.64
(14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている	71.4	23.1	0.56
(6) 道路・下水道が整っている	68.8	28.6	0.47
(1) 街の中や住まいのまわりに緑が多い	65.0	33.2	0.40
(8) 鉄道など交通網が整っている	63.9	34.4	0.33
(10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	62.0	35.7	0.31
(9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	61.5	37.1	0.29
(7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	61.0	35.4	0.29
(5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる	51.9	43.5	0.05
(2) 住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない	50.0	44.9	0.03
(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	43.8	45.1	-0.07
(4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる	38.0	57.4	-0.30
(13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	36.6	58.7	-0.36
(12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	31.0	44.4	-0.20
(20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	30.3	43.7	-0.24
(15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	30.1	55.8	-0.37
(18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる	20.9	54.8	-0.54
(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	15.3	70.1	-0.82
(17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	14.8	68.7	-0.80
(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	12.2	62.4	-0.72
(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている	11.9	54.0	-0.64

# (1) 街の中や住まいのまわりに緑が多い

◇同意率 65.0% (個別評価21項目中4位) / 不同意率 33.2% / 平均点 0.40 (21項目中4位)

## 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

同意率は秩父地域(92.9%)で9割強と最も高く、不同意率は南部地域(49.1%)で約5割と最も高くなっている。平均点は秩父地域で1.36と最も高く、東部地域で0.01と最も低くなっている。

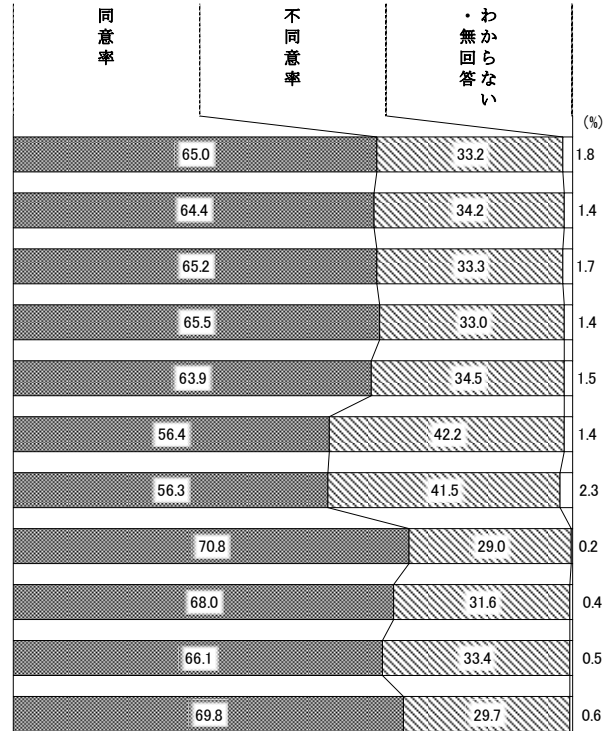
### ② 性別

性別による大きな差はみられない。

### ③ 年代別

同意率は40歳代(69.1%)で約7割と最も高く、不同意率は70歳以上(36.4%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は40歳代で0.48と最も高くなっている。

今回調査  
令和2年度調査  
平成29年度調査  
平成26年度調査  
平成23年度調査  
平成20年度調査  
平成17年度調査  
平成14年度調査  
平成11年度調査  
平成8年度調査  
平成5年度調査



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	13.7	51.3	27.5	5.7	0.8	1.0	65.0	33.2	0.40
<b>地域別</b>										
南部地域	230	10.4	40.0	39.1	10.0	0.4	-	50.4	49.1	0.02
南西部地域	240	12.1	51.3	29.6	4.6	1.3	1.3	63.3	34.2	0.37
東部地域	331	5.4	47.1	36.9	10.0	0.3	0.3	52.6	46.8	0.01
さいたま地域	432	9.7	51.6	28.7	6.7	1.6	1.6	61.3	35.4	0.29
県央地域	182	8.8	52.7	29.1	6.0	1.6	1.6	61.5	35.2	0.30
川越比企地域	266	16.5	51.9	26.3	4.5	0.4	0.4	68.4	30.8	0.50
西部地域	287	20.9	59.9	16.0	1.7	0.3	1.0	80.8	17.8	0.83
利根地域	219	16.9	56.6	21.0	3.7	0.5	1.4	73.5	24.7	0.63
北部地域	179	19.6	54.2	21.8	3.9	0.6	-	73.7	25.7	0.64
秩父地域	42	52.4	40.5	4.8	2.4	-	-	92.9	7.1	1.36
<b>性別</b>										
男性	966	12.4	52.5	28.2	5.2	0.7	1.0	64.9	33.3	0.39
女性	1,385	14.0	51.4	26.9	6.2	0.6	0.8	65.4	33.1	0.40
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	19.4	45.2	29.0	6.5	-	-	64.5	35.5	0.42
20歳代	179	14.0	49.7	30.7	3.9	1.1	0.6	63.7	34.6	0.39
【再掲】10歳代・20歳代	210	14.8	49.0	30.5	4.3	1.0	0.5	63.8	34.8	0.40
30歳代	253	14.2	51.8	26.5	6.3	1.2	-	66.0	32.8	0.41
40歳代	388	14.2	54.9	25.8	4.6	0.5	-	69.1	30.4	0.48
50歳代	479	14.8	49.1	28.2	5.8	0.8	1.3	63.9	34.0	0.39
60歳代	463	12.1	56.4	24.6	5.6	1.1	0.2	68.5	30.2	0.45
70歳以上	618	12.5	48.2	29.4	7.0	0.6	2.3	60.7	36.4	0.30

## (2) 住んでいる地域の空気、川などがきれいでき公害の心配がない

◇同意率 50.0% (個別評価21項目中10位) / 不同意率 44.9% / 平均点 0.03 (21項目中10位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

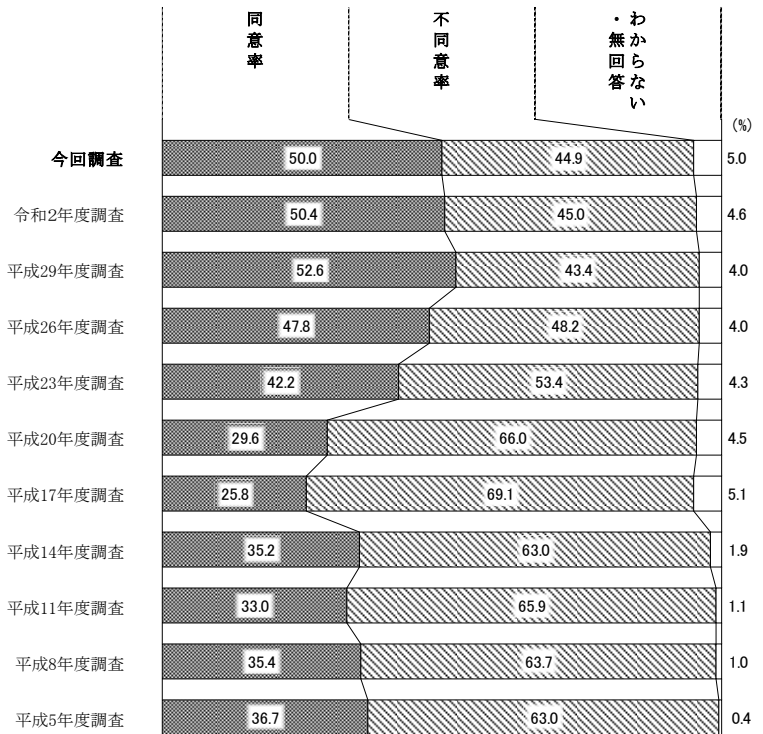
同意率は秩父地域(81.0%)で8割強と最も高く、不同意率は南部地域(71.3%)で7割強と最も高くなっている。平均点は秩父地域で0.71と最も高く、南部地域で-0.57と最も低くなっている。

#### ② 性別

同意率は男性(53.3%)が女性(48.4%)を4.9ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は70歳以上(54.9%)で5割台半ばと最も高く、不同意率は30歳代(51.0%)で5割強と最も高くなっている。平均点は70歳以上で0.19と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	6.8	43.2	35.7	9.2	3.9	1.1	50.0	44.9	0.03
<b>地域別</b>										
南部地域	230	3.9	23.9	54.3	17.0	0.9	-	27.8	71.3	-0.57
南西部地域	240	7.1	52.5	30.4	4.2	4.6	1.3	59.6	34.6	0.28
東部地域	331	1.5	34.7	44.4	14.2	4.8	0.3	36.3	58.6	-0.35
さいたま地域	432	5.6	40.5	36.8	11.6	3.7	1.9	46.1	48.4	-0.08
県央地域	182	7.1	41.8	34.6	8.2	7.1	1.1	48.9	42.9	0.05
川越比企地域	266	10.2	46.2	31.2	8.3	3.8	0.4	56.4	39.5	0.19
西部地域	287	12.5	56.1	23.7	5.2	1.4	1.0	68.6	28.9	0.48
利根地域	219	5.0	45.7	36.1	6.8	4.6	1.8	50.7	42.9	0.06
北部地域	179	9.5	46.9	35.2	3.9	3.9	0.6	56.4	39.1	0.23
秩父地域	42	11.9	69.0	11.9	4.8	2.4	-	81.0	16.7	0.71
<b>性別</b>										
男性	966	9.0	44.3	34.9	7.8	2.8	1.2	53.3	42.7	0.12
女性	1,385	5.3	43.2	36.8	10.2	3.8	0.7	48.4	47.0	-0.03
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	9.7	48.4	38.7	3.2	-	-	58.1	41.9	0.23
20歳代	179	8.9	43.0	35.2	7.3	5.0	0.6	52.0	42.5	0.11
【再掲】10歳代・20歳代	210	9.0	43.8	35.7	6.7	4.3	0.5	52.9	42.4	0.13
30歳代	253	7.1	36.4	41.1	9.9	5.5	-	43.5	51.0	-0.10
40歳代	388	7.7	39.4	39.2	10.3	3.4	-	47.2	49.5	-0.05
50歳代	479	4.2	42.0	39.5	10.0	3.1	1.3	46.1	49.5	-0.09
60歳代	463	5.0	47.7	34.6	10.4	2.2	0.2	52.7	44.9	0.02
70歳以上	618	8.7	46.1	29.9	7.6	5.0	2.6	54.9	37.5	0.19

### (3) 災害が少なく、安心である

◇同意率 74.7% (個別評価21項目中1位) / 不同意率 22.1% / 平均点 0.64 (21項目中1位)

#### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.0ポイント増加し、不同意率は前回より2.2ポイント減少している。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

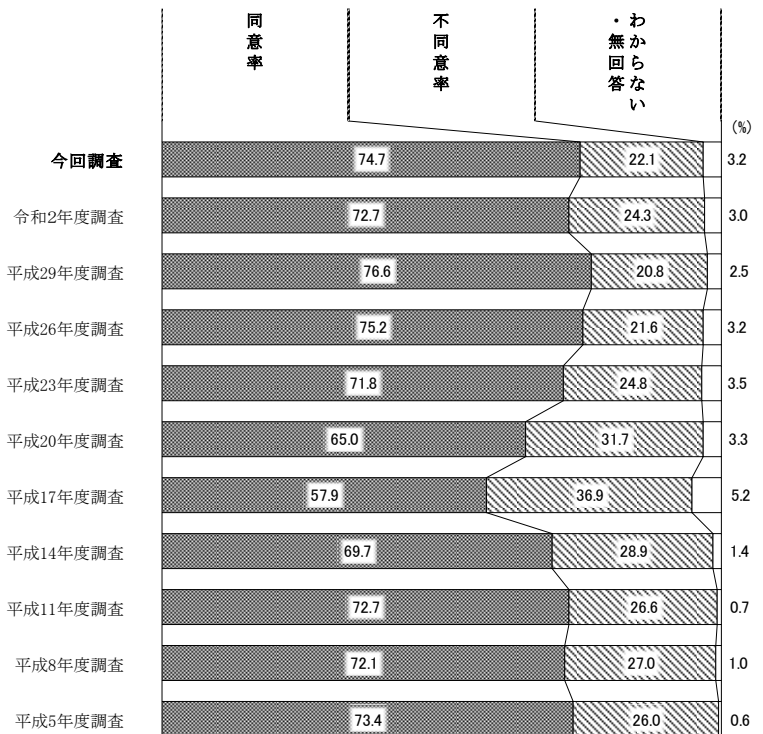
同意率は西部地域(89.9%)で約9割と最も高く、不同意率は東部地域(34.7%)で3割台半ばと最も高くなっている。平均点は西部地域で1.07と最も高くなっている。

##### ② 性別

不同意率は女性(23.2%)が男性(20.8%)を2.4ポイント上回っている。

##### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代と60歳代(各77.1%)と70歳以上(77.0%)で7割台半ばを超えて高く、不同意率は30歳代(27.3%)で2割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は70歳以上で0.76と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

#### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	16.0	58.7	16.6	5.5	2.3	0.9	74.7	22.1	0.64
<b>地域別</b>										
南部地域	230	10.4	55.7	25.2	5.7	3.0	-	66.1	30.9	0.40
南西部地域	240	15.8	57.5	19.2	3.8	2.5	1.3	73.3	22.9	0.63
東部地域	331	6.6	55.0	23.0	11.8	3.3	0.3	61.6	34.7	0.22
さいたま地域	432	18.8	57.4	16.2	5.3	1.6	0.7	76.2	21.5	0.69
県央地域	182	19.2	62.1	11.0	2.7	3.8	1.1	81.3	13.7	0.85
川越比企地域	266	17.7	55.6	17.3	6.8	2.3	0.4	73.3	24.1	0.60
西部地域	287	26.5	63.4	6.3	2.1	0.7	1.0	89.9	8.4	1.07
利根地域	219	12.3	62.1	15.5	5.5	2.7	1.8	74.4	21.0	0.61
北部地域	179	15.6	64.2	15.1	2.2	2.2	0.6	79.9	17.3	0.76
秩父地域	42	11.9	61.9	19.0	4.8	2.4	-	73.8	23.8	0.57
<b>性別</b>										
男性	966	17.7	58.1	15.6	5.2	2.3	1.1	75.8	20.8	0.68
女性	1,385	14.7	59.6	17.8	5.4	2.0	0.4	74.4	23.2	0.61
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	22.6	58.1	12.9	6.5	-	-	80.6	19.4	0.77
20歳代	179	19.6	57.0	17.3	3.9	1.7	0.6	76.5	21.2	0.71
【再掲】10歳代・20歳代	210	20.0	57.1	16.7	4.3	1.4	0.5	77.1	21.0	0.72
30歳代	253	13.8	55.7	20.6	6.7	3.2	-	69.6	27.3	0.49
40歳代	388	16.2	58.2	18.0	5.4	2.1	-	74.5	23.5	0.62
50歳代	479	13.4	57.8	18.6	7.1	1.9	1.3	71.2	25.7	0.52
60歳代	463	11.7	65.4	16.4	4.1	2.4	-	77.1	20.5	0.64
70歳以上	618	20.4	56.6	13.1	5.0	2.9	1.9	77.0	18.1	0.76

#### (4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる

◇同意率 38.0% (個別評価21項目中12位) / 不同意率 57.4% / 平均点 -0.30 (21項目中14位)

##### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.2ポイント減少している。

##### 【属性別比較】

##### ① 地域別

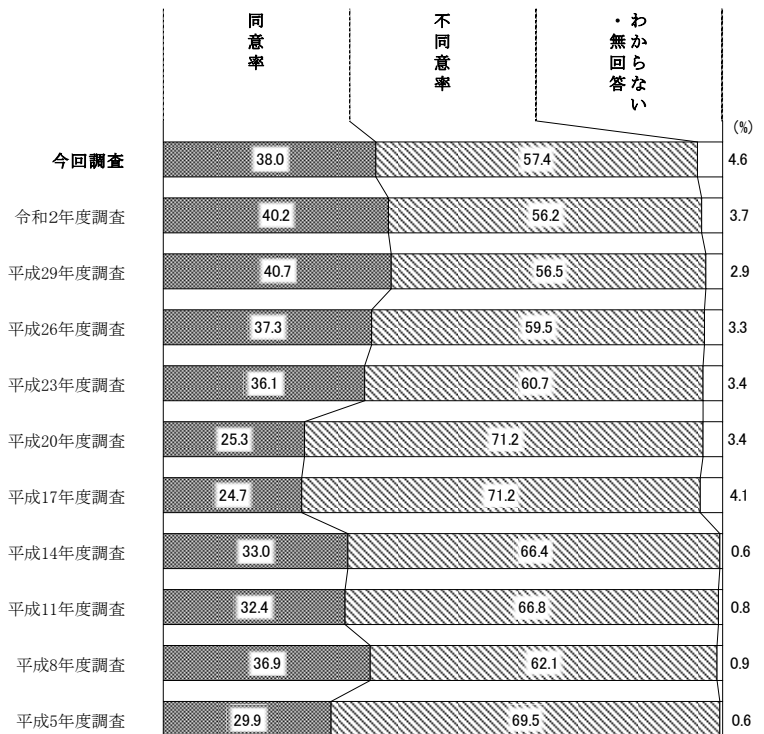
同意率は西部地域(48.1%)で5割弱と最も高く、不同意率は南部地域(69.1%)で約7割と最も高くなっている。平均点は西部地域で-0.06と最も高くなっている。

##### ② 性別

同意率は男性(40.3%)が女性(36.5%)を3.8ポイント上回っている。

##### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(46.2%)で4割台半ばを超えて最も高く、不同意率は40歳代(68.6%)で7割弱と最も高くなっている。平均点は70歳以上で-0.06と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

#### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	3.4	34.6	43.8	13.6	3.6	1.0	38.0	57.4	-0.30
<b>地域別</b>										
南部地域	230	2.2	27.0	49.1	20.0	1.7	-	29.1	69.1	-0.58
南西部地域	240	2.9	34.6	45.8	12.1	3.3	1.3	37.5	57.9	-0.30
東部地域	331	1.2	33.5	45.0	16.9	3.0	0.3	34.7	61.9	-0.43
さいたま地域	432	3.7	31.5	43.1	15.7	4.6	1.4	35.2	58.8	-0.36
県央地域	182	5.5	36.8	42.3	9.9	4.4	1.1	42.3	52.2	-0.14
川越比企地域	266	3.8	33.1	42.9	15.4	4.5	0.4	36.8	58.3	-0.33
西部地域	287	5.2	42.9	39.4	10.1	1.4	1.0	48.1	49.5	-0.06
利根地域	219	3.2	36.5	43.4	10.5	4.6	1.8	39.7	53.9	-0.22
北部地域	179	1.7	39.1	43.0	12.3	3.9	-	40.8	55.3	-0.25
秩父地域	42	9.5	28.6	52.4	9.5	-	-	38.1	61.9	-0.24
<b>性別</b>										
男性	966	4.3	35.9	42.0	13.7	2.9	1.1	40.3	55.7	-0.25
女性	1,385	2.7	33.9	45.3	14.2	3.3	0.6	36.5	59.5	-0.35
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	16.1	41.9	35.5	6.5	-	-	58.1	41.9	0.26
20歳代	179	6.7	37.4	40.8	12.3	2.2	0.6	44.1	53.1	-0.15
【再掲】10歳代・20歳代	210	8.1	38.1	40.0	11.4	1.9	0.5	46.2	51.4	-0.09
30歳代	253	4.3	25.7	42.3	24.1	3.6	-	30.0	66.4	-0.56
40歳代	388	3.4	25.5	46.6	21.9	2.6	-	28.9	68.6	-0.58
50歳代	479	2.3	31.7	47.4	14.2	3.1	1.3	34.0	61.6	-0.40
60歳代	463	1.1	38.4	46.9	9.9	3.7	-	39.5	56.8	-0.26
70歳以上	618	3.9	41.9	38.7	8.3	4.9	2.4	45.8	46.9	-0.06

## (5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる

◇同意率 51.9% (個別評価21項目中9位) / 不同意率 43.5% / 平均点 0.05 (21項目中9位)

### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.9ポイント減少し、不同意率は前回より2.5ポイント増加している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

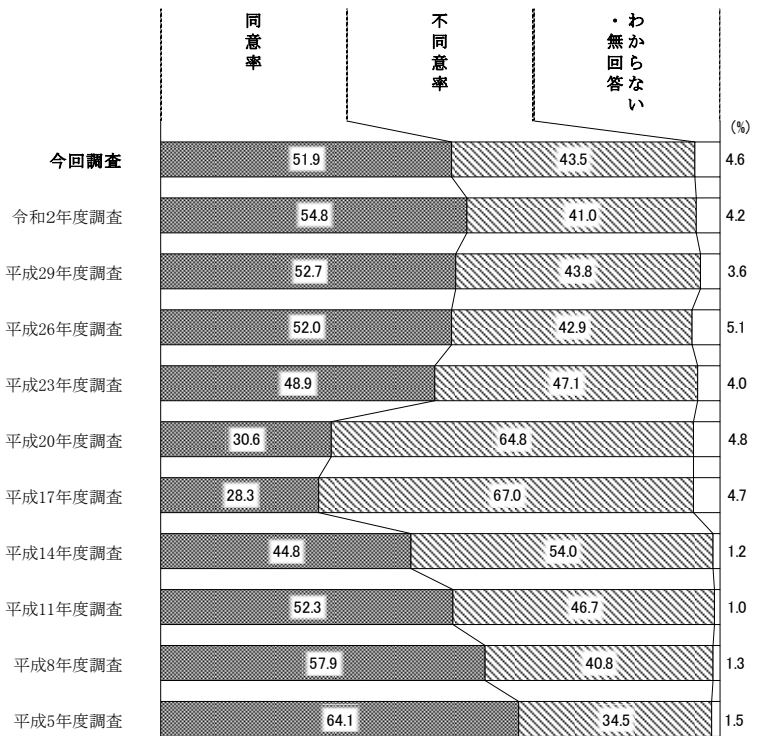
同意率は西部地域(62.0%)で6割強と最も高く、不同意率は南部地域(58.7%)で6割弱と最も高くなっている。平均点は県央地域で0.31と最も高く、南部地域で-0.32と最も低くなっている。

#### ② 性別

不同意率は女性(46.7%)が男性(39.5%)を7.2ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(65.7%)で6割台半ばと最も高く、不同意率は40歳代(46.3%)で5割台半ばと最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.45と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体	2,477	4.6	47.2	35.0	8.5	3.7	0.9
<b>地域別</b>							
南部地域	230	5.7	33.5	40.4	18.3	2.2	-
南西部地域	240	5.4	45.4	37.5	5.0	5.4	1.3
東部地域	331	1.8	48.0	34.4	12.4	2.7	0.6
さいたま地域	432	4.4	47.7	33.8	9.3	3.9	0.9
県央地域	182	7.1	53.8	25.8	6.0	6.0	1.1
川越比企地域	266	5.3	44.7	37.6	7.1	5.3	-
西部地域	287	4.9	57.1	30.3	4.9	1.0	1.7
利根地域	219	5.0	49.3	35.2	5.9	3.2	1.4
北部地域	179	3.4	43.0	44.1	5.6	3.9	-
秩父地域	42	4.8	45.2	35.7	7.1	4.8	2.4
<b>性別</b>							
男性	966	6.8	48.7	30.8	8.7	3.9	1.0
女性	1,385	3.0	46.5	38.2	8.5	3.0	0.7
<b>年代別</b>							
18・19歳	31	32.3	41.9	22.6	3.2	-	-
20歳代	179	11.7	52.5	25.1	5.6	4.5	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	14.8	51.0	24.8	5.2	3.8	0.5
30歳代	253	5.5	43.1	34.8	11.5	4.7	0.4
40歳代	388	5.7	36.3	42.8	11.3	3.6	0.3
50歳代	479	2.3	44.1	38.2	10.2	4.2	1.0
60歳代	463	1.7	52.7	36.7	6.0	2.6	0.2
70歳以上	618	4.0	52.9	30.4	7.1	3.6	1.9

同意率・不同意率・平均点 (%)		
同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
51.9	43.5	0.05
39.1	58.7	-0.32
50.8	42.5	0.09
49.8	46.8	-0.08
52.1	43.1	0.04
61.0	31.9	0.31
50.0	44.7	0.03
62.0	35.2	0.27
54.3	41.1	0.13
46.4	49.7	-0.06
50.0	42.9	0.05
55.5	39.5	0.14
49.5	46.7	-0.03
74.2	25.8	0.77
64.2	30.7	0.40
65.7	30.0	0.45
48.6	46.2	-0.04
42.0	54.1	-0.18
46.3	48.4	-0.10
54.4	42.8	0.07
57.0	37.5	0.17



## (6) 道路・下水道が整っている

◇同意率 68.8% (個別評価21項目中3位) / 不同意率 28.6% / 平均点 0.47 (21項目中3位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

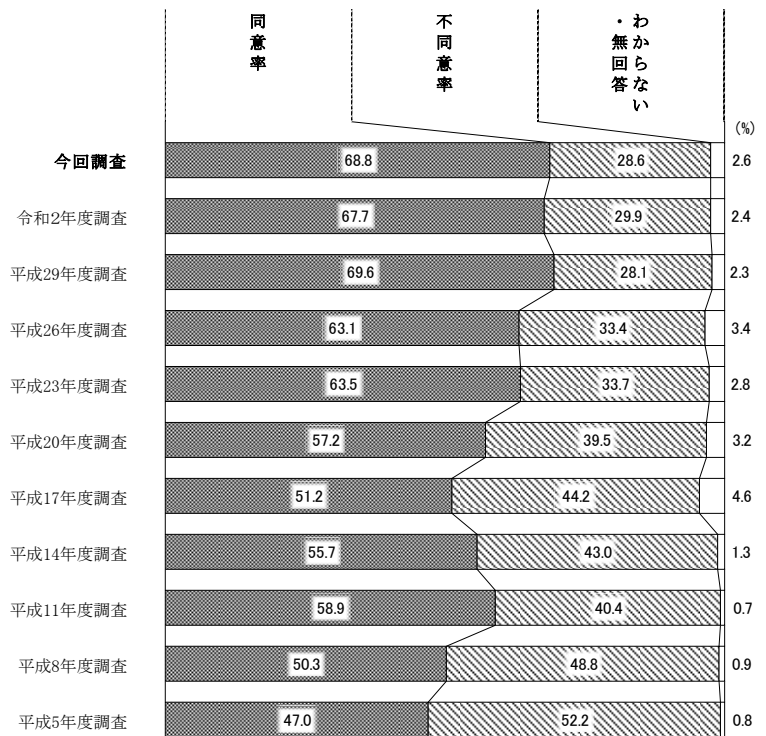
同意率は南部地域(79.6%)で約8割と最も高く、不同意率は秩父地域(57.1%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は南部地域とさいたま地域で0.71と最も高く、秩父地域で-0.33と最も低くなっている。

#### ② 性別

同意率は男性(71.1%)が女性(67.6%)を3.5ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(76.7%)で7割台半ばを超えて最も高く、不同意率は60歳代(32.8%)で3割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.80と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体	2,477	14.5	54.3	20.5	8.2	1.8	0.8
<b>地域別</b>							
南部地域	230	16.1	63.5	13.0	5.7	1.7	-
南西部地域	240	17.5	56.7	16.7	5.8	2.1	1.3
東部地域	331	10.0	54.1	23.0	10.3	1.5	1.2
さいたま地域	432	19.9	56.7	15.7	5.1	1.9	0.7
県央地域	182	15.4	52.7	20.3	7.7	2.7	1.1
川越比企地域	266	13.5	57.5	19.5	7.9	1.5	-
西部地域	287	15.7	56.1	19.9	6.6	0.7	1.0
利根地域	219	9.1	44.3	30.1	14.2	0.9	1.4
北部地域	179	9.5	44.7	30.7	11.2	3.9	-
秩父地域	42	7.1	33.3	33.3	23.8	2.4	-
<b>性別</b>							
男性	966	18.2	52.9	20.2	6.8	0.9	0.9
女性	1,385	11.9	55.7	20.6	9.1	2.0	0.6
<b>年代別</b>							
18・19歳	31	41.9	41.9	12.9	3.2	-	-
20歳代	179	23.5	52.0	19.6	2.2	2.2	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	26.2	50.5	18.6	2.4	1.9	0.5
30歳代	253	16.2	49.0	20.9	9.9	4.0	-
40歳代	388	12.4	58.0	21.1	6.7	1.8	-
50歳代	479	10.9	55.1	22.8	8.4	1.7	1.3
60歳代	463	9.1	56.6	22.7	10.2	1.5	-
70歳以上	618	18.0	52.8	17.5	8.9	1.1	1.8

同意率・不同意率・平均点 (単位: %)		
同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
68.8	28.6	0.47
79.6	18.7	0.71
74.2	22.5	0.64
64.0	33.2	0.31
76.6	20.8	0.71
68.1	28.0	0.48
71.1	27.4	0.49
71.8	26.5	0.55
53.4	44.3	0.04
54.2	41.9	0.11
40.5	57.1	-0.33
71.1	27.0	0.56
67.6	29.7	0.41
83.9	16.1	1.06
75.4	21.8	0.75
76.7	21.0	0.80
65.2	30.8	0.41
70.4	27.8	0.48
66.0	31.1	0.38
65.7	32.8	0.32
70.7	26.4	0.54

## (7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている

◇同意率 61.0% (個別評価21項目中8位) / 不同意率 35.4% / 平均点 0.29 (21項目中7位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

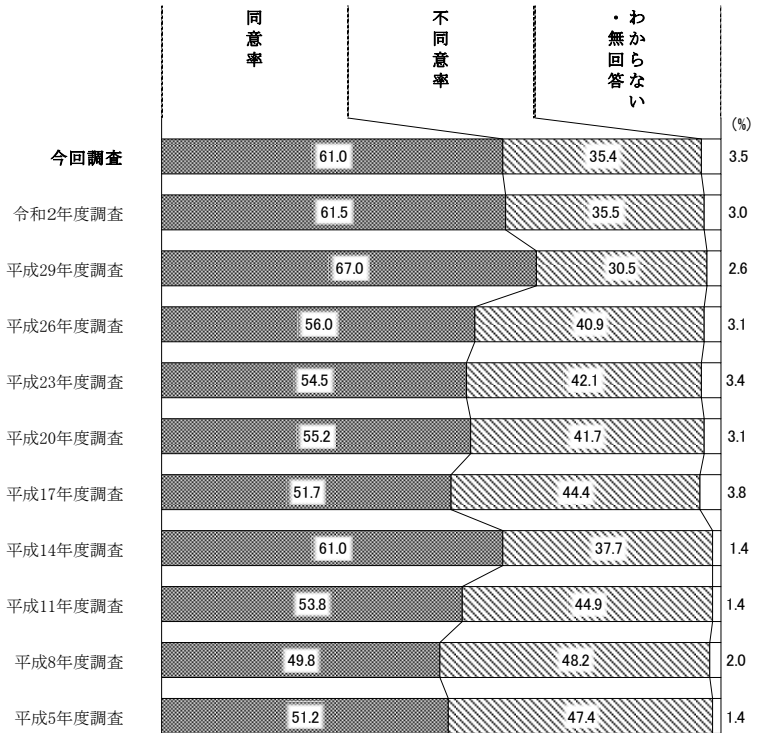
同意率は南部地域(69.6%)で約7割と最も高く、不同意率は秩父地域(59.5%)で約6割と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で0.51と最も高く、秩父地域で-0.48と最も低くなっている。

#### ② 性別

性別による大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(74.3%)で7割台半ばと最も高く、不同意率は60歳代(41.3%)で4割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.69と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	評価項目 (%)						集計 (%)		
		まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	11.7	49.3	26.4	9.1	2.4	1.1	61.0	35.4	0.29
<b>地域別</b>										
南部地域	230	11.3	58.3	22.2	5.7	1.7	0.9	69.6	27.8	0.48
南西部地域	240	12.9	50.0	22.5	8.3	3.8	2.5	62.9	30.8	0.38
東部地域	331	10.3	45.0	30.8	11.8	1.5	0.6	55.3	42.6	0.11
さいたま地域	432	15.0	54.2	21.5	6.0	2.5	0.7	69.2	27.5	0.51
県央地域	182	11.5	46.7	30.8	6.0	3.8	1.1	58.2	36.8	0.27
川越比企地域	266	9.8	47.7	30.1	9.0	3.4	-	57.5	39.1	0.19
西部地域	287	15.0	53.7	23.7	5.9	0.3	1.4	68.6	29.6	0.49
利根地域	219	8.2	43.8	29.7	13.7	2.7	1.8	52.1	43.4	0.03
北部地域	179	6.7	39.7	35.8	14.5	2.8	0.6	46.4	50.3	-0.12
秩父地域	42	4.8	35.7	26.2	33.3	-	-	40.5	59.5	-0.48
<b>性別</b>										
男性	966	13.1	48.2	26.0	9.2	2.2	1.2	61.4	35.2	0.31
女性	1,385	10.6	50.4	27.1	8.9	2.1	0.9	61.0	36.0	0.27
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	22.6	54.8	19.4	3.2	-	-	77.4	22.6	0.74
20歳代	179	26.3	47.5	16.2	7.8	1.7	0.6	73.7	24.0	0.69
【再掲】10歳代・20歳代	210	25.7	48.6	16.7	7.1	1.4	0.5	74.3	23.8	0.69
30歳代	253	13.8	51.0	20.6	12.3	2.4	-	64.8	32.8	0.34
40歳代	388	12.6	49.0	24.7	10.8	2.8	-	61.6	35.6	0.28
50歳代	479	9.2	49.1	27.8	9.2	3.1	1.7	58.2	37.0	0.22
60歳代	463	5.4	51.0	33.3	8.0	2.4	-	56.4	41.3	0.13
70歳以上	618	11.7	47.7	28.0	8.3	1.8	2.6	59.4	36.2	0.27

## (8) 鉄道など交通網が整っている

◇同意率 63.9% (個別評価21項目中5位) / 不同意率 34.4% / 平均点 0.33 (21項目中5位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

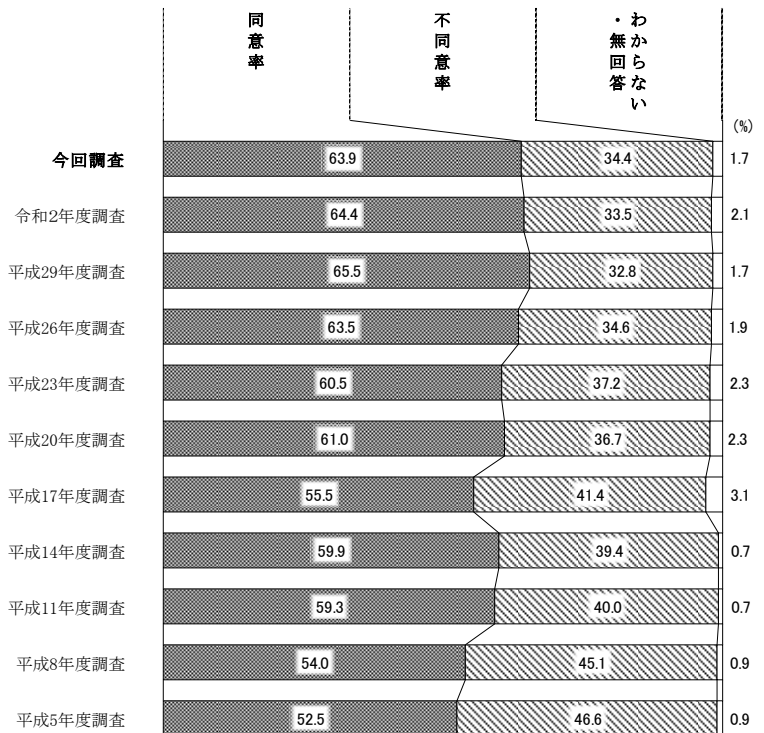
同意率はさいたま地域(75.9%)で7割台半ばと最も高く、不同意率は秩父地域(76.2%)で7割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点はさいたま地域で0.72と最も高く、秩父地域で-1.00と最も低くなっている。

#### ② 性別

性別による大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(78.1%)で8割弱と最も高く、不同意率は50歳代(39.2%)で約4割と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.82と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	14.4	49.6	22.9	11.4	0.7	1.0	63.9	34.4	0.33
<b>地域別</b>										
南部地域	230	15.2	59.6	18.3	6.1	0.4	0.4	74.8	24.3	0.60
南西部地域	240	22.1	49.2	21.3	4.2	2.1	1.3	71.3	25.4	0.65
東部地域	331	12.7	54.1	19.0	13.6	0.3	0.3	66.8	32.6	0.33
さいたま地域	432	23.4	52.5	17.4	5.1	0.9	0.7	75.9	22.5	0.72
県央地域	182	10.4	50.0	31.3	6.0	1.1	1.1	60.4	37.4	0.28
川越比企地域	266	12.8	50.8	22.6	13.5	0.4	-	63.5	36.1	0.27
西部地域	287	13.2	54.4	21.6	9.1	0.3	1.4	67.6	30.7	0.42
利根地域	219	5.9	33.8	36.1	21.0	0.9	2.3	39.7	57.1	-0.33
北部地域	179	5.6	36.3	31.8	25.1	0.6	0.6	41.9	57.0	-0.35
秩父地域	42	4.8	16.7	28.6	47.6	-	2.4	21.4	76.2	-1.00
<b>性別</b>										
男性	966	16.0	47.7	22.2	12.6	0.5	0.9	63.8	34.8	0.33
女性	1,385	13.5	51.1	23.8	10.3	0.5	0.8	64.6	34.1	0.34
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	25.8	54.8	9.7	9.7	-	-	80.6	19.4	0.77
20歳代	179	33.0	44.7	14.5	6.7	0.6	0.6	77.7	21.2	0.83
【再掲】10歳代・20歳代	210	31.9	46.2	13.8	7.1	0.5	0.5	78.1	21.0	0.82
30歳代	253	20.2	44.7	23.3	10.3	1.6	-	64.8	33.6	0.41
40歳代	388	14.7	48.2	22.7	13.9	0.5	-	62.9	36.6	0.27
50歳代	479	11.9	46.8	25.3	14.0	1.0	1.0	58.7	39.2	0.18
60歳代	463	10.2	54.2	23.3	11.2	0.6	0.4	64.4	34.6	0.29
70歳以上	618	11.2	51.5	24.8	9.9	0.5	2.3	62.6	34.6	0.30

### (9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である

◇同意率 61.5% (個別評価21項目中7位) / 不同意率 37.1% / 平均点 0.29 (21項目中7位)

#### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.5ポイント増加し、不同意率は前回より2.3ポイント減少している。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

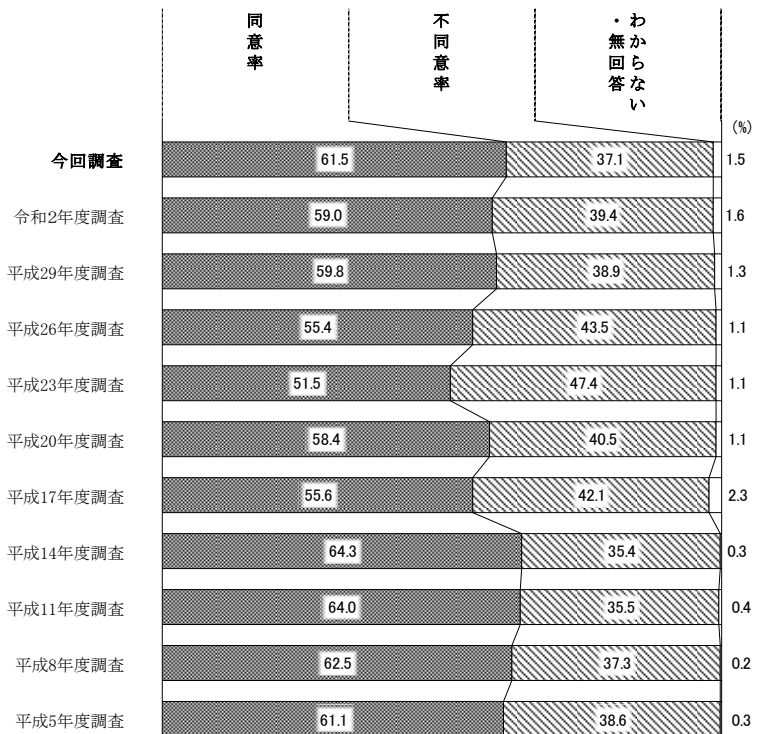
同意率はさいたま地域(72.0%)で7割強と最も高く、不同意率は秩父地域(83.3%)で8割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で0.64と最も高くなっている。

##### ② 性別

同意率は女性(63.1%)が男性(60.5%)を2.6ポイント上回っている。

##### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(72.9%)で7割強と最も高く、不同意率は60歳代(41.3%)と70歳以上(41.1%)で4割強と高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.74と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

#### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	17.7	43.8	23.9	13.2	0.6	0.8	61.5	37.1	0.29
<b>地域別</b>										
南部地域	230	21.7	47.8	18.7	11.7	-	-	69.6	30.4	0.49
南西部地域	240	19.2	49.2	22.5	6.3	1.3	1.7	68.3	28.8	0.53
東部地域	331	22.7	42.0	23.0	12.4	-	-	64.7	35.3	0.40
さいたま地域	432	23.1	48.8	21.1	5.3	0.9	0.7	72.0	26.4	0.64
県央地域	182	14.8	51.6	24.2	6.6	1.6	1.1	66.5	30.8	0.44
川越比企地域	266	17.7	44.4	22.2	13.9	1.5	0.4	62.0	36.1	0.30
西部地域	287	18.1	43.6	26.5	10.8	-	1.0	61.7	37.3	0.32
利根地域	219	6.4	30.6	29.2	31.5	0.9	1.4	37.0	60.7	-0.50
北部地域	179	8.4	38.0	28.5	25.1	-	-	46.4	53.6	-0.24
秩父地域	42	-	16.7	33.3	50.0	-	-	16.7	83.3	-1.17
<b>性別</b>										
男性	966	17.6	42.9	24.2	13.5	0.7	1.1	60.5	37.7	0.27
女性	1,385	18.1	45.0	23.6	12.6	0.3	0.4	63.1	36.2	0.32
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	35.5	48.4	12.9	3.2	-	-	83.9	16.1	1.00
20歳代	179	34.1	36.9	19.6	8.4	0.6	0.6	70.9	27.9	0.69
【再掲】10歳代・20歳代	210	34.3	38.6	18.6	7.6	0.5	0.5	72.9	26.2	0.74
30歳代	253	25.3	45.1	18.6	9.5	1.6	-	70.4	28.1	0.58
40歳代	388	18.6	45.9	22.4	12.4	0.8	-	64.4	34.8	0.36
50歳代	479	14.4	44.9	23.2	15.4	1.0	1.0	59.3	38.6	0.20
60歳代	463	13.2	44.9	25.3	16.0	0.2	0.4	58.1	41.3	0.14
70歳以上	618	14.4	42.6	27.7	13.4	0.3	1.6	57.0	41.1	0.17

## (10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない

◇同意率 62.0% (個別評価21項目中6位) / 不同意率 35.7% / 平均点 0.31 (21項目中6位)

### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.7ポイント増加し、不同意率は前回より2.8ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

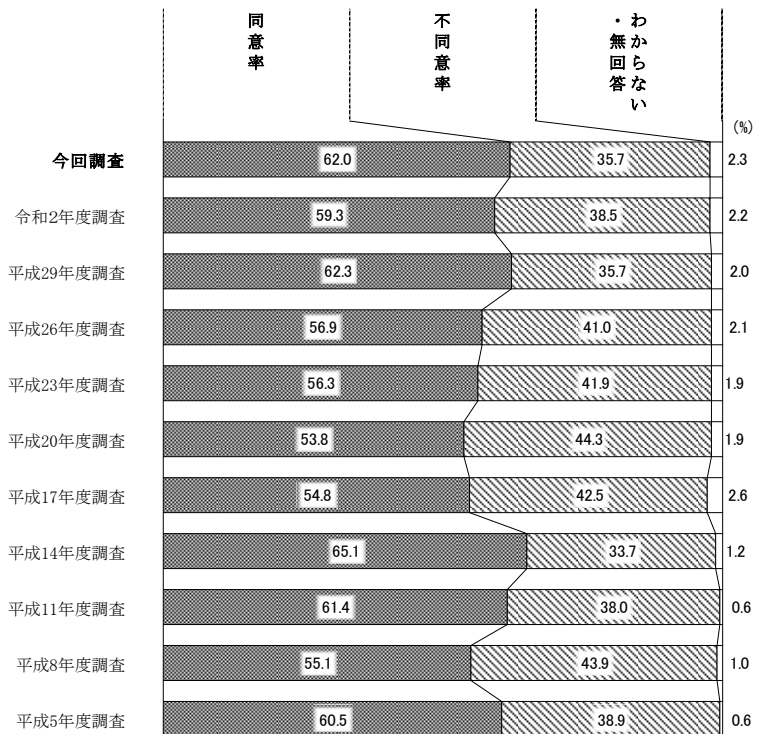
同意率はさいたま地域(70.6%)で7割を超えて最も高く、不同意率は秩父地域(71.4%)で7割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で0.60と最も高く、秩父地域で-0.69と最も低くなっている。

#### ② 性別

性別による大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(75.7%)で7割台半ばと最も高く、不同意率は50歳代から70歳以上で3割台半ばを超えて高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.83と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体	2,477	13.7	48.3	26.4	9.3	1.6	0.7
<b>地域別</b>							
南部地域	230	16.5	53.9	20.9	7.8	0.9	-
南西部地域	240	14.6	50.4	27.1	5.0	1.7	1.3
東部地域	331	15.1	49.8	25.1	7.9	2.1	-
さいたま地域	432	21.1	49.5	21.3	5.3	1.9	0.9
県央地域	182	9.9	45.1	30.2	9.9	3.8	1.1
川越比企地域	266	15.4	41.4	34.2	8.3	0.8	-
西部地域	287	12.2	57.8	20.9	7.3	0.3	1.4
利根地域	219	5.0	41.1	32.4	19.6	0.5	1.4
北部地域	179	6.7	45.3	26.8	19.6	1.1	0.6
秩父地域	42	-	23.8	50.0	21.4	4.8	-
<b>性別</b>							
男性	966	14.4	47.5	25.8	9.6	1.7	1.0
女性	1,385	13.6	49.4	26.5	9.0	1.1	0.5
<b>年代別</b>							
18・19歳	31	41.9	51.6	-	6.5	-	-
20歳代	179	30.7	41.9	20.1	3.9	2.8	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	32.4	43.3	17.1	4.3	2.4	0.5
30歳代	253	19.4	43.9	25.7	9.1	2.0	-
40歳代	388	13.9	49.0	25.8	9.8	1.5	-
50歳代	479	11.3	48.2	26.1	11.5	1.7	1.3
60歳代	463	7.8	52.9	27.2	10.6	1.5	-
70歳以上	618	11.3	48.4	29.3	8.4	1.0	1.6

同意率・不同意率・平均点 (単位: %)		
同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
62.0	35.7	0.31
70.4	28.7	0.50
65.0	32.1	0.43
65.0	32.9	0.39
70.6	26.6	0.60
54.9	40.1	0.15
56.8	42.5	0.21
70.0	28.2	0.47
46.1	52.1	-0.21
52.0	46.4	-0.07
23.8	71.4	-0.69
61.9	35.4	0.32
63.0	35.5	0.32
93.5	6.5	1.23
72.6	24.0	0.76
75.7	21.4	0.83
63.2	34.8	0.39
62.9	35.6	0.31
59.5	37.6	0.22
60.7	37.8	0.20
59.7	37.7	0.25

**(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている**

◇同意率 43.8% (個別評価21項目中11位) / 不同意率 45.1% / 平均点 -0.07 (21項目中11位)

**【過去調査との比較】**

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

**【属性別比較】**

**① 地域別**

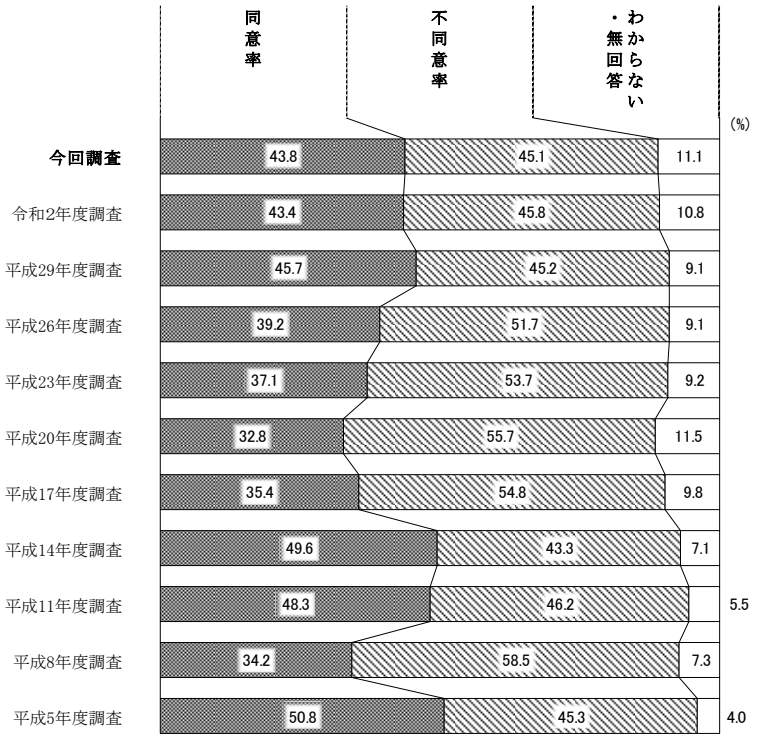
同意率は西部地域(54.0%)で5割台半ばと最も高く、不同意率は秩父地域(59.5%)で約6割と最も高くなっている。平均点は西部地域で0.18と最も高く、秩父地域で-0.45と最も低くなっている。

**② 性別**

同意率は男性(45.9%)が女性(43.1%)を2.8ポイント上回っている。

**③ 年代別**

同意率は10歳代・20歳代(50.5%)で5割を超えて最も高く、不同意率は50歳代(51.1%)で5割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.21と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

**○地域別／性別／年代別**

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	5.6	38.2	33.5	11.6	10.1	0.9	43.8	45.1	-0.07
<b>地域別</b>										
南部地域	230	7.8	44.3	29.6	9.1	8.7	0.4	52.2	38.7	0.12
南西部地域	240	5.8	40.8	35.0	5.0	11.3	2.1	46.7	40.0	0.08
東部地域	331	6.9	34.1	36.0	11.2	11.8	-	41.1	47.1	-0.10
さいたま地域	432	6.7	40.0	30.6	10.4	11.1	1.2	46.8	41.0	0.02
県央地域	182	5.5	33.5	33.0	15.4	11.5	1.1	39.0	48.4	-0.19
川越比企地域	266	5.6	37.2	37.6	14.3	5.3	-	42.9	51.9	-0.18
西部地域	287	5.9	48.1	28.9	6.6	8.7	1.7	54.0	35.5	0.18
利根地域	219	4.1	31.5	32.9	18.7	11.4	1.4	35.6	51.6	-0.31
北部地域	179	0.6	30.7	40.2	16.8	11.7	-	31.3	57.0	-0.42
秩父地域	42	2.4	33.3	35.7	23.8	4.8	-	35.7	59.5	-0.45
<b>性別</b>										
男性	966	6.7	39.1	32.5	11.5	8.9	1.2	45.9	44.0	-0.03
女性	1,385	5.1	38.1	33.9	11.6	10.8	0.6	43.1	45.5	-0.09
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	16.1	51.6	9.7	9.7	12.9	-	67.7	19.4	0.55
20歳代	179	11.7	35.8	26.3	8.9	16.8	0.6	47.5	35.2	0.15
【再掲】10歳代・20歳代	210	12.4	38.1	23.8	9.0	16.2	0.5	50.5	32.9	0.21
30歳代	253	7.9	37.2	29.2	11.9	13.8	-	45.1	41.1	0.00
40歳代	388	5.7	39.2	35.1	12.6	7.2	0.3	44.8	47.7	-0.10
50歳代	479	3.5	34.4	38.0	13.2	9.8	1.0	38.0	51.1	-0.23
60歳代	463	3.9	39.7	36.5	12.1	7.1	0.6	43.6	48.6	-0.13
70歳以上	618	5.5	40.1	31.4	10.4	10.7	1.9	45.6	41.7	-0.01

## (12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている

◇同意率 31.0% (個別評価21項目中14位) / 不同意率 44.4% / 平均点 -0.20 (21項目中12位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

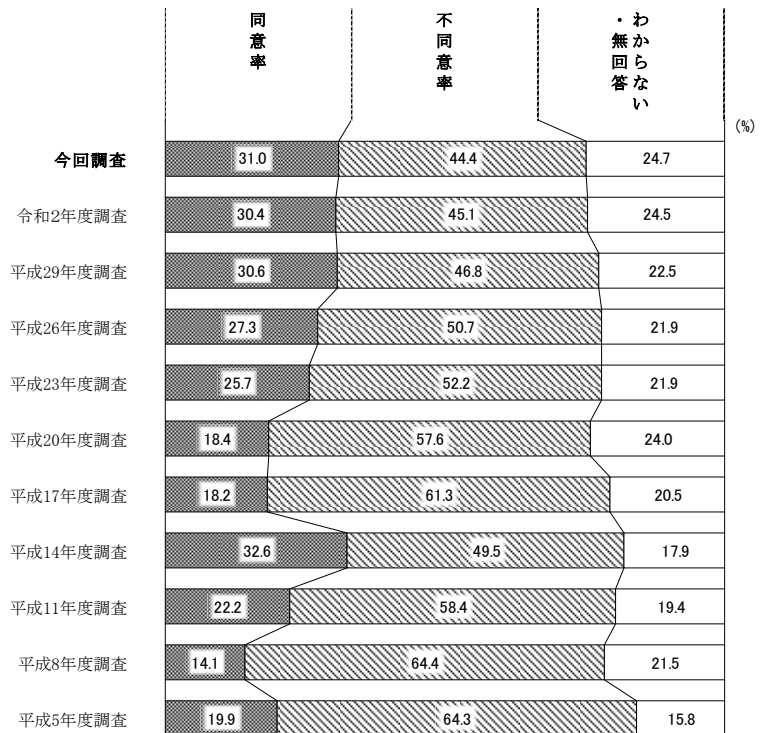
同意率は秩父地域(42.9%)で4割強と最も高く、不同意率は利根地域(53.9%)で5割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.10と最も高く、利根地域で-0.44と最も低くなっている。

#### ② 性別

不同意率は男性(46.9%)が女性(42.6%)を4.3ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(46.2%)で4割台半ばを超えて最も高く、不同意率は70歳以上(50.3%)で5割を超えて最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.24と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	2.7	28.2	35.4	9.0	23.9	0.8	31.0	44.4	-0.20
<b>地域別</b>										
南部地域	230	1.7	33.0	33.9	9.1	22.2	-	34.8	43.0	-0.16
南西部地域	240	2.9	31.3	33.8	7.1	23.8	1.3	34.2	40.8	-0.11
東部地域	331	2.4	22.7	35.3	10.3	29.0	0.3	25.1	45.6	-0.28
さいたま地域	432	2.5	31.0	32.6	6.7	25.9	1.2	33.6	39.4	-0.10
県央地域	182	4.4	26.4	33.5	9.9	24.7	1.1	30.8	43.4	-0.18
川越比企地域	266	2.3	26.3	36.1	9.4	25.9	-	28.6	45.5	-0.24
西部地域	287	4.9	31.4	37.3	7.7	17.8	1.0	36.2	44.9	-0.12
利根地域	219	1.4	21.9	40.2	13.7	21.5	1.4	23.3	53.9	-0.44
北部地域	179	1.7	26.8	38.5	8.9	24.0	-	28.5	47.5	-0.26
秩父地域	42	-	42.9	38.1	9.5	9.5	-	42.9	47.6	-0.14
<b>性別</b>										
男性	966	3.2	28.5	37.5	9.4	20.4	1.0	31.7	46.9	-0.22
女性	1,385	2.4	28.3	34.0	8.6	26.2	0.5	30.7	42.6	-0.18
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	9.7	71.0	9.7	-	9.7	-	80.6	9.7	0.81
20歳代	179	7.8	32.4	22.9	5.6	30.7	0.6	40.2	28.5	0.14
【再掲】10歳代・20歳代	210	8.1	38.1	21.0	4.8	27.6	0.5	46.2	25.7	0.24
30歳代	253	3.6	25.3	27.3	5.1	38.7	-	28.9	32.4	-0.05
40歳代	388	2.8	27.8	32.2	9.5	27.6	-	30.7	41.8	-0.18
50歳代	479	1.5	25.5	39.2	9.2	23.6	1.0	26.9	48.4	-0.30
60歳代	463	0.9	30.2	39.5	10.2	19.2	-	31.1	49.7	-0.28
70歳以上	618	2.6	27.2	39.6	10.7	18.0	1.9	29.8	50.3	-0.29

### (13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい

◇同意率 36.6% (個別評価21項目中13位) / 不同意率 58.7% / 平均点 -0.36 (21項目中15位)

#### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より25.2ポイント減少し、不同意率は前回より25.0ポイント増加している。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

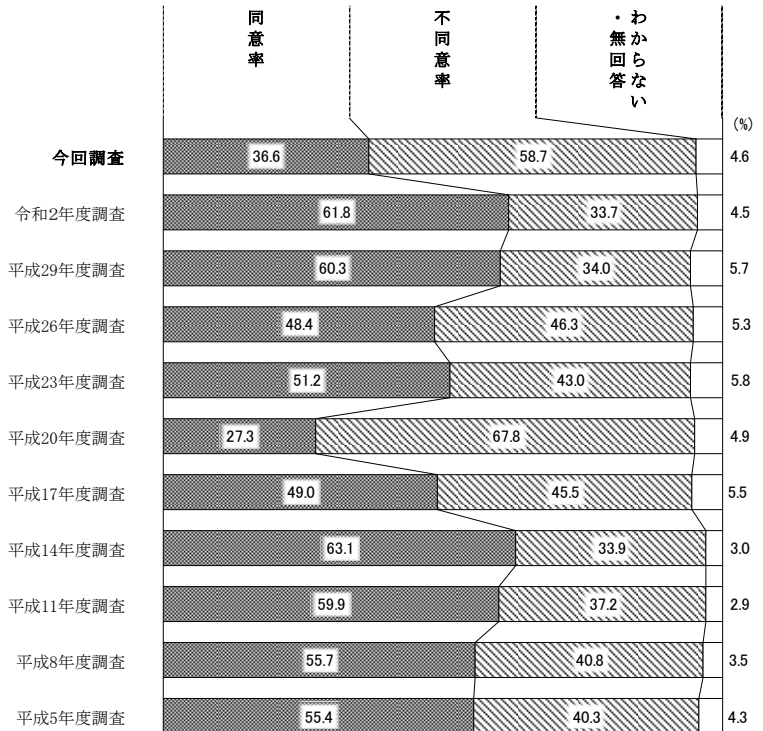
同意率は南西部地域(42.9%)で4割強と最も高く、不同意率は秩父地域(73.8%)で7割強と最も高くなっている。平均点は南西部地域で-0.17と最も高く、秩父地域で-0.81と最も低くなっている。

##### ② 性別

不同意率は男性(59.8%)が女性(57.8%)を2.0ポイント上回っている。

##### ③ 年代別

同意率は30歳代(47.0%)で4割台半ばを超えて最も高く、不同意率は70歳以上(68.6%)で7割弱と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.05と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

#### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体	2,477	2.6	34.0	42.6	16.1	3.7	0.9
<b>地域別</b>							
南部地域	230	2.6	36.1	43.0	15.7	2.6	-
南西部地域	240	4.6	38.3	37.1	13.8	4.2	2.1
東部地域	331	1.2	33.8	44.1	18.1	2.4	0.3
さいたま地域	432	1.9	38.4	40.0	13.9	4.6	1.2
県央地域	182	3.8	29.7	47.3	14.3	3.8	1.1
川越比企地域	266	2.6	30.5	42.1	19.9	4.9	-
西部地域	287	5.2	37.3	41.1	12.2	2.4	1.7
利根地域	219	1.4	26.0	47.9	17.4	5.9	1.4
北部地域	179	1.7	30.7	46.9	17.3	3.4	-
秩父地域	42	-	26.2	40.5	33.3	-	-
<b>性別</b>							
男性	966	3.8	32.2	42.5	17.3	3.0	1.1
女性	1,385	1.8	35.9	43.1	14.7	3.8	0.7
<b>年代別</b>							
18・19歳	31	12.9	22.6	54.8	6.5	3.2	-
20歳代	179	7.3	37.4	37.4	8.4	8.9	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	8.1	35.2	40.0	8.1	8.1	0.5
30歳代	253	2.8	44.3	37.2	11.5	4.3	-
40歳代	388	3.4	37.1	40.2	15.5	3.9	-
50歳代	479	2.1	37.8	40.9	14.8	2.7	1.7
60歳代	463	0.6	35.2	44.1	17.1	2.8	0.2
70歳以上	618	2.3	23.6	47.7	20.9	3.6	1.9

同意率 (計)			不同意率 (計)			平均点		
36.6	58.7	-0.36						
38.7	58.7	-0.33						
42.9	50.8	-0.17						
35.0	62.2	-0.44						
40.3	53.9	-0.26						
33.5	61.5	-0.39						
33.1	62.0	-0.46						
42.5	53.3	-0.18						
27.4	65.3	-0.55						
32.4	64.2	-0.47						
26.2	73.8	-0.81						
36.0	59.8	-0.38						
37.7	57.8	-0.33						
35.5	61.3	-0.19						
44.7	45.8	-0.02						
43.3	48.1	-0.05						
47.0	48.6	-0.10						
40.5	55.7	-0.27						
39.9	55.7	-0.29						
35.9	61.1	-0.42						
25.9	68.6	-0.63						



## (14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている

◇同意率 71.4% (個別評価21項目中2位) / 不同意率 23.1% / 平均点 0.56 (21項目中2位)

### 【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

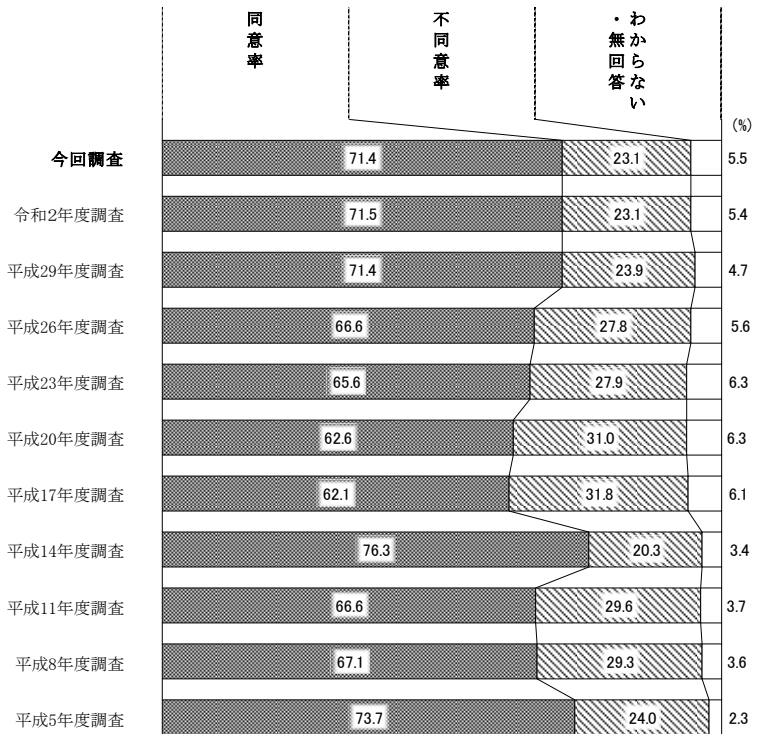
同意率は南部地域(81.3%)で8割強と最も高く、不同意率は秩父地域(42.9%)で4割強と最も高くなっている。平均点は南部地域で0.76と最も高く、秩父地域で-0.05と最も低くなっている。

#### ② 性別

同意率は女性(73.1%)が男性(70.2%)を2.9ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(86.7%)で8割台半ばを超えて最も高く、不同意率は70歳以上(30.4%)で3割を超えて最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で1.11と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	12.2	59.3	18.2	4.9	4.5	1.0	71.4	23.1	0.56
<b>地域別</b>										
南部地域	230	11.3	70.0	13.0	1.7	3.9	-	81.3	14.8	0.76
南西部地域	240	16.3	58.8	14.6	2.9	6.3	1.3	75.0	17.5	0.72
東部地域	331	10.6	60.7	18.4	5.7	4.2	0.3	71.3	24.2	0.52
さいたま地域	432	17.4	59.5	14.8	3.5	3.7	1.2	76.9	18.3	0.73
県央地域	182	12.1	52.7	23.6	4.4	6.0	1.1	64.8	28.0	0.45
川越比企地域	266	15.8	55.6	16.2	5.6	5.6	1.1	71.4	21.8	0.60
西部地域	287	13.2	64.8	16.0	3.1	1.7	1.0	78.0	19.2	0.70
利根地域	219	3.7	58.4	24.7	7.8	3.7	1.8	62.1	32.4	0.26
北部地域	179	3.9	47.5	31.3	9.5	7.8	-	51.4	40.8	0.05
秩父地域	42	2.4	54.8	21.4	21.4	-	-	57.1	42.9	-0.05
<b>性別</b>										
男性	966	12.3	57.9	19.2	5.4	4.2	1.0	70.2	24.5	0.53
女性	1,385	12.3	60.7	17.8	4.2	4.1	0.8	73.1	22.0	0.60
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	35.5	54.8	9.7	-	-	-	90.3	9.7	1.16
20歳代	179	35.2	50.8	9.5	1.1	2.8	0.6	86.0	10.6	1.10
【再掲】10歳代・20歳代	210	35.2	51.4	9.5	1.0	2.4	0.5	86.7	10.5	1.11
30歳代	253	13.0	60.1	14.2	5.5	7.1	-	73.1	19.8	0.61
40歳代	388	14.4	59.8	17.5	4.6	3.6	-	74.2	22.2	0.62
50歳代	479	9.6	62.4	17.5	3.5	5.6	1.3	72.0	21.1	0.58
60歳代	463	6.0	65.0	18.8	5.6	4.1	0.4	71.1	24.4	0.47
70歳以上	618	9.2	54.2	23.6	6.8	3.9	2.3	63.4	30.4	0.36

### (15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある

◇同意率 30.1% (個別評価21項目中16位) / 不同意率 55.8% / 平均点 -0.37 (21項目中16位)

#### 【過去調査との比較】

不同意率は前回の令和2年度調査より3.2ポイント減少している。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

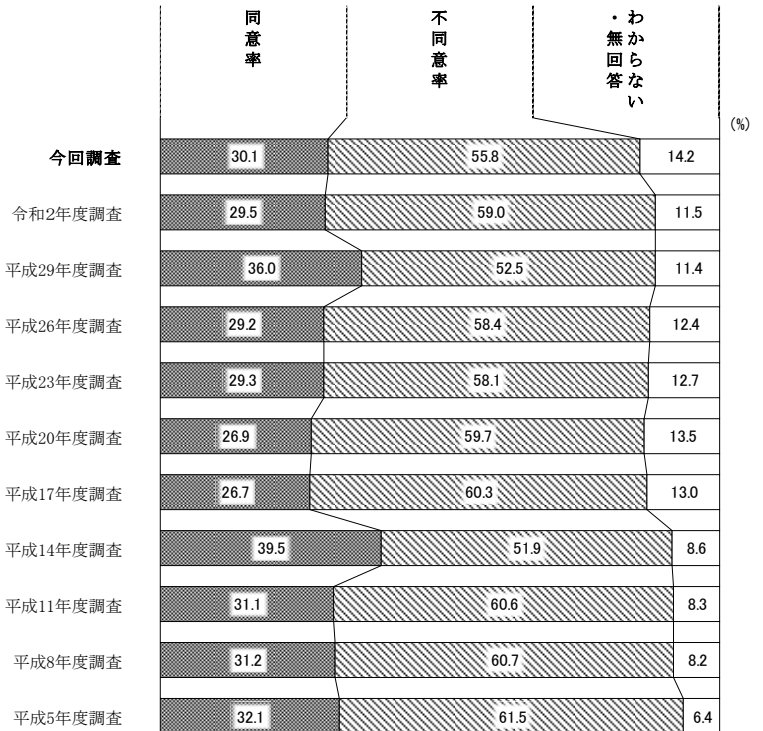
同意率は西部地域(37.3%)で3割台半ばを超えて最も高く、不同意率は秩父地域(71.4%)で7割強と最も高くなっている。平均点は南部地域とさいたま地域で-0.20と最も高くなっている。

##### ② 性別

不同意率は男性(59.7%)が女性(53.8%)を5.9ポイント上回っている。

##### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(36.7%)で3割台半ばを超えて最も高く、不同意率は60歳代(63.9%)で6割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.14と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

#### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	3.7	26.4	41.2	14.6	13.4	0.8	30.1	55.8	-0.37
<b>地域別</b>										
南部地域	230	5.2	31.3	39.6	11.3	12.6	-	36.5	50.9	-0.20
南西部地域	240	7.5	25.0	38.3	13.8	14.2	1.3	32.5	52.1	-0.26
東部地域	331	2.4	20.2	43.8	18.1	15.4	-	22.7	61.9	-0.55
さいたま地域	432	3.5	31.9	37.0	10.6	15.3	1.6	35.4	47.7	-0.20
県央地域	182	3.8	24.7	43.4	14.8	12.1	1.1	28.6	58.2	-0.41
川越比企地域	266	3.8	21.1	48.5	12.0	14.7	-	24.8	60.5	-0.44
西部地域	287	5.2	32.1	42.5	10.5	8.7	1.0	37.3	53.0	-0.21
利根地域	219	0.9	20.5	45.2	20.5	11.4	1.4	21.5	65.8	-0.65
北部地域	179	1.1	26.8	38.0	19.6	14.5	-	27.9	57.5	-0.48
秩父地域	42	-	14.3	35.7	35.7	14.3	-	14.3	71.4	-0.93
<b>性別</b>										
男性	966	3.8	24.8	43.3	16.5	10.6	1.0	28.7	59.7	-0.44
女性	1,385	3.7	27.4	41.4	12.4	14.6	0.6	31.0	53.8	-0.32
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	9.7	22.6	58.1	6.5	3.2	-	32.3	64.5	-0.29
20歳代	179	9.5	27.9	34.6	11.7	15.6	0.6	37.4	46.4	-0.11
【再掲】10歳代・20歳代	210	9.5	27.1	38.1	11.0	13.8	0.5	36.7	49.0	-0.14
30歳代	253	4.3	26.9	34.0	15.4	19.4	-	31.2	49.4	-0.29
40歳代	388	3.6	29.9	39.7	11.9	14.9	-	33.5	51.5	-0.26
50歳代	479	3.8	26.3	40.1	14.6	14.2	1.0	30.1	54.7	-0.36
60歳代	463	1.9	23.8	48.8	15.1	10.2	0.2	25.7	63.9	-0.52
70歳以上	618	2.8	24.9	42.6	16.2	11.7	1.9	27.7	58.7	-0.45

**(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている**

◇同意率 15.3% (個別評価21項目中18位) / 不同意率 70.1% / 平均点 -0.82 (21項目中21位)

**【過去調査との比較】**

不同意率は前回の令和2年度調査より3.7ポイント減少している。

**【属性別比較】**

**① 地域別**

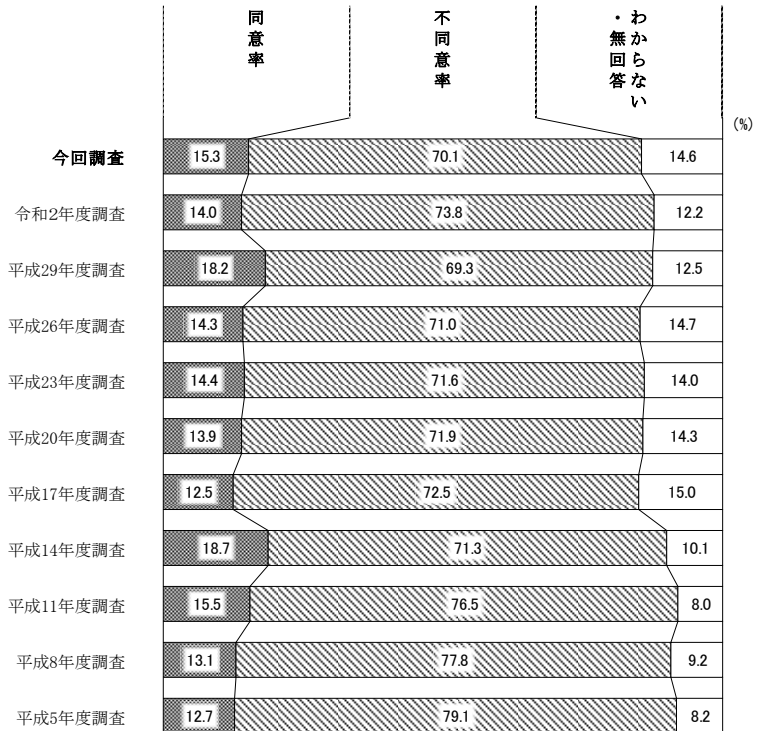
同意率はさいたま地域(27.1%)で2割台半ばを超えて最も高く、不同意率は利根地域(79.9%)で約8割と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.47と最も高くなっている。

**② 性別**

同意率は女性(16.7%)が男性(13.3%)を3.4ポイント上回っている。

**③ 年代別**

同意率は10歳代・20歳代(19.5%)で約2割と最も高く、不同意率は60歳代(74.9%)で7割台半ばと最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.71と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

**○地域別／性別／年代別**

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	1.5	13.8	41.8	28.3	13.8	0.8	15.3	70.1	-0.82
<b>地域別</b>										
南部地域	230	1.3	13.0	49.1	24.3	12.2	-	14.3	73.5	-0.82
南西部地域	240	0.8	14.6	42.1	26.3	15.0	1.3	15.4	68.3	-0.79
東部地域	331	0.3	7.9	42.6	32.9	16.3	-	8.2	75.5	-1.00
さいたま地域	432	2.3	24.8	38.0	19.0	14.8	1.2	27.1	56.9	-0.47
県央地域	182	2.2	10.4	45.6	27.5	12.6	1.6	12.6	73.1	-0.87
川越比企地域	266	0.8	10.5	42.1	29.7	16.5	0.4	11.3	71.8	-0.90
西部地域	287	2.4	19.9	41.5	25.4	9.8	1.0	22.3	66.9	-0.68
利根地域	219	0.9	6.8	41.6	38.4	11.0	1.4	7.8	79.9	-1.11
北部地域	179	0.6	6.7	41.3	36.9	14.5	-	7.3	78.2	-1.07
秩父地域	42	2.4	9.5	28.6	50.0	7.1	2.4	11.9	78.6	-1.17
<b>性別</b>										
男性	966	1.2	12.0	42.5	30.0	12.8	1.3	13.3	72.6	-0.89
女性	1,385	1.4	15.2	42.1	27.1	13.7	0.4	16.7	69.2	-0.78
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	6.5	16.1	45.2	25.8	6.5	-	22.6	71.0	-0.68
20歳代	179	2.8	16.2	38.0	27.4	15.1	0.6	19.0	65.4	-0.71
【再掲】10歳代・20歳代	210	3.3	16.2	39.0	27.1	13.8	0.5	19.5	66.2	-0.71
30歳代	253	1.2	12.6	37.2	29.2	19.8	-	13.8	66.4	-0.81
40歳代	388	1.5	15.5	43.0	27.6	12.4	-	17.0	70.6	-0.80
50歳代	479	1.5	14.6	40.3	28.2	14.4	1.0	16.1	68.5	-0.80
60歳代	463	0.9	12.5	46.9	28.1	11.4	0.2	13.4	74.9	-0.89
70歳以上	618	1.0	12.9	41.6	29.1	13.3	2.1	13.9	70.7	-0.87

## (17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い

◇同意率 14.8% (個別評価21項目中19位) / 不同意率 68.7% / 平均点 -0.80 (21項目中20位)

### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より1.7ポイント増加し、不同意率は前回より3.9ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

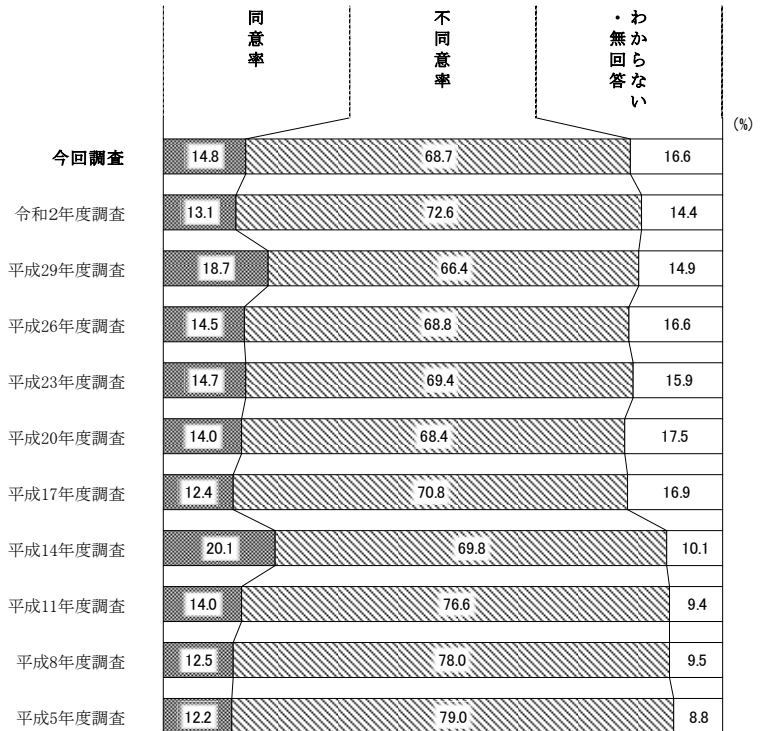
同意率はさいたま地域(24.3%)で2割台半ばと最も高く、不同意率は秩父地域(85.7%)で8割台半ばと最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.48と最も高くなっている。

#### ② 性別

不同意率は男性(72.0%)が女性(66.7%)を5.3ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は40歳代(18.0%)で2割弱と最も高く、不同意率は60歳代(75.8%)で7割台半ばと最も高くなっている。平均点は30歳代で-0.67と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	1.4	13.4	41.7	27.0	15.3	1.3	14.8	68.7	-0.80
<b>地域別</b>										
南部地域	230	0.9	16.1	42.6	25.2	15.2	-	17.0	67.8	-0.75
南西部地域	240	0.4	14.2	40.8	27.1	16.3	1.3	14.6	67.9	-0.81
東部地域	331	0.6	6.9	42.9	31.4	17.5	0.6	7.6	74.3	-0.98
さいたま地域	432	2.5	21.8	38.9	17.8	17.4	1.6	24.3	56.7	-0.48
県央地域	182	2.2	11.5	43.4	26.4	15.4	1.1	13.7	69.8	-0.81
川越比企地域	266	1.5	12.0	41.0	27.8	16.9	0.8	13.5	68.8	-0.82
西部地域	287	2.4	18.1	43.6	23.0	10.8	2.1	20.6	66.6	-0.68
利根地域	219	0.9	7.3	41.1	36.5	12.3	1.8	8.2	77.6	-1.07
北部地域	179	-	6.7	45.3	33.0	15.1	-	6.7	78.2	-1.04
秩父地域	42	-	4.8	38.1	47.6	9.5	-	4.8	85.7	-1.29
<b>性別</b>										
男性	966	0.9	11.0	42.7	29.4	14.7	1.3	11.9	72.0	-0.90
女性	1,385	1.7	15.2	41.6	25.1	15.5	0.9	16.9	66.7	-0.74
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	3.2	12.9	45.2	32.3	6.5	-	16.1	77.4	-0.90
20歳代	179	3.9	12.3	41.3	25.1	16.8	0.6	16.2	66.5	-0.72
【再掲】10歳代・20歳代	210	3.8	12.4	41.9	26.2	15.2	0.5	16.2	68.1	-0.75
30歳代	253	1.2	15.4	33.6	25.3	24.1	0.4	16.6	58.9	-0.67
40歳代	388	1.8	16.2	42.3	25.0	14.4	0.3	18.0	67.3	-0.73
50歳代	479	1.0	14.4	39.9	28.0	15.7	1.0	15.4	67.8	-0.80
60歳代	463	0.9	10.6	49.5	26.3	12.5	0.2	11.4	75.8	-0.90
70歳以上	618	1.0	12.5	40.3	29.0	14.2	3.1	13.4	69.3	-0.86

## (18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる

◇同意率 20.9% (個別評価21項目中17位) / 不同意率 54.8% / 平均点 -0.54 (21項目中17位)

### 【過去調査との比較】

不同意率は前回の令和2年度調査より1.8ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

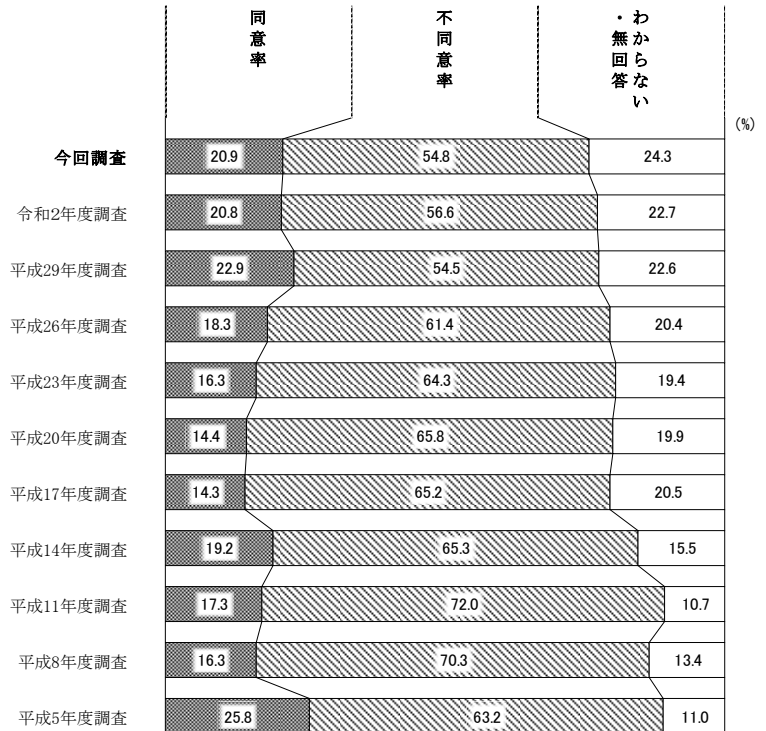
同意率は西部地域(26.8%)で2割台半ばを超えて最も高く、不同意率は秩父地域(71.4%)で7割強と最も高くなっている。平均点も西部地域で-0.37と最も高く、秩父地域で-0.93と最も低くなっている。

#### ② 性別

不同意率は男性(59.3%)が女性(51.8%)を7.5ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は40歳代(32.2%)で3割強と最も高く、不同意率は60歳代(62.4%)で6割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.33と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	2.3	18.6	33.4	21.4	23.1	1.2	20.9	54.8	-0.54
<b>地域別</b>										
南部地域	230	2.2	17.0	32.2	22.6	26.1	-	19.1	54.8	-0.56
南西部地域	240	1.3	19.2	30.8	20.8	25.4	2.5	20.4	51.7	-0.52
東部地域	331	0.3	15.4	38.4	21.1	24.5	0.3	15.7	59.5	-0.65
さいたま地域	432	3.5	19.9	29.6	19.4	26.2	1.4	23.4	49.1	-0.42
県央地域	182	2.7	14.8	37.9	18.1	25.3	1.1	17.6	56.0	-0.54
川越比企地域	266	3.0	20.7	35.0	23.3	17.3	0.8	23.7	58.3	-0.55
西部地域	287	3.1	23.7	30.3	17.8	23.0	2.1	26.8	48.1	-0.37
利根地域	219	1.4	17.4	36.1	24.7	18.7	1.8	18.7	60.7	-0.67
北部地域	179	2.8	17.9	35.8	23.5	19.6	0.6	20.7	59.2	-0.60
秩父地域	42	-	16.7	33.3	38.1	11.9	-	16.7	71.4	-0.93
<b>性別</b>										
男性	966	2.4	16.3	35.7	23.6	20.6	1.4	18.6	59.3	-0.63
女性	1,385	2.2	20.7	31.8	20.0	24.2	1.0	23.0	51.8	-0.47
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	3.2	32.3	19.4	12.9	32.3	-	35.5	32.3	-0.06
20歳代	179	5.0	22.9	36.3	17.3	17.9	0.6	27.9	53.6	-0.38
【再掲】10歳代・20歳代	210	4.8	24.3	33.8	16.7	20.0	0.5	29.0	50.5	-0.33
30歳代	253	2.8	23.7	29.2	20.9	23.3	-	26.5	50.2	-0.42
40歳代	388	2.6	29.6	32.0	21.9	13.7	0.3	32.2	53.9	-0.41
50歳代	479	2.5	19.4	36.3	22.8	18.0	1.0	21.9	59.1	-0.58
60歳代	463	1.5	16.6	41.0	21.4	19.0	0.4	18.1	62.4	-0.64
70歳以上	618	1.5	8.6	28.5	21.7	36.6	3.2	10.0	50.2	-0.62

**(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている**

◇同意率 11.9% (個別評価21項目中21位) / 不同意率 54.0% / 平均点 -0.64 (21項目中18位)

**【過去調査との比較】**

不同意率は前回の令和2年度調査より2.8ポイント減少している。

**【属性別比較】**

**① 地域別**

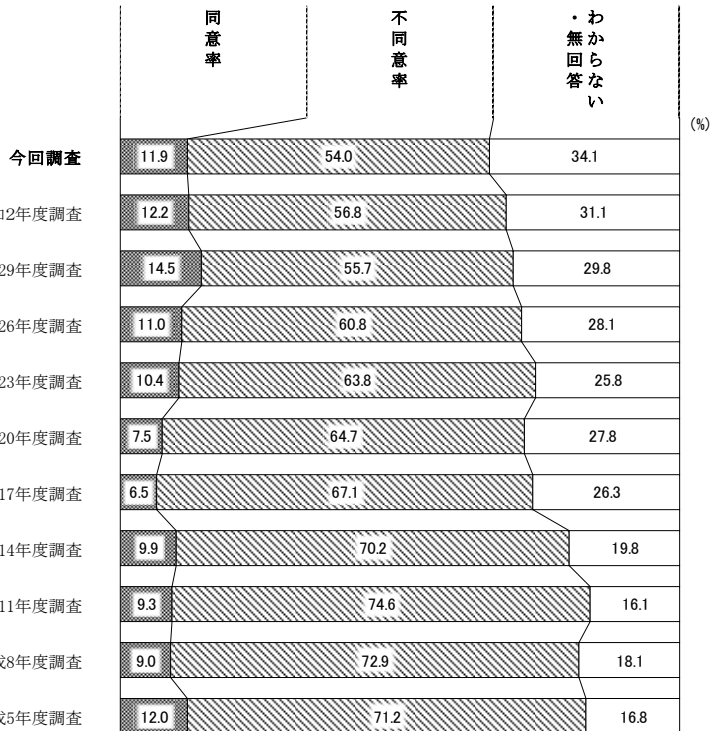
同意率はさいたま地域(15.3%)で1割台半ばと最も高く、不同意率は秩父地域(71.4%)で7割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.50と最も高くなっている。

**② 性別**

不同意率は男性(58.3%)が女性(51.3%)を7.0ポイント上回っている。

**③ 年代別**

同意率は10歳代・20歳代(15.2%)で1割台半ばと最も高く、不同意率は60歳代(63.1%)で6割強と最も高くなっている。平均点は30歳代で-0.37と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

**○地域別／性別／年代別**

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	(%)		
								同意率(計)	不同意率(計)	平均点
全体	2,477	1.0	10.9	31.7	22.3	32.9	1.2	11.9	54.0	-0.64
<b>地域別</b>										
南部地域	230	0.9	13.0	30.4	21.3	34.3	-	13.9	51.7	-0.58
南西部地域	240	0.4	10.8	27.5	21.3	37.9	2.1	11.3	48.8	-0.60
東部地域	331	-	9.1	33.8	20.5	36.3	0.3	9.1	54.4	-0.66
さいたま地域	432	0.9	14.4	28.9	18.1	36.3	1.4	15.3	47.0	-0.50
県央地域	182	1.6	6.0	35.7	19.2	36.3	1.1	7.7	54.9	-0.66
川越比企地域	266	2.3	10.5	33.1	24.4	28.9	0.8	12.8	57.5	-0.67
西部地域	287	1.0	10.8	35.2	19.5	31.7	1.7	11.8	54.7	-0.62
利根地域	219	0.9	7.8	28.8	36.1	24.7	1.8	8.7	64.8	-0.93
北部地域	179	-	13.4	34.1	21.8	29.6	1.1	13.4	55.9	-0.65
秩父地域	42	2.4	9.5	35.7	35.7	16.7	-	11.9	71.4	-0.93
<b>性別</b>										
男性	966	0.7	11.3	33.7	24.5	28.5	1.2	12.0	58.3	-0.71
女性	1,385	1.1	10.9	30.6	20.7	35.6	1.1	12.0	51.3	-0.60
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	3.2	19.4	22.6	16.1	38.7	-	22.6	38.7	-0.29
20歳代	179	2.8	11.2	31.3	15.6	38.5	0.6	14.0	46.9	-0.46
【再掲】10歳代・20歳代	210	2.9	12.4	30.0	15.7	38.6	0.5	15.2	45.7	-0.44
30歳代	253	0.8	13.8	24.1	14.2	47.0	-	14.6	38.3	-0.37
40歳代	388	1.0	12.4	36.3	19.6	30.7	-	13.4	55.9	-0.61
50歳代	479	0.6	10.9	32.2	25.7	29.6	1.0	11.5	57.8	-0.72
60歳代	463	0.6	11.0	38.9	24.2	24.8	0.4	11.7	63.1	-0.75
70歳以上	618	0.8	8.3	27.0	25.2	35.4	3.2	9.1	52.3	-0.70

## (20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある

◇同意率 30.3% (個別評価21項目中15位) / 不同意率 43.7% / 平均点 -0.24 (21項目中13位)

### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より2.3ポイント減少し、不同意率は前回より1.4ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

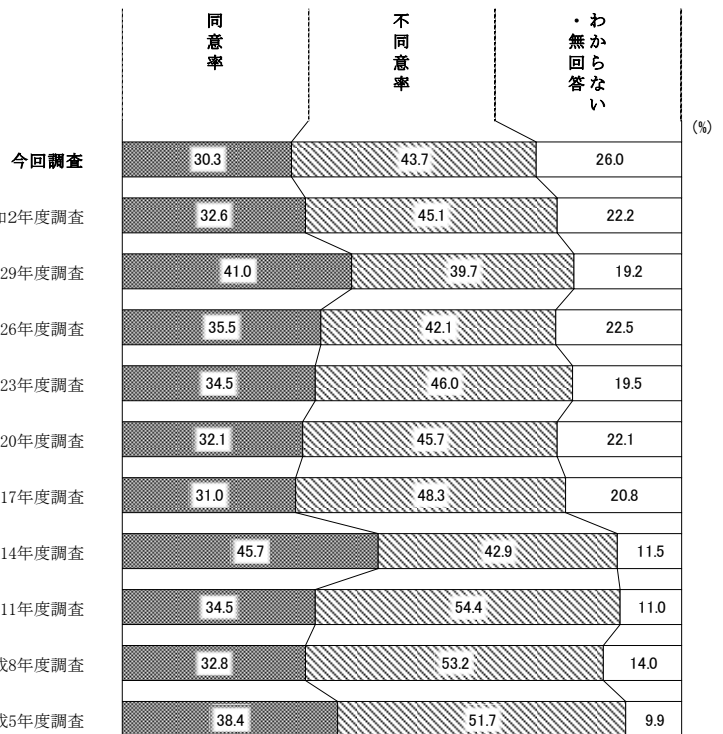
同意率は西部地域(39.4%)で約4割と最も高く、不同意率は秩父地域(61.9%)で6割強と最も高くなっている。平均点は西部地域で-0.06と最も高くなっている。

#### ② 性別

不同意率は男性(49.7%)が女性(39.6%)を10.1ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代(32.9%)で3割強と最も高く、不同意率は60歳代(53.1%)で5割強と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.06と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## ○地域別／性別／年代別

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	1.7	28.7	31.6	12.1	24.8	1.2	30.3	43.7	-0.24
<b>地域別</b>										
南部地域	230	0.9	26.1	36.5	12.2	24.3	-	27.0	48.7	-0.33
南西部地域	240	0.8	30.8	25.4	12.1	29.2	1.7	31.7	37.5	-0.17
東部地域	331	1.5	21.1	34.7	12.7	29.3	0.6	22.7	47.4	-0.36
さいたま地域	432	1.9	32.2	28.2	11.3	25.0	1.4	34.0	39.6	-0.15
県央地域	182	1.6	29.7	38.5	8.2	20.9	1.1	31.3	46.7	-0.22
川越比企地域	266	2.3	25.9	32.3	11.3	27.1	1.1	28.2	43.6	-0.25
西部地域	287	2.4	36.9	30.0	9.1	19.2	2.4	39.4	39.0	-0.06
利根地域	219	0.9	29.2	32.0	15.5	21.0	1.4	30.1	47.5	-0.32
北部地域	179	1.1	25.7	30.2	15.1	27.9	-	26.8	45.3	-0.32
秩父地域	42	4.8	19.0	40.5	21.4	14.3	-	23.8	61.9	-0.55
<b>性別</b>										
男性	966	1.6	24.5	36.4	13.3	23.0	1.2	26.1	49.7	-0.36
女性	1,385	1.7	31.9	28.6	11.0	25.7	1.1	33.6	39.6	-0.16
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	6.5	45.2	16.1	16.1	16.1	-	51.6	32.3	0.10
20歳代	179	5.0	24.6	29.1	7.3	33.5	0.6	29.6	36.3	-0.09
【再掲】10歳代・20歳代	210	5.2	27.6	27.1	8.6	31.0	0.5	32.9	35.7	-0.06
30歳代	253	1.6	23.7	26.1	10.7	37.9	-	25.3	36.8	-0.21
40歳代	388	1.5	31.2	32.2	9.5	25.5	-	32.7	41.8	-0.17
50歳代	479	0.8	29.4	29.0	12.1	27.3	1.3	30.3	41.1	-0.22
60歳代	463	0.9	27.9	40.8	12.3	17.9	0.2	28.7	53.1	-0.36
70歳以上	618	1.8	29.1	30.6	15.0	20.2	3.2	30.9	45.6	-0.29

**(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている**

◇同意率 12.2% (個別評価21項目中20位) / 不同意率 62.4% / 平均点 -0.72 (21項目中19位)

**【過去調査との比較】**

同意率、不同意率とも前回の令和2年度調査とほぼ同じ水準となっている。

**【属性別比較】**

**① 地域別**

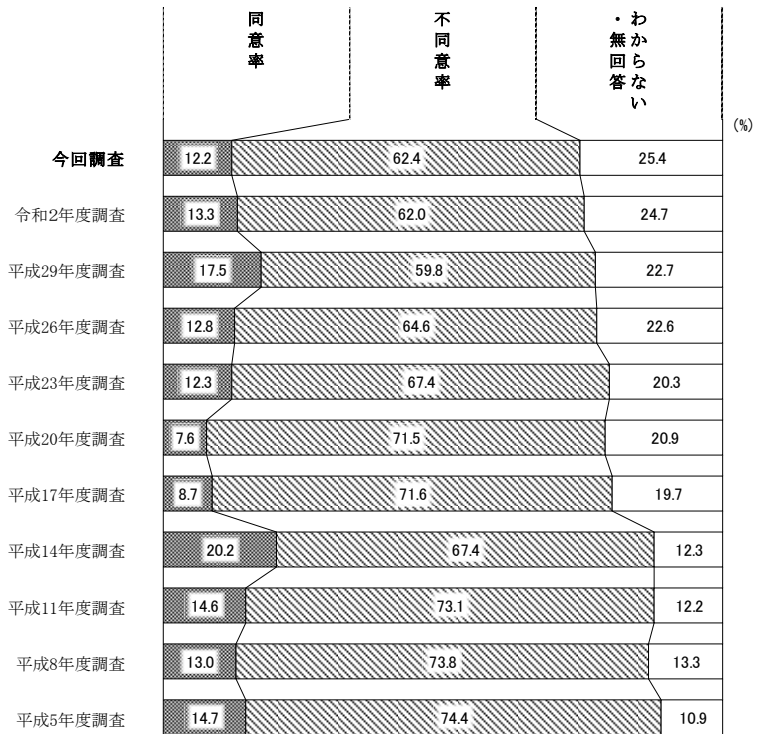
同意率は秩父地域(21.4%)で2割強と最も高く、不同意率は秩父地域(66.7%)、東部地域(66.5%)、川越比企地域(66.2%)で6割台半ばを超えて高くなっている。平均点は南部地域と県央地域で-0.62と最も高く、秩父地域で-0.86と最も低くなっている。

**② 性別**

不同意率は男性(64.9%)が女性(61.4%)を3.5ポイント上回っている。

**③ 年代別**

同意率は10歳代・20歳代(22.9%)で2割強と最も高く、不同意率は60歳代(69.3%)で約7割と最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で-0.33と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

**○地域別/性別/年代別**

	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答	同意率・不同意率・平均点 (%)		
								同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
全体	2,477	0.8	11.4	40.4	22.0	24.5	0.9	12.2	62.4	-0.72
<b>地域別</b>										
南部地域	230	0.9	13.9	38.3	19.6	27.4	-	14.8	57.8	-0.62
南西部地域	240	-	12.1	38.8	19.6	27.9	1.7	12.1	58.3	-0.67
東部地域	331	0.6	8.8	44.4	22.1	23.9	0.3	9.4	66.5	-0.79
さいたま地域	432	0.5	12.3	41.7	20.6	23.6	1.4	12.7	62.3	-0.71
県央地域	182	2.2	13.2	38.5	20.3	24.7	1.1	15.4	58.8	-0.62
川越比企地域	266	0.4	11.3	41.4	24.8	21.8	0.4	11.7	66.2	-0.79
西部地域	287	1.0	12.2	41.8	20.6	23.3	1.0	13.2	62.4	-0.69
利根地域	219	1.4	9.1	35.6	28.8	23.7	1.4	10.5	64.4	-0.82
北部地域	179	0.6	8.4	44.1	21.2	25.7	-	8.9	65.4	-0.77
秩父地域	42	2.4	19.0	23.8	42.9	11.9	-	21.4	66.7	-0.86
<b>性別</b>										
男性	966	0.9	12.2	40.4	24.5	20.8	1.1	13.1	64.9	-0.76
女性	1,385	0.7	11.1	40.6	20.9	26.1	0.6	11.8	61.4	-0.70
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	3.2	29.0	22.6	16.1	29.0	-	32.3	38.7	-0.19
20歳代	179	1.1	20.1	35.2	11.2	31.8	0.6	21.2	46.4	-0.35
【再掲】10歳代・20歳代	210	1.4	21.4	33.3	11.9	31.4	0.5	22.9	45.2	-0.33
30歳代	253	0.4	10.7	31.6	23.7	33.6	-	11.1	55.3	-0.68
40歳代	388	1.0	10.8	37.1	26.3	24.7	-	11.9	63.4	-0.77
50歳代	479	0.4	7.7	44.1	23.6	23.2	1.0	8.1	67.6	-0.84
60歳代	463	0.2	10.8	47.9	21.4	19.4	0.2	11.0	69.3	-0.80
70歳以上	618	1.3	12.0	40.5	21.8	22.2	2.3	13.3	62.3	-0.71



## (22) 今住んでいるところは、全体として住みよいところだと思う

◇同意率 74.7%／不同意率 22.1%／平均点 0.58

### 【過去調査との比較】

同意率は前回の令和2年度調査より1.9ポイント減少し、不同意率は前回より1.4ポイント増加している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

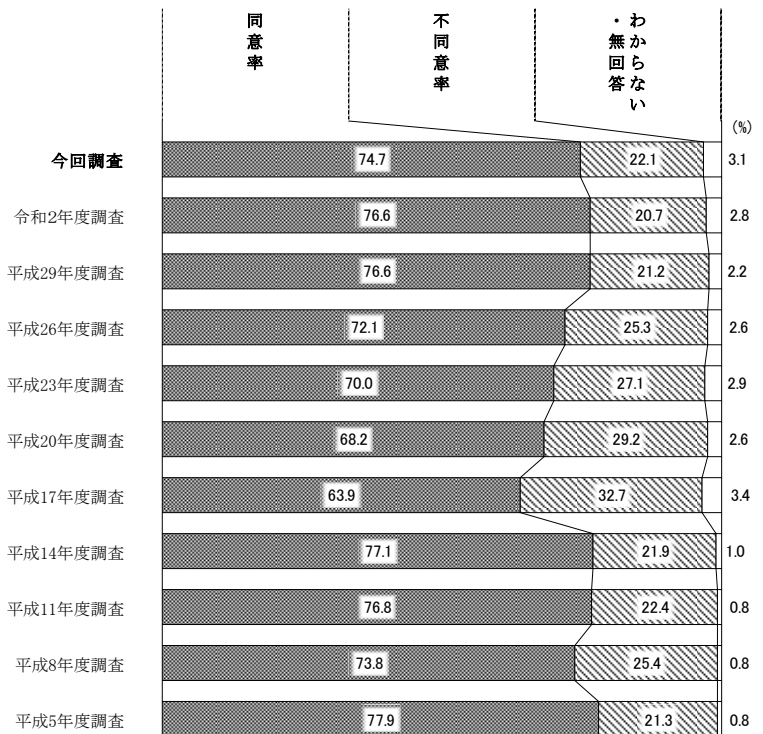
同意率は南部地域（80.0%）で8割と最も高く、不同意率は秩父地域（42.9%）で4割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で0.75と最も高くなっている。

#### ② 性別

同意率は女性（75.8%）が男性（73.5%）を2.3ポイント上回っている。

#### ③ 年代別

同意率は10歳代・20歳代（83.3%）で8割強と最も高く、不同意率は60歳代（25.9%）と50歳代（25.7%）で2割台半ばと最も高くなっている。平均点は10歳代・20歳代で0.89と最も高くなっている。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

### ○地域別／性別／年代別

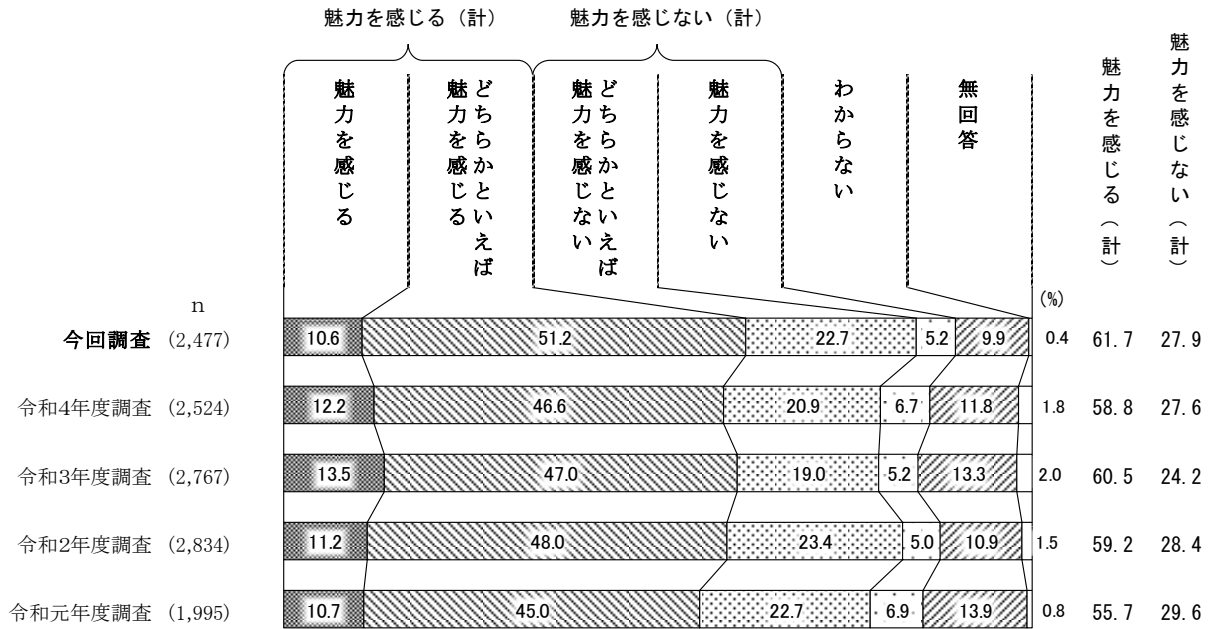
	調査数 n	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体	2,477	8.6	66.2	18.2	3.9	2.3	0.8
<b>地域別</b>							
南部地域	230	9.1	70.9	18.3	0.9	0.9	-
南西部地域	240	10.8	65.8	15.0	3.3	3.8	1.3
東部地域	331	5.7	69.8	18.7	3.3	2.1	0.3
さいたま地域	432	13.4	66.4	15.0	1.9	2.3	0.9
県央地域	182	8.2	69.8	13.7	4.4	2.7	1.1
川越比企地域	266	7.1	65.4	19.9	5.3	1.5	0.8
西部地域	287	8.0	71.8	16.0	2.1	1.0	1.0
利根地域	219	4.1	56.2	23.3	11.0	4.1	1.4
北部地域	179	5.6	58.1	27.9	5.0	3.4	-
秩父地域	42	4.8	50.0	28.6	14.3	2.4	-
<b>性別</b>							
男性	966	8.1	65.4	18.5	4.3	2.4	1.2
女性	1,385	8.7	67.1	18.3	3.6	1.8	0.4
<b>年代別</b>							
18・19歳	31	22.6	61.3	12.9	3.2	-	-
20歳代	179	20.1	63.1	11.2	1.7	3.4	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	20.5	62.9	11.4	1.9	2.9	0.5
30歳代	253	10.7	65.6	16.2	4.0	3.6	-
40歳代	388	8.5	68.6	17.8	3.1	2.1	-
50歳代	479	6.9	63.0	20.7	5.0	3.1	1.3
60歳代	463	3.7	69.8	21.2	4.8	0.6	-
70歳以上	618	7.9	65.9	18.0	3.9	2.4	1.9

同意率・不同意率・平均点 (%)		
同意率 (計)	不同意率 (計)	平均点
74.7	22.1	0.58
80.0	19.1	0.69
76.7	18.3	0.67
75.5	22.1	0.56
79.9	16.9	0.75
78.0	18.1	0.64
72.6	25.2	0.50
79.8	18.1	0.68
60.3	34.2	0.19
63.7	33.0	0.31
54.8	42.9	0.02
73.5	22.9	0.55
75.8	21.9	0.59
83.9	16.1	0.87
83.2	12.8	0.89
83.3	13.3	0.89
76.3	20.2	0.63
77.1	20.9	0.62
69.9	25.7	0.47
73.4	25.9	0.46
73.8	21.8	0.57

### (5) 埼玉県に魅力を感じるか

◇『魅力を感じる（計）』は61.7%、『魅力を感じない（計）』は27.9%

問5 あなたは、埼玉県に魅力を感じますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

埼玉県に魅力を感じるかについては、「どちらかといえば魅力を感じる」(51.2%)が5割強と最も高く、「魅力を感じる」(10.6%)と合わせた『魅力を感じる(計)』(61.7%)は6割強となっている。一方で、「魅力を感じない」(5.2%)と「どちらかといえば魅力を感じない」(22.7%)を合わせた『魅力を感じない(計)』(27.9%)は2割台後半となっており、『魅力を感じる(計)』が『魅力を感じない(計)』よりも33.8ポイント上回っている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『魅力を感じる(計)』(61.7%)が2.9ポイント増加している。

**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、楽になった（計）で76.0%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、苦しくなった（計）で32.2%と最も高くなっている。

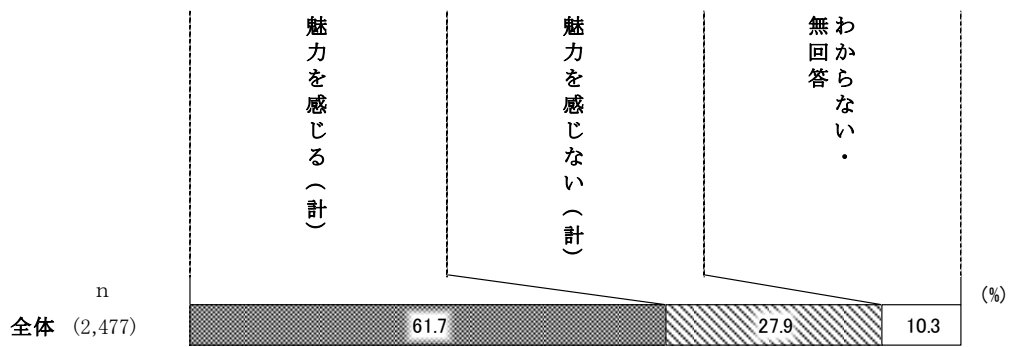
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、中（計）で65.9%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、下（計）で36.0%と最も高くなっている。

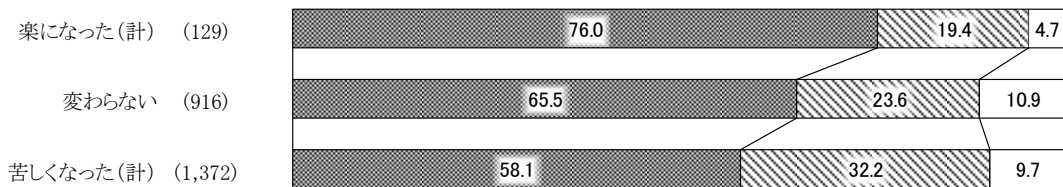
**【生活満足度別】**

問3の生活全体の満足度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、満足している（計）（70.2%）が、不満である（計）（55.0%）よりも15.2ポイント高く、一方で『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、不満である（計）（35.5%）が、満足している（21.2%）よりも14.3ポイント高くなっている。

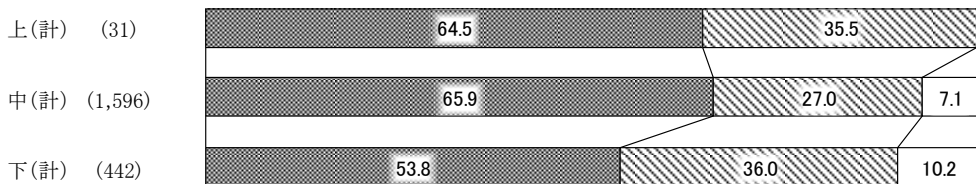
**○埼玉県に魅力を感じるか・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別／生活満足度別**



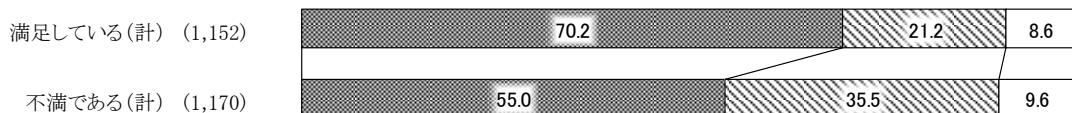
**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活程度別】**



**【生活満足度別】**



【属性別比較】

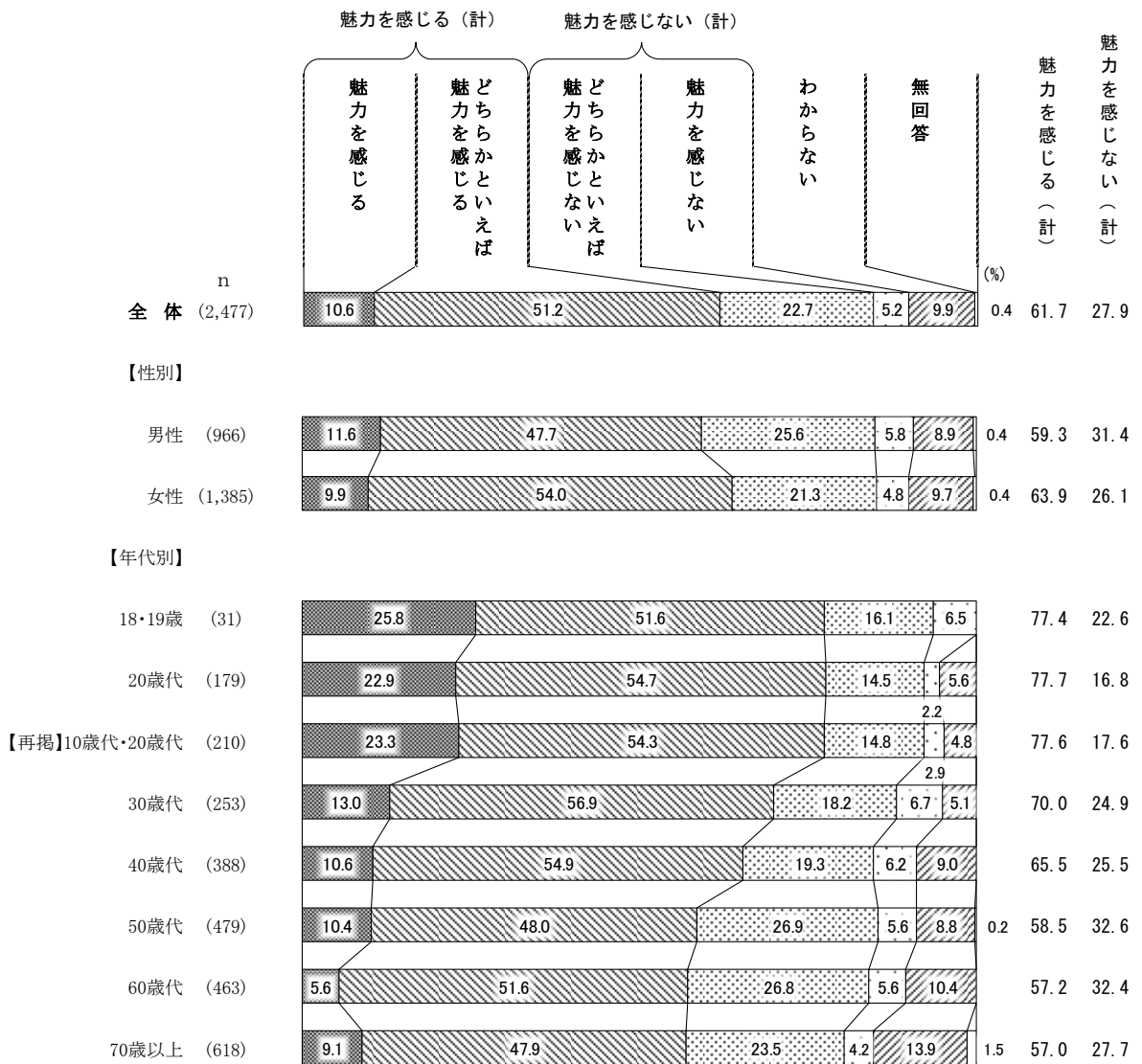
① 性別

『魅力を感じる(計)』は女性(63.9%)の方が男性(59.3%)よりも4.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『魅力を感じる(計)』は10歳代・20歳代(77.6%)で7割台半ばを超えて最も高く、年代が上がるにつれ割合が低くなっており、50歳代以上で5割台後半となっている。一方で、『魅力を感じない(計)』は50歳代(32.6%)で3割強と最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるか・性別／年代別



③ 地域別

『魅力を感じる(計)』は県央地域(70.3%)で7割を超えて最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない(計)』は北部地域(34.1%)で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『魅力を感じる(計)』は女性10歳代・20歳代(82.3%)で8割強と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない(計)』は男性50歳代(36.5%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『魅力を感じる(計)』は雇用者(計)(63.4%)で6割強と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない(計)』は無職(計)(28.2%)で3割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『魅力を感じる(計)』は独身期(74.9%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない(計)』は家族成長後期(30.7%)で3割を超えて最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるか・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

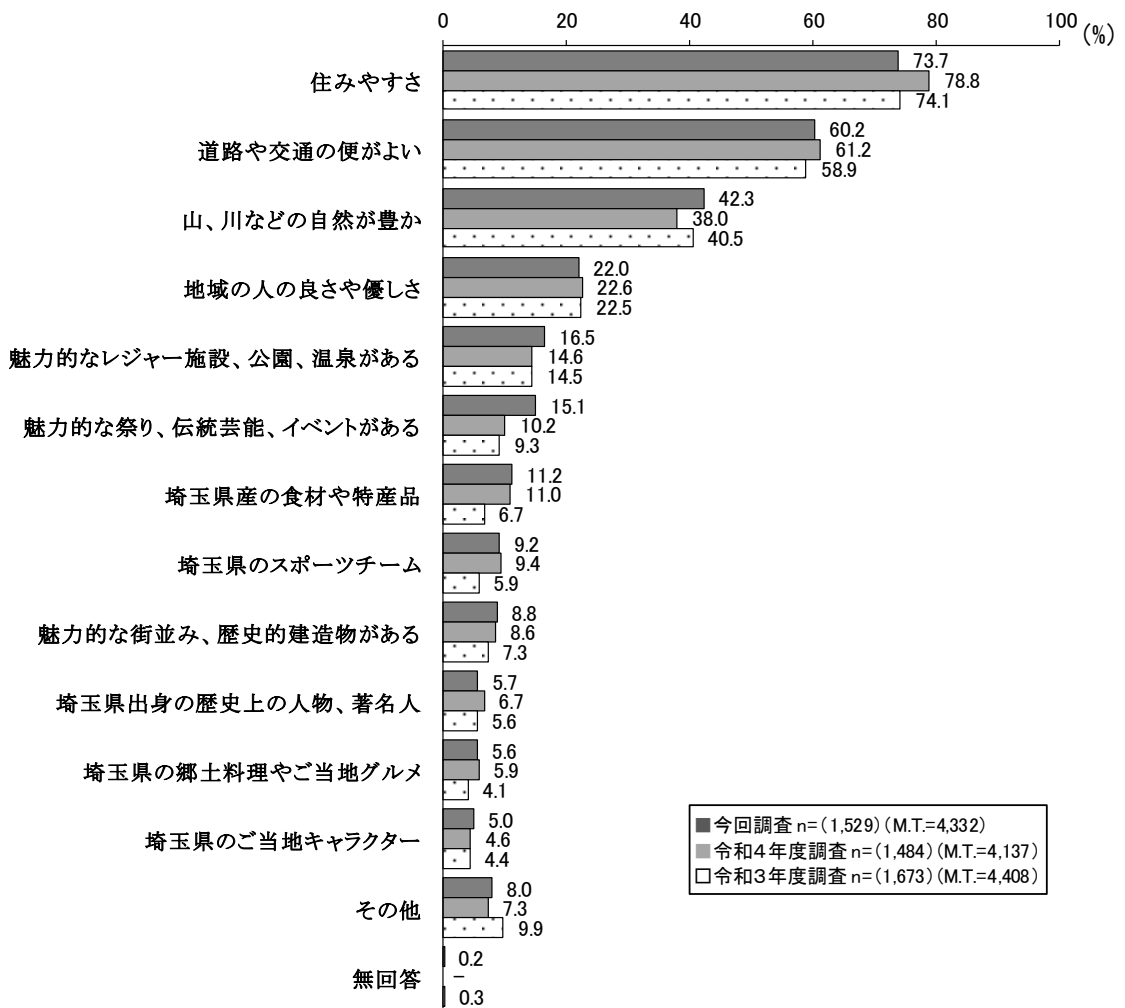
	調査数 n	魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じない	魅力を感じない	わからない	無回答	魅力を感じる(計)		魅力を感じない(計)	
								(%)	(%)	(%)	(%)
全体	2,477	10.6	51.2	22.7	5.2	9.9	0.4	61.7	27.9		
<b>地域別</b>											
南部地域	230	11.3	51.7	22.2	3.5	11.3	-	63.0	25.7		
南西部地域	240	13.3	45.8	20.4	6.3	13.8	0.4	59.2	26.7		
東部地域	331	7.9	48.0	29.0	4.8	9.7	0.6	55.9	33.8		
さいたま地域	432	10.9	54.6	19.9	4.6	10.0	-	65.5	24.5		
県央地域	182	15.9	54.4	18.1	4.9	6.0	0.5	70.3	23.1		
川越比企地域	266	12.0	53.4	21.1	6.4	6.8	0.4	65.4	27.4		
西部地域	287	7.3	55.7	22.0	3.8	9.8	1.4	63.1	25.8		
利根地域	219	8.7	50.2	25.6	6.4	8.7	0.5	58.9	32.0		
北部地域	179	7.8	45.8	26.8	7.3	12.3	-	53.6	34.1		
秩父地域	42	19.0	47.6	23.8	7.1	2.4	-	66.7	31.0		
<b>性・年代別</b>											
男性／18・19歳	17	29.4	35.3	29.4	5.9	-	-	64.7	35.3		
20歳代	57	22.8	49.1	21.1	1.8	5.3	-	71.9	22.8		
【再掲】10歳代・20歳代	74	24.3	45.9	23.0	2.7	4.1	-	70.3	25.7		
30歳代	92	16.3	45.7	20.7	10.9	6.5	-	62.0	31.5		
40歳代	155	12.9	51.0	22.6	7.1	6.5	-	63.9	29.7		
50歳代	192	14.6	40.6	29.2	7.3	8.3	-	55.2	36.5		
60歳代	181	4.4	51.4	28.2	3.9	12.2	-	55.8	32.0		
70歳以上	272	8.5	49.6	25.4	4.4	10.7	1.5	58.1	29.8		
女性／18・19歳	14	21.4	71.4	-	7.1	-	-	92.9	7.1		
20歳代	116	23.3	57.8	11.2	2.6	5.2	-	81.0	13.8		
【再掲】10歳代・20歳代	130	23.1	59.2	10.0	3.1	4.6	-	82.3	13.1		
30歳代	156	11.5	62.2	17.3	4.5	4.5	-	73.7	21.8		
40歳代	223	9.4	57.0	17.9	5.4	10.3	-	66.4	23.3		
50歳代	279	7.9	53.4	25.4	4.3	8.6	0.4	61.3	29.7		
60歳代	279	6.5	52.0	25.8	6.8	9.0	-	58.4	32.6		
70歳以上	318	8.8	48.1	22.6	3.8	15.4	1.3	56.9	26.4		
<b>職業別</b>											
自営業・家族従業(計)	194	12.9	50.0	21.1	6.7	9.3	-	62.9	27.8		
雇用者(計)	1,275	10.9	52.5	22.5	5.3	8.8	-	63.4	27.8		
無職(計)	930	9.8	50.0	23.5	4.6	11.1	1.0	59.8	28.2		
<b>ライフステージ別</b>											
独身期	255	20.0	54.9	16.5	4.3	4.3	-	74.9	20.8		
家族形成期	161	14.9	57.8	16.1	5.6	5.6	-	72.7	21.7		
家族成長前期	206	13.6	52.9	22.8	4.9	5.8	-	66.5	27.7		
家族成長後期	176	8.5	51.7	24.4	6.3	9.1	-	60.2	30.7		
家族成熟期	459	7.4	53.2	23.7	5.4	10.2	-	60.6	29.2		
高齢期	569	8.4	51.3	25.8	4.0	9.5	0.9	59.8	29.9		
その他	651	9.5	45.8	22.7	6.3	14.7	0.9	55.3	29.0		

(5-1) 埼玉県で魅力を感じるもの

◇「住みやすさ」が73.7%で第1位、次いで「道路や交通の便がよい」が60.2%

(問5で「1. 魅力を感じる」または「2. どちらかといえば魅力を感じる」とお答えの方にお伺いします。)

問5-1 あなたが埼玉県で魅力を感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

埼玉県で魅力を感じるものは、「住みやすさ」(73.7%)が7割強と最も高く、次いで「道路や交通の便がよい」(60.2%)、「山、川などの自然が豊か」(42.3%)、「地域の人の良さや優しさ」(22.0%)、「魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある」(16.5%)、「魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある」(15.1%) などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある」(4.9ポイント増)、「山、川などの自然が豊か」(4.3ポイント増)などが増加し、「住みやすさ」(5.1ポイント減)などが減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「住みやすさ」はさいたま地域（82.0%）で8割強と最も高く、「道路や交通の便がよい」もさいたま地域（73.9%）で7割強と最も高くなっている。「山、川などの自然が豊か」は西部地域（64.1%）で6割台半ばと最も高く、「地域の人の良さや優しさ」は利根地域（27.1%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

※秩父地域（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「山、川などの自然が豊か」は男性（46.1%）の方が女性（40.7%）よりも5.4ポイント高くなっている。一方で、「地域の人の良さや優しさ」は女性（23.2%）の方が男性（18.8%）よりも4.4ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「住みやすさ」は10歳代・20歳代（77.9%）が7割台半ばを超えて最も高く、「道路や交通の便がよい」は30歳代（66.1%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。「山、川などの自然が豊か」は60歳代（46.4%）で4割台半ばを超えて最も高く、「地域の人の良さや優しさ」は70歳以上（31.3%）で3割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「住みやすさ」は男性40歳代（80.8%）が8割を超えて最も高く、「道路や交通の便がよい」は女性30歳代（68.7%）が7割弱と最も高くなっている。「山、川などの自然が豊か」は男性10歳代・20歳代（57.7%）が5割台半ばを超えて最も高く、「地域の人の良さや優しさ」は女性70歳以上（42.0%）が4割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「住みやすさ」は雇用者（計）（74.9%）が7割台半ばと最も高く、「道路や交通の便がよい」も雇用者（計）（61.5%）が6割強と最も高くなっている。「山、川などの自然が豊か」と「地域の人の良さや優しさ」は無職（計）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「住みやすさ」は家族形成期（82.9%）が8割強と最も高く、「道路や交通の便がよい」も家族形成期（65.0%）が6割台半ばと最も高くなっている。「山、川などの自然が豊か」と「地域の人の良さや優しさ」はともに高齢期で最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるもの・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

	調査数	住みやすさ	道路や交通の便がよい	山、川などの自然が豊かな	地域の人の良さや優しさ	魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある	魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある	埼玉県の食材や特産品	埼玉県のスポーツチーム	建造物がある	魅力的な街並み、歴史的	埼玉県出身の歴史上の人物、著名人	埼玉県の郷土料理やご当地グルメ	埼玉県のご当地キャラクター	その他	無回答
	n															(%)
全体	1,529	73.7	60.2	42.3	22.0	16.5	15.1	11.2	9.2	8.8	5.7	5.6	5.0	8.0	0.2	
<b>地域別</b>																
南部地域	145	72.4	73.1	27.6	17.9	11.0	6.9	6.2	9.7	4.1	4.1	1.4	2.8	6.2	-	
南西部地域	142	73.9	66.9	53.5	21.8	19.0	15.5	9.9	5.6	9.2	4.9	3.5	3.5	9.2	-	
東部地域	185	77.3	65.4	27.0	19.5	18.4	7.6	8.1	7.6	4.3	1.6	1.6	3.8	5.9	0.5	
さいたま地域	283	82.0	73.9	26.5	21.9	13.1	7.8	6.4	10.2	7.1	4.2	4.9	4.6	7.4	0.4	
県央地域	128	77.3	60.9	37.5	19.5	19.5	20.3	15.6	10.2	8.6	7.0	7.8	6.3	10.9	-	
川越比企地域	174	70.7	51.1	60.3	19.0	21.8	28.7	14.4	6.9	21.8	4.0	9.8	2.9	7.5	-	
西部地域	181	72.9	48.1	64.1	24.9	18.2	17.1	18.8	13.8	9.4	5.0	7.2	2.8	6.6	0.6	
利根地域	129	72.1	53.5	35.7	27.1	11.6	12.4	9.3	7.8	7.0	8.5	7.8	7.0	7.8	-	
北部地域	96	64.6	41.7	55.2	19.8	17.7	21.9	12.5	9.4	5.2	12.5	3.1	10.4	13.5	-	
秩父地域	28	32.1	10.7	89.3	25.0	14.3	42.9	28.6	14.3	21.4	17.9	28.6	21.4	14.3	-	
<b>性別</b>																
男性	573	74.5	60.7	46.1	18.8	15.9	15.7	9.9	12.7	10.3	4.5	5.9	3.3	8.7	0.2	
女性	885	73.8	60.2	40.7	23.2	17.2	14.7	11.9	7.2	8.4	6.0	5.3	5.6	7.6	0.2	
<b>年代別</b>																
18・19歳	24	75.0	54.2	50.0	33.3	20.8	33.3	8.3	20.8	12.5	-	-	-	-	-	
20歳代	139	78.4	63.3	40.3	16.5	26.6	21.6	10.1	6.5	10.8	2.2	8.6	7.9	7.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	163	77.9	62.0	41.7	19.0	25.8	23.3	9.8	8.6	11.0	1.8	7.4	6.7	6.7	-	
30歳代	177	73.4	66.1	36.7	13.6	24.3	15.3	9.6	9.6	10.7	2.8	6.8	6.8	6.8	-	
40歳代	254	76.4	58.3	40.9	16.5	17.7	19.7	8.7	11.8	7.1	4.3	4.7	5.1	7.9	0.4	
50歳代	280	75.4	58.9	43.2	17.1	16.1	11.1	14.3	7.5	8.2	3.6	7.1	5.0	10.7	-	
60歳代	265	71.3	57.0	46.4	24.2	12.5	13.2	11.3	8.3	8.3	6.8	5.7	4.2	7.2	-	
70歳以上	352	72.2	61.6	43.5	31.3	11.1	12.2	11.6	9.7	9.4	9.7	3.7	3.1	7.7	0.6	
<b>性・年代別</b>																
男性／18・19歳	11	72.7	54.5	63.6	36.4	27.3	36.4	9.1	36.4	-	-	-	-	-	-	
20歳代	41	78.0	68.3	56.1	17.1	26.8	26.8	14.6	14.6	19.5	2.4	17.1	9.8	2.4	-	
【再掲】10歳代・20歳代	52	76.9	65.4	57.7	21.2	26.9	28.8	13.5	19.2	15.4	1.9	13.5	7.7	1.9	-	
30歳代	57	77.2	59.6	42.1	15.8	24.6	12.3	7.0	12.3	14.0	1.8	10.5	7.0	10.5	-	
40歳代	99	80.8	60.6	40.4	19.2	16.2	16.2	11.1	18.2	11.1	4.0	5.1	5.1	8.1	-	
50歳代	106	74.5	58.5	44.3	20.8	15.1	14.2	12.3	8.5	9.4	0.9	7.5	2.8	10.4	-	
60歳代	101	74.3	55.4	48.5	16.8	12.9	14.9	8.9	10.9	8.9	5.9	4.0	1.0	9.9	-	
70歳以上	158	69.0	64.6	46.8	19.0	11.4	13.9	8.2	11.4	8.2	8.2	2.5	1.3	8.9	0.6	
女性／18・19歳	13	76.9	53.8	38.5	30.8	15.4	30.8	7.7	7.7	23.1	-	-	-	-	-	
20歳代	94	79.8	61.7	34.0	17.0	26.6	20.2	7.4	3.2	7.4	2.1	4.3	6.4	9.6	-	
【再掲】10歳代・20歳代	107	79.4	60.7	34.6	18.7	25.2	21.5	7.5	3.7	9.3	1.9	3.7	5.6	8.4	-	
30歳代	115	71.3	68.7	35.7	13.0	23.5	17.4	10.4	8.7	9.6	3.5	5.2	7.0	5.2	-	
40歳代	148	72.3	58.1	40.5	14.9	18.9	21.6	6.8	8.1	4.7	4.1	4.1	4.7	7.4	0.7	
50歳代	171	75.4	60.2	43.3	14.6	17.0	9.4	15.8	7.0	7.6	5.3	7.0	6.4	11.1	-	
60歳代	163	69.3	57.7	45.4	28.8	12.3	12.3	12.9	6.7	8.0	7.4	6.7	6.1	5.5	-	
70歳以上	181	75.7	58.6	40.9	42.0	11.6	10.5	14.9	8.3	11.0	11.0	4.4	4.4	7.2	0.6	
<b>職業別</b>																
自営業・家族従業（計）	122	71.3	54.1	34.4	23.8	20.5	23.0	8.2	9.0	13.1	4.9	4.9	4.1	11.5	-	
雇用者（計）	808	74.9	61.5	42.1	17.2	18.3	15.5	10.1	9.4	8.3	3.8	6.1	4.7	7.7	0.1	
無職（計）	556	73.6	59.9	45.0	27.0	13.3	12.8	13.1	9.2	9.0	7.9	5.2	5.2	7.6	0.4	
<b>ライフステージ別</b>																
独身期	191	75.9	63.9	42.9	16.8	24.6	23.0	11.0	11.5	14.1	2.6	8.9	7.3	5.8	-	
家族形成期	117	82.9	65.0	35.0	19.7	24.8	14.5	6.0	5.1	4.3	1.7	2.6	7.7	6.0	-	
家族成長前期	137	71.5	59.1	43.1	18.2	24.8	21.2	10.9	11.7	10.2	2.9	6.6	5.1	6.6	-	
家族成長後期	106	79.2	55.7	43.4	16.0	17.0	17.0	8.5	6.6	3.8	2.8	3.8	4.7	17.0	-	
家族成熟期	278	71.9	59.0	43.9	21.6	14.0	11.5	7.6	7.2	5.4	5.4	3.2	3.2	10.1	0.4	
高齢期	340	73.5	59.7	47.9	31.2	12.4	11.8	12.4	9.4	10.0	8.5	4.4	3.2	7.4	0.3	
その他	360	70.3	59.7	37.2	20.6	12.2	14.2	15.6	10.6	9.7	8.1	7.8	5.8	6.9	0.3	



## 2 日常生活 (問6～問17)

- 問6について  
（１）と（２）は平成13年度の「県民意識調査\*」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しています。  
（１）－１は、平成21年度から実施しており、（４）は、平成22年度から実施しています。（２）－１は令和4年度から実施しています。（３）は今回が初めての実施となります。  
\* 県民意識調査：「彩の国5か年計画2.1」の策定に当たり、平成13年度に埼玉県が実施した県民意識調査
- 問7について  
（１）は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。令和2年度から問7を分岐設問にしましたが、結果では（１）－１に組み込む形にしてこれまでの調査と比較できるようにしています。  
（１）－２は平成21年度における調査項目を継続実施したものです。（２）は今回が初めての実施となります。
- 問8について  
（１）は平成24年度から実施しており、（２）は平成22年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問9について  
令和3年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問10について  
平成15年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問11と問12について  
問11と問12の（１）は、平成21年度から実施しています。問12の（３）は平成30年度から、（５）は令和元年度から実施しており、問12の（２）（６）は令和2年度から実施しています。問12の（４）は令和4年度から実施しています。
- 問13は、平成30年度から実施しています。
- 問14は、令和4年度から実施しています。
- 問15は、令和3年度に実施、今回が2回目となります。
- 問16について  
（３）は平成29年度に実施、今回が2回目となります。（１）（２）（４）（５）は今回が初めての実施となります。
- 問17は、令和2年度から継続実施しています。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。



## 2. 日常生活

### (1) 地域社会活動への参加経験

◇「ある」が35.2%、「ない」が63.5%

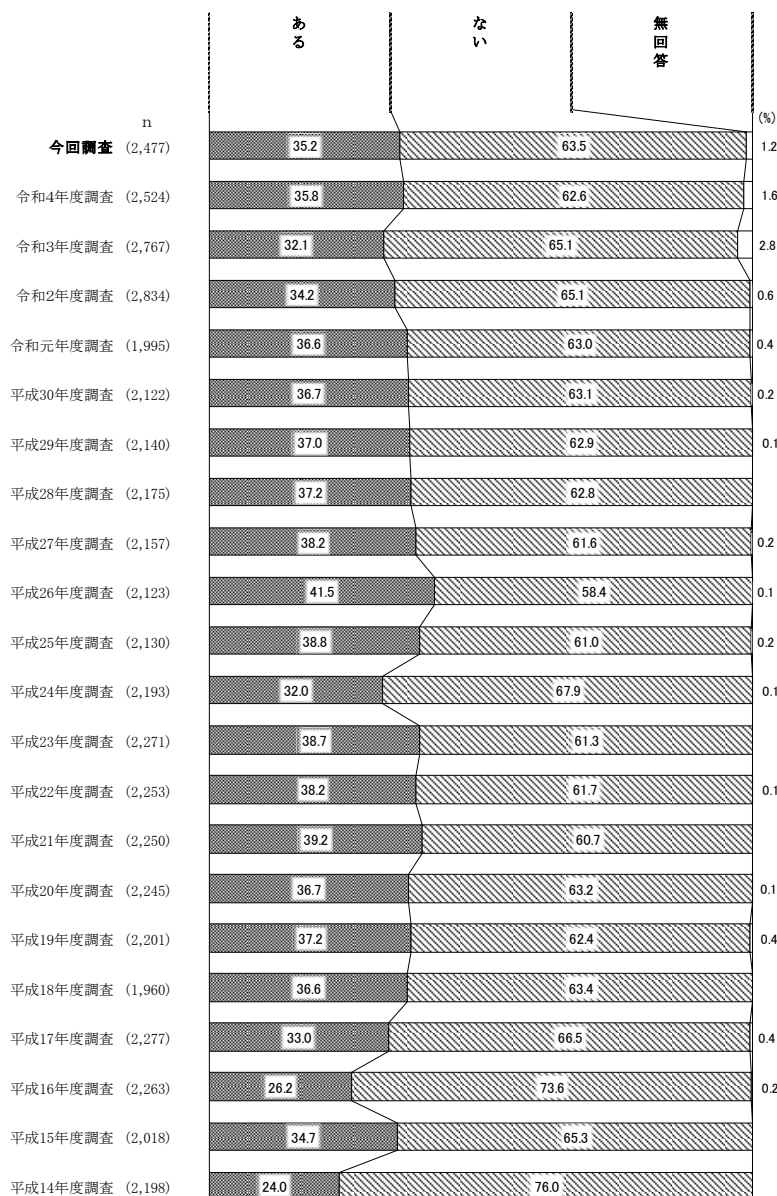
問6 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動\*に参加したことがありますか。

(〇は1つだけ)

\*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含まれます。

- 防犯パトロールや清掃活動等、町内会や自治会の活動
- 地域のイベント・祭事等への参加
- PTA活動や子供会の活動
- 障がい者や高齢者のための活動
- 青少年健全育成のための活動
- みどりや川の再生活動など環境保全の活動
- 子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動
- SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動
- 子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加
- 趣味や経験を通じた地域のクラブ・サークル活動への参加
- 生涯学習や市（町）民大学への参加
- その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に地域社会活動に参加したことが「ある」(35.2%)は3割台半ばとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

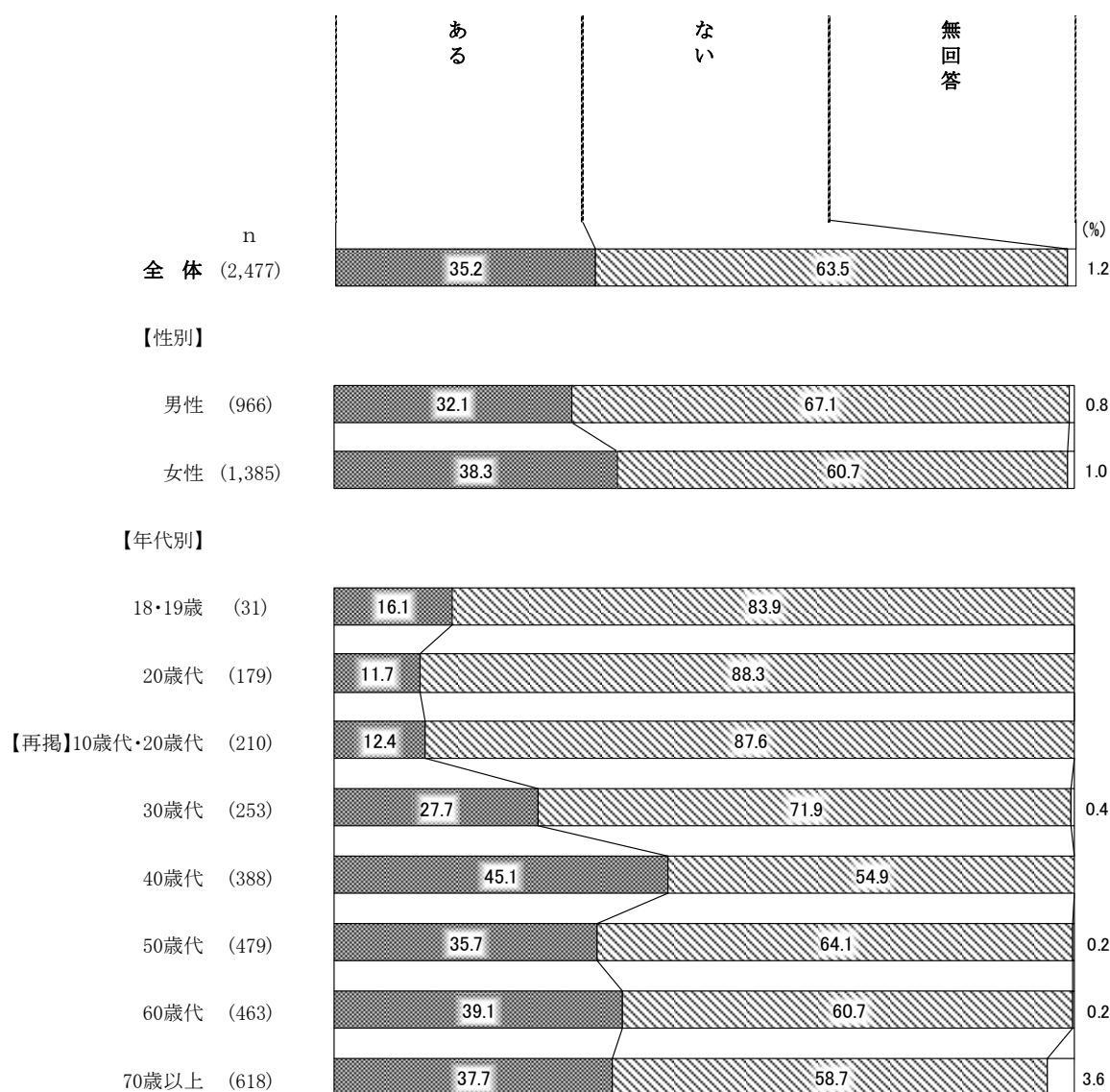
#### ① 性別

「ある」は女性(38.3%)の方が男性(32.1%)よりも6.2ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「ある」は40歳代(45.1%)で4割台半ばと最も高くなっている。一方で、10歳代・20歳代(12.4%)で最も低くなっている。

### ○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は北部地域（46.9%）で4割台半ばを超えて最も高く、南部地域（27.4%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性40歳代（49.8%）で約5割と最も高く、男性10歳代・20歳代（12.2%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（44.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長前期（65.5%）が6割台半ばと最も高く、独身期（11.4%）で最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,477	35.2	63.5	1.2
<b>地域別</b>				
南部地域	230	27.4	71.7	0.9
南西部地域	240	28.3	71.3	0.4
東部地域	331	33.5	65.3	1.2
さいたま地域	432	36.3	62.3	1.4
県央地域	182	35.2	63.2	1.6
川越比企地域	266	37.6	61.7	0.8
西部地域	287	37.3	61.7	1.0
利根地域	219	37.0	61.6	1.4
北部地域	179	46.9	52.5	0.6
秩父地域	42	45.2	52.4	2.4
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	17	17.6	82.4	-
20歳代	57	10.5	89.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	12.2	87.8	-
30歳代	92	14.1	85.9	-
40歳代	155	38.1	61.9	-
50歳代	192	29.7	70.3	-
60歳代	181	33.1	66.9	-
70歳以上	272	41.2	55.9	2.9
女性／18・19歳	14	14.3	85.7	-
20歳代	116	12.9	87.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	13.1	86.9	-
30歳代	156	35.9	63.5	0.6
40歳代	223	49.8	50.2	-
50歳代	279	40.1	59.5	0.4
60歳代	279	42.7	57.0	0.4
70歳以上	318	36.2	60.4	3.5
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	194	44.3	54.1	1.5
雇用者（計）	1,275	32.9	67.0	0.2
無職（計）	930	37.5	60.4	2.0
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	255	11.4	88.6	-
家族形成期	161	24.8	75.2	-
家族成長前期	206	65.5	34.5	-
家族成長後期	176	36.9	63.1	-
家族成熟期	459	41.8	57.7	0.4
高齢期	569	44.6	53.8	1.6
その他	651	24.3	72.8	2.9

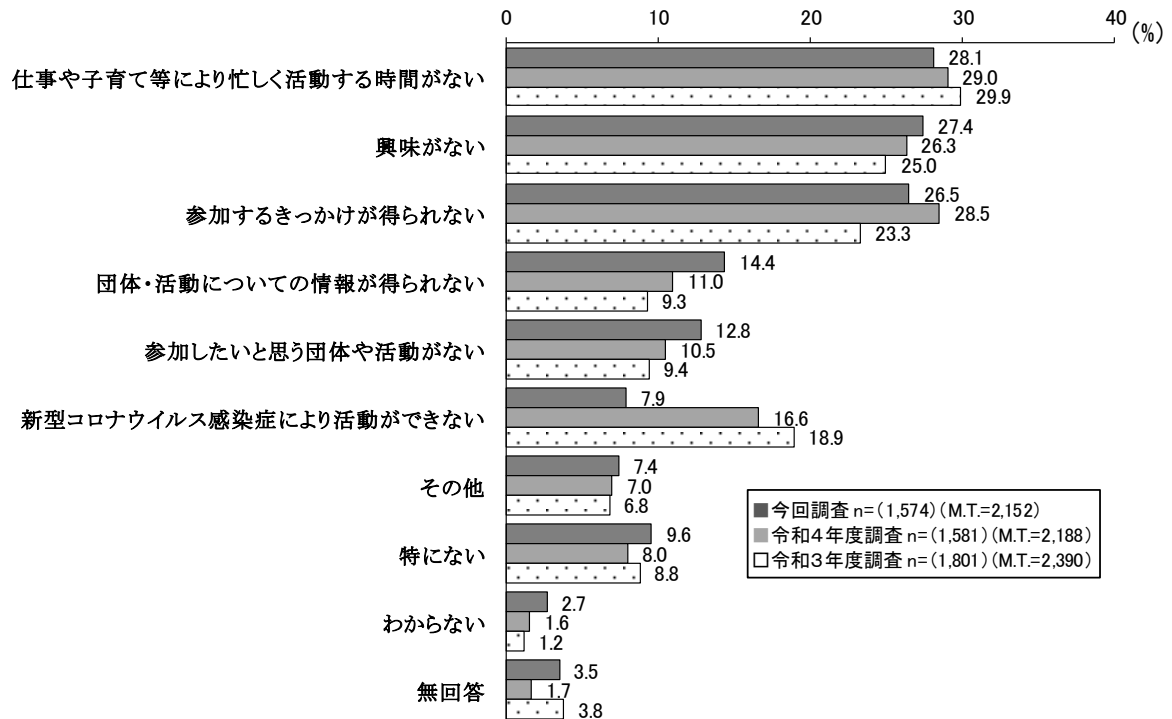
## (1-1) 地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」が28.1%

(問6(1)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)

問6(1)-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

(〇は2つまで)



地域社会活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(28.1%)が3割弱で最も高く、次いで「興味がない」(27.4%)、「参加するきっかけが得られない」(26.5%)、「団体・活動についての情報が得られない」(14.4%)、「参加したいと思う団体や活動がない」(12.8%)などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「団体・活動についての情報が得られない」(3.4ポイント増)、「参加したいと思う団体や活動がない」(2.3ポイント増)などが増加し、「新型コロナウイルス感染症により活動ができない」(8.7ポイント減)、「参加するきっかけが得られない」(2.0ポイント減)などが減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は県央地域（37.4%）で3割台半ばを超えて最も高く、南部地域（33.9%）で3割強と高くなっている。「興味がない」は利根地域（34.8%）、「参加するきっかけが得られない」は東部地域（33.8%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=22）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「興味がない」は男性（30.7%）の方が女性（25.0%）よりも5.7ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は30歳代（47.8%）と40歳代（46.9%）が4割台半ばを超えて高くなっている。「興味がない」は30歳代（36.8%）で3割台半ばを超えて最も高く、「参加するきっかけが得られない」は60歳代（32.7%）で3割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は女性30歳代（54.5%）が5割台半ばと最も高くなっている。「興味がない」は男性30歳代（40.5%）が4割を超えて最も高く、「参加するきっかけが得られない」は女性10歳代・20歳代（35.4%）が3割台半ばと最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（41.9%）で4割強と最も高くなっている。「興味がない」も雇用者（計）（29.4%）で約3割と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は家族形成期（57.9%）と家族成長前期（57.7%）で5割台半ばを超えて高く、「参加するきっかけが得られない」と「興味がない」は独身期（36.3%・34.5%）で最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

	調査数 n	忙しい 仕事や 子育て 等に より 時間 が か か り な い	興味 が な い	参加 す る き つ か げ が 得 ら れ な い	団体・ 活動に ついて の 情報 が 得 ら れ な い	参加 し た い と 思 う 団 体 や 活 動 が な い	参加 し た い と 思 う 団 体 や 活 動 が な い	染 疫 に よ り 活 動 が で き な い	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,574	28.1	27.4	26.5	14.4	12.8	7.9	7.4	9.6	2.7	3.5		
<b>地域別</b>													
南部地域	165	33.9	33.3	29.1	18.8	12.1	4.2	4.2	6.7	1.2	3.6		
南西部地域	171	25.1	22.2	26.9	15.2	11.1	8.2	6.4	15.2	4.1	3.5		
東部地域	216	29.6	24.5	33.8	16.2	13.0	5.6	7.4	7.4	3.2	1.9		
さいたま地域	269	27.1	26.0	27.1	13.0	12.6	5.9	7.4	11.2	3.0	4.1		
県央地域	115	37.4	24.3	20.9	11.3	15.7	11.3	8.7	4.3	2.6	2.6		
川越比企地域	164	30.5	26.8	28.0	16.5	12.8	10.4	6.1	6.7	-	7.3		
西部地域	177	28.8	26.0	23.2	14.7	12.4	11.9	11.3	10.7	2.3	1.7		
利根地域	135	21.5	34.8	25.2	13.3	11.1	10.4	8.1	11.1	2.2	1.5		
北部地域	94	22.3	28.7	22.3	10.6	14.9	7.4	7.4	11.7	3.2	5.3		
秩父地域	22	22.7	40.9	18.2	4.5	22.7	4.5	4.5	9.1	-	4.5		
<b>性別</b>													
男性	648	27.5	30.7	25.8	15.9	13.1	8.5	7.4	8.5	1.5	4.0		
女性	841	29.7	25.0	28.1	13.7	12.4	7.7	7.7	10.0	2.9	2.6		
<b>年代別</b>													
18・19歳	26	19.2	26.9	50.0	15.4	26.9	3.8	3.8	7.7	3.8	-		
20歳代	158	39.2	32.9	28.5	13.9	13.3	5.7	5.7	6.3	1.3	1.9		
【再掲】10歳代・20歳代	184	36.4	32.1	31.5	14.1	15.2	5.4	5.4	6.5	1.6	1.6		
30歳代	182	47.8	36.8	31.9	15.4	9.3	2.2	1.6	5.5	0.5	1.6		
40歳代	213	46.9	31.9	20.7	10.3	14.6	4.2	2.8	6.1	1.9	1.9		
50歳代	307	31.6	27.0	26.4	14.0	13.7	8.8	7.5	8.8	2.3	1.6		
60歳代	281	23.5	26.7	32.7	18.1	11.0	8.2	5.0	9.3	1.4	3.9		
70歳以上	363	5.0	18.7	20.9	14.3	12.9	13.2	15.7	16.0	5.0	7.4		
<b>性・年代別</b>													
男性／18・19歳	14	21.4	35.7	35.7	21.4	35.7	7.1	-	7.1	7.1	-		
20歳代	51	35.3	37.3	25.5	11.8	17.6	5.9	13.7	2.0	-	3.9		
【再掲】10歳代・20歳代	65	32.3	36.9	27.7	13.8	21.5	6.2	10.8	3.1	1.5	3.1		
30歳代	79	40.5	40.5	30.4	12.7	8.9	2.5	3.8	8.9	1.3	2.5		
40歳代	96	47.9	31.3	22.9	9.4	17.7	5.2	2.1	6.3	-	1.0		
50歳代	135	32.6	31.1	24.4	20.0	14.1	8.9	5.2	10.4	1.5	0.7		
60歳代	121	22.3	32.2	33.9	21.5	9.9	6.6	3.3	5.8	1.7	3.3		
70歳以上	152	5.3	21.1	19.1	14.5	10.5	15.8	16.4	12.5	2.6	10.5		
女性／18・19歳	12	16.7	16.7	66.7	8.3	16.7	-	8.3	8.3	-	-		
20歳代	101	42.6	30.7	31.7	14.9	9.9	5.9	2.0	7.9	2.0	1.0		
【再掲】10歳代・20歳代	113	39.8	29.2	35.4	14.2	10.6	5.3	2.7	8.0	1.8	0.9		
30歳代	99	54.5	34.3	32.3	16.2	8.1	2.0	-	3.0	-	1.0		
40歳代	112	46.4	31.3	19.6	11.6	12.5	3.6	3.6	6.3	3.6	1.8		
50歳代	166	30.7	24.1	28.9	9.6	13.3	9.0	9.6	7.2	3.0	1.8		
60歳代	159	24.5	22.0	32.1	15.7	11.9	9.4	6.3	11.9	1.3	4.4		
70歳以上	192	4.7	17.2	22.4	15.1	15.1	12.0	16.7	17.7	5.7	4.2		
<b>職業別</b>													
自営業・家族従業（計）	105	30.5	28.6	21.9	10.5	16.2	6.7	3.8	12.4	1.0	2.9		
雇用者（計）	854	41.9	29.4	27.2	15.6	12.5	5.7	3.5	6.6	1.6	2.3		
無職（計）	562	7.7	24.4	27.2	13.9	12.8	11.4	13.9	13.5	3.7	5.3		
<b>ライフステージ別</b>													
独身期	226	33.2	34.5	36.3	15.5	13.3	4.0	4.0	6.2	1.3	1.3		
家族形成期	121	57.9	33.1	25.6	15.7	11.6	3.3	3.3	5.0	0.8	1.7		
家族成長前期	71	57.7	31.0	22.5	5.6	8.5	7.0	1.4	4.2	2.8	1.4		
家族成長後期	111	41.4	24.3	26.1	12.6	14.4	6.3	6.3	8.1	2.7	-		
家族成熟期	265	28.7	26.0	24.9	14.0	11.7	8.3	7.5	10.2	1.9	4.2		
高齢期	306	10.5	20.6	29.1	17.0	14.4	11.4	13.4	12.4	3.3	4.6		
その他	474	21.5	28.1	21.9	13.7	12.7	9.1	7.2	11.4	3.8	5.1		



## (2) 文化や芸術の活動の経験

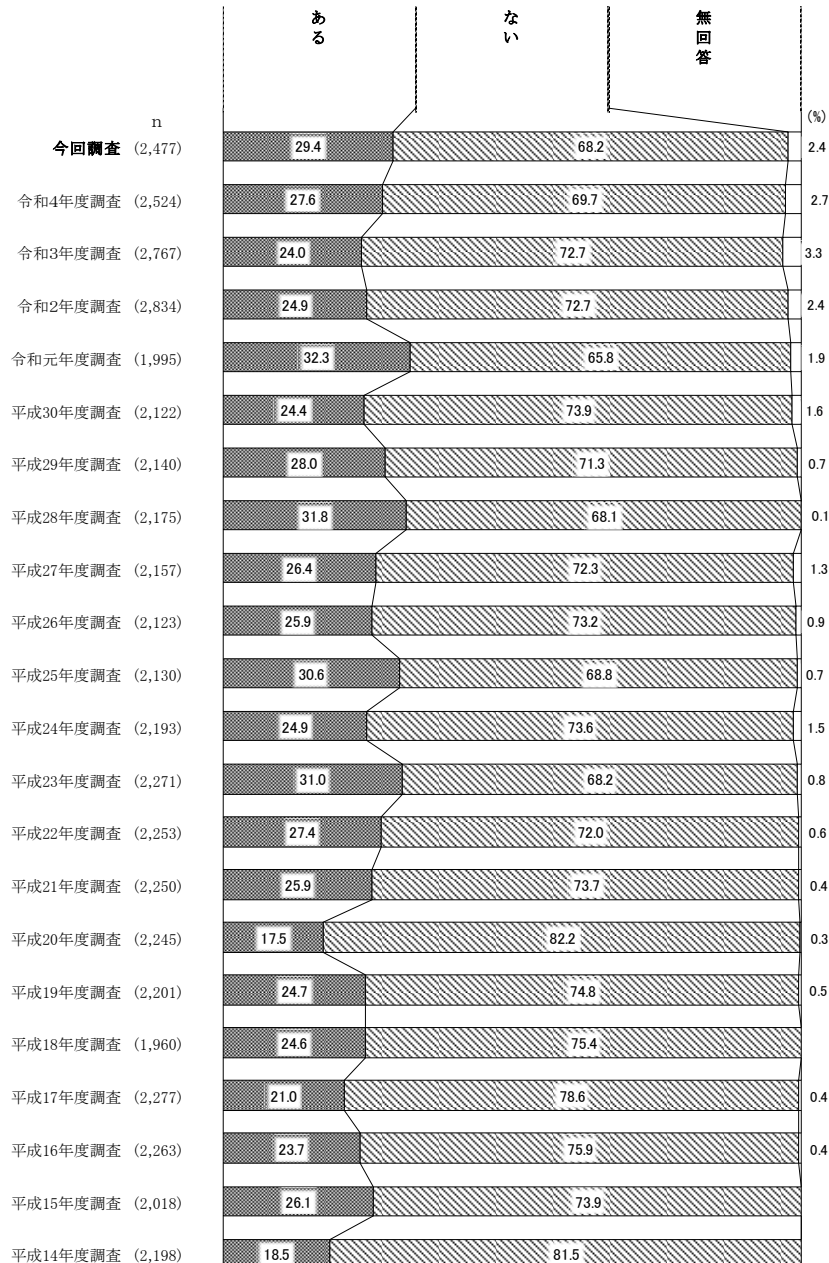
◇「ある」が29.4%、「ない」が68.2%

問6(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動\*を行なったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)

(○は1つだけ)

\*例えば以下のような分野での活動です。

- ・音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）
- ・美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- ・舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）
- ・生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）
- ・伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）
- ・伝統工芸、文化財の継承・保存
- ・写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）
- ・映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
- ・演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- ・文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- ・演芸（落語、漫談、漫才など）
- ・国民娯楽（囲碁、将棋など）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に文化や芸術の活動を行ったことが「ある」(29.4%)は約3割となっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べると、「ある」は1.8ポイントの増加となっている。

### 【属性別比較】

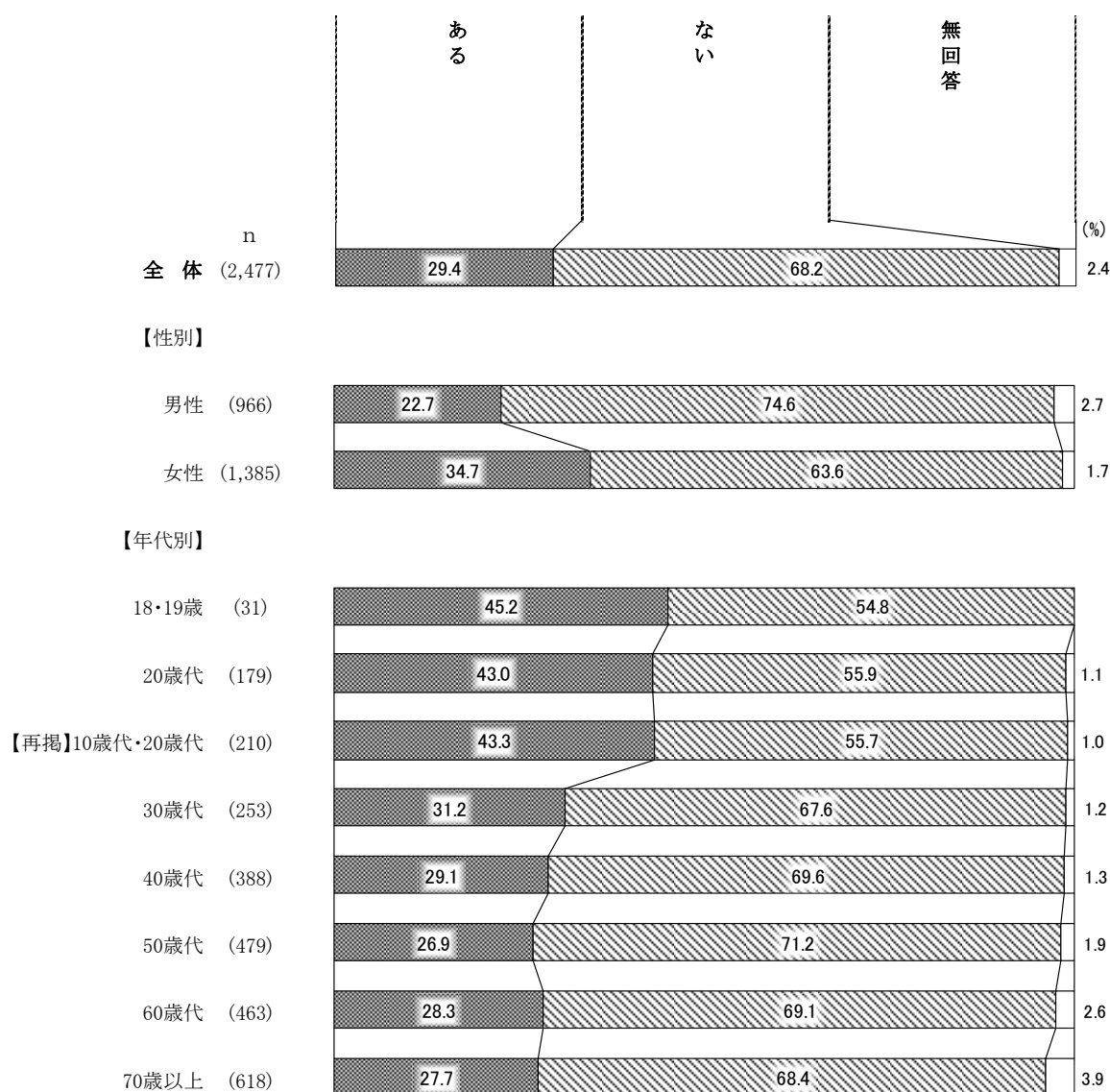
#### ① 性別

「ある」は女性(34.7%)の方が男性(22.7%)よりも12.0ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代(43.3%)で4割強と最も高く、50歳代(26.9%)で最も低くなっている。

### ○文化や芸術の活動の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」はさいたま地域（33.3%）で3割強と最も高く、南西部地域と北部地域（各24.6%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。一方で、男性50歳代と60歳代は1割台と特に低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（34.0%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（41.2%）で4割強と最も高くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

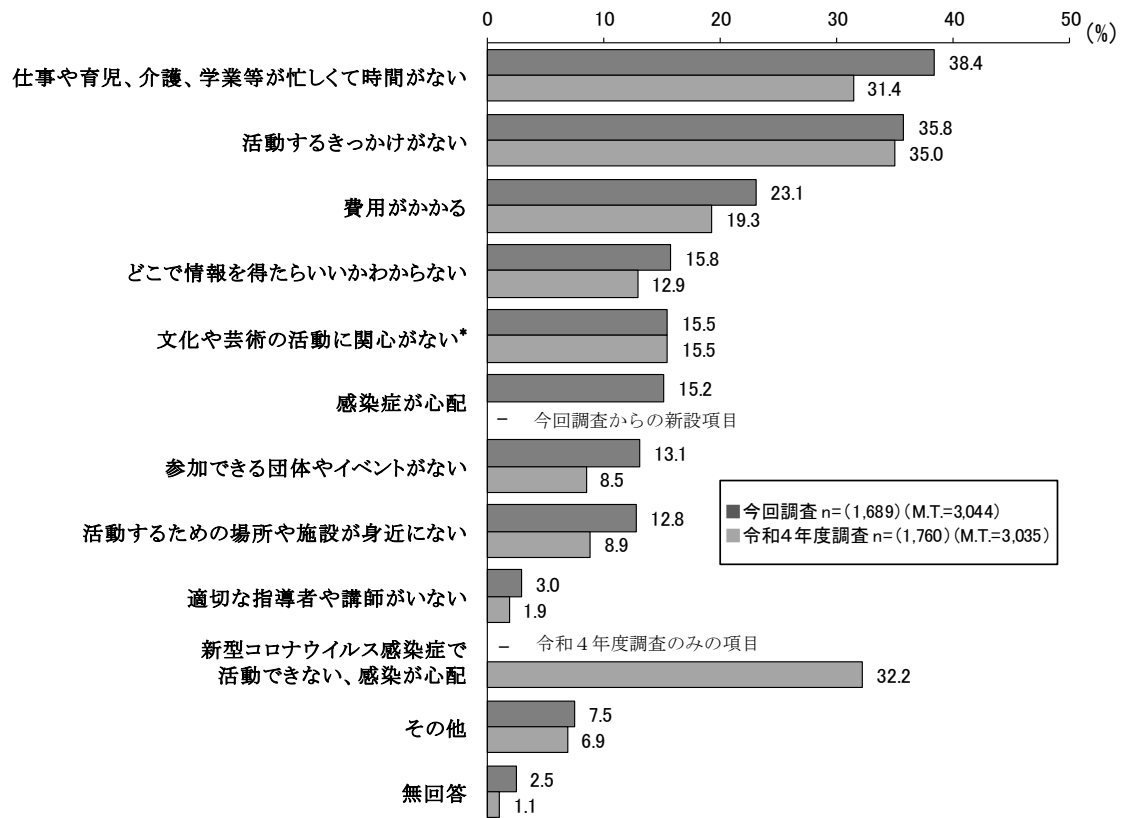
	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,477	29.4	68.2	2.4
<b>地域別</b>				
南部地域	230	29.6	68.7	1.7
南西部地域	240	24.6	72.5	2.9
東部地域	331	26.3	72.2	1.5
さいたま地域	432	33.3	64.8	1.9
県央地域	182	31.9	65.4	2.7
川越比企地域	266	30.8	65.8	3.4
西部地域	287	32.4	65.2	2.4
利根地域	219	30.6	67.1	2.3
北部地域	179	24.6	73.7	1.7
秩父地域	42	28.6	66.7	4.8
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	17	35.3	64.7	-
20歳代	57	31.6	68.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	32.4	67.6	-
30歳代	92	25.0	73.9	1.1
40歳代	155	25.2	72.3	2.6
50歳代	192	17.2	80.7	2.1
60歳代	181	18.2	77.9	3.9
70歳以上	272	24.6	71.7	3.7
女性／18・19歳	14	57.1	42.9	-
20歳代	116	50.0	48.3	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	50.8	47.7	1.5
30歳代	156	34.0	64.7	1.3
40歳代	223	32.3	67.7	-
50歳代	279	33.7	64.5	1.8
60歳代	279	34.8	63.4	1.8
70歳以上	318	30.8	66.0	3.1
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	194	34.0	64.4	1.5
雇用者（計）	1,275	29.3	68.9	1.7
無職（計）	930	29.2	67.8	2.9
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	255	41.2	57.6	1.2
家族形成期	161	31.7	67.7	0.6
家族成長前期	206	26.2	73.8	-
家族成長後期	176	27.3	71.0	1.7
家族成熟期	459	27.5	70.2	2.4
高齢期	569	31.1	66.6	2.3
その他	651	25.7	69.9	4.5

## (2-1) 文化や芸術の活動への不参加の理由

◇「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」が38.4%

(問6(2)で「2.ない」とお答えの方にお伺いします。)

問6(2)-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。  
(○はいくつでも)



\*令和4年度は「文化芸術活動に関心がない」

文化や芸術の活動への不参加の理由は、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(38.4%)が4割弱で最も高く、次いで「活動するきっかけがない」(35.8%)、「費用がかかる」(23.1%)、「どこで情報を得たらいいかわからない」(15.8%)、「文化や芸術の活動に関心がない」(15.5%)などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「文化や芸術の活動に関心がない」(15.5%)を除いたすべての項目で増加し、特に「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(38.4%)が7.0ポイント増加している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は県央地域（44.5%）で4割台半ばと最も高く、「活動するきっかけがない」は北部地域（43.2%）、「費用がかかる」は川越比企地域（29.1%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性（42.5%）の方が男性（34.4%）よりも8.1ポイント高くなっている。一方で、「活動するきっかけがない」は男性（38.4%）の方が女性（35.2%）よりも3.2ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は30歳代（64.3%）と6割台半ばと最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は10歳代・20歳代（43.6%）で4割強と最も高く、「費用がかかる」は10歳代・20歳代（32.5%）と40歳代（32.2%）で3割強と高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性30歳代（69.3%）が約7割と最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は男性30歳代（48.5%）が5割弱と最も高く、「費用がかかる」は女性40歳代（36.4%）が3割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」、「活動するきっかけがない」、「費用がかかる」は雇用者（計）（53.6%・37.1%・26.3%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は家族形成期（77.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は独身期（50.3%）で5割を超えて最も高く、「費用がかかる」は家族形成期（36.7%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

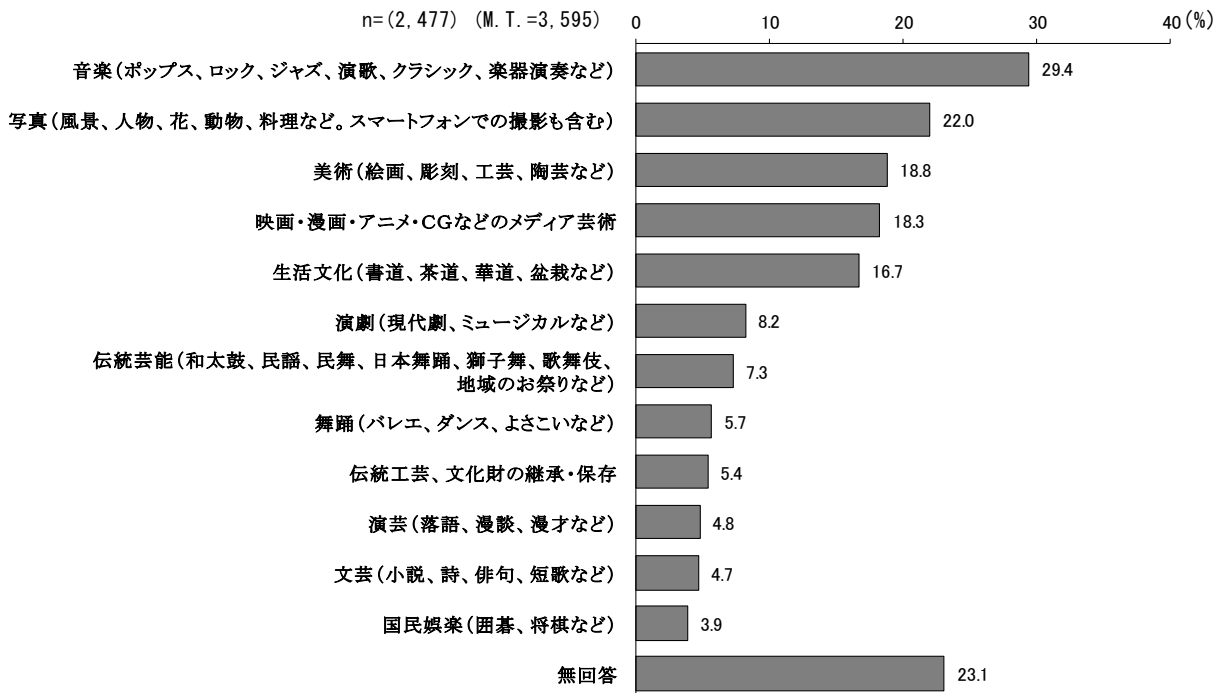
○文化や芸術の活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	業等が忙しくて時間が ない	仕事や育児、介護、学 校活動するきっかけがな い	費用がかかる	どこで情報を得たらい いかかわからない	文化や芸術の活動に関 心がない	感染症が心配	参加できる団体やイベ ントがない	活動するための場所や 施設が身近にない	適切な指導者や講師が いない	その他	無回答
全体	1,689	38.4	35.8	23.1	15.8	15.5	15.2	13.1	12.8	3.0	7.5	2.5
<b>地域別</b>												
南部地域	158	38.6	36.1	22.2	15.8	16.5	12.7	12.0	11.4	5.1	5.1	3.2
南西部地域	174	37.4	35.6	18.4	14.9	17.2	15.5	11.5	9.2	3.4	8.0	2.9
東部地域	239	43.1	40.6	24.3	17.2	13.0	17.2	12.6	16.7	0.8	5.9	2.1
さいたま地域	280	40.7	37.1	22.9	17.1	13.2	14.6	11.8	11.4	3.6	7.9	2.5
県央地域	119	44.5	33.6	26.9	12.6	10.1	14.3	10.1	10.1	1.7	9.2	1.7
川越比企地域	175	41.7	33.1	29.1	19.4	14.9	17.1	12.0	12.0	2.3	6.3	2.3
西部地域	187	28.3	35.8	19.8	14.4	13.9	16.6	17.1	14.4	4.3	11.2	3.2
利根地域	147	35.4	29.3	21.1	12.9	22.4	17.7	13.6	12.9	2.0	8.2	1.4
北部地域	132	39.4	43.2	22.7	16.7	22.7	15.2	14.4	14.4	3.8	3.8	2.3
秩父地域	28	25.0	32.1	25.0	7.1	14.3	7.1	32.1	21.4	3.6	3.6	3.6
<b>性別</b>												
男性	721	34.4	38.4	20.4	18.6	18.3	11.2	14.4	12.8	3.9	8.2	2.2
女性	881	42.5	35.2	25.4	14.0	13.5	18.8	11.9	13.1	2.5	6.4	2.0
<b>年代別</b>												
18・19歳	17	47.1	52.9	29.4	29.4	17.6	-	11.8	23.5	17.6	11.8	-
20歳代	100	55.0	42.0	33.0	17.0	16.0	6.0	10.0	13.0	-	4.0	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	117	53.8	43.6	32.5	18.8	16.2	5.1	10.3	14.5	2.6	5.1	0.9
30歳代	171	64.3	40.9	29.8	17.5	12.9	9.9	7.6	8.8	2.9	1.2	-
40歳代	270	58.9	37.0	32.2	14.8	17.8	9.3	13.0	11.5	2.6	1.9	0.4
50歳代	341	47.2	33.4	20.5	15.5	14.1	15.0	14.7	14.7	3.5	4.4	0.9
60歳代	320	30.9	40.3	20.0	17.5	16.6	20.0	16.9	14.1	2.8	6.6	1.9
70歳以上	423	10.2	30.7	15.8	13.7	15.4	21.5	12.1	12.3	3.3	16.8	7.1
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	11	45.5	54.5	18.2	36.4	18.2	-	18.2	27.3	27.3	18.2	-
20歳代	39	53.8	43.6	30.8	17.9	17.9	2.6	17.9	10.3	-	7.7	2.6
【再掲】10歳代・20歳代	50	52.0	46.0	28.0	22.0	18.0	2.0	18.0	14.0	6.0	10.0	2.0
30歳代	68	57.4	48.5	29.4	22.1	16.2	7.4	8.8	10.3	2.9	1.5	-
40歳代	112	52.7	40.2	26.8	14.3	18.8	6.3	11.6	11.6	4.5	0.9	-
50歳代	155	44.5	30.3	16.1	18.7	20.0	11.0	16.8	16.8	3.2	2.6	1.3
60歳代	141	27.0	43.3	19.9	21.3	18.4	12.1	18.4	12.8	2.1	9.2	0.7
70歳以上	195	8.7	34.9	15.4	16.9	17.4	17.4	12.3	10.8	5.1	17.9	6.2
女性／18・19歳	6	50.0	50.0	50.0	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	-
20歳代	56	53.6	42.9	32.1	17.9	16.1	5.4	3.6	14.3	-	1.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	62	53.2	43.5	33.9	17.7	16.1	4.8	3.2	14.5	-	1.6	-
30歳代	101	69.3	36.6	30.7	14.9	10.9	11.9	5.9	6.9	3.0	1.0	-
40歳代	151	64.2	34.4	36.4	15.2	16.6	11.3	13.9	11.9	1.3	2.6	-
50歳代	180	50.0	37.2	24.4	13.3	9.4	18.9	13.3	13.3	3.9	4.4	-
60歳代	177	34.5	38.4	20.3	14.7	14.7	26.6	15.3	15.3	3.4	4.5	2.8
70歳以上	210	11.0	28.1	17.6	11.4	14.3	25.2	11.9	14.3	1.9	16.2	6.2
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	125	42.4	32.8	16.0	11.2	11.2	8.8	12.0	9.6	1.6	7.2	4.8
雇用者（計）	879	53.6	37.1	26.3	17.1	16.3	13.8	13.8	13.2	3.0	2.4	0.3
無職（計）	631	17.1	35.7	20.0	15.1	15.4	19.3	12.5	13.0	3.3	14.1	5.1
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	147	42.9	50.3	26.5	19.7	16.3	6.8	11.6	14.3	2.7	4.8	0.7
家族形成期	109	77.1	40.4	36.7	18.3	9.2	1.8	6.4	10.1	4.6	-	-
家族成長前期	152	69.7	27.6	31.6	13.8	14.5	10.5	11.2	13.2	0.7	2.0	0.7
家族成長後期	125	52.0	32.0	29.6	18.4	18.4	12.0	16.8	16.0	6.4	3.2	-
家族成熟期	322	38.5	34.2	19.3	13.7	16.8	16.8	14.9	11.8	2.8	7.5	1.9
高齢期	379	19.0	39.8	19.8	14.8	15.3	23.0	14.5	14.0	2.6	11.1	2.9
その他	455	29.7	31.4	19.8	16.3	15.4	16.0	12.3	11.9	3.1	10.1	5.1

(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動

◇「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」が 29.4%

問6 (3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動では、「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」(29.4%) が約3割と最も高く、次いで「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」(22.0%)、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」(18.8%)、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」（18.3%)、「生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）」(16.7%) などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」はさいたま地域（34.3%）で3割台半ばと最も高くなっている。「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は南西部地域（25.8%）で2割台半ばと最も高く、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は南西部地域（21.7%）と西部地域（21.3%）で2割強と高くなっている。

### ② 性別

「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性（21.3%）の方が男性（16.0%）よりも5.3ポイント高くなっている。一方で、「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は男性（24.0%）の方が女性（21.4%）よりも2.6ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は10歳代・20歳代（40.5%・31.9%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は60歳代（21.8%）と50歳代（21.7%）で2割強と高くなっている。

### ④ 性・年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は女性10歳代・20歳代（42.3%・34.6%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性50歳代（26.5%）が2割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は雇用者（計）（32.9%・23.8%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は自営業・家族従業（計）（21.1%）で2割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」は家族形成期（39.1%）で約4割と最も高く、「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は独身期（33.3%）で3割強と最も高く、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は家族形成期（20.5%）で2割を超えて最も高くなっている。



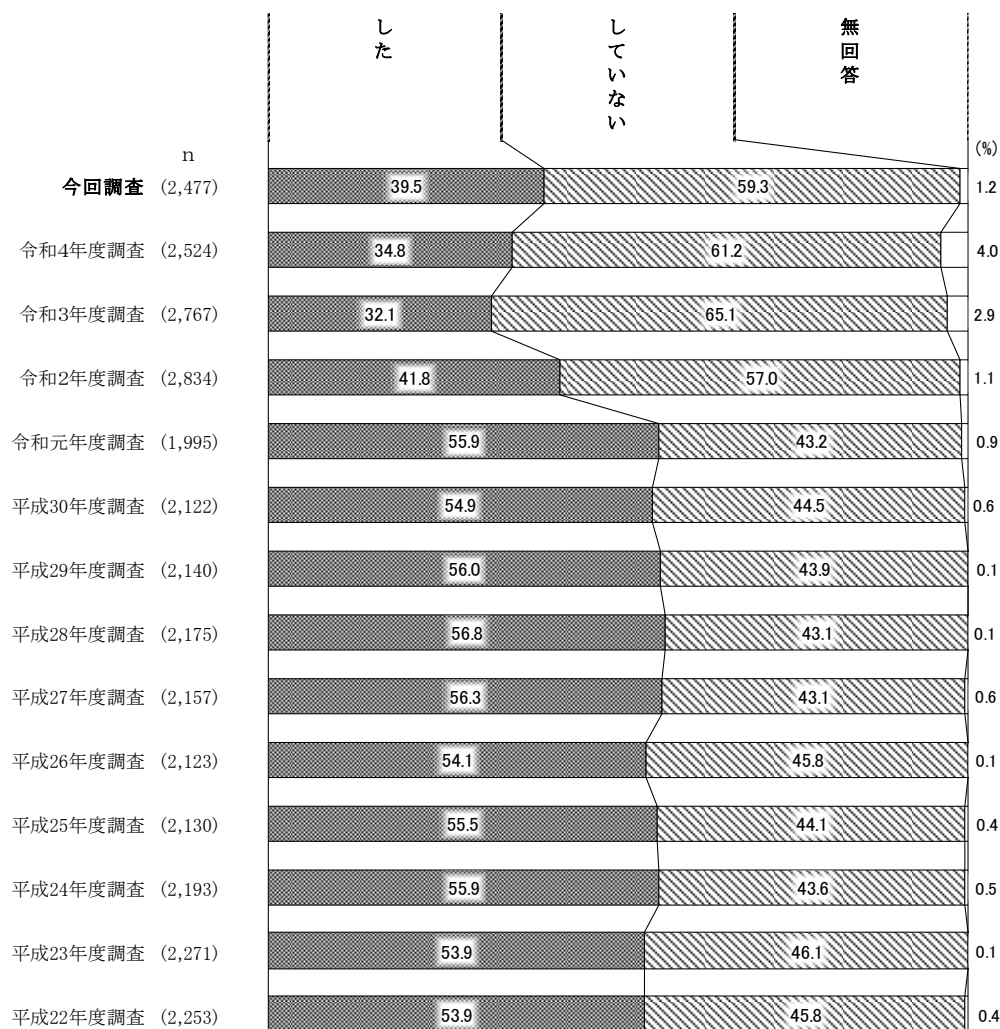
○今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）	写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）	映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術	生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）	伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）	伝統工芸、文化財の継承・保存	演芸（落語、漫談、漫才など）	文芸（小説、詩、俳句、短歌など）	国民娯楽（囲碁、将棋など）	無回答
全体	2,477	29.4	22.0	18.8	18.3	16.7	8.2	7.3	5.7	5.4	4.8	4.7	3.9	23.1
<b>地域別</b>														
南部地域	230	29.6	23.5	19.6	20.0	17.8	9.1	7.0	6.1	4.8	3.9	4.3	6.1	20.4
南西部地域	240	25.8	25.8	21.7	19.2	16.7	6.3	5.4	5.4	5.8	2.1	5.4	3.3	25.4
東部地域	331	31.7	23.3	18.1	20.2	17.8	7.3	6.3	4.8	5.4	4.8	5.1	4.2	19.9
さいたま地域	432	34.3	19.9	20.4	20.6	17.8	11.1	7.9	7.2	5.1	5.8	4.9	3.0	21.1
県央地域	182	30.2	23.1	17.0	13.7	18.7	8.8	8.8	7.1	3.8	4.9	3.3	2.7	21.4
川越比企地域	266	29.7	24.8	18.0	19.5	14.3	9.4	7.9	7.5	5.3	6.0	5.3	4.1	22.6
西部地域	287	28.2	20.9	21.3	14.6	13.9	7.3	9.1	6.3	5.6	6.3	6.6	5.6	24.0
利根地域	219	21.5	21.5	12.3	19.6	15.5	8.7	5.5	4.6	5.9	4.1	3.2	2.7	28.8
北部地域	179	32.4	17.9	19.6	16.2	19.6	6.1	6.7	1.1	6.1	5.6	4.5	3.9	22.9
秩父地域	42	26.2	19.0	14.3	16.7	16.7	4.8	16.7	4.8	7.1	2.4	4.8	2.4	26.2
<b>性別</b>														
男性	966	28.9	24.0	16.0	21.7	9.6	4.7	6.4	2.1	6.3	5.1	4.3	7.5	23.0
女性	1,385	30.6	21.4	21.3	16.1	22.2	11.0	7.9	8.4	4.9	4.9	5.3	1.7	21.8
<b>年代別</b>														
18・19歳	31	48.4	19.4	25.8	32.3	19.4	3.2	19.4	9.7	-	6.5	9.7	9.7	9.7
20歳代	179	39.1	34.1	19.6	39.1	20.1	15.6	9.5	12.3	6.7	3.9	7.3	1.1	7.8
【再掲】10歳代・20歳代	210	40.5	31.9	20.5	38.1	20.0	13.8	11.0	11.9	5.7	4.3	7.6	2.4	8.1
30歳代	253	33.6	30.0	19.4	30.8	18.6	12.6	9.1	7.5	4.3	4.7	5.9	2.8	12.3
40歳代	388	37.4	20.6	20.9	21.4	16.5	9.8	9.8	8.0	5.2	5.2	3.6	3.9	13.4
50歳代	479	32.2	24.2	21.7	19.2	18.8	9.8	6.9	5.0	9.0	3.5	3.3	2.9	19.8
60歳代	463	26.8	22.2	21.8	14.7	16.8	7.8	5.8	5.2	4.5	6.0	5.0	3.9	21.6
70歳以上	618	19.6	14.9	12.3	7.1	13.8	3.1	5.3	2.6	3.7	5.2	5.3	5.8	41.6
<b>性・年代別</b>														
男性／18・19歳	17	47.1	11.8	17.6	29.4	23.5	-	17.6	5.9	-	5.9	5.9	5.9	11.8
20歳代	57	33.3	33.3	12.3	38.6	12.3	5.3	3.5	1.8	10.5	1.8	7.0	1.8	12.3
【再掲】10歳代・20歳代	74	36.5	28.4	13.5	36.5	14.9	4.1	6.8	2.7	8.1	2.7	6.8	2.7	12.2
30歳代	92	30.4	33.7	14.1	43.5	10.9	7.6	7.6	4.3	3.3	5.4	4.3	7.6	13.0
40歳代	155	40.0	20.0	20.6	31.6	9.7	9.0	8.4	1.9	6.5	7.1	3.2	6.5	12.3
50歳代	192	29.7	22.9	15.1	24.0	7.8	5.2	6.3	1.0	8.3	3.6	2.1	5.2	24.0
60歳代	181	26.0	28.2	19.3	18.2	7.2	3.9	5.0	1.1	5.0	5.0	5.0	7.2	20.4
70歳以上	272	21.3	19.9	13.2	5.5	10.7	1.5	5.9	2.6	6.3	5.5	5.5	11.0	36.4
女性／18・19歳	14	50.0	28.6	35.7	35.7	14.3	7.1	21.4	14.3	-	7.1	14.3	14.3	7.1
20歳代	116	41.4	35.3	23.3	39.7	23.3	20.7	12.1	17.2	5.2	5.2	6.9	0.9	5.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	42.3	34.6	24.6	39.2	22.3	19.2	13.1	16.9	4.6	5.4	7.7	2.3	5.4
30歳代	156	35.9	26.9	22.4	23.1	23.1	16.0	10.3	9.6	5.1	3.8	7.1	-	12.2
40歳代	223	36.3	22.0	21.5	14.3	22.0	10.8	10.8	12.1	4.0	4.0	4.0	2.2	13.0
50歳代	279	33.7	25.8	26.5	16.1	26.9	12.9	7.5	7.9	9.7	3.6	4.3	1.4	16.1
60歳代	279	27.6	18.6	23.7	11.8	23.3	10.4	6.5	7.9	4.3	6.8	4.7	1.8	22.6
70歳以上	318	19.2	11.3	12.6	8.2	16.7	4.1	4.4	2.8	1.9	5.3	5.7	1.9	43.7
<b>職業別</b>														
自営業・家族従業（計）	194	28.9	19.1	21.1	13.9	18.0	12.9	9.8	4.1	7.2	7.2	5.2	4.6	24.7
雇用者（計）	1,275	32.9	23.8	19.1	24.0	16.9	10.0	8.2	6.7	6.1	4.7	3.6	3.1	16.1
無職（計）	930	25.5	20.5	18.0	11.9	16.3	5.2	5.7	4.8	4.1	4.7	6.5	5.1	31.6
<b>ライフステージ別</b>														
独身期	255	34.5	33.3	19.6	40.4	20.8	13.3	9.8	9.4	5.5	5.5	7.8	3.1	8.6
家族形成期	161	39.1	32.3	20.5	24.8	14.9	14.9	10.6	10.6	3.1	2.5	3.1	1.9	11.2
家族成長前期	206	36.9	18.4	19.4	21.4	22.8	9.7	10.7	9.7	6.8	6.3	4.9	2.4	9.2
家族成長後期	176	35.2	22.7	15.9	18.8	18.2	8.5	6.3	7.4	6.3	2.8	3.4	2.3	17.0
家族成熟期	459	29.4	21.6	19.2	15.0	17.6	9.4	5.7	4.6	6.3	3.7	4.8	3.1	22.0
高齢期	569	22.8	17.9	17.8	9.8	18.3	4.0	5.8	3.5	4.2	5.4	5.6	6.5	29.9
その他	651	26.7	19.7	19.4	16.7	11.1	6.6	7.1	4.0	5.5	5.5	3.4	4.0	32.7

#### (4) 文化や芸術の鑑賞

◇「した」が39.5%、「していない」が59.3%

問6(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)



※令和4年度調査までは選択肢「ある」「ない」

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に、文化や芸術を鑑賞したかは、「した」(39.5%)は約4割となっており、「していない」(59.3%)を19.8ポイント下回っている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「した」(39.5%)は4.7ポイント増加している。

【属性別比較】

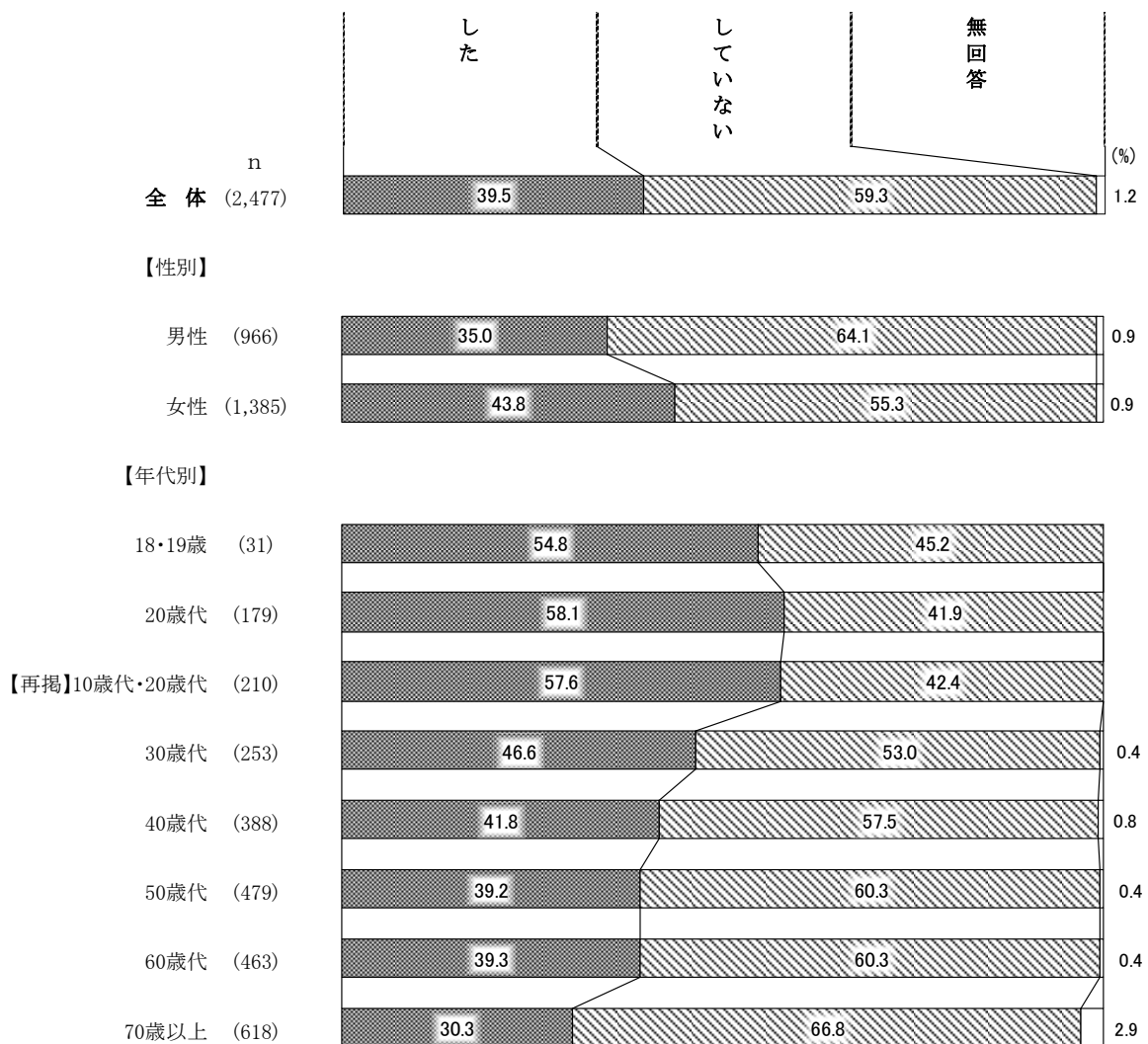
① 性別

「した」は女性（43.8%）の方が男性（35.0%）よりも8.8ポイント高くなっている。

② 年代別

「した」は10歳代・20歳代（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、おおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっており、70歳以上（30.3%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「した」は南部地域（44.3%）で4割台半ばと最も高く、川越比企地域（34.6%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「した」は女性10歳代・20歳代（60.8%）で6割を超えて最も高く、男性70歳以上（30.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「した」は雇用者（計）（42.3%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「した」は独身期（59.2%）で約6割と最も高く、その他（33.0%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	した	していない	無回答
全体	2,477	39.5	59.3	1.2
<b>地域別</b>				
南部地域	230	44.3	55.7	-
南西部地域	240	41.3	56.7	2.1
東部地域	331	36.9	63.1	-
さいたま地域	432	41.9	57.2	0.9
県央地域	182	42.9	53.8	3.3
川越比企地域	266	34.6	64.7	0.8
西部地域	287	43.2	55.7	1.0
利根地域	219	36.5	60.7	2.7
北部地域	179	35.2	64.2	0.6
秩父地域	42	42.9	57.1	-
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	17	47.1	52.9	-
20歳代	57	52.6	47.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	51.4	48.6	-
30歳代	92	38.0	62.0	-
40歳代	155	38.1	61.9	-
50歳代	192	31.3	68.8	-
60歳代	181	34.8	64.6	0.6
70歳以上	272	30.5	66.5	2.9
女性／18・19歳	14	64.3	35.7	-
20歳代	116	60.3	39.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	60.8	39.2	-
30歳代	156	51.9	47.4	0.6
40歳代	223	45.7	53.8	0.4
50歳代	279	45.5	53.8	0.7
60歳代	279	41.9	57.7	0.4
70歳以上	318	31.8	66.0	2.2
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	194	41.8	56.7	1.5
雇用者（計）	1,275	42.3	57.3	0.5
無職（計）	930	36.2	62.0	1.7
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	255	59.2	40.8	-
家族形成期	161	46.0	53.4	0.6
家族成長前期	206	40.8	58.7	0.5
家族成長後期	176	37.5	62.5	-
家族成熟期	459	38.8	60.6	0.7
高齢期	569	37.1	61.2	1.8
その他	651	33.0	64.7	2.3

## (5) スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度

◇『週に1回程度以上（計）』は全体の56.2%

問7 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

あなたは、この1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどをはじめ、スポーツ・レクリエーション活動\*をしましたか。

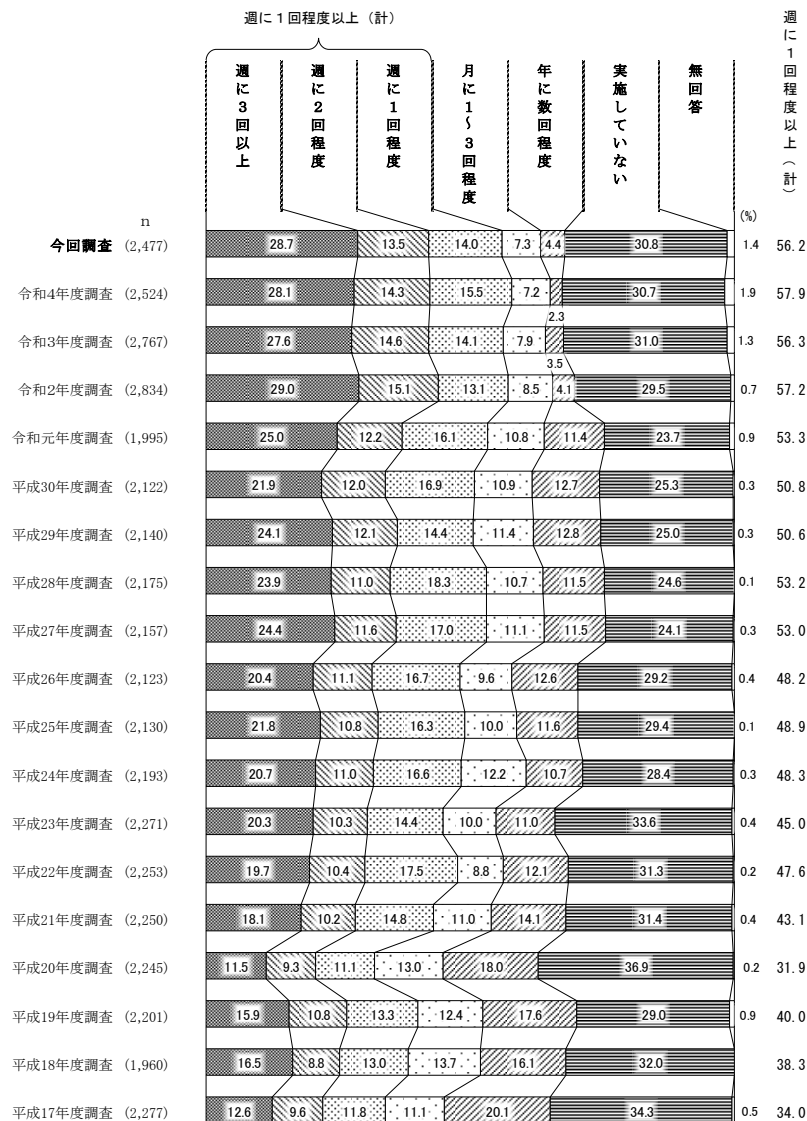
(○は1つだけ)

問7(1)-1 (問7で「1. した」場合に) それはどのくらいの頻度でしましたか。

(○は1つだけ)

\*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

散歩・ウォーキング（ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む）、子供との体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、ヨガ・バレエ、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング（筋力・その他運動器具を使った運動）、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス（フォークダンス、民謡踊りを含む）、バーチャルスポーツ（体の動きを伴うコンピューターゲーム） など



※選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年度から平成26年度調査までは「月に1〜2回程度」としていた。  
平成24年度調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。  
令和2年度調査からは「実施していない」は問7の「していない」を問7-1に組み込んだものである。  
※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間のスポーツ・レクリエーション活動の実施機会は、「実施していない」(30.8%)が3割を超えて最も高くなっている。次いで「週に3回以上」(28.7%)となっており、「週に2回程度」(13.5%)、「週に1回程度」(14.0%)を合わせた『週に1回程度以上(計)』(56.2%)は5割台半ばを超えている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『週に1回程度以上(計)』の割合に特に大きな差は見られない。

【属性別比較】

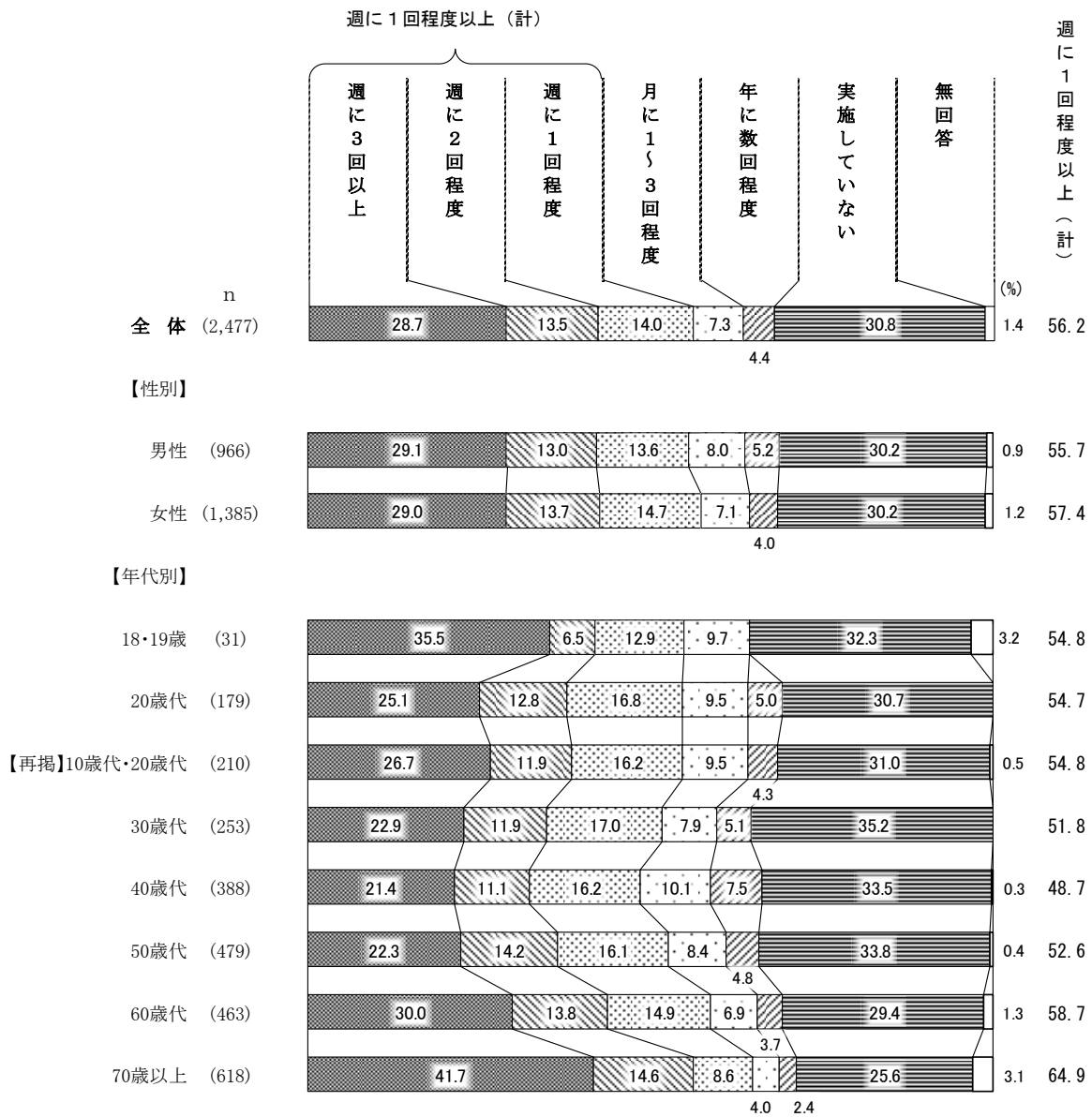
① 性別

『週に1回程度以上（計）』は女性（57.4%）の方が男性（55.7%）よりも1.7ポイント高くなっている。

② 年代別

『週に1回程度以上（計）』は70歳以上（64.9%）が6割台半ばと最も高くなっている。一方で、「実施していない」は30歳代（35.2%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・性別／年代別



③ 地域別

『週に1回程度以上(計)』は西部地域(63.8%)が6割強と最も高く、秩父地域(33.3%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『週に1回程度以上(計)』は男性70歳以上(69.5%)が約7割と最も高く、男性30歳代(46.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『週に1回程度以上(計)』は無職(計)(63.8%)で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『週に1回程度以上(計)』は高齢期(66.8%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1〜3回程度	年に数回程度	実施していない	無回答	(%) 週に1回程度以上
全体	2,477	28.7	13.5	14.0	7.3	4.4	30.8	1.4	56.2
<b>地域別</b>									
南部地域	230	26.5	16.1	16.1	7.4	4.8	27.8	1.3	58.7
南西部地域	240	30.8	12.5	14.6	6.3	2.5	30.8	2.5	57.9
東部地域	331	24.8	14.2	14.2	9.1	5.4	31.4	0.9	53.2
さいたま地域	432	27.3	13.9	13.2	6.7	4.6	33.1	1.2	54.4
県央地域	182	34.6	9.9	12.1	8.2	5.5	29.1	0.5	56.6
川越比企地域	266	28.9	10.5	17.3	6.8	3.8	32.0	0.8	56.8
西部地域	287	36.2	17.4	10.1	7.0	3.5	23.7	2.1	63.8
利根地域	219	31.5	15.5	12.8	6.4	3.7	29.7	0.5	59.8
北部地域	179	26.3	7.3	17.9	7.8	3.9	36.3	0.6	51.4
秩父地域	42	9.5	9.5	14.3	11.9	14.3	38.1	2.4	33.3
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	35.3	11.8	5.9	17.6	-	29.4	-	52.9
20歳代	57	24.6	8.8	14.0	10.5	5.3	36.8	-	47.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	27.0	9.5	12.2	12.2	4.1	35.1	-	48.6
30歳代	92	26.1	7.6	13.0	8.7	6.5	38.0	-	46.7
40歳代	155	21.3	9.0	16.8	9.0	8.4	35.5	-	47.1
50歳代	192	20.3	17.2	14.1	8.3	6.8	32.3	1.0	51.6
60歳代	181	23.2	10.5	20.4	8.3	4.4	31.5	1.7	54.1
70歳以上	272	45.2	16.9	7.4	5.5	2.6	21.0	1.5	69.5
女性／18・19歳	14	35.7	-	21.4	-	-	35.7	7.1	57.1
20歳代	116	25.0	15.5	19.0	9.5	5.2	25.9	-	59.5
【再掲】10歳代・20歳代	130	26.2	13.8	19.2	8.5	4.6	26.9	0.8	59.2
30歳代	156	20.5	14.1	19.9	7.7	4.5	33.3	-	54.5
40歳代	223	20.6	13.0	16.1	11.2	7.2	31.4	0.4	49.8
50歳代	279	24.0	12.5	17.2	8.6	3.6	34.1	-	53.8
60歳代	279	34.4	15.8	11.5	6.1	3.2	28.0	1.1	61.6
70歳以上	318	39.6	13.2	10.1	3.1	2.5	27.7	3.8	62.9
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	194	27.8	13.4	16.5	11.9	7.2	22.2	1.0	57.7
雇用者(計)	1,275	22.5	12.6	15.9	8.7	5.6	34.2	0.4	51.1
無職(計)	930	38.4	14.3	11.1	4.5	2.2	27.4	2.2	63.8
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	26.7	12.2	16.5	8.2	3.9	32.2	0.4	55.3
家族形成期	161	23.6	13.0	18.0	8.1	6.8	30.4	-	54.7
家族成長前期	206	19.4	11.2	17.5	11.2	7.8	32.5	0.5	48.1
家族成長後期	176	23.3	13.1	14.2	8.0	7.4	33.5	0.6	50.6
家族成熟期	459	28.5	13.1	15.7	7.8	4.4	30.1	0.4	57.3
高齢期	569	40.6	15.5	10.7	5.1	2.8	23.6	1.8	66.8
その他	651	24.9	13.5	12.4	6.9	3.4	35.8	3.1	50.8

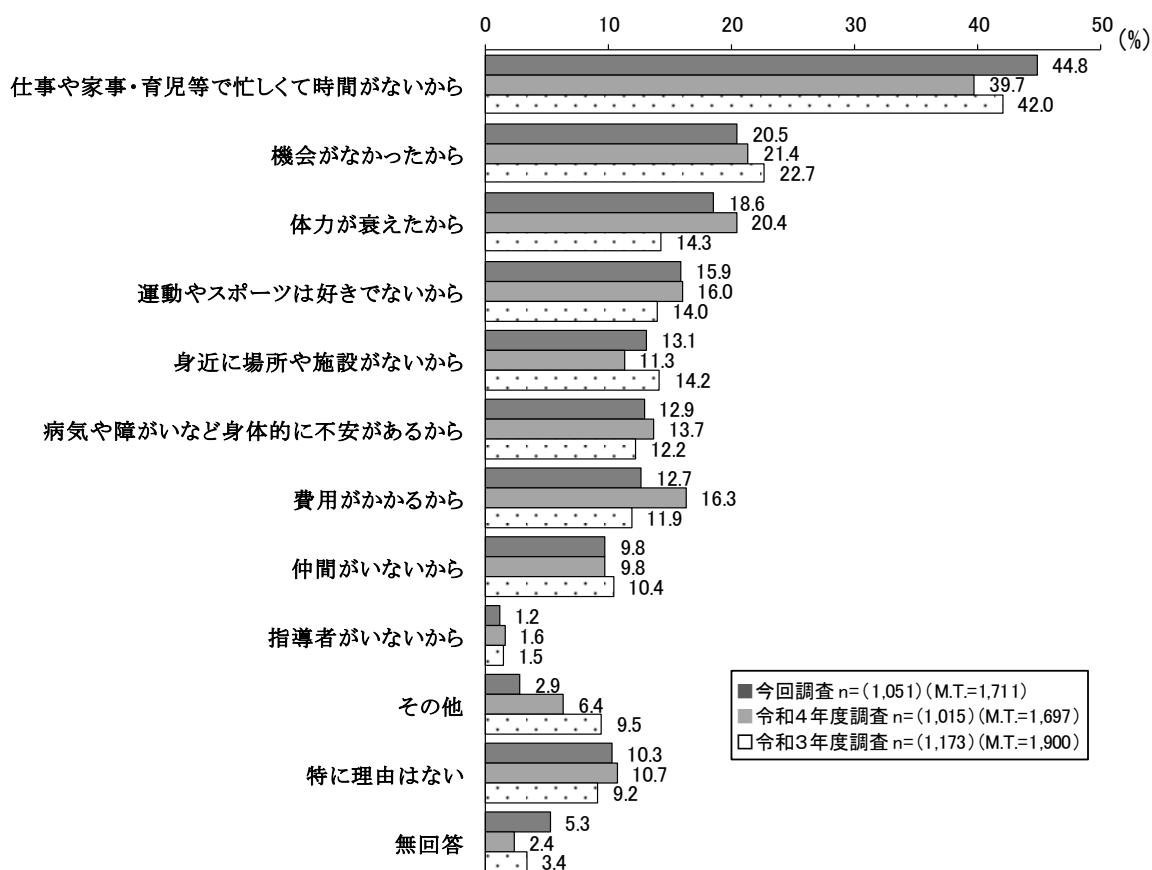


### (5-1) スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が44.8%

(問7で「2. していない」とお答えの方、または問7-1で「4. 月に1~3回程度」もしくは「5. 年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

問7(1)-2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



週に1回以上スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(44.8%)が4割台半ばで最も高く、次いで「機会がなかったから」(20.5%)が2割を超えて続き、以下「体力が衰えたから」(18.6%)、「運動やスポーツは好きでないから」(15.9%)、「身近に場所や施設がないから」(13.1%)などとなっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べると、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(44.8%)が5.1ポイント増加している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は南部地域（55.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。「機会がなかったから」は北部地域（29.1%）で約3割と最も高く、「体力が衰えたから」は利根地域（20.7%）と県央地域（20.5%）で高くなっている。

※秩父地域（n=27）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「機会がなかったから」は男性（24.3%）の方が女性（18.5%）よりも5.8ポイント高くなっている。一方で、「運動やスポーツは好きでないから」は女性（18.8%）の方が男性（12.2%）よりも6.6ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は30歳代（67.2%）で6割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（14.1%）で最も低くなっている。「機会がなかったから」は10歳代・20歳代（23.4%）と60歳代（23.2%）で2割強と高くなっている。また、「体力が衰えたから」は70歳以上（35.4%）で他の年代を大きく上回って最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性30歳代（73.2%）で7割強と最も高くなっている。「機会がなかったから」は男性40歳代（29.3%）で約3割と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は雇用者（計）（56.7%）と自営業・家族従業（計）（56.3%）で5割台半ばを超えて高く、「機会がなかったから」は雇用者（計）（23.4%）で2割強と最も高く、「体力が衰えたから」は無職（計）（28.4%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族成長前期（76.4%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「機会がなかったから」は家族成長後期（23.3%）と独身期（23.0%）で2割強と高くなっている。「体力が衰えたから」は高齢期（31.3%）で3割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別  
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

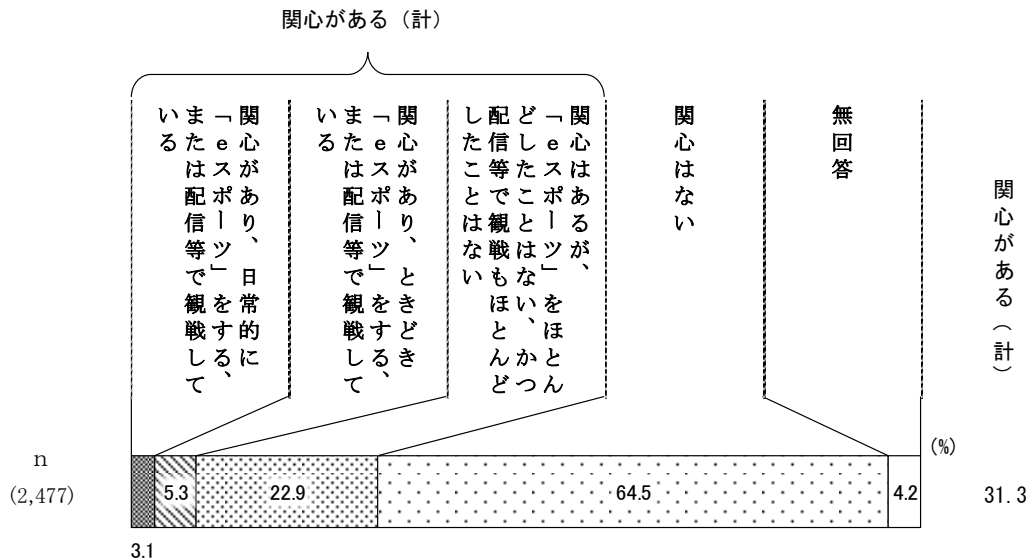
	調査数 n	がないから	等々で忙しいから	仕事や家事・育児が忙しかったから	機会がなかったから	体力が衰えたから	好きでないから	運動やスポーツは好きでないから	身近に場所や施設がないから	身体的に不安があるから	病気や障がいなど	費用がかかるから	仲間がいないから	指導者がいないから	その他	特に理由はない	無回答
全体	1,051	44.8	20.5	18.6	15.9	13.1	12.9	12.7	9.8	1.2	2.9	10.3	5.3				
<b>地域別</b>																	
南部地域	92	55.4	16.3	18.5	16.3	13.0	9.8	12.0	12.0	1.1	2.2	7.6	4.3				
南西部地域	95	32.6	18.9	17.9	14.7	9.5	18.9	16.8	8.4	3.2	2.1	15.8	7.4				
東部地域	152	49.3	22.4	19.7	17.8	15.1	10.5	14.5	15.1	-	2.0	7.2	4.6				
さいたま地域	192	47.4	19.8	19.8	16.1	15.1	15.1	14.1	10.9	2.1	2.6	10.9	4.7				
県央地域	78	39.7	24.4	20.5	17.9	16.7	12.8	12.8	9.0	-	1.3	11.5	6.4				
川越比企地域	113	49.6	19.5	15.9	16.8	5.3	7.1	10.6	6.2	-	2.7	8.8	5.3				
西部地域	98	49.0	17.3	19.4	16.3	9.2	9.2	11.2	6.1	2.0	5.1	11.2	5.1				
利根地域	87	41.4	21.8	20.7	11.5	14.9	14.9	11.5	8.0	2.3	2.3	10.3	4.6				
秩父地域	86	38.4	29.1	12.8	15.1	18.6	12.8	11.6	11.6	1.2	5.8	9.3	5.8				
秩父地域	27	40.7	14.8	22.2	14.8	14.8	11.1	7.4	7.4	-	-	14.8	7.4				
<b>性別</b>																	
男性	419	43.2	24.3	17.7	12.2	15.0	10.5	11.9	14.8	1.0	3.8	10.5	4.8				
女性	573	47.3	18.5	19.2	18.8	11.5	13.8	13.4	6.8	1.6	2.3	9.6	4.7				
<b>年代別</b>																	
18・19歳	13	38.5	15.4	15.4	30.8	23.1	7.7	7.7	7.7	-	7.7	23.1	7.7				
20歳代	81	61.7	24.7	16.0	25.9	12.3	2.5	14.8	12.3	3.7	-	11.1	1.2				
【再掲】10歳代・20歳代	94	58.5	23.4	16.0	26.6	13.8	3.2	13.8	11.7	3.2	1.1	12.8	2.1				
30歳代	122	67.2	16.4	11.5	18.9	13.9	1.6	14.8	13.9	0.8	1.6	7.4	3.3				
40歳代	198	63.6	21.7	11.1	24.2	12.1	5.6	12.1	10.6	-	2.5	8.6	2.5				
50歳代	225	48.0	21.8	16.4	13.8	12.9	11.1	15.6	8.0	0.4	2.7	13.3	4.9				
60歳代	185	34.6	23.2	17.3	12.4	12.4	18.4	11.9	7.6	1.6	3.2	10.8	7.0				
70歳以上	198	14.1	17.7	35.4	6.6	14.1	26.3	9.6	11.1	2.5	5.1	8.6	9.1				
<b>性・年代別</b>																	
男性／18・19歳	8	37.5	25.0	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	12.5	-	12.5				
20歳代	30	60.0	16.7	16.7	13.3	13.3	3.3	10.0	13.3	3.3	-	16.7	-				
【再掲】10歳代・20歳代	38	55.3	18.4	15.8	18.4	15.8	5.3	10.5	13.2	2.6	2.6	13.2	2.6				
30歳代	49	59.2	18.4	8.2	14.3	12.2	-	14.3	24.5	2.0	2.0	14.3	2.0				
40歳代	82	61.0	29.3	13.4	22.0	14.6	8.5	11.0	15.9	-	1.2	7.3	3.7				
50歳代	91	49.5	27.5	16.5	8.8	14.3	7.7	12.1	8.8	-	3.3	8.8	5.5				
60歳代	80	30.0	27.5	13.8	7.5	15.0	15.0	12.5	10.0	-	5.0	16.3	6.3				
70歳以上	79	15.2	19.0	34.2	6.3	17.7	20.3	11.4	20.3	2.5	7.6	6.3	6.3				
女性／18・19歳	5	40.0	-	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	60.0	-				
20歳代	47	61.7	31.9	14.9	31.9	10.6	2.1	17.0	10.6	4.3	-	6.4	2.1				
【再掲】10歳代・20歳代	52	59.6	28.8	15.4	30.8	11.5	1.9	15.4	9.6	3.8	-	11.5	1.9				
30歳代	71	73.2	15.5	14.1	21.1	12.7	1.4	12.7	7.0	-	1.4	2.8	4.2				
40歳代	111	66.7	16.2	9.9	27.0	9.9	3.6	13.5	7.2	-	3.6	8.1	1.8				
50歳代	129	47.3	17.8	15.5	17.1	12.4	13.2	17.8	7.8	0.8	2.3	15.5	3.9				
60歳代	104	38.5	19.2	20.2	16.3	9.6	21.2	11.5	5.8	2.9	1.9	6.7	7.7				
70歳以上	106	12.3	17.9	37.7	7.5	13.2	32.1	9.4	4.7	2.8	2.8	10.4	7.5				
<b>職業別</b>																	
自営業・家族従業（計）	80	56.3	11.3	15.0	7.5	7.5	7.5	6.3	5.0	2.5	3.8	10.0	12.5				
雇用者（計）	619	56.7	23.4	14.1	17.3	13.4	5.2	14.5	9.9	0.6	2.1	11.0	3.6				
無職（計）	317	20.5	18.0	28.4	15.5	14.2	27.8	11.0	11.7	2.2	4.1	9.1	6.3				
<b>ライフステージ別</b>																	
独身期	113	51.3	23.0	15.0	27.4	13.3	3.5	11.5	14.2	2.7	0.9	15.0	2.7				
家族形成期	73	74.0	15.1	15.1	16.4	17.8	-	13.7	13.7	1.4	1.4	5.5	2.7				
家族成長前期	106	76.4	19.8	13.2	18.9	10.4	3.8	17.0	8.5	-	1.9	3.8	3.8				
家族成長後期	86	51.2	23.3	11.6	19.8	16.3	10.5	17.4	9.3	1.2	-	9.3	4.7				
家族成熟期	194	42.8	20.1	21.1	12.9	12.9	18.0	11.3	10.3	0.5	3.1	13.4	4.1				
高齢期	179	27.4	21.2	31.3	11.2	11.2	21.2	12.3	10.6	2.2	4.5	7.3	6.7				
その他	300	34.0	20.0	15.7	14.0	13.3	15.3	11.3	7.0	1.0	4.0	12.0	7.7				

## (6) eスポーツへの関心

◇『関心がある（計）』は全体の31.3%

問7（2） あなたは、「eスポーツ\*」に関心がありますか。（○は1つだけ）

\*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。



eスポーツへの関心は、「関心はない」（64.5%）が6割台半ばと最も高くなっている。関心がある中では、「関心はあるが、「eスポーツ」をほとんどしたことはない、かつ配信等で観戦もほとんどしたことはない」（22.9%）が2割強と最も高く、「関心があり、日常的に「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（3.1%）、「関心があり、ときどき「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（5.3%）を合わせた『関心がある（計）』（31.3%）は3割強となっている。

【属性別比較】

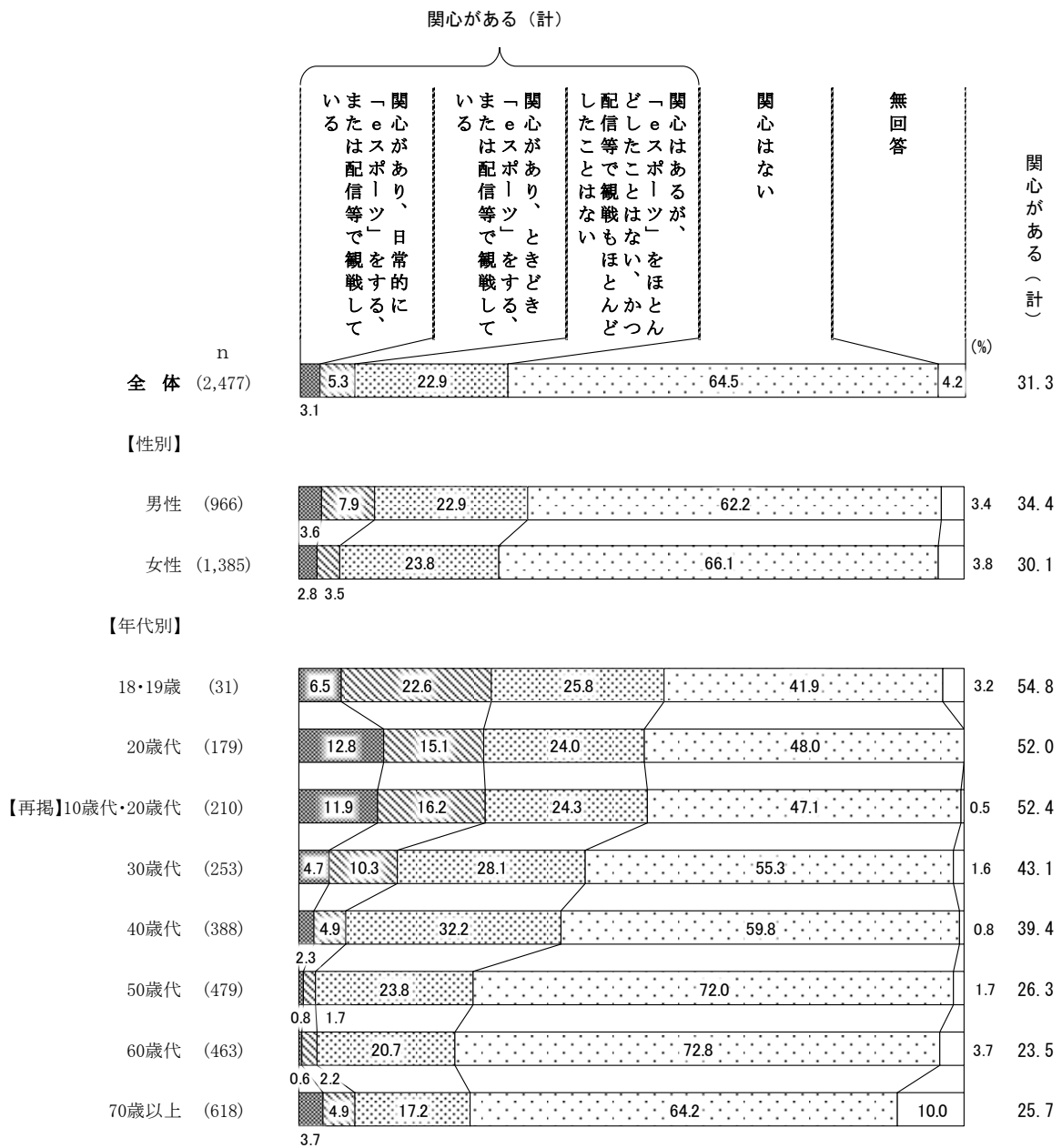
① 性別

『関心がある（計）』は男性（34.4%）の方が女性（30.1%）よりも4.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『関心がある（計）』は10歳代・20歳代（52.4%）が5割強と最も高くなっている。一方で、「関心はない」はおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、60歳代（72.8%）と50歳代（72.0%）で7割強と高くなっている。

Oeスポーツへの関心・性別／年代別



③ 地域別

『関心がある(計)』は秩父地域(40.5%)が4割を超えて最も高く、西部地域(25.8%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『関心がある(計)』は男性10歳代・20歳代(67.6%)が6割台半ばを超えて最も高く、男性60歳代(19.9%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『関心がある(計)』は雇用者(計)(35.3%)で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『関心がある(計)』は独身期(52.2%)で5割強と最も高くなっている。

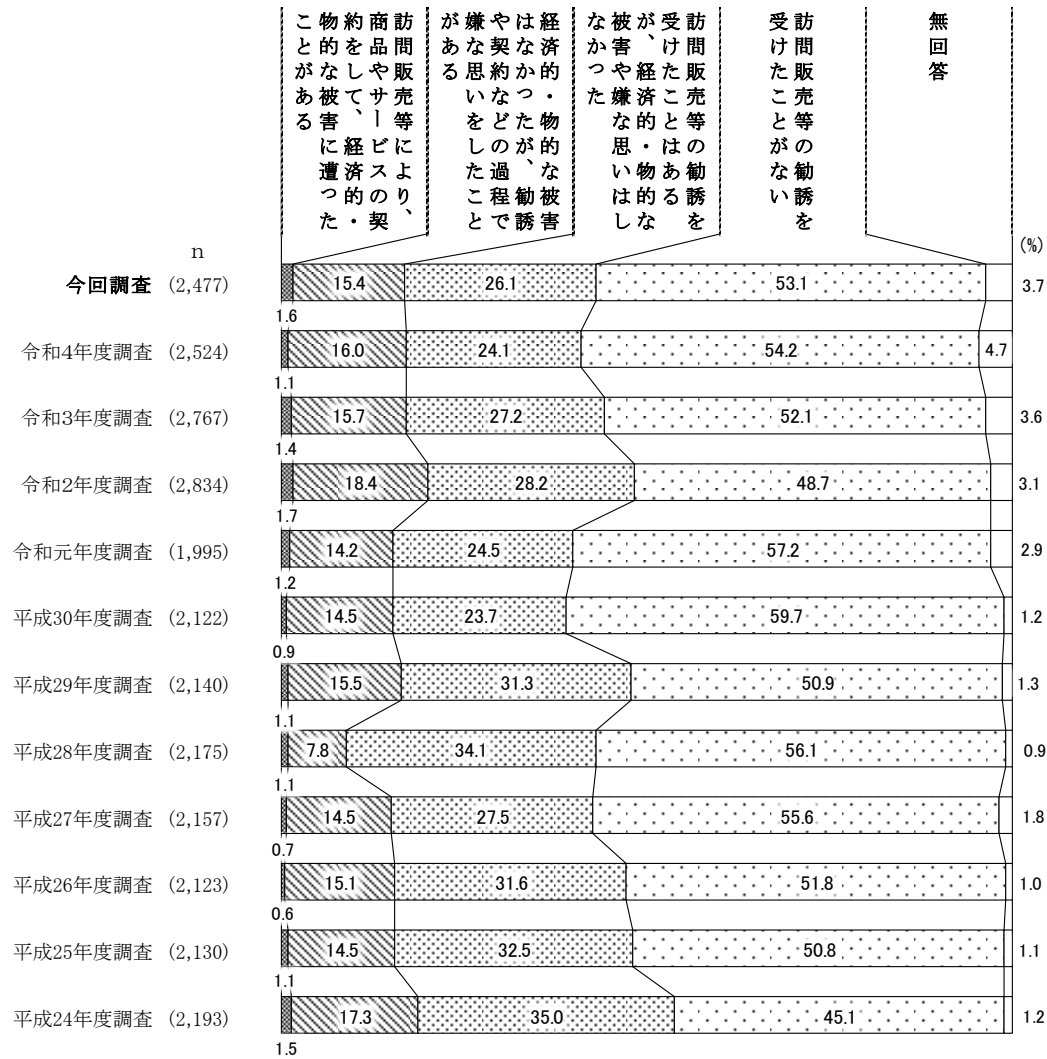
〇eスポーツへの関心・地域別/性・年代別/職業別/ライフステージ別

	調査数 n	配ス関 信ポが 等ー有 でツリ 観戦を する、 日常的 に「e または	配ス関 信ポが 等ー有 でツリ 観戦を する、 また「e	ほなッ関 とん、を心 どかほは しつとある た配んが こと信ど、 は等し「e ない観戦ス もはポ	関 心 は な い	無 回 答	関 心 が あ る (計)
全体	2,477	3.1	5.3	22.9	64.5	4.2	31.3
<b>地域別</b>							
南部地域	230	3.0	6.1	24.3	61.7	4.8	33.5
南西部地域	240	4.2	4.6	22.9	64.6	3.8	31.7
東部地域	331	3.9	5.4	28.7	59.2	2.7	38.1
さいたま地域	432	1.6	5.6	19.9	67.6	5.3	27.1
県央地域	182	2.7	8.8	22.0	63.2	3.3	33.5
川越比企地域	266	6.8	4.9	24.4	60.2	3.8	36.1
西部地域	287	2.4	4.9	18.5	69.0	5.2	25.8
利根地域	219	2.3	5.0	22.8	67.1	2.7	30.1
北部地域	179	1.1	2.8	27.9	65.4	2.8	31.8
秩父地域	42	4.8	4.8	31.0	57.1	2.4	40.5
<b>性・年代別</b>							
男性/18・19歳	17	5.9	41.2	17.6	35.3	-	64.7
20歳代	57	24.6	22.8	21.1	31.6	-	68.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	20.3	27.0	20.3	32.4	-	67.6
30歳代	92	8.7	18.5	26.1	45.7	1.1	53.3
40歳代	155	2.6	8.4	38.1	51.0	-	49.0
50歳代	192	2.1	2.1	26.0	67.7	2.1	30.2
60歳代	181	-	3.3	16.6	76.2	3.9	19.9
70歳以上	272	1.5	5.9	15.8	69.1	7.7	23.2
女性/18・19歳	14	7.1	-	35.7	50.0	7.1	42.9
20歳代	116	6.9	12.1	25.0	56.0	-	44.0
【再掲】10歳代・20歳代	130	6.9	10.8	26.2	55.4	0.8	43.8
30歳代	156	2.6	5.1	28.8	61.5	1.9	36.5
40歳代	223	2.2	2.2	28.7	65.5	1.3	33.2
50歳代	279	-	1.4	22.6	74.6	1.4	24.0
60歳代	279	1.1	1.4	23.3	70.6	3.6	25.8
70歳以上	318	5.7	4.4	18.2	61.6	10.1	28.3
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	194	3.6	5.7	21.1	64.9	4.6	30.4
雇用者(計)	1,275	2.9	5.6	26.8	62.9	1.8	35.3
無職(計)	930	3.3	4.8	19.2	66.3	6.2	27.4
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	10.6	14.1	27.5	46.7	1.2	52.2
家族形成期	161	5.0	12.4	25.5	55.9	1.2	42.9
家族成長前期	206	2.4	5.3	34.0	57.8	0.5	41.7
家族成長後期	176	1.1	1.7	26.7	69.3	1.1	29.5
家族成熟期	459	1.5	2.4	19.8	72.1	4.1	23.7
高齢期	569	2.5	4.0	19.3	69.1	5.1	25.8
その他	651	2.2	4.1	21.4	65.0	7.4	27.6

(7-1) 訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が53.1%

問8 消費生活についておたずねします。  
 (1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」(53.1%)が5割強で最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(26.1%)が2割台半ばを超えて最も高くなっており、次いで、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(15.4%)、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」(1.6%)となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(26.1%)が2.0ポイント増加している。

【属性別比較】

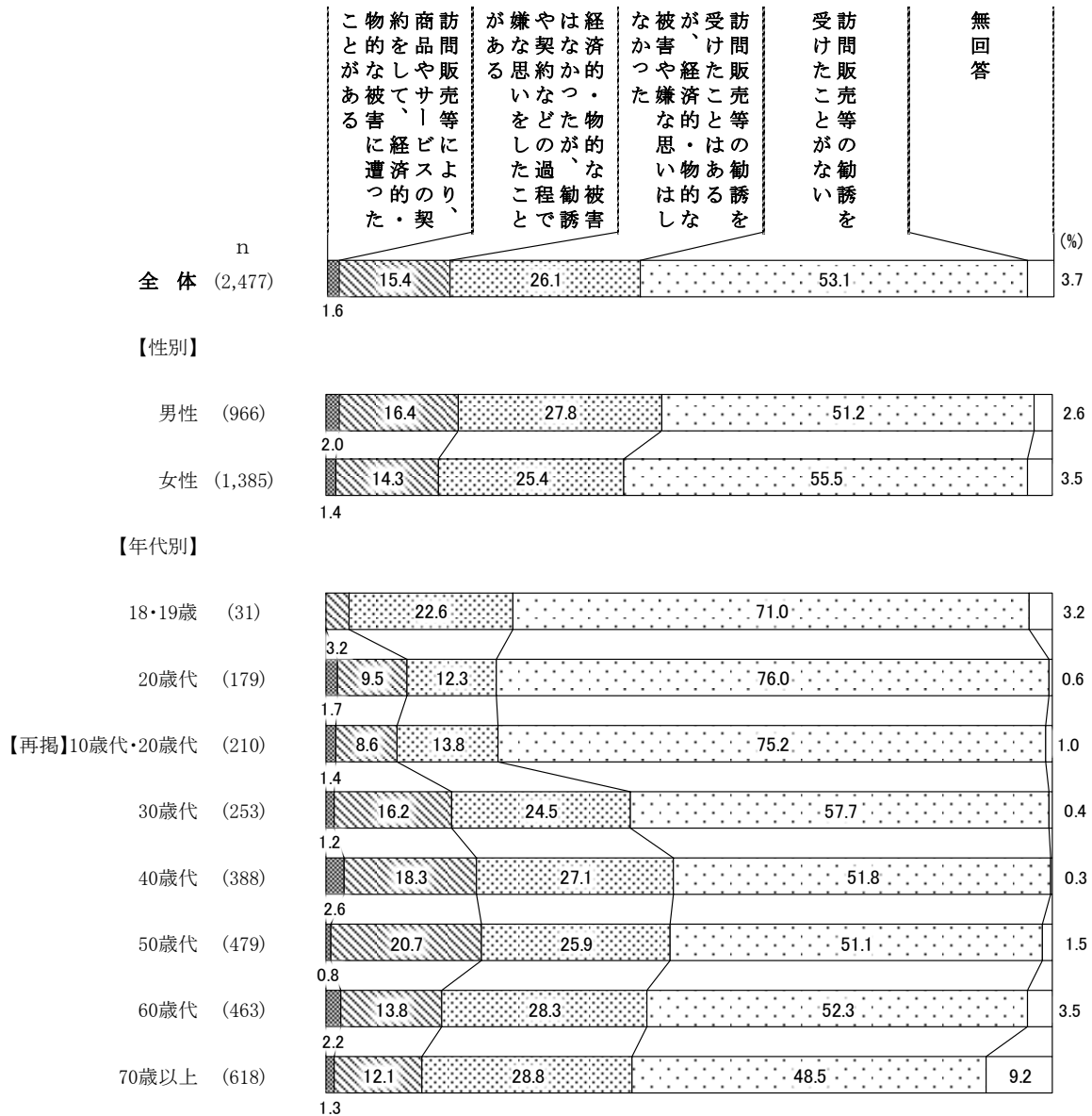
① 性別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性（55.5%）の方が男性（51.2%）よりも4.3ポイント高くなっている。一方で、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」は男性（27.8%）の方が女性（25.4%）よりも2.4ポイント高くなっている。

② 年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は10歳代・20歳代（75.2%）で7割台半ばと最も高くなっており、おおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっている。一方で、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は50歳代（20.7%）で2割を超えて最も高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・性別／年代別





### ③ 地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は川越比企地域（19.5%）で約2割と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性40歳代（22.6%）と女性50歳代（22.2%）が2割強と高くなっている。

### ⑤ 職業別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は自営業・家族従業（計）（20.6%）で2割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は家族成長後期（21.6%）で2割強と最も高くなっている。

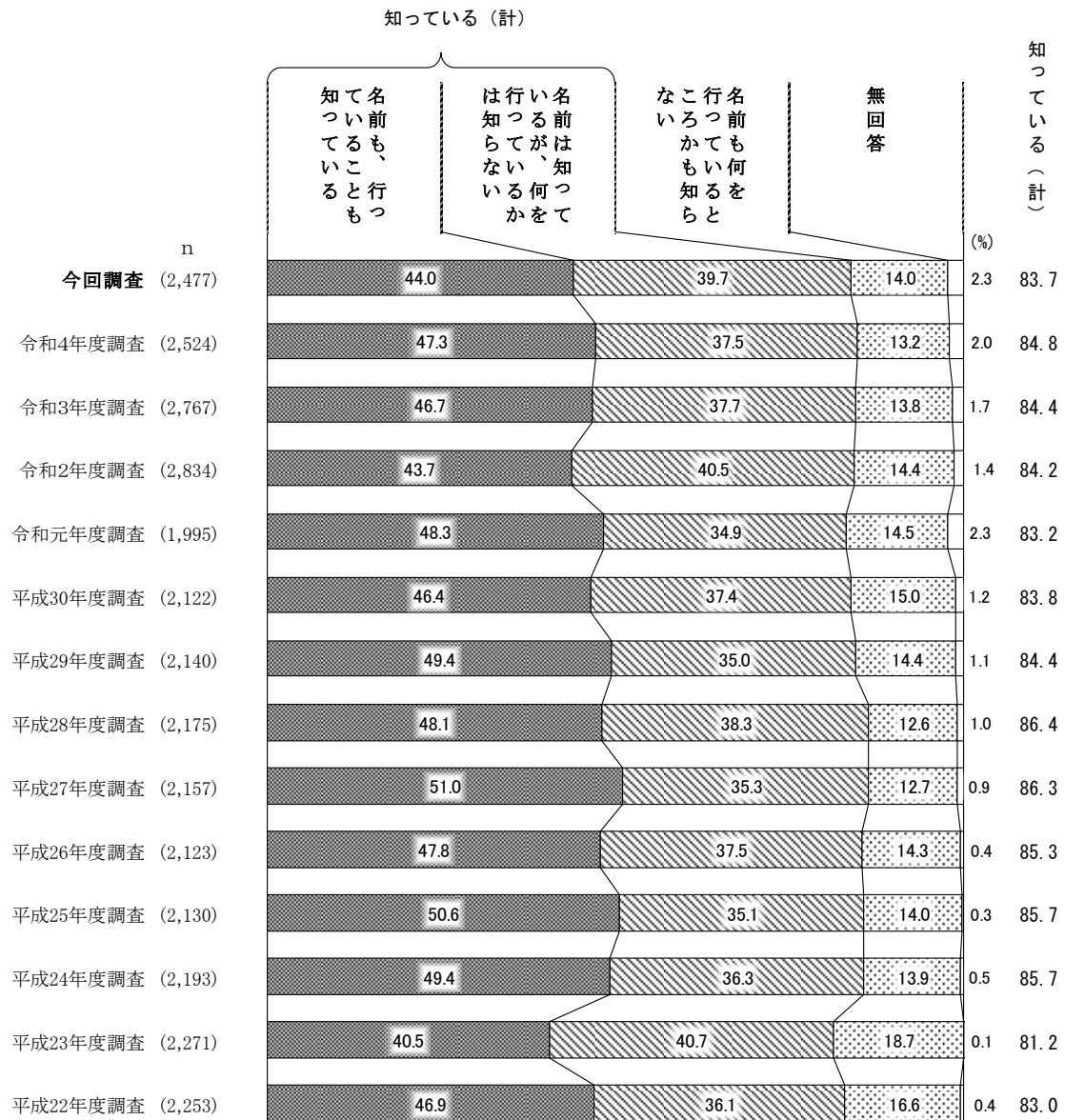
## ○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	に遭ったことがある	て、経済的・物的な被害	やサビの契約をし	訪問販売等により、商品	たこの過程で嫌な思いをし	かつたが、物的な被害はな	経済的・物的な被害や嫌な思	いはしなかった	的・物的な被害や嫌な思	た訪問販売等の勧誘を受け	訪問販売等の勧誘を受け	無回答
全体	2,477	1.6	15.4	26.1	53.1	3.7							
<b>地域別</b>													
南部地域	230	2.2	12.6	21.3	60.4	3.5							
南西部地域	240	0.8	15.8	23.8	55.8	3.8							
東部地域	331	0.9	14.2	26.6	54.4	3.9							
さいたま地域	432	1.4	16.2	22.2	56.0	4.2							
県央地域	182	3.8	15.9	30.8	46.7	2.7							
川越比企地域	266	1.5	19.5	27.8	50.0	1.1							
西部地域	287	1.7	12.5	28.9	51.2	5.6							
利根地域	219	1.4	16.0	26.9	53.4	2.3							
北部地域	179	1.7	14.0	31.3	50.8	2.2							
秩父地域	42	2.4	16.7	26.2	52.4	2.4							
<b>性・年代別</b>													
男性／18・19歳	17	-	5.9	23.5	70.6	-							
20歳代	57	3.5	14.0	12.3	70.2	-							
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	12.2	14.9	70.3	-							
30歳代	92	3.3	19.6	23.9	53.3	-							
40歳代	155	2.6	22.6	25.8	49.0	-							
50歳代	192	0.5	18.2	27.6	51.6	2.1							
60歳代	181	2.8	15.5	28.2	49.2	4.4							
70歳以上	272	1.5	12.1	33.8	47.8	4.8							
女性／18・19歳	14	-	-	21.4	71.4	7.1							
20歳代	116	0.9	7.8	12.9	77.6	0.9							
【再掲】10歳代・20歳代	130	0.8	6.9	13.8	76.9	1.5							
30歳代	156	-	13.5	25.0	60.9	0.6							
40歳代	223	2.7	14.8	27.8	54.3	0.4							
50歳代	279	1.1	22.2	24.7	51.3	0.7							
60歳代	279	1.8	12.2	28.7	54.5	2.9							
70歳以上	318	1.3	12.3	26.4	49.4	10.7							
<b>職業別</b>													
自営業・家族従業（計）	194	1.0	20.6	28.9	45.9	3.6							
雇用者（計）	1,275	1.3	15.8	25.6	55.7	1.5							
無職（計）	930	1.9	13.5	26.3	52.6	5.6							
<b>ライフステージ別</b>													
独身期	255	2.0	8.6	11.4	77.6	0.4							
家族形成期	161	-	20.5	26.7	51.6	1.2							
家族成長前期	206	-	16.5	35.9	47.1	0.5							
家族成長後期	176	2.3	21.6	26.7	48.9	0.6							
家族成熟期	459	1.7	17.2	27.0	51.9	2.2							
高齢期	569	1.8	13.0	32.3	47.8	5.1							
その他	651	2.0	15.7	22.4	52.5	7.4							

## (7-2) 消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が83.7%

問8（2） あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。（〇は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（44.0%）が4割台半ばと最も高くなっている。次いで「名前は知っているが、何を行っているかは知らない」（39.7%）となっており、これらを合わせた『知っている（計）』（83.7%）は8割強を占めている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（14.0%）は1割台半ばとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『知っている（計）』の割合に大きな差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は3.3ポイント減少した。

【属性別比較】

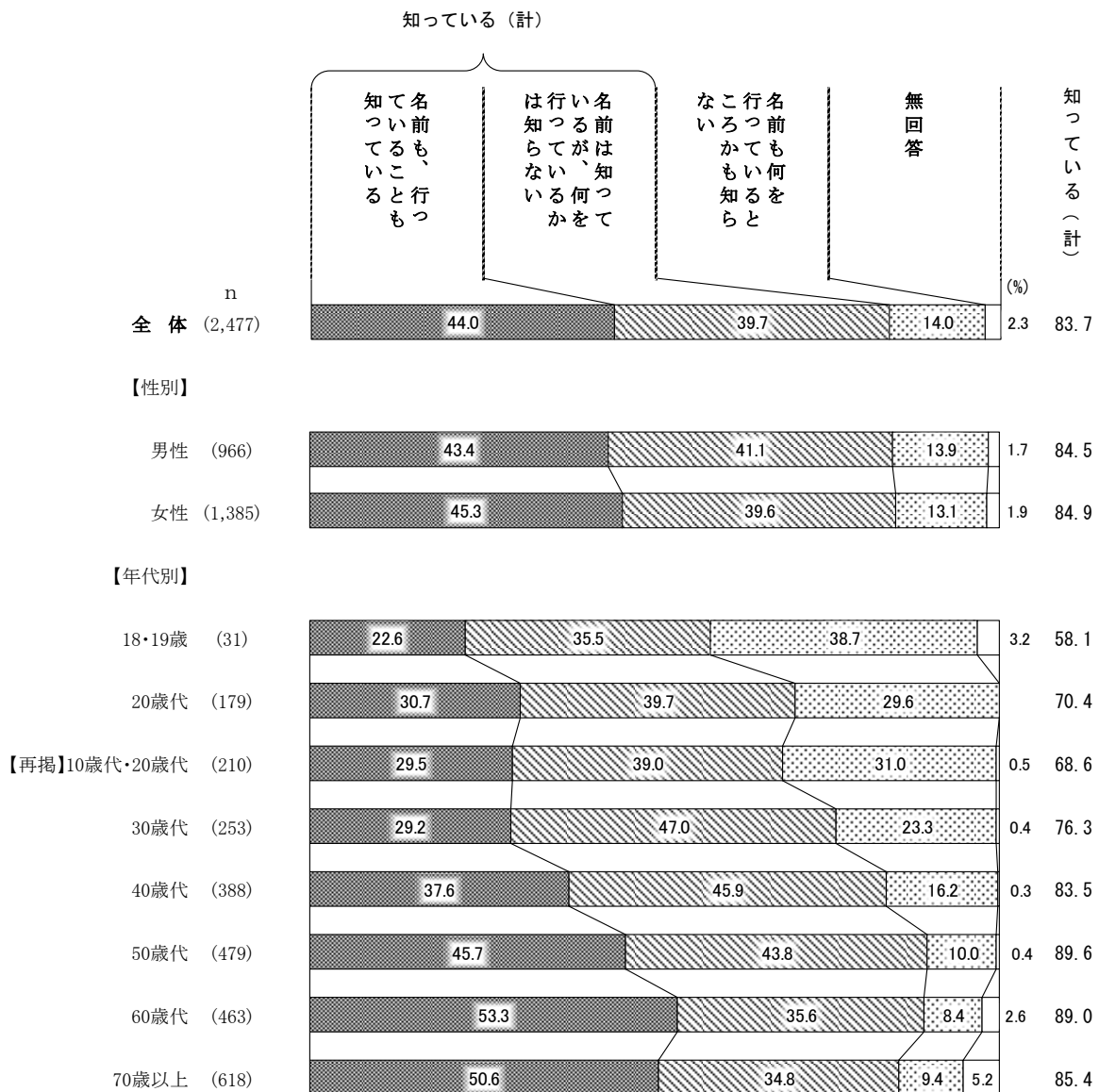
① 性別

『知っている（計）』で性別の回答割合に差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は女性（45.3%）の方が男性（43.4%）よりも1.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は50歳代（89.6%）と60歳代（89.0%）で約9割と高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は10歳代・20歳代（31.0%）で3割強と最も高くなっている。

○消費生活センターの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は東部地域（88.5%）と秩父地域（88.1%）で9割弱と高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性50歳代（91.8%）で9割強と最も高く、女性10歳代・20歳代（66.9%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（88.7%）で9割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成熟期（89.8%）で約9割と最も高くなっている。

○消費生活センターの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

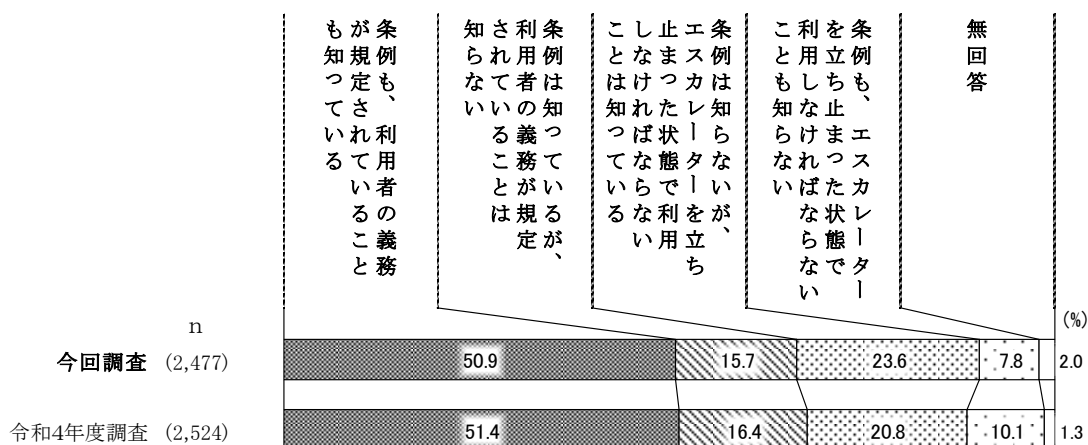
	調査数 n	とも名前も、知らない 知っている	名前も知らない 知っている	名前も知らない 知っている	名前も知らない 知っている	無回答	(%) 知っている（計）
全体	2,477	44.0	39.7	14.0	2.3		83.7
<b>地域別</b>							
南部地域	230	45.7	38.7	13.5	2.2		84.3
南西部地域	240	42.9	37.5	17.1	2.5		80.4
東部地域	331	43.5	45.0	10.0	1.5		88.5
さいたま地域	432	45.6	37.3	15.3	1.9		82.9
県央地域	182	37.4	40.1	20.9	1.6		77.5
川越比企地域	266	42.5	41.0	15.4	1.1		83.5
西部地域	287	47.7	38.7	10.1	3.5		86.4
利根地域	219	43.8	41.6	12.8	1.8		85.4
北部地域	179	42.5	44.1	11.7	1.7		86.6
秩父地域	42	50.0	38.1	9.5	2.4		88.1
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	23.5	35.3	41.2	-		58.8
20歳代	57	38.6	36.8	24.6	-		75.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	35.1	36.5	28.4	-		71.6
30歳代	92	31.5	38.0	30.4	-		69.6
40歳代	155	33.5	48.4	18.1	-		81.9
50歳代	192	41.7	45.3	12.0	1.0		87.0
60歳代	181	52.5	35.4	7.7	4.4		87.8
70歳以上	272	50.4	40.1	7.4	2.2		90.4
女性／18・19歳	14	21.4	35.7	35.7	7.1		57.1
20歳代	116	28.4	39.7	31.9	-		68.1
【再掲】10歳代・20歳代	130	27.7	39.2	32.3	0.8		66.9
30歳代	156	26.9	53.2	19.2	0.6		80.1
40歳代	223	40.8	44.8	13.9	0.4		85.7
50歳代	279	49.1	42.7	8.2	-		91.8
60歳代	279	54.5	35.1	9.0	1.4		89.6
70歳以上	318	53.1	30.8	9.7	6.3		84.0
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	46.9	41.8	9.8	1.5		88.7
雇用者（計）	1,275	41.3	42.4	15.6	0.8		83.6
無職（計）	930	47.5	37.1	12.2	3.2		84.6
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	28.6	40.8	30.2	0.4		69.4
家族形成期	161	31.1	47.8	20.5	0.6		78.9
家族成長前期	206	33.0	45.6	20.9	0.5		78.6
家族成長後期	176	38.1	48.9	12.5	0.6		86.9
家族成熟期	459	52.3	37.5	9.4	0.9		89.8
高齢期	569	54.1	34.8	8.3	2.8		88.9
その他	651	43.5	38.9	12.7	4.9		82.3

(8-1) 「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度

◇「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」が50.9%

問9 エスカレーターの利用についておたずねします。

(1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（以下「条例」という。）」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。（〇は1つだけ）



「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度は、「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」(50.9%)が5割を超えて最も高く、次いで「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」(23.6%)、「条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない」(15.7%)、「条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない」(7.8%)となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」(23.6%)が2.8ポイント増加し、「条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない」(7.8%)が2.3ポイント減少している。

【属性別比較】

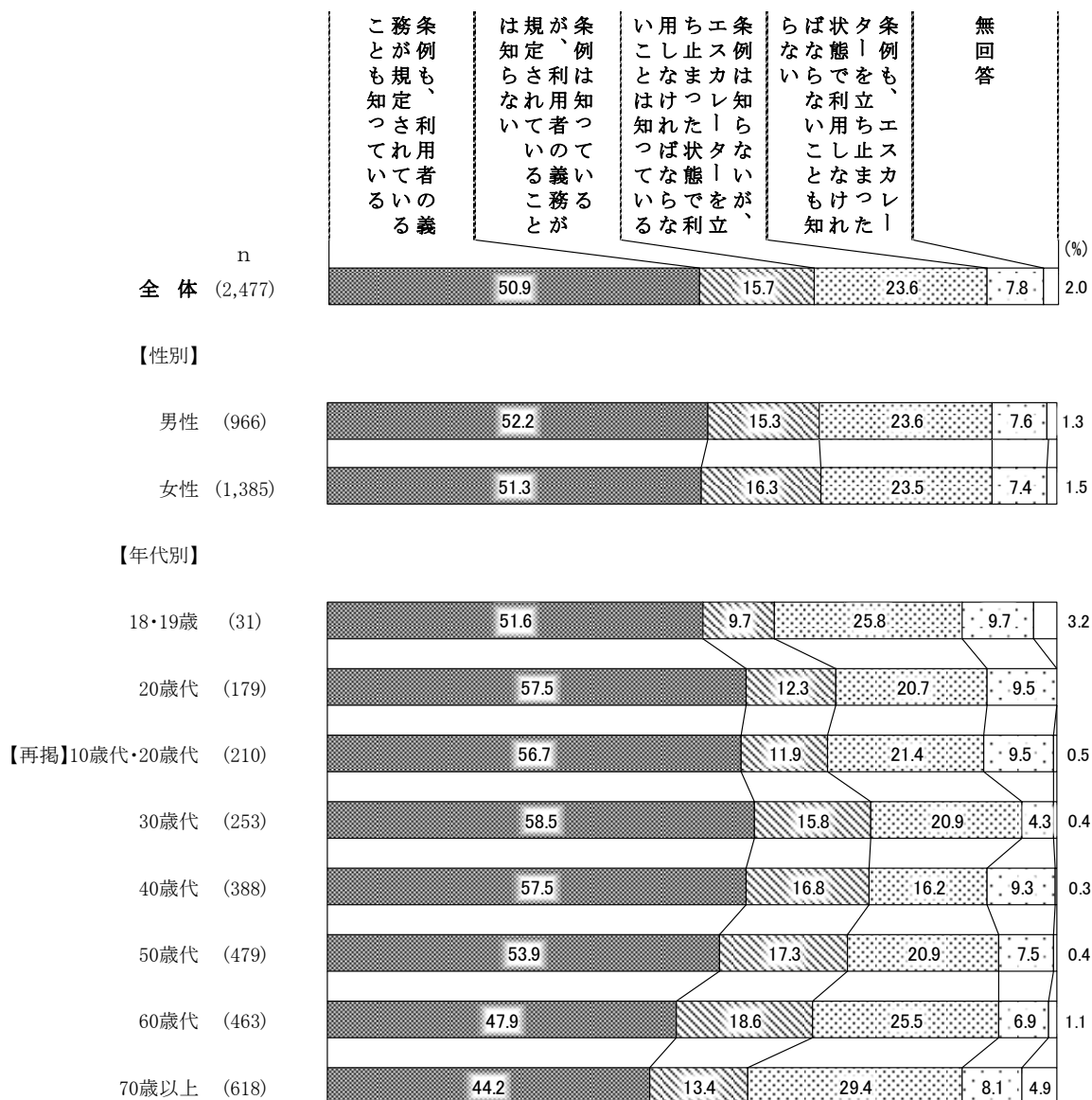
① 性別

回答分布に大きな差はみられない。

② 年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、30歳代（58.5%）で6割弱と最も高くなっている。「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は70歳以上（29.4%）で約3割と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・性別／年代別



### ③ 地域別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は南部地域（63.0％）で6割強と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は北部地域（35.8％）で3割台半ばと最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は男性30歳代（59.8％）、女性40歳代（59.6％）、男性10歳代・20歳代（59.5％）で約6割と高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は女性70歳以上（30.5％）で3割を超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は雇用者（計）（53.8％）で5割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は家族形成期（64.0％）で6割台半ば、家族成長前期（63.6％）で6割強と高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターへの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	定例も、利用者の義務が規定されていることとも知っています	条例は知っているが、利用者の義務が規定されていない	条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まればならないことを知っている	条例も、エスカレーターを利用しなくてもよい	無回答
全体	2,477	50.9	15.7	23.6	7.8	2.0
<b>地域別</b>						
南部地域	230	63.0	13.9	17.0	4.3	1.7
南西部地域	240	49.6	15.4	25.8	6.3	2.9
東部地域	331	51.1	17.5	21.5	9.1	0.9
さいたま地域	432	58.1	17.4	19.0	3.7	1.9
県央地域	182	51.1	18.7	20.9	8.2	1.1
川越比企地域	266	48.1	16.5	27.1	7.1	1.1
西部地域	287	50.2	12.5	23.7	11.5	2.1
利根地域	219	50.2	14.6	25.1	9.1	0.9
北部地域	179	36.9	15.1	35.8	10.6	1.7
秩父地域	42	35.7	19.0	23.8	19.0	2.4
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	17	64.7	-	23.5	11.8	-
20歳代	57	57.9	8.8	24.6	8.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	59.5	6.8	24.3	9.5	-
30歳代	92	59.8	13.0	20.7	6.5	-
40歳代	155	54.2	17.4	18.1	10.3	-
50歳代	192	54.7	17.2	19.8	7.3	1.0
60歳代	181	48.1	17.1	25.4	7.7	1.7
70歳以上	272	47.4	14.7	29.0	5.9	2.9
女性／18・19歳	14	35.7	21.4	28.6	7.1	7.1
20歳代	116	56.9	14.7	19.8	8.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	54.6	15.4	20.8	8.5	0.8
30歳代	156	56.4	17.9	21.8	3.2	0.6
40歳代	223	59.6	16.1	15.7	8.1	0.4
50歳代	279	53.8	17.2	21.9	7.2	-
60歳代	279	48.4	19.0	25.4	6.5	0.7
70歳以上	318	41.8	12.9	30.5	9.7	5.0
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業（計）	194	46.9	18.0	23.7	9.8	1.5
雇用者（計）	1,275	53.8	17.6	20.8	7.3	0.5
無職（計）	930	49.6	13.2	26.7	7.8	2.7
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	255	52.5	14.1	25.5	7.5	0.4
家族形成期	161	64.0	14.9	14.9	5.6	0.6
家族成長前期	206	63.6	14.1	15.0	6.8	0.5
家族成長後期	176	58.0	17.0	15.3	9.1	0.6
家族成熟期	459	52.5	16.8	24.2	5.7	0.9
高齢期	569	45.9	17.4	27.2	7.7	1.8
その他	651	44.2	14.6	26.4	9.8	4.9

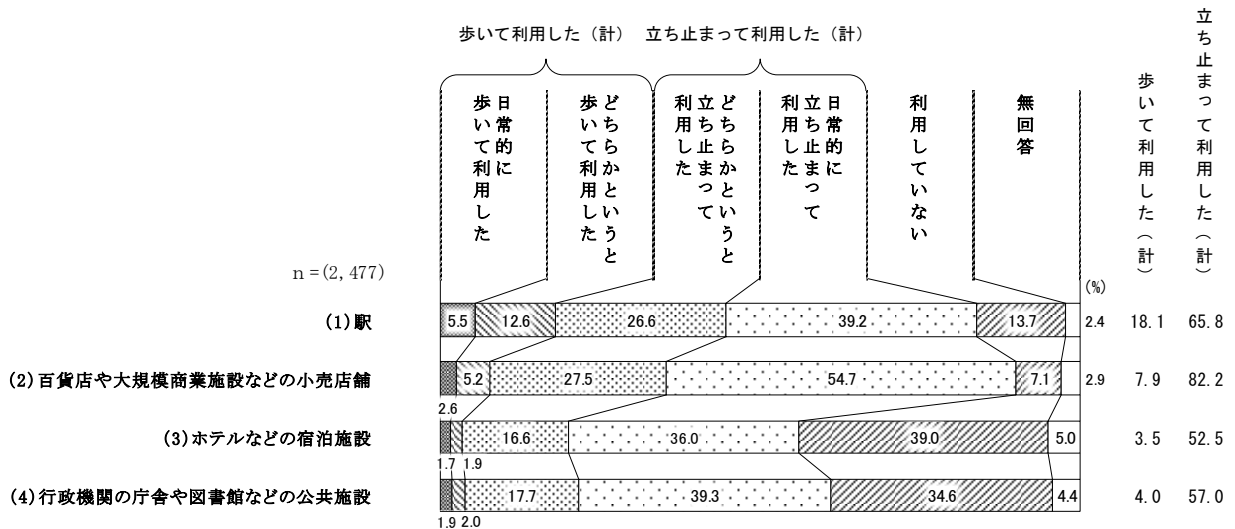


## (8-2) エスカレーターの利用実態

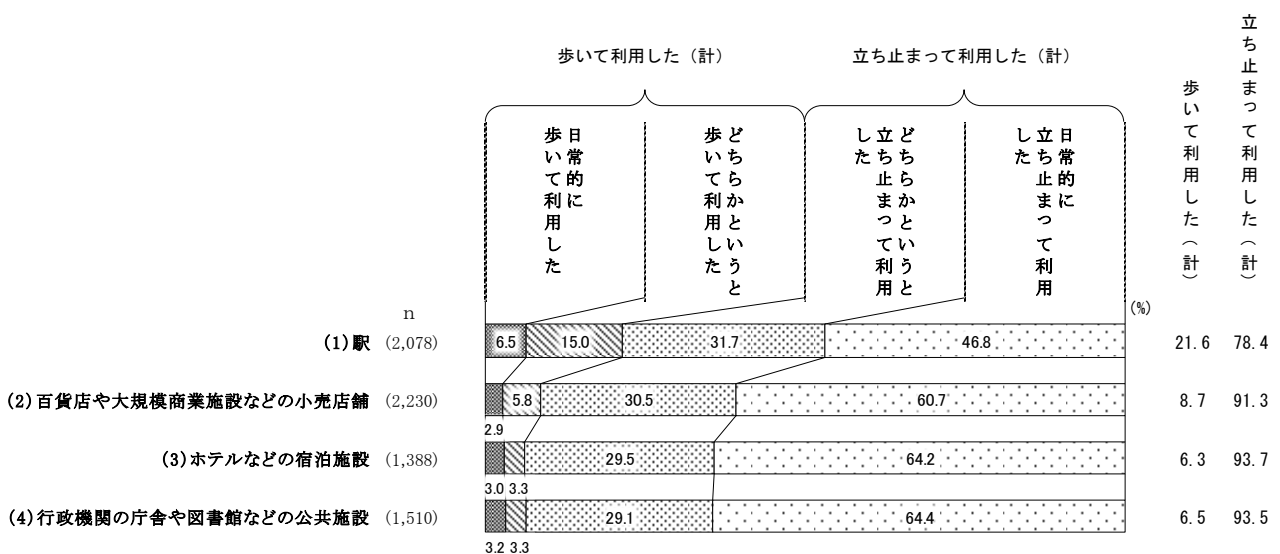
◇駅での利用は、『歩いて利用した(計)』が18.1%、『立ち止まって利用した(計)』が65.8%

問9(2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。  
(各施設それぞれ〇は1つずつ)

※「利用していない」の回答割合を含めた全体グラフ



エスカレーターの施設別の利用状況については、施設そのものの利用実態(割合)で上記のグラフにあるように大きな差異があるため、「利用していない」と「無回答」を除いたものをn数(回答者)として、利用形態を比較した。



## (1) 駅

駅での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(46.8%)で4割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(31.7%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(78.4%)は8割弱となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(6.5%)と「どちらかという歩いて利用した」(15.0%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(21.6%)は2割強となっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『立ち止まって利用した(計)』(78.4%)は2.9ポイント増加している。

### 【属性別比較】

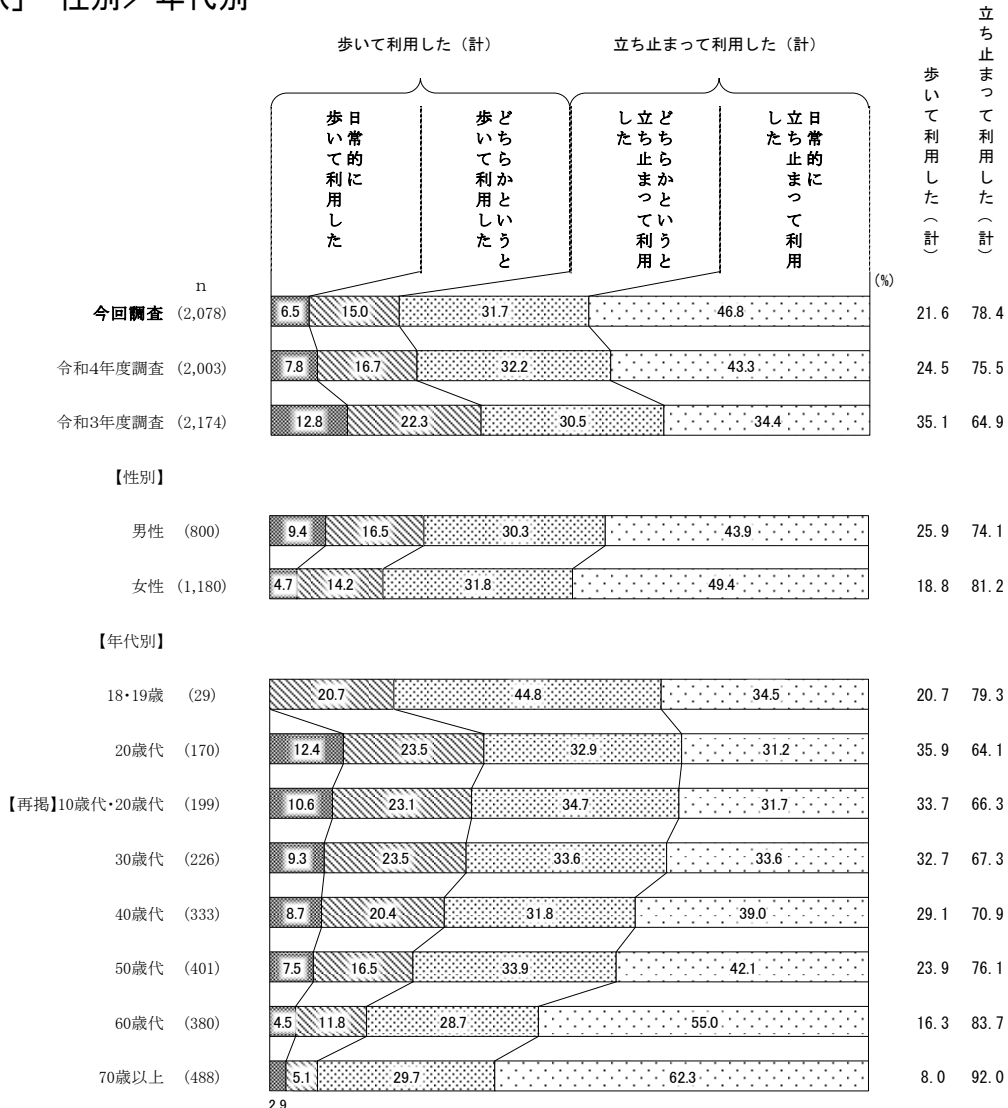
#### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(81.2%)の方が男性(74.1%)よりも7.1ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(92.0%)で9割強と最も高く、年代が下がるにつれ割合が低くなり、10歳代・20歳代(66.3%)で最も低くなっている。

### ○ 「(1) 駅」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した(計)』は利根地域(83.1%)とさいたま地域(81.7%)で8割強と高く、東部地域(74.4%)で最も低くなっている。

※秩父地域(n=27)はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した(計)』は女性70歳以上(93.8%)で9割強と最も高く、男性30歳代(60.0%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した(計)』は無職(計)(88.5%)で9割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した(計)』は高齢期(88.5%)で9割弱と最も高くなっている。

○ 「(1) 駅」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	歩いて利用した	どちらかと利用した	立ち止まって利用した	立ち止まって利用した(計)	
						歩いて利用した(計)	(%)
全体	2,078	6.5	15.0	31.7	46.8	21.6	78.4
<b>地域別</b>							
南部地域	210	7.6	17.6	28.1	46.7	25.2	74.8
南西部地域	209	6.2	13.9	32.5	47.4	20.1	79.9
東部地域	289	9.0	16.6	30.8	43.6	25.6	74.4
さいたま地域	382	5.0	13.4	31.9	49.7	18.3	81.7
県央地域	159	5.7	15.7	29.6	49.1	21.4	78.6
川越比企地域	221	6.8	13.1	32.6	47.5	19.9	80.1
西部地域	246	8.9	14.6	29.7	46.7	23.6	76.4
利根地域	166	3.6	13.3	38.6	44.6	16.9	83.1
北部地域	114	3.5	17.5	30.7	48.2	21.1	78.9
秩父地域	27	7.4	22.2	37.0	33.3	29.6	70.4
<b>性・年代別</b>							
男性/18・19歳	16	-	18.8	43.8	37.5	18.8	81.3
20歳代	54	18.5	22.2	31.5	27.8	40.7	59.3
【再掲】10歳代・20歳代	70	14.3	21.4	34.3	30.0	35.7	64.3
30歳代	85	16.5	23.5	34.1	25.9	40.0	60.0
40歳代	129	13.2	22.5	23.3	41.1	35.7	64.3
50歳代	158	10.8	17.1	24.7	47.5	27.8	72.2
60歳代	145	7.6	16.6	29.7	46.2	24.1	75.9
70歳以上	213	2.8	8.0	36.2	53.1	10.8	89.2
女性/18・19歳	13	-	23.1	46.2	30.8	23.1	76.9
20歳代	111	9.9	23.4	33.3	33.3	33.3	66.7
【再掲】10歳代・20歳代	124	8.9	23.4	34.7	33.1	32.3	67.7
30歳代	136	4.4	23.5	32.4	39.7	27.9	72.1
40歳代	195	5.6	20.0	36.9	37.4	25.6	74.4
50歳代	236	5.5	16.5	39.4	38.6	22.0	78.0
60歳代	232	2.6	8.6	27.6	61.2	11.2	88.8
70歳以上	257	3.1	3.1	23.0	70.8	6.2	93.8
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	157	3.2	11.5	39.5	45.9	14.6	85.4
雇用者(計)	1,102	9.4	19.8	32.1	38.7	29.2	70.8
無職(計)	759	2.9	8.6	29.2	59.3	11.5	88.5
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	236	10.2	22.9	38.6	28.4	33.1	66.9
家族形成期	150	11.3	26.7	28.0	34.0	38.0	62.0
家族成長前期	183	5.5	19.7	29.0	45.9	25.1	74.9
家族成長後期	154	9.7	18.8	35.1	36.4	28.6	71.4
家族成熟期	388	4.1	13.7	32.0	50.3	17.8	82.2
高齢期	459	4.1	7.4	27.9	60.6	11.5	88.5
その他	508	6.9	13.0	32.7	47.4	19.9	80.1

## (2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗

百貨店や大規模商業施設などの小売店舗での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(60.7%)で6割を超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(30.5%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(91.3%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(2.9%)と「どちらかという歩いて利用した」(5.8%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(8.7%)は1割弱となっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

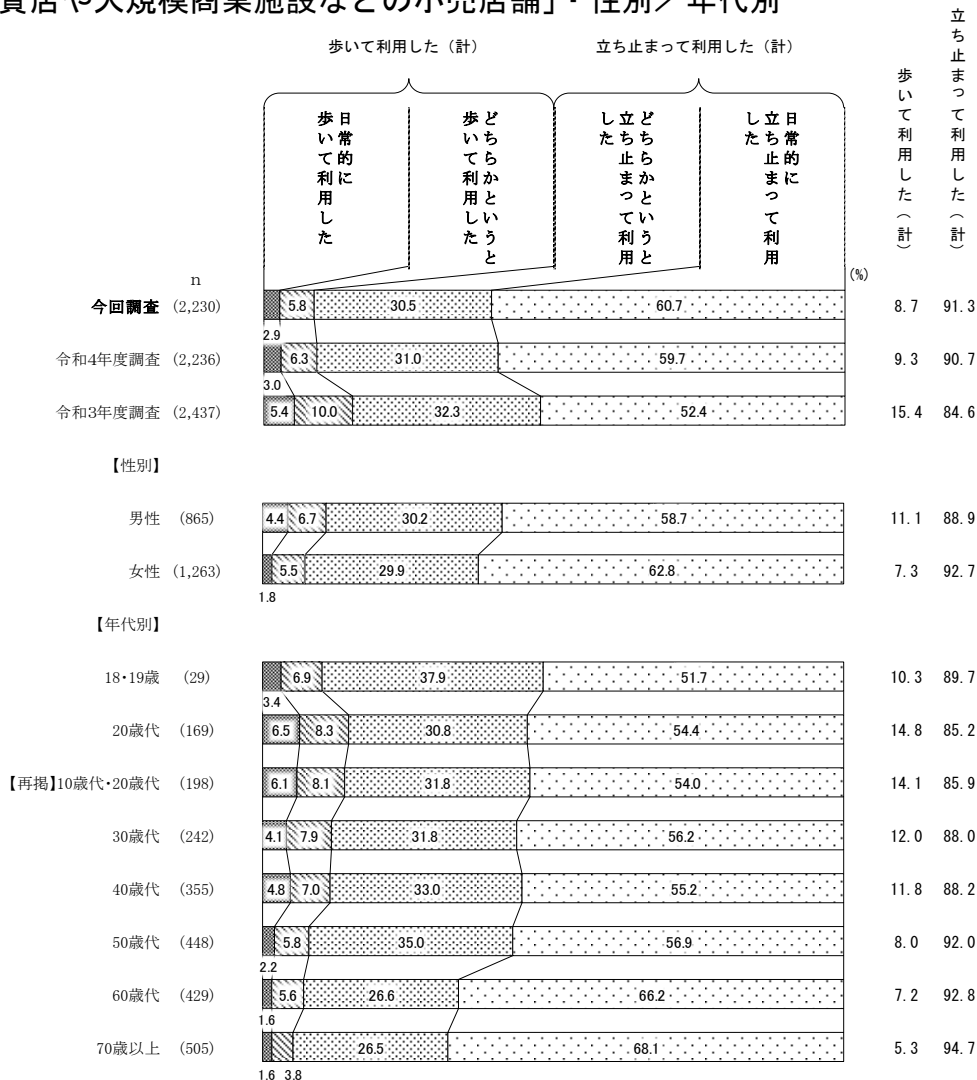
#### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(92.7%)の方が男性(88.9%)よりも3.8ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は年代が上がるにつれ割合が高くなり、70歳以上(94.7%)で9割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(85.9%)で最も低くなっている。

### ○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は秩父地域（94.6%）で9割台半ばと最も高く、西部地域（88.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（95.4%）で9割台半ばと最も高く、男性10歳代・20歳代（79.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（94.2%）で9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（93.7%）と家族成熟期（93.4%）で9割強と最も高くなっている。

○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	どちらかという と歩いた	立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	2,230	2.9	5.8	30.5	60.7	8.7	91.3
<b>地域別</b>							
南部地域	211	5.2	4.7	33.2	56.9	10.0	90.0
南西部地域	210	1.0	7.6	32.4	59.0	8.6	91.4
東部地域	304	2.3	6.9	29.6	61.2	9.2	90.8
さいたま地域	392	2.8	3.3	30.1	63.8	6.1	93.9
県央地域	165	4.8	4.8	32.1	58.2	9.7	90.3
川越比企地域	242	2.9	5.8	29.8	61.6	8.7	91.3
西部地域	262	3.8	7.6	27.5	61.1	11.5	88.5
利根地域	192	2.6	6.3	30.2	60.9	8.9	91.1
北部地域	160	1.9	8.1	28.8	61.3	10.0	90.0
秩父地域	37	-	5.4	40.5	54.1	5.4	94.6
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	16	6.3	6.3	43.8	43.8	12.5	87.5
20歳代	52	11.5	11.5	32.7	44.2	23.1	76.9
【再掲】10歳代・20歳代	68	10.3	10.3	35.3	44.1	20.6	79.4
30歳代	87	9.2	9.2	35.6	46.0	18.4	81.6
40歳代	142	6.3	9.2	24.6	59.9	15.5	84.5
50歳代	178	3.4	5.6	30.9	60.1	9.0	91.0
60歳代	164	1.8	6.7	29.3	62.2	8.5	91.5
70歳以上	226	2.2	4.0	30.1	63.7	6.2	93.8
女性／18・19歳	13	-	7.7	30.8	61.5	7.7	92.3
20歳代	112	4.5	6.3	29.5	59.8	10.7	89.3
【再掲】10歳代・20歳代	125	4.0	6.4	29.6	60.0	10.4	89.6
30歳代	150	0.7	7.3	30.0	62.0	8.0	92.0
40歳代	204	3.4	5.9	37.7	52.9	9.3	90.7
50歳代	263	1.5	6.1	36.9	55.5	7.6	92.4
60歳代	262	1.5	4.6	24.4	69.5	6.1	93.9
70歳以上	259	0.8	3.9	22.4	73.0	4.6	95.4
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業員（計）	174	1.1	6.3	33.9	58.6	7.5	92.5
雇用者（計）	1,185	4.2	6.8	32.4	56.5	11.1	88.9
無職（計）	809	1.4	4.4	26.8	67.4	5.8	94.2
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	235	4.7	7.2	34.0	54.0	11.9	88.1
家族形成期	159	6.9	6.9	30.2	56.0	13.8	86.2
家族成長前期	200	3.0	6.5	32.5	58.0	9.5	90.5
家族成長後期	167	4.8	6.6	35.3	53.3	11.4	88.6
家族成熟期	426	1.6	4.9	31.9	61.5	6.6	93.4
高齢期	506	1.4	4.9	25.9	67.8	6.3	93.7
その他	537	2.8	6.0	30.2	61.1	8.8	91.2

### (3) ホテルなどの宿泊施設

ホテルなどの宿泊施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(64.2%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(29.5%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(93.7%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.0%)と「どちらかという歩いて利用した」(3.3%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(6.3%)は1割未満となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

#### 【属性別比較】

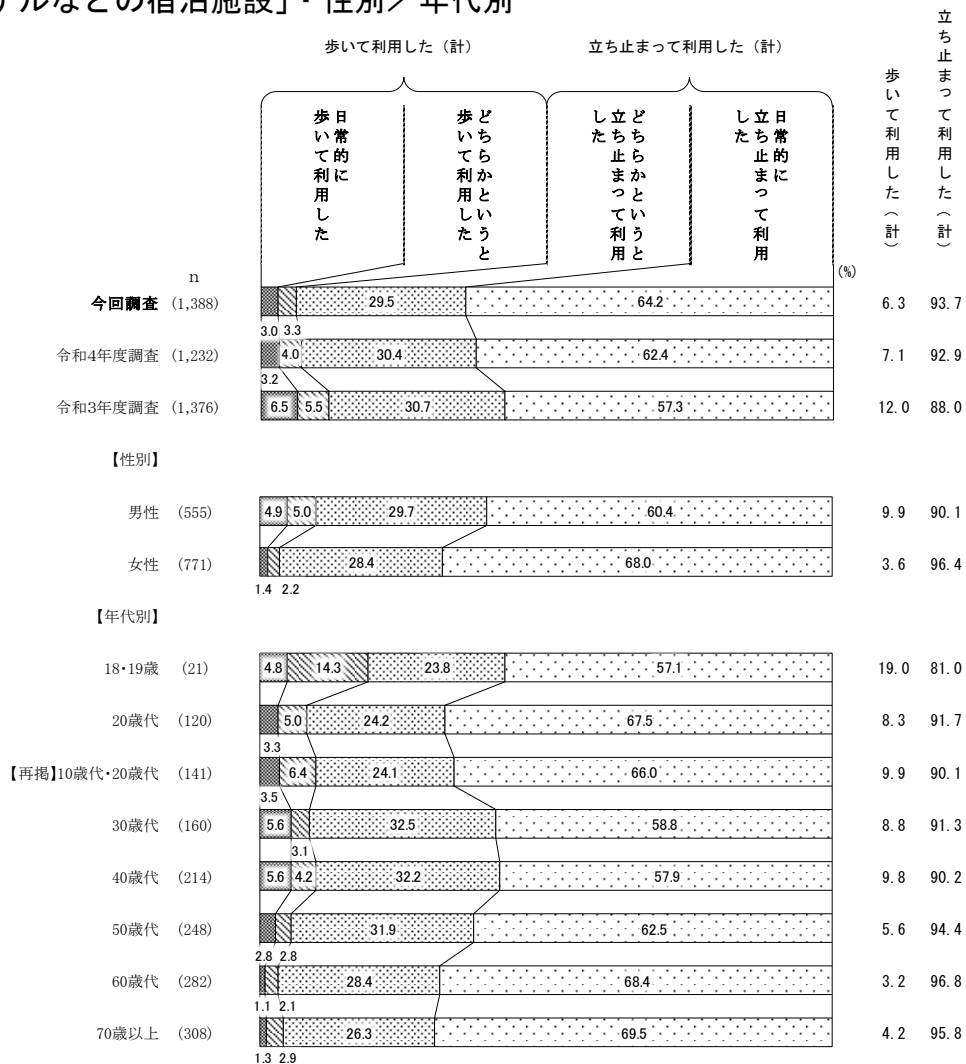
##### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(96.4%)の方が男性(90.1%)よりも6.3ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は60歳代(96.8%)で9割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代(90.1%)と40歳代(90.2%)で低くなっている。

#### ○ 「(3) ホテルなどの宿泊施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』はさいたま地域（96.4%）で9割台半ばを超えて最も高く、南部地域（91.2%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=16）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性30歳代（98.0%）で9割台後半と最も高く、男性30歳代（80.7%）と男性10歳代・20歳代（80.9%）で低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は自営業・家族従業（計）（96.6%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は家族成熟期（96.6%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

○ 「(3) ホテルなどの宿泊施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いて利用した	どちらかという歩いて利用した	どちらかという立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	（％）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,388	3.0	3.3	29.5	64.2	6.3	93.7
<b>地域別</b>							
南部地域	148	5.4	3.4	28.4	62.8	8.8	91.2
南西部地域	144	0.7	6.3	27.1	66.0	6.9	93.1
東部地域	183	2.7	4.4	25.7	67.2	7.1	92.9
さいたま地域	250	2.0	1.6	30.8	65.6	3.6	96.4
県央地域	108	4.6	2.8	28.7	63.9	7.4	92.6
川越比企地域	144	2.1	2.8	31.3	63.9	4.9	95.1
西部地域	168	4.2	4.2	29.8	61.9	8.3	91.7
利根地域	108	2.8	3.7	25.9	67.6	6.5	93.5
北部地域	82	3.7	1.2	31.7	63.4	4.9	95.1
秩父地域	16	-	-	56.3	43.8	-	100.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	12	8.3	16.7	33.3	41.7	25.0	75.0
20歳代	35	8.6	8.6	25.7	57.1	17.1	82.9
【再掲】10歳代・20歳代	47	8.5	10.6	27.7	53.2	19.1	80.9
30歳代	57	14.0	5.3	35.1	45.6	19.3	80.7
40歳代	95	6.3	7.4	25.3	61.1	13.7	86.3
50歳代	103	3.9	4.9	30.1	61.2	8.7	91.3
60歳代	111	1.8	2.7	32.4	63.1	4.5	95.5
70歳以上	142	2.1	3.5	28.9	65.5	5.6	94.4
女性／18・19歳	9	-	11.1	11.1	77.8	11.1	88.9
20歳代	81	1.2	3.7	21.0	74.1	4.9	95.1
【再掲】10歳代・20歳代	90	1.1	4.4	20.0	74.4	5.6	94.4
30歳代	99	-	2.0	31.3	66.7	2.0	98.0
40歳代	114	4.4	1.8	37.7	56.1	6.1	93.9
50歳代	142	2.1	1.4	33.1	63.4	3.5	96.5
60歳代	169	0.6	1.8	24.9	72.8	2.4	97.6
70歳以上	157	0.6	2.5	24.2	72.6	3.2	96.8
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	116	0.9	2.6	33.6	62.9	3.4	96.6
雇用者（計）	763	4.1	3.8	30.8	61.3	7.9	92.1
無職（計）	473	1.7	2.7	25.4	70.2	4.4	95.6
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	165	3.0	4.2	28.5	64.2	7.3	92.7
家族形成期	106	8.5	4.7	30.2	56.6	13.2	86.8
家族成長前期	130	3.8	4.6	30.0	61.5	8.5	91.5
家族成長後期	99	4.0	3.0	35.4	57.6	7.1	92.9
家族成熟期	266	1.5	1.9	33.1	63.5	3.4	96.6
高齢期	326	1.5	2.8	26.1	69.6	4.3	95.7
その他	296	3.0	3.7	28.4	64.9	6.8	93.2

#### (4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設

行政機関の庁舎や図書館などの公共施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(64.4%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(29.1%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(93.5%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.2%)と「どちらかという歩いて利用した」(3.3%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(6.5%)は1割未満となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『立ち止まって利用した(計)』(93.5%)は2.3ポイント増加している。

#### 【属性別比較】

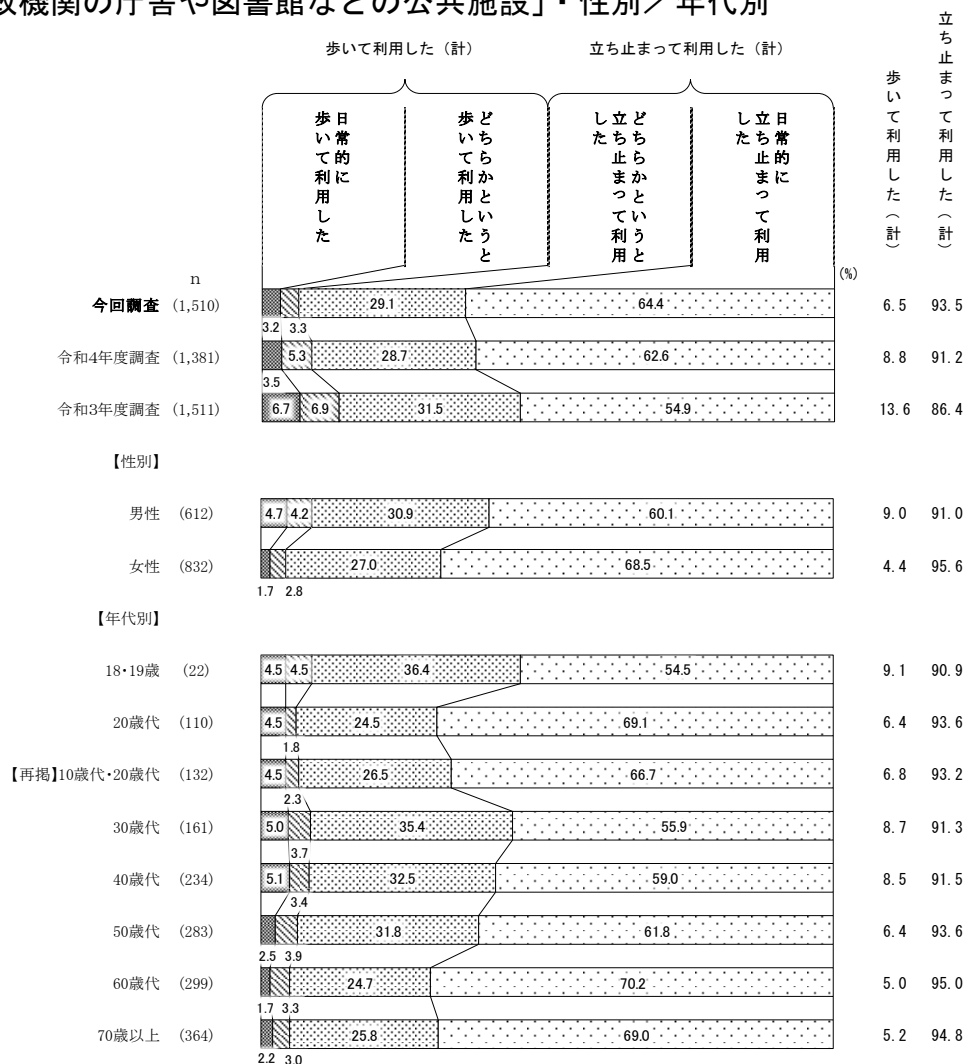
##### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(95.6%)の方が男性(91.0%)よりも4.6ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』はいずれの年代でも9割台となっており、60歳代(95.0%)で9割台半ばと最も高くなっている。

#### ○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・性別／年代別





③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』はいずれの地域でも9割台となっており、さいたま地域（95.4%）と川越比企地域（95.3%）で9割台半ばと高くなっている。

※秩父地域（n=11）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性30歳代（96.8%）と女性10歳代・20歳代（96.3%）で9割台半ばを超えて高く、男性30歳代（83.6%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は自営業・家族従業（計）（96.7%）が9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は家族成熟期（95.2%）で9割台半ばと最も高くなっている。

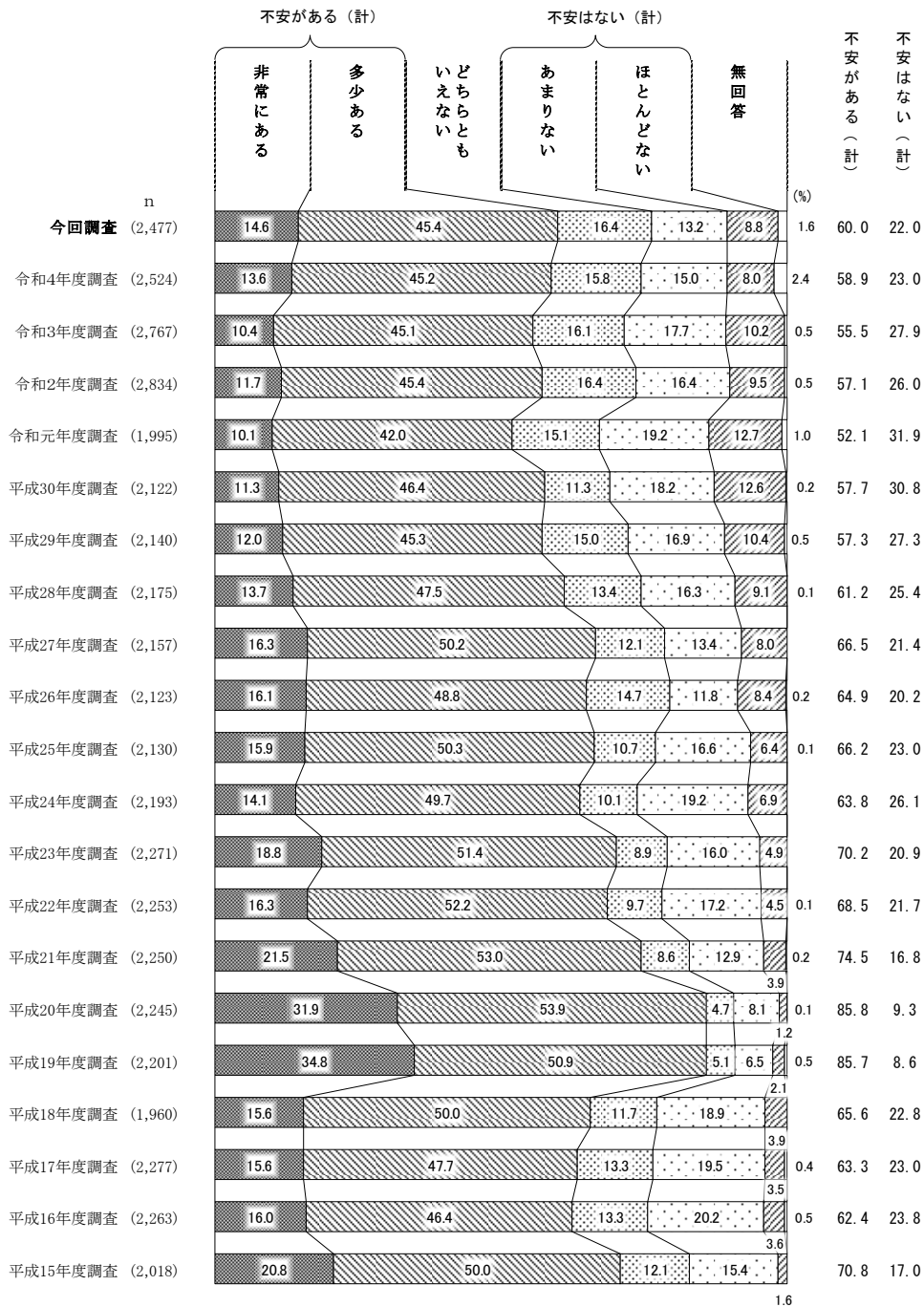
○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	歩いて利用した	どちらかというど ちちらかというど 立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって 利用した	（％）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,510	3.2	3.3	29.1	64.4	6.5	93.5
<b>地域別</b>							
南部地域	175	4.6	2.9	28.0	64.6	7.4	92.6
南西部地域	151	1.3	6.0	30.5	62.3	7.3	92.7
東部地域	199	2.5	3.0	28.1	66.3	5.5	94.5
さいたま地域	303	2.0	2.6	28.1	67.3	4.6	95.4
県央地域	116	5.2	1.7	23.3	69.8	6.9	93.1
川越比企地域	148	1.4	3.4	33.1	62.2	4.7	95.3
西部地域	175	5.1	3.4	29.7	61.7	8.6	91.4
利根地域	106	4.7	4.7	26.4	64.2	9.4	90.6
北部地域	87	3.4	2.3	31.0	63.2	5.7	94.3
秩父地域	11	-	9.1	45.5	45.5	9.1	90.9
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	13	7.7	-	46.2	46.2	7.7	92.3
20歳代	34	11.8	2.9	26.5	58.8	14.7	85.3
【再掲】10歳代・20歳代	47	10.6	2.1	31.9	55.3	12.8	87.2
30歳代	61	11.5	4.9	41.0	42.6	16.4	83.6
40歳代	112	5.4	6.3	28.6	59.8	11.6	88.4
50歳代	111	3.6	5.4	29.7	61.3	9.0	91.0
60歳代	114	2.6	3.5	31.6	62.3	6.1	93.9
70歳以上	167	2.4	3.0	28.7	65.9	5.4	94.6
女性／18・19歳	9	-	11.1	22.2	66.7	11.1	88.9
20歳代	72	1.4	1.4	22.2	75.0	2.8	97.2
【再掲】10歳代・20歳代	81	1.2	2.5	22.2	74.1	3.7	96.3
30歳代	95	-	3.2	32.6	64.2	3.2	96.8
40歳代	117	4.3	0.9	35.9	59.0	5.1	94.9
50歳代	169	1.8	3.0	33.1	62.1	4.7	95.3
60歳代	183	1.1	3.3	19.7	76.0	4.4	95.6
70歳以上	187	1.6	3.2	22.5	72.7	4.8	95.2
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	123	0.8	2.4	34.1	62.6	3.3	96.7
雇用者（計）	801	4.1	3.9	30.8	61.2	8.0	92.0
無職（計）	544	2.0	2.6	25.0	70.4	4.6	95.4
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	154	3.2	2.6	30.5	63.6	5.8	94.2
家族形成期	110	7.3	4.5	30.9	57.3	11.8	88.2
家族成長前期	139	4.3	3.6	30.9	61.2	7.9	92.1
家族成長後期	107	4.7	3.7	35.5	56.1	8.4	91.6
家族成熟期	292	1.7	3.1	31.2	64.0	4.8	95.2
高齢期	365	2.5	3.0	23.6	71.0	5.5	94.5
その他	343	2.9	3.5	29.2	64.4	6.4	93.6

### (9) 食品の安全性に対する意識

◇『不安がある（計）』が60.0%

問10 食品の安全性についておたずねします。  
あなたは、食品の安全性に不安がありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

食品の安全性について、不安が「多少ある」（45.4%）が4割台半ばと最も高く、これに「非常にある」（14.6%）を合わせた『不安がある（計）』（60.0%）は6割となっている。一方で、不安が「ほとんどない」（8.8%）と「あまりない」（13.2%）を合わせた『不安はない（計）』（22.0%）は2割強となっている。

## 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【属性別比較】

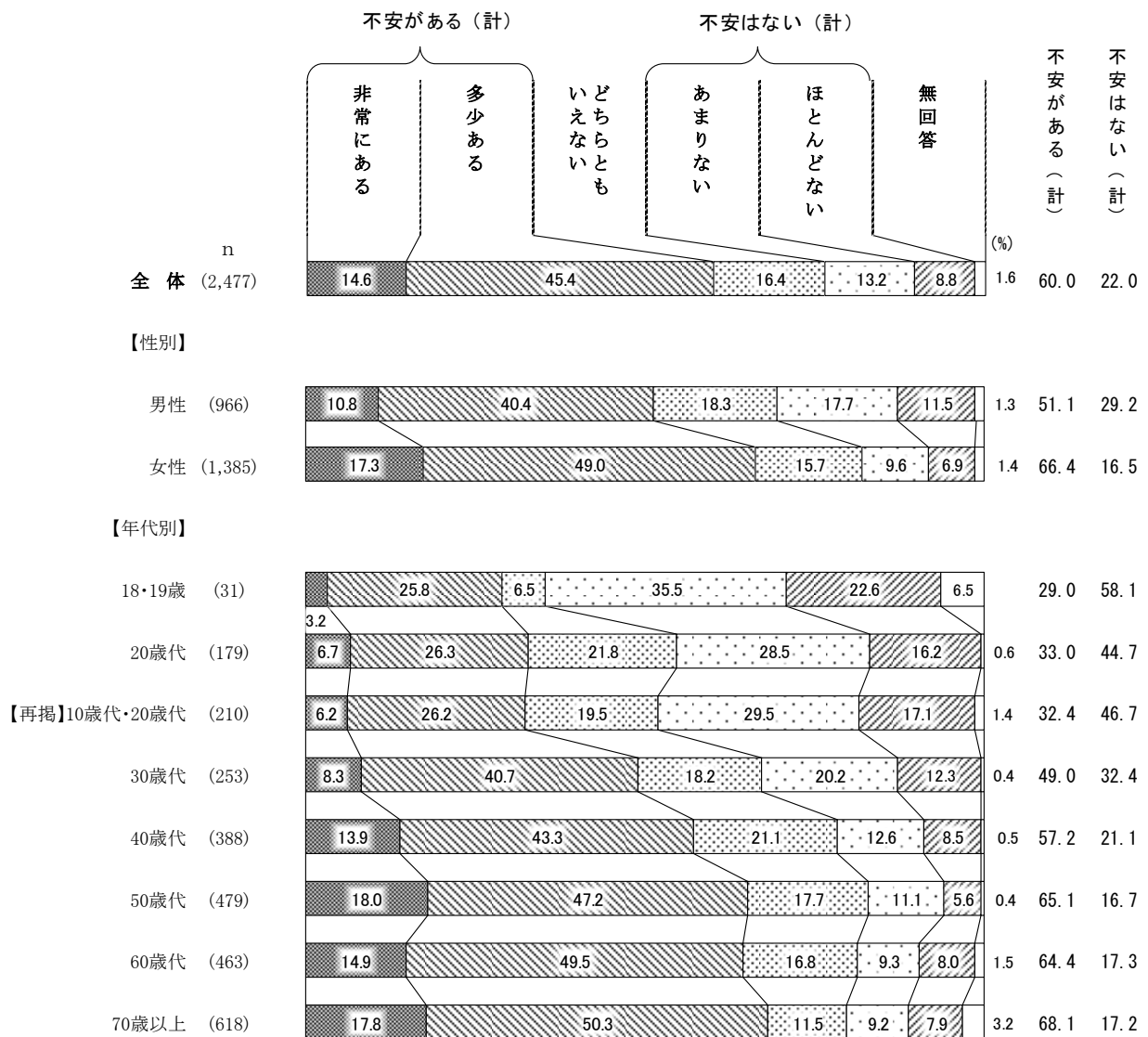
### ① 性別

『不安がある（計）』は女性（66.4%）の方が男性（51.1%）よりも15.3ポイント高くなっている。

### ② 年代別

『不安がある（計）』は70歳以上（68.1%）で7割弱と最も高くなっている。一方で、『不安はない（計）』は10歳代・20歳代（46.7%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

## ○食品の安全性に対する意識・性別／年代別



③ 地域別

『不安がある(計)』は西部地域(65.2%)で6割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『不安がある(計)』は男女ともにおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、女性70歳以上(76.1%)で7割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代(25.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『不安がある(計)』は無職(計)(64.5%)で6割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『不安がある(計)』は高齢期(70.5%)で7割を超えて最も高くなっている。

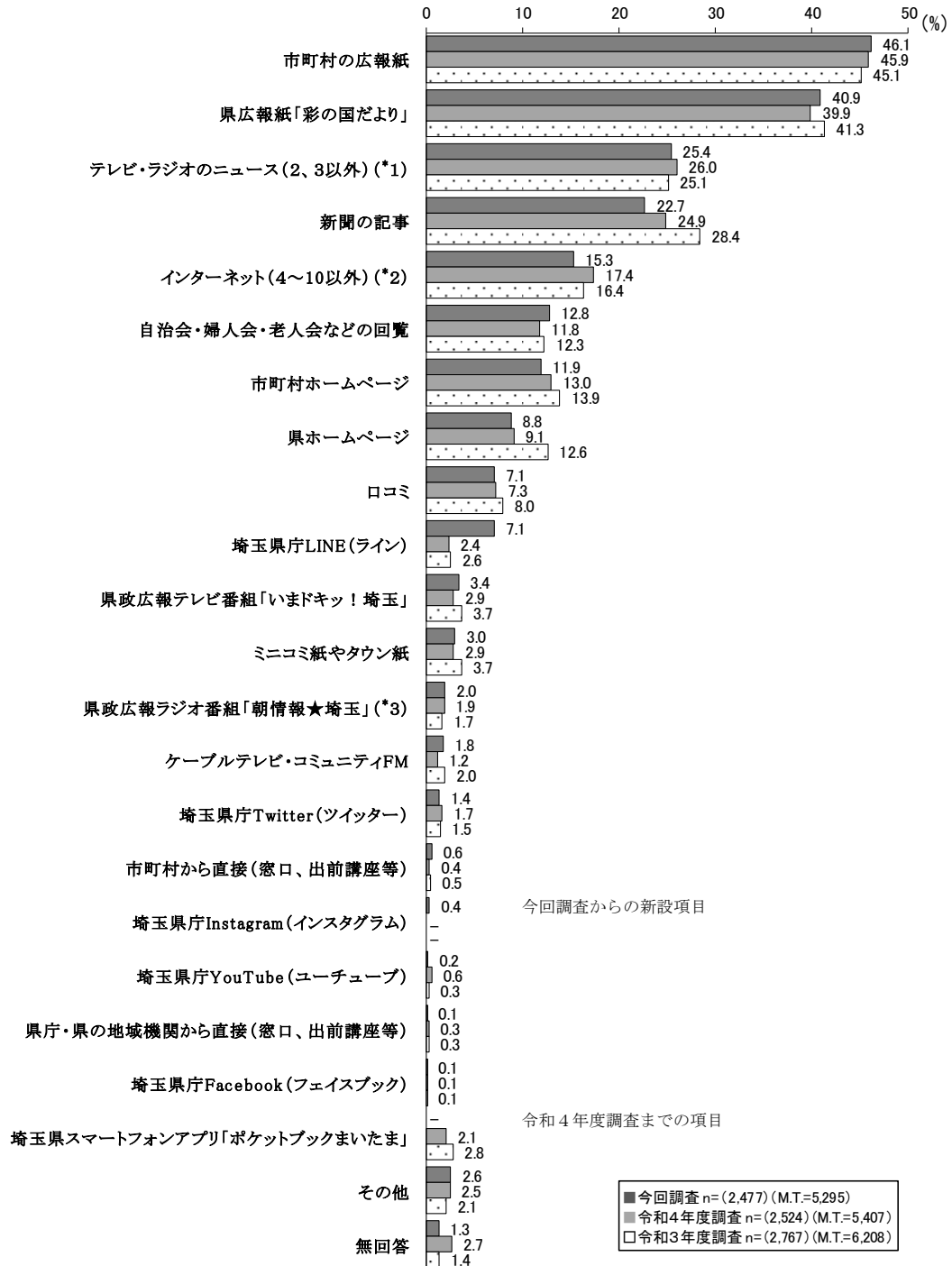
○食品の安全性に対する意識・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	非常に ある	多少 ある	どちら とも いない	あ ま り な い	ほ と ん ど な い	無 回 答	(%)	
								不安 がある (計)	不安 はない (計)
全 体	2,477	14.6	45.4	16.4	13.2	8.8	1.6	60.0	22.0
<b>地域別</b>									
南部地域	230	17.0	42.6	18.7	11.7	8.7	1.3	59.6	20.4
南西部地域	240	13.8	47.5	15.8	13.8	7.9	1.3	61.3	21.7
東部地域	331	11.5	48.9	18.4	11.5	8.5	1.2	60.4	19.9
さいたま地域	432	17.1	43.1	14.1	15.5	9.0	1.2	60.2	24.5
県央地域	182	14.3	44.5	14.8	14.8	8.8	2.7	58.8	23.6
川越比企地域	266	16.2	41.4	17.7	12.8	10.5	1.5	57.5	23.3
西部地域	287	18.5	46.7	16.4	9.4	7.7	1.4	65.2	17.1
利根地域	219	11.4	47.5	16.9	13.7	8.7	1.8	58.9	22.4
北部地域	179	11.2	46.4	17.9	13.4	10.1	1.1	57.5	23.5
秩父地域	42	4.8	45.2	23.8	14.3	9.5	2.4	50.0	23.8
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	5.9	23.5	11.8	29.4	29.4	-	29.4	58.8
20歳代	57	-	24.6	24.6	35.1	14.0	1.8	24.6	49.1
【再掲】10歳代・20歳代	74	1.4	24.3	21.6	33.8	17.6	1.4	25.7	51.4
30歳代	92	6.5	26.1	17.4	32.6	17.4	-	32.6	50.0
40歳代	155	12.9	37.4	23.2	14.8	11.6	-	50.3	26.5
50歳代	192	14.6	42.2	18.8	16.7	6.8	1.0	56.8	23.4
60歳代	181	9.9	43.6	18.2	13.8	12.7	1.7	53.6	26.5
70歳以上	272	11.4	47.8	14.7	13.2	10.3	2.6	59.2	23.5
女性／18・19歳	14	-	28.6	-	42.9	14.3	14.3	28.6	57.1
20歳代	116	9.5	28.4	19.8	25.0	17.2	-	37.9	42.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	8.5	28.5	17.7	26.9	16.9	1.5	36.9	43.8
30歳代	156	9.6	49.4	19.2	12.8	8.3	0.6	59.0	21.2
40歳代	223	14.8	46.6	20.6	10.3	6.7	0.9	61.4	17.0
50歳代	279	20.1	51.3	16.5	7.5	4.7	-	71.3	12.2
60歳代	279	18.3	53.8	15.4	6.1	5.0	1.4	72.0	11.1
70歳以上	318	23.3	52.8	9.4	5.3	6.0	3.1	76.1	11.3
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	194	17.5	44.8	16.5	12.9	7.2	1.0	62.4	20.1
雇用者(計)	1,275	13.2	43.2	19.2	14.7	8.9	0.9	56.4	23.5
無職(計)	930	15.9	48.6	13.3	11.0	8.9	2.3	64.5	19.9
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	7.1	28.2	18.4	28.6	16.5	1.2	35.3	45.1
家族形成期	161	8.7	41.0	16.8	19.9	13.0	0.6	49.7	32.9
家族成長前期	206	13.1	45.6	21.4	13.1	5.8	1.0	58.7	18.9
家族成長後期	176	14.8	46.0	15.9	14.8	8.0	0.6	60.8	22.7
家族成熟期	459	14.4	48.8	19.4	9.4	7.4	0.7	63.2	16.8
高齢期	569	18.8	51.7	13.5	7.9	6.3	1.8	70.5	14.2
その他	651	15.8	45.2	14.6	12.4	9.1	2.9	61.0	21.5

(10) 埼玉県に関する情報の入手先

◇市町村の広報紙が46.1%

問11 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



\*1 テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)は、「2. 県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』(テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)」、「3. 県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』(FM NACK5/月~金曜朝 8:15~8:25)」を除くテレビ・ラジオのニュースを指す。  
 \*2 インターネット(4~10以外)は、「4. 県ホームページ」、「5. 埼玉県庁LINE(ライン)」、「6. 埼玉県庁Twitter(ツイッター)」、「7. 埼玉県庁Facebook(フェイスブック)」、「8. 埼玉県庁YouTube(ユーチューブ)」、「9. 埼玉県庁Instagram(インスタグラム)」、「10. 市町村ホームページ」を除くインターネットを指す。  
 \*3 番組変更に伴い、令和2年度から「県政広報ラジオ番組『FM NACK5 モーニングスクエア』」を「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」へ変更した

埼玉県に関する情報の入手先は、「市町村の広報紙」(46.1%)が4割台半ばを超えて最も高く、次いで「県広報紙『彩の国だより』」(40.9%)、「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」(25.4%)、「新聞の記事」(22.7%)、「インターネット(4~10以外)」(15.3%)、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」(12.8%)、「市町村ホームページ」(11.9%)などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「埼玉県庁LINE」が4.7ポイント増加している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「市町村の広報紙」は東部地域(52.9%)と秩父地域(52.4%)で5割強と高くなっている。「県広報紙『彩の国だより』」はさいたま地域(50.5%)で5割を超えて最も高く、「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」は秩父地域(31.0%)で3割強と最も高くなっている。

#### ② 性別

「市町村の広報紙」は女性(48.4%)の方が男性(42.8%)よりも5.6ポイント高くなっている。一方、「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」は男性(28.2%)の方が女性(23.9%)よりも4.3ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』」は70歳以上(58.3%・60.2%)で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」は70歳以上(30.3%)で3割を超え、60歳代(29.8%)で約3割と高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』」はおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、女性70歳以上(60.1%・62.9%)でそれぞれ6割台前半と最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」は男性60歳代(34.3%)で3割台半ばと最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「市町村の広報紙」は自営業・家族従業(計)(52.1%)が5割強と最も高く、「県広報紙『彩の国だより』」は無職(計)(51.8%)が5割強と最も高くなっている。

#### ⑥ ライフステージ別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』」は高齢期(58.2%・59.9%)で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)」は高齢期(28.6%)とその他(28.1%)で高くなっている。

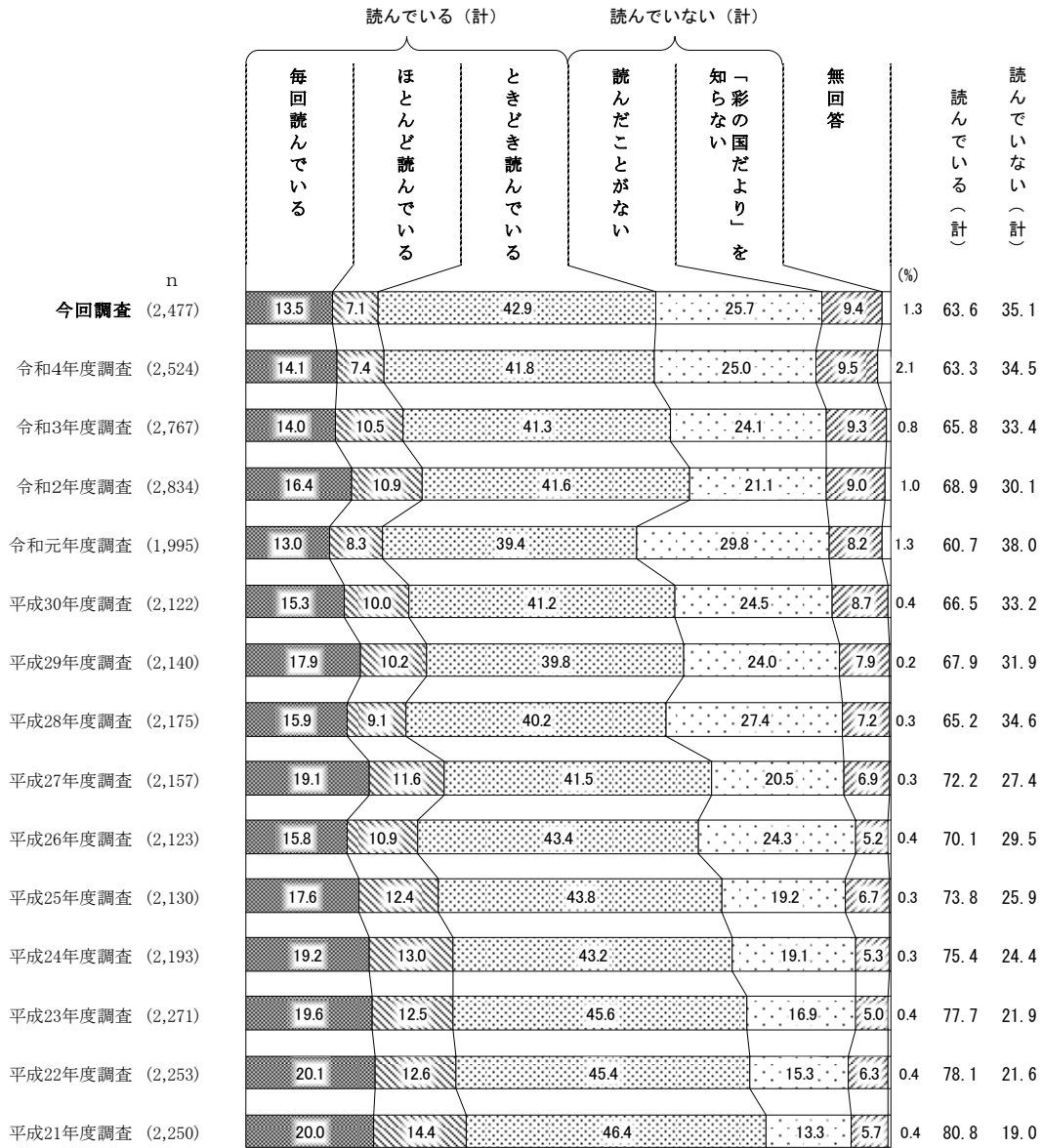
○埼玉県に関する情報の入手先・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

	調査数	市町村の広報紙	県広報紙「彩の国だより」	テレビ・ラジオのニュース（2、3以外）	新聞の記事	インターネット（4、10以外）	自治会・婦人会・老人会などの回覧	市町村ホームページ	県ホームページ	ロコミ	埼玉県庁LINE（ライン）	県政広報テレビ番組「いまだキッ！埼玉」	ミニコミ紙やタウン紙	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」	ケーブルテレビ・コミュニティFM	埼玉県庁Twitter（ツイッター）	市町村から直接（窓口、出前講座等）	埼玉県庁Instagram（インスタグラム）	埼玉県庁YouTube（ユーチューブ）	県庁・県の地域機関から直接（窓口、出前講座等）	埼玉県庁Facebook（フェイスブック）	その他	無回答
全体	2,477	46.1	40.9	25.4	22.7	15.3	12.8	11.9	8.8	7.1	7.1	3.4	3.0	2.0	1.8	1.4	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	2.6	1.3
<b>地域別</b>																							
南部地域	230	36.5	38.3	24.3	21.3	22.2	10.4	10.9	12.2	7.0	6.5	3.0	2.2	1.7	1.3	1.3	-	-	0.4	0.4	-	3.5	1.7
南西部地域	240	42.9	41.3	22.1	21.3	19.6	8.8	12.1	8.8	5.8	6.7	2.1	2.9	1.3	0.4	0.8	0.8	0.4	0.4	-	-	2.1	2.5
東部地域	331	52.9	37.2	27.5	17.8	16.9	10.0	13.3	6.3	8.5	6.9	3.0	4.2	0.9	1.8	1.8	0.6	0.6	-	-	0.3	2.4	0.6
さいたま地域	432	41.2	50.5	22.5	22.9	13.7	18.5	7.9	8.3	6.0	7.9	3.9	3.9	3.2	1.4	1.2	0.9	0.5	0.2	-	-	3.7	0.7
県央地域	182	47.8	37.9	26.4	20.3	15.9	11.0	9.3	9.9	9.9	8.8	6.0	2.2	2.2	1.6	2.2	-	-	-	-	-	1.6	2.2
川越比企地域	266	43.6	36.8	27.8	21.8	17.3	7.9	12.8	8.3	8.3	9.0	3.4	1.5	3.0	3.0	1.5	0.4	0.4	0.4	-	-	3.0	0.4
西部地域	287	51.2	44.9	24.4	28.2	10.8	14.6	16.4	7.7	5.9	4.9	1.7	2.4	2.1	3.1	1.7	1.0	1.0	0.7	0.3	-	2.8	-
利根地域	219	48.9	37.9	27.9	26.0	13.2	12.8	11.9	10.5	5.9	7.8	4.1	3.7	1.4	0.9	1.4	0.9	0.5	-	0.5	0.5	0.9	0.5
北部地域	179	50.3	36.3	28.5	23.5	13.4	16.2	15.1	12.8	7.3	6.1	2.8	2.8	1.1	1.1	0.6	-	-	-	-	-	2.2	1.1
秩父地域	42	52.4	28.6	31.0	26.2	11.9	9.5	14.3	7.1	9.5	9.5	7.1	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	-	-	4.8	2.4
<b>性別</b>																							
男性	966	42.8	40.8	28.2	24.0	18.8	11.5	12.1	11.2	7.1	4.5	4.0	2.9	2.5	2.0	1.6	0.5	0.4	0.3	-	0.2	3.4	0.6
女性	1,385	48.4	41.4	23.9	21.6	13.6	13.1	12.1	7.6	7.2	9.3	2.7	3.2	1.6	1.7	1.2	0.6	0.4	0.2	0.1	-	2.1	1.1
<b>年代別</b>																							
18・19歳	31	19.4	19.4	35.5	16.1	32.3	-	12.9	16.1	19.4	6.5	3.2	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	-	6.5	-
20歳代	179	26.3	15.1	24.6	8.9	27.4	5.6	15.1	11.2	8.9	6.1	2.2	2.2	2.2	1.7	6.1	0.6	1.7	1.1	-	0.6	7.3	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	210	25.2	15.7	26.2	10.0	28.1	4.8	14.8	11.9	10.5	6.2	2.4	2.4	1.9	1.4	5.2	1.0	1.4	1.0	-	0.5	7.1	1.4
30歳代	253	30.8	19.0	16.2	5.9	28.1	6.3	19.0	13.0	10.7	21.3	1.2	2.4	2.0	0.4	2.4	-	0.8	0.4	-	-	4.7	0.4
40歳代	388	39.7	26.0	21.9	10.1	26.0	10.3	16.5	11.1	9.8	14.4	2.1	4.4	2.1	0.8	2.3	0.3	0.5	0.5	-	0.3	2.3	1.3
50歳代	479	44.7	39.2	22.5	19.4	16.1	13.4	15.9	11.9	4.6	6.3	1.9	2.9	2.7	1.3	0.8	1.0	0.6	-	0.4	-	2.7	1.0
60歳代	463	54.0	52.5	29.8	25.9	10.8	12.3	10.4	8.6	7.1	2.8	4.1	3.9	1.9	3.5	0.4	-	-	-	-	-	0.4	0.6
70歳以上	618	58.3	60.2	30.3	41.6	3.1	18.6	3.6	3.2	4.9	1.3	5.8	2.3	1.6	2.1	0.2	1.0	-	0.2	0.2	-	2.1	1.5
<b>性・年代別</b>																							
男性・18・19歳	17	17.6	23.5	23.5	17.6	35.3	-	11.8	17.6	11.8	11.8	5.9	5.9	-	-	-	5.9	-	-	-	-	-	-
20歳代	57	24.6	17.5	24.6	10.5	31.6	5.3	15.8	8.8	12.3	3.5	3.5	3.5	1.8	-	12.3	-	1.8	1.8	-	1.8	12.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	23.0	18.9	24.3	12.2	32.4	4.1	14.9	10.8	12.2	5.4	4.1	4.1	1.4	-	9.5	1.4	1.4	1.4	-	1.4	9.5	-
30歳代	92	27.2	16.3	18.5	6.5	37.0	5.4	13.0	14.1	13.0	14.1	1.1	1.1	4.3	1.1	2.2	-	1.1	1.1	-	-	4.3	-
40歳代	155	34.2	30.3	28.4	12.3	29.0	7.7	15.5	13.5	9.0	7.7	2.6	5.2	2.6	0.6	3.2	0.6	0.6	0.6	-	0.6	1.9	1.3
50歳代	192	36.5	32.8	22.4	19.3	19.8	11.5	20.3	15.1	7.8	4.7	2.1	2.1	2.1	2.1	-	1.0	0.5	-	-	-	5.2	0.5
60歳代	181	50.3	51.9	34.3	23.8	14.4	12.7	10.5	13.3	5.5	1.7	5.5	3.9	3.9	3.9	-	-	-	-	-	-	1.1	-
70歳以上	272	57.7	59.2	32.4	43.4	5.5	16.9	4.4	4.8	3.3	0.7	6.3	1.8	1.5	2.2	0.4	0.4	-	-	-	-	2.6	1.1
女性・18・19歳	14	21.4	14.3	50.0	14.3	28.6	-	14.3	14.3	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-
20歳代	116	28.4	13.8	25.9	8.6	25.0	6.0	14.7	12.9	6.9	7.8	0.9	0.9	1.7	2.6	3.4	0.9	1.7	0.9	-	-	4.3	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	27.7	13.8	28.5	9.2	25.4	5.4	14.6	13.1	9.2	6.9	0.8	0.8	1.5	2.3	3.1	0.8	1.5	0.8	-	-	5.4	1.5
30歳代	156	33.3	21.2	14.7	5.8	22.4	6.4	22.4	11.5	9.0	26.3	1.3	2.6	0.6	-	2.6	-	0.6	-	-	-	4.5	0.6
40歳代	223	43.0	23.3	17.9	8.5	24.7	12.1	17.5	9.9	10.3	18.8	1.3	4.0	1.3	0.9	1.8	-	0.4	0.4	-	-	2.7	0.9
50歳代	279	49.8	44.1	22.9	19.4	14.0	14.7	12.9	9.3	2.5	7.5	1.8	3.6	2.9	0.7	1.1	1.1	0.7	-	0.4	-	1.1	1.1
60歳代	279	56.3	53.0	26.9	27.2	8.6	12.2	10.4	5.7	8.2	3.6	3.2	3.9	0.7	3.2	0.7	-	-	-	-	-	-	1.1
70歳以上	318	60.1	62.9	28.9	40.6	0.9	19.5	2.8	1.9	6.6	1.9	5.3	2.8	1.9	2.2	-	1.3	-	0.3	-	-	1.9	1.3
<b>職業別</b>																							
自営業・家族従業（計）	194	52.1	43.8	19.6	23.2	12.9	12.9	14.4	10.3	5.2	7.7	2.1	3.6	3.1	1.5	1.0	1.5	0.5	0.5	0.5	0.5	2.1	3.1
雇用者（計）	1,275	41.4	32.7	25.4	15.5	20.8	9.8	14.6	10.8	8.2	8.9	2.2	3.4	2.0	1.8	1.6	0.2	0.6	0.2	0.1	0.1	3.1	0.7
無職（計）	930	50.9	51.8	26.7	32.3	9.4	16.1	8.1	6.5	6.1	4.7	4.9	2.6	1.8	1.7	1.2	0.9	0.1	0.2	0.1	-	2.3	1.0
<b>ライフステージ別</b>																							
独身期	255	22.0	18.8	25.5	10.6	28.6	4.7	17.3	14.1	11.8	4.3	1.6	3.1	2.0	0.8	5.9	0.4	1.2	0.8	-	-	8.2	0.4
家族形成期	161	34.8	16.8	16.8	3.1	28.6	8.7	14.9	9.9	23.0	-	1.2	0.6	1.2	1.2	0.6	1.2	0.6	-	-	-	2.5	2.5
家族成長前期	206	44.7	26.7	18.4	6.3	21.4	10.2	17.0	11.7	10.7	28.6	1.9	3.9	3.4	-	1.9	-	-	0.5	0.5	0.5	1.5	-
家族成長後期	176	46.6	29.0	20.5	11.9	19.3	14.8	12.5	9.7	8.5	11.4	1.1	2.8	1.7	1.7	1.1	0.6	0.6	-	-	0.6	2.3	1.7
家族成熟期	459	54.0	46.4	25.5	25.9	13.3	12.4	11.8	11.5	2.2	3.9	2.8	4.6	1.7	2.0	1.1	1.1	0.7	-	0.2	-	2.2	0.7
高齢期	569	58.2	59.9	28.6	37.6	5.1	19.2	6.2	4.0	6.9	2.5	4.2	2.6	2.1	3.0	0.2	0.4	-	0.2	-	-	1.4	1.1
その他	651	42.7	42.7	28.1	25.0	14.3	12.0	12.3	7.7	6.9	2.6	5.5	2.3	2.2	1.7	0.8	0.6	0.2	0.2	0.2	-	2.3	2.2

(11-1) 県広報紙「彩の国だより」の閲読状況

◇『読んでいる(計)』が63.6%

問12 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。  
 (1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県広報紙「彩の国だより」の閲読状況は、「ときどき読んでいる」(42.9%)が4割強と最も高く、これに「毎回読んでいる」(13.5%)と「ほとんど読んでいる」(7.1%)を合わせた『読んでいる(計)』(63.6%)は6割強と高くなっている。一方で、「読んだことがない」(25.7%)と「『彩の国だより』を知らない」(9.4%)を合わせた『読んでいない(計)』(35.1%)は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。



【属性別比較】

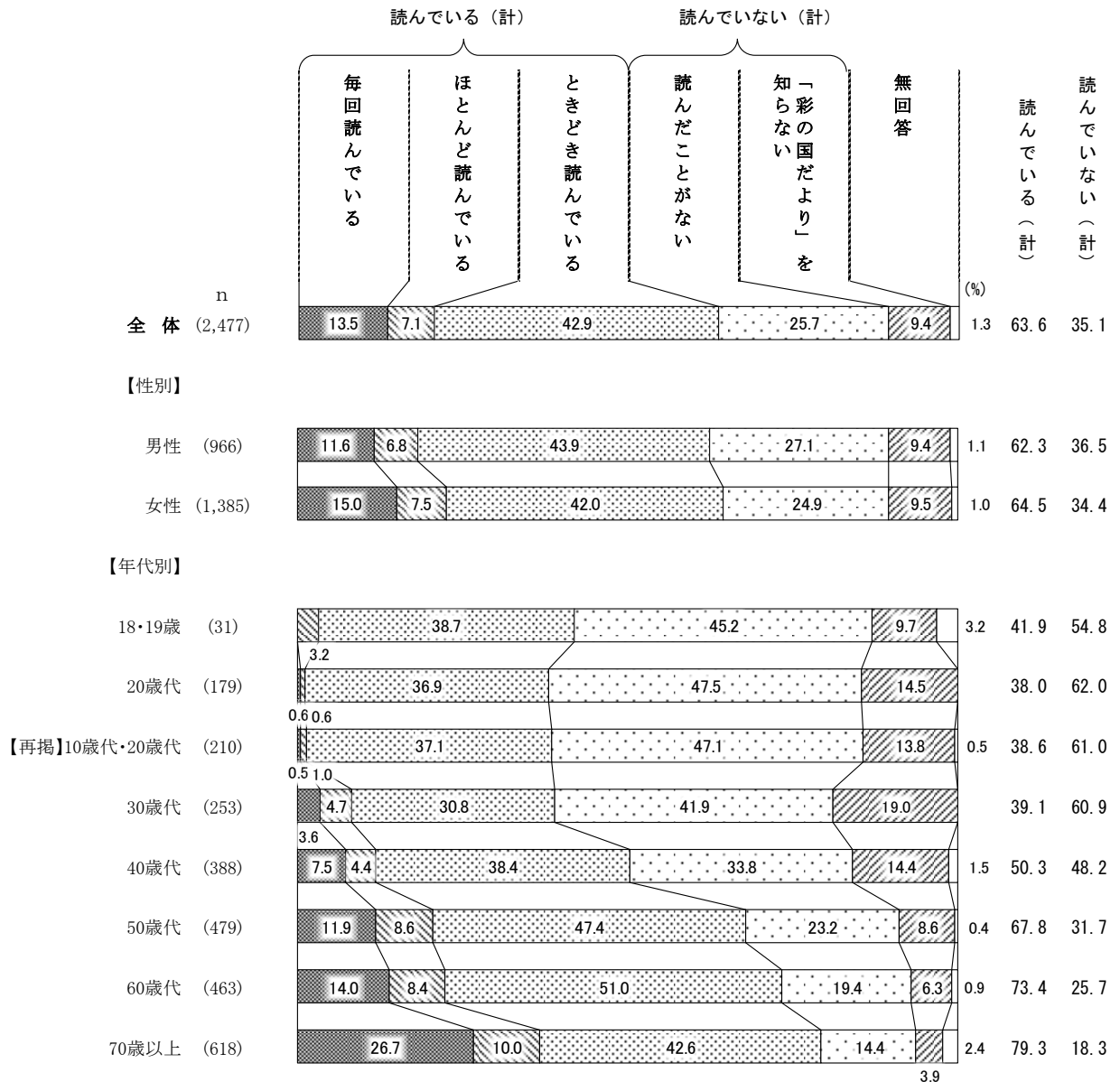
① 性別

『読んでいる（計）』は女性（64.5%）の方が男性（62.3%）よりも2.2ポイント高くなっている。

② 年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（79.3%）で約8割と最も高くなっている。

○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいる（計）』は秩父地域（73.8%）で7割強と最も高く、一方で、『読んでいない（計）』は川越比企地域（43.2%）で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいる（計）』は男性70歳以上（80.5%）と女性70歳以上（79.2%）で8割前後と高く、女性10歳代・20歳代と30歳代（各38.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいる（計）』は無職（計）（71.0%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいる（計）』は、高齢期（79.6%）で約8割と最も高く、家族形成期（37.3%）で最も低くなっている。

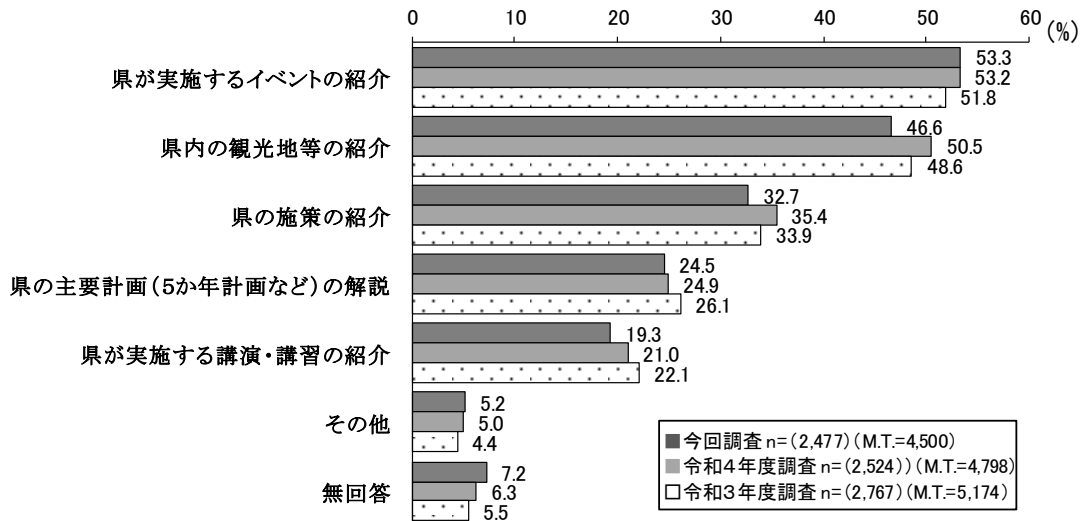
○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回読んでいる	ほとんど読んでいる	ときどき読んでいる	読んだことがない	知らない 「彩の国だより」を	無回答	（%）	
								読んでいる（計）	読んでいない（計）
全体	2,477	13.5	7.1	42.9	25.7	9.4	1.3	63.6	35.1
<b>地域別</b>									
南部地域	230	8.3	5.2	44.8	27.4	14.3	-	58.3	41.7
南西部地域	240	12.9	5.4	44.2	25.4	10.4	1.7	62.5	35.8
東部地域	331	9.7	6.3	43.8	31.1	8.5	0.6	59.8	39.6
さいたま地域	432	18.8	9.0	45.1	17.6	8.8	0.7	72.9	26.4
県央地域	182	13.2	10.4	37.4	24.7	10.4	3.8	61.0	35.2
川越比企地域	266	12.4	7.1	36.1	29.7	13.5	1.1	55.6	43.2
西部地域	287	17.1	9.4	43.2	24.0	5.2	1.0	69.7	29.3
利根地域	219	13.7	5.9	43.8	29.2	5.9	1.4	63.5	35.2
北部地域	179	12.3	5.0	40.8	30.2	11.2	0.6	58.1	41.3
秩父地域	42	9.5	2.4	61.9	26.2	-	-	73.8	26.2
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	-	5.9	41.2	47.1	5.9	-	47.1	52.9
20歳代	57	1.8	1.8	36.8	49.1	10.5	-	40.4	59.6
【再掲】10歳代・20歳代	74	1.4	2.7	37.8	48.6	9.5	-	41.9	58.1
30歳代	92	2.2	3.3	33.7	45.7	15.2	-	39.1	60.9
40歳代	155	5.8	5.8	38.1	32.9	14.8	2.6	49.7	47.7
50歳代	192	7.8	7.8	43.8	29.2	11.5	-	59.4	40.6
60歳代	181	11.0	7.7	50.3	22.1	8.3	0.6	69.1	30.4
70歳以上	272	23.9	8.5	48.2	13.6	3.7	2.2	80.5	17.3
女性／18・19歳	14	-	-	35.7	42.9	14.3	7.1	35.7	57.1
20歳代	116	-	-	38.8	44.8	16.4	-	38.8	61.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	-	-	38.5	44.6	16.2	0.8	38.5	60.8
30歳代	156	4.5	5.8	28.2	41.0	20.5	-	38.5	61.5
40歳代	223	8.5	3.6	38.6	33.6	14.8	0.9	50.7	48.4
50歳代	279	15.1	9.0	50.2	18.6	6.5	0.7	74.2	25.1
60歳代	279	16.1	9.0	50.9	17.9	5.0	1.1	76.0	22.9
70歳以上	318	29.9	11.6	37.7	14.5	4.4	1.9	79.2	18.9
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	194	15.5	6.7	43.8	24.2	7.7	2.1	66.0	32.0
雇用者（計）	1,275	8.4	6.2	43.0	30.6	11.3	0.5	57.6	41.9
無職（計）	930	20.1	8.7	42.2	20.1	7.3	1.6	71.0	27.4
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	1.6	2.4	37.3	46.3	12.2	0.4	41.2	58.4
家族形成期	161	1.2	3.7	32.3	42.2	20.5	-	37.3	62.7
家族成長前期	206	8.3	5.8	35.4	30.6	19.9	-	49.5	50.5
家族成長後期	176	11.9	4.5	39.2	29.0	14.8	0.6	55.7	43.8
家族成熟期	459	16.1	8.3	49.5	20.5	5.4	0.2	73.9	25.9
高齢期	569	24.6	10.2	44.8	13.5	5.3	1.6	79.6	18.8
その他	651	11.8	7.5	44.9	25.5	7.2	3.1	64.2	32.7

(11-2) 県広報紙「彩の国だより」に期待する記事

◇「県が実施するイベントの紹介」が53.3%と最も高い

問12(2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。  
(〇はいくつでも)



県広報紙「彩の国だより」に期待する記事は、「県が実施するイベントの紹介」(53.3%)が5割強で最も高く、次いで「県内の観光地等の紹介」(46.6%)が4割台半ばを超えて続き、以下「県の施策の紹介」(32.7%)、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(24.5%)、「県が実施する講演・講習の紹介」(19.3%)の順となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、ほぼすべての項目で減少しており、特に「県内の観光地等の紹介」(46.6%)は3.9ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「県が実施するイベントの紹介」は北部地域(62.0%)で6割強と最も高く、「県内の観光地等の紹介」は秩父地域(54.8%)で5割台半ばと最も高くなっている。

② 性別

「県が実施するイベントの紹介」は女性(57.5%)の方が男性(48.6%)よりも8.9ポイント高く、「県内の観光地等の紹介」も女性(50.4%)の方が男性(41.9%)よりも8.5ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県が実施するイベントの紹介」は40歳代(60.1%)で6割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「県が実施するイベントの紹介」は女性30歳代(63.5%)で6割強と最も高く、「県内の観光地等の紹介」は女性50歳代(56.6%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県が実施するイベントの紹介」は雇用者（計）（56.2%）で5割台半ばを超えて最も高く、「県内の観光地等の紹介」も雇用者（計）（47.1%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県が実施するイベントの紹介」は家族成長前期（68.9%）で7割弱と最も高く、「県内の観光地等の紹介」も家族成長前期（52.9%）で5割強と最も高くなっている。

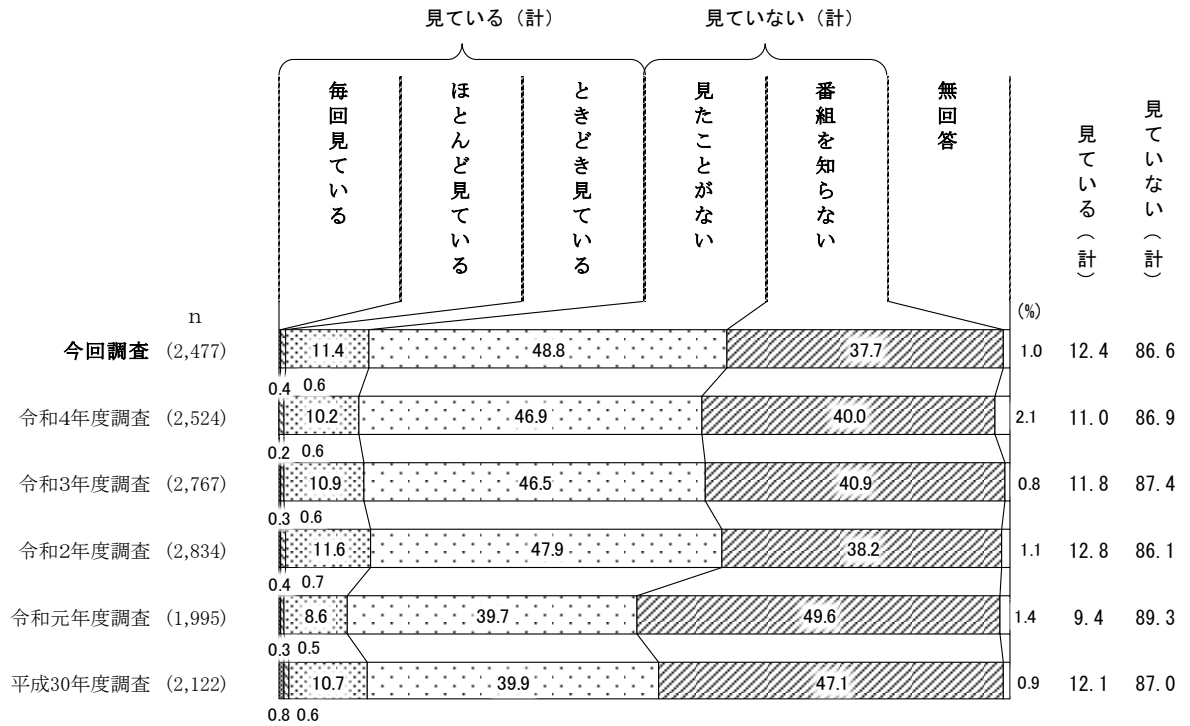
○県広報紙「彩の国だより」に期待する記事・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県が実施するイベントの紹介	県内の観光地等の紹介	県の施策の紹介	解説 県の主要計画（5年計画など）	演・講習の紹介	その他	無回答
全体	2,477	53.3	46.6	32.7	24.5	19.3	5.2	7.2
<b>地域別</b>								
南部地域	230	50.4	47.8	36.1	27.4	22.2	7.0	4.8
南西部地域	240	47.5	43.8	29.6	21.3	17.5	3.8	10.4
東部地域	331	56.8	45.6	33.5	25.4	18.4	3.9	5.1
さいたま地域	432	57.6	42.8	34.5	28.0	23.4	5.6	6.3
県央地域	182	51.1	38.5	33.0	24.7	16.5	6.0	10.4
川越比企地域	266	54.1	49.6	33.8	21.1	16.2	7.1	7.5
西部地域	287	51.6	48.1	32.1	26.8	18.1	6.3	6.3
利根地域	219	47.9	52.1	30.1	24.7	16.9	3.7	6.4
北部地域	179	62.0	53.6	31.3	17.3	22.3	5.0	6.1
秩父地域	42	47.6	54.8	35.7	26.2	19.0	2.4	7.1
<b>性別</b>								
男性	966	48.6	41.9	36.4	28.8	16.7	7.6	6.7
女性	1,385	57.5	50.4	31.1	22.2	21.5	3.5	6.4
<b>年代別</b>								
18・19歳	31	45.2	35.5	35.5	12.9	3.2	6.5	9.7
20歳代	179	52.0	38.5	26.3	20.7	13.4	7.3	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	210	51.0	38.1	27.6	19.5	11.9	7.1	4.3
30歳代	253	56.9	45.1	35.6	27.3	14.6	4.7	4.0
40歳代	388	60.1	48.5	27.3	23.2	18.8	5.7	5.4
50歳代	479	54.7	51.8	34.2	22.1	22.5	6.7	6.1
60歳代	463	57.2	46.0	35.0	25.1	25.3	5.0	5.8
70歳以上	618	44.5	45.6	34.6	27.7	17.0	3.9	11.7
<b>性・年代別</b>								
男性／18・19歳	17	29.4	23.5	41.2	17.6	-	-	11.8
20歳代	57	47.4	35.1	26.3	29.8	12.3	10.5	3.5
【再掲】10歳代・20歳代	74	43.2	32.4	29.7	27.0	9.5	8.1	5.4
30歳代	92	45.7	38.0	34.8	28.3	13.0	7.6	3.3
40歳代	155	58.1	45.8	32.3	30.3	20.6	5.8	3.9
50歳代	192	46.4	45.8	37.5	24.0	16.1	10.4	8.9
60歳代	181	53.6	37.6	36.5	26.5	21.5	7.7	5.5
70歳以上	272	43.8	43.8	40.4	33.5	14.7	6.3	9.2
女性／18・19歳	14	64.3	50.0	28.6	7.1	7.1	14.3	7.1
20歳代	116	56.9	39.7	26.7	17.2	14.7	4.3	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	130	57.7	40.8	26.9	16.2	13.8	5.4	3.8
30歳代	156	63.5	50.0	35.9	27.6	14.7	3.2	3.8
40歳代	223	61.4	49.3	25.1	18.8	17.9	5.4	6.3
50歳代	279	61.6	56.6	32.3	20.8	27.6	3.2	3.6
60歳代	279	59.5	51.3	34.1	24.4	27.6	3.2	6.1
70歳以上	318	46.5	49.1	31.1	23.9	19.8	2.2	11.3
<b>職業別</b>								
自営業・家族従業（計）	194	51.5	44.8	31.4	25.8	19.1	5.7	8.2
雇用者（計）	1,275	56.2	47.1	31.5	23.4	19.9	5.5	5.2
無職（計）	930	50.1	46.3	35.5	26.3	18.6	4.9	8.8
<b>ライフステージ別</b>								
独身期	255	50.2	43.1	28.6	24.3	14.9	5.5	3.9
家族形成期	161	56.5	37.9	37.3	23.0	13.0	4.3	6.2
家族成長前期	206	68.9	52.9	32.5	22.3	15.5	4.4	2.4
家族成長後期	176	63.6	45.5	30.1	23.3	19.9	5.7	6.8
家族成熟期	459	55.8	47.3	33.1	23.3	24.2	4.1	6.3
高齢期	569	51.0	51.8	36.2	27.1	21.6	4.0	6.3
その他	651	46.2	43.3	30.7	24.6	18.3	7.2	11.8

(11-3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況

◇『見ている（計）』は12.4%、『見ていない（計）』は86.6%

問12(3) あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉（テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00）」を見たことがありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況は、「見たことがない」（48.8%）が5割弱と最も高く、これに「番組を知らない」（37.7%）を合わせた『見ていない（計）』（86.6%）は8割台半ばを超えている。一方で、「毎回見ている」（0.4%）、「ほとんど見ている」（0.6%）、「ときどき見ている」（11.4%）を合わせた『見ている（計）』（12.4%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『見ている（計）』（12.4%）は1.4ポイント増加している。

【属性別比較】

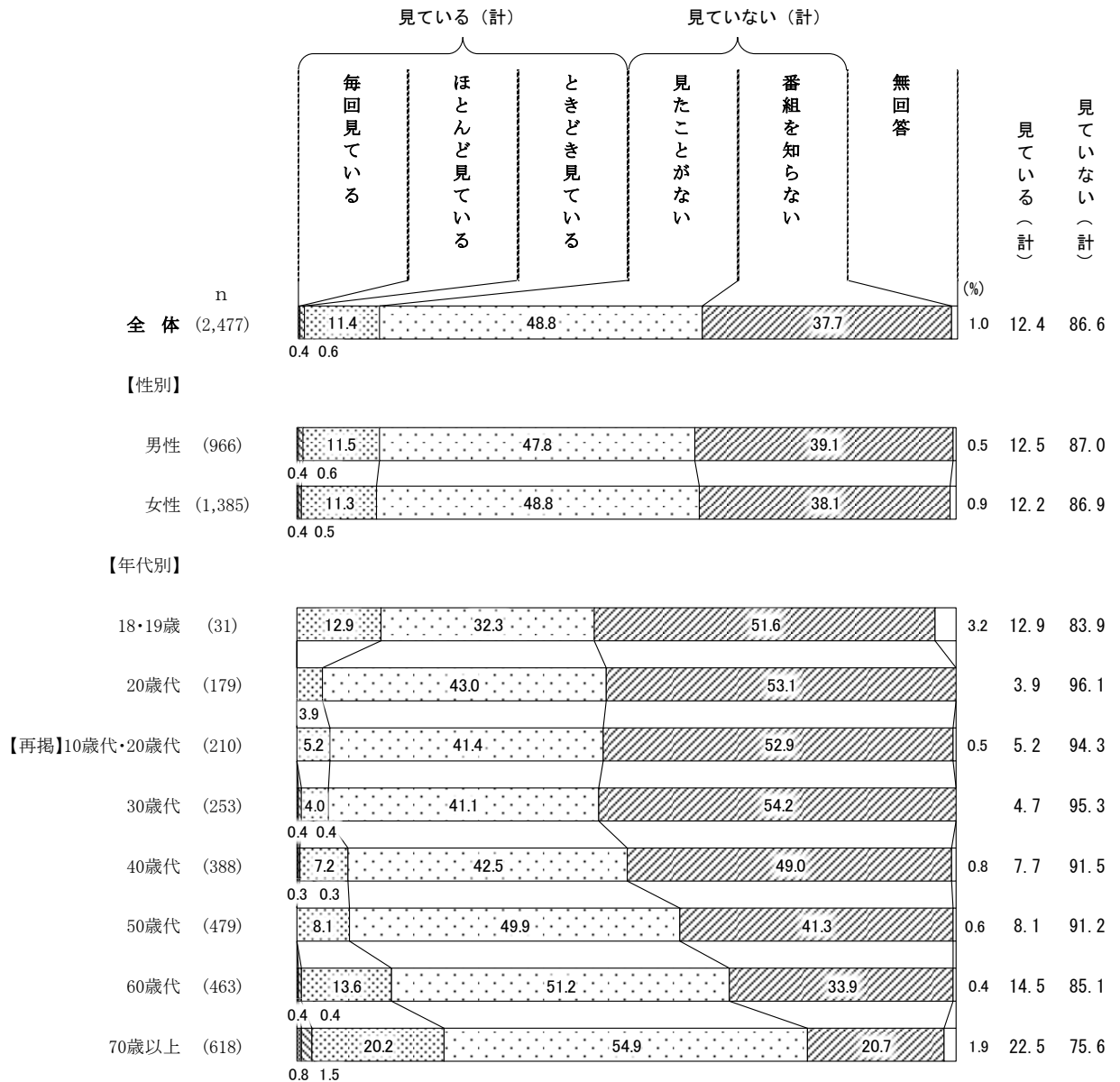
① 性別

回答分布に大きな差はみられない。

② 年代別

『見ている（計）』はおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（22.5%）で2割強と最も高く、30歳代（4.7%）で最も低くなっている。

○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・性別／年代別



③ 地域別

『見ている(計)』は県央地域(19.2%)で約2割と最も高く、北部地域(7.8%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ている(計)』は男女ともにおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、女性70歳以上(25.2%)で2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ている(計)』は無職(計)(16.3%)で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ている(計)』はその他(17.4%)と高齢期(16.0%)で1割台半ばを超えて高く、家族形成期(2.5%)で最も低くなっている。

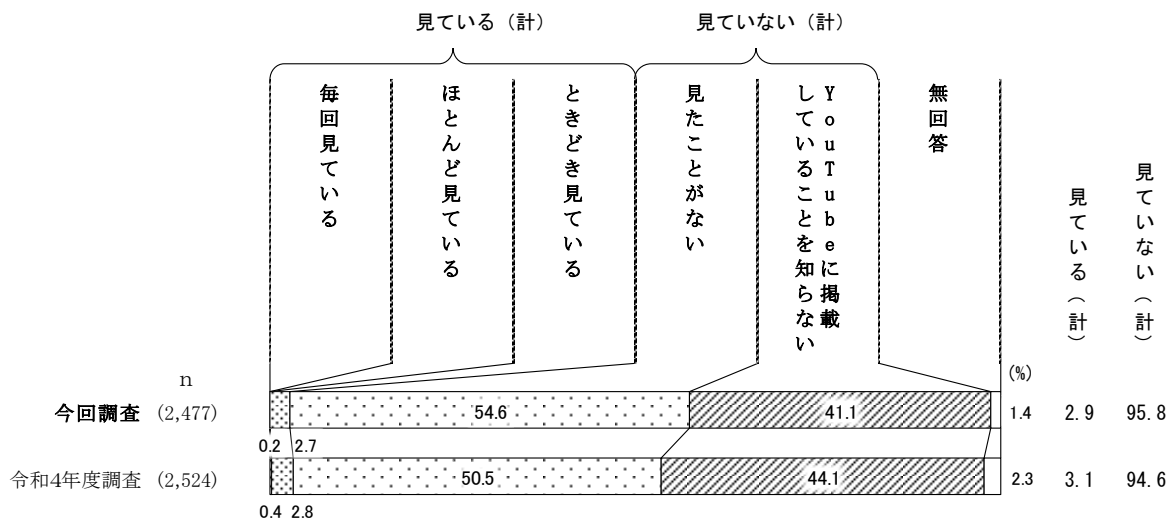
○県政広報テレビ番組「いまドキッ!埼玉」の視聴状況・地域別/性・年代別/職業別/ライフステージ別

	調査数 n	毎回見ている	ほとんど見ている	ときどき見ている	見たことがない	番組を知らない	無回答	(%)	
								見ている(計)	見えない(計)
全体	2,477	0.4	0.6	11.4	48.8	37.7	1.0	12.4	86.6
<b>地域別</b>									
南部地域	230	0.9	0.9	8.7	50.0	38.3	1.3	10.4	88.3
南西部地域	240	-	1.3	9.2	49.6	38.8	1.3	10.4	88.3
東部地域	331	-	0.3	12.1	48.3	38.4	0.9	12.4	86.7
さいたま地域	432	0.7	0.5	10.2	50.5	37.5	0.7	11.3	88.0
県央地域	182	-	0.5	18.7	39.6	40.1	1.1	19.2	79.7
川越比企地域	266	0.4	0.4	12.8	43.2	42.1	1.1	13.5	85.3
西部地域	287	0.3	-	10.1	51.9	37.3	0.3	10.5	89.2
利根地域	219	0.5	0.9	16.4	47.5	34.2	0.5	17.8	81.7
北部地域	179	0.6	0.6	6.7	51.4	40.8	-	7.8	92.2
秩父地域	42	2.4	-	7.1	59.5	28.6	2.4	9.5	88.1
<b>性・年代別</b>									
男性/18・19歳	17	-	-	17.6	41.2	41.2	-	17.6	82.4
20歳代	57	-	-	10.5	35.1	54.4	-	10.5	89.5
【再掲】10歳代・20歳代	74	-	-	12.2	36.5	51.4	-	12.2	87.8
30歳代	92	-	1.1	3.3	41.3	54.3	-	4.3	95.7
40歳代	155	0.6	0.6	5.8	43.9	48.4	0.6	7.1	92.3
50歳代	192	-	-	8.3	46.9	44.8	-	8.3	91.7
60歳代	181	-	-	16.0	45.9	38.1	-	16.0	84.0
70歳以上	272	1.1	1.5	16.5	57.4	22.1	1.5	19.1	79.4
女性/18・19歳	14	-	-	7.1	21.4	64.3	7.1	7.1	85.7
20歳代	116	-	-	0.9	46.6	52.6	-	0.9	99.1
【再掲】10歳代・20歳代	130	-	-	1.5	43.8	53.8	0.8	1.5	97.7
30歳代	156	0.6	-	4.5	41.0	53.8	-	5.1	94.9
40歳代	223	-	-	8.5	40.4	50.7	0.4	8.5	91.0
50歳代	279	-	-	8.2	52.0	38.7	1.1	8.2	90.7
60歳代	279	0.7	0.7	11.8	54.5	31.5	0.7	13.3	86.0
70歳以上	318	0.6	1.6	23.0	52.8	20.4	1.6	25.2	73.3
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	194	1.0	1.5	11.3	53.1	30.9	2.1	13.9	84.0
雇用者(計)	1,275	0.2	0.3	8.5	45.8	44.8	0.5	8.9	90.6
無職(計)	930	0.5	0.6	15.2	51.5	31.2	1.0	16.3	82.7
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	-	0.4	5.9	44.7	48.6	0.4	6.3	93.3
家族形成期	161	-	-	2.5	35.4	62.1	-	2.5	97.5
家族成長前期	206	-	-	8.3	38.8	52.9	-	8.3	91.7
家族成長後期	176	-	0.6	10.2	43.8	44.9	0.6	10.8	88.6
家族成熟期	459	0.4	0.2	9.6	53.6	35.5	0.7	10.2	89.1
高齢期	569	0.4	0.9	14.8	55.7	27.2	1.1	16.0	83.0
その他	651	0.9	0.9	15.5	49.0	31.3	2.3	17.4	80.3

(11-4) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のYouTube動画の視聴状況

◇『見ている（計）』は2.9%、『見ていない（計）』は95.8%

問12(4) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉（テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00）」は、放送後、埼玉県庁YouTubeに掲載しています。  
あなたは、番組のYouTube動画を見たことがありますか。（○は1つだけ）



県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のYouTube動画の視聴状況は、「見たことがない」(54.6%)が5割台半ばと最も高く、これに「YouTubeに掲載していることを知らない」(41.1%)を合わせた『見ていない（計）』(95.8%)は9割台半ばとなっている。一方で、「ほとんど見ている」(0.2%)、「ときどき見ている」(2.7%)を合わせた『見ている（計）』は2.9%となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『見ていない（計）』(95.8%)は1.2ポイント増加している。



【属性別比較】

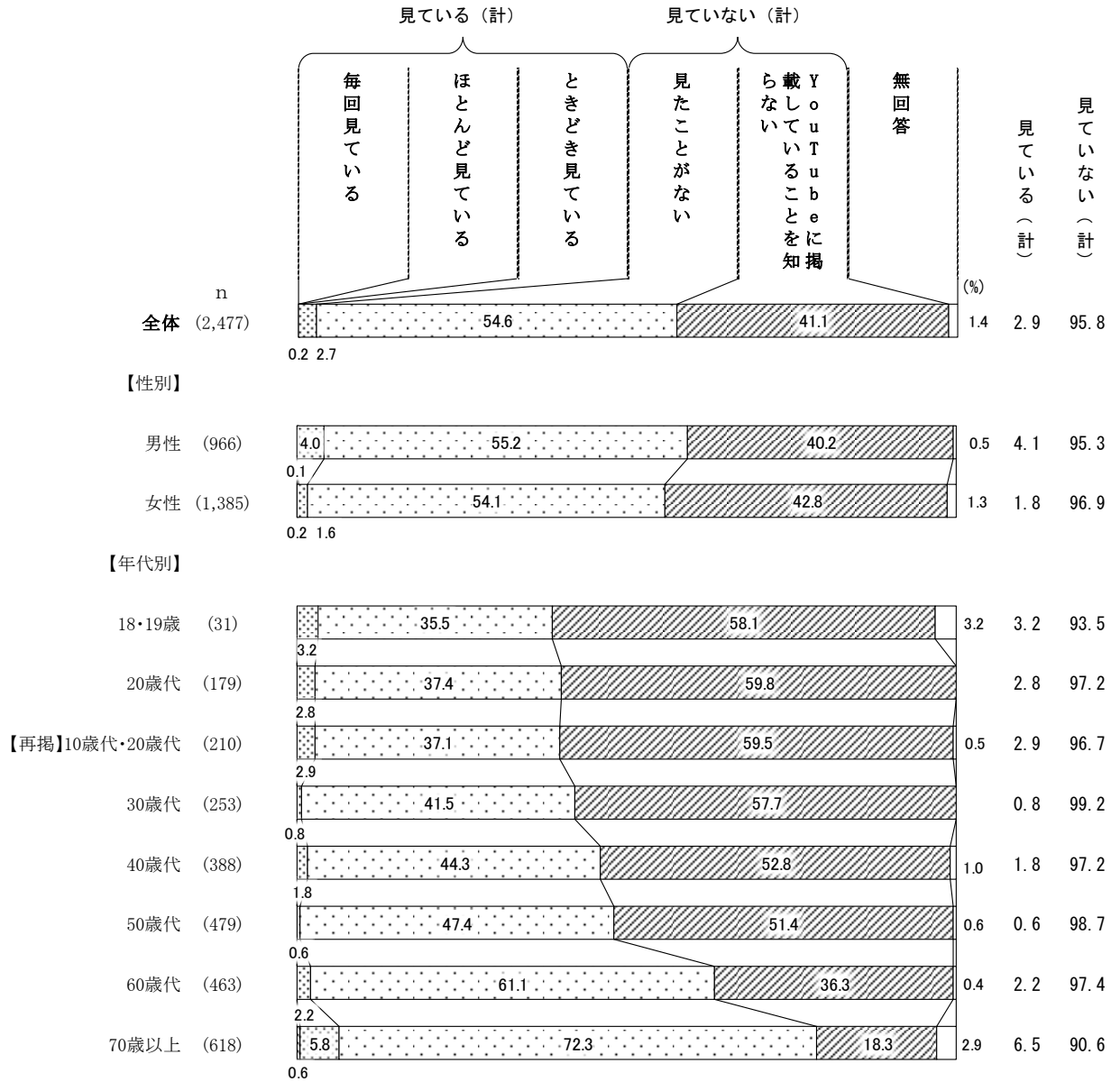
① 性別

『見ている（計）』は男性（4.1%）の方が女性（1.8%）よりも2.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『見ている（計）』は70歳以上（6.5%）で最も高く、50歳代（0.6%）で最も低くなっている。

○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のYouTube動画の視聴状況・性別／年代別



③ 地域別

『見ている（計）』は利根地域（5.5%）で最も高く、東部地域と川越比企地域（各1.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ている（計）』は男性70歳以上（8.5%）で最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ている（計）』は自営業・家族従業（計）（4.1%）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ている（計）』は高齢期とその他（各4.0%）で最も高くなっている。

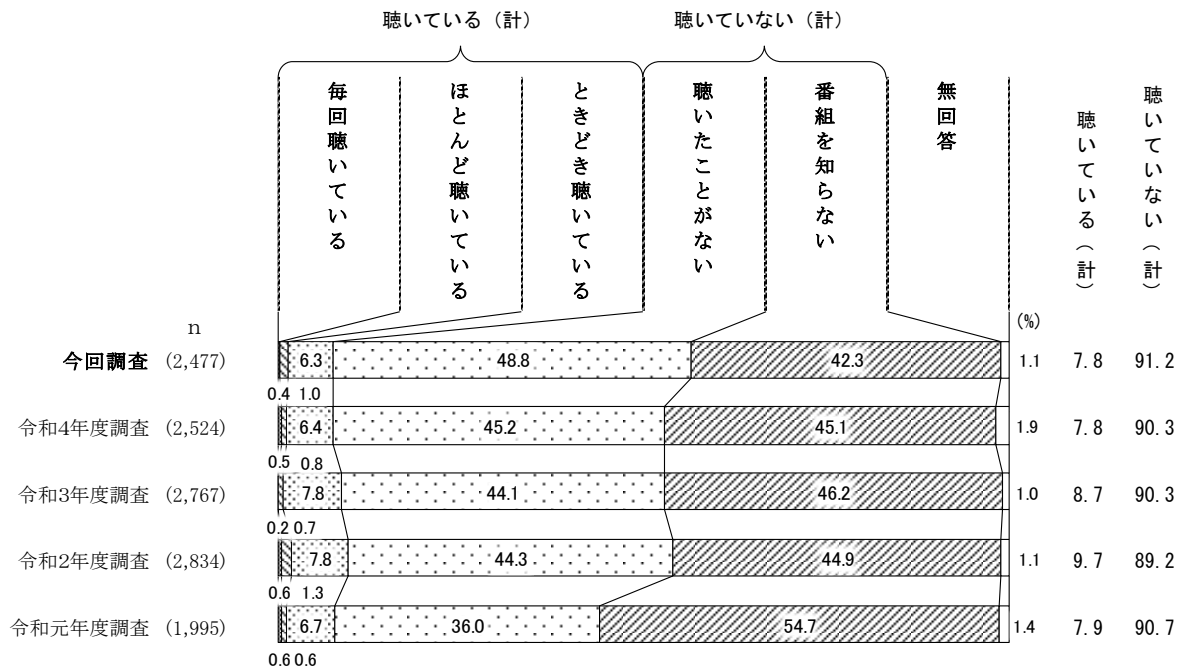
○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のYouTube動画の視聴状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回見ている	ほとんど見ている	ときどき見ている	見たことがない	YouTubeに掲載していることを知らない	無回答	（%）	
								見ている（計）	見ていない（計）
全体	2,477	-	0.2	2.7	54.6	41.1	1.4	2.9	95.8
<b>地域別</b>									
南部地域	230	-	-	3.9	52.2	43.0	0.9	3.9	95.2
南西部地域	240	-	0.8	1.3	53.8	42.1	2.1	2.1	95.8
東部地域	331	-	-	1.5	54.7	42.3	1.5	1.5	97.0
さいたま地域	432	-	0.5	2.5	52.3	43.8	0.9	3.0	96.1
県央地域	182	-	-	4.4	51.6	42.9	1.1	4.4	94.5
川越比企地域	266	-	-	1.5	54.5	43.2	0.8	1.5	97.7
西部地域	287	-	-	2.1	57.5	39.7	0.7	2.1	97.2
利根地域	219	-	-	5.5	55.7	37.4	1.4	5.5	93.2
北部地域	179	-	-	1.7	57.5	40.2	0.6	1.7	97.8
秩父地域	42	-	-	4.8	61.9	31.0	2.4	4.8	92.9
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	-	-	5.9	41.2	52.9	-	5.9	94.1
20歳代	57	-	-	8.8	33.3	57.9	-	8.8	91.2
【再掲】10歳代・20歳代	74	-	-	8.1	35.1	56.8	-	8.1	91.9
30歳代	92	-	-	-	45.7	54.3	-	-	100.0
40歳代	155	-	-	3.2	44.5	51.6	0.6	3.2	96.1
50歳代	192	-	-	1.6	47.9	50.5	-	1.6	98.4
60歳代	181	-	-	1.7	60.2	38.1	-	1.7	98.3
70歳以上	272	-	0.4	8.1	71.7	18.4	1.5	8.5	90.1
女性／18・19歳	14	-	-	-	28.6	64.3	7.1	-	92.9
20歳代	116	-	-	-	40.5	59.5	-	-	100.0
【再掲】10歳代・20歳代	130	-	-	-	39.2	60.0	0.8	-	99.2
30歳代	156	-	-	1.3	39.1	59.6	-	1.3	98.7
40歳代	223	-	-	0.9	43.9	54.3	0.9	0.9	98.2
50歳代	279	-	-	-	47.7	51.3	1.1	-	98.9
60歳代	279	-	-	2.5	61.6	35.1	0.7	2.5	96.8
70歳以上	318	-	0.9	3.5	73.6	18.9	3.1	4.4	92.5
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	194	-	-	4.1	58.2	36.1	1.5	4.1	94.3
雇用者（計）	1,275	-	0.2	1.5	48.5	49.3	0.5	1.6	97.8
無職（計）	930	-	0.2	3.7	61.8	32.7	1.6	3.9	94.5
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	-	-	2.0	38.8	58.8	0.4	2.0	97.6
家族形成期	161	-	-	-	37.9	62.1	-	-	100.0
家族成長前期	206	-	-	1.9	48.1	50.0	-	1.9	98.1
家族成長後期	176	-	-	2.8	41.5	54.5	1.1	2.8	96.0
家族成熟期	459	-	0.2	1.5	57.7	39.9	0.7	1.7	97.6
高齢期	569	-	0.5	3.5	68.9	25.8	1.2	4.0	94.7
その他	651	-	0.2	3.8	55.9	36.9	3.2	4.0	92.8

(11-5) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況

◇『聴いている（計）』は7.8%、『聴いていない（計）』は91.2%

問12(5) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉（FM NACK5/月～金曜朝8:15～8:25）」を聴いたことがありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況は、「聴いたことがない」（48.8%）が5割弱と最も高く、これに「番組を知らない」（42.3%）を合わせた『聴いていない（計）』（91.2%）は9割強となっている。一方で、「毎回聴いている」（0.4%）、「ほとんど聴いている」（1.0%）、「ときどき聴いている」（6.3%）を合わせた『聴いている（計）』（7.8%）は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

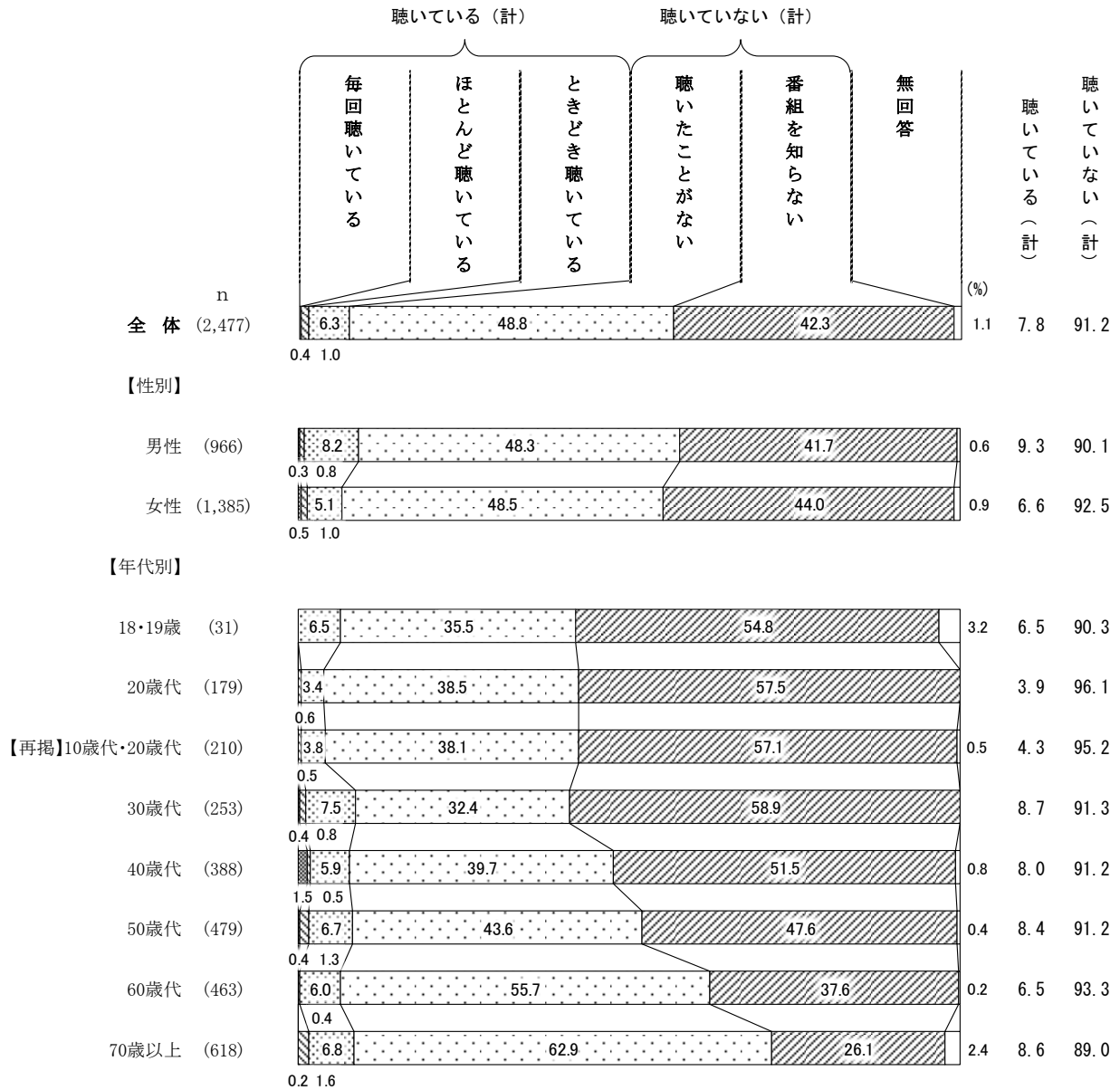
① 性別

『聴いている（計）』は男性（9.3%）の方が女性（6.6%）よりも2.7ポイント高くなっている。

② 年代別

『聴いている（計）』はすべての年代で1割未満となっており、10歳代・20歳代（4.3%）で最も低くなっている。なお、「番組を知らない」はおおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっている。

○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・性別／年代別



③ 地域別

『聴いている（計）』は利根地域（9.6％）で約1割と最も高く、南西部地域（4.2％）が最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聴いている（計）』は男性30歳代（10.9％）と男性50歳代（10.4％）で1割を超えて高く、女性10歳代・20歳代（3.1％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聴いている（計）』は自営業・家族従業（計）（12.4％）で1割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いている（計）』は家族成長前期とその他（各9.2％）で約1割と最も高く、独身期（5.9％）で最も低くなっている。

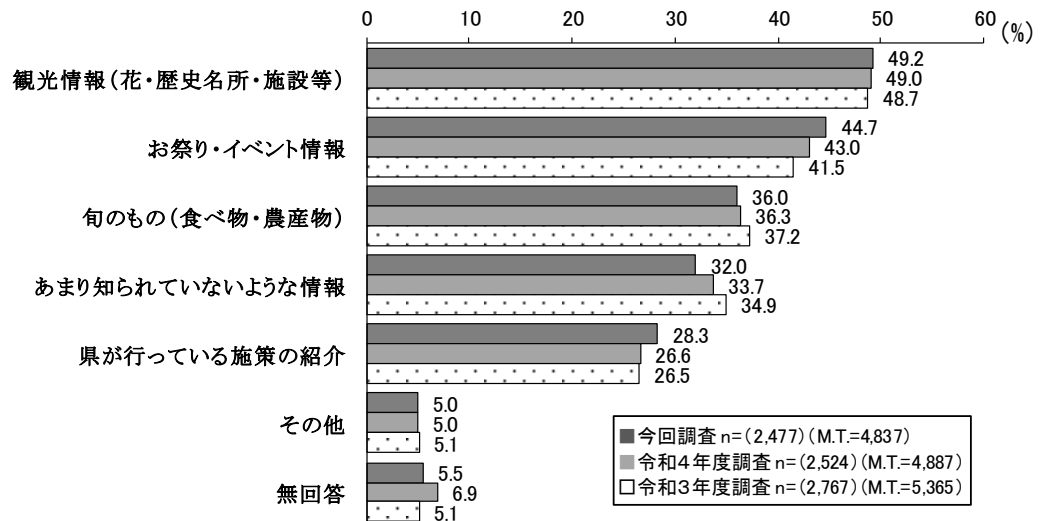
○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回聴いている	ほとんど聴いている	ときどき聴いている	聴いたことがない	番組を知らない	無回答	（％）	
								聴いている（計）	聴いていない（計）
全体	2,477	0.4	1.0	6.3	48.8	42.3	1.1	7.8	91.2
<b>地域別</b>									
南部地域	230	-	0.4	6.1	46.5	46.1	0.9	6.5	92.6
南西部地域	240	0.4	1.3	2.5	51.7	42.9	1.3	4.2	94.6
東部地域	331	-	1.2	6.0	46.2	45.6	0.9	7.3	91.8
さいたま地域	432	0.7	-	7.4	47.5	43.5	0.9	8.1	91.0
県央地域	182	0.5	1.1	6.6	47.3	42.9	1.6	8.2	90.1
川越比企地域	266	1.5	0.8	6.8	46.2	44.0	0.8	9.0	90.2
西部地域	287	-	1.7	5.6	53.0	39.0	0.7	7.3	92.0
利根地域	219	0.5	1.4	7.8	53.4	36.1	0.9	9.6	89.5
北部地域	179	-	0.6	8.4	44.7	45.8	0.6	8.9	90.5
秩父地域	42	-	4.8	2.4	52.4	38.1	2.4	7.1	90.5
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	-	-	11.8	47.1	41.2	-	11.8	88.2
20歳代	57	-	-	5.3	36.8	57.9	-	5.3	94.7
【再掲】10歳代・20歳代	74	-	-	6.8	39.2	54.1	-	6.8	93.2
30歳代	92	-	-	10.9	31.5	57.6	-	10.9	89.1
40歳代	155	0.6	-	8.4	39.4	51.0	0.6	9.0	90.3
50歳代	192	0.5	1.6	8.3	41.7	47.9	-	10.4	89.6
60歳代	181	-	0.6	8.8	52.5	38.1	-	9.4	90.6
70歳以上	272	0.4	1.5	7.0	63.6	25.7	1.8	8.8	89.3
女性／18・19歳	14	-	-	-	21.4	71.4	7.1	-	92.9
20歳代	116	-	0.9	2.6	38.8	57.8	-	3.4	96.6
【再掲】10歳代・20歳代	130	-	0.8	2.3	36.9	59.2	0.8	3.1	96.2
30歳代	156	0.6	1.3	5.8	33.3	59.0	-	7.7	92.3
40歳代	223	2.2	0.9	4.5	38.6	53.4	0.4	7.6	91.9
50歳代	279	0.4	0.7	5.7	44.8	47.7	0.7	6.8	92.5
60歳代	279	-	0.4	4.3	58.1	36.9	0.4	4.7	95.0
70歳以上	318	-	1.9	6.3	62.6	26.7	2.5	8.2	89.3
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	194	-	1.5	10.8	50.0	36.6	1.0	12.4	86.6
雇用者（計）	1,275	0.5	1.1	6.1	43.1	48.7	0.4	7.8	91.8
無職（計）	930	0.3	0.6	5.6	55.8	36.3	1.3	6.6	92.2
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	-	0.4	5.5	37.6	56.1	0.4	5.9	93.7
家族形成期	161	0.6	0.6	5.6	32.3	60.9	-	6.8	93.2
家族成長前期	206	0.5	1.0	7.8	41.3	49.5	-	9.2	90.8
家族成長後期	176	1.1	0.6	6.3	39.8	51.7	0.6	8.0	91.5
家族成熟期	459	0.4	0.9	6.8	51.4	39.9	0.7	8.1	91.3
高齢期	569	0.2	1.2	4.9	61.7	30.8	1.2	6.3	92.4
その他	651	0.6	1.2	7.4	49.2	39.3	2.3	9.2	88.5

## (11-6) 県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望

◇「観光情報」が49.2%で第1位、次いで「お祭り・イベント情報」が44.7%

問12(6) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)



県の広報テレビ・ラジオ番組に求める内容では、「観光情報（花・歴史名所・施設等）」（49.2%）が約5割で最も高く、次いで「お祭り・イベント情報」（44.7%）、「旬のもの（食べ物・農産物）」（36.0%）、「あまり知られていないような情報」（32.0%）、「県が行っている施策の紹介」（28.3%）の順となっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「お祭り・イベント情報」（44.7%）と「県が行っている施策の紹介」（28.3%）が各1.7ポイント増加し、「あまり知られていないような情報」（32.0%）が1.7ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は利根地域（53.4%）で5割強と最も高く、南部地域（45.2%）で最も低くなっている。「お祭り・イベント情報」は県央地域（50.5%）で5割を超えて最も高く、「旬のもの（食べ物・農産物）」は北部地域（45.3%）が最も高くなっている。

#### ② 性別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性（53.6%）の方が男性（43.9%）よりも9.7ポイント高く、「旬のもの（食べ物・農産物）」も女性（39.0%）の方が男性（32.8%）よりも6.2ポイント高くなっている。一方で、「県が行っている施策の紹介」は男性（32.3%）の方が女性（26.4%）よりも5.9ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は50歳代（53.7%）で5割強と最も高く、「お祭り・イベント情報」は30歳代（59.3%）で約6割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性50歳代（59.5%）で約6割と最も高く、「お祭り・イベント情報」は女性30歳代（64.7%）で6割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は無職（計）（51.1%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は家族成熟期と高齢期（各54.7%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

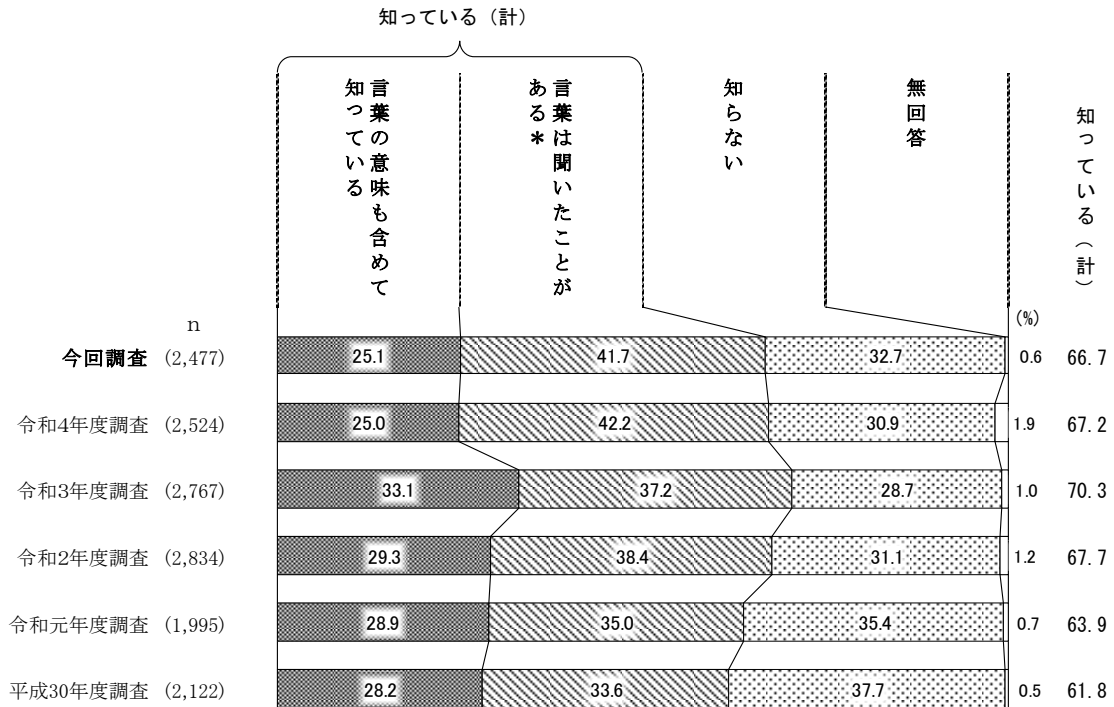
	調査数 n	観光情報 （花・歴史名所・施設等）	お祭り・イベント情報	旬のもの（食べ物・農産物）	あまり知られていないような情報	県が行っている施策の紹介	その他	無回答
全体	2,477	49.2	44.7	36.0	32.0	28.3	5.0	5.5
地域別								
南部地域	230	45.2	43.0	34.8	32.2	31.3	5.7	4.3
南西部地域	240	50.4	46.3	37.1	32.5	25.4	3.8	6.7
東部地域	331	47.7	47.1	35.3	31.1	27.2	4.2	3.9
さいたま地域	432	48.4	48.4	37.0	32.6	30.1	5.3	5.3
県央地域	182	48.4	50.5	37.9	28.0	32.4	3.8	5.5
川越比企地域	266	49.6	50.0	36.5	36.1	24.4	5.3	4.5
西部地域	287	50.2	38.3	33.1	29.3	32.8	7.7	5.2
利根地域	219	53.4	36.5	34.2	34.7	26.0	2.3	5.0
北部地域	179	52.5	46.4	45.3	32.4	22.9	7.8	2.2
秩父地域	42	52.4	38.1	42.9	40.5	42.9	2.4	4.8
性別								
男性	966	43.9	42.3	32.8	32.0	32.3	7.2	3.8
女性	1,385	53.6	47.6	39.0	32.6	26.4	3.4	5.3
年代別								
18・19歳	31	38.7	64.5	25.8	22.6	29.0	6.5	6.5
20歳代	179	42.5	54.7	34.6	33.5	21.2	6.7	2.2
【再掲】10歳代・20歳代	210	41.9	56.2	33.3	31.9	22.4	6.7	2.9
30歳代	253	43.5	59.3	34.8	30.0	23.7	4.3	2.0
40歳代	388	46.9	58.5	40.2	32.2	26.0	5.2	3.1
50歳代	479	53.7	49.1	42.0	40.5	27.1	5.8	2.1
60歳代	463	52.7	39.7	35.2	34.6	29.6	5.2	3.2
70歳以上	618	50.0	28.3	32.7	25.1	34.1	4.2	11.3
性・年代別								
男性／18・19歳	17	29.4	58.8	29.4	23.5	35.3	-	-
20歳代	57	33.3	40.4	29.8	36.8	26.3	12.3	3.5
【再掲】10歳代・20歳代	74	32.4	44.6	29.7	33.8	28.4	9.5	2.7
30歳代	92	31.5	50.0	27.2	29.3	22.8	7.6	2.2
40歳代	155	49.0	51.6	38.1	34.8	32.3	3.2	3.9
50歳代	192	45.3	42.7	39.1	40.6	29.2	9.9	2.6
60歳代	181	46.4	42.5	32.0	30.9	30.9	7.7	2.2
70歳以上	272	45.6	33.5	28.7	25.4	39.7	6.6	6.6
女性／18・19歳	14	50.0	71.4	21.4	21.4	21.4	14.3	14.3
20歳代	116	46.6	62.9	37.1	30.2	19.8	4.3	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	46.9	63.8	35.4	29.2	20.0	5.4	3.1
30歳代	156	50.0	64.7	39.1	29.5	25.0	2.6	1.9
40歳代	223	45.7	62.8	42.2	30.9	22.4	6.3	2.2
50歳代	279	59.5	53.4	44.1	40.1	25.8	2.2	1.8
60歳代	279	56.6	37.6	37.3	37.3	29.0	3.2	3.9
70歳以上	318	56.0	25.5	35.2	26.1	30.8	2.2	14.5
職業別								
自営業・家族従業（計）	194	46.9	44.8	35.1	28.4	32.5	6.2	9.3
雇業者（計）	1,275	48.6	50.6	38.6	35.1	27.1	4.9	2.3
無職（計）	930	51.1	38.1	34.0	29.4	29.6	5.3	7.2
ライフステージ別								
独身期	255	44.3	53.7	34.9	30.6	22.0	5.5	2.7
家族形成期	161	41.6	64.6	34.8	30.4	21.7	5.6	1.2
家族成長前期	206	45.6	69.9	39.3	31.1	27.2	3.9	1.9
家族成長後期	176	48.9	54.5	36.9	38.1	23.9	6.3	1.1
家族成熟期	459	54.7	47.5	35.7	33.1	30.3	4.1	4.1
高齢期	569	54.7	30.1	33.0	32.0	33.2	4.6	6.7
その他	651	45.6	36.6	38.2	30.9	28.3	5.7	9.7

## (12-1) 生物多様性の認知度

◇『知っている（計）』が66.7%

問13 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の「外来生物」により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

(1) あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意  
\*令和3年度調査までは「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」

「生物多様性」という言葉の認知度は、「言葉は聞いたことがある」（41.7%）が4割強と最も高く、これに「言葉の意味も含めて知っている」（25.1%）を合わせた『知っている（計）』（66.7%）は6割台半ばを超えている。一方で、「知らない」（32.7%）は3割強となっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。



【属性別比較】

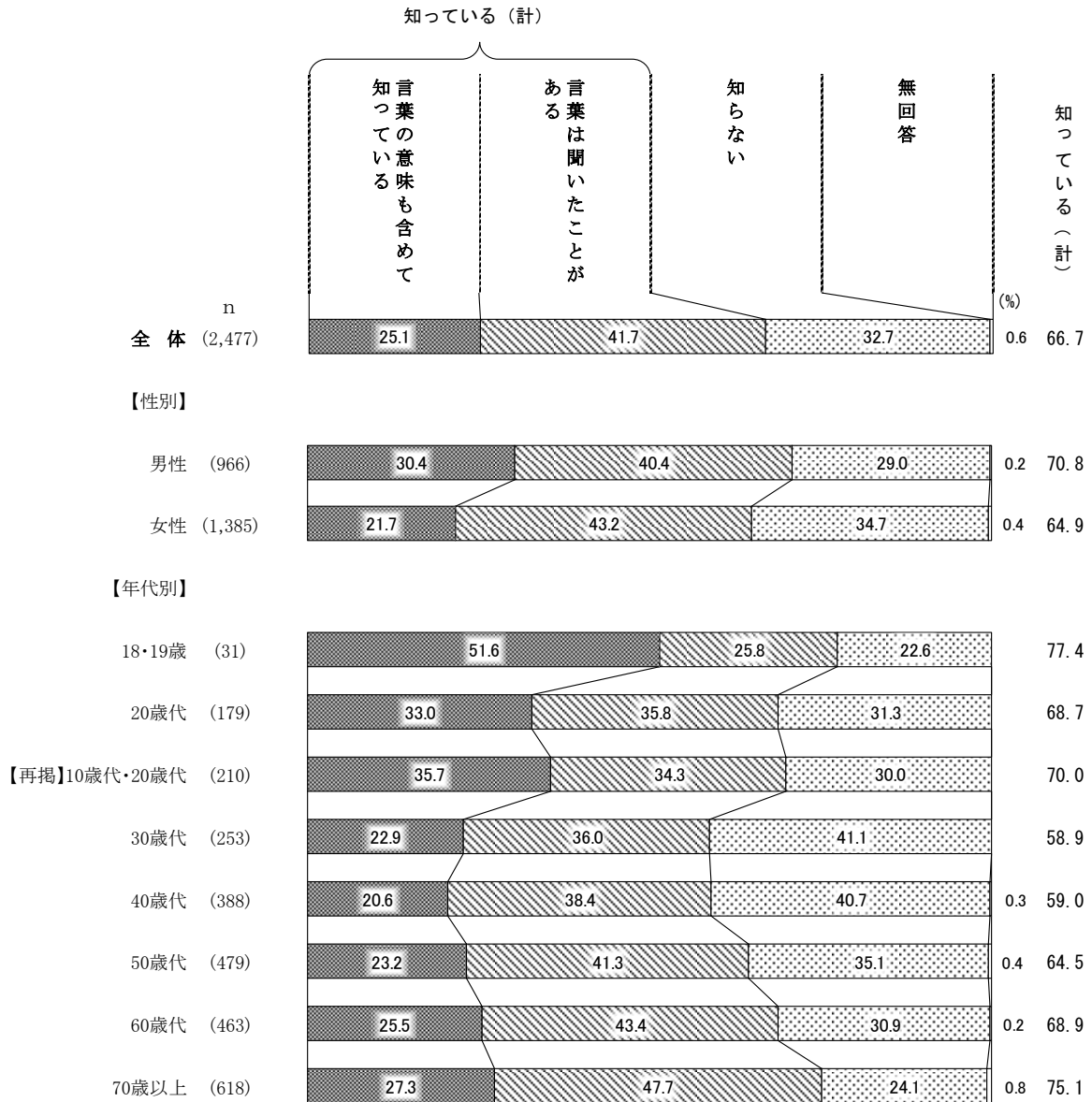
① 性別

『知っている（計）』は男性（70.8%）の方が女性（64.9%）よりも5.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は70歳以上（75.1%）で7割台半ばと最も高くなっている。「知らない」は30歳代（41.1%）で最も高くなっている。

○生物多様性の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は、秩父地域（76.2%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、男性10歳代・20歳代（78.4%）と男性70歳以上（78.3%）で8割弱と高く、男性30歳代（53.3%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（72.0%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は高齢期（74.2%）で7割台半ばと最も高くなっている。

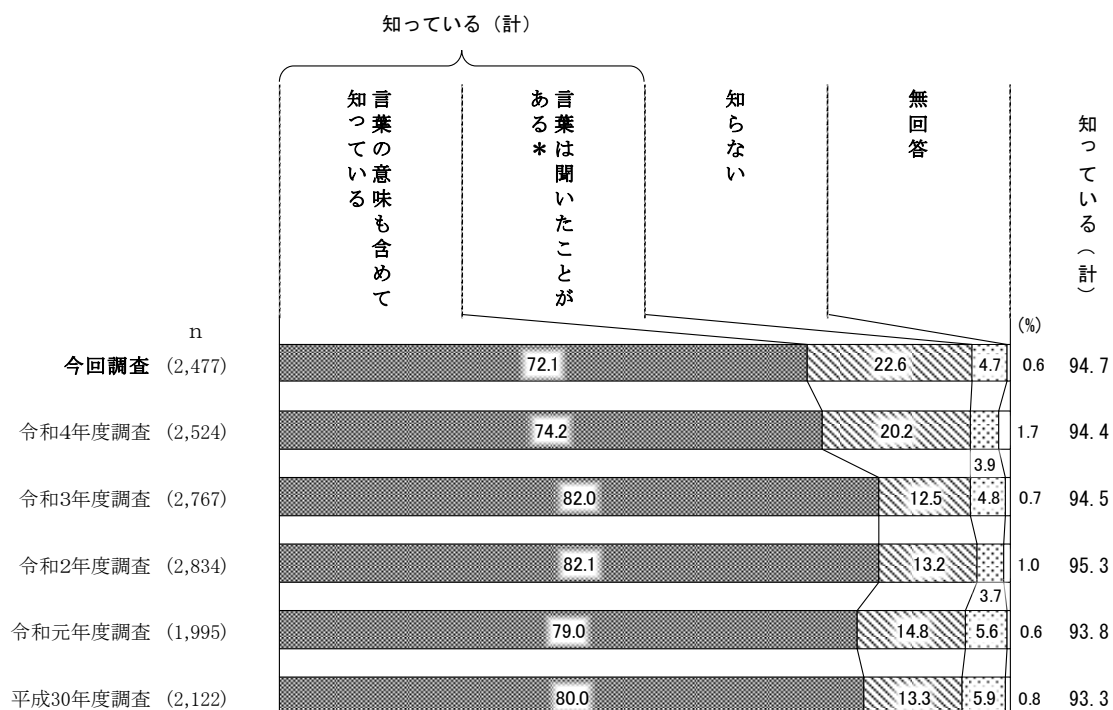
○生物多様性の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	て言葉の 意味も 含め	が言葉は 聞いた こと	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,477	25.1	41.7	32.7	0.6	66.7
<b>地域別</b>						
南部地域	230	24.8	40.4	34.8	-	65.2
南西部地域	240	25.8	44.6	28.8	0.8	70.4
東部地域	331	24.8	39.0	36.0	0.3	63.7
さいたま地域	432	24.1	42.4	32.6	0.9	66.4
県央地域	182	32.4	36.8	30.2	0.5	69.2
川越比企地域	266	23.7	38.7	37.6	-	62.4
西部地域	287	28.9	45.6	25.4	-	74.6
利根地域	219	25.1	42.0	32.4	0.5	67.1
北部地域	179	19.6	44.1	36.3	-	63.7
秩父地域	42	23.8	52.4	23.8	-	76.2
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	17	64.7	23.5	11.8	-	88.2
20歳代	57	38.6	36.8	24.6	-	75.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	44.6	33.8	21.6	-	78.4
30歳代	92	19.6	33.7	46.7	-	53.3
40歳代	155	27.7	37.4	34.2	0.6	65.2
50歳代	192	29.2	40.1	30.7	-	69.3
60歳代	181	32.0	39.8	27.6	0.6	71.8
70歳以上	272	31.6	46.7	21.7	-	78.3
女性／18・19歳	14	35.7	28.6	35.7	-	64.3
20歳代	116	29.3	37.1	33.6	-	66.4
【再掲】10歳代・20歳代	130	30.0	36.2	33.8	-	66.2
30歳代	156	24.4	37.8	37.8	-	62.2
40歳代	223	15.7	39.5	44.8	-	55.2
50歳代	279	19.0	42.7	37.6	0.7	61.6
60歳代	279	21.5	45.9	32.6	-	67.4
70歳以上	318	23.9	49.4	25.5	1.3	73.3
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業（計）	194	20.1	43.3	36.1	0.5	63.4
雇用者（計）	1,275	24.5	39.7	35.8	0.1	64.2
無職（計）	930	27.6	44.4	27.4	0.5	72.0
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	255	33.3	36.5	30.2	-	69.8
家族形成期	161	26.7	30.4	42.9	-	57.1
家族成長前期	206	21.4	41.3	37.4	-	62.6
家族成長後期	176	15.3	40.3	43.2	1.1	55.7
家族成熟期	459	24.8	43.6	31.4	0.2	68.4
高齢期	569	29.5	44.6	25.5	0.4	74.2
その他	651	21.5	43.0	34.1	1.4	64.5

## (12-2) 外来生物の認知度

◇『知っている（計）』が94.7%

問13（2） あなたは、「外来生物」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意  
\*令和3年度調査までは「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」

「外来生物」という言葉の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」（72.1%）が7割強と最も高く、これに「言葉は聞いたことがある」（22.6%）を合わせた『知っている（計）』（94.7%）は9割台半ばとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『知っている（計）』（94.7%）が0.3ポイント増加している。

【属性別比較】

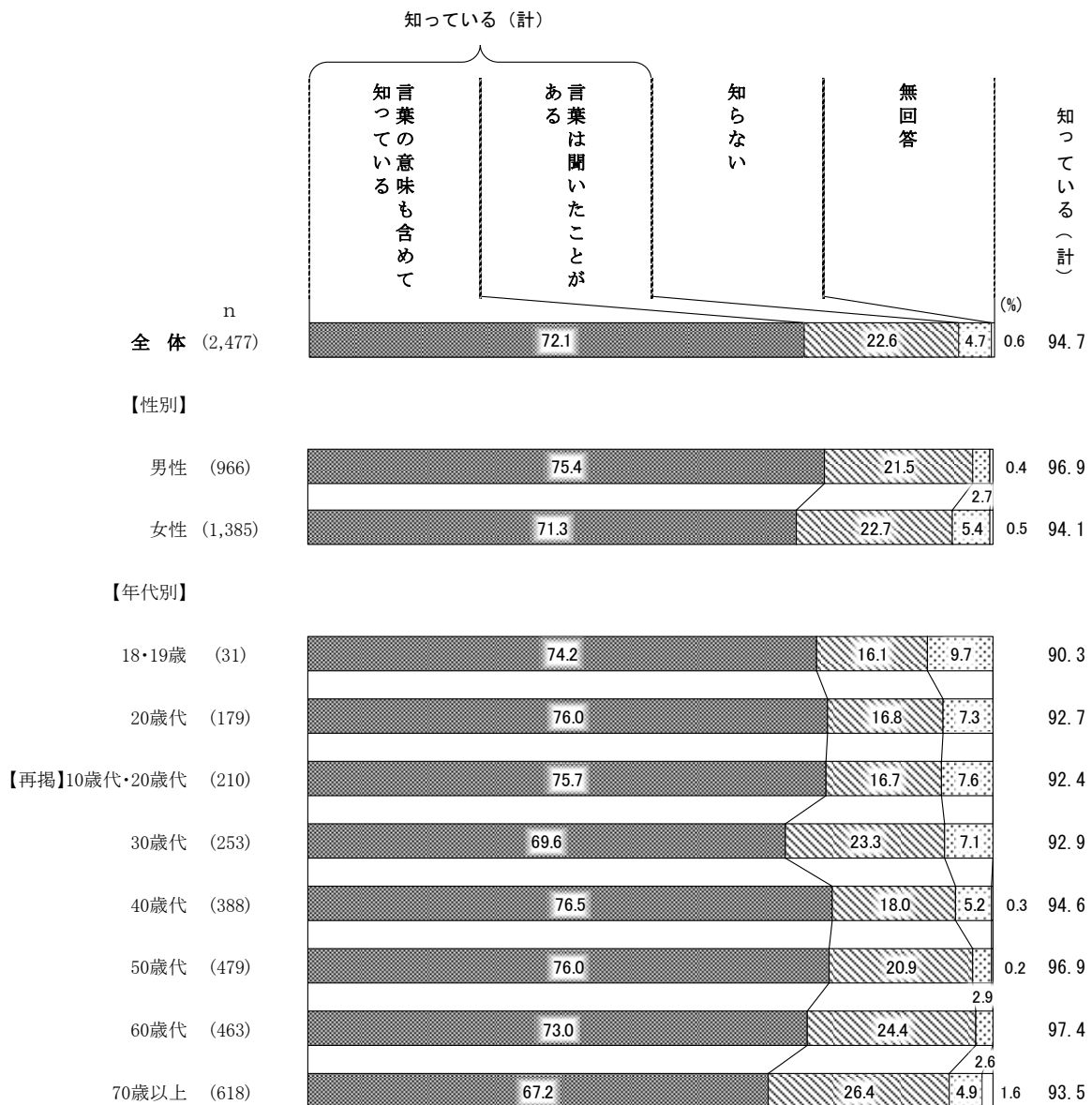
① 性別

『知っている（計）』は男性（96.9%）の方が女性（94.1%）よりも2.8ポイント高くなっている。また、「言葉の意味も含めて知っている」も男性（75.4%）の方が女性（71.3%）よりも4.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（97.4%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。また、「言葉の意味も含めて知っている」は40歳代（76.5%）と50歳代（76.0%）が7割台半ばを超えて高くなっている。

○外来生物の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は北部地域（97.2%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は男性60歳代（98.9%）と男性50歳代（98.4%）で9割台後半と高く、女性70歳以上（91.2%）と女性10歳代・20歳代（91.5%）で低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』はいずれの職業でも9割台半ばとなっており、大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成熟期（96.3%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

○外来生物の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

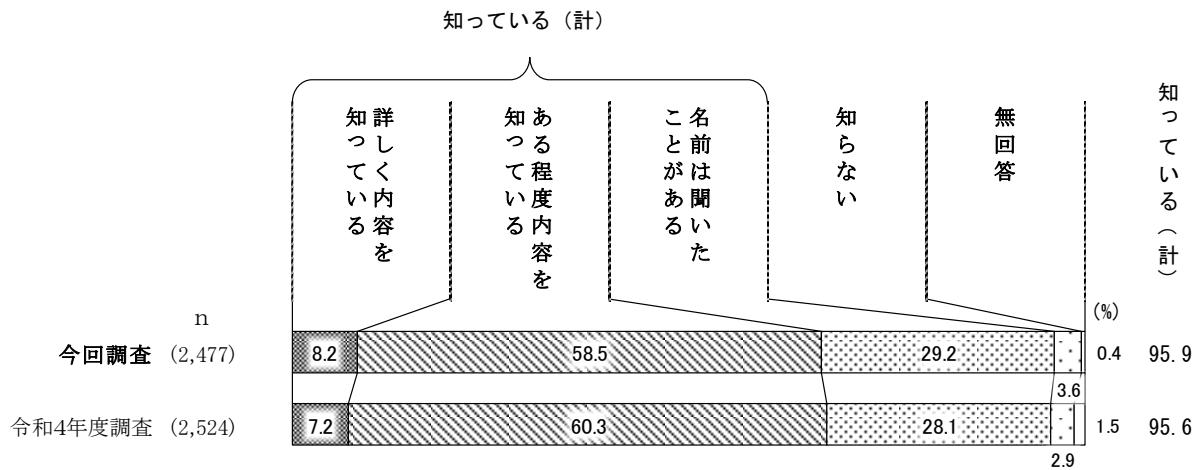
	調査数 n	て言葉の 意味も含め 知っている	言葉は 聞いたこと がある	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,477	72.1	22.6	4.7	0.6	94.7
<b>地域別</b>						
南部地域	230	72.2	23.5	4.3	-	95.7
南西部地域	240	68.8	26.3	4.6	0.4	95.0
東部地域	331	68.0	26.6	4.8	0.6	94.6
さいたま地域	432	73.6	20.1	4.9	1.4	93.8
県央地域	182	76.4	17.6	5.5	0.5	94.0
川越比企地域	266	72.9	21.8	5.3	-	94.7
西部地域	287	75.6	20.6	3.5	0.3	96.2
利根地域	219	70.3	24.7	4.6	0.5	95.0
北部地域	179	77.1	20.1	2.8	-	97.2
秩父地域	42	76.2	16.7	7.1	-	92.9
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	17	64.7	29.4	5.9	-	94.1
20歳代	57	78.9	17.5	3.5	-	96.5
【再掲】10歳代・20歳代	74	75.7	20.3	4.1	-	95.9
30歳代	92	71.7	20.7	7.6	-	92.4
40歳代	155	76.8	19.4	3.2	0.6	96.1
50歳代	192	78.1	20.3	1.6	-	98.4
60歳代	181	75.7	23.2	1.1	-	98.9
70歳以上	272	73.5	23.2	2.2	1.1	96.7
女性／18・19歳	14	85.7	-	14.3	-	85.7
20歳代	116	75.0	17.2	7.8	-	92.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	76.2	15.4	8.5	-	91.5
30歳代	156	67.9	25.6	6.4	-	93.6
40歳代	223	76.7	17.5	5.8	-	94.2
50歳代	279	75.6	20.8	3.2	0.4	96.4
60歳代	279	71.7	24.7	3.6	-	96.4
70歳以上	318	63.2	28.0	6.9	1.9	91.2
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業（計）	194	74.2	21.1	3.1	1.5	95.4
雇用者（計）	1,275	73.6	21.6	4.5	0.2	95.3
無職（計）	930	71.1	23.8	4.7	0.4	94.8
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	255	76.5	16.9	6.7	-	93.3
家族形成期	161	68.9	22.4	8.7	-	91.3
家族成長前期	206	79.1	16.0	4.9	-	95.1
家族成長後期	176	73.9	21.6	4.0	0.6	95.5
家族成熟期	459	73.9	22.4	3.5	0.2	96.3
高齢期	569	73.1	22.7	3.7	0.5	95.8
その他	651	66.4	27.2	4.8	1.7	93.5

### (13-1) 光化学スモッグの認知度

◇『知っている（計）』が95.9%

問14 気温が高く日差しが強い日に「光化学スモッグ」という現象が発生することがあります。光化学スモッグに触れると、喉が痛い、目がチカチカするなどの健康被害を引き起こすおそれがあります。光化学スモッグの発生を抑制するためには、原因物質の1つである「揮発性有機化合物（VOC）」の削減が必要です。

(1) あなたは「光化学スモッグ」について知っていますか。（○は1つだけ）



「光化学スモッグ」という言葉の認知度は、「ある程度内容を知っている」（58.5%）が6割弱と最も高く、これに「詳しく内容を知っている」（8.2%）と「名前は聞いたことがある」（29.2%）を合わせた『知っている（計）』（95.9%）は9割台半ばとなっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『知っている（計）』（95.9%）が0.3ポイント増加している。

【属性別比較】

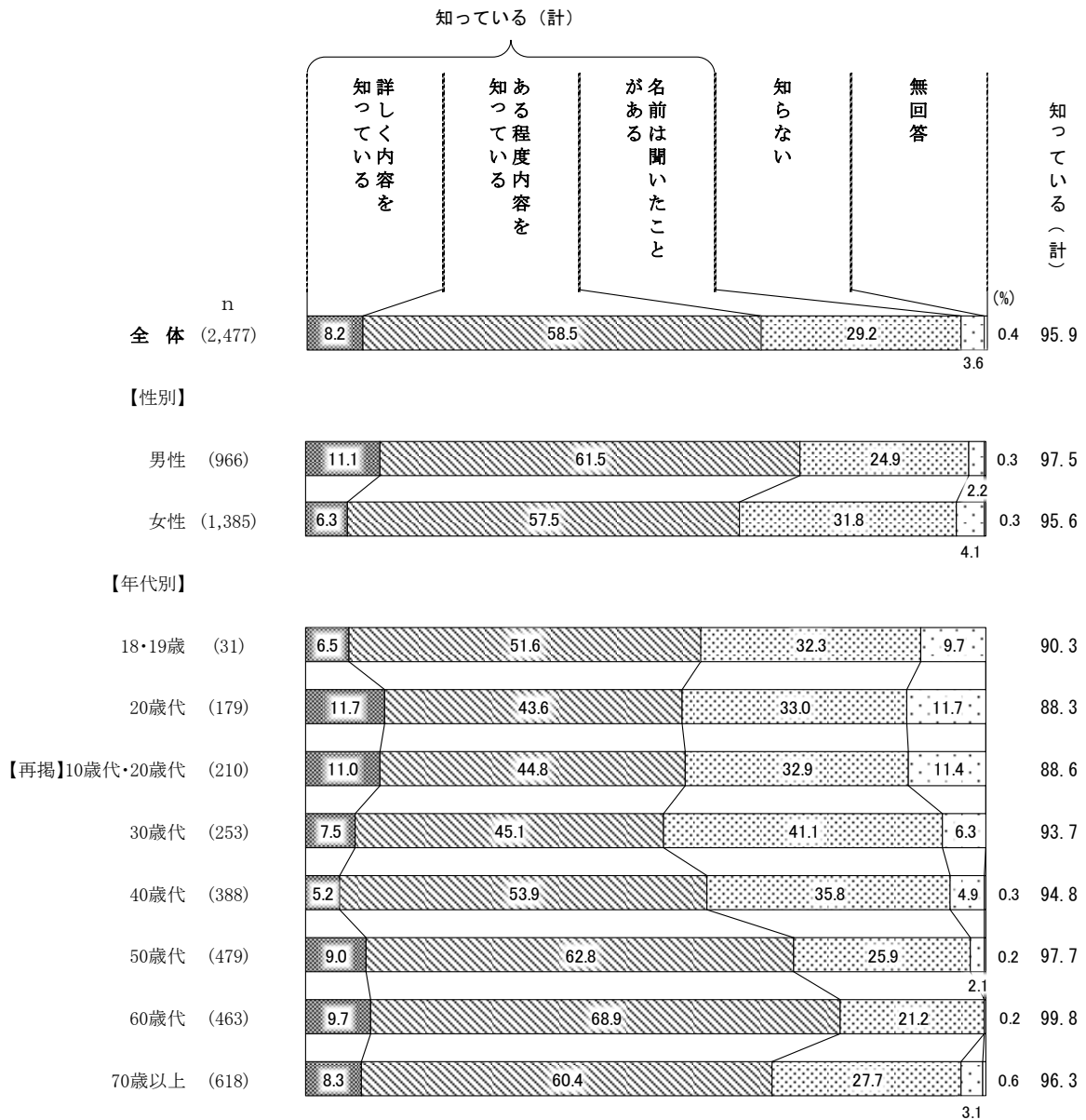
① 性別

『知っている（計）』は男性（97.5%）の方が女性（95.6%）よりも1.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（99.8%）で約10割と最も高くなっている。一方で、「詳しく内容を知っている」は10歳代・20歳代（11.0%）が1割強と最も高くなっている。

○光化学スモッグの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は南部地域（98.3%）で9割台後半と最も高く、秩父地域（92.9%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性60歳代（100.0%）で最も高く、女性10歳代・20歳代（85.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（97.4%）で9割台後半と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成熟期（98.9%）と高齢期（98.4%）と家族成長後期（98.3%）で9割台後半と高く、家族形成期（90.1%）で最も低くなっている。

○光化学スモッグの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

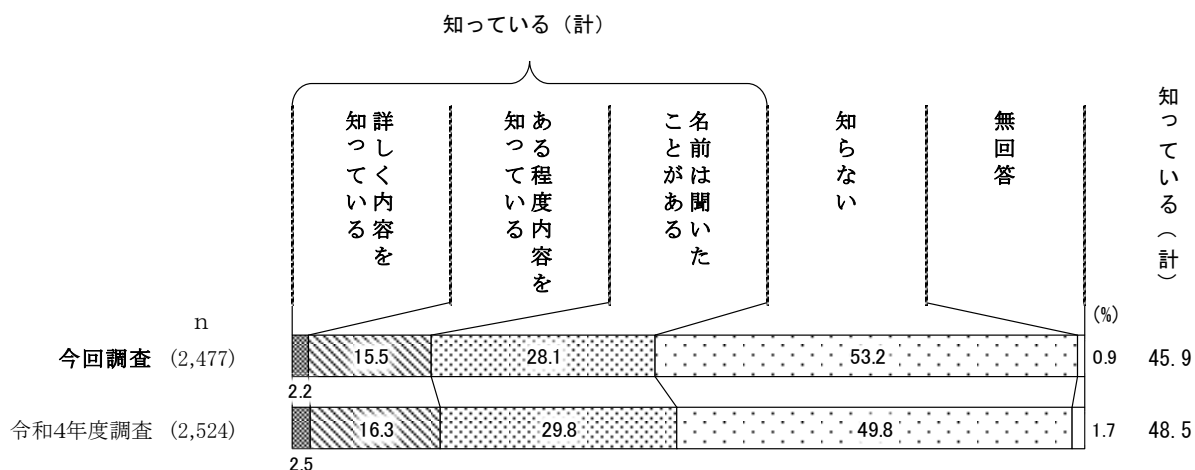
	調査数 n	知 詳 し く 内 容 を 知 っ て い る	あ る 程 度 内 容 を 知 っ て い る	名 前 は 聞 い た こ と が あ る	知 ら な い	無 回 答	知 っ て い る （ 計 ） （ % ）
全 体	2,477	8.2	58.5	29.2	3.6	0.4	95.9
<b>地域別</b>							
南部地域	230	7.4	64.3	26.5	1.7	-	98.3
南西部地域	240	8.3	58.3	28.8	4.2	0.4	95.4
東部地域	331	6.9	61.0	27.2	4.8	-	95.2
さいたま地域	432	10.9	57.2	28.0	3.5	0.5	96.1
県央地域	182	11.0	53.8	28.6	6.0	0.5	93.4
川越比企地域	266	6.8	57.1	32.0	4.1	-	95.9
西部地域	287	7.3	63.1	27.2	1.7	0.7	97.6
利根地域	219	9.1	57.1	30.6	2.7	0.5	96.8
北部地域	179	6.1	55.3	35.2	3.4	-	96.6
秩父地域	42	9.5	47.6	35.7	7.1	-	92.9
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	11.8	64.7	23.5	-	-	100.0
20歳代	57	10.5	52.6	31.6	5.3	-	94.7
【再掲】10歳代・20歳代	74	10.8	55.4	29.7	4.1	-	95.9
30歳代	92	12.0	45.7	38.0	4.3	-	95.7
40歳代	155	8.4	51.6	36.1	3.2	0.6	96.1
50歳代	192	12.5	63.5	22.9	1.0	-	99.0
60歳代	181	14.9	69.1	15.5	-	0.6	99.4
70歳以上	272	8.8	67.6	20.6	2.6	0.4	97.1
女性／18・19歳	14	-	35.7	42.9	21.4	-	78.6
20歳代	116	12.1	41.4	32.8	13.8	-	86.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	10.8	40.8	33.8	14.6	-	85.4
30歳代	156	4.5	45.5	42.9	7.1	-	92.9
40歳代	223	2.7	56.1	36.8	4.5	-	95.5
50歳代	279	6.8	62.4	28.3	2.2	0.4	97.5
60歳代	279	6.5	68.8	24.7	-	-	100.0
70歳以上	318	7.2	56.9	31.4	3.5	0.9	95.6
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	7.2	54.6	35.6	2.1	0.5	97.4
雇用者（計）	1,275	8.7	57.4	29.6	4.2	0.2	95.7
無職（計）	930	8.1	61.1	27.4	3.2	0.2	96.6
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	11.0	45.9	36.1	7.1	-	92.9
家族形成期	161	5.6	43.5	41.0	9.9	-	90.1
家族成長前期	206	6.3	57.3	29.6	6.8	-	93.2
家族成長後期	176	8.0	55.7	34.7	1.1	0.6	98.3
家族成熟期	459	10.7	62.7	25.5	0.7	0.4	98.9
高齢期	569	7.6	65.7	25.1	1.6	-	98.4
その他	651	7.1	59.1	28.3	4.3	1.2	94.5



## (13-2) 揮発性有機化合物（VOC）の認知度

◇『知っている（計）』が45.9%

問14（2） あなたは、「揮発性有機化合物（VOC）」について知っていますか。  
（○は1つだけ）



「揮発性有機化合物（VOC）」という言葉の認知度は、「知らない」（53.2%）が5割強と最も高くなっている。一方で、「詳しく内容を知っている」（2.2%）と「ある程度内容を知っている」（15.5%）と「名前が聞いたことがある」（28.1%）を合わせた『知っている（計）』（45.9%）は4割台半ばとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、『知っている（計）』（45.9%）は2.6ポイント減少している。

【属性別比較】

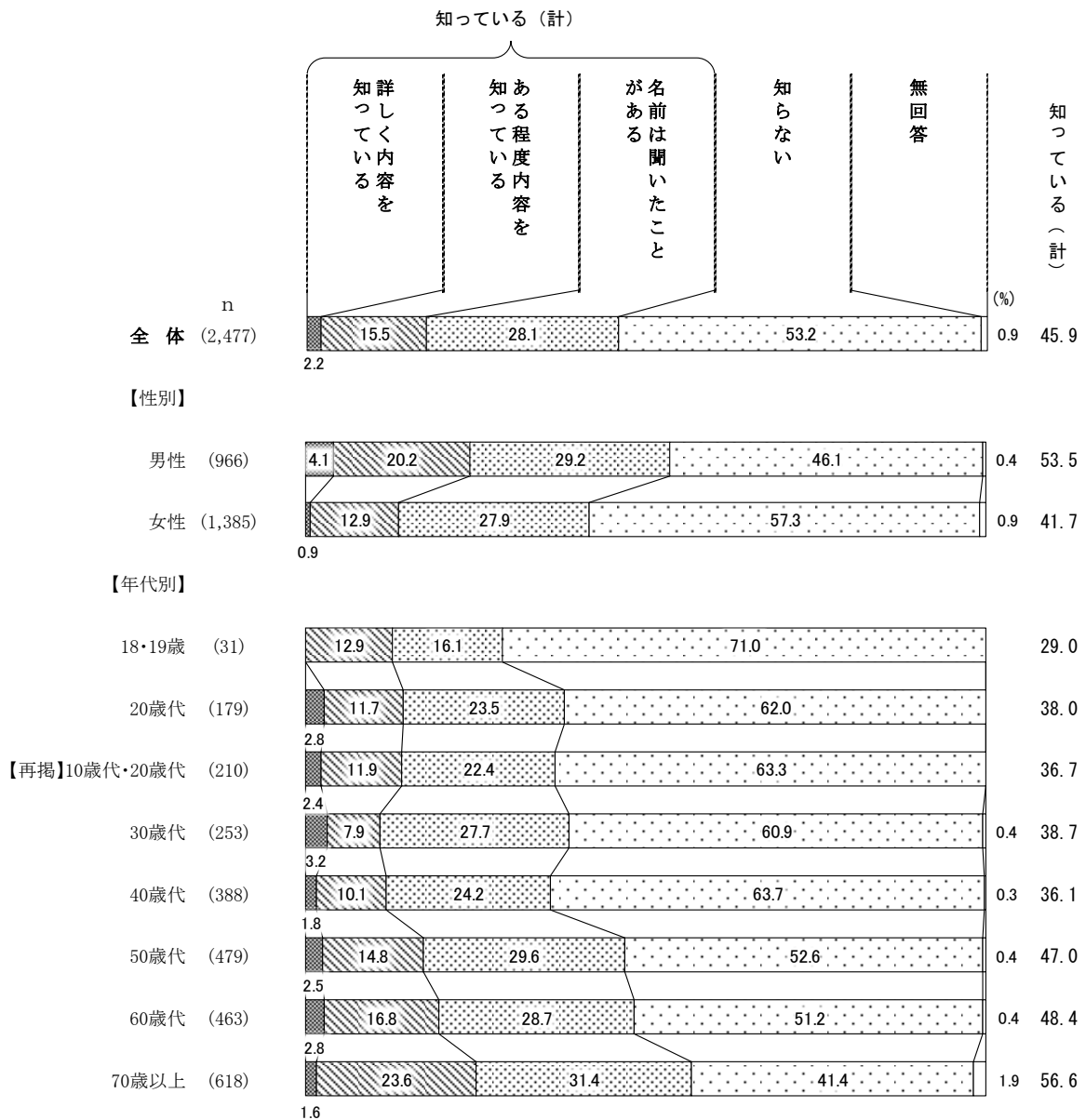
① 性別

『知っている（計）』は男性（53.5%）の方が女性（41.7%）よりも11.8ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は70歳以上（56.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、40歳代（36.1%）と10歳代・20歳代（36.7%）で低くなっている。

○揮発性有機化合物（VOC）の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は西部地域（51.6%）で5割強と最も高く、北部地域（41.3%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は男性70歳以上（62.5%）で6割強と最も高く、女性10歳代・20歳代（31.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は高齢期（54.5%）で5割台半ばと最も高く、家族形成期（30.4%）で最も低くなっている。

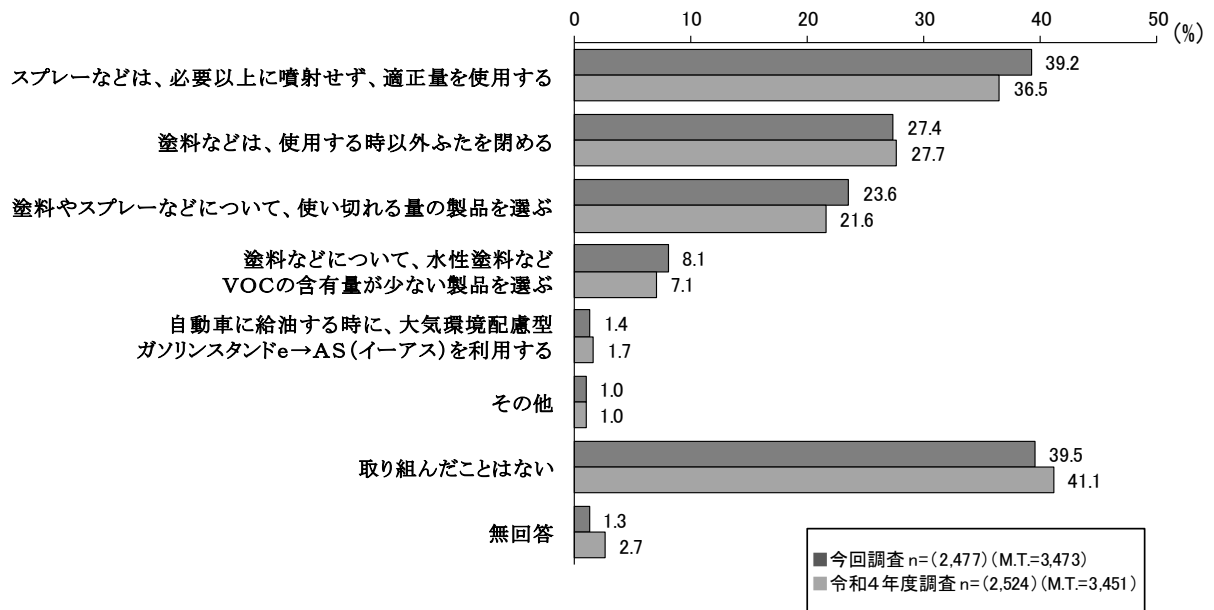
○揮発性有機化合物（VOC）の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知 詳 し く 内 容 を 知 っ て い る	知 る 程 度 内 容 を 知 っ て い る	名 前 は 聞 い た こ と が あ る	知 ら な い	無 回 答	知 っ て い る （ 計 ） （ % ）
全 体	2,477	2.2	15.5	28.1	53.2	0.9	45.9
<b>地域別</b>							
南部地域	230	1.3	17.8	25.7	54.8	0.4	44.8
南西部地域	240	2.9	15.4	24.2	56.3	1.3	42.5
東部地域	331	1.2	16.0	28.1	53.5	1.2	45.3
さいたま地域	432	3.2	13.9	29.4	52.8	0.7	46.5
県央地域	182	3.3	14.8	32.4	48.9	0.5	50.5
川越比企地域	266	1.9	15.0	28.6	54.5	-	45.5
西部地域	287	2.8	18.5	30.3	47.0	1.4	51.6
利根地域	219	1.4	16.4	29.7	51.6	0.9	47.5
北部地域	179	1.7	15.1	24.6	58.7	-	41.3
秩父地域	42	4.8	14.3	26.2	54.8	-	45.2
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	-	11.8	29.4	58.8	-	41.2
20歳代	57	3.5	22.8	22.8	50.9	-	49.1
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	20.3	24.3	52.7	-	47.3
30歳代	92	4.3	10.9	31.5	53.3	-	46.7
40歳代	155	3.9	12.9	25.2	57.4	0.6	41.9
50歳代	192	4.7	19.8	30.7	44.8	-	55.2
60歳代	181	6.1	21.5	26.5	45.9	-	54.1
70歳以上	272	2.9	26.8	32.7	36.4	1.1	62.5
女性／18・19歳	14	-	14.3	-	85.7	-	14.3
20歳代	116	2.6	6.9	24.1	66.4	-	33.6
【再掲】10歳代・20歳代	130	2.3	7.7	21.5	68.5	-	31.5
30歳代	156	1.3	6.4	25.6	66.0	0.6	33.3
40歳代	223	0.4	8.1	24.2	67.3	-	32.7
50歳代	279	1.1	11.8	29.0	57.3	0.7	41.9
60歳代	279	0.7	14.0	30.5	54.1	0.7	45.2
70歳以上	318	0.3	21.7	31.1	44.3	2.5	53.1
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	1.5	17.0	26.3	54.1	1.0	44.8
雇用者（計）	1,275	2.4	13.6	27.3	56.4	0.4	43.2
無職（計）	930	2.4	18.5	29.9	48.4	0.9	50.8
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	2.7	12.5	25.5	58.8	0.4	40.8
家族形成期	161	2.5	6.8	21.1	69.6	-	30.4
家族成長前期	206	2.4	9.7	24.8	63.1	-	36.9
家族成長後期	176	0.6	11.4	29.5	57.4	1.1	41.5
家族成熟期	459	3.5	17.9	28.1	50.1	0.4	49.5
高齢期	569	1.4	23.0	30.1	44.5	1.1	54.5
その他	651	2.2	13.7	30.0	52.4	1.8	45.8

### (13-3) VOC削減の取組状況

◇「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」が39.2%

問14(3) VOCは、シンナーのように常温で蒸発しやすい有機化合物の総称で、スプレー、塗料、接着剤、芳香剤、防虫剤、化粧品、ガソリンなど、多くの身近な製品に含まれています。この1年間に、家庭でのVOC削減に取り組んだことはありますか。次の中から取り組んだことがあるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



VOC削減の取組状況は、「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」(39.2%)が約4割と最も高く、次いで「塗料などは、使用する時以外ふたを閉める」(27.4%)、「塗料やスプレーなどについて、使い切れる量の製品を選ぶ」(23.6%)、「塗料などについて、水性塗料などVOCの含有量が少ない製品を選ぶ」(8.1%)、「自動車に給油する時に、大気環境配慮型ガソリンスタンドe→AS(イーアス)を利用する」(1.4%)と続いている。一方で、「取り組んだことはない」(39.5%)が約4割となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」(39.2%)は2.7ポイント増加している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」は秩父地域（45.2%）が4割台半ばと最も高く、「塗料などは、使用する時以外ふたを閉める」は北部地域（31.3%）と川越比企地域（31.2%）が3割強と高く、「塗料やスプレーなどについて、使い切れる量の製品を選ぶ」は川越比企地域（26.7%）とさいたま地域と秩父地域（各26.2%）が2割台半ばを超えて高くなっている。

### ② 性別

「塗料などは、使用する時以外ふたを閉める」は男性（31.6%）の方が女性（24.6%）よりも7.0ポイント高くなっている。一方で、「塗料やスプレーなどについて、使い切れる量の製品を選ぶ」は女性（26.1%）の方が男性（20.2%）よりも5.9ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（52.6%）が5割強と最も高くなっている。「塗料などは、使用する時以外ふたを閉める」は70歳以上（33.8%）で3割強と最も高く、「塗料やスプレーなどについて、使い切れる量の製品を選ぶ」は60歳代（27.6%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」は女性70歳以上（56.9%）が5割台半ばを超えて最も高く、男性30歳代（20.7%）が最も低くなっている。「塗料などは、使用する時以外ふたを閉める」は男性70歳以上（40.8%）が4割を超えて最も高く、女性30歳代（16.7%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」は無職（計）（46.8%）が4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「取り組んだことはない」は雇用者（計）（45.7%）が4割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する」は高齢期（54.1%）が5割台半ばと最も高くなっている。一方で、「取り組んだことはない」は家族形成期（59.6%）が約6割と最も高くなっている。

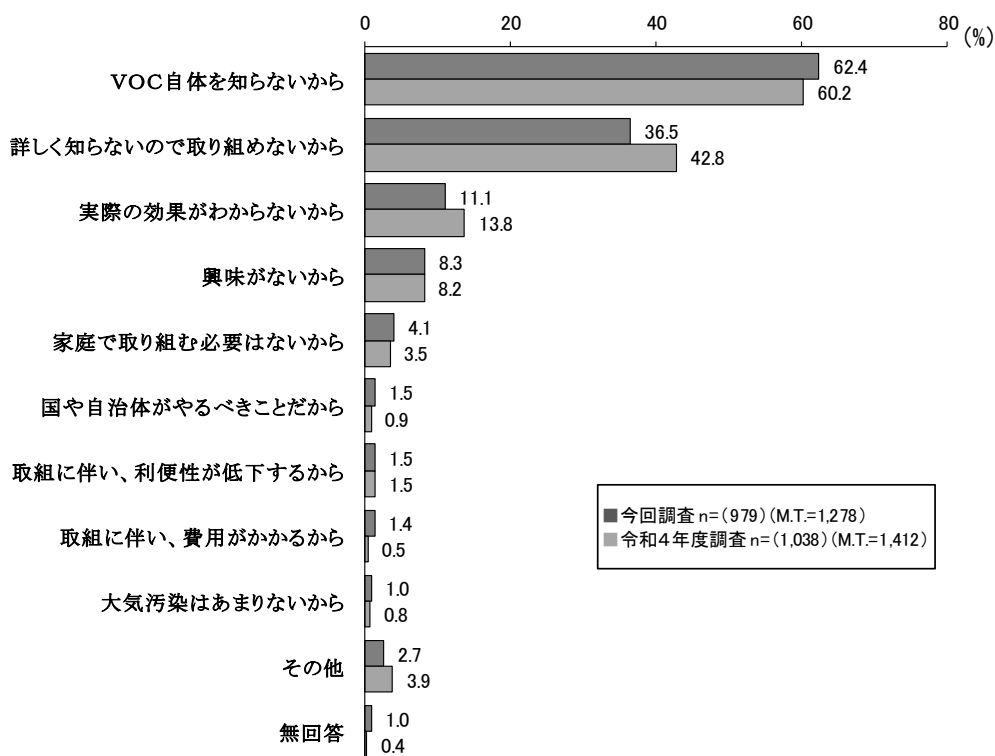


### (13-3-1) VOC削減に取り組んでいない理由

◇「VOC自体を知らないから」が62.4%

(問14(3)で「7. 取り組んだことはない」とお答えの方にお伺いします。)

問14(3)-1 家庭でのVOC削減に取り組んでいない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



VOC削減に取り組んでいない理由は、「VOC自体を知らないから」(62.4%)が6割強と最も高く、次いで「詳しく知らないので取り組めないから」(36.5%)が3割台半ばを超え、「実際の効果がわからないから」(11.1%)、「興味がないから」(8.3%)などとなっている。

#### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「詳しく知らないので取り組めないから」(36.5%)は6.3ポイント減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「VOC自体を知らないから」は利根地域（69.1%）が約7割と最も高く、「詳しく知らないので取り組めないから」はさいたま地域（41.3%）が4割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「VOC自体を知らないから」は女性（65.8%）の方が男性（58.6%）よりも7.2ポイント高くなっている。一方で、「実際の効果がわからないから」は男性（16.0%）の方が女性（7.4%）よりも8.6ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「VOC自体を知らないから」は40歳代（70.1%）が7割を超えて最も高くなっている。「詳しく知らないので取り組めないから」は60歳代（45.8%）が4割台半ばと最も高く、「実際の効果がわからないから」は70歳以上（20.1%）が2割を超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「VOC自体を知らないから」は女性40歳代（70.8%）と男性40歳代（70.1%）が7割を超えて高くなっている。「詳しく知らないので取り組めないから」は女性60歳代（46.3%）が4割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「VOC自体を知らないから」は自営業・家族従業（計）（70.8%）が7割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「VOC自体を知らないから」は家族成長後期（76.6%）が7割台半ばを超えて最も高く、「詳しく知らないので取り組めないから」は高齢期（41.1%）と家族成熟期（41.0%）が4割強と高くなっている。



OVOC削減に取り組んでいない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

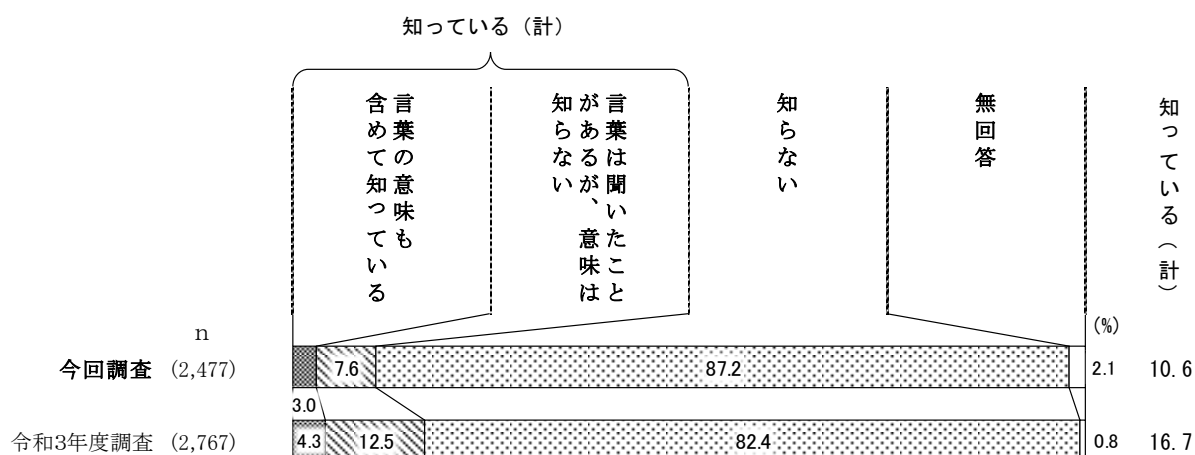
	調査数 n	いV から OC 自体 を 知ら な	取 り 組 み 知 ら な い の で	詳 し く 知 ら な い の で	実 際 の 効 果 が わ か ら な い の で	興 味 が な い の で	家 庭 で 取 り 組 む 必 要 は な い の で	国 や 自 治 体 が や る べ き こ と だ か ら	取 組 に 伴 い 、 利 便 性 が 低 下 す る か ら	取 組 に 伴 い 、 費 用 が か か る か ら	大 気 汚 染 は あ ま り な い の で	そ の 他	無 回 答
全体	979	62.4	36.5	11.1	8.3	4.1	1.5	1.5	1.4	1.0	2.7	1.0	
<b>地域別</b>													
南部地域	100	60.0	35.0	11.0	8.0	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	3.0	-	
南西部地域	90	56.7	34.4	12.2	11.1	2.2	1.1	2.2	1.1	-	1.1	-	
東部地域	140	57.9	38.6	13.6	5.7	4.3	1.4	1.4	-	1.4	2.1	-	
さいたま地域	167	67.7	41.3	8.4	7.2	4.8	1.2	1.8	1.2	0.6	3.6	1.2	
県央地域	70	52.9	28.6	8.6	8.6	2.9	-	-	4.3	1.4	4.3	2.9	
川越比企地域	105	66.7	35.2	11.4	12.4	3.8	3.8	3.8	2.9	1.9	1.0	-	
西部地域	116	64.7	37.9	13.8	6.0	6.0	1.7	0.9	0.9	-	3.4	2.6	
利根地域	81	69.1	39.5	7.4	8.6	1.2	1.2	-	1.2	-	2.5	-	
北部地域	71	66.2	28.2	9.9	9.9	5.6	-	-	1.4	2.8	2.8	2.8	
秩父地域	17	52.9	41.2	11.8	11.8	5.9	-	5.9	-	-	5.9	-	
<b>性別</b>													
男性	394	58.6	34.0	16.0	12.7	6.1	3.0	2.8	2.5	2.3	3.0	1.0	
女性	544	65.8	38.2	7.4	4.8	2.8	0.6	0.7	0.7	-	2.4	0.7	
<b>年代別</b>													
18・19歳	17	70.6	41.2	-	11.8	-	5.9	-	-	-	-	-	
20歳代	101	66.3	31.7	5.9	16.8	3.0	3.0	3.0	4.0	1.0	3.0	-	
【再掲】10歳代・20歳代	118	66.9	33.1	5.1	16.1	2.5	3.4	2.5	3.4	0.8	2.5	-	
30歳代	145	62.1	34.5	5.5	12.4	4.1	2.1	0.7	0.7	-	0.7	-	
40歳代	197	70.1	33.5	7.6	7.6	2.5	0.5	2.0	1.5	2.0	2.5	-	
50歳代	200	63.0	36.5	10.0	5.0	3.5	1.0	1.0	2.0	1.0	5.0	1.5	
60歳代	144	53.5	45.8	16.7	6.3	6.9	0.7	2.1	1.4	1.4	2.1	-	
70歳以上	154	58.4	35.7	20.1	5.8	5.2	2.6	1.3	-	0.6	2.6	3.9	
<b>性・年代別</b>													
男性／18・19歳	8	87.5	37.5	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-	
20歳代	32	62.5	28.1	12.5	31.3	9.4	9.4	6.3	9.4	-	3.1	-	
【再掲】10歳代・20歳代	40	67.5	30.0	10.0	30.0	7.5	10.0	5.0	7.5	-	2.5	-	
30歳代	52	53.8	28.8	9.6	25.0	7.7	3.8	1.9	1.9	-	-	-	
40歳代	77	70.1	33.8	14.3	10.4	2.6	1.3	3.9	1.3	5.2	3.9	-	
50歳代	83	56.6	34.9	12.0	7.2	7.2	2.4	2.4	3.6	2.4	6.0	1.2	
60歳代	63	49.2	44.4	19.0	11.1	7.9	1.6	1.6	3.2	3.2	3.2	-	
70歳以上	79	55.7	30.4	26.6	5.1	5.1	2.5	2.5	-	1.3	1.3	3.8	
女性／18・19歳	9	55.6	44.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	65	67.7	33.8	3.1	9.2	-	-	1.5	1.5	-	3.1	-	
【再掲】10歳代・20歳代	74	66.2	35.1	2.7	8.1	-	-	1.4	1.4	-	2.7	-	
30歳代	91	68.1	36.3	3.3	5.5	2.2	1.1	-	-	-	1.1	-	
40歳代	113	70.8	33.6	3.5	4.4	2.7	-	0.9	1.8	-	0.9	-	
50歳代	115	67.0	38.3	8.7	3.5	0.9	-	-	0.9	-	4.3	1.7	
60歳代	80	56.3	46.3	13.8	2.5	6.3	-	2.5	-	-	1.3	-	
70歳以上	71	63.4	42.3	14.1	5.6	5.6	2.8	-	-	-	4.2	2.8	
<b>職業別</b>													
自営業・家族従業（計）	72	70.8	36.1	11.1	6.9	2.8	2.8	1.4	2.8	1.4	2.8	-	
雇用者（計）	583	62.6	35.8	9.4	9.1	4.1	1.2	1.7	1.7	1.0	2.1	0.3	
無職（計）	302	60.9	37.4	13.6	7.3	4.3	2.0	1.3	0.7	1.0	4.0	2.3	
<b>ライフステージ別</b>													
独身期	136	66.2	39.0	5.9	13.2	2.9	3.7	1.5	2.2	-	2.2	-	
家族形成期	96	68.8	24.0	4.2	11.5	3.1	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
家族成長前期	111	55.9	40.5	5.4	9.9	3.6	0.9	2.7	3.6	1.8	0.9	-	
家族成長後期	77	76.6	20.8	10.4	3.9	3.9	-	1.3	2.6	1.3	3.9	1.3	
家族成熟期	173	57.8	41.0	16.2	3.5	3.5	0.6	1.7	-	0.6	2.9	2.3	
高齢期	158	55.1	41.1	15.2	7.0	5.7	2.5	1.3	-	-	3.2	1.3	
その他	228	64.5	36.8	13.6	9.2	4.8	1.3	1.3	1.8	2.6	3.5	0.9	

## (14-1) アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度

◇『知っている（計）』が10.6%

問15 「アドバンス・ケア・プランニング」（ACP、愛称：人生会議）についておたずねします。

(1) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。（〇は1つだけ）



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」が3.0%で、これに「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（7.6%）を合わせた『知っている（計）』（10.6%）は1割を超えている。一方で、「知らない」（87.2%）は8割台半ばを超えている。

### 【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べて、『知っている（計）』（10.6%）は6.1ポイント減少している。

【属性別比較】

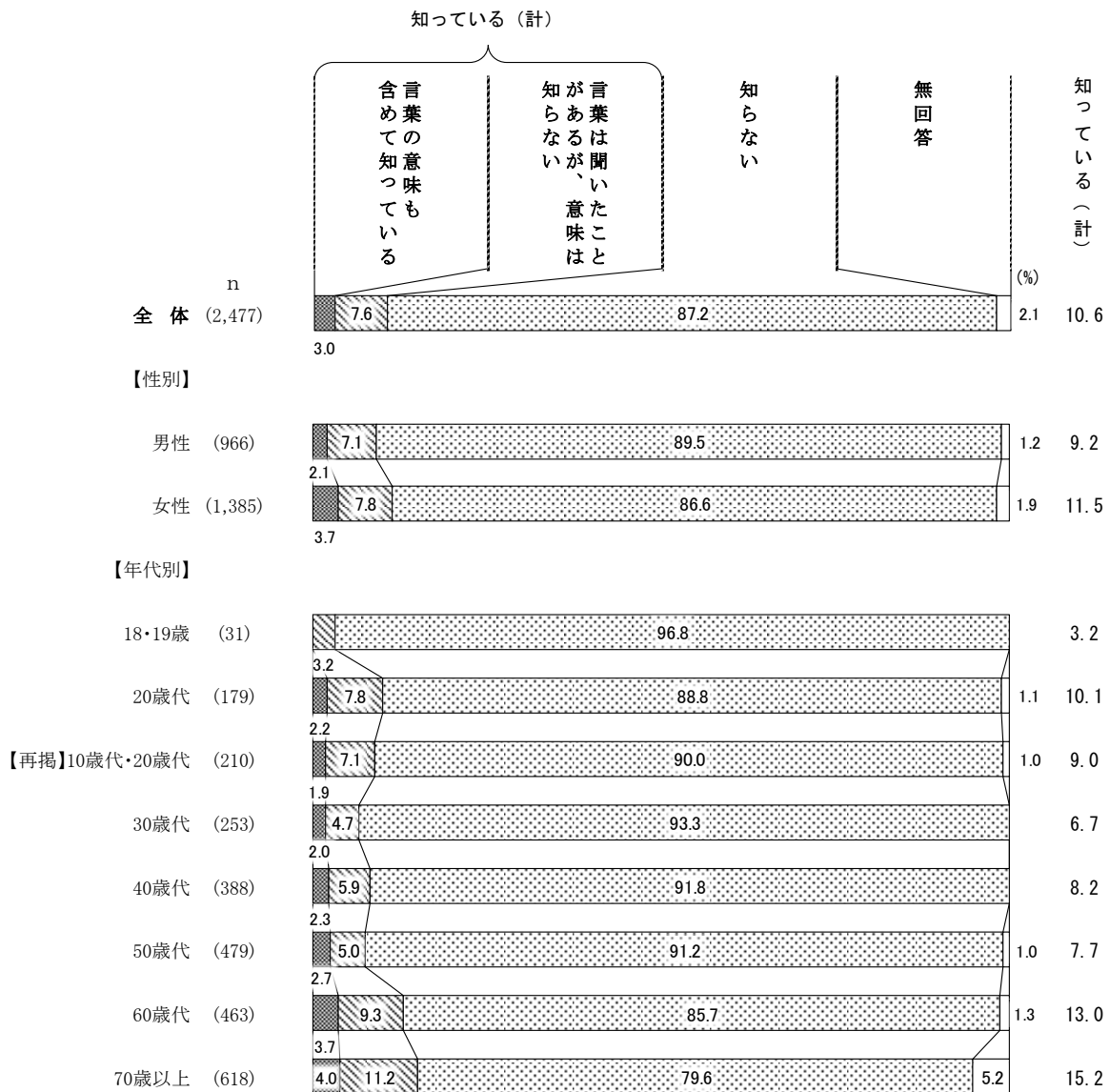
① 性別

『知っている（計）』は女性（11.5%）の方が男性（9.2%）よりも2.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は70歳以上（15.2%）で1割台半ばと最も高く、30歳代（6.7%）で最も低くなっている。

○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は秩父地域（16.7%）で1割台半ばを超えて最も高く、北部地域（7.3%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性70歳以上（17.3%）で1割台半ばを超えて最も高く、男性50歳代（4.7%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（13.9%）で1割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は高齢期（13.2%）で1割強と最も高く、家族形成期（4.3%）で最も低くなっている。

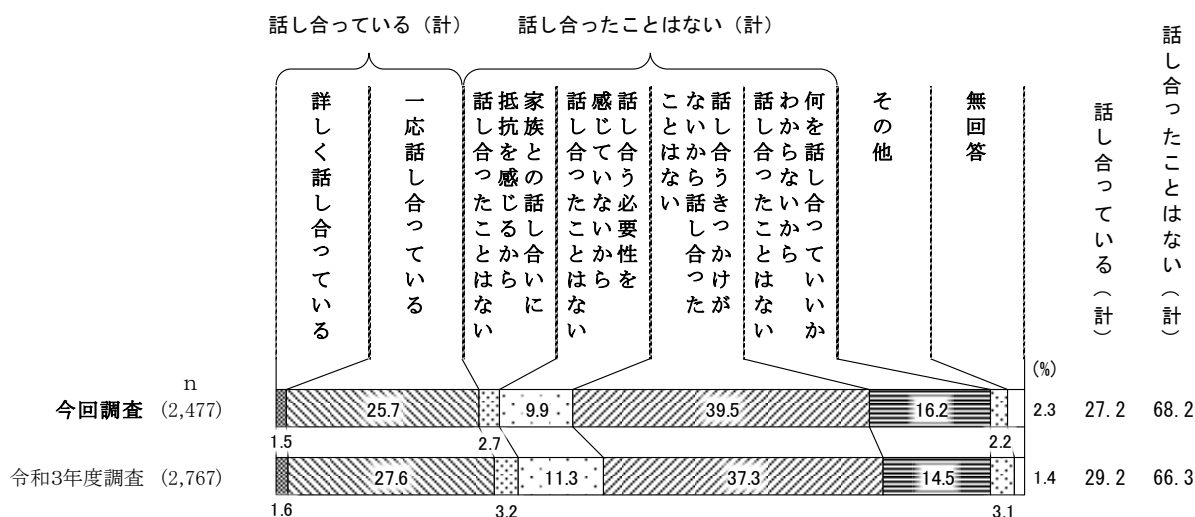
○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	言葉の意味も含めて知っている	知らないが、意味は	知らない	無回答	(%) 知っている（計）
全体	2,477	3.0	7.6	87.2	2.1	10.6
<b>地域別</b>						
南部地域	230	2.2	7.0	89.6	1.3	9.1
南西部地域	240	5.4	7.5	85.0	2.1	12.9
東部地域	331	1.5	6.6	90.3	1.5	8.2
さいたま地域	432	3.0	6.3	88.9	1.9	9.3
県央地域	182	2.2	9.3	85.7	2.7	11.5
川越比企地域	266	2.3	9.4	86.8	1.5	11.7
西部地域	287	5.2	10.1	82.2	2.4	15.3
利根地域	219	2.7	7.8	88.1	1.4	10.5
北部地域	179	1.7	5.6	91.6	1.1	7.3
秩父地域	42	4.8	11.9	78.6	4.8	16.7
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	17	-	-	100.0	-	-
20歳代	57	3.5	8.8	86.0	1.8	12.3
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	6.8	89.2	1.4	9.5
30歳代	92	2.2	5.4	92.4	-	7.6
40歳代	155	1.3	7.1	91.6	-	8.4
50歳代	192	1.0	3.6	94.3	1.0	4.7
60歳代	181	2.2	9.4	86.7	1.7	11.6
70歳以上	272	2.9	8.8	86.0	2.2	11.8
女性／18・19歳	14	-	7.1	92.9	-	7.1
20歳代	116	1.7	6.9	90.5	0.9	8.6
【再掲】10歳代・20歳代	130	1.5	6.9	90.8	0.8	8.5
30歳代	156	1.3	4.5	94.2	-	5.8
40歳代	223	3.1	4.9	91.9	-	8.1
50歳代	279	3.9	5.7	89.2	1.1	9.7
60歳代	279	4.7	9.3	84.9	1.1	14.0
70歳以上	318	5.0	12.3	76.7	6.0	17.3
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業（計）	194	2.1	3.1	91.8	3.1	5.2
雇用者（計）	1,275	3.0	6.3	90.0	0.7	9.3
無職（計）	930	3.3	10.5	83.2	2.9	13.9
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	255	2.4	7.8	89.0	0.8	10.2
家族形成期	161	1.2	3.1	95.0	0.6	4.3
家族成長前期	206	2.4	5.3	92.2	-	7.8
家族成長後期	176	2.3	4.0	93.2	0.6	6.3
家族成熟期	459	4.4	7.6	87.1	0.9	12.0
高齢期	569	3.5	9.7	83.7	3.2	13.2
その他	651	2.8	8.4	84.6	4.1	11.2

(14-2) 人生の最終段階において受けた医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験

◇『話し合っている (計)』が 27.2%

問15(2) あなたは人生の最終段階において、受けた医療・ケアや受けたくない医療・ケアについて、御家族や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。  
(○は1つだけ)



人生の最終段階において、受けた医療・ケアや受けたくない医療・ケアについて、御家族や医療介護関係者と話し合った経験は、「詳しく話し合っている」が1.5%となっており、「一応話し合っている」(25.7%)を合わせた『話し合っている (計)』(27.2%)は2割台半ばを超えている。一方で、『話し合ったことはない (計)』(68.2%)は7割弱となっており、そのうち、「話し合うきっかけがないから話し合ったことはない」(39.5%)が約4割と最も高くなっている。

【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べて、『話し合っている (計)』(27.2%)は2.0ポイント減少している。

【属性別比較】

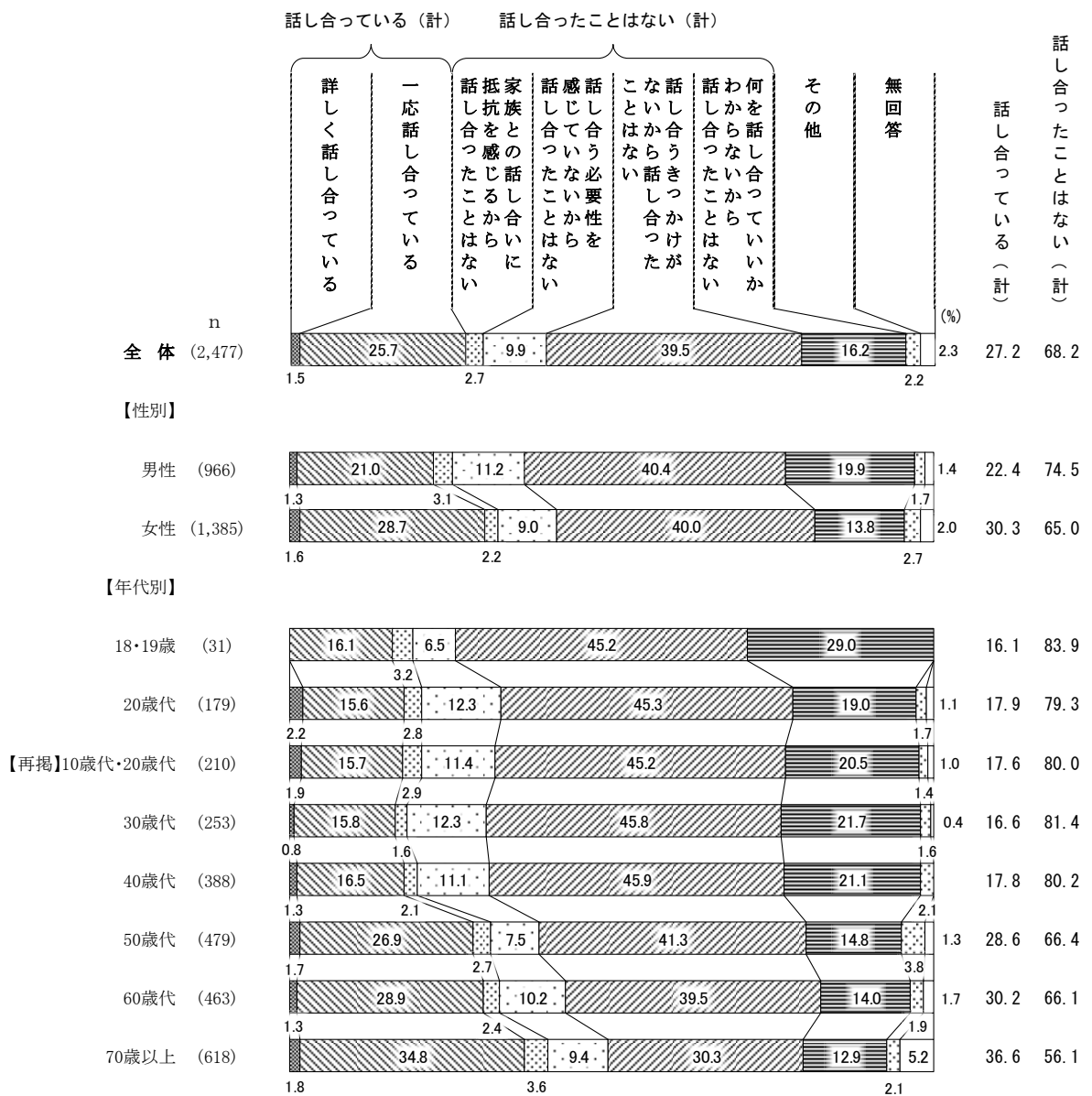
① 性別

『話し合っている（計）』は女性（30.3%）の方が男性（22.4%）よりも7.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『話し合っている（計）』は70歳以上（36.6%）で3割台半ばを超えて最も高く、30歳代（16.6%）で最も低くなっている。

○人生の最終段階において受けた医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験・性別／年代別



③ 地域別

『話し合っている（計）』は西部地域（38.7%）で4割弱と最も高く、川越比企地域（19.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『話し合っている（計）』は女性70歳以上（39.6%）で約4割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『話し合っている（計）』は無職（計）（31.9%）で3割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『話し合っている（計）』は高齢期（36.0%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

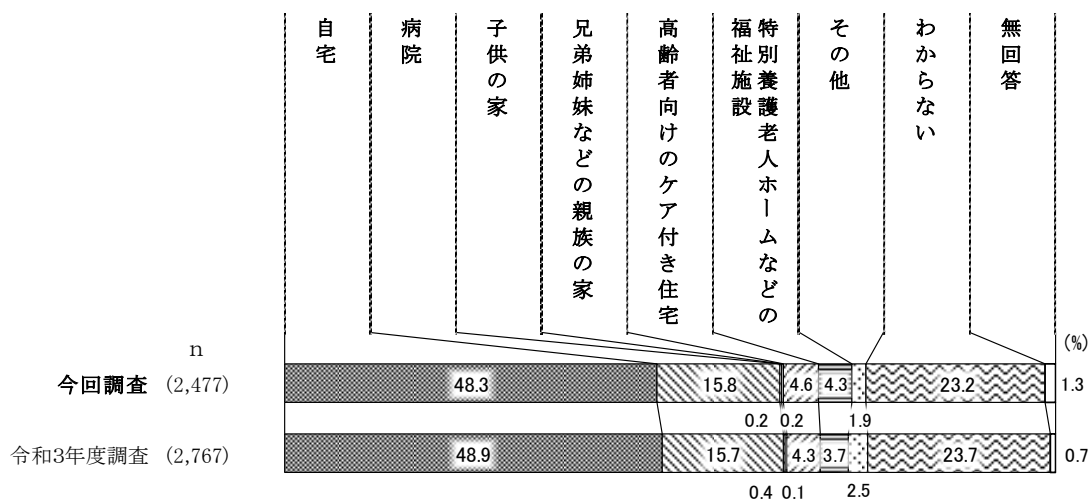
○人生の最終段階において受けた医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	詳しく話し合っている	一応話し合っている	合つたことではない	家族との話し合いに抵抗を感じることはない	たことではない	ていないから話し合つたことではない	話し合う必要性を感じないから話し合つたことではない	話し合うきっかけがないから話し合つたことではない	わかつたことではない	何を話し合つていいかわからないから話し合つたことではない	その他	無回答	話し合っている（計）	話し合つたことではない（計）
全体	2,477	1.5	25.7	2.7	9.9	39.5	16.2	2.2	2.3	27.2	68.2				
<b>地域別</b>															
南部地域	230	1.3	23.5	2.6	9.6	36.5	20.9	3.5	2.2	24.8	69.6				
南西部地域	240	1.7	27.1	3.3	7.1	39.2	16.7	3.8	1.3	28.8	66.3				
東部地域	331	0.6	21.1	1.8	7.9	45.9	20.2	1.5	0.9	21.8	75.8				
さいたま地域	432	1.4	26.4	2.5	9.3	39.4	16.7	1.9	2.5	27.8	67.8				
県央地域	182	1.6	27.5	2.2	8.8	35.2	17.6	3.3	3.8	29.1	63.7				
川越比企地域	266	0.8	18.8	1.9	13.2	44.4	18.4	0.8	1.9	19.5	77.8				
西部地域	287	3.1	35.5	3.1	11.5	32.4	10.5	1.4	2.4	38.7	57.5				
利根地域	219	1.4	26.5	2.7	14.2	39.3	11.4	3.2	1.4	27.9	67.6				
北部地域	179	0.6	21.8	3.9	9.5	44.7	14.5	3.4	1.7	22.3	72.6				
秩父地域	42	4.8	33.3	4.8	4.8	35.7	16.7	-	-	38.1	61.9				
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	17	-	17.6	5.9	5.9	41.2	29.4	-	-	17.6	82.4				
20歳代	57	3.5	14.0	3.5	17.5	40.4	19.3	-	1.8	17.5	80.7				
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	14.9	4.1	14.9	40.5	21.6	-	1.4	17.6	81.1				
30歳代	92	2.2	8.7	-	17.4	39.1	31.5	1.1	-	10.9	88.0				
40歳代	155	0.6	14.8	1.3	11.6	48.4	22.6	0.6	-	15.5	83.9				
50歳代	192	0.5	18.2	3.6	7.8	45.3	21.9	1.6	1.0	18.8	78.6				
60歳代	181	1.7	21.0	3.3	12.2	39.8	16.0	3.3	2.8	22.7	71.3				
70歳以上	272	1.5	32.4	4.4	9.6	33.1	15.1	1.8	2.2	33.8	62.1				
女性／18・19歳	14	-	14.3	-	7.1	50.0	28.6	-	-	14.3	85.7				
20歳代	116	1.7	16.4	2.6	9.5	48.3	18.1	2.6	0.9	18.1	78.4				
【再掲】10歳代・20歳代	130	1.5	16.2	2.3	9.2	48.5	19.2	2.3	0.8	17.7	79.2				
30歳代	156	-	19.2	1.3	9.6	50.6	16.7	1.9	0.6	19.2	78.2				
40歳代	223	1.3	18.4	2.7	10.8	44.8	19.3	2.7	-	19.7	77.6				
50歳代	279	2.5	32.6	2.2	7.2	39.4	9.7	5.0	1.4	35.1	58.4				
60歳代	279	1.1	34.4	1.8	8.6	39.8	12.2	1.1	1.1	35.5	62.4				
70歳以上	318	2.2	37.4	2.5	9.4	28.6	11.3	2.5	6.0	39.6	51.9				
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業（計）	194	2.1	28.9	4.1	8.8	40.2	12.4	2.1	1.5	30.9	65.5				
雇用者（計）	1,275	1.3	21.6	1.9	10.7	44.3	16.9	2.5	0.8	22.9	73.8				
無職（計）	930	1.6	30.3	3.2	9.1	33.4	16.9	1.9	3.4	31.9	62.7				
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	255	2.0	16.1	2.7	12.5	42.7	22.4	0.8	0.8	18.0	80.4				
家族形成期	161	-	11.8	1.9	11.8	50.9	19.9	2.5	1.2	11.8	84.5				
家族成長前期	206	1.0	18.4	1.9	11.2	49.5	16.5	1.5	-	19.4	79.1				
家族成長後期	176	1.7	17.6	1.7	8.5	46.0	22.2	1.7	0.6	19.3	78.4				
家族成熟期	459	1.1	31.6	3.9	8.5	36.4	14.6	2.8	1.1	32.7	63.4				
高齢期	569	2.1	33.9	2.8	10.4	34.1	12.7	1.1	3.0	36.0	59.9				
その他	651	1.5	26.1	2.3	8.8	37.5	15.4	3.7	4.8	27.6	63.9				

### (14-3) 人生の最期を迎えたい場所

◇「自宅」が48.3%

問15(3) あなたが人生の最期を迎えたい場所はどこですか。(〇は1つだけ)



人生の最期を迎えたい場所は、「自宅」(48.3%)が5割弱と最も高く、次いで「病院」(15.8%)が1割台半ばとなっている。一方で、「わからない」(23.2%)が2割強となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。



【属性別比較】

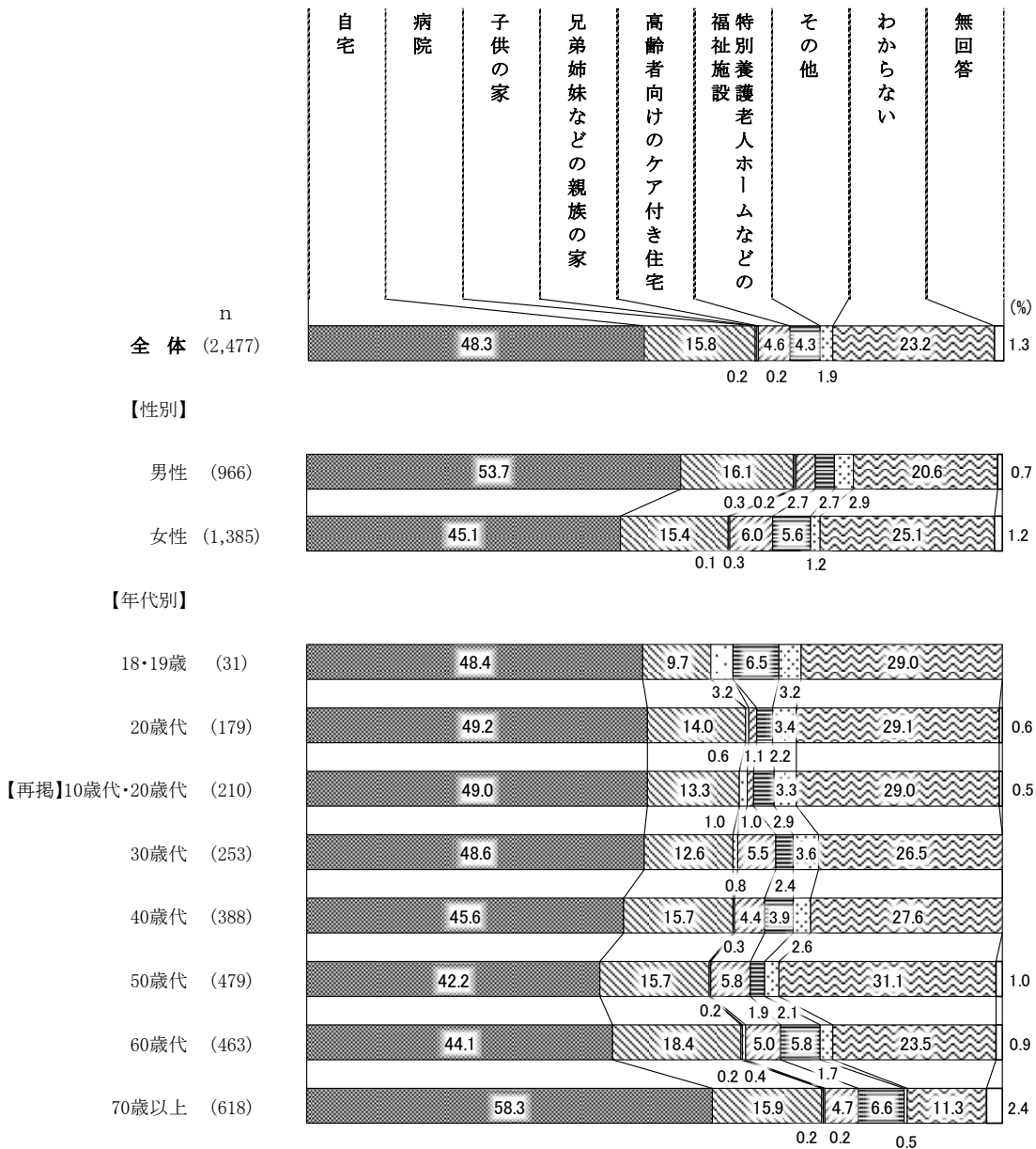
① 性別

「自宅」は男性（53.7%）の方が女性（45.1%）よりも8.6ポイント高くなっている。

② 年代別

「自宅」は70歳以上（58.3%）で6割弱と最も高く、50歳代（42.2%）で最も低くなっている。

○人生の最期を迎えたい場所・性別／年代別



### ③ 地域別

「自宅」は秩父地域（57.1%）で5割台半ばを超えて最も高く、さいたま地域（46.5%）と県央地域（46.7%）で低くなっている。一方で、「わからない」は西部地域（26.1%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「自宅」は男性70歳以上（66.5%）で6割台半ばを超えて最も高く、女性50歳代（38.4%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「自宅」は無職（計）（50.9%）で5割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「自宅」は家族形成期（56.5%）と高齢期（56.2%）で5割台半ばを超えて高くなっている。一方で、「わからない」は家族成長前期（30.6%）と独身期（30.2%）で3割を超えて高くなっている。

## ○人生の最期を迎えたい場所・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

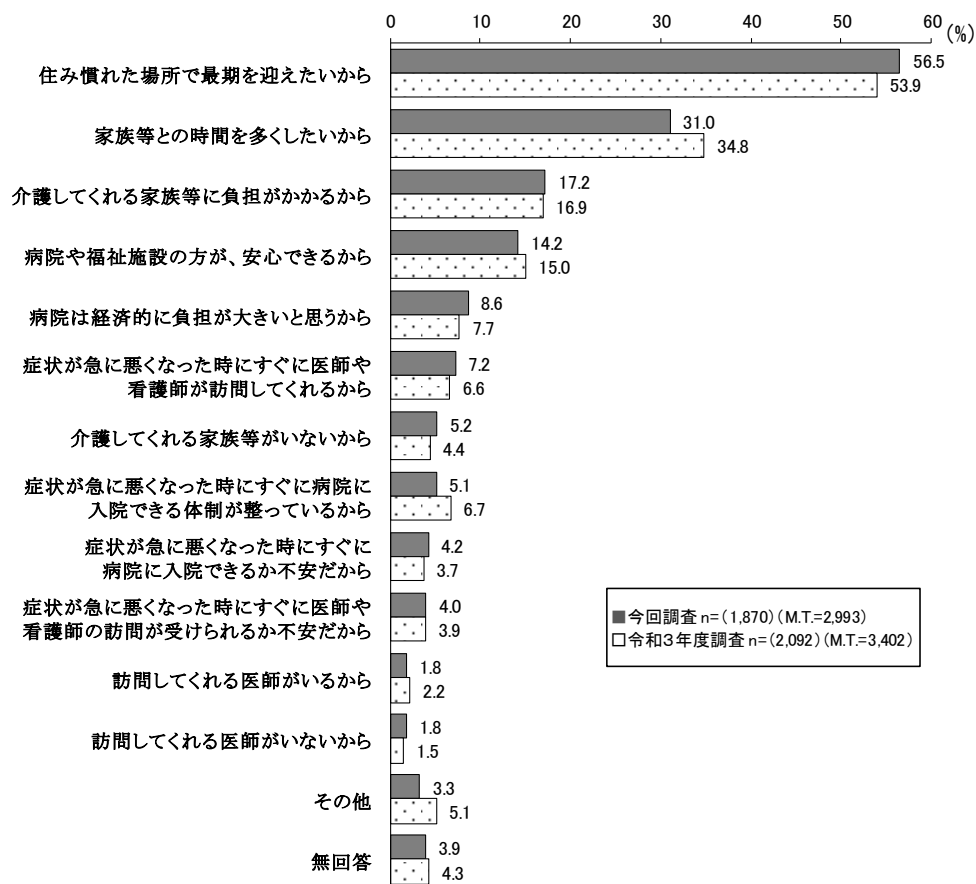
	調査数 n	自宅	病院	子供の家	の兄弟姉妹などの親族	き高齢者向けのケア付き住宅	特別養護老人ホームなどの福祉施設	その他	わからない	無回答
全体	2,477	48.3	15.8	0.2	0.2	4.6	4.3	1.9	23.2	1.3
<b>地域別</b>										
南部地域	230	47.4	16.5	0.4	0.4	3.9	3.0	1.7	25.7	0.9
南西部地域	240	47.9	14.6	-	-	4.2	5.4	1.3	25.8	0.8
東部地域	331	47.7	17.8	0.3	0.3	5.1	5.7	0.3	21.8	0.9
さいたま地域	432	46.5	16.4	-	0.2	5.6	3.9	2.3	24.1	0.9
県央地域	182	46.7	15.4	-	-	4.9	2.7	3.8	24.7	1.6
川越比企地域	266	50.0	15.0	-	-	3.4	4.9	2.6	22.9	1.1
西部地域	287	49.1	12.2	0.3	-	5.6	3.5	1.4	26.1	1.7
利根地域	219	50.2	21.5	0.5	0.5	4.1	4.1	2.3	16.4	0.5
北部地域	179	50.3	12.3	-	0.6	4.5	5.6	2.2	23.5	1.1
秩父地域	42	57.1	9.5	2.4	2.4	4.8	2.4	4.8	16.7	-
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	47.1	5.9	-	-	-	11.8	5.9	29.4	-
20歳代	57	50.9	21.1	-	-	-	-	5.3	22.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	50.0	17.6	-	-	-	2.7	5.4	24.3	-
30歳代	92	50.0	17.4	1.1	-	-	2.2	4.3	25.0	-
40歳代	155	49.7	15.5	-	-	3.9	2.6	3.2	25.2	-
50歳代	192	47.9	14.6	-	0.5	3.1	1.0	3.6	28.6	0.5
60歳代	181	47.5	21.0	0.6	-	2.2	3.9	2.8	20.4	1.7
70歳以上	272	66.5	13.6	0.4	0.4	3.7	3.3	1.1	9.9	1.1
女性／18・19歳	14	50.0	14.3	-	7.1	-	-	-	28.6	-
20歳代	116	49.1	11.2	-	0.9	1.7	3.4	1.7	31.0	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	130	49.2	11.5	-	1.5	1.5	3.1	1.5	30.8	0.8
30歳代	156	48.1	10.3	0.6	-	7.7	2.6	3.2	27.6	-
40歳代	223	43.0	16.1	0.4	-	4.5	4.9	1.8	29.1	-
50歳代	279	38.4	16.1	-	-	7.9	2.5	1.1	32.6	1.4
60歳代	279	41.6	16.8	-	0.7	6.8	7.2	1.1	25.4	0.4
70歳以上	318	52.2	17.0	-	-	5.7	10.1	-	11.6	3.5
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	194	47.4	13.4	-	-	6.7	4.6	2.6	24.2	1.0
雇用者（計）	1,275	46.9	16.1	0.3	0.4	5.4	3.1	2.0	25.3	0.5
無職（計）	930	50.9	15.6	0.1	0.1	3.2	6.0	1.6	20.8	1.7
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	43.9	15.3	0.4	0.8	3.5	3.1	2.4	30.2	0.4
家族形成期	161	56.5	8.7	0.6	-	3.1	3.7	4.3	22.4	0.6
家族成長前期	206	50.5	11.7	-	-	1.9	2.4	2.9	30.6	-
家族成長後期	176	38.6	17.6	1.1	-	5.1	2.8	4.0	29.5	1.1
家族成熟期	459	44.9	21.6	-	-	4.8	3.5	1.5	23.1	0.7
高齢期	569	56.2	14.4	-	0.2	5.1	7.0	0.9	14.8	1.4
その他	651	45.3	15.8	0.3	0.5	5.7	4.1	1.5	24.1	2.6

## (14-4) 人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由

◇「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」が56.5%

問15(4) 問15(3)について、その場所を選んだ理由は何ですか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

<全体>



人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(56.5%)が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(31.0%)、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」(17.2%)、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」(14.2%)などとなっている。

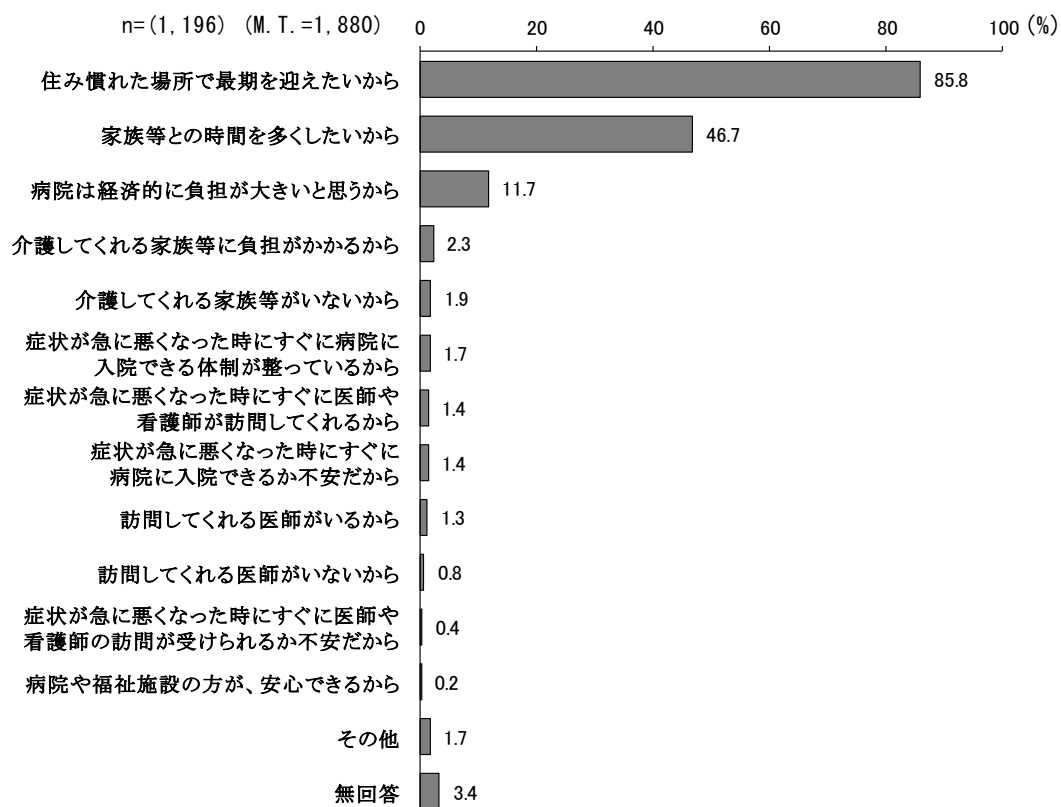
### 【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べて、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(56.5%)が2.6ポイント増加し、「家族等との時間を多くしたいから」(31.0%)が3.8ポイント減少している。

※本設問は、実際には、問15(3)で回答いただいた場所について、その場所を選ばれた理由を伺っている。したがって、回答割合の多かった「自宅」、「病院」、「高齢者向けのケア付き住宅」の3つのそれぞれの場所ごとに選ばれた理由を次ページ以降にまとめた。

## ○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

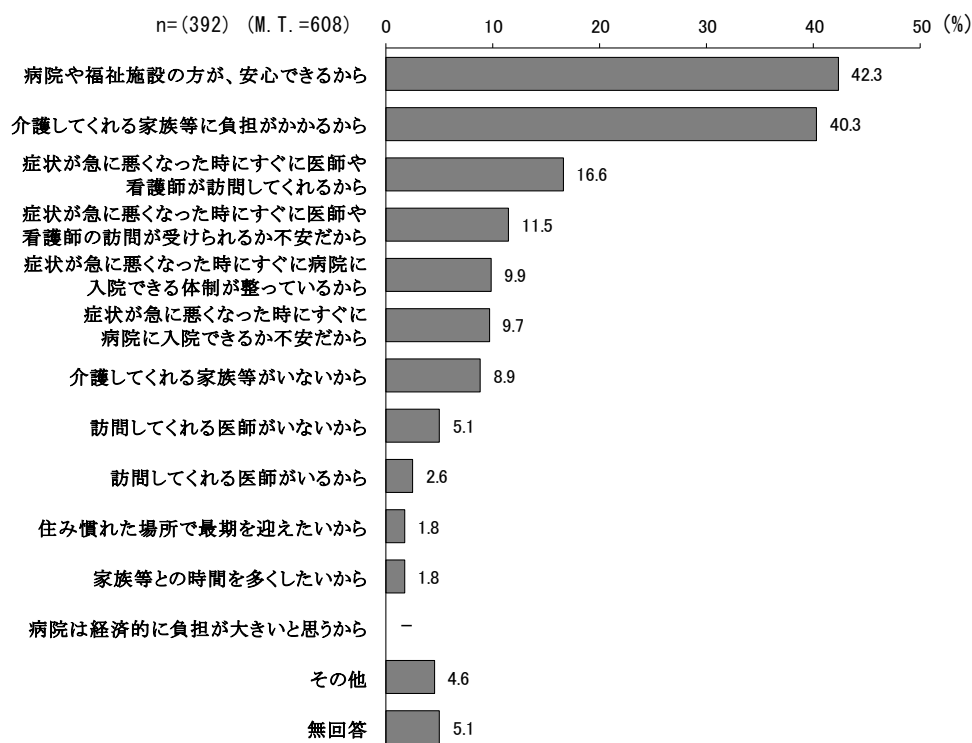
### ① 自宅



人生の最期を迎えたい場所として「自宅」を選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(85.8%)が8割台半ばと最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(46.7%)、「病院は経済的に負担が大きいと思うから」(11.7%)などとなっている。

## ○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

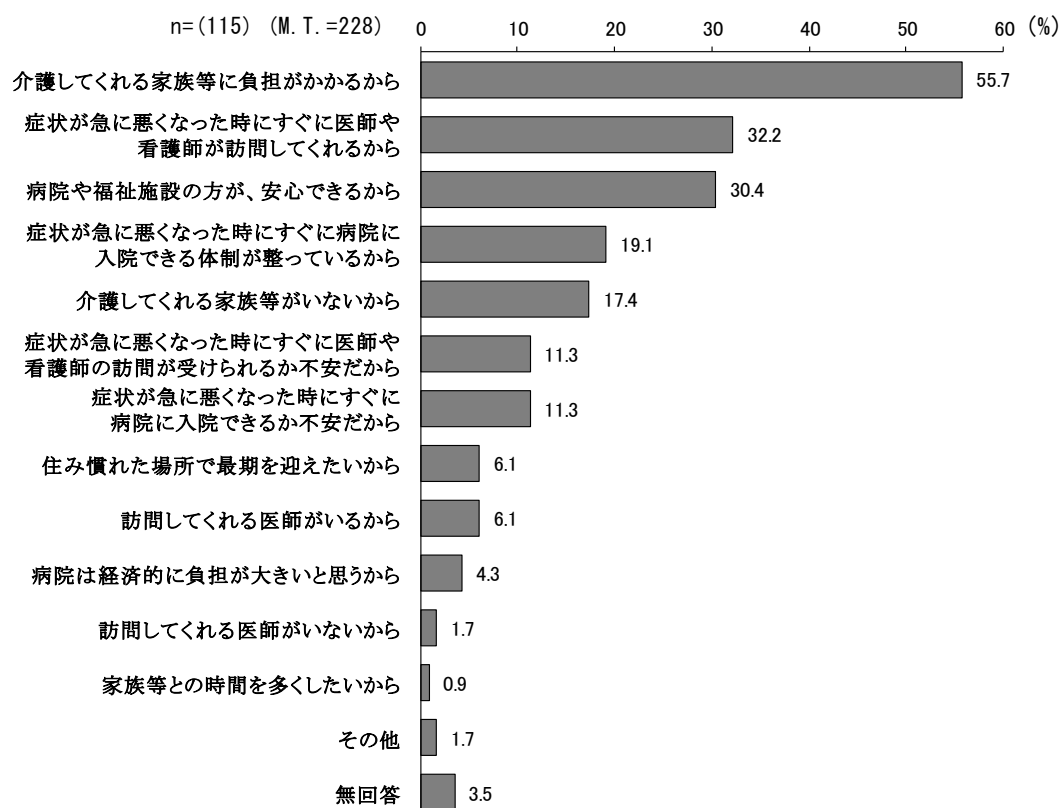
### ② 病院



人生の最期を迎えたい場所として「病院」を選んだ理由は、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」（42.3%）が4割強と最も高く、次いで「介護してくれる家族等に負担がかかるから」（40.3%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから」（16.6%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから」（11.5%）などとなっている。

## ○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

### ③高齢者向けのケア付き住宅



人生の最期を迎えたい場所として「高齢者向けのケア付き住宅」を選んだ理由は、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」（55.7%）が5割台半ばと最も高く、次いで「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから」（32.2%）、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」（30.4%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できる体制が整っているから」（19.1%）などとなっている。

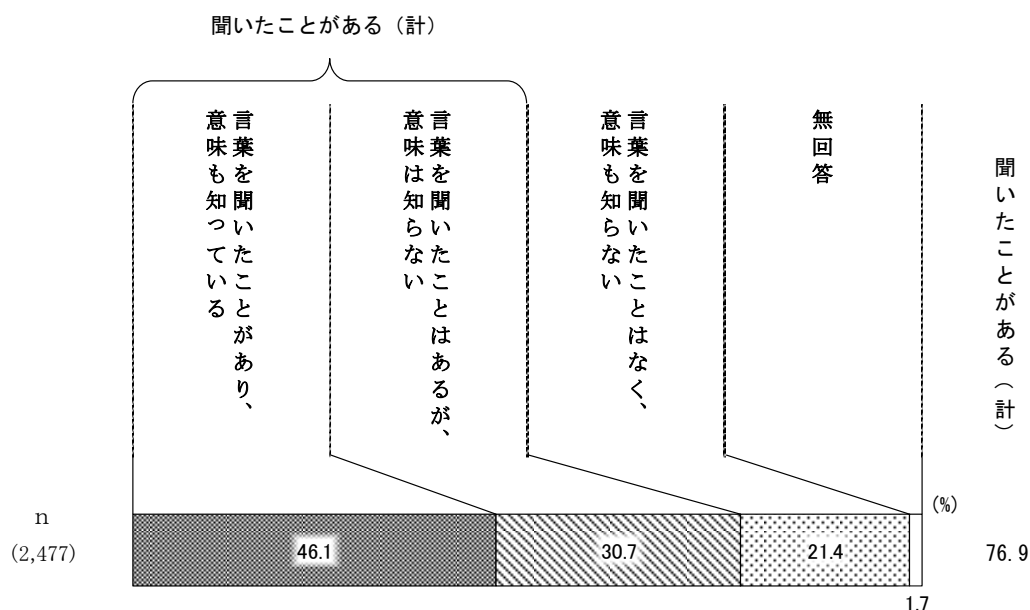
### (15-1) 性的指向の認知度

◇『聞いたことがある(計)』が76.9%

問16 次に、性の多様性についておたずねします。

(1) あなたは、「性的指向\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。



「性的指向」という言葉の認知度は、「言葉を知っており、意味も知っている」(46.1%)が4割台半ばを超えて最も高く、これに「言葉を知っているが、意味は知らない」(30.7%)を合わせた『聞いたことがある(計)』(76.9%)は7割台半ばを超えている。一方で、「言葉を知りませんが、意味も知らない」(21.4%)は2割強となっている。

【属性別比較】

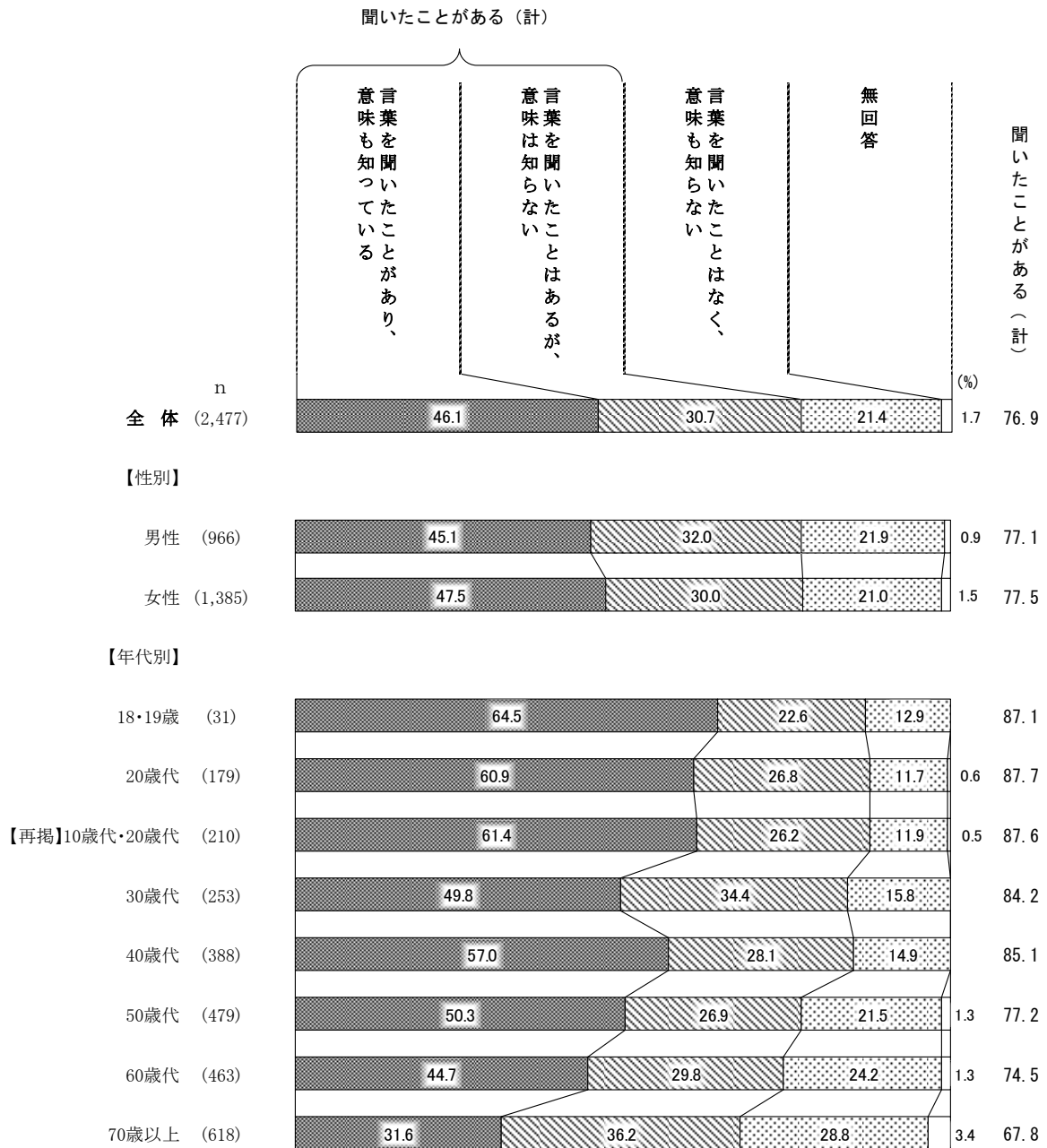
① 性別

『聞いたことがある（計）』では回答割合に差はないが、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」は女性（47.5%）の方が男性（45.1%）よりも2.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は10歳代・20歳代（87.6%）で8割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（67.8%）で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・性別／年代別





③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(85.7%)で8割台半ばと最も高く、川越比企地域(72.9%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男女ともにおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、女性10歳代・20歳代(88.5%)で9割弱と最も高く、女性70歳以上(64.5%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(80.6%)で8割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(87.1%)で8割台半ばを超えて最も高く、高齢期(69.9%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

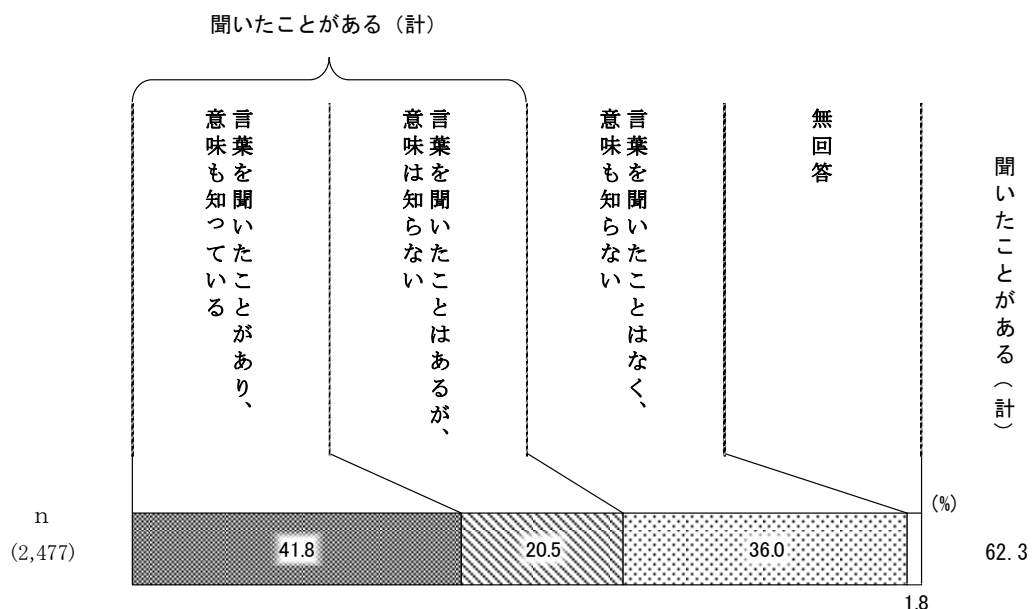
	調査数 n	知 つ て い る	が あ り 、 意 味 も	言 葉 を 聞 い た こ と	知 ら な い	は あ る が 、 意 味 は	言 葉 を 聞 い た こ と	ら な い	は な く 、 意 味 も 知	言 葉 を 聞 い た こ と	無 回 答	(%) (計) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,477	46.1		30.7	21.4	1.7						76.9
<b>地域別</b>												
南部地域	230	48.3		27.4	22.6	1.7						75.7
南西部地域	240	50.0		30.8	17.9	1.3						80.8
東部地域	331	47.4		31.7	19.9	0.9						79.2
さいたま地域	432	47.2		31.7	20.1	0.9						78.9
県央地域	182	46.2		33.5	18.1	2.2						79.7
川越比企地域	266	44.0		28.9	25.6	1.5						72.9
西部地域	287	49.1		27.2	21.6	2.1						76.3
利根地域	219	40.2		32.9	26.0	0.9						73.1
北部地域	179	42.5		33.0	23.5	1.1						75.4
秩父地域	42	47.6		38.1	14.3	-						85.7
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	17	70.6		23.5	5.9	-						94.1
20歳代	57	57.9		28.1	14.0	-						86.0
【再掲】10歳代・20歳代	74	60.8		27.0	12.2	-						87.8
30歳代	92	45.7		37.0	17.4	-						82.6
40歳代	155	51.0		31.0	18.1	-						81.9
50歳代	192	52.6		24.0	21.9	1.6						76.6
60歳代	181	43.6		32.0	22.1	2.2						75.7
70歳以上	272	33.1		37.9	28.3	0.7						71.0
女性／18・19歳	14	57.1		21.4	21.4	-						78.6
20歳代	116	62.1		27.6	9.5	0.9						89.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	61.5		26.9	10.8	0.8						88.5
30歳代	156	51.3		34.0	14.7	-						85.3
40歳代	223	61.9		26.0	12.1	-						87.9
50歳代	279	48.7		29.4	20.8	1.1						78.1
60歳代	279	45.5		28.3	25.4	0.7						73.8
70歳以上	318	30.5		34.0	30.8	4.7						64.5
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業(計)	194	53.6		22.2	22.7	1.5						75.8
雇用者(計)	1,275	49.5		31.1	18.4	0.9						80.6
無職(計)	930	41.0		32.0	25.2	1.8						73.0
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	255	55.3		31.8	12.5	0.4						87.1
家族形成期	161	54.0		31.1	14.3	0.6						85.1
家族成長前期	206	58.3		28.6	13.1	-						86.9
家族成長後期	176	50.0		29.5	19.9	0.6						79.5
家族成熟期	459	48.6		30.7	20.0	0.7						79.3
高齢期	569	38.1		31.8	28.5	1.6						69.9
その他	651	41.0		30.3	24.4	4.3						71.3

## (15-2) 性自認の認知度

◇『聞いたことがある(計)』が62.3%

問16(2) あなたは、「性自認\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。



「性自認」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」(41.8%)が4割強と最も高く、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(20.5%)を合わせた『聞いたことがある(計)』(62.3%)は6割強となっている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(36.0%)は3割台半ばを超えている。

【属性別比較】

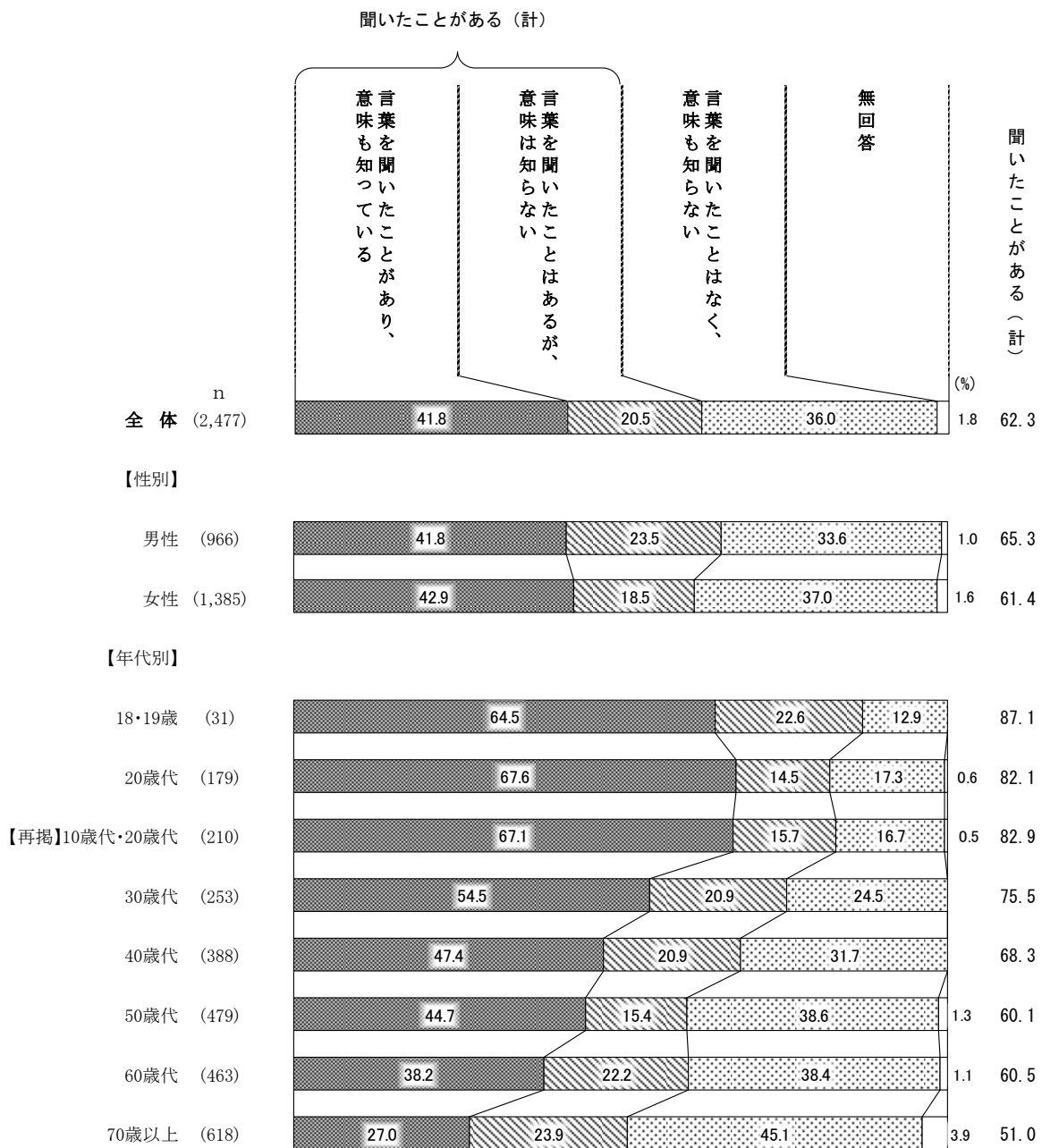
① 性別

『聞いたことがある(計)』は男性(65.3%)の方が女性(61.4%)よりも3.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『聞いたことがある(計)』はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代(82.9%)で8割強と最も高くなっている。また、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」も10歳代・20歳代(67.1%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

○性自認の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は東部地域と県央地域(各66.5%)で6割台半ばを超えて最も高く、利根地域(58.4%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性10歳代・20歳代(86.5%)で8割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(45.9%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(67.0%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(80.0%)で8割と最も高く、その他(54.7%)で最も低くなっている。

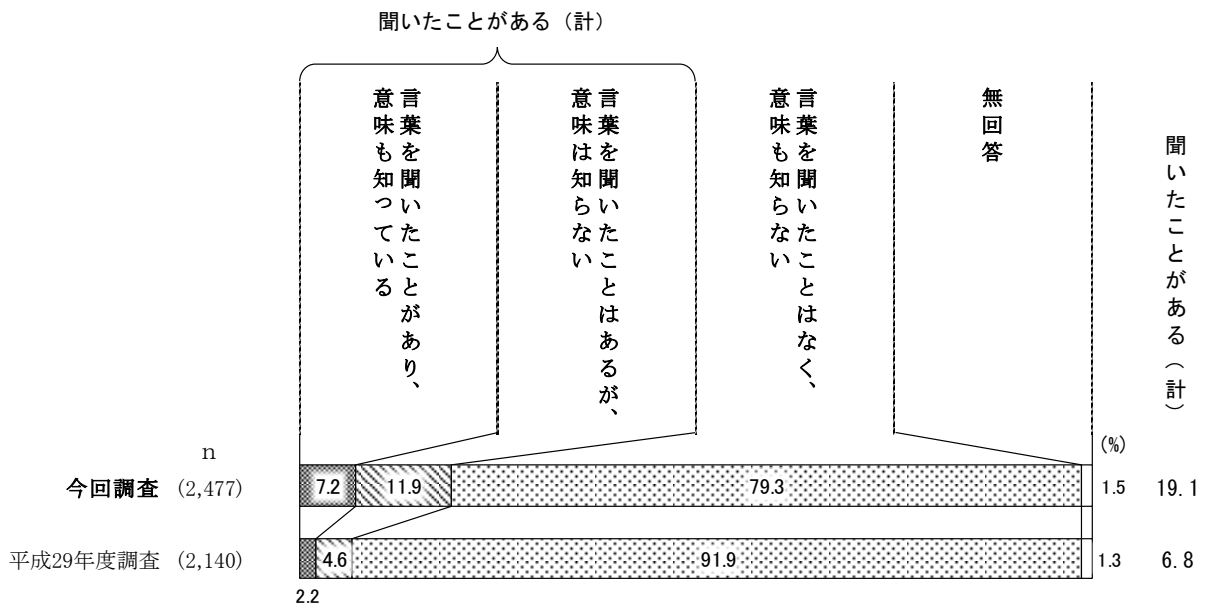
○性自認の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知 つ て い る	が あ り 、 意 味 も	言 葉 を 聞 い た こ と	知 ら な い が 、 意 味 は	言 葉 を 聞 い た こ と	ら な い 、 意 味 も 知	言 葉 を 聞 い た こ と	無 回 答	(%) (計) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,477	41.8		20.5		36.0		1.8	62.3	
<b>地域別</b>										
南部地域	230	45.7		19.1		33.9		1.3	64.8	
南西部地域	240	43.3		19.6		35.4		1.7	62.9	
東部地域	331	46.2		20.2		32.6		0.9	66.5	
さいたま地域	432	41.7		20.6		36.6		1.2	62.3	
県央地域	182	43.4		23.1		31.9		1.6	66.5	
川越比企地域	266	40.6		19.9		37.6		1.9	60.5	
西部地域	287	38.7		23.7		34.5		3.1	62.4	
利根地域	219	42.0		16.4		41.6		-	58.4	
北部地域	179	40.2		20.1		38.5		1.1	60.3	
秩父地域	42	38.1		26.2		35.7		-	64.3	
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	58.8		35.3		5.9		-	94.1	
20歳代	57	63.2		21.1		15.8		-	84.2	
【再掲】10歳代・20歳代	74	62.2		24.3		13.5		-	86.5	
30歳代	92	51.1		27.2		21.7		-	78.3	
40歳代	155	45.8		26.5		27.7		-	72.3	
50歳代	192	46.9		14.6		37.0		1.6	61.5	
60歳代	181	37.0		23.2		38.1		1.7	60.2	
70歳以上	272	30.5		26.8		41.2		1.5	57.4	
女性／18・19歳	14	71.4		7.1		21.4		-	78.6	
20歳代	116	69.8		12.1		17.2		0.9	81.9	
【再掲】10歳代・20歳代	130	70.0		11.5		17.7		0.8	81.5	
30歳代	156	55.8		17.3		26.9		-	73.1	
40歳代	223	48.4		17.9		33.6		-	66.4	
50歳代	279	43.0		16.5		39.4		1.1	59.5	
60歳代	279	39.4		21.5		38.4		0.7	60.9	
70歳以上	318	24.5		21.4		49.1		5.0	45.9	
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業(計)	194	43.8		20.1		34.0		2.1	63.9	
雇用者(計)	1,275	47.1		19.8		32.1		0.9	67.0	
無職(計)	930	35.9		21.0		41.2		1.9	56.9	
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	62.0		18.0		19.6		0.4	80.0	
家族形成期	161	57.1		19.9		22.4		0.6	77.0	
家族成長前期	206	50.0		23.3		26.7		-	73.3	
家族成長後期	176	40.9		17.6		40.9		0.6	58.5	
家族成熟期	459	43.4		19.2		36.6		0.9	62.5	
高齢期	569	32.3		23.4		42.2		2.1	55.7	
その他	651	34.9		19.8		41.5		3.8	54.7	

### (15-3) アライ (ALL Y) の認知度

◇『聞いたことがある (計)』が 19.1%

問16(3) あなたは、「アライ (ALL Y) \*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(〇は1つだけ)  
 \*「アライ (ALL Y)」とは、LGBTQを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。



※平成29年度調査は「言葉は知っているし、意味も知っている」  
 「言葉は知っているが、意味は知らなかった」  
 「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」

「アライ (ALL Y)」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」が7.2%となっており、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(11.9%)を合わせた『聞いたことがある (計)』(19.1%)は約2割となっている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(79.3%)は約8割となっている。

#### 【過去調査との比較】

平成29年度調査と比べて、『聞いたことがある (計)』(19.1%)が12.3ポイント増加している。

【属性別比較】

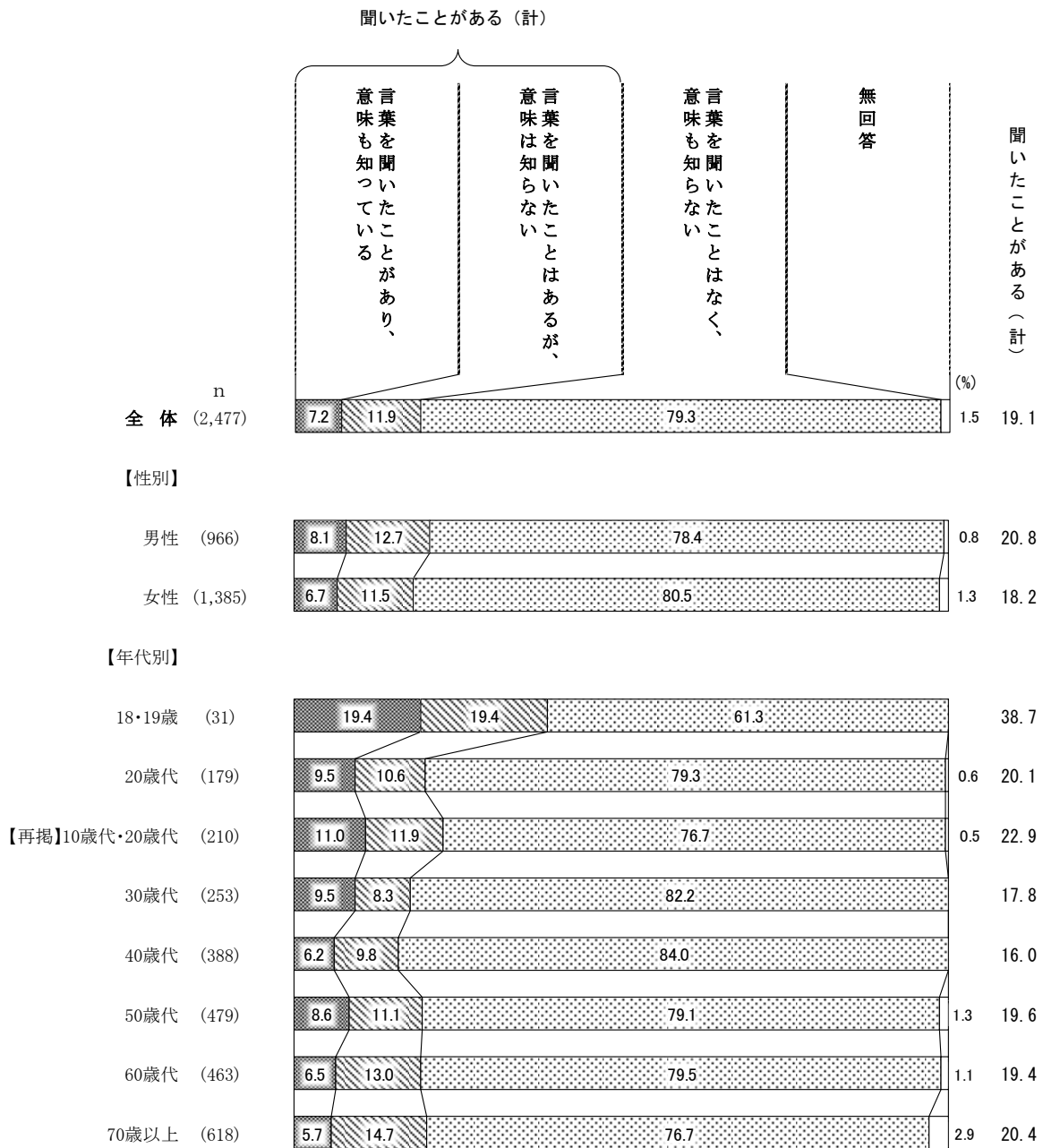
① 性別

『聞いたことがある（計）』は男性（20.8%）の方が女性（18.2%）よりも2.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は10歳代・20歳代（22.9%）で2割強と最も高く、40歳代（16.0%）で最も低くなっている。

○アライ（ALLY）の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(33.3%)で3割強と最も高く、北部地域(12.8%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性10歳代・20歳代(25.7%)で2割台半ばと最も高く、女性40歳代(13.9%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は無職(計)(20.1%)で2割を超え、雇用者(計)(19.5%)で約2割と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(22.0%)で2割強と最も高く、家族成長後期(10.2%)で最も低くなっている。

○アライ (ALL Y) の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

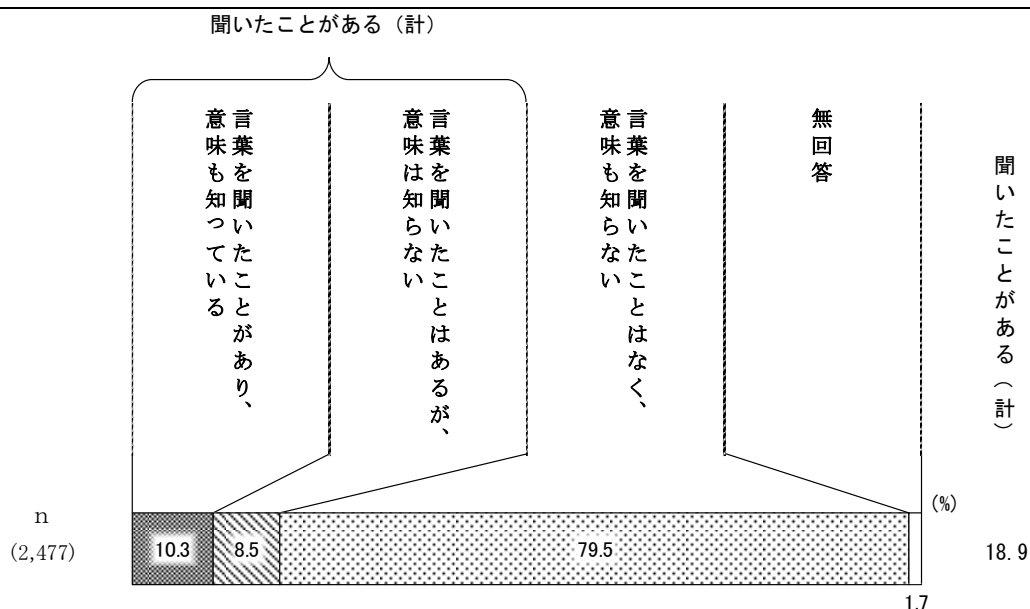
	調査数 n	知 が あ り 、 意 味 も あ る	言 葉 を 聞 いた こ と	知 ら な い が 、 意 味 は	言 葉 を 聞 いた こ と	言 葉 を 聞 いた こ と	言 葉 を 聞 いた こ と	無 回 答	(%) (計) 聞 いた こ と が あ る
全 体	2,477	7.2	11.9	79.3	1.5				19.1
<b>地域別</b>									
南部地域	230	8.3	13.0	77.4	1.3				21.3
南西部地域	240	7.5	12.5	78.8	1.3				20.0
東部地域	331	9.4	10.6	79.2	0.9				19.9
さいたま地域	432	6.7	12.0	80.6	0.7				18.8
県央地域	182	13.7	10.4	74.2	1.6				24.2
川越比企地域	266	5.3	8.3	85.0	1.5				13.5
西部地域	287	5.9	15.0	76.7	2.4				20.9
利根地域	219	5.9	14.6	79.5	-				20.5
北部地域	179	3.9	8.9	86.0	1.1				12.8
秩父地域	42	9.5	23.8	66.7	-				33.3
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	23.5	23.5	52.9	-				47.1
20歳代	57	10.5	8.8	80.7	-				19.3
【再掲】10歳代・20歳代	74	13.5	12.2	74.3	-				25.7
30歳代	92	9.8	6.5	83.7	-				16.3
40歳代	155	6.5	11.6	81.9	-				18.1
50歳代	192	9.4	11.5	77.6	1.6				20.8
60歳代	181	9.4	12.2	76.8	1.7				21.5
70歳以上	272	5.1	16.9	77.2	0.7				22.1
女性／18・19歳	14	14.3	14.3	71.4	-				28.6
20歳代	116	7.8	11.2	80.2	0.9				19.0
【再掲】10歳代・20歳代	130	8.5	11.5	79.2	0.8				20.0
30歳代	156	8.3	9.0	82.7	-				17.3
40歳代	223	5.8	8.1	86.1	-				13.9
50歳代	279	8.2	11.1	79.6	1.1				19.4
60歳代	279	4.7	13.6	81.0	0.7				18.3
70歳以上	318	6.3	13.5	76.4	3.8				19.8
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	194	4.6	8.8	85.1	1.5				13.4
雇用者(計)	1,275	8.2	11.3	79.6	0.9				19.5
無職(計)	930	6.8	13.3	78.4	1.5				20.1
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	11.8	10.2	77.6	0.4				22.0
家族形成期	161	9.3	8.7	81.4	0.6				18.0
家族成長前期	206	7.8	10.7	81.6	-				18.4
家族成長後期	176	4.0	6.3	89.2	0.6				10.2
家族成熟期	459	6.8	12.6	80.2	0.4				19.4
高齢期	569	7.0	14.2	77.0	1.8				21.3
その他	651	6.1	12.7	77.6	3.5				18.9

#### (15-4) アウティングの認知度

◇『聞いたことがある(計)』が18.9%

問16(4) あなたは、「アウティング\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アウティング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。



「アウティング」という言葉の認知度は、「言葉を知っている、意味も知っている」が10.3%となっており、これに「言葉を知っているが、意味は知らない」(8.5%)を合わせた『聞いたことがある(計)』(18.9%)は2割弱となっている。一方で、「言葉を知っていない、意味も知らない」(79.5%)は約8割となっている。



【属性別比較】

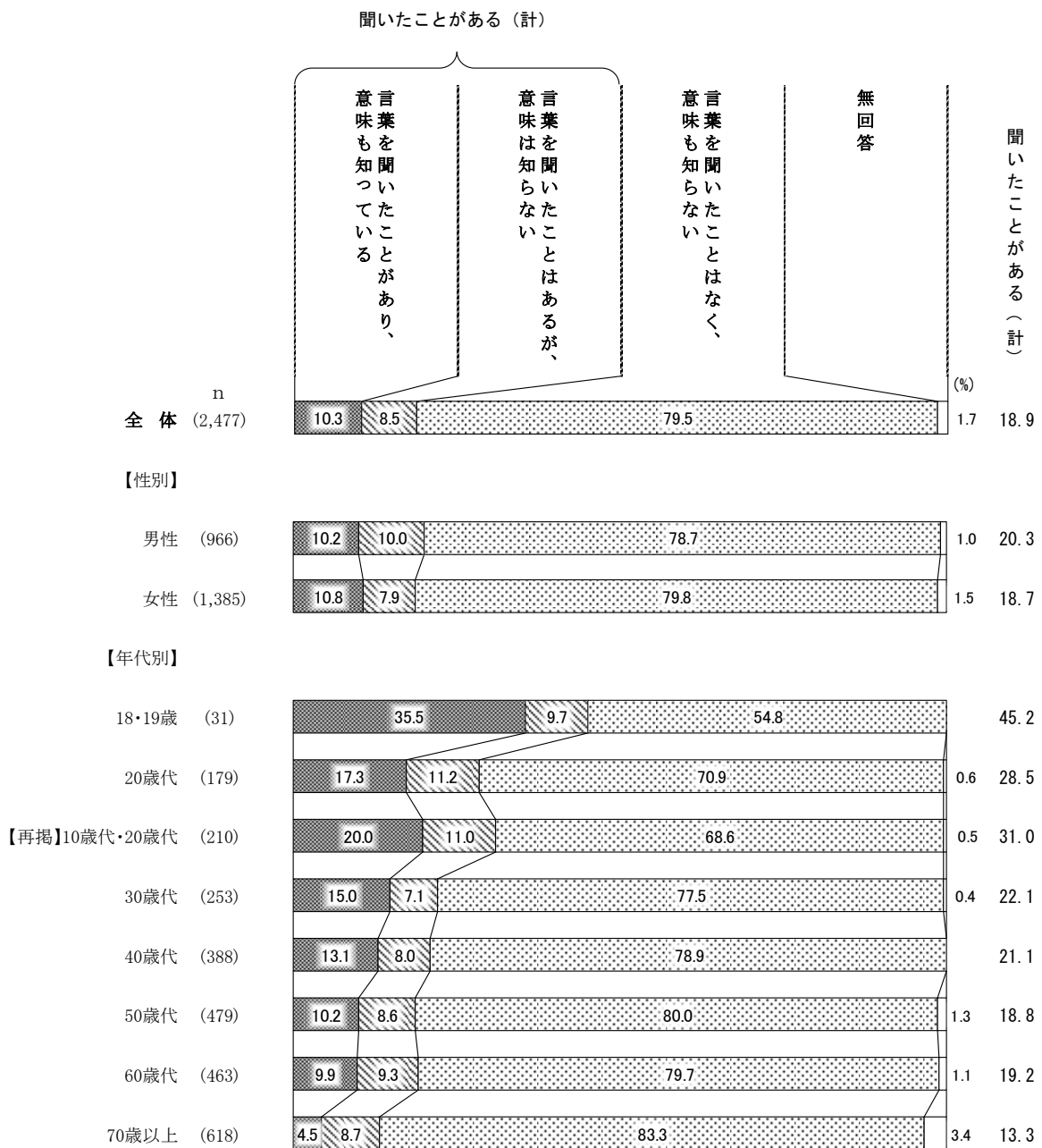
① 性別

『聞いたことがある（計）』は男性（20.3%）の方が女性（18.7%）よりも1.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（31.0%）で3割強と最も高くなっている。また、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」も10歳代・20歳代（20.0%）で2割と最も高くなっている。

○アウトティングの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(23.8%)と県央地域(23.6%)で2割強と高く、川越比企地域(14.3%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は女性10歳代・20歳代(33.1%)で3割強と最も高く、男性70歳以上(11.8%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(21.3%)で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(29.0%)で約3割と最も高く、家族成長後期(14.8%)で最も低くなっている。

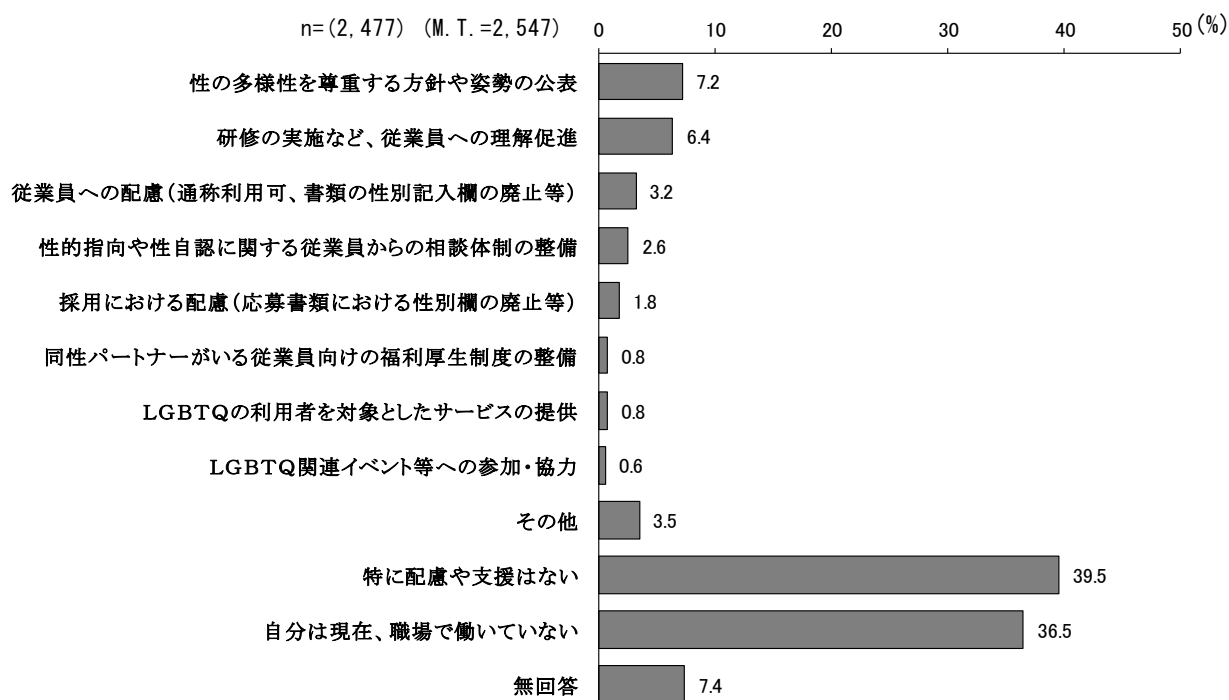
○アウトティングの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知 つ て い る	が あ り 、 意 味 も	言 葉 を 聞 い た こ と	知 ら な い が 、 意 味 は	言 葉 を 聞 い た こ と	ら な い 、 意 味 も 知	言 葉 を 聞 い た こ と	無 回 答	(%) 聞 い た こ と が あ る (計)
全 体	2,477	10.3		8.5		79.5		1.7		18.9
<b>地域別</b>										
南部地域	230	13.5		8.7		76.5		1.3		22.2
南西部地域	240	12.1		10.0		76.7		1.3		22.1
東部地域	331	11.8		7.9		79.2		1.2		19.6
さいたま地域	432	10.2		7.9		80.8		1.2		18.1
県央地域	182	12.1		11.5		74.2		2.2		23.6
川越比企地域	266	7.5		6.8		83.8		1.9		14.3
西部地域	287	11.8		10.1		76.0		2.1		22.0
利根地域	219	7.8		8.7		83.1		0.5		16.4
北部地域	179	7.8		7.3		83.8		1.1		15.1
秩父地域	42	9.5		14.3		76.2		-		23.8
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	35.3		5.9		58.8		-		41.2
20歳代	57	10.5		10.5		78.9		-		21.1
【再掲】10歳代・20歳代	74	16.2		9.5		74.3		-		25.7
30歳代	92	13.0		7.6		79.3		-		20.7
40歳代	155	16.1		10.3		73.5		-		26.5
50歳代	192	12.0		12.5		74.0		1.6		24.5
60歳代	181	9.9		11.0		77.3		1.7		21.0
70歳以上	272	3.3		8.5		86.8		1.5		11.8
女性／18・19歳	14	35.7		14.3		50.0		-		50.0
20歳代	116	19.8		11.2		68.1		0.9		31.0
【再掲】10歳代・20歳代	130	21.5		11.5		66.2		0.8		33.1
30歳代	156	14.7		7.1		77.6		0.6		21.8
40歳代	223	11.7		5.8		82.5		-		17.5
50歳代	279	9.3		6.1		83.5		1.1		15.4
60歳代	279	10.0		8.2		81.0		0.7		18.3
70歳以上	318	5.7		9.7		80.2		4.4		15.4
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業(計)	194	10.3		5.7		82.0		2.1		16.0
雇用者(計)	1,275	11.8		9.6		77.7		0.9		21.3
無職(計)	930	9.0		8.1		81.1		1.8		17.1
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	18.8		10.2		70.6		0.4		29.0
家族形成期	161	16.1		6.8		76.4		0.6		23.0
家族成長前期	206	13.1		8.3		78.6		-		21.4
家族成長後期	176	6.8		8.0		84.1		1.1		14.8
家族成熟期	459	9.4		8.3		81.7		0.7		17.6
高齢期	569	7.2		9.0		81.7		2.1		16.2
その他	651	9.1		8.3		79.1		3.5		17.4

### (15-5) 職場での性の多様性に対する配慮や支援

◇「特に配慮や支援はない」が39.5%

問16(5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



職場での性の多様性に対する配慮や支援は、「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」が7.2%と最も高く、次いで「研修の実施など、従業員への理解促進」(6.4%)、「従業員への配慮(通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等)」(3.2%) などとなっている。一方で、「特に配慮や支援はない」(39.5%) が約4割となっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」はさいたま地域（9.5%）と南西部地域（9.2%）が約1割と高く、「研修の実施など、従業員への理解促進」は秩父地域（14.3%）が1割台半ばと最も高くなっている。

### ② 性別

「その他」を除いたすべての項目で男性の方が女性よりも高く、特に「研修の実施など、従業員への理解促進」は男性（9.2%）が女性（4.6%）よりも4.6ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は10歳代・20歳代（14.8%）で1割台半ばと最も高く、70歳以上（1.8%）が最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性10歳代・20歳代（16.2%）が1割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上（0.9%）が最も低くなっている。「研修の実施など、従業員への理解促進」は男性50歳代（16.7%）が1割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

いずれの項目でも雇用者（計）が最も高く、「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は雇用者（計）（11.5%）が1割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は独身期と家族形成期（各 11.8%）が1割強と最も高くなっている。

○職場での性の多様性に対する配慮や支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

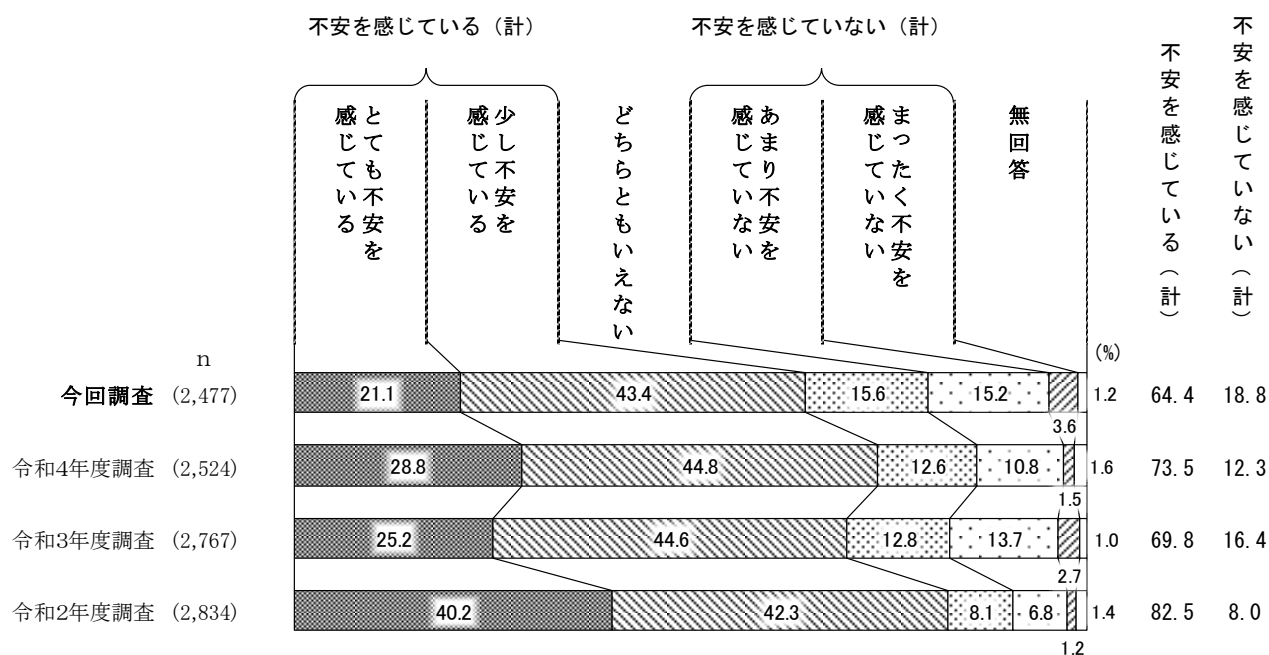
	調査数 n	性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表	研修の実施など、従業員への理解促進	従業員への配慮（通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等）	性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備	採用における配慮（応募書類における性別欄の廃止等）	厚生制度の整備	同性パートナーがいない従業員向けの福利	LG B T Qの利用者を対象としたサービスの提供	LG B T Q関連イベント等への参加・イベ	その他	特に配慮や支援はない	自分は現在、職場で働いていない	無回答
全体	2,477	7.2	6.4	3.2	2.6	1.8	0.8	0.8	0.6	3.5	39.5	36.5	7.4	
<b>地域別</b>														
南部地域	230	7.0	7.0	3.5	3.5	3.5	0.4	0.4	-	4.8	42.6	29.6	6.1	
南西部地域	240	9.2	7.1	3.8	2.1	2.5	0.8	1.3	1.3	5.0	32.1	38.8	8.3	
東部地域	331	6.9	5.4	3.6	2.1	1.8	0.9	0.9	0.3	3.3	42.3	36.6	6.3	
さいたま地域	432	9.5	7.6	2.3	3.5	1.2	0.7	0.9	0.7	3.7	37.3	38.4	6.9	
県央地域	182	7.1	8.2	3.8	2.2	1.6	2.2	-	0.5	3.8	37.4	34.6	7.1	
川越比企地域	266	6.4	3.8	3.8	2.3	1.5	1.5	1.1	0.8	3.0	48.5	32.7	4.9	
西部地域	287	7.0	5.2	2.1	2.1	0.7	1.0	0.3	0.3	2.8	33.8	42.9	9.4	
利根地域	219	6.4	7.8	5.5	3.7	1.8	-	0.9	0.5	2.3	39.7	36.1	6.8	
北部地域	179	5.6	6.1	2.2	2.8	2.8	0.6	0.6	0.6	1.7	44.1	38.0	5.6	
秩父地域	42	2.4	14.3	2.4	-	2.4	-	2.4	-	4.8	50.0	28.6	4.8	
<b>性別</b>														
男性	966	8.6	9.2	4.9	4.0	2.4	1.0	0.8	0.7	2.8	42.1	32.9	5.3	
女性	1,385	6.3	4.6	2.0	1.7	1.3	0.6	0.7	0.4	4.0	38.3	39.3	7.4	
<b>年代別</b>														
18・19歳	31	16.1	6.5	3.2	6.5	-	-	3.2	3.2	-	22.6	54.8	-	
20歳代	179	14.5	8.9	3.9	3.4	3.9	1.1	0.6	-	4.5	50.8	20.7	2.2	
【再掲】10歳代・20歳代	210	14.8	8.6	3.8	3.8	3.3	1.0	1.0	0.5	3.8	46.7	25.7	1.9	
30歳代	253	8.3	8.3	3.6	4.7	1.2	1.6	1.6	1.2	4.3	58.5	17.4	1.2	
40歳代	388	9.0	9.5	4.1	2.1	2.1	0.8	1.8	0.8	3.4	60.6	16.5	1.3	
50歳代	479	10.2	10.0	6.7	4.0	3.1	0.8	1.0	1.3	4.4	50.5	20.3	3.8	
60歳代	463	6.5	5.4	1.7	2.2	1.5	0.6	0.2	-	2.6	37.8	44.3	5.0	
70歳以上	618	1.8	1.5	1.0	1.1	0.6	0.8	-	0.2	2.9	9.7	67.5	18.1	
<b>性・年代別</b>														
男性／18・19歳	17	17.6	11.8	-	5.9	-	-	-	-	-	23.5	52.9	-	
20歳代	57	15.8	10.5	7.0	5.3	3.5	-	-	-	8.8	47.4	19.3	3.5	
【再掲】10歳代・20歳代	74	16.2	10.8	5.4	5.4	2.7	-	-	-	6.8	41.9	27.0	2.7	
30歳代	92	8.7	10.9	6.5	6.5	1.1	2.2	2.2	1.1	4.3	60.9	7.6	2.2	
40歳代	155	11.6	11.6	6.5	4.5	2.6	1.3	2.6	1.3	2.6	63.9	9.0	0.6	
50歳代	192	12.0	16.7	10.4	6.8	5.2	1.0	0.5	1.6	2.1	55.7	9.9	3.1	
60歳代	181	8.8	8.8	2.8	2.8	2.8	1.1	0.6	-	1.1	43.6	37.0	3.9	
70歳以上	272	2.2	1.8	0.7	1.5	0.4	0.7	-	0.4	2.9	12.9	70.2	12.1	
女性／18・19歳	14	14.3	-	7.1	7.1	-	-	7.1	7.1	-	21.4	57.1	-	
20歳代	116	12.9	7.8	1.7	1.7	3.4	0.9	0.9	-	2.6	52.6	21.6	1.7	
【再掲】10歳代・20歳代	130	13.1	6.9	2.3	2.3	3.1	0.8	1.5	0.8	2.3	49.2	25.4	1.5	
30歳代	156	8.3	7.1	1.9	3.8	1.3	1.3	1.3	1.3	4.5	56.4	23.1	0.6	
40歳代	223	6.3	6.7	2.2	-	1.3	-	0.9	-	4.0	58.7	22.0	1.8	
50歳代	279	9.3	5.7	4.3	2.2	1.8	0.7	1.4	1.1	5.7	46.6	27.2	4.3	
60歳代	279	5.0	3.2	1.1	1.8	0.7	0.4	-	-	3.6	34.1	48.7	5.7	
70歳以上	318	0.9	1.3	0.6	0.9	0.6	0.6	-	-	3.1	7.2	67.3	21.4	
<b>職業別</b>														
自営業・家族従業（計）	194	4.6	3.6	1.5	2.6	1.5	1.0	0.5	-	6.2	34.5	45.9	6.7	
雇用者（計）	1,275	11.5	11.0	5.5	3.9	3.0	1.1	1.3	0.9	4.7	66.8	3.1	3.3	
無職（計）	930	2.3	1.2	0.6	1.0	0.3	0.5	0.2	0.3	1.2	3.9	80.6	11.1	
<b>ライフステージ別</b>														
独身期	255	11.8	8.2	4.3	2.7	3.1	-	0.4	0.8	3.9	52.2	22.0	2.4	
家族形成期	161	11.8	10.6	2.5	5.6	0.6	1.2	1.9	1.2	1.9	59.0	16.8	0.6	
家族成長前期	206	8.7	8.3	4.4	5.3	1.5	1.5	1.9	1.0	4.9	55.3	19.4	2.4	
家族成長後期	176	9.1	8.5	5.1	2.8	2.8	1.1	0.6	0.6	2.8	59.7	17.6	1.7	
家族成熟期	459	7.6	6.5	4.1	2.8	2.6	1.1	0.9	1.1	4.1	45.3	30.9	5.7	
高齢期	569	2.8	1.9	0.7	1.1	0.9	0.5	-	-	3.5	18.3	63.8	10.9	
その他	651	6.9	7.2	3.5	2.0	1.5	0.9	0.9	0.3	2.9	33.8	37.6	12.3	

## (16-1) 新型コロナウイルス感染症の感染への不安

◇『不安を感じている（計）』は64.4%

問17 新型コロナウイルス感染症についておたずねします。

(1) あなたは、御自分が新型コロナウイルス感染症に感染することについて不安を感じていますか。(○は1つだけ)



新型コロナウイルス感染症に感染することへの不安は、「少し不安を感じている」(43.4%)が4割強と最も高く、これに「とても不安を感じている」(21.1%)を合わせた『不安を感じている(計)』(64.4%)は6割台半ばとなっている。一方で、「あまり不安を感じていない」(15.2%)と「まったく不安を感じていない」(3.6%)を合わせた『不安を感じていない(計)』(18.8%)は2割弱となっている。また、「どちらともいえない」(15.6%)は1割台半ばとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べると、『不安を感じている(計)』は9.1ポイント減少し、『不安を感じていない(計)』は6.5ポイント増加している。

【属性別比較】

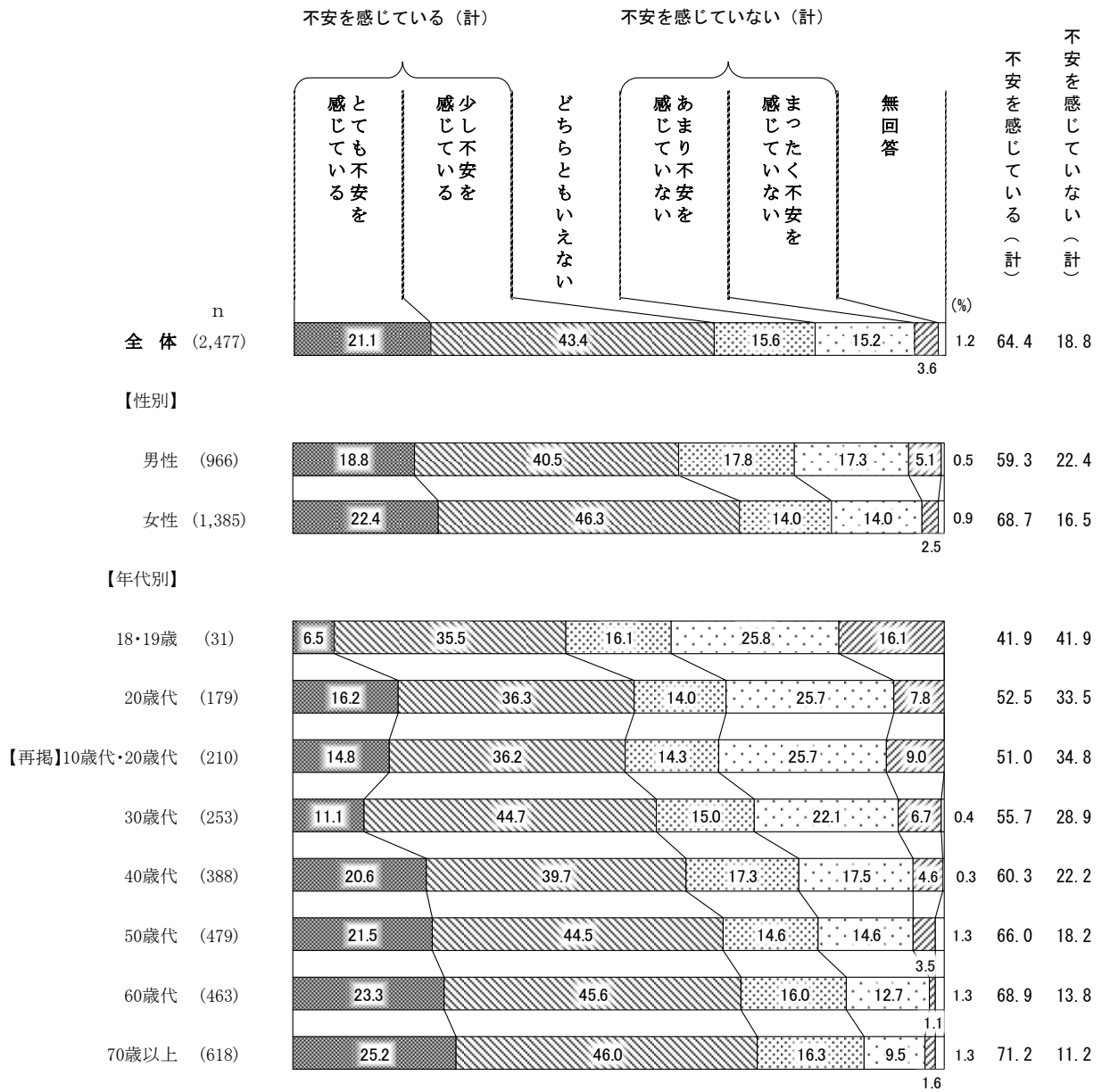
① 性別

『不安を感じている（計）』は女性（68.7%）の方が男性（59.3%）よりも9.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『不安を感じている（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（71.2%）が7割強と最も高くなっている。

○新型コロナウイルス感染症の感染への不安・性別／年代別



③ 地域別

『不安を感じている（計）』は東部地域（70.4%）で7割を超えて最も高く、南西部地域（57.1%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『不安を感じている（計）』は女性70歳以上（74.5%）で7割台半ばと最も高く、男性10歳代・20歳代と男性30歳代（各44.6%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『不安を感じている（計）』は無職（計）（67.1%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『不安を感じている（計）』は高齢期（73.3%）で7割強と最も高くなっている。

○新型コロナウイルス感染症の感染への不安・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	とても不安を感じている	少し不安を感じている	どちらともいえない	あまり不安を感じていない	まったく不安を感じていない	無回答	不安を感じている（計）	不安を感じていない（計）
全体	2,477	21.1	43.4	15.6	15.2	3.6	1.2	64.4	18.8
<b>地域別</b>									
南部地域	230	17.4	45.2	18.3	13.9	5.2	-	62.6	19.1
南西部地域	240	20.0	37.1	17.9	19.2	5.4	0.4	57.1	24.6
東部地域	331	20.5	49.8	12.4	14.5	2.1	0.6	70.4	16.6
さいたま地域	432	20.6	43.5	16.2	15.3	3.2	1.2	64.1	18.5
県央地域	182	23.1	41.8	14.3	16.5	2.7	1.6	64.8	19.2
川越比企地域	266	20.7	40.6	18.0	16.2	4.5	-	61.3	20.7
西部地域	287	21.6	43.6	15.7	13.9	3.5	1.7	65.2	17.4
利根地域	219	23.3	44.3	15.5	13.2	2.3	1.4	67.6	15.5
北部地域	179	24.0	45.8	12.3	15.1	2.8	-	69.8	17.9
秩父地域	42	19.0	42.9	19.0	7.1	7.1	4.8	61.9	14.3
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	11.8	35.3	17.6	5.9	29.4	-	47.1	35.3
20歳代	57	12.3	31.6	15.8	31.6	8.8	-	43.9	40.4
【再掲】10歳代・20歳代	74	12.2	32.4	16.2	25.7	13.5	-	44.6	39.2
30歳代	92	9.8	34.8	12.0	27.2	15.2	1.1	44.6	42.4
40歳代	155	21.3	30.3	19.4	23.9	4.5	0.6	51.6	28.4
50歳代	192	14.6	45.8	16.1	17.2	5.7	0.5	60.4	22.9
60歳代	181	24.3	39.8	18.2	15.5	1.1	1.1	64.1	16.6
70歳以上	272	21.7	47.1	20.2	9.2	1.8	-	68.8	11.0
女性／18・19歳	14	-	35.7	14.3	50.0	-	-	35.7	50.0
20歳代	116	17.2	39.7	12.9	23.3	6.9	-	56.9	30.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	15.4	39.2	13.1	26.2	6.2	-	54.6	32.3
30歳代	156	11.5	50.6	17.3	18.6	1.9	-	62.2	20.5
40歳代	223	20.2	46.2	15.7	13.9	4.0	-	66.4	17.9
50歳代	279	26.2	44.1	12.9	13.3	2.2	1.4	70.3	15.4
60歳代	279	22.9	49.5	14.0	11.1	1.1	1.4	72.4	12.2
70歳以上	318	28.3	46.2	12.6	10.1	1.6	1.3	74.5	11.6
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	194	16.5	43.3	15.5	17.0	5.2	2.6	59.8	22.2
雇用者（計）	1,275	19.7	43.8	14.7	17.3	4.0	0.6	63.5	21.3
無職（計）	930	23.5	43.5	17.3	12.0	2.7	0.9	67.1	14.7
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	12.9	42.4	12.5	22.0	9.8	0.4	55.3	31.8
家族形成期	161	14.3	37.9	16.1	28.0	3.7	-	52.2	31.7
家族成長前期	206	15.0	45.1	16.0	18.9	4.4	0.5	60.2	23.3
家族成長後期	176	19.9	41.5	17.6	15.3	5.1	0.6	61.4	20.5
家族成熟期	459	23.5	45.1	14.4	14.2	2.4	0.4	68.6	16.6
高齢期	569	23.6	49.7	13.7	10.7	1.6	0.7	73.3	12.3
その他	651	24.3	38.2	18.4	12.7	3.2	3.1	62.5	16.0



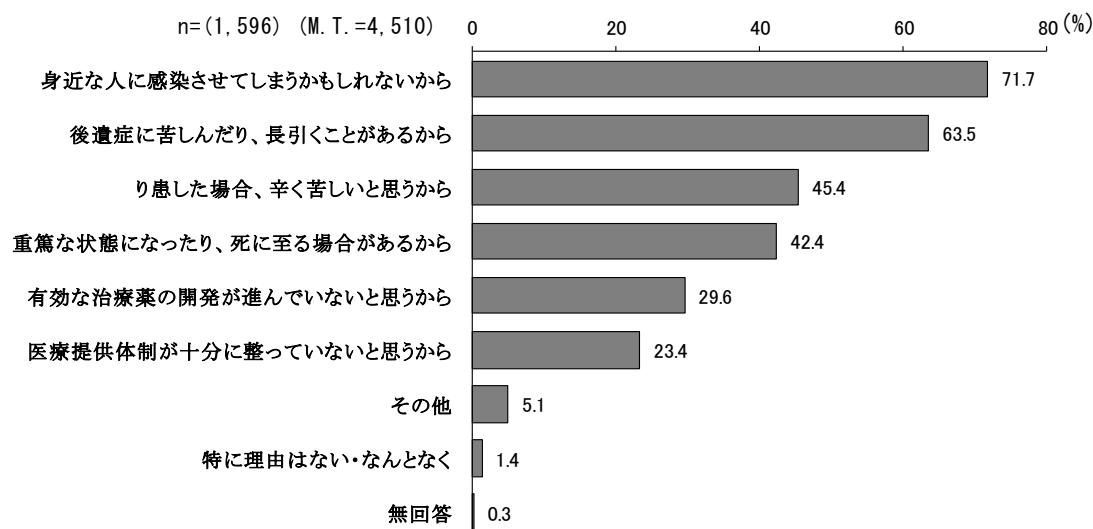
### (16-1-1) 不安を感じる理由

◇「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」が71.7%

(問17(1)で「1. とても不安を感じている」または「2. 少し不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。)

問17(1)-1 あなたが感染することに不安を感じている理由は何ですか。

(〇はいくつでも)



新型コロナウイルス感染症に感染の不安を感じる理由は、「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」(71.7%)が7割強と最も高く、次いで「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」(63.5%)、「り患した場合、辛く苦しいと思うから」(45.4%)、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」(42.4%)、「有効な治療薬の開発が進んでいないと思うから」(29.6%) などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」は北部地域（76.8%）7割台半ばを超えて最も高く、「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」も北部地域（71.2%）で7割強と最も高くなっている。また、「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は南西部地域（52.6%）で5割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=26）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は女性（47.1%）の方が男性（42.6%）よりも4.5ポイント高くなっている。一方で、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」は男性（45.4%）の方が女性（40.6%）よりも4.8ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」は30歳代（78.0%）で8割弱と最も高くなっている。また、「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」と「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は40歳代（69.7%・51.3%）で最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」は女性30歳代（80.4%）で8割を超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（54.5%）で最も低くなっている。「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」も女性30歳代（72.2%）で7割強と最も高く、「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は男性40歳代（51.3%）で5割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」は自営業・家族従業（計）（76.7%）で7割台半ばを超えて最も高く、「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」と「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は無職（計）（64.6%・47.9%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「身近な人に感染させてしまうかもしれないから」は家族形成期（83.3%）で8割強と最も高く、「後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから」と「り患した場合、辛く苦しいと思うから」は家族成長前期（71.8%・50.8%）で最も高くなっている。

○不安を感じる理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	まう身引後 近かなこと遺 か人も人に症 しれな人にに ない感に苦し から染さんだ せしてさり、 からいから、 辛く苦し いと思うか ら	引く遺 こと症 に苦 しんだ り、 長	り患 した 場合 、辛 く苦 し い	死に重 篤な 状態 にな つた り、 死に 至る 場合 があ るか ら	ん有 効な 治療 薬の 開発 が進 んで いな い	整医 つ療 て提 いな供 いと体 思制 うが から十分 に	そ 他	な く 特 に 理 由 は な い ・ な ん と	無 回 答
全体	1,596	71.7	63.5	45.4	42.4	29.6	23.4	5.1	1.4	0.3
<b>地域別</b>										
南部地域	144	70.8	61.1	43.8	38.2	29.2	22.9	7.6	0.7	-
南西部地域	137	75.2	68.6	52.6	42.3	31.4	18.2	5.8	2.2	-
東部地域	233	71.2	62.2	45.9	39.1	25.8	23.6	3.4	1.3	-
さいたま地域	277	72.2	65.3	47.7	41.2	30.3	26.4	4.0	1.8	0.4
県央地域	118	75.4	62.7	46.6	37.3	30.5	17.8	5.9	1.7	-
川越比企地域	163	71.8	56.4	43.6	44.8	30.1	23.9	6.1	1.2	-
西部地域	187	69.5	61.5	41.7	46.5	31.6	28.3	5.9	1.1	0.5
利根地域	148	66.9	65.5	42.6	46.6	31.1	21.6	2.7	3.4	1.4
北部地域	125	76.8	71.2	46.4	43.2	29.6	19.2	8.0	-	-
秩父地域	26	80.8	61.5	34.6	46.2	34.6	34.6	-	-	-
<b>性別</b>										
男性	573	70.9	61.6	42.6	45.4	30.5	21.3	4.5	1.7	0.3
女性	951	72.9	65.1	47.1	40.6	29.7	24.4	5.4	1.2	0.2
<b>年代別</b>										
18・19歳	13	53.8	69.2	46.2	38.5	15.4	7.7	7.7	-	-
20歳代	94	72.3	54.3	43.6	29.8	13.8	9.6	8.5	2.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	107	70.1	56.1	43.9	30.8	14.0	9.3	8.4	1.9	-
30歳代	141	78.0	63.1	44.0	32.6	21.3	17.0	8.5	3.5	-
40歳代	234	76.1	69.7	51.3	38.0	34.2	19.2	5.1	1.3	-
50歳代	316	74.4	65.2	44.3	41.5	35.1	23.7	6.6	1.3	-
60歳代	319	71.8	64.6	41.4	42.6	30.7	24.8	4.7	0.9	-
70歳以上	440	67.3	60.9	47.0	50.5	30.0	29.8	2.5	1.1	0.9
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	8	50.0	62.5	37.5	37.5	12.5	-	-	-	-
20歳代	25	56.0	48.0	40.0	20.0	12.0	12.0	8.0	8.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	33	54.5	51.5	39.4	24.2	12.1	9.1	6.1	6.1	-
30歳代	41	70.7	39.0	34.1	26.8	29.3	12.2	12.2	9.8	-
40歳代	80	78.8	68.8	51.3	43.8	33.8	21.3	2.5	-	-
50歳代	116	72.4	65.5	42.2	42.2	30.2	19.0	6.9	0.9	-
60歳代	116	73.3	66.4	37.1	45.7	26.7	22.4	4.3	1.7	-
70歳以上	187	67.9	59.9	44.9	55.6	35.3	26.2	2.1	0.5	1.1
女性／18・19歳	5	60.0	80.0	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-
20歳代	66	78.8	56.1	43.9	33.3	13.6	7.6	7.6	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	71	77.5	57.7	45.1	33.8	14.1	8.5	8.5	-	-
30歳代	97	80.4	72.2	47.4	35.1	17.5	17.5	7.2	1.0	-
40歳代	148	73.6	69.6	50.7	34.5	33.8	18.2	6.1	2.0	-
50歳代	196	75.5	64.8	45.4	40.8	38.3	26.0	6.1	1.5	-
60歳代	202	71.3	63.4	43.6	41.1	33.2	26.2	5.0	0.5	-
70歳以上	237	67.1	63.3	49.8	48.1	26.6	32.9	3.0	1.3	0.8
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	116	76.7	62.9	41.4	34.5	30.2	26.7	5.2	3.4	-
雇用者（計）	809	74.3	63.3	44.5	39.1	31.5	20.5	5.9	1.0	-
無職（計）	624	68.4	64.6	47.9	48.1	28.2	26.8	4.2	1.6	0.6
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	141	70.9	57.4	42.6	30.5	17.0	11.3	7.1	5.0	-
家族形成期	84	83.3	60.7	46.4	33.3	17.9	16.7	8.3	-	-
家族成長前期	124	78.2	71.8	50.8	34.7	27.4	17.7	5.6	0.8	-
家族成長後期	108	75.0	66.7	48.1	40.7	37.0	24.1	4.6	2.8	-
家族成熟期	315	74.3	63.8	44.8	41.6	32.1	23.2	5.1	0.6	0.3
高齢期	417	69.8	63.1	48.0	49.6	32.6	29.7	3.1	0.7	0.2
その他	407	66.6	63.1	41.5	44.5	30.2	24.1	5.9	1.7	0.5

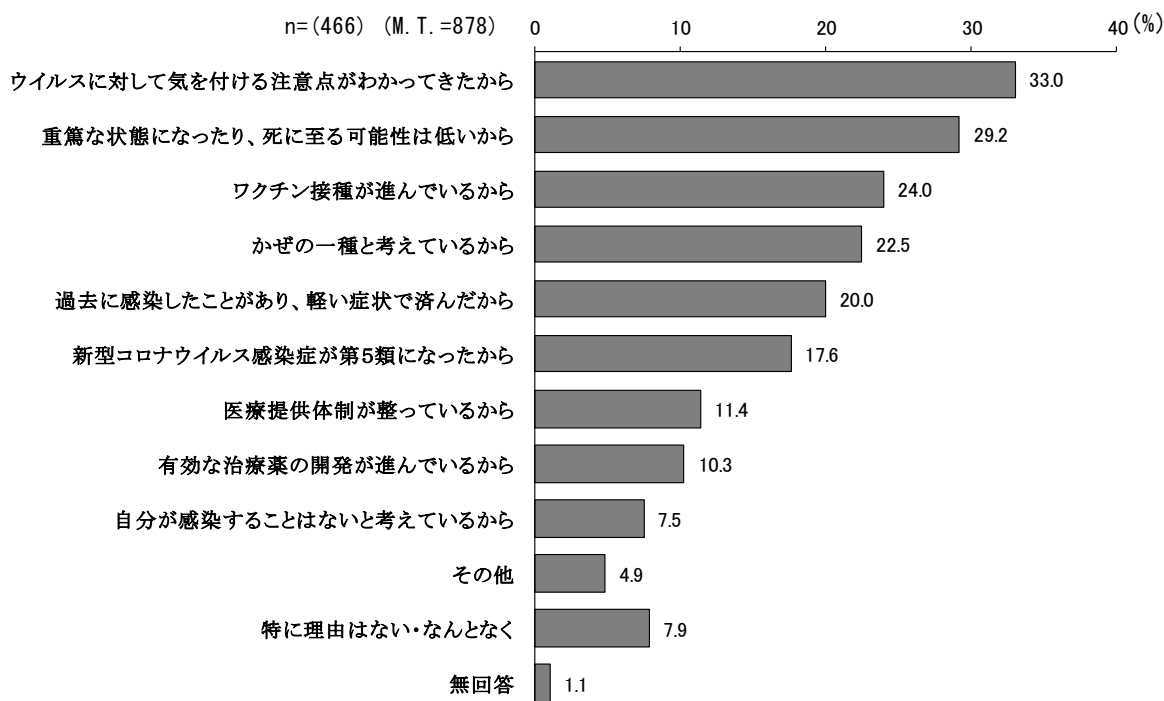
## (16-1-2) 不安を感じない理由

◇「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」が33.0%

(問17(1)で「4. あまり不安を感じていない」または「5. まったく不安を感じていない」とお答えの方にお伺いします。)

問17(1)-2 あなたが感染することに不安を感じていない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)



新型コロナウイルス感染症に感染の不安を感じていない理由は、「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」(33.0%)が3割強と最も高く、次いで「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」(29.2%)、「ワクチン接種が進んでいるから」(24.0%)、「かぜの一種と考えているから」(22.5%)、「過去に感染したことがあり、軽い症状で済んだから」(20.0%)などとなっている。

## 【属性別比較】

※下記の「不安を感じない」理由の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

### ① 地域別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」はさいたま地域（38.8%）と利根地域（38.2%）で4割弱と高くなっている。「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は川越比企地域（38.2%）で4割弱と最も高くなっている。

### ② 性別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は女性（36.8%）の方が男性（28.2%）よりも8.6ポイント高く、「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は男性（33.8%）の方が女性（25.0%）よりも8.8ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は60歳代（43.8%）で4割強と最も高く、「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は30歳代（35.6%）で3割台半ばと最も高くなっている。また、「ワクチン接種が進んでいるから」は70歳以上（59.4%）で約6割と最も高く、他の年代層に比べて特に高くなっている。

### ④ 性・年代別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は女性60歳代（55.9%）で5割台半ばと最も高く、「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は男性30歳代（43.6%）で4割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は自営業・家族従業（計）（34.9%）で3割台半ばと最も高く、「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は雇用者（計）（30.6%）で3割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は高齢期（42.9%）で4割強と最も高く、「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」は家族成長後期（36.1%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○不安を感じない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	た け ら ウ イ ル ス に 対 し て 気 を 付 け る 注 意 点 が わ か つ て き ら	ら 死 に 至 る 可 能 性 は 低 い か	重 篤 な 状 態 に な つ た り 、	ら ク チ ン 接 種 が 進 ん で い	か ぜ の 一 種 と 考 え て い る	ら り 、 過 去 に 感 染 し た こ と が あ り 、 軽 い 症 状 で 済 ん だ か	症 が 第 5 類 に な つ た か ら	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染	る か ら 医 療 提 供 体 制 が 整 つ て い	ん で い る か ら 有 効 な 治 療 薬 の 開 発 が 進	い と 考 え て い る か ら 自 分 が 感 染 す る こ と は な	そ の 他	な く 特 に 理 由 は な い ・ な ん と	無 回 答
全体	466	33.0	29.2	24.0	22.5	20.0	17.6	11.4	10.3	7.5	4.9	7.9	1.1		
<b>地域別</b>															
南部地域	44	29.5	18.2	15.9	25.0	15.9	13.6	11.4	9.1	11.4	9.1	11.4	-		
南西部地域	59	32.2	35.6	15.3	13.6	20.3	15.3	8.5	11.9	5.1	1.7	11.9	1.7		
東部地域	55	30.9	25.5	29.1	30.9	16.4	16.4	5.5	7.3	9.1	7.3	5.5	-		
さいたま地域	80	38.8	30.0	22.5	23.8	25.0	21.3	12.5	10.0	6.3	2.5	5.0	1.3		
県央地域	35	25.7	31.4	25.7	22.9	25.7	20.0	17.1	8.6	8.6	2.9	8.6	-		
川越比企地域	55	27.3	38.2	23.6	23.6	25.5	18.2	14.5	12.7	7.3	5.5	7.3	-		
西部地域	50	32.0	30.0	32.0	24.0	16.0	18.0	12.0	14.0	8.0	8.0	6.0	-		
利根地域	34	38.2	14.7	23.5	11.8	20.6	14.7	8.8	2.9	-	8.8	14.7	2.9		
北部地域	32	37.5	31.3	21.9	25.0	12.5	25.0	12.5	15.6	12.5	3.1	6.3	-		
秩父地域	6	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	-	16.7	-		
<b>性別</b>															
男性	216	28.2	33.8	25.9	24.1	16.7	16.2	10.2	10.6	8.3	5.1	7.4	0.9		
女性	228	36.8	25.0	21.1	21.5	23.2	19.7	12.7	10.5	6.6	5.3	8.3	0.4		
<b>年代別</b>															
18・19歳	13	15.4	38.5	7.7	15.4	38.5	-	23.1	7.7	-	-	15.4	-		
20歳代	60	25.0	23.3	10.0	15.0	23.3	23.3	10.0	10.0	6.7	5.0	11.7	-		
【再掲】10歳代・20歳代	73	23.3	26.0	9.6	15.1	26.0	19.2	12.3	9.6	5.5	4.1	12.3	-		
30歳代	73	21.9	35.6	13.7	31.5	26.0	19.2	4.1	2.7	2.7	1.4	8.2	-		
40歳代	86	31.4	34.9	14.0	36.0	20.9	17.4	10.5	7.0	5.8	2.3	12.8	-		
50歳代	87	39.1	33.3	16.1	27.6	17.2	25.3	12.6	11.5	8.0	8.0	8.0	1.1		
60歳代	64	43.8	21.9	32.8	14.1	15.6	17.2	14.1	18.8	7.8	4.7	3.1	1.6		
70歳以上	69	34.8	17.4	59.4	4.3	14.5	7.2	14.5	14.5	15.9	10.1	2.9	1.4		
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	6	-	50.0	16.7	-	33.3	-	33.3	16.7	-	-	16.7	-		
20歳代	23	26.1	30.4	17.4	13.0	13.0	17.4	8.7	8.7	13.0	-	17.4	-		
【再掲】10歳代・20歳代	29	20.7	34.5	17.2	10.3	17.2	13.8	13.8	10.3	10.3	-	17.2	-		
30歳代	39	15.4	43.6	12.8	43.6	17.9	12.8	2.6	5.1	2.6	2.6	5.1	-		
40歳代	44	27.3	34.1	18.2	40.9	20.5	15.9	9.1	11.4	6.8	2.3	6.8	-		
50歳代	44	43.2	36.4	18.2	20.5	11.4	25.0	9.1	13.6	13.6	6.8	11.4	2.3		
60歳代	30	30.0	26.7	30.0	13.3	13.3	16.7	3.3	10.0	3.3	10.0	3.3	3.3		
70歳以上	30	30.0	23.3	70.0	3.3	20.0	10.0	26.7	13.3	13.3	10.0	-	-		
女性／18・19歳	7	28.6	28.6	-	28.6	42.9	-	14.3	-	-	-	14.3	-		
20歳代	35	25.7	20.0	5.7	17.1	28.6	25.7	11.4	11.4	2.9	8.6	8.6	-		
【再掲】10歳代・20歳代	42	26.2	21.4	4.8	19.0	31.0	21.4	11.9	9.5	2.4	7.1	9.5	-		
30歳代	32	28.1	28.1	15.6	18.8	34.4	28.1	6.3	-	3.1	-	12.5	-		
40歳代	40	37.5	37.5	10.0	32.5	22.5	20.0	12.5	2.5	5.0	2.5	15.0	-		
50歳代	43	34.9	30.2	14.0	34.9	23.3	25.6	16.3	9.3	2.3	9.3	4.7	-		
60歳代	34	55.9	17.6	35.3	14.7	17.6	17.6	23.5	26.5	11.8	-	2.9	-		
70歳以上	37	40.5	13.5	51.4	5.4	10.8	5.4	5.4	16.2	16.2	10.8	5.4	2.7		
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業（計）	43	34.9	27.9	20.9	41.9	9.3	16.3	7.0	16.3	7.0	2.3	7.0	-		
雇用者（計）	271	31.4	30.6	18.1	23.2	22.5	21.0	8.5	6.6	6.6	4.1	10.0	0.7		
無職（計）	137	33.6	25.5	34.3	14.6	19.0	12.4	18.2	16.1	8.8	8.0	5.1	0.7		
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	81	27.2	29.6	13.6	14.8	22.2	19.8	11.1	7.4	2.5	2.5	13.6	-		
家族形成期	51	17.6	33.3	9.8	33.3	23.5	15.7	5.9	5.9	7.8	3.9	7.8	-		
家族成長前期	48	29.2	27.1	12.5	33.3	41.7	20.8	12.5	2.1	-	-	8.3	-		
家族成長後期	36	33.3	36.1	11.1	41.7	22.2	33.3	2.8	8.3	8.3	2.8	8.3	-		
家族成熟期	76	31.6	34.2	31.6	25.0	18.4	19.7	17.1	13.2	10.5	3.9	5.3	1.3		
高齢期	70	42.9	15.7	44.3	10.0	17.1	11.4	11.4	20.0	14.3	7.1	1.4	1.4		
その他	104	41.3	30.8	29.8	18.3	8.7	12.5	12.5	10.6	7.7	9.6	9.6	2.9		

### 3 県政への要望 (問 18)

- 「県政への要望」は、昭和 43 年度の第 1 回県政世論調査から、おおむね継続して実施してきています。

平成 16 年度において社会状況等の変化を踏まえ、平成 7 年度から平成 15 年度まで継続していた選択肢を一部見直しました。

分析において、平成 15 年度以前の調査結果と比較する場合は、見直し前の対応する選択肢についての結果を使用しています。

- 令和 2 年度において社会状況等の変化を踏まえ、選択肢を一部追加しました。
- 平成 27 年度までは、満 20 歳以上の方を調査対象として実施しており、平成 28 年度以降は満 18 歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和 2 年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。





### 3. 県政への要望について

◇「災害から県民をまもる」が23.2%

問18 埼玉県政への要望についておたずねします。

県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)

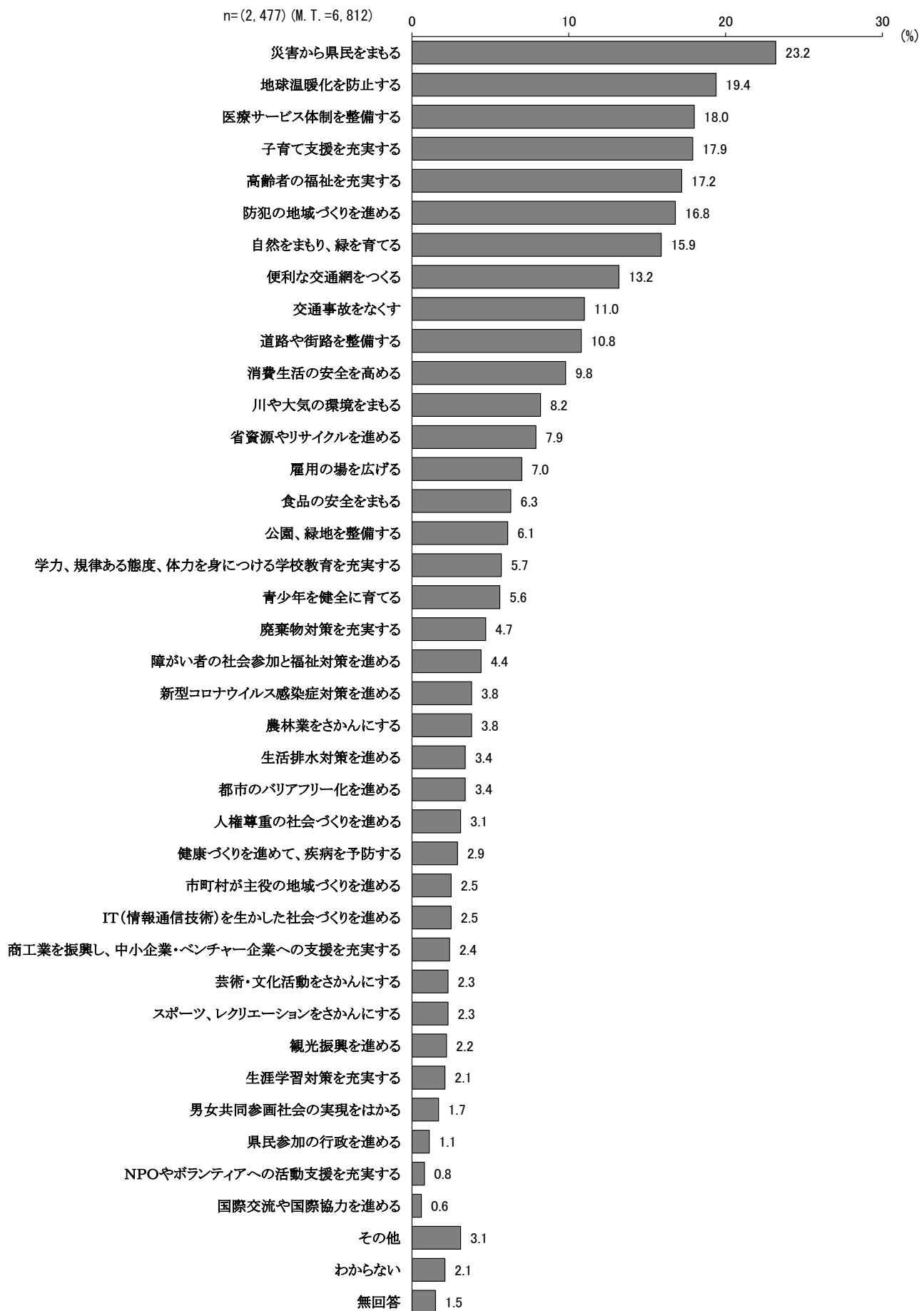
	今 回	前回（令和4年度調査）		増減差
1位 災害から県民をまもる	23.2%	25.6%	(1位)	△ 2.4
2位 地球温暖化を防止する	19.4	17.6	(4位)	1.8
3位 医療サービス体制を整備する	18.0	19.7	(2位)	△ 1.7
4位 子育て支援を充実する	17.9	17.2	(5位)	0.7
5位 高齢者の福祉を充実する	17.2	17.8	(3位)	△ 0.6
6位 防犯の地域づくりを進める	16.8	12.9	(8位)	3.9
7位 自然をまもり、緑を育てる	15.9	15.8	(6位)	0.1
8位 便利な交通網をつくる	13.2	12.2	(9位)	1.0
9位 交通事故をなくす	11.0	10.3	(11位)	0.7
10位 道路や街路を整備する	10.8	10.4	(10位)	0.4

#### 【過去調査との比較】

今回の上位10位と前回の令和4年度調査を比べると、1位の「災害から県民をまもる」と10位の「道路や街路を整備する」は順位の変化がない。2位の「地球温暖化を防止する」は順位を2つ上げ、3位の「医療サービス体制を整備する」は順位を1つ下げている。また、4位の「子育て支援を充実する」と8位の「便利な交通網をつくる」は順位を1つ上げ、6位の「防犯の地域づくりを進める」と9位の「交通事故をなくす」は順位を2つ上げている。一方で、5位の「高齢者の福祉を充実する」は順位を2つ下げ、7位の「自然をまもり、緑を育てる」は順位を1つ下げている。

前回調査との増減をみると、「災害から県民をまもる」(2.4ポイント減)、「医療サービス体制を整備する」(1.7ポイント減)、「高齢者の福祉を充実する」(0.6ポイント減)が減少し、他の項目は増加している。

## ○「県政」への要望について



## 【上位10位の属性別比較】

### □第1位／災害から県民をまもる

地域別ではさいたま地域（26.9%）と東部地域（26.0%）で2割台半ばを超えて高く、秩父地域（14.3%）で最も低くなっている。

年代別では50歳代（27.6%）が2割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代（16.2%）で最も低くなっている。

性・年代別では男性50歳代（28.6%）で3割弱、女性50歳代（27.6%）で2割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（12.2%）で最も低くなっている。

職業別では雇用者（計）（25.0%）が2割台半ばと最も高くなっている。

ライフステージ別では高齢期（26.0%）で2割台半ばを超えて最も高く、家族形成期（16.1%）で最も低くなっている。

### □第2位／地球温暖化を防止する

地域別では東部地域（22.7%）とさいたま地域（22.2%）で2割強と高く、秩父地域（9.5%）で最も低くなっている。

性別では女性（21.6%）の方が男性（16.5%）よりも5.1ポイント高くなっている。

年代別ではおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

性・年代別では女性70歳以上（28.3%）で3割弱と最も高く、男性30歳代（8.7%）で最も低くなっている。

職業別では無職（計）（21.6%）が2割強と最も高くなっている。

ライフステージ別では高齢期（25.3%）で2割台半ばと最も高く、家族形成期（9.9%）で最も低くなっている。

### □第3位／医療サービス体制を整備する

地域別では西部地域（21.3%）で2割強と最も高く、川越比企地域（12.4%）で最も低くなっている。

性別では女性（20.9%）の方が男性（14.1%）よりも6.8ポイント高くなっている。

年代別では60歳代（21.0%）で2割強と最も高く、10歳代・20歳代（10.0%）で最も低くなっている。

性・年代別では女性50歳代（25.1%）で2割台半ばと最も高く、男性10歳代・20歳代（6.8%）で最も低くなっている。

ライフステージ別では高齢期（22.1%）で2割強と最も高く、独身期（10.6%）で最も低くなっている。

### □第4位／子育て支援を充実する

地域別では東部地域（21.5%）と川越比企地域（21.4%）で2割強と高く、利根地域（13.2%）と南部地域（13.9%）で低くなっている。

性別では女性（20.4%）の方が男性（15.4%）よりも5.0ポイント高くなっている。

年代別では30歳代（49.8%）で約5割と他の年代層を大きく上回って最も高く、70歳以上（6.0%）で最も低くなっている。

性・年代別では男女ともに30歳代（女性56.4%・男性41.3%）で最も高く、70歳以上（男性5.5%・女性6.9%）で最も低くなっている。

職業別では雇用者（計）（23.1%）で2割強と最も高くなっている。

ライフステージ別では家族形成期（64.6%）で6割台半ばと他の層を大きく上回って最も高くなっている。

#### □第5位／高齢者の福祉を充実する

地域別では北部地域（20.7%）で2割を超えて最も高く、さいたま地域（13.9%）で最も低くなっている。

年代別ではおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（31.6%）で3割強と最も高くなっている。

性・年代別では、男女ともおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、女性70歳以上（34.0%）で3割台半ばと最も高くなっている。

職業別では無職（計）（21.7%）で2割強と最も高くなっている。

ライフステージ別では高齢期（28.3%）で3割弱と最も高く、家族形成期（1.2%）で最も低くなっている。

#### □第6位／防犯の地域づくりを進める

地域別では南部地域（26.1%）で2割台半ばを超えて最も高く、西部地域（12.9%）で最も低くなっている。

性別では男性（18.8%）の方が女性（16.0%）よりも2.8ポイント高くなっている。

年代別では40歳代（22.9%）で2割強と最も高く、70歳以上（12.3%）で最も低くなっている。

性・年代別では男女ともに40歳代（男性24.5%・女性22.9%）で最も高く、女性70歳以上（10.4%）と男性10歳代・20歳代（10.8%）で低くなっている。

職業別では雇用者（計）（19.3%）が約2割と最も高くなっている。

ライフステージ別では家族成長後期（25.6%）で2割台半ばと最も高く、高齢期（12.7%）で最も低くなっている。

#### □第7位／自然をまもり、緑を育てる

地域別では秩父地域（21.4%）で2割強と最も高く、北部地域（10.1%）で最も低くなっている。

性別では男性（18.9%）の方が女性（13.7%）よりも5.2ポイント高くなっている。

年代別では60歳代（18.8%）で2割弱と最も高く、30歳代（11.5%）で最も低くなっている。

性・年代別では男性60歳代（24.3%）で2割台半ばと最も高く、女性30歳代（10.3%）で最も低くなっている。

ライフステージ別ではその他（18.1%）で2割弱と最も高く、家族形成期（9.9%）で最も低くなっている。

#### □第8位／便利な交通網をつくる

地域別では秩父地域（19.0％）で約2割と最も高く、南部地域（10.0％）で最も低くなっている。  
性別では男性（14.4％）の方が女性（12.3％）よりも2.1ポイント高くなっている。

年代別では10歳代・20歳代（20.5％）で2割を超えて最も高く、60歳代（9.5％）で最も低くなっている。

性・年代別では男女ともに10歳代・20歳代（男性24.3％・女性19.2％）で最も高く、女性40歳代（7.6％）で最も低くなっている。

ライフステージ別では独身期（20.8％）で2割を超えて最も高く、高齢期（10.0％）で最も低くなっている。

#### □第9位／交通事故をなくす

地域別では県央地域（15.9％）で1割台半ばと最も高く、秩父地域（4.8％）で最も低くなっている。  
性別では男性（12.0％）の方が女性（10.4％）よりも1.6ポイント高くなっている。

年代別では10歳代・20歳代（15.2％）で1割台半ばと最も高く、60歳代（6.9％）で最も低くなっている。

性・年代別では男性10歳代・20歳代（18.9％）と男性40歳代（18.1％）で2割弱と高く、女性60歳代（5.7％）で最も低くなっている。

ライフステージ別では独身期（15.7％）で1割台半ばと最も高く、高齢期（8.3％）で最も低くなっている。

#### □第10位／道路や街路を整備する

地域別では秩父地域（21.4％）で2割強と最も高く、北部地域（7.3％）で最も低くなっている。  
性別では男性（12.6％）の方が女性（9.5％）よりも3.1ポイント高くなっている。

年代別では30歳代（14.6％）で1割台半ばと最も高く、70歳以上（7.1％）で最も低くなっている。

性・年代別では男性30歳代（18.5％）と男性40歳代（18.1％）で2割弱と高く、女性70歳以上（6.0％）で最も低くなっている。

職業別では自営業・家族従業（計）（16.5％）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

ライフステージ別では家族形成期（16.1％）で1割台半ばを超えて最も高く、高齢期（8.3％）で最も低くなっている。

○県政への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

順位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	調査数	災害から県民をまもる	地球温暖化を防止する	医療サービス体制を整備する	子育て支援を充実する	高齢者の福祉を充実する	防犯の地域づくりを進める	自然をまもり、緑を育てる	便利な交通網をつくる	交通事故をなくす	道路や街路を整備する	消費生活の安全を高める	川や大気環境をまもる	省資源やリサイクルを進める	雇用の場を広げる	食品の安全をまもる	公園、緑地を整備する	学力、規律ある態度、体力を身に付ける学校教育を充実する	青少年を健全に育てる	廃棄物対策を充実する	障がい者の社会参加と福祉対策を進める
	n																				
全体	2,477	23.2	19.4	18.0	17.9	17.2	16.8	15.9	13.2	11.0	10.8	9.8	8.2	7.9	7.0	6.3	6.1	5.7	5.6	4.7	4.4
地域別																					
南部地域	230	26.1	17.0	16.1	13.9	15.7	26.1	15.7	10.0	14.8	9.1	12.6	9.6	7.4	6.5	4.8	5.7	7.0	6.1	5.7	3.0
南西部地域	240	20.4	17.9	17.9	14.6	14.6	18.8	16.3	13.3	12.1	10.8	12.5	7.1	7.9	12.5	7.1	7.9	6.3	6.3	3.8	7.1
東部地域	331	26.0	22.7	17.2	21.5	18.4	15.4	13.9	14.2	10.0	14.2	10.0	6.9	6.3	6.9	6.3	6.0	6.9	4.5	3.3	5.1
さいたま地域	432	26.9	22.2	20.1	20.4	13.9	15.7	18.3	11.1	11.3	9.5	6.9	8.6	10.4	5.3	6.7	6.9	5.8	5.8	3.2	3.5
県央地域	182	22.0	18.7	19.8	20.9	18.7	13.7	11.0	14.8	15.9	9.3	10.4	6.0	8.2	5.5	9.3	6.0	5.5	7.1	4.4	3.3
川越比企地域	266	23.3	17.3	12.4	21.4	17.7	19.2	17.3	11.7	10.9	10.2	11.7	6.0	7.9	6.8	3.8	7.9	4.9	2.6	5.6	5.3
西部地域	287	18.1	18.1	21.3	17.1	19.9	12.9	20.9	16.0	8.0	10.1	7.7	8.7	6.6	5.2	4.2	5.2	4.9	8.7	6.3	4.9
利根地域	219	23.7	17.8	20.5	13.2	17.8	15.1	12.8	14.6	8.2	13.7	11.0	11.4	8.2	7.3	5.0	5.0	6.4	3.2	6.4	3.2
北部地域	179	24.0	21.2	16.8	17.9	20.7	16.8	10.1	12.8	11.2	7.3	10.6	8.4	7.3	10.1	11.2	3.9	3.4	5.6	4.5	2.8
秩父地域	42	14.3	9.5	16.7	16.7	14.3	14.3	21.4	19.0	4.8	21.4	4.8	14.3	9.5	7.1	4.8	-	7.1	2.4	2.4	4.8
性別																					
男性	966	23.7	16.5	14.1	15.4	16.7	18.8	18.9	14.4	12.0	12.6	8.2	8.5	7.5	7.1	4.8	6.6	4.7	4.6	5.6	3.9
女性	1,385	23.8	21.6	20.9	20.4	17.3	16.0	13.7	12.3	10.4	9.5	11.4	8.0	8.4	7.2	7.1	5.8	6.5	6.0	4.0	4.4
年代別																					
18・19歳	31	6.5	6.5	6.5	32.3	3.2	9.7	16.1	25.8	6.5	12.9	22.6	6.5	6.5	6.5	6.5	9.7	3.2	12.9	-	3.2
20歳代	179	17.9	11.7	10.6	36.9	3.9	15.6	16.2	19.6	16.8	10.6	10.1	8.9	5.0	6.1	3.4	7.3	7.8	5.0	4.5	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	210	16.2	11.0	10.0	36.2	3.8	14.8	16.2	20.5	15.2	11.0	11.9	8.6	5.2	6.2	3.8	7.6	7.1	6.2	3.8	3.3
30歳代	253	19.4	10.3	15.0	49.8	2.8	20.2	11.5	15.4	14.2	14.6	12.3	4.7	4.3	5.5	5.1	11.5	9.9	4.3	2.8	2.4
40歳代	388	24.0	13.4	16.8	26.5	8.5	22.9	13.1	12.1	14.9	13.1	12.4	4.9	7.2	7.2	7.0	6.7	8.5	5.7	2.3	7.2
50歳代	479	27.6	20.7	20.9	9.0	13.6	17.1	15.7	14.4	10.9	12.5	10.9	8.8	9.0	10.2	6.5	4.0	3.1	4.8	4.6	4.6
60歳代	463	26.3	23.5	21.0	11.4	22.2	17.1	18.8	9.5	6.9	9.9	8.6	12.3	9.1	9.1	7.1	3.7	2.8	5.0	4.5	4.3
70歳以上	618	21.8	25.4	18.8	6.0	31.6	12.3	17.3	12.1	9.1	7.1	7.0	8.1	9.2	4.0	6.0	6.5	6.1	6.5	7.1	3.6
性・年代別																					
男性／18・19歳	17	5.9	5.9	5.9	35.3	-	11.8	17.6	23.5	11.8	11.8	11.8	5.9	5.9	11.8	5.9	17.6	5.9	11.8	-	5.9
20歳代	57	14.0	14.0	7.0	21.1	1.8	10.5	21.1	24.6	21.1	14.0	7.0	12.3	5.3	7.0	1.8	3.5	5.3	8.8	5.3	3.5
【再掲】10歳代・20歳代	74	12.2	12.2	6.8	24.3	1.4	10.8	20.3	24.3	18.9	13.5	8.1	10.8	5.4	8.1	2.7	6.8	5.4	9.5	4.1	4.1
30歳代	92	15.2	8.7	7.6	41.3	1.1	21.7	13.0	17.4	14.1	18.5	8.7	7.6	3.3	6.5	3.7	14.1	8.7	5.4	2.2	-
40歳代	155	25.8	11.6	11.0	20.0	8.4	24.5	12.9	18.7	18.1	18.1	9.0	3.9	7.1	7.1	5.8	5.8	4.5	2.6	1.3	9.7
50歳代	192	28.6	14.1	14.1	12.0	11.5	20.3	20.8	13.5	10.9	14.1	10.4	9.9	8.9	9.9	5.7	5.2	3.6	3.6	6.8	3.1
60歳代	181	27.1	19.9	17.1	13.3	24.9	19.9	24.3	9.4	8.3	10.5	7.2	9.9	8.8	6.6	6.1	4.4	2.8	4.4	8.3	4.4
70歳以上	272	22.8	22.4	18.0	5.5	29.0	15.1	19.1	12.1	9.2	7.7	6.6	8.8	7.7	5.5	3.7	7.0	5.1	4.8	7.0	2.2
女性／18・19歳	14	7.1	7.1	7.1	28.6	7.1	7.1	14.3	28.6	-	14.3	35.7	7.1	7.1	-	7.1	-	-	14.3	-	-
20歳代	116	20.7	11.2	12.9	44.0	5.2	18.1	13.8	18.1	13.8	9.5	12.1	6.9	5.2	6.0	4.3	9.5	8.6	2.6	4.3	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	130	19.2	10.8	12.3	42.3	5.4	16.9	13.8	19.2	12.3	10.0	14.6	6.9	5.4	5.4	4.6	8.5	7.7	3.8	3.8	3.1
30歳代	156	20.5	11.5	17.9	56.4	3.2	19.9	10.3	14.1	14.7	12.8	14.7	3.2	5.1	5.1	6.4	10.3	10.9	3.2	3.2	1.9
40歳代	223	23.8	14.8	21.5	30.5	9.0	22.9	12.6	7.6	13.5	9.4	14.8	5.8	7.2	7.2	8.1	7.2	11.7	8.1	3.1	5.4
50歳代	279	27.6	25.4	25.1	7.2	15.1	15.4	12.5	15.1	11.1	11.5	11.1	7.9	9.3	10.4	7.2	3.2	2.5	5.0	3.2	5.0
60歳代	279	25.8	26.2	23.3	10.4	20.4	15.1	15.4	9.3	5.7	9.3	9.7	14.0	9.3	10.8	7.9	3.2	2.9	5.4	2.2	4.3
70歳以上	318	22.3	28.3	19.8	6.9	34.0	10.4	15.7	12.3	8.8	6.0	7.9	7.2	10.4	3.1	7.2	6.0	6.9	8.2	7.2	5.0
職業別																					
自営業・家族従業(計)	194	18.0	18.6	17.5	12.9	16.0	14.9	16.5	10.3	11.9	16.5	7.7	8.2	6.2	2.6	7.2	6.2	7.7	5.7	7.7	2.1
雇用者(計)	1,275	25.0	17.8	17.8	23.1	13.6	19.3	15.1	13.6	11.5	12.5	10.9	7.8	7.4	9.3	5.4	6.0	5.6	5.2	3.6	3.8
無職(計)	930	22.6	21.6	18.7	12.7	21.7	14.2	16.8	13.0	10.3	7.1	9.0	8.6	9.2	5.1	7.1	6.3	5.6	5.8	5.4	5.6
ライフステージ別																					
独身期	255	20.0	12.2	10.6	27.1	4.7	16.1	16.1	20.8	15.7	11.0	11.8	9.8	5.1	7.5	5.5	4.3	5.1	5.5	3.5	2.7
家族形成期	161	16.1	9.9	14.9	64.6	1.2	20.5	9.9	13.0	13.7	16.1	14.3	2.5	4.3	4.3	5.0	17.4	11.8	6.2	3.1	2.5
家族成長前期	206	19.4	13.1	20.4	45.6	6.3	18.0	15.0	14.6	12.6	12.6	10.2	5.3	4.9	3.4	4.4	12.1	14.1	6.8	2.4	5.8
家族成長後期	176	23.3	13.6	19.3	25.0	10.8	25.6	10.8	15.9	14.2	14.2	8.5	8.0	4.5	8.5	4.5	6.8	7.4	4.0	1.7	6.3
家族成熟期	459	25.9	23.1	21.1	6.8	18.1	19.2	17.9	11.3	11.8	10.0	11.3	11.8	8.5	8.3	6.8	4.1	3.1	6.1	4.6	4.8
高齢期	569	26.0	25.3	22.1	9.8	28.3	12.7	15.3	10.0	8.3	8.3	7.4	9.3	9.7	6.2	6.3	6.5	5.8	6.9	6.5	3.3
その他	651	23.0	20.3	14.7	7.1	21.0	15.5	18.1	13.1	10.3	10.6	9.2	6.3	9.8	8.0	7.8	2.9	2.9	4.0	5.5	5.1

順位		21	23	25	26	27	29	30	32	33	34	35	36	37	(% )						
	調査数	進める	農林業をさかんにする	生活排水対策を進める	都市のバリアフリー化を進める	人権尊重の社会づくりを進める	健康づくりを進めて、疾病を予防する	市町村が主役の地域づくりを進める	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりを進める	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	芸術・文化活動をさかんにする	スポーツ、レクリエーションをさかんにする	観光振興を進める	生涯学習対策を充実する	男女共同参画社会の実現をはかる	県民参加の行政を進める	NPOやボランティアへの活動支援を充実する	国際交流や国際協力を進める	その他	わからない	無回答
全体	2,477	3.8	3.8	3.4	3.4	3.1	2.9	2.5	2.5	2.4	2.3	2.3	2.2	2.1	1.7	1.1	0.8	0.6	3.1	2.1	1.5
地域別																					
南部地域	230	3.5	2.2	4.3	5.2	3.0	3.5	2.6	1.7	2.2	1.7	3.0	2.2	1.3	1.3	2.2	0.4	0.4	5.2	1.3	0.4
南西部地域	240	4.6	2.1	0.8	3.8	2.5	3.3	2.5	1.7	0.8	0.8	3.8	2.1	1.7	0.4	-	1.3	-	2.5	3.8	0.4
東部地域	331	2.4	3.3	3.9	2.1	3.3	2.1	1.5	3.9	3.3	1.5	2.4	2.4	2.1	2.1	1.8	0.9	0.9	2.7	2.1	0.6
さいたま地域	432	3.5	3.0	1.9	4.4	3.5	1.9	1.4	2.3	1.2	2.5	2.3	1.6	2.3	1.4	1.6	1.2	0.2	3.7	2.3	1.6
県央地域	182	6.0	3.8	3.3	4.4	3.3	2.2	4.4	2.7	1.6	2.2	0.5	3.8	2.7	1.1	-	1.6	2.2	1.1	1.6	
川越比企地域	266	3.0	2.6	1.1	3.4	4.1	3.8	3.8	3.0	2.3	3.8	2.6	3.4	3.0	2.3	1.1	0.4	1.1	3.4	2.3	-
西部地域	287	3.5	3.5	3.8	2.8	2.8	2.4	3.1	1.7	3.1	3.5	2.1	3.1	1.7	2.4	0.7	1.0	0.3	3.5	1.0	2.8
利根地域	219	5.5	5.0	5.9	2.3	1.8	4.1	4.1	3.7	3.7	1.4	0.9	2.3	0.5	1.8	-	1.4	-	2.3	2.3	1.8
北部地域	179	4.5	8.4	5.0	2.2	2.8	3.9	1.7	1.1	4.5	3.4	0.6	3.4	2.8	0.6	1.1	-	0.6	3.4	1.7	0.6
秩父地域	42	-	14.3	2.4	-	4.8	2.4	2.4	4.8	-	2.4	2.4	-	2.4	2.4	-	-	-	-	4.8	4.8
性別																					
男性	966	2.9	4.9	3.1	2.5	3.5	1.8	3.3	4.9	3.6	2.0	3.2	2.6	2.6	0.8	0.9	0.9	0.4	5.4	2.3	0.5
女性	1,385	4.2	2.9	3.1	4.0	2.9	3.7	2.2	0.9	1.5	2.5	1.7	2.2	1.9	2.3	1.3	0.7	0.6	1.8	1.7	1.4
年代別																					
18・19歳	31	-	6.5	-	3.2	3.2	-	3.2	3.2	3.2	19.4	9.7	6.5	9.7	3.2	-	-	6.5	-	-	
20歳代	179	2.8	2.8	1.7	3.4	3.4	1.7	1.1	3.9	3.4	5.0	1.1	2.2	1.7	5.6	-	1.7	1.7	4.5	2.8	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	2.4	3.3	1.4	3.3	3.3	1.4	1.4	3.8	3.3	4.8	3.8	3.3	2.4	6.2	0.5	1.4	1.4	4.8	2.4	0.5
30歳代	253	4.0	2.8	1.6	2.8	1.2	2.0	-	5.5	4.3	2.4	3.2	2.4	2.0	1.2	0.8	-	0.8	3.6	2.4	0.4
40歳代	388	3.6	3.1	3.1	2.3	3.1	1.5	1.5	3.6	4.1	2.3	2.3	3.1	0.5	1.3	0.3	0.5	0.5	2.8	1.5	0.5
50歳代	479	3.5	4.0	3.8	3.8	2.5	1.9	1.7	2.5	1.5	1.9	2.9	2.7	2.3	1.0	1.5	0.2	1.0	4.0	3.1	1.0
60歳代	463	3.9	2.8	3.2	3.7	3.9	4.3	3.7	1.3	1.3	2.8	1.7	2.2	2.8	1.9	1.3	0.9	-	2.8	0.9	1.7
70歳以上	618	4.5	5.2	3.9	3.7	3.7	4.2	4.7	1.1	1.9	1.3	1.3	1.1	2.4	1.0	1.6	1.5	0.2	2.4	2.3	1.9
性・年代別																					
男性／18・19歳	17	-	11.8	-	5.9	-	-	-	5.9	-	-	29.4	11.8	5.9	-	-	-	-	5.9	-	-
20歳代	57	3.5	-	-	5.3	3.5	-	1.8	10.5	7.0	7.0	1.8	-	5.3	-	-	-	1.8	8.8	-	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	2.7	-	5.4	2.7	-	1.4	9.5	5.4	5.4	8.1	2.7	5.4	-	-	-	1.4	8.1	-	1.4
30歳代	92	2.2	2.2	-	3.3	2.2	-	-	12.0	5.4	1.1	5.4	2.2	3.3	1.1	-	-	1.1	2.2	5.4	1.1
40歳代	155	3.2	4.5	3.9	1.3	5.2	-	1.3	7.1	7.1	2.6	2.6	4.5	0.6	1.3	-	0.6	0.6	5.8	1.3	0.6
50歳代	192	3.1	5.2	4.7	1.6	2.1	0.5	3.1	4.2	2.6	1.0	4.2	3.1	1.6	0.5	1.0	-	0.5	6.3	4.2	-
60歳代	181	1.7	2.8	3.9	2.8	4.4	2.2	3.9	3.3	1.1	1.7	1.7	2.8	1.1	1.1	-	1.7	-	6.1	1.1	1.1
70歳以上	272	3.7	7.7	2.9	2.6	3.7	4.4	5.9	1.5	2.9	1.8	1.8	1.1	4.4	0.7	2.6	1.8	-	4.4	1.8	-
女性／18・19歳	14	-	-	-	7.1	-	-	7.1	-	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	21.4	7.1	-	-	7.1	-	-
20歳代	116	2.6	4.3	2.6	2.6	3.4	2.6	0.9	0.9	1.7	3.4	0.9	3.4	-	7.8	-	2.6	0.9	2.6	3.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	2.3	3.8	2.3	2.3	3.8	2.3	1.5	0.8	2.3	3.8	1.5	3.8	0.8	9.2	0.8	2.3	0.8	3.1	3.1	-
30歳代	156	4.5	3.2	2.6	2.6	0.6	3.2	-	1.3	3.8	3.2	1.9	2.6	1.3	1.3	1.3	-	0.6	4.5	0.6	-
40歳代	223	3.6	1.8	2.7	3.1	1.3	2.7	1.8	1.3	0.9	2.2	1.8	2.2	0.4	1.3	0.4	0.4	0.4	0.9	1.3	0.4
50歳代	279	3.9	3.2	2.9	5.4	2.9	2.5	0.7	1.4	0.7	2.5	2.2	2.5	2.9	1.4	1.8	0.4	1.4	2.5	2.2	1.4
60歳代	279	4.7	2.9	2.9	4.3	3.6	5.7	3.6	-	1.4	3.6	1.8	1.8	3.9	2.5	2.2	0.4	-	0.7	0.7	2.2
70歳以上	318	5.0	2.8	4.4	4.7	4.1	4.4	3.8	0.9	1.3	0.6	0.9	1.3	0.9	1.3	0.9	1.3	0.3	0.9	2.2	2.5
職業別																					
自営業・家族従業(計)	194	2.1	6.2	4.1	2.6	3.6	1.5	3.1	2.1	4.1	3.1	2.6	1.0	1.5	1.5	1.5	1.0	1.5	4.6	3.1	3.1
雇用者(計)	1,275	3.1	2.9	3.2	3.2	2.4	1.9	1.5	3.5	2.9	2.0	2.5	2.6	1.6	1.6	0.9	0.5	0.5	3.1	2.0	0.9
無職(計)	930	5.3	4.4	2.8	3.8	3.9	4.5	4.1	1.4	1.5	2.5	1.9	2.2	2.9	1.8	1.4	1.1	0.3	3.0	1.9	1.3
ライフステージ別																					
独身期	255	3.5	4.3	0.8	3.5	3.5	2.4	1.2	3.9	3.9	3.9	4.7	3.5	2.4	4.7	0.8	1.2	0.4	4.3	3.1	0.8
家族形成期	161	1.9	0.6	2.5	2.5	1.2	0.6	-	5.6	4.3	2.5	1.9	3.1	1.2	0.6	-	-	1.2	3.7	0.6	-
家族成長前期	206	3.4	3.9	3.4	1.5	1.5	1.0	1.5	3.4	3.4	1.0	4.4	2.4	0.5	1.5	0.5	-	1.0	3.4	1.0	0.5
家族成長後期	176	1.1	2.8	3.4	4.0	2.3	0.6	0.6	4.5	2.8	2.3	2.3	2.8	4.5	1.7	1.1	-	2.3	2.3	1.1	1.1
家族成熟期	459	4.6	3.5	3.3	4.1	2.4	2.4	2.2	1.3	1.3	2.6	1.5	1.7	1.3	0.7	2.0	0.7	0.7	4.1	2.4	0.7
高齢期	569	3.9	4.2	3.0	3.3	3.0	4.9	4.6	1.8	1.9	1.9	1.9	2.3	3.3	1.9	1.1	1.8	-	1.9	1.4	1.1
その他	651	4.8	4.3	4.9	3.4	4.8	3.4	3.1	1.8	2.2	2.3	1.5	1.5	1.5	1.2	1.1	0.5	0.3	3.1	3.1	3.4

### 【令和元年度以降の上位10位の推移】

過去5年間の上位10位の推移をみると、1位の「災害から県民をまもる」(3位→2位→2位→1位→1位)、10位の「道路や街路を整備する」(7位→9位→9位→10位→10位)は前回順位を維持している。2位の「地球温暖化を防止する」(9位→4位→5位→4位→2位)、6位の「防犯の地域づくりを進める」(5位→8位→8位→8位→6位)、9位の「交通事故をなくす」(6位→12位→10位→11位→9位)は前回から順位を2つ上げた。3位の「医療サービス体制を整備する」(2位→3位→3位→2位→3位)、7位の「自然をまもり、緑を育てる」(10位→6位→7位→6位→7位)は前回から順位を1つ下げた。4位の「子育て支援を充実する」(4位→6位→6位→5位→4位)、8位の「便利な交通網をつくる」(8位→9位→11位→9位→8位)は前回から順位を1つ上げた。5位の「高齢者の福祉を充実する」(1位→5位→4位→3位→5位)は前回から順位を2つ下げた。

順位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	高齢者の福祉を充実する 24.2%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 37.3%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 26.8%	災害から県民をまもる 25.6%	災害から県民をまもる 23.2%
2	医療サービス体制を整備する 23.4%	災害から県民をまもる 25.5%	災害から県民をまもる 25.0%	医療サービス体制を整備する 19.7%	地球温暖化を防止する 19.4%
3	災害から県民をまもる 19.4%	医療サービス体制を整備する 20.3%	医療サービス体制を整備する 19.8%	高齢者の福祉を充実する 17.8%	医療サービス体制を整備する 18.0%
4	子育て支援を充実する 18.5%	地球温暖化を防止する 17.3%	高齢者の福祉を充実する 15.6%	地球温暖化を防止する 17.6%	子育て支援を充実する 17.9%
5	防犯の地域づくりを進める 16.7%	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 14.9%	子育て支援を充実する 17.2%	高齢者の福祉を充実する 17.2%
6	交通事故をなくす 16.6%	自然をまもり、緑を育てる 12.9%	子育て支援を充実する 14.3%	自然をまもり、緑を育てる 15.8%	防犯の地域づくりを進める 16.8%
7	道路や街路を整備する 13.4%	子育て支援を充実する 12.9%	自然をまもり、緑を育てる 13.8%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 15.6%	自然をまもり、緑を育てる 15.9%
8	便利な交通網をつくる 12.9%	防犯の地域づくりを進める 11.8%	防犯の地域づくりを進める 13.0%	防犯の地域づくりを進める 12.9%	便利な交通網をつくる 13.2%
9	地球温暖化を防止する 12.7%	道路や街路を整備する 11.8%	道路や街路を整備する 11.8%	便利な交通網をつくる 12.2%	交通事故をなくす 11.0%
10	自然をまもり、緑を育てる 12.3%	便利な交通網をつくる 10.0%	交通事故をなくす 11.7%	道路や街路を整備する 10.4%	道路や街路を整備する 10.8%



### 【上位4位の10年間の推移】

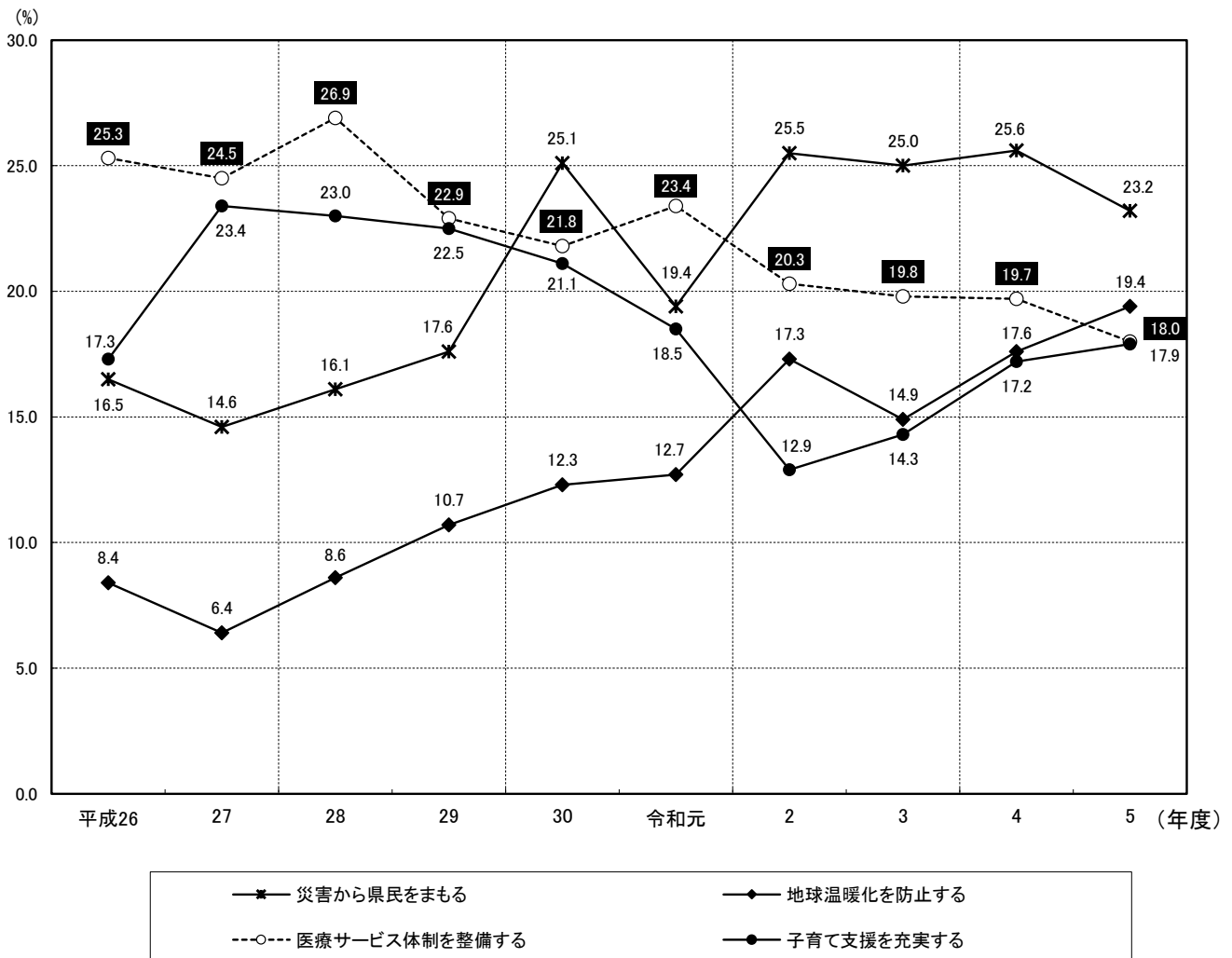
今回調査で上位となった「災害から県民をまもる」、「地球温暖化を防止する」、「医療サービス体制を整備する」、「子育て支援を充実する」の4項目について、平成26年度以降の直近10年間の推移をみると次のようになっている。

まず、1位の「災害から県民をまもる」は平成29年度までは1割台で推移していたが、平成30年度（25.1%）の2割台半ばまで増加した。令和元年度（19.4%）に1割台後半に減少したが、令和2年度（25.5%）から再び2割台半ばで推移し、今回調査（23.2%）で2割台前半に減少している。

2位の「地球温暖化を防止する」は、平成26年度以降1割未満で推移してきたが、平成29年度（10.7%）からおおむね増加傾向にあり、今回調査（19.4%）では約2割まで増加した。

3位の「医療サービス体制を整備する」は平成28年度（26.9%）に2割台半ばを超えたが、その後は2割台前半で推移し、令和3年度（19.8%）から2割を下回って推移している。

4位の「子育て支援を充実する」は、平成27年度（23.4%）の2割台前半から令和2年度（12.9%）で1割台前半まで減少していたが、令和4年度（17.2%）から1割台後半まで増加して推移している。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## 【属性別の上位5位】

### ■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=230)	災害から県民をまもる／ 防犯の地域づくりを進める 26.1%		地球温暖化を防止する 17.0%	医療サービス体制を整備する 16.1%	自然をまもり、緑を育てる／ 高齢者の福祉を充実する 15.7%
南西部地域 (n=240)	災害から県民をまもる 20.4%	防犯の地域づくりを進める 18.8%	地球温暖化を防止する／ 医療サービス体制を整備する 17.9%		自然をまもり、緑を育てる 16.3%
東部地域 (n=331)	災害から県民をまもる 26.0%	地球温暖化を防止する 22.7%	子育て支援を充実する 21.5%	高齢者の福祉を充実する 18.4%	医療サービス体制を整備する 17.2%
さいたま地域 (n=432)	災害から県民をまもる 26.9%	地球温暖化を防止する 22.2%	子育て支援を充実する 20.4%	医療サービス体制を整備する 20.1%	自然をまもり、緑を育てる 18.3%
県央地域 (n=182)	災害から県民をまもる 22.0%	子育て支援を充実する 20.9%	医療サービス体制を整備する 19.8%	地球温暖化を防止する／ 高齢者の福祉を充実する	18.7%
川越比企地域 (n=266)	災害から県民をまもる 23.3%	子育て支援を充実する 21.4%	防犯の地域づくりを進める 19.2%	高齢者の福祉を充実する 17.7%	地球温暖化を防止する／ 自然をまもり、緑を育てる 17.3%
西部地域 (n=287)	医療サービス体制を整備する 21.3%	自然をまもり、緑を育てる 20.9%	高齢者の福祉を充実する 19.9%	地球温暖化を防止する／ 災害から県民をまもる	18.1%
利根地域 (n=219)	災害から県民をまもる 23.7%	医療サービス体制を整備する 20.5%	地球温暖化を防止する／ 高齢者の福祉を充実する 17.8%		防犯の地域づくりを進める 15.1%
北部地域 (n=179)	災害から県民をまもる 24.0%	地球温暖化を防止する 21.2%	高齢者の福祉を充実する 20.7%	子育て支援を充実する 17.9%	防犯の地域づくりを進める／ 医療サービス体制を整備する 16.8%
秩父地域 (n=42)	自然をまもり、緑を育てる／ 道路や街路を整備する 21.4%		便利な交通網をつくる 19.0%	子育て支援を充実する／ 医療サービス体制を整備する	16.7%

### ■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=966)	災害から県民をまもる 23.7%	自然をまもり、緑を育てる 18.9%	防犯の地域づくりを進める 18.8%	高齢者の福祉を充実する 16.7%	地球温暖化を防止する 16.5%
女性 (n=1,385)	災害から県民をまもる 23.8%	地球温暖化を防止する 21.6%	医療サービス体制を整備する 20.9%	子育て支援を充実する 20.4%	高齢者の福祉を充実する 17.3%

## ■ライフステージ別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
独身期 (n=255)	子育て支援を充実する 27.1%	便利な交通網をつくる 20.8%	災害から県民をまもる 20.0%	自然をまもり、緑を育てる/ 防犯の地域づくりを進める 16.1%	
家族形成期 (n=161)	子育て支援を充実する 64.6%	防犯の地域づくりを進める 20.5%	公園、緑地を整備する 17.4%	災害から県民をまもる/ 道路や街路を整備する 16.1%	
家族成長前期 (n=206)	子育て支援を充実する 45.6%	医療サービス体制を整備する 20.4%	災害から県民をまもる 19.4%	防犯の地域づくりを進める 18.0%	自然をまもり、緑を育てる 15.0%
家族成長後期 (n=176)	防犯の地域づくりを進める 25.6%	子育て支援を充実する 25.0%	災害から県民をまもる 23.3%	医療サービス体制を整備する 19.3%	便利な交通網をつくる 15.9%
家族成熟期 (n=459)	災害から県民をまもる 25.9%	地球温暖化を防止する 23.1%	医療サービス体制を整備する 21.1%	防犯の地域づくりを進める 19.2%	高齢者の福祉を充実する 18.1%
高齢期 (n=569)	高齢者の福祉を充実する 28.3%	災害から県民をまもる 26.0%	地球温暖化を防止する 25.3%	医療サービス体制を整備する 22.1%	自然をまもり、緑を育てる 15.3%
その他 (n=651)	災害から県民をまもる 23.0%	高齢者の福祉を充実する 21.0%	地球温暖化を防止する 20.3%	自然をまもり、緑を育てる 18.1%	防犯の地域づくりを進める 15.5%

## ■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=31)	子育て支援を充実する 32.3%	便利な交通網をつくる 25.8%	消費生活の安全を高める 22.6%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 19.4%	自然をまもり、緑を育てる 16.1%
20歳代 (n=179)	子育て支援を充実する 36.9%	便利な交通網をつくる 19.6%	災害から県民をまもる 17.9%	交通事故をなくす 16.8%	自然をまもり、緑を育てる 16.2%
【再掲】 10・20歳代 (n=210)	子育て支援を充実する 36.2%	便利な交通網をつくる 20.5%	自然をまもり、緑を育てる/ 災害から県民をまもる 16.2%		交通事故をなくす 15.2%
30歳代 (n=253)	子育て支援を充実する 49.8%	防犯の地域づくりを進める 20.2%	災害から県民をまもる 19.4%	便利な交通網をつくる 15.4%	医療サービス体制を整備する 15.0%
40歳代 (n=388)	子育て支援を充実する 26.5%	災害から県民をまもる 24.0%	防犯の地域づくりを進める 22.9%	医療サービス体制を整備する 16.8%	交通事故をなくす 14.9%
50歳代 (n=479)	災害から県民をまもる 27.6%	医療サービス体制を整備する 20.9%	地球温暖化を防止する 20.7%	防犯の地域づくりを進める 17.1%	自然をまもり、緑を育てる 15.7%
60歳代 (n=463)	災害から県民をまもる 26.3%	地球温暖化を防止する 23.5%	高齢者の福祉を充実する 22.2%	医療サービス体制を整備する 21.0%	自然をまもり、緑を育てる 18.8%
70歳以上 (n=618)	高齢者の福祉を充実する 31.6%	地球温暖化を防止する 25.4%	災害から県民をまもる 21.8%	医療サービス体制を整備する 18.8%	自然をまもり、緑を育てる 17.3%

■性・年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
【男性】 18・19歳 (n=17)	子育て支援を充実する 35.3%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 29.4%	便利な交通網をつくる 23.5%	自然をまもり、緑を育てる/ 公園、緑地を整備する	17.6%
20歳代 (n=57)	便利な交通網をつくる 24.6%	自然をまもり、緑を育てる/ 交通事故をなくす/ 子育て支援を充実する		地球温暖化を防止する/ 災害から県民をまもる/ 道路や街路を整備する 21.1%	14.0%
【再掲】 10・20歳代 (n=74)	便利な交通網をつくる/ 子育て支援を充実する 24.3%		自然をまもり、緑を育てる 20.3%	交通事故をなくす 18.9%	道路や街路を整備する 13.5%
30歳代 (n=92)	子育て支援を充実する 41.3%	防犯の地域づくりを進める 21.7%	道路や街路を整備する 18.5%	便利な交通網をつくる 17.4%	災害から県民をまもる 15.2%
40歳代 (n=155)	災害から県民をまもる 25.8%	防犯の地域づくりを進める 24.5%	子育て支援を充実する 20.0%	便利な交通網をつくる 18.7%	交通事故をなくす/ 道路や街路を整備する 18.1%
50歳代 (n=192)	災害から県民をまもる 28.6%	自然をまもり、緑を育てる 20.8%	防犯の地域づくりを進める 20.3%	地球温暖化を防止する/ 道路や街路を整備する/ 医療サービス体制を整備する	14.1%
60歳代 (n=181)	災害から県民をまもる 27.1%	高齢者の福祉を充実する 24.9%	自然をまもり、緑を育てる 24.3%	地球温暖化を防止する/ 防犯の地域づくりを進める	19.9%
70歳以上 (n=272)	高齢者の福祉を充実する 29.0%	災害から県民をまもる 22.8%	地球温暖化を防止する 22.4%	自然をまもり、緑を育てる 19.1%	医療サービス体制を整備する 18.0%
【女性】 18・19歳 (n=14)	消費生活の安全を高める 35.7%	便利な交通網をつくる/ 子育て支援を充実する		男女共同参画社会の実現をはかる 21.4%	自然をまもり、緑を育てる/ 道路や街路を整備する/ 青少年を健全に育てる 14.3%
20歳代 (n=116)	子育て支援を充実する 44.0%	災害から県民をまもる 20.7%	防犯の地域づくりを進める/ 便利な交通網をつくる	18.1%	自然をまもり、緑を育てる/ 交通事故をなくす 13.8%
【再掲】 10・20歳代 (n=130)	子育て支援を充実する 42.3%	災害から県民をまもる/ 便利な交通網をつくる	19.2%	防犯の地域づくりを進める 16.9%	消費生活の安全を高める 14.6%
30歳代 (n=156)	子育て支援を充実する 56.4%	災害から県民をまもる 20.5%	防犯の地域づくりを進める 19.9%	医療サービス体制を整備する 17.9%	交通事故をなくす/ 消費生活の安全を高める 14.7%
40歳代 (n=223)	子育て支援を充実する 30.5%	災害から県民をまもる 23.8%	防犯の地域づくりを進める 22.9%	医療サービス体制を整備する 21.5%	地球温暖化を防止する/ 消費生活の安全を高める 14.8%
50歳代 (n=279)	災害から県民をまもる 27.6%	地球温暖化を防止する 25.4%	医療サービス体制を整備する 25.1%	防犯の地域づくりを進める 15.4%	便利な交通網をつくる/ 高齢者の福祉を充実する 15.1%
60歳代 (n=279)	地球温暖化を防止する 26.2%	災害から県民をまもる 25.8%	医療サービス体制を整備する 23.3%	高齢者の福祉を充実する 20.4%	自然をまもり、緑を育てる 15.4%
70歳以上 (n=318)	高齢者の福祉を充実する 34.0%	地球温暖化を防止する 28.3%	災害から県民をまもる 22.3%	医療サービス体制を整備する 19.8%	自然をまもり、緑を育てる 15.7%

# 県政への要望 10年間の推移（平成26年度～令和5年度）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	高齢者の福祉を充実する 28.5%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	医療サービス体制を整備する 26.9%	高齢者の福祉を充実する 26.0%	災害から県民をまもる 25.1%
2	医療サービス体制を整備する 25.3%	医療サービス体制を整備する 24.5%	高齢者の福祉を充実する 26.2%	医療サービス体制を整備する 22.9%	高齢者の福祉を充実する 22.9%
3	子育て支援を充実する 17.3%	子育て支援を充実する 23.4%	子育て支援を充実する 23.0%	子育て支援を充実する 22.5%	医療サービス体制を整備する 21.8%
4	防犯の地域づくりを進める 16.7%	防犯の地域づくりを進める 17.4%	防犯の地域づくりを進める 17.9%	災害から県民をまもる 17.6%	子育て支援を充実する 21.1%
5	災害から県民をまもる 16.5%	災害から県民をまもる 14.6%	災害から県民をまもる 16.1%	防犯の地域づくりを進める 14.7%	防犯の地域づくりを進める 14.7%
6	雇用の場を広げる 15.3%	食品の安全をまもる 13.4%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%	交通事故をなくす 13.6%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%
7	交通事故をなくす 14.2%	道路や街路を整備する 13.0%	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.8%	道路や街路を整備する 12.7%
8	食品の安全をまもる 13.8%	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.6%	便利な交通網をつくる 12.6%
9	自然をまもり、緑を育てる 13.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.4%	食品の安全をまもる 11.9%	便利な交通網をつくる 12.0%	交通事故をなくす 12.5%
10	便利な交通網をつくる 11.7%	便利な交通網をつくる 12.0%	便利な交通網をつくる 11.7%	食品の安全をまもる 11.4%	地球温暖化を防止する 12.3%
11	道路や街路を整備する 11.1%	交通事故をなくす 10.5%	交通事故をなくす 9.9%	雇用の場を広げる 10.8%	食品の安全をまもる 11.9%
12	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 9.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 10.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.8%	地球温暖化を防止する 10.7%	雇用の場を広げる 8.6%
13	川や大気環境をまもる 8.7%	青少年を健全に育てる 7.9%	地球温暖化を防止する 8.6%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 9.2%	川や大気環境をまもる 8.4%
14	地球温暖化を防止する 8.4%	川や大気環境をまもる 6.6%	川や大気環境をまもる 8.0%	川や大気環境をまもる 8.0%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 7.4%
15	青少年を健全に育てる 7.3%	地球温暖化を防止する／ 6.4%	青少年を健全に育てる 6.9%	青少年を健全に育てる 6.8%	青少年を健全に育てる 6.7%
16	省資源やリサイクルを進める 6.6%	公園、緑地を整備する 6.4%	公園、緑地を整備する 5.4%	公園、緑地を整備する 5.8%	省資源やリサイクルを進める／ 5.6%
17	消費生活の安全を高める 6.5%	消費生活の安全を高める 6.3%	省資源やリサイクルを進める／ 消費生活の安全を高める 5.2%	障がい者の社会参加と福祉対策を進める 5.5%	消費生活の安全を高める／ 公園、緑地を整備する 5.6%
18	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 5.9%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 5.6%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.8%	消費生活の安全を高める 5.2%	障がい者の社会参加と 福祉対策を進める 4.7%
19	公園、緑地を整備する 5.2%	省資源やリサイクルを進める 5.1%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.8%	省資源やリサイクルを進める／ 健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.6%	障がい者の社会参加と 福祉対策を進める 4.7%
20	障がい者の社会参加と 福祉対策を進める 4.2%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 4.3%	障がい者の社会参加と 福祉対策を進める 4.7%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.6%	廃棄物対策を充実する／ 健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.1%
21	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.5%	障がい者の社会参加と 福祉対策を進める 3.7%	廃棄物対策を充実する／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.4%	都市のバリアフリー化を進める 4.3%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.1%
22	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 3.1%	都市のバリアフリー化を進める 3.4%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.4%	廃棄物対策を充実する 3.5%	都市のバリアフリー化を進める 3.5%
23	廃棄物対策を充実する 3.0%	生活排水対策を進める 3.2%	都市のバリアフリー化を進める 3.3%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.3%	観光振興を進める／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.0%
24	都市のバリアフリー化を進める／ 2.9%	廃棄物対策を充実する 3.1%	生活排水対策を進める／ スポーツ、レクリエーションを さかんにする 3.1%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.9%	生活排水対策を進める 2.8%
25	市町村が主役の地域づくりを進める 2.9%	市町村が主役の地域づくりを 進める／ 2.8%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 3.1%	生活排水対策を進める 2.8%	市町村が主役の地域づくりを 進める／ 2.5%
26	生活排水対策を進める 2.8%	芸術・文化活動をさかんにする／ 2.6%	生涯学習対策を充実する／ 2.3%	市町村が主役の地域づくりを 進める／ 2.6%	生活排水対策を進める 2.5%
27	人権尊重の社会づくりを進める／ 2.4%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.6%	芸術・文化活動をさかんにする 2.3%	市町村が主役の地域づくりを 進める／ 2.6%	人権尊重の社会づくりを進める 2.6%
28	芸術・文化活動をさかんにする 2.4%	農林業をさかんにする 2.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.2%	市町村が主役の地域づくりを 進める 2.1%	芸術・文化活動をさかんにする 2.5%
29	農林業をさかんにする 2.1%	生涯学習対策を充実する 2.1%	市町村が主役の地域づくりを 進める 2.1%	観光振興を進める 2.4%	農林業をさかんにする 1.9%
30	農林業をさかんにする 2.1%	生涯学習対策を充実する 2.1%	市町村が主役の地域づくりを 進める 2.1%	観光振興を進める 2.4%	農林業をさかんにする 1.9%
31	県民参加の行政を進める 1.7%	観光振興を進める 2.0%	農林業をさかんにする／ 観光振興を進める 1.8%	農林業をさかんにする 1.9%	芸術・文化活動をさかんにする 2.0%
32	観光振興を進める／ 1.6%	人権尊重の社会づくりを進める 1.6%	観光振興を進める 1.8%	生涯学習対策を充実する 1.8%	市町村が主役の地域づくりを 進める 1.9%
33	生涯学習対策を充実する 1.6%	男女共同参画社会の 実現をはかる／ 1.0%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 1.1%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 1.6%	生涯学習対策を充実する 1.6%
34	男女共同参画社会の 実現をはかる／ 1.2%	県民参加の行政を進める 1.0%	県民参加の行政を進める／ 国際交流や国際協力を進める 0.9%	国際交流や国際協力を進める 1.2%	国際交流や国際協力を進める 1.4%
35	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 1.2%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める／ 0.9%	国際交流や国際協力を進める 0.9%	県民参加の行政を進める 1.1%	男女共同参画社会の 実現をはかる 1.1%
36	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める／ 0.8%	国際交流や国際協力を進める 0.9%	男女共同参画社会の 実現をはかる 0.8%	男女共同参画社会の 実現をはかる 0.7%	県民参加の行政を進める 0.8%
36	国際交流や国際協力を進める 0.8%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.8%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.7%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.6%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.5%

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	高齢者の福祉を充実する 24.2%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 37.3%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 26.8%	災害から県民をまもる 25.6%	災害から県民をまもる 23.2%
2	医療サービス体制を整備する 23.4%	災害から県民をまもる 25.5%	災害から県民をまもる 25.0%	医療サービス体制を整備する 19.7%	地球温暖化を防止する 19.4%
3	災害から県民をまもる 19.4%	医療サービス体制を整備する 20.3%	医療サービス体制を整備する 19.8%	高齢者の福祉を充実する 17.8%	医療サービス体制を整備する 18.0%
4	子育て支援を充実する 18.5%	地球温暖化を防止する 17.3%	高齢者の福祉を充実する 15.6%	地球温暖化を防止する 17.6%	子育て支援を充実する 17.9%
5	防犯の地域づくりを進める 16.7%	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 14.9%	子育て支援を充実する 17.2%	高齢者の福祉を充実する 17.2%
6	交通事故をなくす 16.6%	自然をまもり、緑を育てる／ 子育て支援を充実する	子育て支援を充実する 14.3%	自然をまもり、緑を育てる 15.8%	防犯の地域づくりを進める 16.8%
7	道路や街路を整備する 13.4%	子育て支援を充実する 12.9%	自然をまもり、緑を育てる 13.8%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 15.6%	自然をまもり、緑を育てる 15.9%
8	便利な交通網をつくる 12.9%	防犯の地域づくりを進める 11.8%	防犯の地域づくりを進める 13.0%	防犯の地域づくりを進める 12.9%	便利な交通網をつくる 13.2%
9	地球温暖化を防止する 12.7%	道路や街路を整備する／ 便利な交通網をつくる	道路や街路を整備する 11.8%	便利な交通網をつくる 12.2%	交通事故をなくす 11.0%
10	自然をまもり、緑を育てる 12.3%	便利な交通網をつくる 10.0%	交通事故をなくす 11.7%	道路や街路を整備する 10.4%	道路や街路を整備する 10.8%
11	雇用の場を広げる 9.6%	川や大気環境をまもる 9.1%	便利な交通網をつくる 11.2%	交通事故をなくす 10.3%	消費生活の安全を高める 9.8%
12	食品の安全をまもる 9.3%	交通事故をなくす 8.8%	省資源やリサイクルを進める 7.8%	省資源やリサイクルを進める 8.7%	川や大気環境をまもる 8.2%
13	省資源やリサイクルを進める 8.4%	省資源やリサイクルを進める 7.7%	雇用の場を広げる 7.0%	雇用の場を広げる 8.3%	省資源やリサイクルを進める 7.9%
14	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.1%	雇用の場を広げる 7.2%	川や大気環境をまもる 6.9%	川や大気環境をまもる 7.3%	雇用の場を広げる 7.0%
15	川や大気環境をまもる 7.9%	公園、緑地を整備する 6.0%	公園、緑地を整備する 5.7%	消費生活の安全を高める 6.9%	食品の安全をまもる 6.3%
16	青少年を健全に育てる 7.2%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 5.1%	消費生活の安全を高める 5.1%	公園、緑地を整備する 6.0%	公園、緑地を整備する 6.1%
17	公園、緑地を整備する 5.6%	消費生活の安全を高める 4.8%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 4.9%	食品の安全をまもる 5.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 5.7%
18	消費生活の安全を高める 5.5%	青少年を健全に育てる 4.6%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 4.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する／ 青少年を健全に育てる	青少年を健全に育てる 5.6%
19	障がい者の社会参加と福祉対策を進める 4.9%	食品の安全をまもる 4.2%	青少年を健全に育てる／ 食品の安全をまもる	青少年を健全に育てる 5.1%	廃棄物対策を充実する 4.7%
20	廃棄物対策を充実する 4.7%	廃棄物対策を充実する 4.1%	食品の安全をまもる 4.3%	廃棄物対策を充実する 4.9%	障がい者の社会参加と福祉対策を進める 4.4%
21	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.8%	障がい者の社会参加と福祉対策を進める 3.5%	廃棄物対策を充実する 4.1%	障がい者の社会参加と福祉対策を進める／ 農林業をさかんにする	新型コロナウイルス感染症対策を進める／ 農林業をさかんにする
22	健康づくりを進めて、疾病を予防する 3.4%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 3.7%	障がい者の社会参加と福祉対策を進める 3.7%	農林業をさかんにする 3.9%	農林業をさかんにする 3.8%
23	都市のバリアフリー化を進める 3.1%	農林業をさかんにする／ 芸術・文化活動をさかんにする	健康づくりを進めて、疾病を予防する／ 都市のバリアフリー化を進める	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 3.8%	生活排水対策を進める／ 都市のバリアフリー化を進める
24	生活排水対策を進める 3.0%	芸術・文化活動をさかんにする 2.8%	都市のバリアフリー化を進める 3.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.9%	都市のバリアフリー化を進める 3.4%
25	観光振興を進める 2.9%	人権尊重の社会づくりを進める 2.6%	芸術・文化活動をさかんにする 3.2%	健康づくりを進めて、疾病を予防する／ 観光振興を進める	人権尊重の社会づくりを進める 3.1%
26	芸術・文化活動をさかんにする 2.6%	生活排水対策を進める／ 健康づくりを進めて、疾病を予防する	人権尊重の社会づくりを進める 2.9%	芸術・文化活動をさかんにする／ 観光振興を進める	健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.9%
27	人権尊重の社会づくりを進める 2.5%	健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.4%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.9%	観光振興を進める／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	市町村が主役の地域づくりを進める／ IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める
28	市町村が主役の地域づくりを進める 2.1%	都市のバリアフリー化を進める／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	生活排水対策を進める 2.6%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.8%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 2.5%
29	農林業をさかんにする 2.0%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.3%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.5%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする／ 都市のバリアフリー化を進める	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.4%
30	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める／ 生涯学習対策を充実する	市町村が主役の地域づくりを進める／ スポーツ、レクリエーションをさかんにする	市町村が主役の地域づくりを進める 2.3%	都市のバリアフリー化を進める 2.5%	芸術・文化活動をさかんにする／ スポーツ、レクリエーションをさかんにする
31	生涯学習対策を充実する／ スポーツ、レクリエーションをさかんにする	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 1.9%	農林業をさかんにする／ 観光振興を進める	生涯学習対策を充実する 2.4%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.3%
32	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 1.8%	観光振興を進める 1.8%	観光振興を進める 2.1%	生活排水対策を進める 2.3%	観光振興を進める 2.2%
33	男女共同参画社会の実現をはかる 1.1%	男女共同参画社会の実現をはかる／ 県民参加の行政を進める	生涯学習対策を充実する 1.4%	市町村が主役の地域づくりを進める 2.1%	生涯学習対策を充実する 2.1%
34	国際交流や国際協力を進める 1.0%	県民参加の行政を進める 1.0%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.2%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.7%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.7%
35	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.8%	生涯学習対策を充実する 0.9%	県民参加の行政を進める／ 国際交流や国際協力を進める	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 1.0%	県民参加の行政を進める 1.1%
36	県民参加の行政を進める 0.6%	国際交流や国際協力を進める 0.8%	国際交流や国際協力を進める／ NPOやボランティアへの活動支援を充実する	国際交流や国際協力を進める 0.8%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.8%
37	— —	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.7%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.9%	県民参加の行政を進める 0.6%	国際交流や国際協力を進める 0.6%

4 ケアラー・ヤング  
ケアラーの認知度  
等について  
(問 19～問 24)



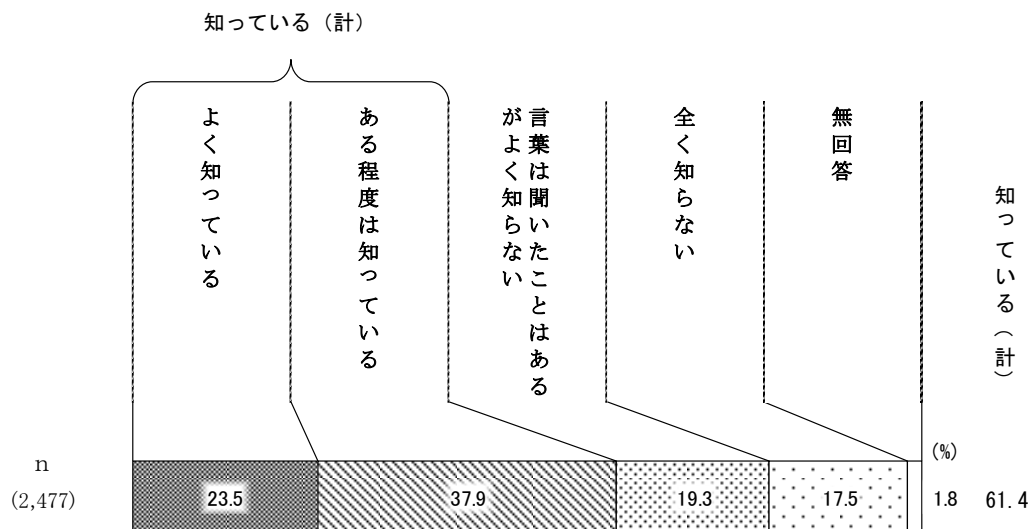


#### 4. ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について

##### (1) ケアラーの認知度

◇『知っている(計)』は61.4%

問19 あなたは、「ケアラー」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)



「ケアラー」という言葉の認知度は、「ある程度は知っている」(37.9%)が3割台半ばを超えて最も高くなっており、これに「よく知っている」(23.5%)を合わせた『知っている(計)』(61.4%)は6割強となっている。一方で、「全く知らない」(17.5%)は1割台半ばを超えている。

##### 【属性別比較】

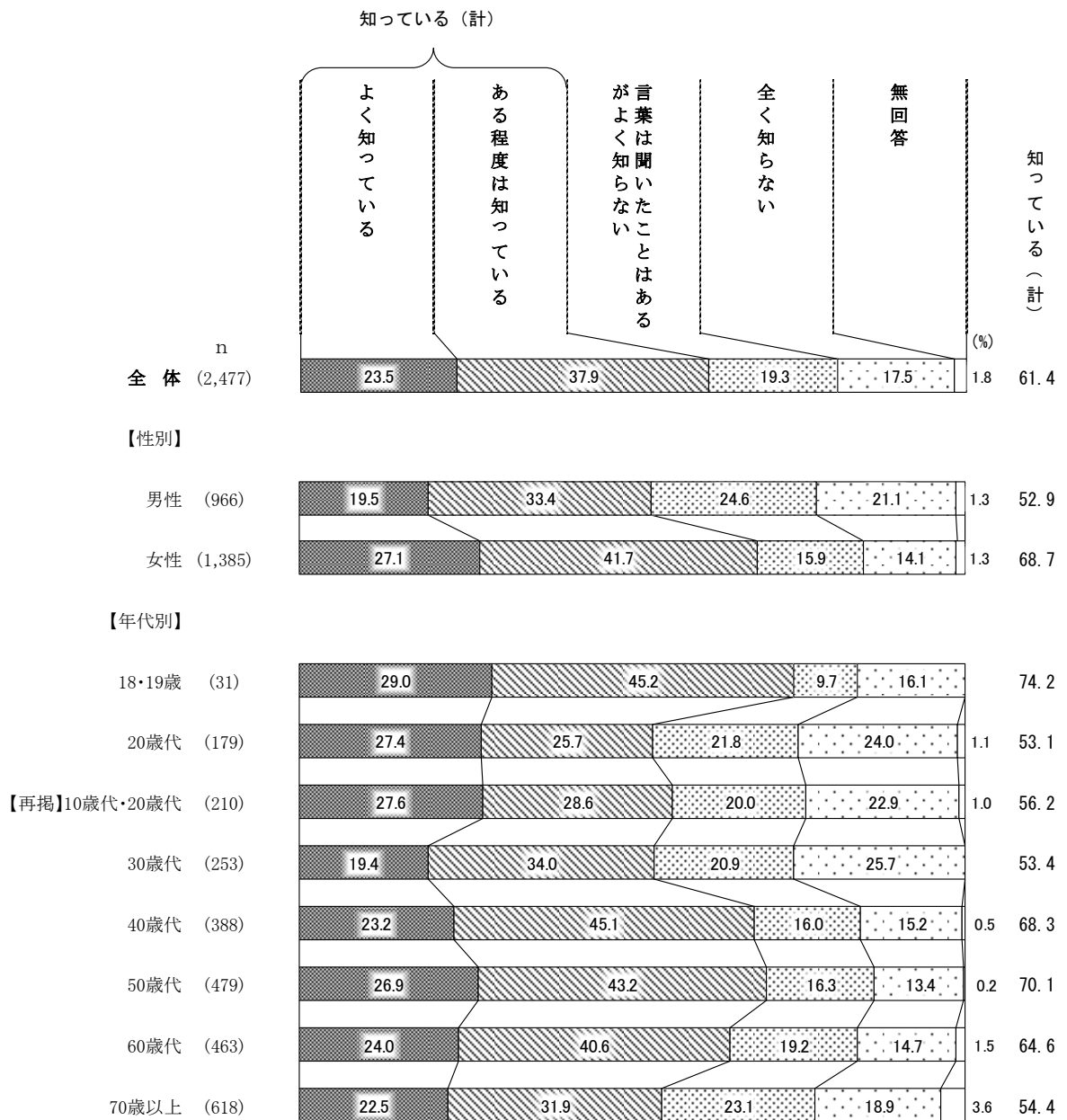
###### ① 性別

『知っている(計)』は女性(68.7%)の方が男性(52.9%)よりも15.8ポイント高くなっている。

###### ② 年代別

『知っている(計)』は50歳代(70.1%)で7割を超えて最も高く、30歳代(53.4%)で最も低くなっている。

## ○ケアラーの認知度・性別／年代別



### ③ 地域別

『知っている（計）』は秩父地域（73.8%）で7割強と最も高く、県央地域（58.8%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性50歳代（78.5%）で8割弱と最も高く、男性30歳代（42.4%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（64.4%）で6割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成長前期（71.4%）で7割強と最も高く、独身期（53.7%）で最も低くなっている。

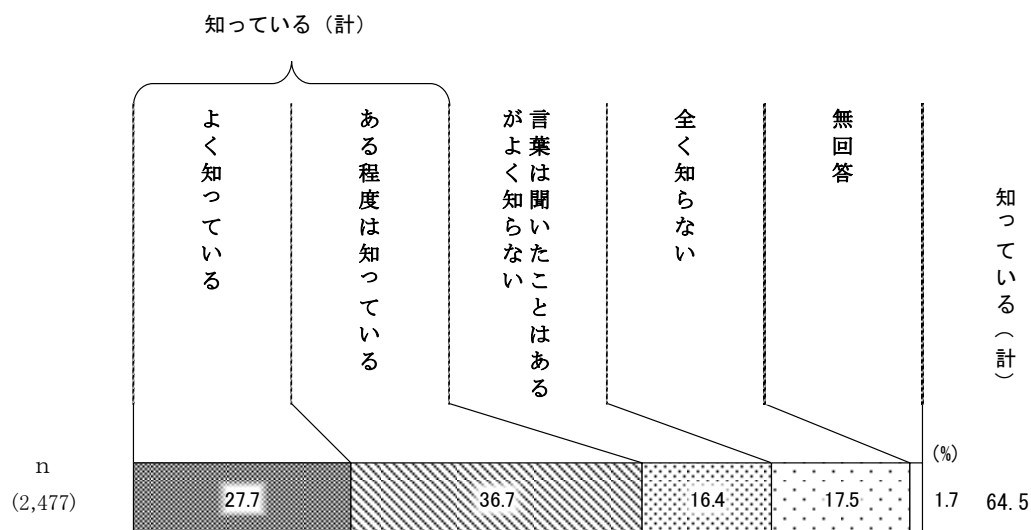
○ケアラーの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	よく知っている	ある程度は知っている	言葉は聞いたことはあるがよく知らない	全く知らない	無回答	(%) 知っている(計)
全体	2,477	23.5	37.9	19.3	17.5	1.8	61.4
<b>地域別</b>							
南部地域	230	27.0	32.2	22.6	17.0	1.3	59.1
南西部地域	240	29.2	37.9	17.9	14.2	0.8	67.1
東部地域	331	21.8	39.3	18.7	19.3	0.9	61.0
さいたま地域	432	23.1	37.7	18.1	19.2	1.9	60.9
県央地域	182	23.1	35.7	20.3	19.8	1.1	58.8
川越比企地域	266	22.2	38.0	19.9	19.2	0.8	60.2
西部地域	287	28.2	37.6	20.2	11.8	2.1	65.9
利根地域	219	22.4	36.5	20.1	18.7	2.3	58.9
北部地域	179	20.7	40.2	18.4	19.0	1.7	60.9
秩父地域	42	7.1	66.7	14.3	9.5	2.4	73.8
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	23.5	35.3	11.8	29.4	-	58.8
20歳代	57	14.0	31.6	24.6	29.8	-	45.6
【再掲】10歳代・20歳代	74	16.2	32.4	21.6	29.7	-	48.6
30歳代	92	13.0	29.3	22.8	34.8	-	42.4
40歳代	155	22.6	34.8	20.6	21.9	-	57.4
50歳代	192	22.4	35.4	24.0	18.2	-	57.8
60歳代	181	19.9	32.6	24.9	20.4	2.2	52.5
70歳以上	272	18.4	33.5	28.7	16.2	3.3	51.8
女性／18・19歳	14	35.7	57.1	7.1	-	-	92.9
20歳代	116	32.8	24.1	19.0	22.4	1.7	56.9
【再掲】10歳代・20歳代	130	33.1	27.7	17.7	20.0	1.5	60.8
30歳代	156	21.8	37.2	20.5	20.5	-	59.0
40歳代	223	24.2	52.5	13.0	9.4	0.9	76.7
50歳代	279	29.7	48.7	11.5	9.7	0.4	78.5
60歳代	279	26.9	45.9	15.8	10.4	1.1	72.8
70歳以上	318	27.0	32.1	18.9	18.9	3.1	59.1
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	194	24.7	39.7	21.1	12.4	2.1	64.4
雇用者(計)	1,275	22.8	38.0	19.2	19.4	0.6	60.8
無職(計)	930	24.9	37.7	19.2	15.8	2.3	62.7
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	23.9	29.8	20.4	25.1	0.8	53.7
家族形成期	161	22.4	34.8	19.3	23.6	-	57.1
家族成長前期	206	24.3	47.1	15.5	12.6	0.5	71.4
家族成長後期	176	21.6	46.6	16.5	15.3	-	68.2
家族成熟期	459	28.5	38.3	18.7	13.1	1.3	66.9
高齢期	569	24.1	40.1	19.7	15.1	1.1	64.1
その他	651	19.8	34.6	20.9	20.3	4.5	54.4

## (2) ヤングケアラーの認知度

◇『知っている (計)』が 64.5%

問20 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)



「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「ある程度は知っている」(36.7%) が3割台半ばを超えて最も高くなっており、これに「よく知っている」(27.7%) 合わせた『知っている (計)』(64.5%) は6割台半ばとなっている。一方で、「全く知らない」(17.5%) は1割台半ばを超えている。

### 【属性別比較】

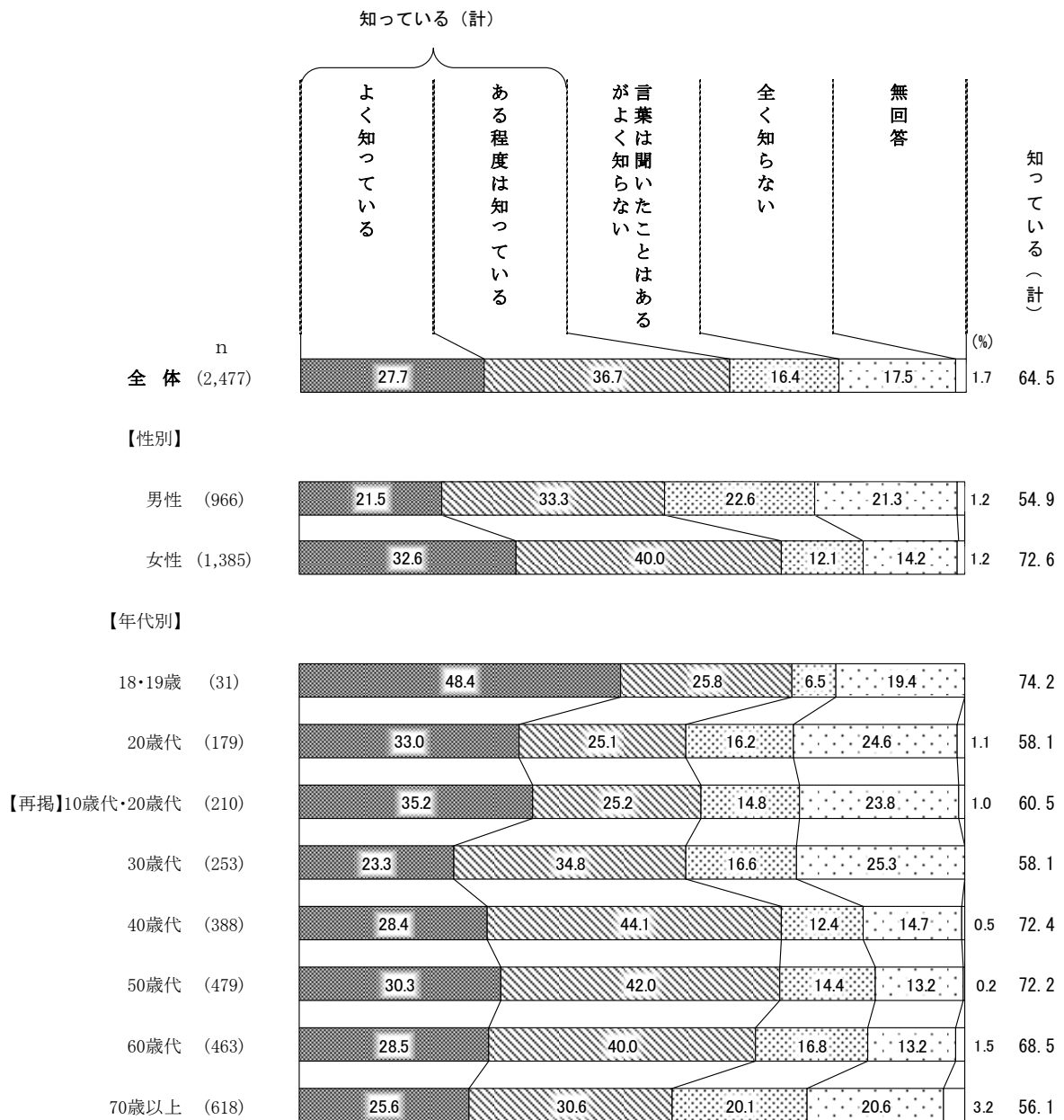
#### ① 性別

『知っている (計)』は女性 (72.6%) の方が男性 (54.9%) よりも 17.7 ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

『知っている (計)』は 40 歳代 (72.4%) で7割強と最も高く、70 歳以上 (56.1%) で最も低くなっている。

## ○ヤングケアラーの認知度・性別／年代別



### ③ 地域別

『知っている（計）』は西部地域（70.0%）で7割と最も高く、南部地域（61.7%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性50歳代（82.4%）で8割強と最も高く、男性30歳代（43.5%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（65.9%）で6割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成長前期（74.8%）で7割台半ばと最も高く、その他（56.7%）で最も低くなっている。

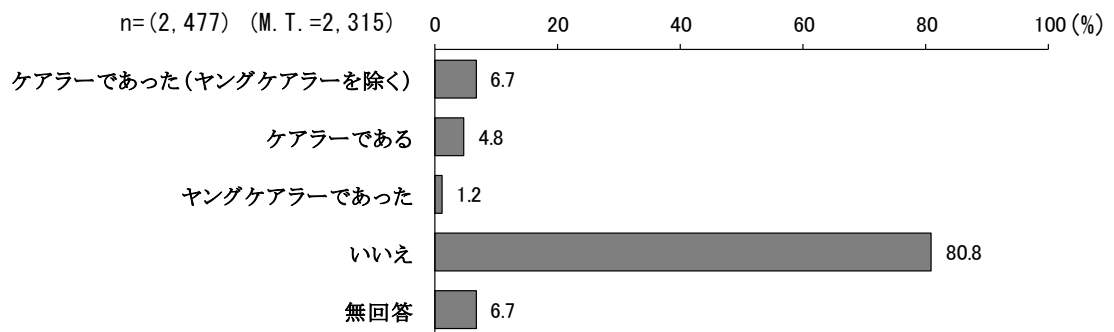
○ヤングケアラーの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	よく知っている	ある程度は知っている	言葉がよくない	全く知らない	無回答	(%) 知っている(計)
全体	2,477	27.7	36.7	16.4	17.5	1.7	64.5
<b>地域別</b>							
南部地域	230	31.3	30.4	18.3	19.1	0.9	61.7
南西部地域	240	34.2	34.6	16.7	13.8	0.8	68.8
東部地域	331	24.5	38.4	17.8	18.4	0.9	62.8
さいたま地域	432	27.3	38.0	13.9	19.4	1.4	65.3
県央地域	182	29.7	33.0	13.7	22.5	1.1	62.6
川越比企地域	266	26.7	36.8	17.7	18.0	0.8	63.5
西部地域	287	30.3	39.7	16.0	12.2	1.7	70.0
利根地域	219	28.8	34.2	18.3	16.0	2.7	63.0
北部地域	179	23.5	41.3	14.0	19.6	1.7	64.8
秩父地域	42	16.7	52.4	16.7	11.9	2.4	69.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	35.3	23.5	5.9	35.3	-	58.8
20歳代	57	17.5	33.3	17.5	31.6	-	50.9
【再掲】10歳代・20歳代	74	21.6	31.1	14.9	32.4	-	52.7
30歳代	92	13.0	30.4	22.8	33.7	-	43.5
40歳代	155	21.9	38.7	16.1	23.2	-	60.6
50歳代	192	24.5	32.8	24.5	18.2	-	57.3
60歳代	181	22.7	33.1	23.8	17.7	2.8	55.8
70歳以上	272	21.3	32.4	26.1	17.6	2.6	53.7
女性／18・19歳	14	64.3	28.6	7.1	-	-	92.9
20歳代	116	38.8	22.4	14.7	22.4	1.7	61.2
【再掲】10歳代・20歳代	130	41.5	23.1	13.8	20.0	1.5	64.6
30歳代	156	28.2	37.8	13.5	20.5	-	66.0
40歳代	223	32.3	48.9	9.9	8.1	0.9	81.2
50歳代	279	33.7	48.7	7.9	9.3	0.4	82.4
60歳代	279	32.6	44.1	12.5	10.0	0.7	76.7
70歳以上	318	30.2	30.5	15.4	21.1	2.8	60.7
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	194	29.9	34.5	18.6	14.9	2.1	64.4
雇用者(計)	1,275	26.7	37.6	16.1	19.0	0.6	64.3
無職(計)	930	29.5	36.5	16.0	15.9	2.2	65.9
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	30.6	27.8	15.7	25.1	0.8	58.4
家族形成期	161	27.3	33.5	16.1	23.0	-	60.9
家族成長前期	206	28.6	46.1	12.1	12.6	0.5	74.8
家族成長後期	176	29.5	42.0	14.2	14.2	-	71.6
家族成熟期	459	31.2	37.9	17.4	12.4	1.1	69.1
高齢期	569	28.6	38.8	16.3	15.5	0.7	67.5
その他	651	22.7	33.9	18.0	20.9	4.5	56.7

### (3) ケアラー状況

◇「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」が6.7%

問21 あなたご自身は、現在ケアラーですか。または、過去にそのような経験がありますか。  
(〇はいくつでも)



自身の状況は、「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」が6.7%で最も高く、次いで「ケアラーである」（4.8%）、「ヤングケアラーであった」（1.2%）となっている。一方で、ケアラー経験のない「いいえ」（80.8%）は8割を超えている。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は北部地域（8.4%）と利根地域（8.2%）で1割弱と高く、県央地域（4.4%）と秩父地域（4.8%）で低くなっている。

##### ② 性別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は女性（7.7%）の方が男性（5.3%）よりも2.4ポイント高くなっている。

##### ③ 年代別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は60歳代（9.3%）で約1割と最も高く、10歳代・20歳代（1.0%）で最も低くなっている。一方で、「いいえ」は10歳代・20歳代（94.3%）で9割台半ばと最も高く、年代が下がるにつれ割合が高くなっている。

##### ④ 性・年代別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は女性60歳代（12.2%）と女性70歳以上（11.0%）で1割強と高くなっている。

##### ⑤ 職業別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は自営業・家族従業（計）（8.8%）と無職（計）（8.5%）で1割弱と高くなっている。

##### ⑥ ライフステージ別

「ケアラーであった（ヤングケアラーを除く）」は家族成熟期（9.8%）と高齢期（9.3%）で約1割と高くなっている。

○ケアラー状況・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

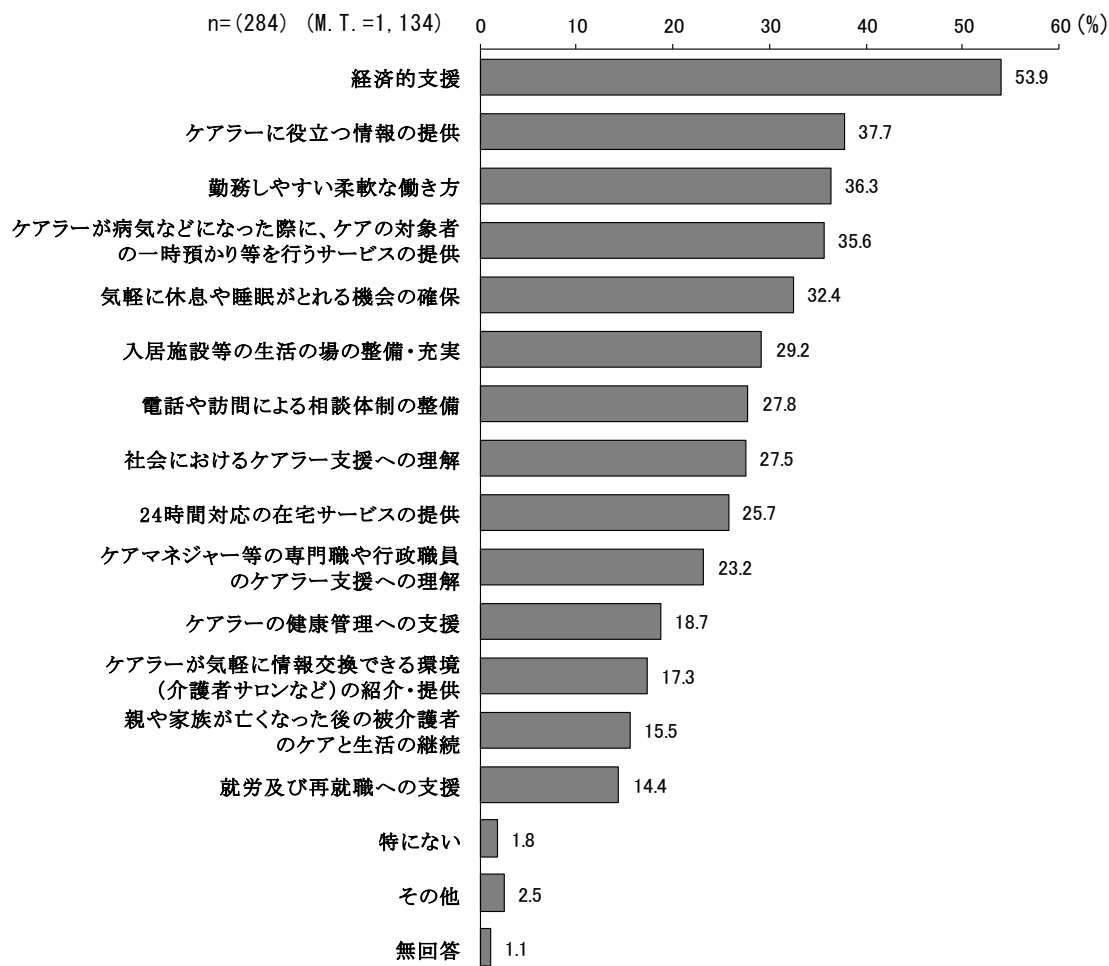
	調査数 n	ケアラーであった (ヤングケアラーを除く)	ケアラーである	ヤングケアラーであった	いいえ	無回答
全体	2,477	6.7	4.8	1.2	80.8	6.7
<b>地域別</b>						
南部地域	230	7.8	6.1	2.2	78.7	5.2
南西部地域	240	5.4	5.0	1.3	83.3	5.0
東部地域	331	6.0	3.9	-	85.2	5.1
さいたま地域	432	7.2	4.9	0.7	80.8	6.7
県央地域	182	4.4	3.8	1.6	81.9	8.2
川越比企地域	266	5.6	6.4	2.6	80.1	5.3
西部地域	287	7.0	4.5	1.0	80.5	7.3
利根地域	219	8.2	5.5	0.9	77.6	7.8
北部地域	179	8.4	2.2	0.6	83.2	5.6
秩父地域	42	4.8	-	2.4	90.5	4.8
<b>性別</b>						
男性	966	5.3	3.6	0.9	84.8	5.6
女性	1,385	7.7	5.4	1.3	79.9	5.8
<b>年代別</b>						
18・19歳	31	3.2	-	-	93.5	3.2
20歳代	179	0.6	0.6	2.2	94.4	2.2
【再掲】10歳代・20歳代	210	1.0	0.5	1.9	94.3	2.4
30歳代	253	3.2	4.0	1.2	91.3	0.4
40歳代	388	4.9	3.9	2.6	88.1	1.3
50歳代	479	7.9	8.6	1.9	79.7	2.1
60歳代	463	9.3	7.8	0.4	76.9	5.6
70歳以上	618	8.3	1.6	0.2	73.5	16.5
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	17	5.9	-	-	88.2	5.9
20歳代	57	-	-	3.5	96.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	1.4	-	2.7	94.6	1.4
30歳代	92	4.3	1.1	1.1	93.5	-
40歳代	155	5.8	3.2	1.3	89.0	1.3
50歳代	192	6.3	6.8	1.6	83.9	2.1
60歳代	181	5.0	5.5	-	84.0	5.5
70歳以上	272	5.9	2.2	0.4	77.9	13.6
女性／18・19歳	14	-	-	-	100.0	-
20歳代	116	0.9	0.9	0.9	94.0	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	130	0.8	0.8	0.8	94.6	3.1
30歳代	156	1.9	5.8	0.6	91.0	0.6
40歳代	223	4.5	4.0	3.6	87.4	1.3
50歳代	279	8.6	9.3	2.2	78.1	1.8
60歳代	279	12.2	9.3	0.7	72.0	5.7
70歳以上	318	11.0	1.3	-	71.7	16.0
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業(計)	194	8.8	5.7	1.5	76.3	8.2
雇用者(計)	1,275	5.0	4.0	1.4	87.1	2.7
無職(計)	930	8.5	5.3	0.9	75.3	10.1
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	255	1.2	1.6	1.2	94.1	2.0
家族形成期	161	1.2	2.5	0.6	95.0	0.6
家族成長前期	206	6.3	4.9	1.9	86.9	-
家族成長後期	176	1.1	5.1	2.8	88.6	2.3
家族成熟期	459	9.8	7.4	1.7	75.8	5.4
高齢期	569	9.3	3.7	0.4	79.1	7.6
その他	651	7.5	5.5	0.9	73.0	13.5



### (3-1) ケアラーに必要な支援

◇「経済的支援」が53.9%

(問21で「1. ケアラーである」または「2. ケアラーであった」とお答えの方にお伺いします。)  
問21-1 ケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)



ケアラーに必要な支援は、「経済的支援」(53.9%)が5割強と最も高く、次いで「ケアラーに役立つ情報の提供」(37.7%)、「勤務しやすい柔軟な働き方」(36.3%)、「ケアラーが病気などになった際に、ケアの対象者の一時預かり等を行うサービスの提供」(35.6%)、「気軽に休息や睡眠がとれる機会の確保」(32.4%)などとなっている。

## 【属性別比較】

※下記のケアラーに必要な支援の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

### ① 地域別

「経済的支援」は南部地域（68.8%）で7割弱と最も高く、東部地域（46.9%）で最も低くなっている。「ケアラーに役立つ情報の提供」は利根地域（46.7%）で4割台半ばを超えて最も高く、「勤務しやすい柔軟な働き方」は西部地域（51.5%）で5割強と最も高くなっている。

### ② 性別

「経済的支援」は男性（63.5%）の方が女性（48.4%）よりも15.1ポイント高くなっている。一方で、ほぼすべての項目で女性の方が男性よりも高く、特に「ケアラーが病気などになった際に、ケアの対象者の一時預かり等を行うサービスの提供」で女性（41.2%）の方が男性（24.7%）よりも16.5ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「経済的支援」は40歳代（63.6%）と50歳代（62.0%）で6割強と高くなっている。「ケアラーに役立つ情報の提供」は50歳代（43.0%）と60歳代（41.8%）で4割強と高く、「勤務しやすい柔軟な働き方」は40歳代（48.5%）で5割弱と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「経済的支援」は女性50歳代（56.0%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「ケアラーに役立つ情報の提供」は女性60歳代（46.7%）で4割台半ばを超えて最も高く、「勤務しやすい柔軟な働き方」は女性50歳代（54.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「経済的支援」は雇用者（計）（58.8%）の方が無職（計）（48.4%）よりも10.4ポイント高くなっている。一方で、「電話や訪問による相談体制の整備」は無職（計）（35.2%）の方が雇用者（計）（20.2%）よりも15.0ポイント高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「経済的支援」は家族成熟期（57.0%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「ケアラーに役立つ情報の提供」は高齢期（40.5%）で4割を超えて最も高く、「勤務しやすい柔軟な働き方」は家族成熟期（39.2%）で約4割と最も高くなっている。

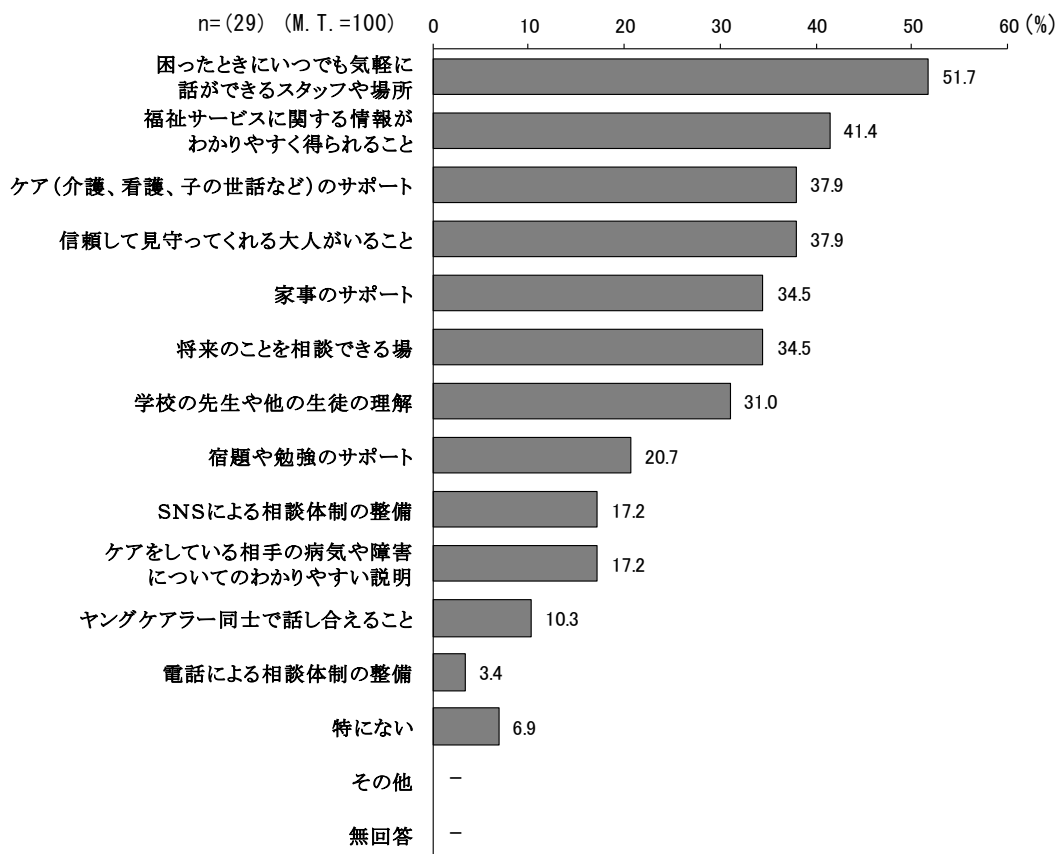
○ケアラーに必要な支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／  
ライフステージ別

	調査数	経済的支援	ケアラーに役立つ情報の提供	勤務しやすい柔軟な働き方	ケアラーが病氣などになった際に、ケアの対象者の一時預かり等を行うサービスの提供	気軽に休息や睡眠がとれる機会の確保	入居施設等の生活の場の整備・充実	電話や訪問による相談体制の整備	社会におけるケアラー支援への理解	24時間対応の在宅サービスの提供	ケアマネジャー等の専門職や行政職員のケアラー支援への理解	ケアラーの健康管理への支援	ケアラーが気軽に情報交換できる環境（介護者サロンなど）の紹介・提供	親や家族が亡くなった後の被介護者のケアと生活の継続	就労及び再就職への支援	特になし	その他	無回答
全体	284	53.9	37.7	36.3	35.6	32.4	29.2	27.8	27.5	25.7	23.2	18.7	17.3	15.5	14.4	1.8	2.5	1.1
<b>地域別</b>																		
南部地域	32	68.8	37.5	28.1	43.8	37.5	31.3	15.6	28.1	18.8	18.8	12.5	12.5	9.4	9.4	-	-	3.1
南西部地域	25	56.0	40.0	20.0	52.0	40.0	32.0	44.0	20.0	28.0	24.0	20.0	24.0	16.0	12.0	-	-	-
東部地域	32	46.9	43.8	34.4	34.4	12.5	28.1	21.9	25.0	31.3	25.0	15.6	21.9	21.9	12.5	-	6.3	-
さいたま地域	52	61.5	40.4	40.4	34.6	28.8	38.5	28.8	36.5	34.6	23.1	17.3	19.2	19.2	17.3	-	-	3.8
黒土地域	15	40.0	60.0	46.7	33.3	20.0	20.0	46.7	26.7	33.3	20.0	40.0	26.7	20.0	13.3	6.7	-	-
川越比企地域	32	50.0	25.0	25.0	25.0	46.9	25.0	28.1	34.4	21.9	34.4	12.5	21.9	18.8	18.8	3.1	3.1	-
西部地域	33	54.5	33.3	51.5	33.3	33.3	39.4	24.2	24.2	27.3	21.2	18.2	9.1	12.1	18.2	-	12.1	-
利根地域	30	56.7	46.7	50.0	30.0	46.7	16.7	30.0	20.0	16.7	23.3	20.0	13.3	6.7	16.7	-	-	-
北部地域	19	31.6	21.1	47.4	36.8	26.3	21.1	21.1	26.3	21.1	5.3	26.3	15.8	15.8	15.8	10.5	-	-
秩父地域	2	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-
<b>性別</b>																		
男性	85	63.5	36.5	34.1	24.7	25.9	30.6	25.9	21.2	18.8	21.2	16.5	8.2	12.9	14.1	1.2	4.7	1.2
女性	182	48.4	38.5	39.0	41.2	35.7	29.1	29.7	30.2	29.1	24.2	19.8	21.4	17.0	15.9	1.6	1.6	1.1
<b>年代別</b>																		
18・19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
20歳代	2	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	50.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	3	33.3	66.7	33.3	-	66.7	-	66.7	33.3	33.3	-	66.7	100.0	-	-	-	-	-
30歳代	18	66.7	27.8	72.2	33.3	55.6	22.2	11.1	27.8	16.7	22.2	22.2	16.7	16.7	22.2	-	11.1	-
40歳代	33	63.6	27.3	48.5	24.2	45.5	27.3	18.2	24.2	15.2	24.2	21.2	9.1	21.2	15.2	-	3.0	-
50歳代	79	62.0	43.0	45.6	35.4	34.2	39.2	27.8	32.9	31.6	21.5	17.7	20.3	20.3	17.7	1.3	1.3	1.3
60歳代	79	43.0	41.8	31.6	45.6	29.1	27.8	31.6	21.5	27.8	24.1	12.7	19.0	10.1	13.9	2.5	-	1.3
70歳以上	61	49.2	32.8	18.0	31.1	21.3	24.6	31.1	29.5	24.6	23.0	23.0	13.1	14.8	11.5	1.6	4.9	1.6
<b>性・年代別</b>																		
男性／18・19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
30歳代	5	60.0	60.0	100.0	20.0	100.0	40.0	-	-	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-
40歳代	13	84.6	38.5	53.8	30.8	38.5	7.7	15.4	30.8	30.8	23.1	23.1	7.7	30.8	15.4	-	7.7	-
50歳代	25	72.0	48.0	32.0	24.0	32.0	48.0	16.0	32.0	20.0	24.0	16.0	-	12.0	12.0	-	4.0	-
60歳代	19	52.6	26.3	21.1	21.1	10.5	31.6	47.4	10.5	21.1	15.8	-	15.8	-	15.8	5.3	-	-
70歳以上	22	54.5	22.7	22.7	27.3	9.1	22.7	27.3	18.2	13.6	18.2	27.3	4.5	13.6	9.1	-	4.5	4.5
女性／18・19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	2	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	50.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	2	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	50.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
30歳代	12	66.7	16.7	66.7	41.7	41.7	16.7	16.7	41.7	16.7	16.7	25.0	16.7	16.7	16.7	-	8.3	-
40歳代	19	47.4	21.1	42.1	21.1	47.4	42.1	21.1	21.1	5.3	26.3	21.1	10.5	15.8	15.8	-	-	-
50歳代	50	56.0	40.0	54.0	42.0	34.0	34.0	36.0	32.0	38.0	22.0	18.0	28.0	24.0	22.0	2.0	-	2.0
60歳代	60	40.0	46.7	35.0	53.3	35.0	26.7	26.7	25.0	30.0	26.7	16.7	20.0	13.3	13.3	1.7	-	1.7
70歳以上	39	46.2	38.5	15.4	33.3	28.2	25.6	33.3	35.9	30.8	25.6	20.5	17.9	15.4	12.8	2.6	5.1	-
<b>職業別</b>																		
自営業・家族従業（計）	28	53.6	32.1	25.0	28.6	42.9	42.9	25.0	17.9	35.7	21.4	21.4	10.7	10.7	7.1	3.6	-	-
雇用者（計）	114	58.8	36.0	58.8	34.2	36.8	27.2	20.2	30.7	23.7	21.9	12.3	18.4	17.5	21.9	0.9	2.6	-
無職（計）	128	48.4	40.6	20.3	39.1	25.8	28.9	35.2	26.6	26.6	24.2	23.4	18.8	15.6	10.2	1.6	2.3	2.3
<b>ライフステージ別</b>																		
独身期	7	57.1	42.9	57.1	14.3	57.1	-	42.9	14.3	14.3	14.3	42.9	57.1	-	14.3	-	14.3	-
家族形成期	6	83.3	33.3	83.3	33.3	66.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	-	-	-	-
家族成長前期	23	56.5	21.7	47.8	26.1	47.8	30.4	-	34.8	21.7	13.0	17.4	8.7	8.7	13.0	-	4.3	4.3
家族成長後期	11	63.6	45.5	18.2	27.3	27.3	45.5	36.4	27.3	18.2	27.3	9.1	18.2	27.3	27.3	-	-	-
家族成熟期	79	57.0	38.0	39.2	34.2	34.2	30.4	24.1	27.8	27.8	17.7	17.7	21.5	19.0	15.2	2.5	-	2.5
高齢期	74	45.9	40.5	27.0	43.2	25.7	32.4	32.4	31.1	32.4	28.4	20.3	17.6	14.9	13.5	1.4	1.4	-
その他	84	53.6	38.1	35.7	35.7	28.6	26.2	33.3	22.6	21.4	27.4	16.7	11.9	14.3	14.3	2.4	4.8	-

### (3-2) ヤングケアラーに必要な支援

◇「困ったときにいつでも気軽に話ができるスタッフや場所」が51.7%

(前ページ問21で「3. ヤングケアラーであった」とお答えの方にお伺いします。)  
問21-2 ヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)



ヤングケアラーに必要な支援は、「困ったときにいつでも気軽に話ができるスタッフや場所」(51.7%)が5割強と最も高く、次いで「福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること」(41.4%)、「ケア(介護、看護、子の世話など)のサポート」と「信頼して見守ってくれる大人がいること」(各37.9%)、「家事のサポート」と「将来のことを相談できる場」(各34.5%)などとなっている。

#### 【属性別比較】

※ヤングケアラーに必要な支援の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たないため分析の対象外としています。

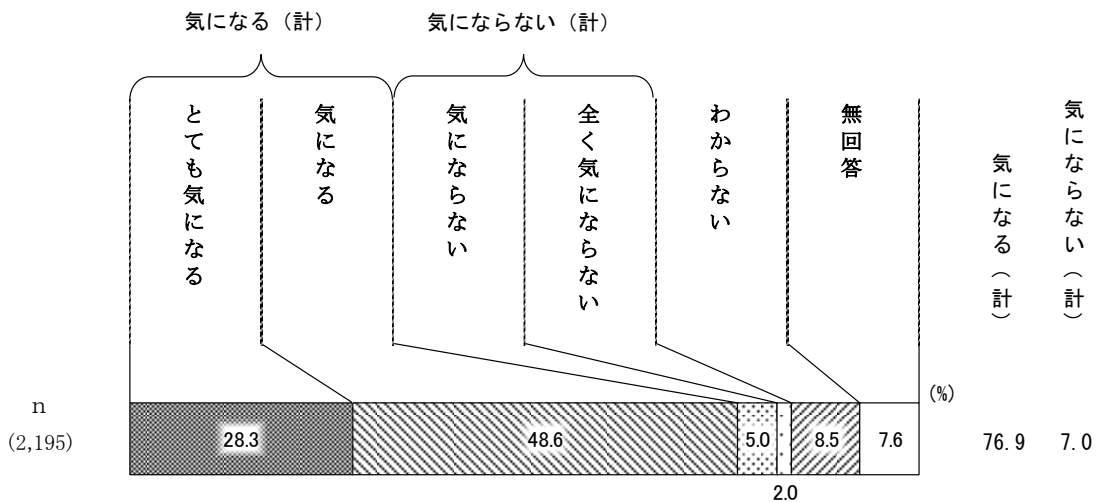
○ヤングケアラーに必要な支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	困ったときにいつでも気軽に話 ができるスタッフや場所	福祉サービスに関する情報がわ かりやすく得られること	ケア（介護、看護、子の世話な ど）のサポート	信頼して見守ってくれる大人が いること	家事のサポート	将来のことを相談できる場	学校の先生や他の生徒の理解	宿題や勉強のサポート	SNSによる相談体制の整備	害をされている相手の病気や障 害についてのわかりやすい説明	ヤングケアラー同士で話し合え ること	電話による相談体制の整備	特にな い	その他	無回 答
全体	29	51.7	41.4	37.9	37.9	34.5	34.5	31.0	20.7	17.2	17.2	10.3	3.4	6.9	-	-
<b>地域別</b>																
南部地域	5	60.0	-	60.0	40.0	60.0	40.0	60.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-
南西部地域	3	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	33.3	66.7	-	66.7	66.7	33.3	-	-	-
東部地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さいたま地域	3	100.0	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-
県央地域	3	33.3	66.7	100.0	33.3	33.3	66.7	100.0	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	-
川越比企地域	7	57.1	28.6	14.3	28.6	-	-	-	-	28.6	14.3	14.3	-	-	14.3	-
西部地域	3	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-
利根地域	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
北部地域	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩父地域	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>性別</b>																
男性	9	44.4	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	-	-	11.1	11.1	11.1	-	22.2	-	-
女性	18	55.6	50.0	44.4	50.0	44.4	38.9	38.9	22.2	22.2	16.7	11.1	5.6	-	-	-
<b>年代別</b>																
18・19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	4	-	-	50.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	25.0	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	4	-	-	50.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	25.0	-	-
30歳代	3	66.7	66.7	66.7	66.7	-	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-
40歳代	10	70.0	40.0	40.0	50.0	50.0	20.0	40.0	10.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	-
50歳代	9	55.6	44.4	22.2	22.2	33.3	44.4	11.1	22.2	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-
60歳代	2	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
70歳以上	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>性・年代別</b>																
男性／18・19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	2	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	2	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
30歳代	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳代	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
50歳代	3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-
60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70歳以上	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性／18・19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
30歳代	1	-	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
40歳代	8	75.0	37.5	37.5	62.5	50.0	25.0	50.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-
50歳代	6	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	66.7	16.7	33.3	-	16.7	16.7	-	-	-	-
60歳代	2	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>職業別</b>																
自営業・家族従業（計）	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
雇用者（計）	18	61.1	38.9	33.3	33.3	22.2	16.7	27.8	16.7	27.8	16.7	11.1	-	11.1	-	-
無職（計）	8	37.5	50.0	50.0	50.0	62.5	75.0	25.0	25.0	-	25.0	12.5	12.5	-	-	-
<b>ライフステージ別</b>																
独身期	3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-
家族形成期	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-
家族成長前期	4	50.0	-	75.0	75.0	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-
家族成長後期	5	20.0	-	20.0	20.0	40.0	60.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-
家族成熟期	8	50.0	62.5	12.5	37.5	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-
高齢期	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-
その他	6	83.3	66.7	50.0	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	16.7	50.0	33.3	-	-	-	-

#### (4) 親や家族などの介護、看護等への関心

◇『気になる(計)』が76.9%

(前ページ問21で「1. ケアラーである」とお答えの方以外にお伺いします。)  
 問22 (将来のことも含め) 親や家族などの介護、看護等のことが気になりますか。  
 (〇は1つだけ)



親や家族などの介護、看護等への関心は、「気になる」(48.6%)が5割弱と最も高く、「とても気になる」(28.3%)と合わせた『気になる(計)』(76.9%)は7割台半ばを超えている。一方で、「全く気にならない」(2.0%)と「気にならない」(5.0%)を合わせた『気にならない(計)』は7.0%となっている。

#### 【属性別比較】

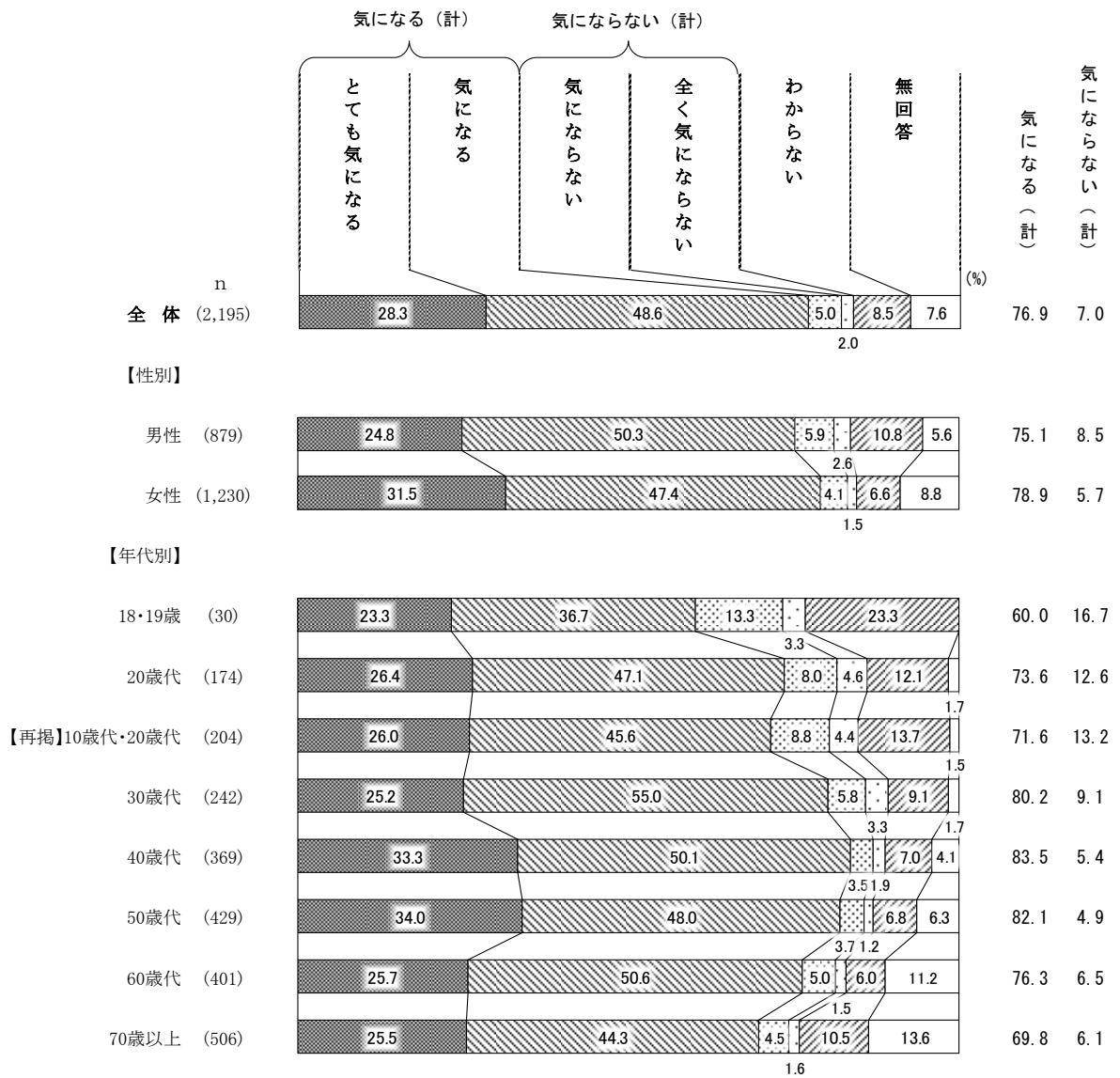
##### ① 性別

『気になる(計)』は女性(78.9%)の方が男性(75.1%)よりも3.8ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『気になる(計)』は40歳代(83.5%)が8割強と最も高く、70歳以上(69.8%)で最も低くなっている。

## ○親や家族などの介護、看護等への関心・性別／年代別



### ③ 地域別

『気になる (計)』は秩父地域 (80.0%) で8割と最も高く、東部地域 (79.5%) と県央地域 (79.4%) で約8割と高くなっている。

### ④ 性・年代別

『気になる (計)』は女性 40 歳代 (86.3%) で8割台半ばを超えて最も高く、男性 10 歳代・20 歳代 (63.0%) で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

『気になる (計)』は自営業・家族従業 (計) (80.8%) で8割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

『気になる (計)』は家族成長後期 (85.3%) で8割台半ばと最も高く、その他 (72.7%) で最も低くなっている。

○親や家族などの介護、看護等への関心・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

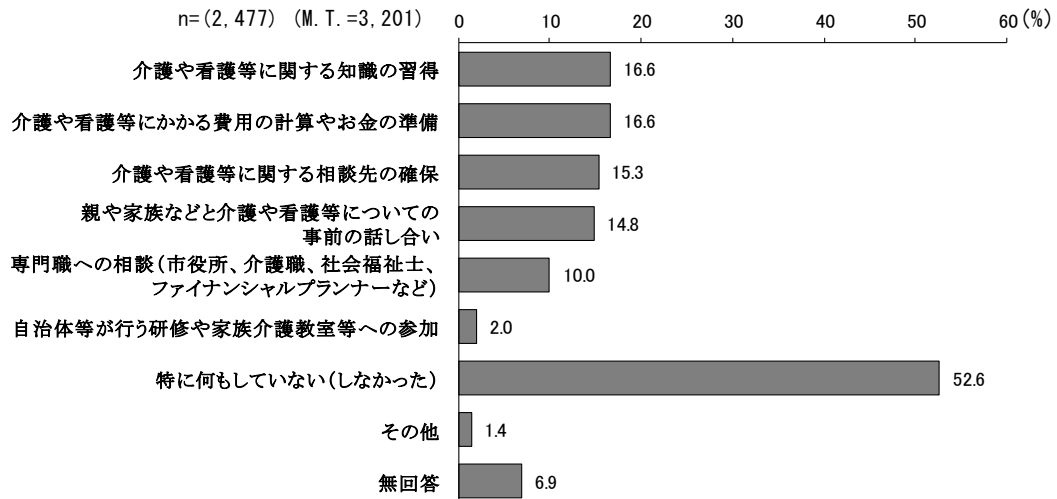
	調査数 n	とても気になる	気になる	気にならない	全く気にならない	わからない	無回答	(% )	
								気になる(計)	気にならない(計)
全体	2,195	28.3	48.6	5.0	2.0	8.5	7.6	76.9	7.0
<b>地域別</b>									
南部地域	204	31.4	44.1	6.4	2.0	9.8	6.4	75.5	8.3
南西部地域	216	31.0	43.1	5.1	1.4	12.0	7.4	74.1	6.5
東部地域	302	25.5	54.0	3.3	2.0	8.3	7.0	79.5	5.3
さいたま地域	382	30.9	46.6	3.4	1.6	8.4	9.2	77.5	5.0
県央地域	160	33.8	45.6	7.5	1.3	7.5	4.4	79.4	8.8
川越比企地域	235	27.7	49.4	5.5	2.6	7.2	7.7	77.0	8.1
西部地域	254	28.3	49.2	5.9	2.0	7.1	7.5	77.6	7.9
利根地域	190	25.8	50.5	2.6	2.1	8.9	10.0	76.3	4.7
北部地域	165	22.4	54.5	7.3	3.6	4.8	7.3	77.0	10.9
秩父地域	40	30.0	50.0	-	2.5	15.0	2.5	80.0	2.5
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	16	31.3	18.8	25.0	-	25.0	-	50.0	25.0
20歳代	57	22.8	43.9	7.0	7.0	17.5	1.8	66.7	14.0
【再掲】10歳代・20歳代	73	24.7	38.4	11.0	5.5	19.2	1.4	63.0	16.4
30歳代	91	15.4	54.9	8.8	4.4	14.3	2.2	70.3	13.2
40歳代	149	31.5	49.0	6.0	3.4	8.1	2.0	80.5	9.4
50歳代	176	29.5	51.1	4.0	2.3	8.0	5.1	80.7	6.3
60歳代	161	23.0	55.3	5.6	1.2	7.5	7.5	78.3	6.8
70歳以上	229	21.8	48.9	4.8	1.7	13.1	9.6	70.7	6.6
女性／18・19歳	14	14.3	57.1	-	7.1	21.4	-	71.4	7.1
20歳代	111	28.8	49.5	8.1	3.6	9.0	0.9	78.4	11.7
【再掲】10歳代・20歳代	125	27.2	50.4	7.2	4.0	10.4	0.8	77.6	11.2
30歳代	146	30.8	54.8	4.1	2.7	6.2	1.4	85.6	6.8
40歳代	211	35.1	51.2	1.9	0.5	6.2	5.2	86.3	2.4
50歳代	248	37.5	46.4	3.6	0.4	5.6	6.5	83.9	4.0
60歳代	237	27.8	47.3	4.6	1.7	4.6	13.9	75.1	6.3
70歳以上	263	28.9	39.9	4.6	1.5	8.0	17.1	68.8	6.1
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	167	32.3	48.5	2.4	1.8	7.8	7.2	80.8	4.2
雇業者(計)	1,191	28.4	51.4	5.0	2.0	7.9	5.3	79.8	7.1
無職(計)	787	28.1	44.2	5.1	2.0	9.5	11.1	72.3	7.1
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	246	24.8	52.4	6.1	2.8	13.0	0.8	77.2	8.9
家族形成期	156	29.5	51.3	7.7	2.6	7.1	1.9	80.8	10.3
家族成長前期	196	32.1	51.0	4.6	2.0	7.1	3.1	83.2	6.6
家族成長後期	163	31.3	54.0	3.7	1.8	5.5	3.7	85.3	5.5
家族成熟期	401	30.7	46.4	3.2	1.5	8.7	9.5	77.1	4.7
高齢期	505	25.9	48.7	5.0	1.2	6.9	12.3	74.7	6.1
その他	528	27.8	44.9	5.5	2.7	9.7	9.5	72.7	8.1



## (5) 親や家族などの介護、看護等の備え

◇「介護や看護等に関する知識の習得」と「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」が16.6%

問23 親や家族などの介護、看護等の備えとして何かしていることはありますか。  
(ケアラー経験者の方はしておいて良かったことはありますか。)(〇はいくつでも)



親や家族などの介護、看護等の備えは、「介護や看護等に関する知識の習得」と「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」(各16.6%)が1割台半ばを超えて最も高く、次いで「介護や看護等に関する相談先の確保」(15.3%)、「親や家族などと介護や看護等についての事前の話し合い」(14.8%)などとなっている。一方で、「特に何もしていない(しなかった)」(52.6%)は5割強となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「介護や看護等に関する知識の習得」は県央地域(21.4%)で2割強と最も高く、「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」はさいたま地域(18.8%)で2割弱と最も高くなっている。

#### ② 性別

ほぼすべての項目で女性の方が男性よりも高くなっている。一方で、「特に何もしていない(しなかった)」は男性(56.1%)の方が女性(50.8%)よりも5.3ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「介護や看護等に関する知識の習得」は50歳代(20.7%)で2割を超えて最も高く、「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」と「介護や看護等に関する相談先の確保」は60歳代(20.7%・20.3%)で2割を超えて最も高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「介護や看護等に関する知識の習得」は女性50歳代(23.7%)で2割強と最も高く、「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」は女性60歳代(22.9%)で2割強と最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「介護や看護等に関する知識の習得」と「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」は自営業・家族従業(計)(18.0%・21.1%)で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「介護や看護等に関する知識の習得」と「介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備」は家族成熟期（各 22.0%）で 2 割強と最も高くなっている。

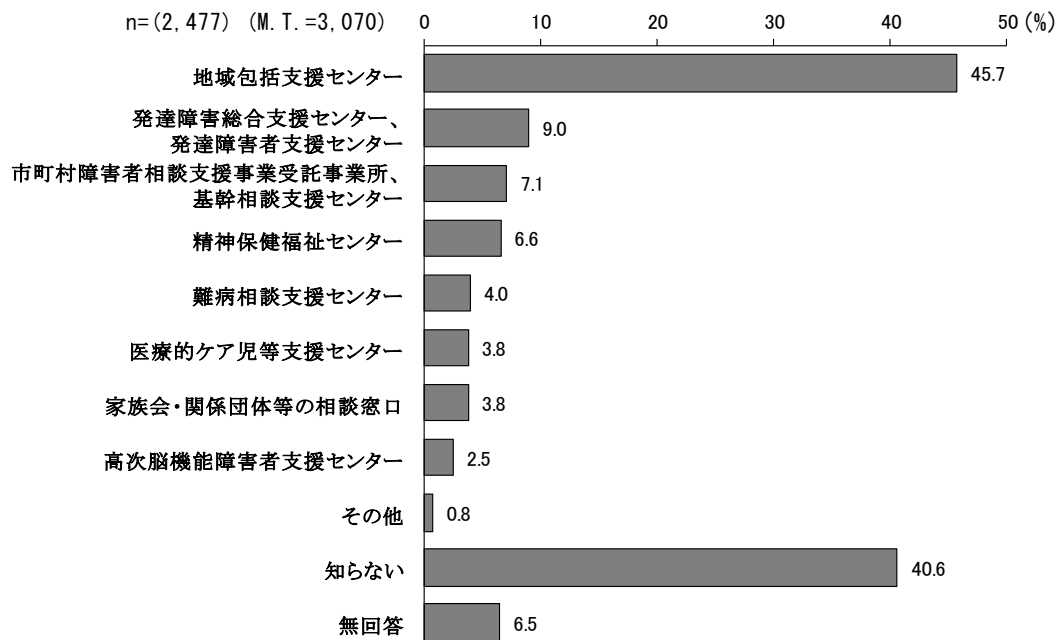
○親や家族などの介護、看護等の備え・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	介護や看護等に関する知識の習得	介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備	介護や看護等に関する相談先の確保	親や家族などとの事前の話し合い	専門職、ソーシャルワーカーなどへの相談（市役所、介護職、福祉士、ファイナンスなど）	自治体等が行う研修や家族介護教室等への参加	特に何もしていない（しなかった）	その他	無回答
全体	2,477	16.6	16.6	15.3	14.8	10.0	2.0	52.6	1.4	6.9
<b>地域別</b>										
南部地域	230	20.4	17.8	16.5	16.5	11.3	1.3	49.1	0.4	4.8
南西部地域	240	17.1	17.9	16.7	15.8	10.0	0.8	55.8	1.3	5.0
東部地域	331	9.1	15.1	12.1	13.9	8.2	0.9	59.8	1.2	5.7
さいたま地域	432	17.8	18.8	16.9	16.0	10.2	2.3	52.1	1.6	6.7
県央地域	182	21.4	17.6	16.5	21.4	7.7	4.4	45.1	2.2	8.2
川越比企地域	266	16.5	15.8	15.4	12.4	8.3	3.4	55.6	1.5	4.5
西部地域	287	17.4	18.1	16.0	14.3	12.5	2.8	48.8	1.0	8.0
利根地域	219	15.1	17.4	11.4	12.3	13.2	1.8	50.7	1.8	9.1
北部地域	179	20.7	12.3	16.8	14.5	9.5	1.1	54.7	1.7	4.5
秩父地域	42	11.9	11.9	14.3	11.9	4.8	-	54.8	-	9.5
<b>性別</b>										
男性	966	15.9	15.8	13.7	13.4	8.1	2.0	56.1	1.9	5.4
女性	1,385	17.6	17.7	16.7	16.4	11.5	2.0	50.8	1.0	6.5
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	12.9	16.1	6.5	9.7	3.2	3.2	71.0	-	-
20歳代	179	16.8	12.3	5.6	19.6	3.4	0.6	61.5	1.7	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	210	16.2	12.9	5.7	18.1	3.3	1.0	62.9	1.4	1.0
30歳代	253	12.3	9.9	4.7	11.9	2.4	0.8	72.7	1.2	0.8
40歳代	388	16.0	13.9	11.6	17.5	9.3	1.5	60.3	0.8	2.1
50歳代	479	20.7	18.8	19.0	18.0	13.6	1.3	51.4	1.3	1.7
60歳代	463	18.6	20.7	20.3	15.3	12.5	2.4	44.9	1.5	5.6
70歳以上	618	14.7	18.4	18.8	11.3	11.5	3.6	43.4	1.8	17.6
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	17.6	23.5	11.8	5.9	5.9	5.9	64.7	-	-
20歳代	57	15.8	15.8	5.3	12.3	5.3	-	68.4	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	16.2	17.6	6.8	10.8	5.4	1.4	67.6	-	-
30歳代	92	14.1	12.0	4.3	12.0	1.1	2.2	72.8	1.1	1.1
40歳代	155	15.5	12.9	13.5	18.1	9.0	1.9	60.0	1.3	0.6
50歳代	192	17.2	17.2	14.6	14.6	9.9	0.5	57.3	2.1	2.1
60歳代	181	14.9	17.7	16.0	13.8	7.2	2.2	50.8	1.7	5.5
70歳以上	272	16.5	16.2	16.5	10.7	9.9	2.9	47.8	2.9	13.2
女性／18・19歳	14	7.1	7.1	-	14.3	-	-	78.6	-	-
20歳代	116	18.1	10.3	6.0	23.3	2.6	-	57.8	2.6	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	16.9	10.0	5.4	22.3	2.3	-	60.0	2.3	1.5
30歳代	156	10.9	7.7	5.1	10.9	3.2	-	73.7	1.3	0.6
40歳代	223	16.1	15.2	10.3	17.5	9.4	1.3	60.1	0.4	2.7
50歳代	279	23.7	20.1	21.9	20.4	15.4	1.8	47.3	0.4	1.4
60歳代	279	21.1	22.9	23.3	16.5	16.1	2.5	40.5	1.4	5.7
70歳以上	318	13.8	20.8	21.1	12.3	13.2	4.1	41.2	0.9	19.2
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	194	18.0	21.1	19.6	15.5	15.5	2.6	47.4	1.0	7.7
雇用者（計）	1,275	17.3	16.1	13.6	15.3	8.8	1.3	57.3	1.3	3.0
無職（計）	930	15.5	17.1	16.9	14.7	10.9	2.9	48.2	1.5	10.3
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	14.9	11.0	5.5	16.9	2.7	0.8	66.7	1.6	1.2
家族形成期	161	11.8	12.4	4.3	12.4	3.1	0.6	70.2	1.2	1.2
家族成長前期	206	16.5	11.7	11.2	16.5	8.7	1.0	64.1	-	-
家族成長後期	176	11.4	19.9	13.1	15.3	8.0	0.6	60.8	0.6	1.7
家族成熟期	459	22.0	22.0	20.0	18.7	13.5	3.1	44.2	0.7	5.7
高齢期	569	16.9	20.4	20.4	13.4	12.7	2.3	47.1	1.6	8.1
その他	651	15.7	13.2	16.0	12.4	10.6	2.6	47.8	2.3	14.0

## (6) 介護、看護等の相談窓口の認知度

◇「地域包括支援センター」が45.7%

問24 介護、看護等の相談窓口として以下のような機関がありますが、知っているもの（利用したことがあるもの）はありますか。（〇はいくつでも）



介護、看護等の相談窓口の認知度は、「地域包括支援センター」（45.7%）が4割台半ばと最も高く、次いで「発達障害総合支援センター、発達障害者支援センター」（9.0%）、「市町村障害者相談支援事業受託事業所、基幹相談支援センター」（7.1%）、「精神保健福祉センター」（6.6%）などとなっている。一方で、「知らない」（40.6%）は4割を超えている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「地域包括支援センター」は西部地域（61.3%）で6割強と最も高く、東部地域（38.7%）で最も低くなっている。

#### ② 性別

すべての項目で女性の方が男性よりも高くなっている。一方で、「知らない」は男性（49.0%）の方が女性（35.4%）よりも13.6ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「地域包括支援センター」は60歳代（57.9%）で5割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代（27.6%）で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「地域包括支援センター」は女性60歳代（62.7%）で6割強と最も高く、男性30歳代（19.6%）で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「地域包括支援センター」は無職（計）（51.3%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「地域包括支援センター」は高齢期（59.2%）で約6割と最も高く、独身期（26.7%）で最も低くなっている。

○介護、看護等の相談窓口の認知度・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	地域包括支援センター	発達障害者支援センター、 障害者総合支援センター	市町村障害者相談支援事業受託 事業所、基幹相談支援センター	精神保健福祉センター	難病相談支援センター	医療的ケア児等支援センター	家族会・関係団体等の相談窓口	高次脳機能障害者支援センター	その他	知らない	無回答
全体	2,477	45.7	9.0	7.1	6.6	4.0	3.8	3.8	2.5	0.8	40.6	6.5
<b>地域別</b>												
南部地域	230	50.4	6.1	5.7	3.5	3.5	3.5	2.6	0.9	0.4	38.7	3.9
南西部地域	240	47.5	8.3	11.3	6.7	4.6	4.2	4.2	2.1	0.8	42.1	4.2
東部地域	331	38.7	9.4	6.3	6.6	4.2	3.0	2.4	2.4	1.2	45.3	5.4
さいたま地域	432	41.9	12.3	7.4	10.6	4.6	6.3	6.0	4.4	0.9	43.5	6.3
県央地域	182	46.7	11.0	8.8	10.4	6.0	4.9	1.6	4.4	0.5	36.8	7.1
川越比企地域	266	45.1	9.4	6.8	6.8	4.5	3.8	4.1	2.3	0.8	42.9	6.0
西部地域	287	61.3	6.3	4.9	2.8	2.8	1.7	3.5	-	1.0	28.6	6.3
利根地域	219	42.5	8.2	6.4	6.8	3.2	4.6	4.1	4.1	0.9	40.2	10.5
北部地域	179	39.1	8.9	7.3	3.4	1.7	1.7	2.8	3.4	1.1	49.7	5.0
秩父地域	42	52.4	9.5	9.5	7.1	4.8	4.8	2.4	-	-	35.7	2.4
<b>性別</b>												
男性	966	39.3	7.2	7.0	5.9	2.9	2.4	2.6	1.8	0.7	49.0	4.9
女性	1,385	51.1	10.3	7.1	7.0	4.6	4.9	4.4	3.2	1.0	35.4	6.0
<b>年代別</b>												
18・19歳	31	19.4	9.7	3.2	12.9	9.7	3.2	-	6.5	-	61.3	3.2
20歳代	179	29.1	11.7	7.8	8.9	5.0	9.5	5.6	4.5	0.6	59.2	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	210	27.6	11.4	7.1	9.5	5.7	8.6	4.8	4.8	0.5	59.5	1.4
30歳代	253	29.2	10.3	5.9	8.7	4.3	6.7	4.0	2.8	-	59.7	2.0
40歳代	388	39.2	12.6	5.9	8.2	4.4	4.6	4.1	2.3	0.8	49.2	1.8
50歳代	479	49.3	7.7	6.7	6.5	4.4	3.5	4.0	2.3	0.4	43.6	2.3
60歳代	463	57.9	10.6	9.1	7.6	4.1	3.2	3.9	3.5	1.3	29.6	5.2
70歳以上	618	51.5	5.7	7.3	3.4	2.6	1.5	2.6	1.6	1.5	27.8	15.2
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	17	23.5	5.9	5.9	17.6	11.8	-	-	-	-	58.8	-
20歳代	57	26.3	7.0	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	3.5	-	66.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	25.7	6.8	5.4	8.1	6.8	4.1	4.1	2.7	-	64.9	-
30歳代	92	19.6	6.5	5.4	7.6	4.3	4.3	2.2	1.1	-	69.6	2.2
40歳代	155	36.8	8.4	7.1	6.5	1.9	1.3	3.9	0.6	-	54.2	0.6
50歳代	192	37.5	7.3	6.3	6.3	3.1	3.1	3.6	1.6	0.5	54.2	2.6
60歳代	181	50.8	10.5	11.0	8.3	2.8	2.8	2.8	3.3	1.1	37.6	4.4
70歳以上	272	44.9	4.8	5.9	2.6	1.8	1.1	0.7	1.5	1.5	38.6	11.4
女性／18・19歳	14	14.3	14.3	-	7.1	7.1	7.1	-	14.3	-	64.3	7.1
20歳代	116	31.0	13.8	8.6	10.3	3.4	11.2	5.2	4.3	0.9	55.2	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	29.2	13.8	7.7	10.0	3.8	10.8	4.6	5.4	0.8	56.2	2.3
30歳代	156	34.0	11.5	5.8	8.3	3.8	7.7	4.5	3.8	-	54.5	1.9
40歳代	223	42.2	15.7	4.9	9.4	5.8	6.7	4.0	3.6	1.3	45.3	2.2
50歳代	279	58.1	7.5	6.5	6.1	5.4	3.9	4.3	2.9	0.4	36.2	2.2
60歳代	279	62.7	10.8	7.9	7.2	5.0	3.6	4.7	3.6	1.4	24.0	5.7
70歳以上	318	58.5	6.6	8.8	4.1	3.5	1.9	4.4	1.9	1.6	19.8	15.7
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	194	44.3	12.9	9.8	5.7	3.6	3.1	5.7	3.6	1.0	40.7	7.2
雇用者（計）	1,275	42.3	10.1	6.7	7.8	4.7	4.9	4.1	2.7	0.4	47.0	3.1
無職（計）	930	51.3	6.8	7.3	5.3	3.0	2.7	2.7	2.2	1.5	32.8	9.2
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	255	26.7	8.6	6.3	9.0	4.3	5.5	4.3	2.7	-	62.0	2.4
家族形成期	161	28.6	12.4	5.0	9.3	3.7	8.7	3.1	3.1	0.6	60.9	1.2
家族成長前期	206	37.9	16.5	6.8	7.8	6.3	8.7	5.3	3.9	-	49.5	0.5
家族成長後期	176	32.4	14.8	7.4	4.5	4.5	5.7	4.5	2.3	1.1	55.1	2.3
家族成熟期	459	56.6	9.4	9.2	7.4	4.4	2.4	3.5	3.5	0.2	32.2	5.4
高齢期	569	59.2	7.4	8.3	4.7	3.7	2.5	3.5	2.3	1.4	28.5	7.0
その他	651	43.9	5.7	5.7	6.1	2.9	2.0	3.4	1.5	1.4	36.9	12.9

5 人と人とのつながり  
・ 支え合いの状況に  
ついて  
(問 25～問 29)

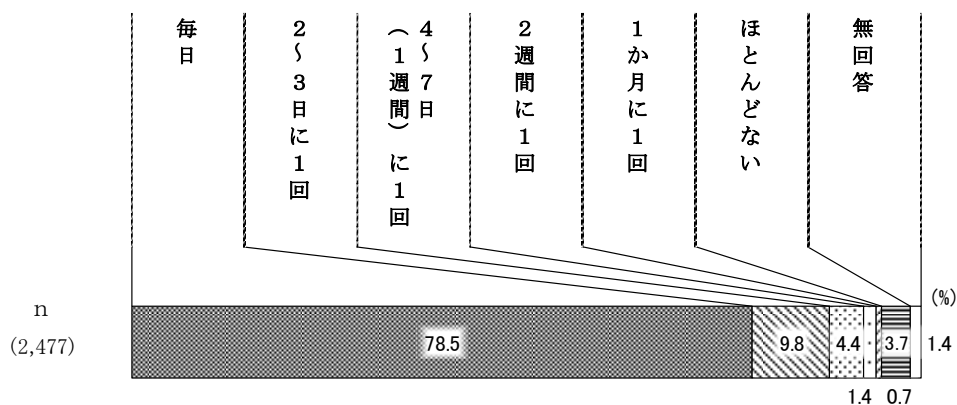


## 5. 人と人とのつながり・支え合いの状況について

### (1) 人と会話や世間話をする頻度

◇「毎日」が78.5%

問25 あなたは普段どの程度、人と会話や世間話をしますか。あてはまるものを選んでください。(〇は1つだけ)



人と会話や世間話をする頻度は、「毎日」(78.5%)が8割弱と最も高く、次いで「2～3日に1回」(9.8%)、「4～7日(1週間)に1回」(4.4%)、「ほとんどない」(3.7%)、「2週間に1回」(1.4%)となっている。

#### 【属性別比較】

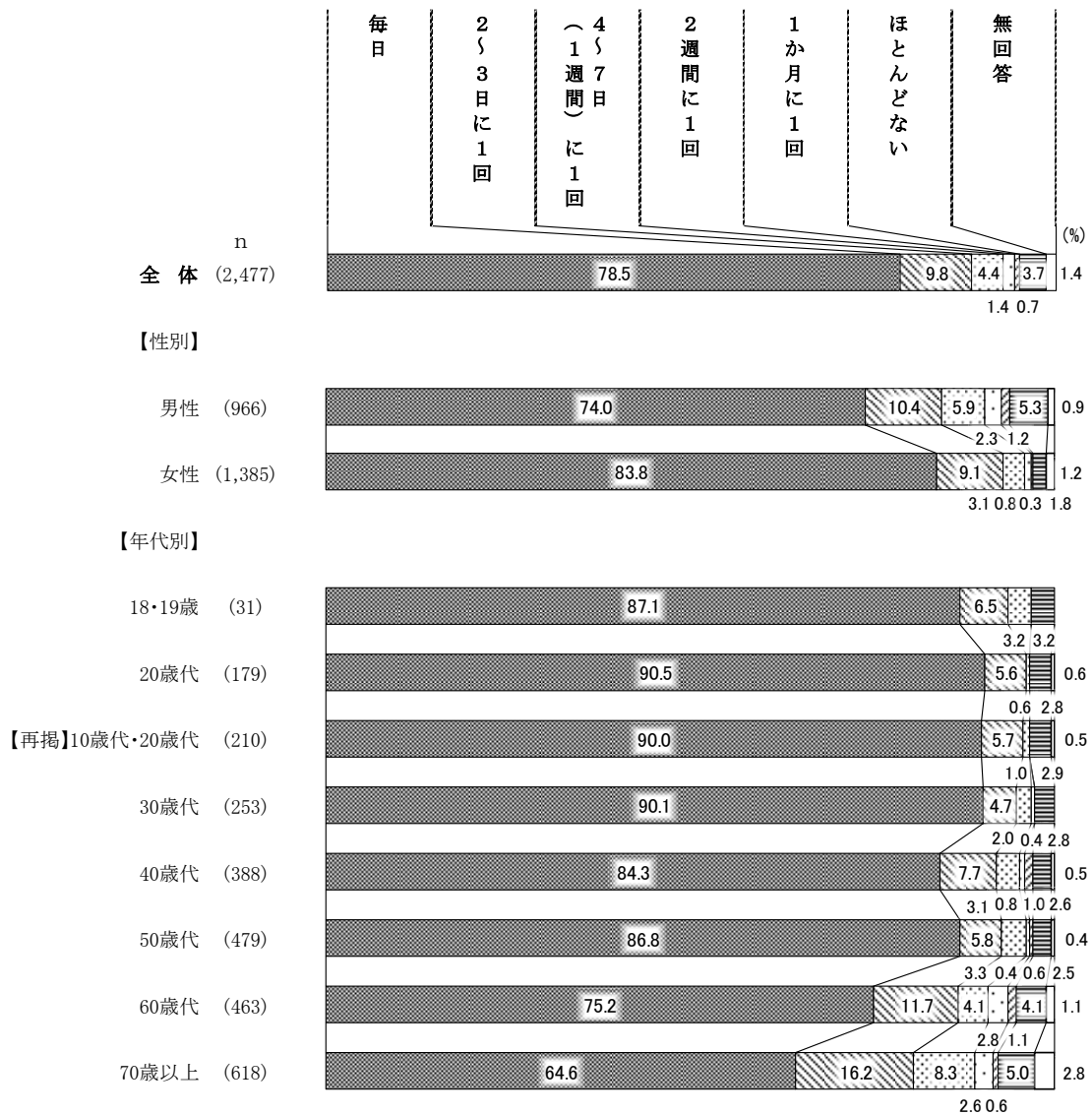
##### ① 性別

「毎日」は女性(83.8%)の方が男性(74.0%)よりも9.8ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「毎日」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、30歳代(90.1%)で9割を超え、10歳代・20歳代(90.0%)で9割と高くなっている。一方で、「2～3日に1回」は70歳以上(16.2%)で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

## ○人と会話や世間話をする頻度・性別／年代別



### ③ 地域別

「毎日」は北部地域（84.9%）で8割台半ばと最も高く、秩父地域（69.0%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「毎日」は女性 30 歳代（94.2%）で9割台半ばと最も高く、男性 70 歳以上（62.1%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「毎日」は雇用者（計）（86.7%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「毎日」は家族形成期（91.3%）で9割強と最も高く、その他（67.1%）で最も低くなっている。



○人と会話や世間話をする頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

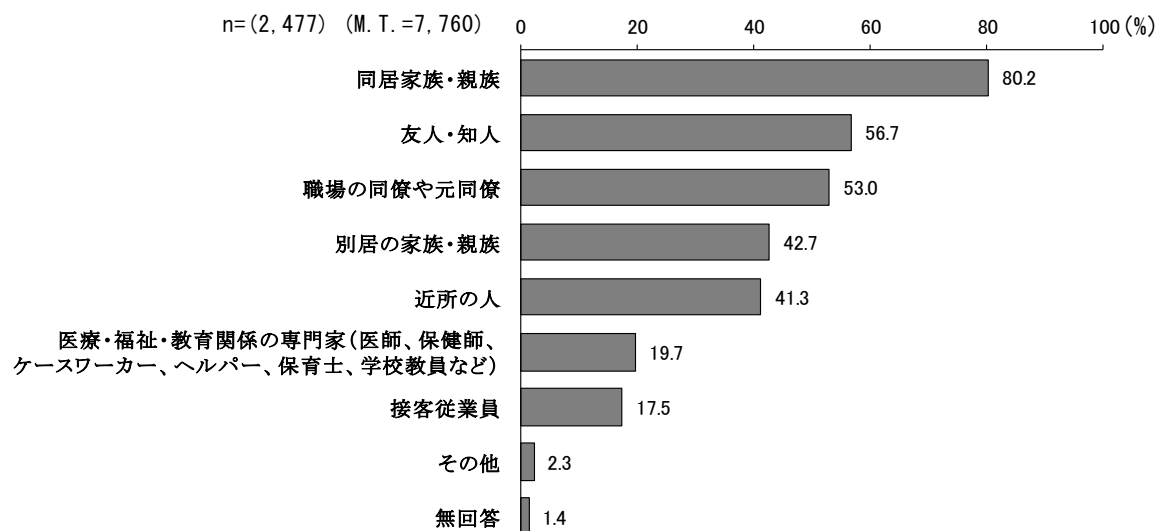
(%)

	調査数 n	毎日	2 ～ 3 日に 1 回	4 ～ 7 日 (1 週間) に 1 回	2 週 間 に 1 回	1 か 月 に 1 回	ほと んど ない	無 回 答
全 体	2,477	78.5	9.8	4.4	1.4	0.7	3.7	1.4
<b>地域別</b>								
南部地域	230	81.7	10.4	3.0	1.3	0.4	2.2	0.9
南西部地域	240	75.4	10.4	6.3	1.7	2.1	4.2	-
東部地域	331	77.6	10.0	4.5	2.1	0.6	3.6	1.5
さいたま地域	432	81.3	8.8	2.5	0.9	0.5	4.2	1.9
県央地域	182	77.5	8.8	4.4	1.6	0.5	4.9	2.2
川越比企地域	266	82.3	8.6	3.8	0.8	0.4	3.8	0.4
西部地域	287	76.7	11.5	5.6	2.1	0.7	2.8	0.7
利根地域	219	77.2	12.3	5.9	0.9	0.5	2.3	0.9
北部地域	179	84.9	6.7	2.8	1.7	-	2.8	1.1
秩父地域	42	69.0	14.3	7.1	2.4	2.4	4.8	-
<b>性・年代別</b>								
男性／18・19歳	17	82.4	5.9	5.9	-	-	5.9	-
20歳代	57	86.0	7.0	1.8	-	-	3.5	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	85.1	6.8	2.7	-	-	4.1	1.4
30歳代	92	83.7	5.4	5.4	-	-	5.4	-
40歳代	155	78.1	9.7	5.8	-	1.9	4.5	-
50歳代	192	83.3	7.3	3.6	1.0	1.0	3.6	-
60歳代	181	69.1	13.3	5.0	4.4	2.8	4.4	1.1
70歳以上	272	62.1	13.6	9.2	4.4	0.7	7.7	2.2
女性／18・19歳	14	92.9	7.1	-	-	-	-	-
20歳代	116	94.0	5.2	-	-	-	0.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	93.8	5.4	-	-	-	0.8	-
30歳代	156	94.2	3.8	-	0.6	-	1.3	-
40歳代	223	89.2	6.7	1.3	1.3	0.4	-	0.9
50歳代	279	89.6	5.0	2.9	-	0.4	1.4	0.7
60歳代	279	79.6	10.4	3.2	1.8	-	3.9	1.1
70歳以上	318	69.2	17.3	7.2	0.6	0.6	2.2	2.8
<b>職業別</b>								
自営業・家族従業 (計)	194	82.5	9.3	2.1	0.5	-	2.1	3.6
雇用者 (計)	1,275	86.7	7.3	2.7	0.4	0.5	1.9	0.4
無職 (計)	930	68.4	13.3	6.9	3.1	1.0	5.9	1.4
<b>ライフステージ別</b>								
独身期	255	89.8	5.9	1.2	-	-	3.1	-
家族形成期	161	91.3	5.0	1.2	0.6	-	1.9	-
家族成長前期	206	88.3	4.4	2.4	1.0	0.5	2.9	0.5
家族成長後期	176	88.6	6.3	2.3	-	0.6	1.7	0.6
家族成熟期	459	82.4	8.1	4.4	1.3	-	3.5	0.4
高齢期	569	73.1	13.5	6.2	1.4	0.9	3.3	1.6
その他	651	67.1	13.2	6.3	2.8	1.5	5.7	3.4

## (2) ここ1ヶ月に会話や世間話をした人との関係性

◇「同居家族・親族」が80.2%

問26 あなたがここ1か月間に会話や世間話をした人はどんな関係の人ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



ここ1か月間に会話や世間話をした人との関係性は、「同居家族・親族」(80.2%)が8割を超えて最も高く、次いで「友人・知人」(56.7%)、「職場の同僚や元同僚」(53.0%)、「別居の家族・親族」(42.7%)、「近所の人」(41.3%)などとなっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「同居家族・親族」は秩父地域(85.7%)で8割台半ばと最も高く、南西部地域(77.1%)で最も低くなっている。

#### ② 性別

「職場の同僚や元同僚」を除いたすべての項目で女性の方が男性よりも高く、特に「友人・知人」は女性(63.0%)の方が男性(49.0%)よりも14.0ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「同居家族・親族」は30歳代(89.3%)で約9割と最も高く、70歳以上(70.1%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「同居家族・親族」は女性30歳代(92.9%)で9割強と最も高く、女性70歳以上(69.5%)で最も低くなっている。「友人・知人」は男女ともに10歳代・20歳代(女性79.2%・男性75.7%)で最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「同居家族・親族」は雇用者(計)(83.5%)で8割強と最も高くなっている。

#### ⑥ ライフステージ別

「同居家族・親族」は家族形成期(96.9%)で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

〇ここ1ヶ月に会話や世間話をした人との関係性・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

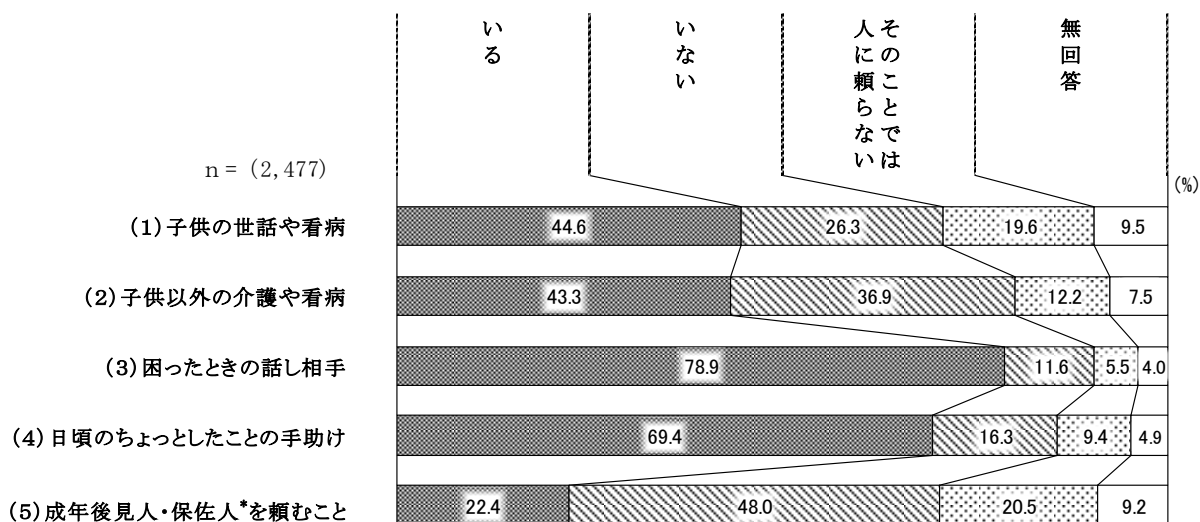
(%)

	調査数 n	同居家族・親族	友人・知人	職場の同僚や元同僚	別居の家族・親族	近所の人	士、学校教員など） 家（医師、保健師、ケース ワーカール、ヘルパー、保育 医療・福祉・教育関係の専門	接客従業員	その他	無回答
全体	2,477	80.2	56.7	53.0	42.7	41.3	19.7	17.5	2.3	1.4
<b>地域別</b>										
南部地域	230	80.9	59.6	51.3	39.1	35.7	21.3	17.0	2.2	0.9
南西部地域	240	77.1	54.2	52.5	43.3	44.6	17.9	17.1	2.5	0.4
東部地域	331	79.2	56.8	55.6	46.5	39.6	17.5	17.5	2.1	1.2
さいたま地域	432	81.5	58.3	50.2	46.5	38.2	22.2	19.4	1.9	1.9
県央地域	182	81.3	58.8	56.0	37.9	40.7	22.0	18.7	2.7	1.6
川越比企地域	266	82.7	55.6	60.5	39.1	41.7	20.7	25.2	2.6	0.4
西部地域	287	79.1	60.6	47.0	39.0	48.4	21.3	15.3	3.5	0.3
利根地域	219	81.7	55.7	54.3	42.5	39.7	16.4	13.2	1.8	0.9
北部地域	179	81.0	52.5	56.4	50.3	41.9	14.5	14.0	1.7	1.1
秩父地域	42	85.7	52.4	69.0	42.9	50.0	26.2	11.9	-	-
<b>性別</b>										
男性	966	78.4	49.0	58.1	31.9	35.6	15.5	14.3	2.3	0.8
女性	1,385	83.0	63.0	51.3	51.3	45.1	22.5	20.3	2.3	1.0
<b>年代別</b>										
18・19歳	31	80.6	87.1	25.8	35.5	19.4	12.9	22.6	-	-
20歳代	179	83.2	75.4	72.6	32.4	14.5	16.8	31.3	3.4	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	210	82.9	77.1	65.7	32.9	15.2	16.2	30.0	2.9	0.5
30歳代	253	89.3	61.7	69.6	45.8	28.5	18.6	24.1	3.6	-
40歳代	388	87.1	53.4	77.3	45.6	36.3	16.8	21.6	1.3	0.5
50歳代	479	85.2	53.9	73.7	46.3	37.8	21.9	21.5	1.0	0.4
60歳代	463	78.2	53.6	51.4	47.1	47.1	21.4	13.6	1.7	0.9
70歳以上	618	70.1	55.3	14.2	37.7	56.3	20.2	8.4	3.6	2.8
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	17	76.5	82.4	29.4	23.5	5.9	5.9	23.5	-	-
20歳代	57	82.5	73.7	75.4	19.3	12.3	10.5	22.8	1.8	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	81.1	75.7	64.9	20.3	10.8	9.5	23.0	1.4	1.4
30歳代	92	84.8	48.9	76.1	29.3	21.7	7.6	23.9	1.1	-
40歳代	155	86.5	47.1	81.9	38.1	29.0	9.7	17.4	-	-
50歳代	192	82.8	44.8	83.9	29.7	31.8	19.8	18.2	1.0	-
60歳代	181	70.2	45.9	58.0	32.0	35.9	17.7	8.8	2.8	1.1
70歳以上	272	73.2	47.8	18.4	33.8	53.3	18.8	7.7	4.8	1.8
女性／18・19歳	14	85.7	92.9	21.4	50.0	35.7	21.4	21.4	-	-
20歳代	116	84.5	77.6	71.6	38.8	16.4	19.8	35.3	4.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	84.6	79.2	66.2	40.0	18.5	20.0	33.8	3.8	-
30歳代	156	92.9	68.6	66.0	55.8	32.7	25.0	25.0	4.5	-
40歳代	223	87.9	58.3	74.0	51.1	41.3	21.1	25.1	2.2	0.9
50歳代	279	87.5	60.9	67.7	58.1	41.9	22.9	24.4	1.1	0.4
60歳代	279	83.5	58.4	47.0	56.6	54.5	23.3	16.1	1.1	0.7
70歳以上	318	69.5	62.9	11.3	43.1	59.1	22.3	9.1	2.8	2.8
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	194	81.4	63.4	38.1	49.0	49.0	18.6	20.6	4.1	4.1
雇用者（計）	1,275	83.5	55.3	89.4	41.3	32.4	16.7	21.3	1.4	0.3
無職（計）	930	76.5	58.2	8.0	44.0	51.5	24.0	12.3	3.1	1.2
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	255	80.4	72.9	70.6	26.7	15.3	13.7	29.4	3.5	-
家族形成期	161	96.9	62.7	68.3	57.1	28.6	15.5	24.8	1.9	-
家族成長前期	206	92.7	58.7	69.4	51.0	45.1	21.4	22.8	1.9	0.5
家族成長後期	176	89.8	52.8	78.4	44.3	38.6	17.6	15.3	1.1	0.6
家族成熟期	459	89.1	53.6	59.7	46.4	43.1	21.8	17.2	1.1	0.4
高齢期	569	77.0	56.9	25.8	51.3	58.7	22.1	10.0	2.6	1.2
その他	651	65.9	51.3	49.3	32.1	37.5	19.4	16.7	2.8	3.5

### (3) 頼れる人の有無

◇困ったときの話し相手が「いる」は78.9%

問27 あなたは次の(1)から(5)までの項目について頼れる人はいますか。  
あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ〇は1つずつ)



\*成年後見人・保佐人とは、認知症などの理由で判断能力が十分でない方の法律行為を保護し、支援するため、家庭裁判所によって選ばれる後見人のことをいいます。

頼れる人の有無は、「いる」は(3) 困ったときの話し相手(78.9%)が8割弱と最も高く、次いで(4) 日頃のちょっとしたことの手助け(69.4%)が約7割と高くなっている。一方で、「いない」は(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと(48.0%)が5割弱と最も高く、次いで(2) 子供以外の介護や看病(36.9%)が3割台半ばを超えて高くなっている。

## (1) 子供の世話や看病

頼れる人が「いる」(44.6%)は4割台半ば、「いない」(26.3%)は2割台半ばを超えている。一方で、「そのことでは人に頼らない」(19.6%)は約2割となっている。

### 【属性別比較】

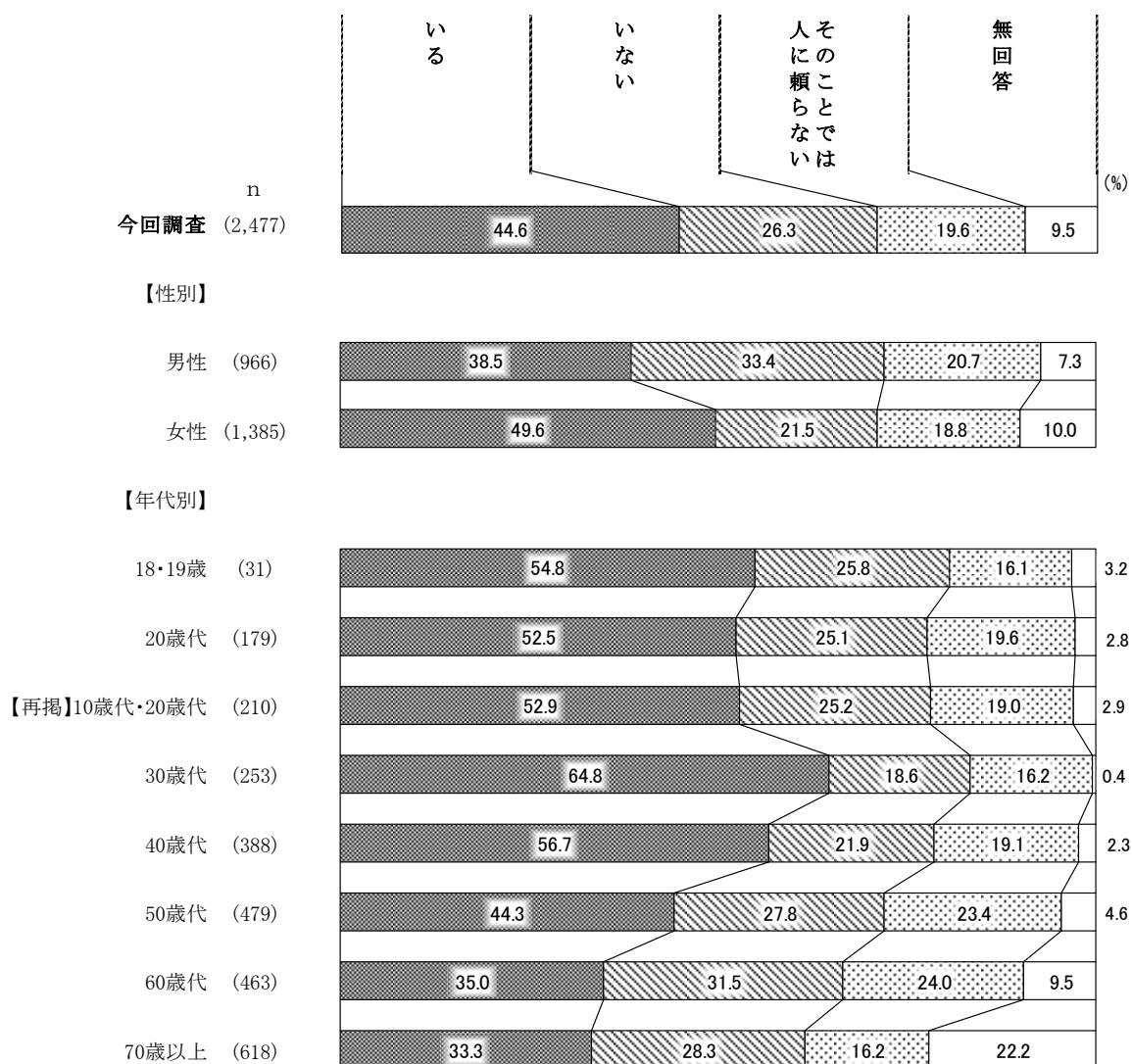
#### ① 性別

頼れる人が「いる」は女性(49.6%)の方が男性(38.5%)よりも11.1ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

頼れる人が「いる」は30歳代(64.8%)で6割台半ばと最も高く、70歳以上(33.3%)で最も低くなっている。一方で、「いない」は60歳代(31.5%)で3割強と最も高くなっている。

### ○ 「(1) 子供の世話や看病」・性別／年代別



### ③ 地域別

頼れる人が「いる」は秩父地域（54.8%）で5割台半ばと最も高く、西部地域（41.1%）で最も低くなっている。一方で、「いない」は南西部地域（29.2%）で約3割と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

頼れる人が「いる」は男女ともに30歳代（女性69.9%・男性58.7%）で最も高くなっている。男性60歳代（28.2%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

頼れる人が「いる」は雇用者（計）（49.3%）で約5割と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

頼れる人が「いる」は家族成長前期（81.1%）で8割強と最も高く、その他（18.3%）で最も低くなっている。

## ○ 「(1) 子供の世話や看病」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いる	いない	人その にの 頼ら ない こと では	無 回 答
全 体	2,477	44.6	26.3	19.6	9.5
<b>地域別</b>					
南部地域	230	42.6	28.7	20.0	8.7
南西部地域	240	43.8	29.2	20.0	7.1
東部地域	331	44.4	25.4	22.1	8.2
さいたま地域	432	43.5	24.1	20.6	11.8
県央地域	182	51.6	22.0	17.6	8.8
川越比企地域	266	43.6	28.9	19.2	8.3
西部地域	287	41.1	25.8	20.9	12.2
利根地域	219	45.2	28.8	18.3	7.8
北部地域	179	48.0	27.4	20.1	4.5
秩父地域	42	54.8	26.2	7.1	11.9
<b>性・年代別</b>					
男性／18・19歳	17	47.1	29.4	23.5	-
20歳代	57	36.8	40.4	21.1	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	39.2	37.8	21.6	1.4
30歳代	92	58.7	22.8	18.5	-
40歳代	155	52.3	26.5	19.4	1.9
50歳代	192	38.0	34.4	23.4	4.2
60歳代	181	28.2	40.3	23.2	8.3
70歳以上	272	30.9	34.6	18.4	16.2
女性／18・19歳	14	64.3	21.4	7.1	7.1
20歳代	116	61.2	17.2	18.1	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	130	61.5	17.7	16.9	3.8
30歳代	156	69.9	15.4	14.1	0.6
40歳代	223	61.0	17.9	18.4	2.7
50歳代	279	49.1	23.3	22.6	5.0
60歳代	279	39.8	25.4	24.4	10.4
70歳以上	318	35.8	23.6	14.2	26.4
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	194	44.8	26.8	18.0	10.3
雇用者（計）	1,275	49.3	26.1	21.1	3.5
無職（計）	930	38.2	27.1	18.7	16.0
<b>ライフステージ別</b>					
独身期	255	42.4	30.2	24.7	2.7
家族形成期	161	79.5	11.2	9.3	-
家族成長前期	206	81.1	13.6	4.9	0.5
家族成長後期	176	72.7	15.9	10.8	0.6
家族成熟期	459	53.2	20.5	20.5	5.9
高齢期	569	37.1	27.2	21.1	14.6
その他	651	18.3	38.7	25.2	17.8

## (2) 子供以外の介護や看病

頼れる人が「いる」(43.3%)は4割強、「いない」(36.9%)は3割台半ばを超えている。一方で、「そのことでは人に頼らない」(12.2%)は1割強となっている。

### 【属性別比較】

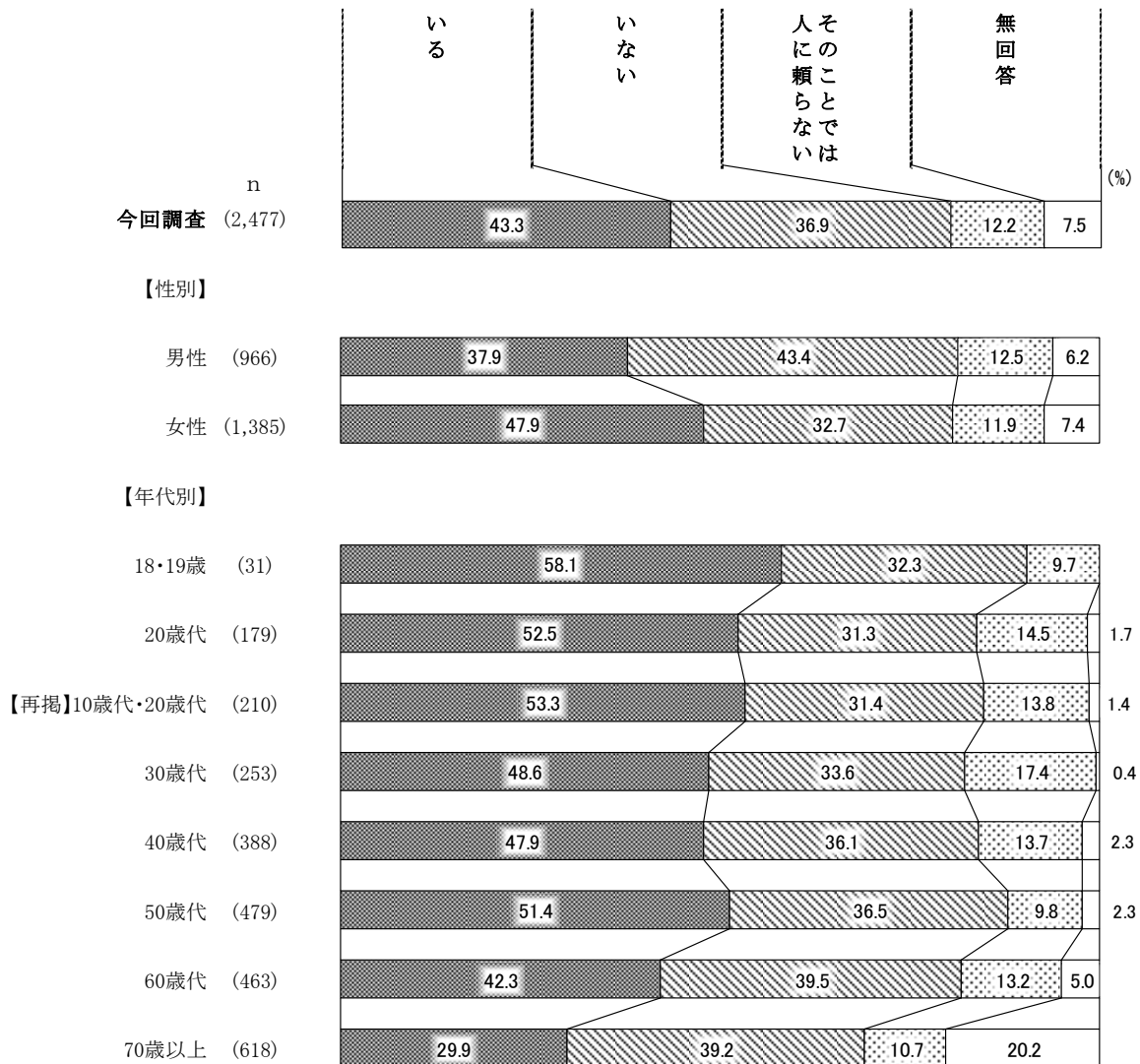
#### ① 性別

頼れる人が「いる」は女性(47.9%)の方が男性(37.9%)よりも10.0ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

頼れる人が「いる」は10歳代・20歳代(53.3%)で5割強と最も高く、70歳以上(29.9%)で最も低くなっている。一方で、「そのことでは人に頼らない」は30歳代(17.4%)で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ○ 「(2) 子供以外の介護や看病」・性別／年代別



### ③ 地域別

頼れる人が「いる」は秩父地域（54.8%）で5割台半ばと最も高く、南部地域（37.8%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

頼れる人が「いる」は女性10歳代・20歳代（60.0%）で6割と最も高く、男性70歳以上（27.6%）で最も低くなっている。一方で、「そのことでは人に頼らない」は男女ともに30歳代（女性17.3%・男性16.3%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

頼れる人が「いる」は自営業・家族従業（計）（47.4%）と雇用者（計）（46.7%）で4割台半ばを超えて高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

頼れる人が「いる」は家族形成期（59.0%）で約6割と最も高く、その他（29.0%）で最も低くなっている。

## ○ 「(2) 子供以外の介護や看病」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いる	いない	人その にのこ 頼ら ない では	無 回 答
全 体	2,477	43.3	36.9	12.2	7.5
<b>地域別</b>					
南部地域	230	37.8	40.0	14.8	7.4
南西部地域	240	44.2	38.3	10.4	7.1
東部地域	331	39.0	38.7	14.8	7.6
さいたま地域	432	44.4	35.2	12.3	8.1
県央地域	182	52.7	27.5	13.2	6.6
川越比企地域	266	41.0	40.2	13.5	5.3
西部地域	287	41.8	38.0	10.5	9.8
利根地域	219	46.1	37.4	10.5	5.9
北部地域	179	46.4	36.9	13.4	3.4
秩父地域	42	54.8	31.0	4.8	9.5
<b>性・年代別</b>					
男性／18・19歳	17	52.9	35.3	11.8	-
20歳代	57	40.4	45.6	12.3	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	43.2	43.2	12.2	1.4
30歳代	92	44.6	39.1	16.3	-
40歳代	155	41.9	40.6	14.8	2.6
50歳代	192	43.8	41.1	12.5	2.6
60歳代	181	38.1	44.8	12.2	5.0
70歳以上	272	27.6	47.1	10.3	15.1
女性／18・19歳	14	64.3	28.6	7.1	-
20歳代	116	59.5	24.1	14.7	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	60.0	24.6	13.8	1.5
30歳代	156	52.6	29.5	17.3	0.6
40歳代	223	52.0	33.2	12.6	2.2
50歳代	279	56.6	33.7	7.5	2.2
60歳代	279	45.5	36.2	13.3	5.0
70歳以上	318	32.4	33.3	10.7	23.6
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	194	47.4	33.5	10.8	8.2
雇用者（計）	1,275	46.7	38.0	13.2	2.2
無職（計）	930	38.4	36.7	11.9	13.0
<b>ライフステージ別</b>					
独身期	255	46.7	34.9	16.9	1.6
家族形成期	161	59.0	27.3	13.7	-
家族成長前期	206	52.9	37.4	8.3	1.5
家族成長後期	176	54.5	34.7	9.1	1.7
家族成熟期	459	56.2	28.1	10.9	4.8
高齢期	569	36.4	40.4	12.1	11.1
その他	651	29.0	43.8	13.2	14.0



### (3) 困ったときの話し相手

頼れる人が「いる」(78.9%)は8割弱、「いない」(11.6%)は1割強となっている。一方で、「そのことでは人に頼らない」は5.5%となっている。

#### 【属性別比較】

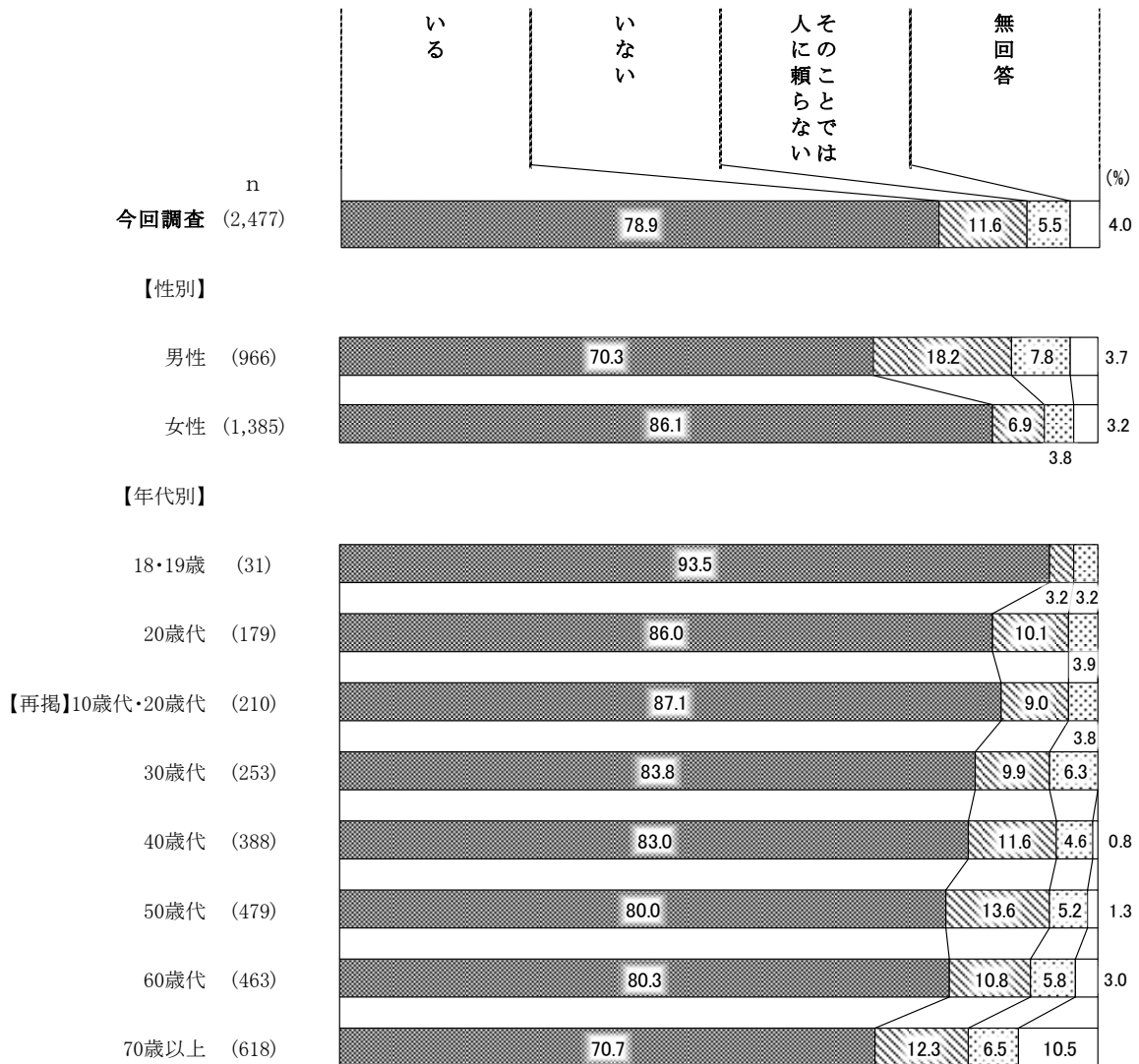
##### ① 性別

頼れる人が「いる」は女性(86.1%)の方が男性(70.3%)よりも15.8ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

頼れる人が「いる」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代(87.1%)で8割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(70.7%)で最も低くなっている。一方で、「いない」は50歳代(13.6%)で1割強と最も高くなっている。

#### ○ 「(3) 困ったときの話し相手」・性別／年代別



### ③ 地域別

頼れる人が「いる」は利根地域（85.4%）で8割台半ばと最も高くなっている。一方で、「いない」は川越比企地域（14.7%）と東部地域（14.2%）で1割台半ばと高くなっている。

### ④ 性・年代別

頼れる人が「いる」は女性10歳代・20歳代（92.3%）で9割強と最も高く、男性70歳以上（62.9%）で最も低くなっている。一方で、「そのことでは人に頼らない」は男性30歳代（12.0%）で1割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

頼れる人が「いる」は雇用者（計）（82.4%）で8割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

頼れる人が「いる」は家族形成期（90.1%）で9割を超えて最も高く、その他（66.5%）で最も低くなっている。

## ○ 「(3) 困ったときの話し相手」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いる	いない	人その にのこ 頼ら ない では	無 回 答
全 体	2,477	78.9	11.6	5.5	4.0
地域別					
南部地域	230	78.7	10.0	7.4	3.9
南西部地域	240	78.3	13.3	5.8	2.5
東部地域	331	77.3	14.2	5.4	3.0
さいたま地域	432	77.8	11.1	6.7	4.4
県央地域	182	79.7	11.5	5.5	3.3
川越比企地域	266	77.1	14.7	5.6	2.6
西部地域	287	79.4	9.8	6.3	4.5
利根地域	219	85.4	8.7	2.3	3.7
北部地域	179	82.1	11.7	3.4	2.8
秩父地域	42	81.0	4.8	4.8	9.5
性・年代別					
男性／18・19歳	17	94.1	-	5.9	-
20歳代	57	77.2	17.5	5.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	81.1	13.5	5.4	-
30歳代	92	71.7	16.3	12.0	-
40歳代	155	76.1	16.8	6.5	0.6
50歳代	192	70.8	20.3	7.3	1.6
60歳代	181	70.7	17.1	8.8	3.3
70歳以上	272	62.9	20.2	7.4	9.6
女性／18・19歳	14	92.9	7.1	-	-
20歳代	116	92.2	5.2	2.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	92.3	5.4	2.3	-
30歳代	156	90.4	6.4	3.2	-
40歳代	223	87.9	8.1	3.1	0.9
50歳代	279	86.7	8.6	3.6	1.1
60歳代	279	87.5	6.1	3.6	2.9
70歳以上	318	78.6	6.0	5.7	9.7
職業別					
自営業・家族従業（計）	194	78.9	7.2	7.7	6.2
雇用者（計）	1,275	82.4	11.6	4.9	1.0
無職（計）	930	75.2	12.5	6.0	6.3
ライフステージ別					
独身期	255	83.5	10.6	5.9	-
家族形成期	161	90.1	5.0	5.0	-
家族成長前期	206	85.4	11.2	2.4	1.0
家族成長後期	176	84.7	13.1	2.3	-
家族成熟期	459	82.6	9.2	5.2	3.1
高齢期	569	80.8	8.6	5.4	5.1
その他	651	66.5	17.7	7.5	8.3

#### (4) 日頃のちょっとしたことの手助け

頼れる人が「いる」(69.4%)は約7割、「いない」(16.3%)は1割台半ばを超えている。一方で、「そのことでは人に頼らない」(9.4%)は約1割となっている。

#### 【属性別比較】

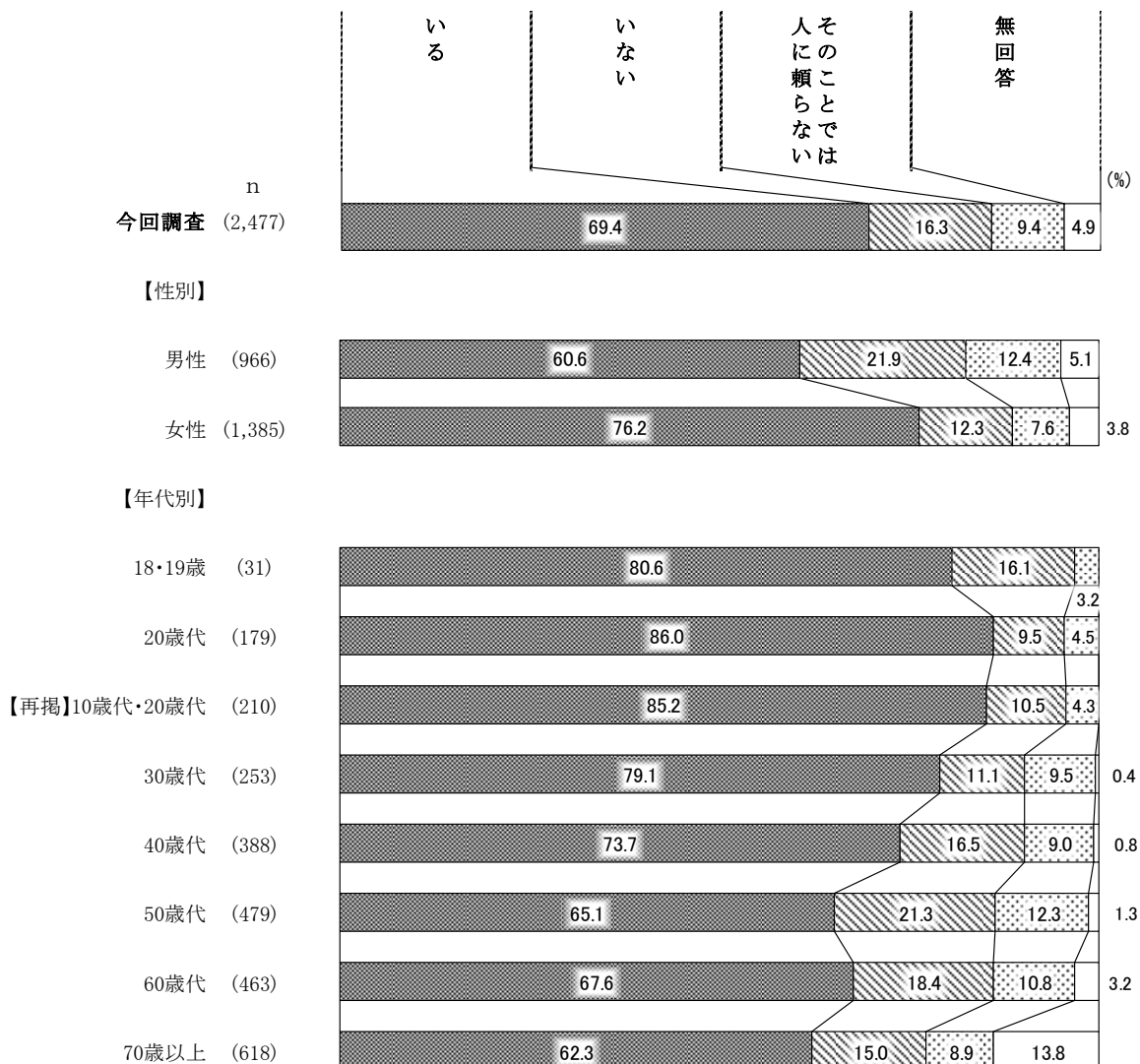
##### ① 性別

頼れる人が「いる」は女性(76.2%)の方が男性(60.6%)よりも15.6ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

頼れる人が「いる」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代(85.2%)で8割台半ばと最も高く、70歳以上(62.3%)で最も低くなっている。一方で、「いない」は50歳代(21.3%)で2割強と最も高くなっている。

#### ○ 「(4) 日頃のちょっとしたことの手助け」・性別／年代別



### ③ 地域別

頼れる人が「いる」は秩父地域（81.0%）で8割強と最も高く、さいたま地域（65.3%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

頼れる人が「いる」は男女ともにおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（女性92.3%・男性75.7%）で最も高く、男性70歳以上（52.6%）で最も低くなっている。一方で、「いない」は男性50歳代（28.6%）で3割弱と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

頼れる人が「いる」は自営業・家族従業（計）と雇用者（計）（各71.6%）で7割強と高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

頼れる人が「いる」は家族形成期（88.2%）で9割弱と最も高く、その他（54.8%）で最も低くなっている。

## ○ 「(4) 日頃のちょっとしたことの手助け」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いる	いない	人その に頼 らな い は	無 回 答
全体	2,477	69.4	16.3	9.4	4.9
<b>地域別</b>					
南部地域	230	70.4	14.8	9.1	5.7
南西部地域	240	70.4	16.3	9.6	3.8
東部地域	331	67.4	19.9	9.4	3.3
さいたま地域	432	65.3	16.4	12.0	6.3
県央地域	182	70.3	17.0	8.2	4.4
川越比企地域	266	67.7	20.7	8.3	3.4
西部地域	287	72.5	12.9	10.5	4.2
利根地域	219	73.1	13.2	8.7	5.0
北部地域	179	73.2	15.1	8.9	2.8
秩父地域	42	81.0	7.1	4.8	7.1
<b>性・年代別</b>					
男性／18・19歳	17	76.5	23.5	-	-
20歳代	57	75.4	14.0	10.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	75.7	16.2	8.1	-
30歳代	92	71.7	12.0	15.2	1.1
40歳代	155	70.3	18.7	10.3	0.6
50歳代	192	53.6	28.6	16.1	1.6
60歳代	181	59.7	22.1	15.5	2.8
70歳以上	272	52.6	23.9	9.2	14.3
女性／18・19歳	14	85.7	7.1	7.1	-
20歳代	116	93.1	6.0	0.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	92.3	6.2	1.5	-
30歳代	156	83.3	10.3	6.4	-
40歳代	223	76.2	14.8	8.1	0.9
50歳代	279	73.1	16.1	9.7	1.1
60歳代	279	73.5	15.8	7.2	3.6
70歳以上	318	71.4	7.9	8.8	11.9
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	194	71.6	12.4	9.3	6.7
雇用者（計）	1,275	71.6	17.1	10.0	1.3
無職（計）	930	66.6	16.2	9.2	8.0
<b>ライフステージ別</b>					
独身期	255	81.2	12.2	6.3	0.4
家族形成期	161	88.2	5.6	6.2	-
家族成長前期	206	73.8	18.0	7.3	1.0
家族成長後期	176	72.2	18.2	9.1	0.6
家族成熟期	459	74.3	12.0	9.8	3.9
高齢期	569	68.9	14.8	10.2	6.2
その他	651	54.8	24.0	11.4	9.8

## (5) 成年後見人・保佐人を頼むこと

頼れる人が「いる」(22.4%)は2割強、「いない」(48.0%)は5割弱となっている。一方で、「そのことでは人に頼らない」(20.5%)は2割を超えている。

### 【属性別比較】

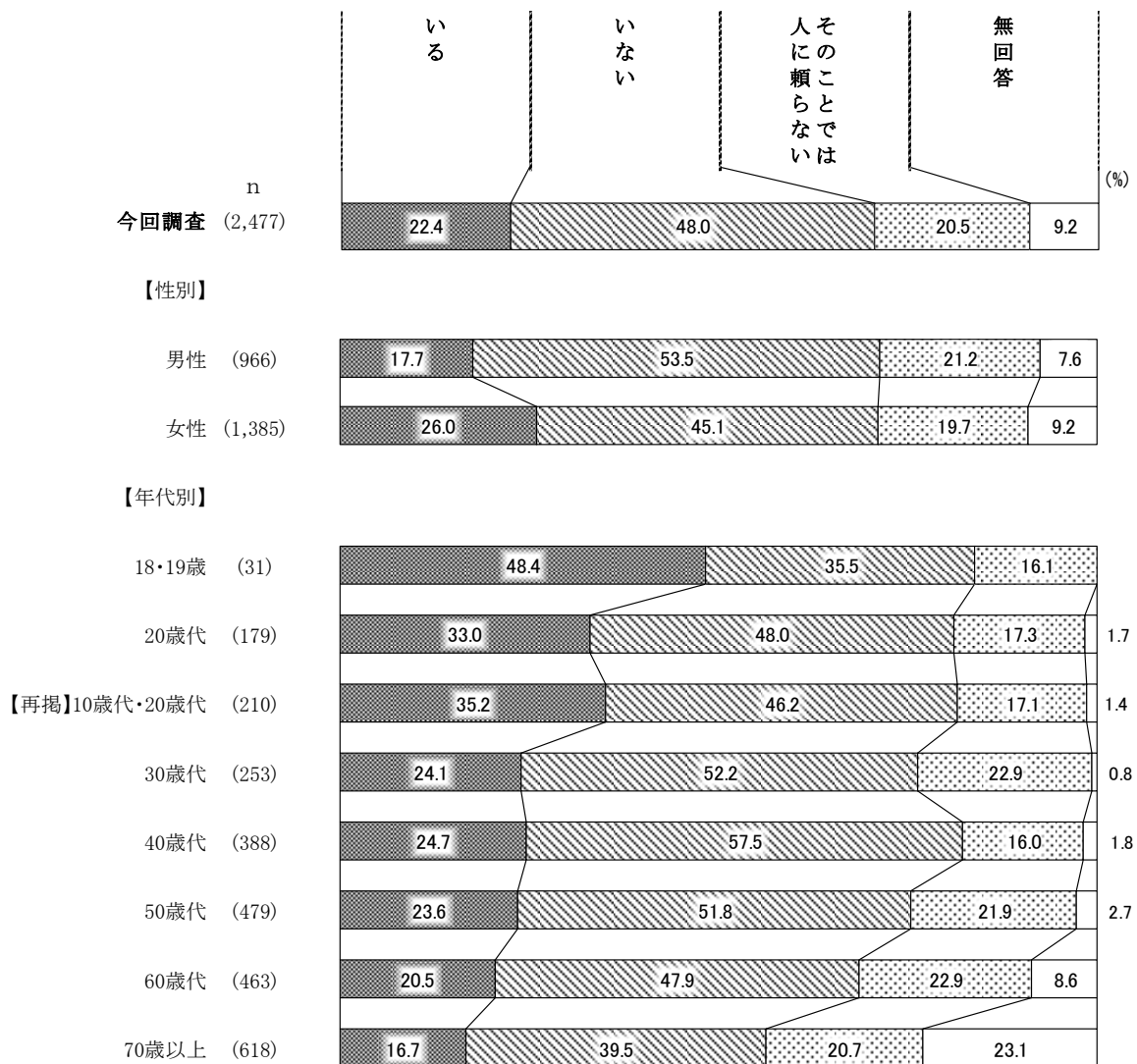
#### ① 性別

頼れる人が「いる」は女性(26.0%)の方が男性(17.7%)よりも8.3ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

頼れる人が「いる」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代(35.2%)で3割台半ばと最も高く、70歳以上(16.7%)で最も低くなっている。一方で、「いない」は40歳代(57.5%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ○ 「(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと」・性別／年代別



### ③ 地域別

頼れる人が「いる」は県央地域（30.2%）で3割を超えて最も高く、東部地域（19.0%）と南西部地域（19.6%）で低くなっている。

### ④ 性・年代別

頼れる人が「いる」は男女ともに10歳代・20歳代（女性39.2%・男性28.4%）で最も高く、男性70歳以上（12.9%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

頼れる人が「いる」は雇用者（計）（24.1%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

頼れる人が「いる」は家族形成期（30.4%）で3割を超えて最も高く、その他（17.1%）で最も低くなっている。

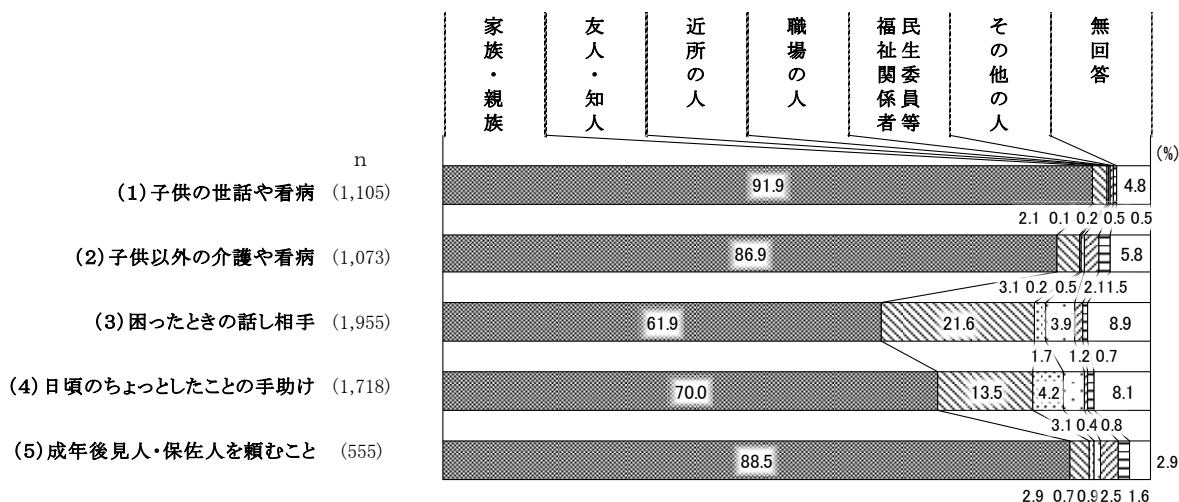
## ○ 「(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いる	いない	人その にの 頼こ らな いは	無 回 答
全体	2,477	22.4	48.0	20.5	9.2
<b>地域別</b>					
南部地域	230	24.3	49.1	18.3	8.3
南西部地域	240	19.6	49.2	22.5	8.8
東部地域	331	19.0	52.9	19.9	8.2
さいたま地域	432	22.5	44.9	22.5	10.2
県央地域	182	30.2	45.1	15.9	8.8
川越比企地域	266	23.3	50.8	19.2	6.8
西部地域	287	21.6	46.7	23.0	8.7
利根地域	219	22.8	47.0	20.5	9.6
北部地域	179	21.2	50.8	21.2	6.7
秩父地域	42	28.6	45.2	16.7	9.5
<b>性・年代別</b>					
男性／18・19歳	17	47.1	41.2	11.8	-
20歳代	57	22.8	56.1	19.3	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	28.4	52.7	17.6	1.4
30歳代	92	20.7	55.4	22.8	1.1
40歳代	155	22.6	58.1	18.7	0.6
50歳代	192	16.7	56.3	25.0	2.1
60歳代	181	16.0	53.6	23.2	7.2
70歳以上	272	12.9	48.5	19.1	19.5
女性／18・19歳	14	50.0	28.6	21.4	-
20歳代	116	37.9	44.8	15.5	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	130	39.2	43.1	16.2	1.5
30歳代	156	26.9	49.4	23.1	0.6
40歳代	223	26.0	57.0	14.3	2.7
50歳代	279	28.7	49.5	19.0	2.9
60歳代	279	23.7	44.1	22.6	9.7
70歳以上	318	19.8	32.7	21.4	26.1
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	194	22.2	50.0	18.0	9.8
雇用者（計）	1,275	24.1	52.5	20.7	2.7
無職（計）	930	20.3	42.7	21.1	15.9
<b>ライフステージ別</b>					
独身期	255	29.8	51.4	17.3	1.6
家族形成期	161	30.4	47.2	22.4	-
家族成長前期	206	26.2	55.8	16.5	1.5
家族成長後期	176	27.8	52.3	18.2	1.7
家族成熟期	459	23.5	47.5	22.4	6.5
高齢期	569	19.0	41.7	24.6	14.8
その他	651	17.1	49.0	18.1	15.8

### (3-1) 頼れる人との関係性

◇「家族・親族」は子供の世話や看病が91.9%

(前ページ問27で「1 いる」とお答えの方にお伺いします。)  
 問27-1 それは誰ですか。次の(1)から(5)までのそれぞれの項目について、あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ〇は1つずつ)



頼れる人との関係性について、「家族・親族」は(1)子供の世話や看病(91.9%)が9割強と最も高く、次いで(5)成年後見人・保佐人を頼むこと(88.5%)、(2)子供以外の介護や看病(86.9%)が高くなっている。一方で、「友人・知人」は(3)困ったときの話し相手(21.6%)が2割強と最も高く、次いで(4)日頃のちょっとしたことの手助け(13.5%)が1割強となっている。

## (1) 子供の世話や看病

「家族・親族」(91.9%)が9割強と最も高く、次いで「友人・知人」(2.1%)、「民生委員等福祉関係者」と「その他の人」(各0.5%)、「職場の人」(0.2%)などとなっている。

### 【属性別比較】

※下記の「(1) 子供の世話や看病」の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

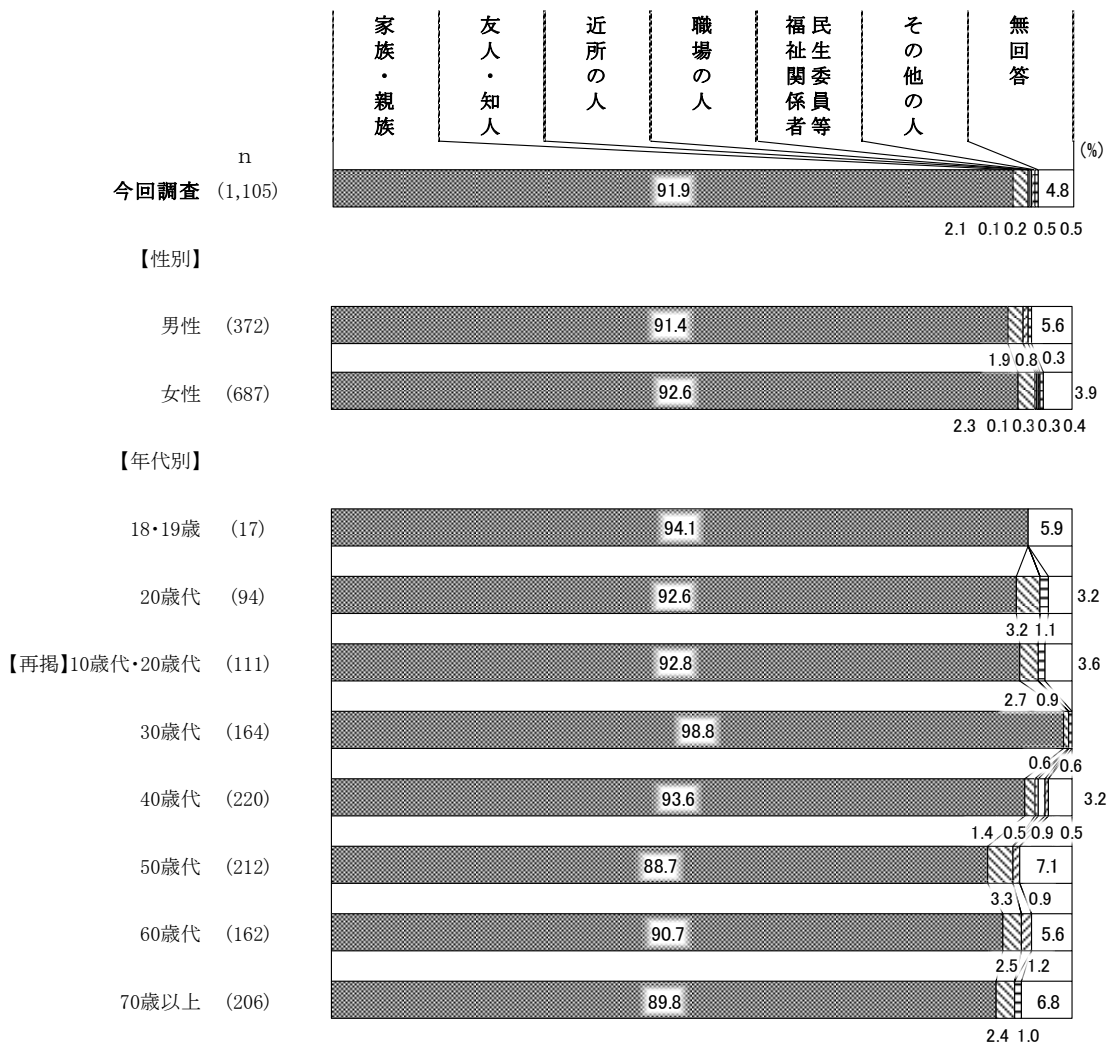
#### ① 性別

「家族・親族」は女性(92.6%)の方が男性(91.4%)よりも1.2ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「家族・親族」は30歳代(98.8%)で9割台後半と最も高く、50歳代(88.7%)で最も低くなっている。

#### ○ 「(1) 子供の世話や看病」・性別／年代別





### ③ 地域別

「家族・親族」は川越比企地域(94.8%)と県央地域(94.7%)で9割台半ばと高く、北部地域(89.5%)で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「家族・親族」は男女ともに30歳代(女性100.0%・男性96.3%)で最も高く、男性50歳代(87.7%)で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「家族・親族」は雇用者(計)(94.1%)で9割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は家族形成期(96.9%)で9割台半ばを超えて最も高く、その他(86.6%)で最も低くなっている。

## ○ 「(1) 子供の世話や看病」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉関係者 民生委員等	その他の人	無回答
全体	1,105	91.9	2.1	0.1	0.2	0.5	0.5	4.8
地域別								
南部地域	98	90.8	1.0	-	-	-	-	8.2
南西部地域	105	93.3	-	1.0	-	1.0	1.0	3.8
東部地域	147	91.2	2.7	-	0.7	0.7	-	4.8
さいたま地域	188	92.0	3.2	-	-	0.5	-	4.3
県央地域	94	94.7	3.2	-	1.1	-	-	1.1
川越比企地域	116	94.8	1.7	-	-	-	0.9	2.6
西部地域	118	93.2	2.5	-	-	1.7	-	2.5
利根地域	99	90.9	3.0	-	-	-	1.0	5.1
北部地域	86	89.5	-	-	-	-	1.2	9.3
秩父地域	23	95.7	-	-	-	-	-	4.3
性・年代別								
男性／18・19歳	8	87.5	-	-	-	-	-	12.5
20歳代	21	90.5	4.8	-	-	-	-	4.8
【再掲】10歳代・20歳代	29	89.7	3.4	-	-	-	-	6.9
30歳代	54	96.3	1.9	-	-	-	1.9	-
40歳代	81	93.8	2.5	-	-	1.2	-	2.5
50歳代	73	87.7	1.4	-	-	2.7	-	8.2
60歳代	51	90.2	2.0	-	-	-	-	7.8
70歳以上	84	90.5	1.2	-	-	-	-	8.3
女性／18・19歳	9	100.0	-	-	-	-	-	-
20歳代	71	93.0	2.8	-	-	-	1.4	2.8
【再掲】10歳代・20歳代	80	93.8	2.5	-	-	-	1.3	2.5
30歳代	109	100.0	-	-	-	-	-	-
40歳代	136	93.4	0.7	0.7	1.5	-	-	3.7
50歳代	137	89.1	4.4	-	-	-	-	6.6
60歳代	111	91.0	2.7	-	-	1.8	-	4.5
70歳以上	114	89.5	3.5	-	-	-	1.8	5.3
職業別								
自営業・家族従業(計)	87	81.6	5.7	-	-	1.1	-	11.5
雇用者(計)	628	94.1	1.8	0.2	0.3	0.6	0.5	2.5
無職(計)	355	91.3	2.0	-	-	-	0.3	6.5
ライフステージ別								
独身期	108	94.4	1.9	-	-	-	0.9	2.8
家族形成期	128	96.9	1.6	-	-	-	-	1.6
家族成長前期	167	94.6	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	1.8
家族成長後期	128	95.3	1.6	-	-	-	0.8	2.3
家族成熟期	244	87.7	2.5	-	0.4	0.8	-	8.6
高齢期	211	91.0	1.9	-	-	0.5	0.5	6.2
その他	119	86.6	4.2	-	-	0.8	1.7	6.7

## (2) 子供以外の介護や看病

「家族・親族」(86.9%)が8割台半ばを超えて最も高く、次いで「友人・知人」(3.1%)、「民生委員等福祉関係者」(2.1%)、「その他の人」(1.5%)、「職場の人」(0.5%)などとなっている。

### 【属性別比較】

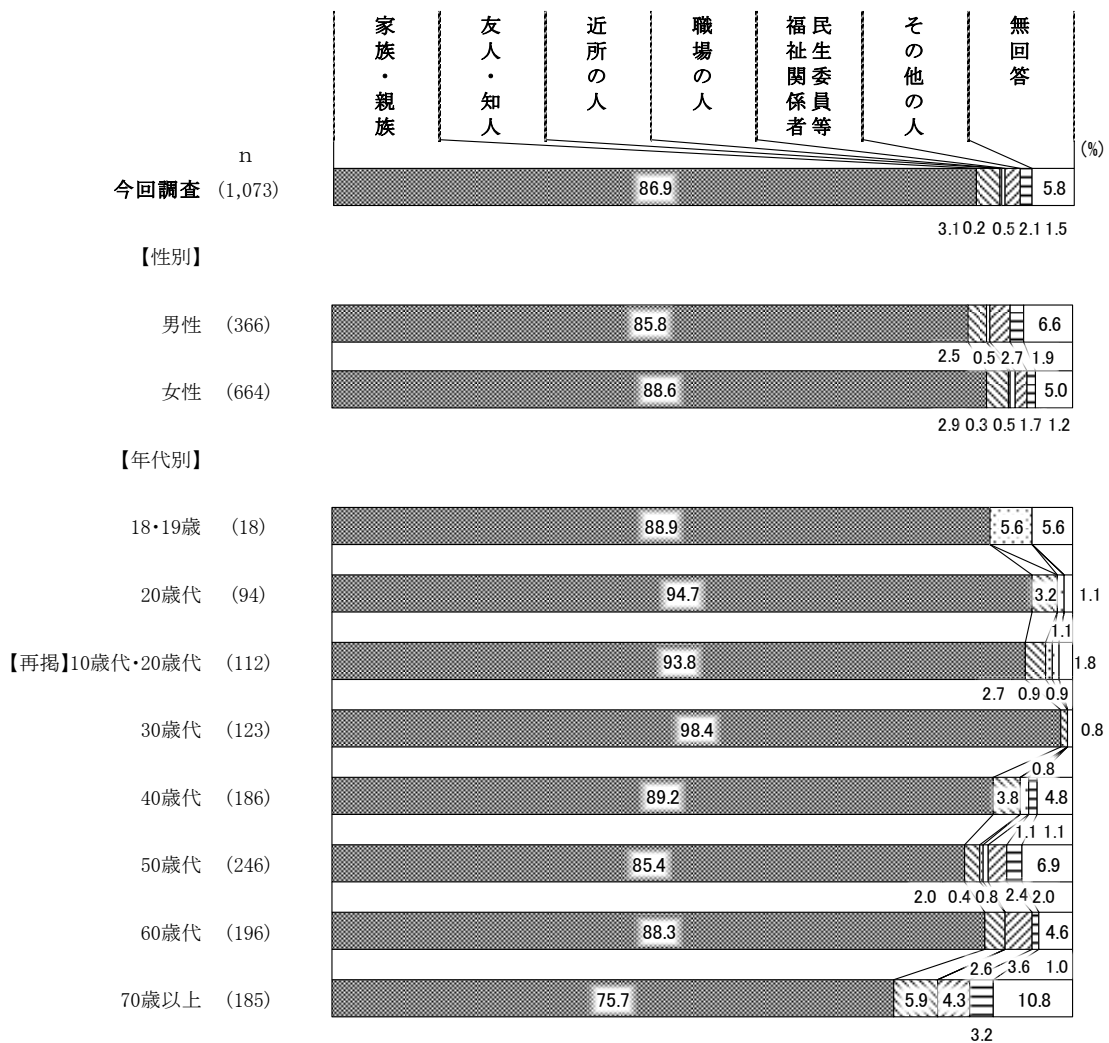
#### ① 性別

「家族・親族」は女性(88.6%)の方が男性(85.8%)よりも2.8ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「家族・親族」は30歳代(98.4%)で9割台後半と最も高く、70歳以上(75.7%)で最も低くなっている。

### ○ 「(2) 子供以外の介護や看病」・性別/年代別



### ③ 地域別

「家族・親族」は南部地域（90.8%）と北部地域（90.4%）で9割を超えて高く、西部地域（81.7%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=23）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ④ 性・年代別

「家族・親族」は男女ともに30歳代（女性98.8%・男性97.6%）で最も高く、70歳以上（男性76.0%・女性76.7%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「家族・親族」は雇用者（計）（90.9%）で9割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は家族形成期（98.9%）で9割台後半と最も高く、その他（77.2%）で最も低くなっている。

## ○ 「(2) 子供以外の介護や看病」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉関係者 民生委員等	その他の人	無回答
全体	1,073	86.9	3.1	0.2	0.5	2.1	1.5	5.8
<b>地域別</b>								
南部地域	87	90.8	1.1	-	-	-	1.1	6.9
南西部地域	106	84.9	3.8	-	0.9	2.8	0.9	6.6
東部地域	129	86.0	7.0	-	0.8	2.3	-	3.9
さいたま地域	192	87.5	2.6	-	-	3.1	2.1	4.7
県央地域	96	88.5	2.1	-	1.0	1.0	1.0	6.3
川越比企地域	109	89.9	1.8	1.8	-	2.8	-	3.7
西部地域	120	81.7	4.2	-	0.8	3.3	4.2	5.8
利根地域	101	89.1	3.0	-	-	1.0	-	6.9
北部地域	83	90.4	1.2	-	1.2	-	2.4	4.8
秩父地域	23	87.0	-	-	-	-	4.3	8.7
<b>性・年代別</b>								
男性／18・19歳	9	88.9	-	-	-	-	-	11.1
20歳代	23	91.3	4.3	-	-	-	-	4.3
【再掲】10歳代・20歳代	32	90.6	3.1	-	-	-	-	6.3
30歳代	41	97.6	2.4	-	-	-	-	-
40歳代	65	87.7	4.6	-	-	-	3.1	4.6
50歳代	84	86.9	1.2	-	2.4	3.6	3.6	2.4
60歳代	69	84.1	2.9	-	-	4.3	1.4	7.2
70歳以上	75	76.0	1.3	-	-	5.3	1.3	16.0
女性／18・19歳	9	88.9	-	11.1	-	-	-	-
20歳代	69	95.7	2.9	-	1.4	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	78	94.9	2.6	1.3	1.3	-	-	-
30歳代	82	98.8	-	-	-	-	-	1.2
40歳代	116	90.5	2.6	-	1.7	-	-	5.2
50歳代	158	84.8	1.9	0.6	-	1.9	1.3	9.5
60歳代	127	90.6	2.4	-	-	3.1	0.8	3.1
70歳以上	103	76.7	7.8	-	-	3.9	4.9	6.8
<b>職業別</b>								
自営業・家族従業（計）	92	82.6	6.5	-	-	1.1	1.1	8.7
雇用者（計）	595	90.9	2.4	0.2	0.8	1.3	1.3	3.0
無職（計）	357	82.4	3.4	0.3	-	3.4	1.7	9.0
<b>ライフステージ別</b>								
独身期	119	92.4	3.4	0.8	0.8	-	-	2.5
家族形成期	95	98.9	-	-	-	-	1.1	-
家族成長前期	109	95.4	2.8	-	0.9	-	-	0.9
家族成長後期	96	92.7	2.1	-	-	-	2.1	3.1
家族成熟期	258	83.7	0.8	0.4	0.8	3.5	1.6	9.3
高齢期	207	83.6	4.8	-	-	2.9	1.9	6.8
その他	189	77.2	6.3	-	0.5	4.2	2.6	9.0

### (3) 困ったときの話し相手

「家族・親族」(61.9%)が6割強と最も高く、次いで「友人・知人」(21.6%)、「職場の人」(3.9%)、「近所の人」(1.7%)、「民生委員等福祉関係者」(1.2%) などとなっている。

#### 【属性別比較】

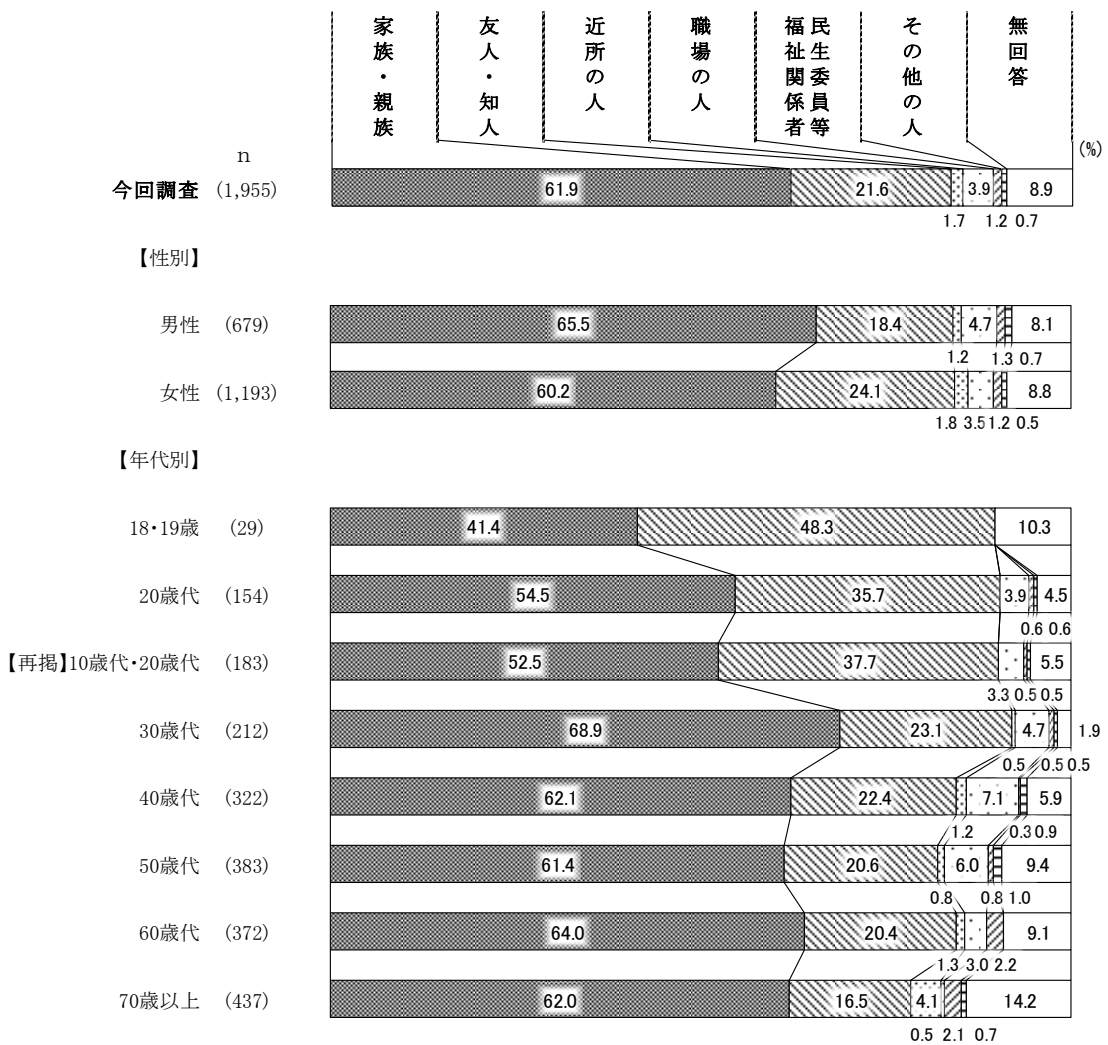
##### ① 性別

「家族・親族」は男性(65.5%)の方が女性(60.2%)よりも5.3ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「家族・親族」は30歳代(68.9%)で7割強と最も高く、10歳代・20歳代(52.5%)で最も低くなっている。

#### ○ 「(3) 困ったときの話し相手」・性別／年代別



### ③ 地域別

「家族・親族」は利根地域（66.8%）で6割台半ばを超えて最も高く、南部地域（58.0%）と東部地域（58.6%）で低くなっている。

### ④ 性・年代別

「家族・親族」は男女ともに30歳代（男性72.7%・女性67.4%）で最も高く、女性10歳代・20歳代（49.2%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「家族・親族」は無職（計）（63.5%）と雇用者（計）（62.2%）で6割強と高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は家族成長後期（71.8%）で7割強と最も高く、独身期（52.6%）で最も低くなっている。

## ○ 「(3) 困ったときの話し相手」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉関係者等	民生委員等	その他の人	無回答
全体	1,955	61.9	21.6	1.7	3.9	1.2	0.7	8.9	
<b>地域別</b>									
南部地域	181	58.0	23.2	0.6	2.2	2.8	1.1	12.2	
南西部地域	188	63.3	21.3	1.6	3.7	1.6	1.1	7.4	
東部地域	256	58.6	21.5	2.3	6.6	0.4	-	10.5	
さいたま地域	336	64.6	22.3	0.9	3.9	1.5	-	6.8	
県央地域	145	65.5	20.7	1.4	2.8	2.8	-	6.9	
川越比企地域	205	61.0	23.4	0.5	5.9	1.0	1.0	7.3	
西部地域	228	62.3	22.8	2.6	3.1	1.3	0.9	7.0	
利根地域	187	66.8	16.0	3.7	3.2	-	0.5	9.6	
北部地域	147	59.2	23.8	0.7	3.4	-	2.0	10.9	
秩父地域	34	61.8	26.5	2.9	-	-	-	8.8	
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	16	56.3	37.5	-	-	-	-	6.3	
20歳代	44	56.8	36.4	-	4.5	-	-	2.3	
【再掲】10歳代・20歳代	60	56.7	36.7	-	3.3	-	-	3.3	
30歳代	66	72.7	18.2	1.5	6.1	-	-	1.5	
40歳代	118	63.6	18.6	-	7.6	0.8	0.8	8.5	
50歳代	136	61.8	15.4	0.7	11.0	0.7	2.2	8.1	
60歳代	128	68.0	20.3	-	1.6	3.1	-	7.0	
70歳以上	171	68.4	12.9	3.5	-	1.8	0.6	12.9	
女性／18・19歳	13	23.1	61.5	-	-	-	-	15.4	
20歳代	107	52.3	36.4	-	3.7	0.9	0.9	5.6	
【再掲】10歳代・20歳代	120	49.2	39.2	-	3.3	0.8	0.8	6.7	
30歳代	141	67.4	24.8	-	4.3	0.7	0.7	2.1	
40歳代	196	60.7	25.5	1.5	6.6	-	1.0	4.6	
50歳代	242	61.6	23.6	0.8	3.3	0.8	-	9.9	
60歳代	244	61.9	20.5	2.0	3.7	1.6	-	10.2	
70歳以上	250	58.0	19.2	4.4	0.8	2.4	0.8	14.4	
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	153	56.2	23.5	1.3	3.3	2.0	0.7	13.1	
雇用者（計）	1,051	62.2	23.4	0.8	6.4	0.6	0.6	6.1	
無職（計）	699	63.5	19.3	2.7	0.3	2.0	0.7	11.4	
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	213	52.6	37.6	0.5	3.3	0.5	0.9	4.7	
家族形成期	145	67.6	21.4	-	7.6	0.7	-	2.8	
家族成長前期	176	64.8	24.4	0.6	6.8	-	1.1	2.3	
家族成長後期	149	71.8	17.4	1.3	3.4	-	2.0	4.0	
家族成熟期	379	62.5	20.3	0.8	4.7	1.1	0.3	10.3	
高齢期	460	67.6	15.0	2.4	1.5	2.2	0.2	11.1	
その他	433	53.6	22.2	3.7	3.9	1.8	0.9	13.9	

#### (4) 日頃のちょっとしたことの手助け

「家族・親族」(70.0%) が7割と最も高く、次いで「友人・知人」(13.5%)、「近所の人」(4.2%)、「職場の人」(3.1%)、「その他の人」(0.8%) などとなっている。

#### 【属性別比較】

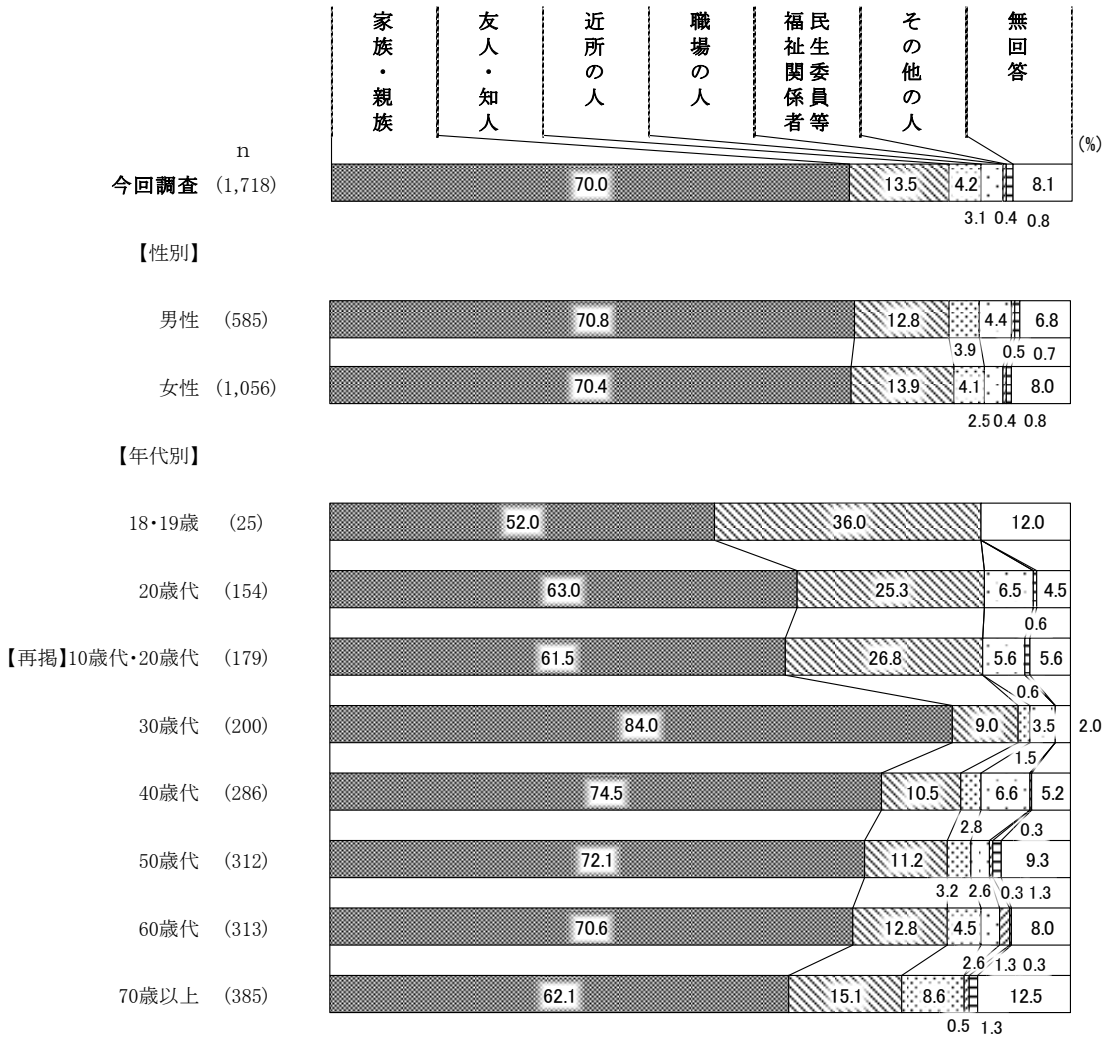
##### ① 性別

「友人・知人」は女性(13.9%)の方が男性(12.8%)よりも1.1ポイント高くなっている。一方で、「職場の人」は男性(4.4%)の方が女性(2.5%)よりも1.9ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「家族・親族」は30歳代(84.0%)で8割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(61.5%)と70歳以上(62.1%)で低くなっている。

#### ○ 「(4) 日頃のちょっとしたことの手助け」・性別／年代別



③ 地域別

「家族・親族」はさいたま地域（77.3%）で7割台半ばを超えて最も高く、利根地域（64.4%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「家族・親族」は男女ともに30歳代（女性86.2%・男性78.8%）で最も高く、男性10歳代・20歳代（58.9%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「家族・親族」は雇用者（計）（72.9%）と自営業・家族従業（計）（72.7%）で7割強と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は家族形成期（88.7%）で9割弱と最も高く、その他（56.9%）で最も低くなっている。

○ 「(4) 日頃のちょっとしたことの手助け」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉関係者	民生委員等	その他の人	無回答
全体	1,718	70.0	13.5	4.2	3.1	0.4	0.8	8.1	
<b>地域別</b>									
南部地域	162	68.5	13.0	2.5	3.1	1.2	1.2	10.5	
南西部地域	169	72.8	13.0	1.8	2.4	1.2	1.2	7.7	
東部地域	223	70.4	13.9	3.6	4.0	-	0.4	7.6	
さいたま地域	282	77.3	9.9	3.9	0.7	0.4	0.7	7.1	
県央地域	128	71.9	14.8	6.3	2.3	-	-	4.7	
川越比企地域	180	66.7	17.8	1.7	5.6	0.6	1.7	6.1	
西部地域	208	66.3	16.3	6.3	2.9	-	0.5	7.7	
利根地域	160	64.4	14.4	5.0	5.6	0.6	0.6	9.4	
北部地域	131	70.2	10.7	6.9	2.3	-	-	9.9	
秩父地域	34	67.6	14.7	5.9	2.9	-	-	8.8	
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	13	53.8	38.5	-	-	-	-	7.7	
20歳代	43	60.5	27.9	-	9.3	-	-	2.3	
【再掲】10歳代・20歳代	56	58.9	30.4	-	7.1	-	-	3.6	
30歳代	66	78.8	10.6	1.5	7.6	-	-	1.5	
40歳代	109	76.1	5.5	3.7	8.3	-	-	6.4	
50歳代	103	73.8	8.7	3.9	3.9	1.0	1.9	6.8	
60歳代	108	70.4	16.7	0.9	3.7	0.9	-	7.4	
70歳以上	143	65.7	12.6	9.1	-	0.7	1.4	10.5	
女性／18・19歳	12	50.0	33.3	-	-	-	-	16.7	
20歳代	108	64.8	23.1	-	5.6	-	0.9	5.6	
【再掲】10歳代・20歳代	120	63.3	24.2	-	5.0	-	0.8	6.7	
30歳代	130	86.2	8.5	1.5	1.5	-	-	2.3	
40歳代	170	73.5	12.9	2.4	5.9	-	0.6	4.7	
50歳代	204	72.5	12.3	2.5	2.0	-	1.0	9.8	
60歳代	205	70.7	10.7	6.3	2.0	1.5	0.5	8.3	
70歳以上	227	60.4	16.7	8.4	-	0.4	1.3	12.8	
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	139	72.7	11.5	2.2	1.4	-	-	12.2	
雇用者（計）	913	72.9	13.3	2.6	5.4	0.2	0.7	4.9	
無職（計）	619	65.6	14.9	6.6	0.2	0.8	1.0	11.0	
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	207	62.8	25.6	-	6.8	-	0.5	4.3	
家族形成期	142	88.7	4.9	1.4	2.1	-	-	2.8	
家族成長前期	152	78.3	11.8	4.6	3.3	-	-	2.0	
家族成長後期	127	81.1	9.4	2.4	1.6	-	0.8	4.7	
家族成熟期	341	73.0	10.6	2.9	3.2	-	0.6	9.7	
高齢期	392	69.4	11.5	6.1	0.5	1.0	0.8	10.7	
その他	357	56.9	17.1	7.3	4.5	0.8	1.7	11.8	

## (5) 成年後見人・保佐人を頼むこと

「家族・親族」(88.5%) が9割弱と最も高く、次いで「友人・知人」(2.9%)、「民生委員等福祉関係者」(2.5%)、「その他の人」(1.6%)、「職場の人」(0.9%) などとなっている。

### 【属性別比較】

※下記の「(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと」の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

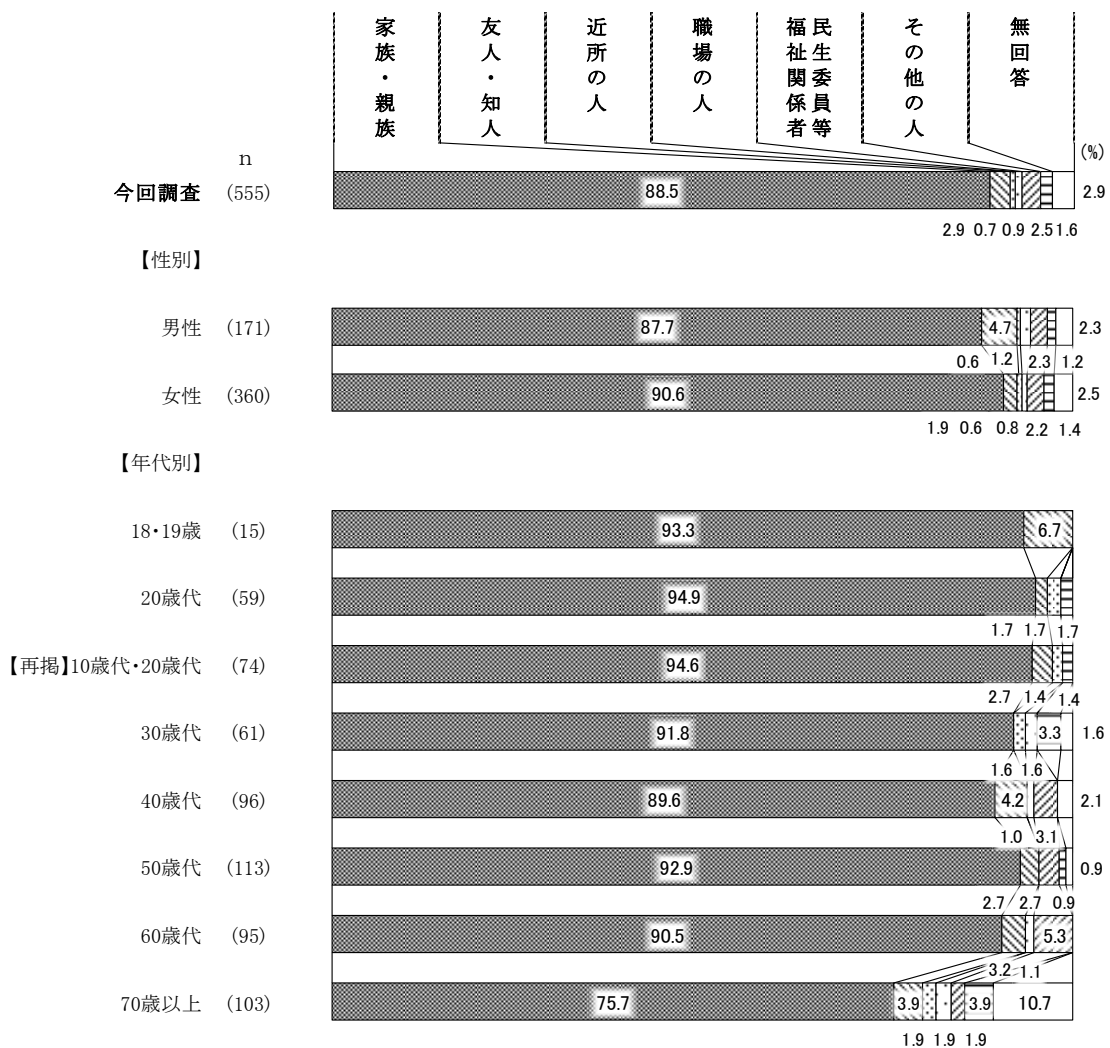
#### ① 性別

「家族・親族」は女性(90.6%)の方が男性(87.7%)よりも2.9ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「家族・親族」は10歳代・20歳代(94.6%)で9割台半ばと最も高く、70歳以上(75.7%)で最も低くなっている。

### ○ 「(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと」・性別／年代別





③ 地域別

「家族・親族」はさいたま地域（93.8%）で9割強と最も高く、西部地域（82.3%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「家族・親族」は男性50歳代（96.9%）で9割台半ばを超えて最も高く、男女ともに70歳以上（男性71.4%・女性82.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「家族・親族」は雇用者（計）（89.9%）で約9割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は家族形成期（95.9%）で9割台半ばと最も高く、その他（77.5%）で最も低くなっている。

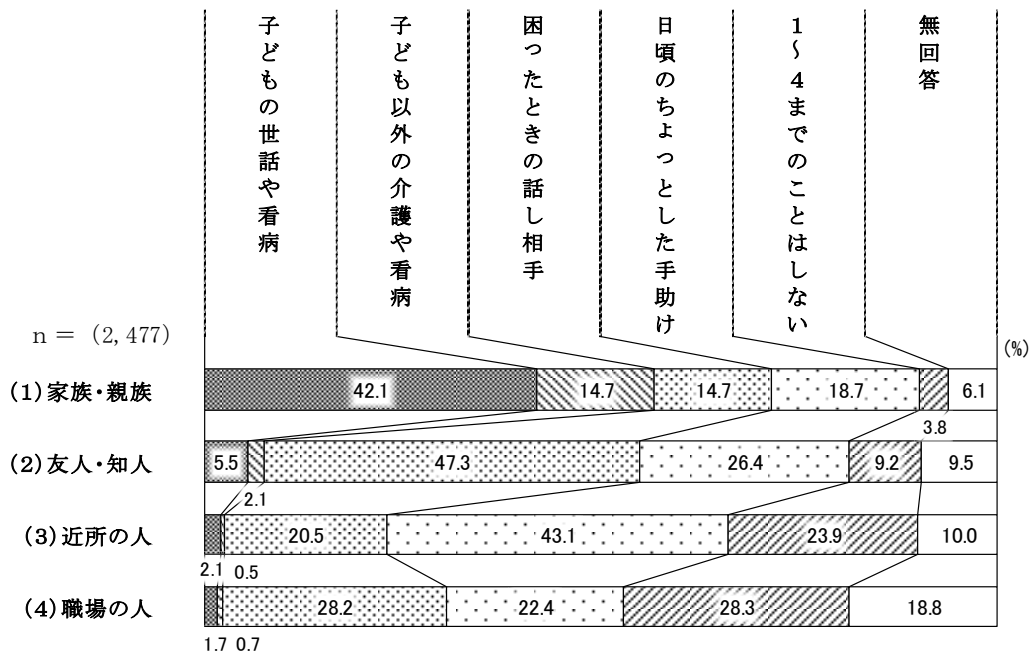
○「(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉関係者等	民生委員等	その他の人	無回答
全体	555	88.5	2.9	0.7	0.9	2.5	1.6	2.9	
地域別									
南部地域	56	92.9	3.6	-	-	-	-	3.6	-
南西部地域	47	85.1	4.3	-	2.1	2.1	2.1	2.1	4.3
東部地域	63	87.3	7.9	-	-	-	-	-	4.8
さいたま地域	97	93.8	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	3.1
県央地域	55	83.6	5.5	-	3.6	1.8	1.8	1.8	3.6
川越比企地域	62	90.3	-	1.6	1.6	3.2	1.6	1.6	1.6
西部地域	62	82.3	3.2	3.2	-	6.5	1.6	3.2	3.2
利根地域	50	90.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	2.0	2.0
北部地域	38	89.5	-	-	2.6	7.9	-	-	-
秩父地域	12	91.7	-	-	-	-	-	-	8.3
性・年代別									
男性／18・19歳	8	100.0	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	13	92.3	7.7	-	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	21	95.2	4.8	-	-	-	-	-	-
30歳代	19	89.5	-	5.3	-	-	-	5.3	-
40歳代	35	88.6	2.9	-	2.9	2.9	-	-	2.9
50歳代	32	96.9	3.1	-	-	-	-	-	-
60歳代	29	89.7	6.9	-	-	3.4	-	-	-
70歳以上	35	71.4	8.6	-	2.9	5.7	2.9	8.6	-
女性／18・19歳	7	85.7	14.3	-	-	-	-	-	-
20歳代	44	95.5	-	2.3	-	-	-	2.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	51	94.1	2.0	2.0	-	-	-	2.0	-
30歳代	42	92.9	-	-	2.4	-	-	2.4	2.4
40歳代	58	93.1	3.4	-	-	1.7	-	-	1.7
50歳代	80	91.3	2.5	-	-	3.8	1.3	1.3	1.3
60歳代	66	90.9	1.5	-	1.5	6.1	-	-	-
70歳以上	63	82.5	1.6	1.6	1.6	-	3.2	9.5	-
職業別									
自営業・家族従業（計）	43	86.0	4.7	-	-	-	-	7.0	2.3
雇用者（計）	307	89.9	2.9	0.7	1.3	2.6	1.3	1.3	1.3
無職（計）	189	88.4	2.6	0.5	0.5	2.1	0.5	5.3	-
ライフステージ別									
独身期	76	94.7	1.3	-	1.3	-	-	1.3	1.3
家族形成期	49	95.9	2.0	2.0	-	-	-	-	-
家族成長前期	54	90.7	1.9	1.9	-	1.9	1.9	1.9	1.9
家族成長後期	49	87.8	4.1	-	-	2.0	4.1	2.0	2.0
家族成熟期	108	90.7	1.9	0.9	0.9	1.9	1.9	1.9	1.9
高齢期	108	88.9	3.7	-	-	2.8	0.9	3.7	-
その他	111	77.5	4.5	0.9	2.7	6.3	1.8	6.3	-

(4) 人から援助を求められた場合、どの程度援助するか

◇「子どもの世話や看病」は家族・親族が42.1%

問28 あなたは、次の(1)から(4)までの人から援助を求められた場合、1から4の項目について援助をしますか。あてはまるものを選んでください。  
 (各項目それぞれ〇は1つつつ)



人から援助を求められた場合、どの程度援助するかについて、「子どもの世話や看病」と「子ども以外の介護や看病」は(1) 家族・親族(42.1%・14.7%)が最も高くなっている。「困ったときの話し相手」は(2) 友人・知人(47.3%)で4割台半ばを超えて最も高く、「日頃のちょっとした手助け」は(3) 近所の人(43.1%)が4割強と最も高くなっている。一方で、「1〜4までのことはしない」は(4) 職場の人(28.3%)が3割弱と最も高くなっている。

## (1) 家族・親族

「子どもの世話や看病」(42.1%)が4割強と最も高く、次いで「日頃のちょっとした手助け」(18.7%)、「子ども以外の介護や看病」と「困ったときの話し相手」(各14.7%)となっている。一方で、「1～4までのことはしない」は3.8%となっている。

### 【属性別比較】

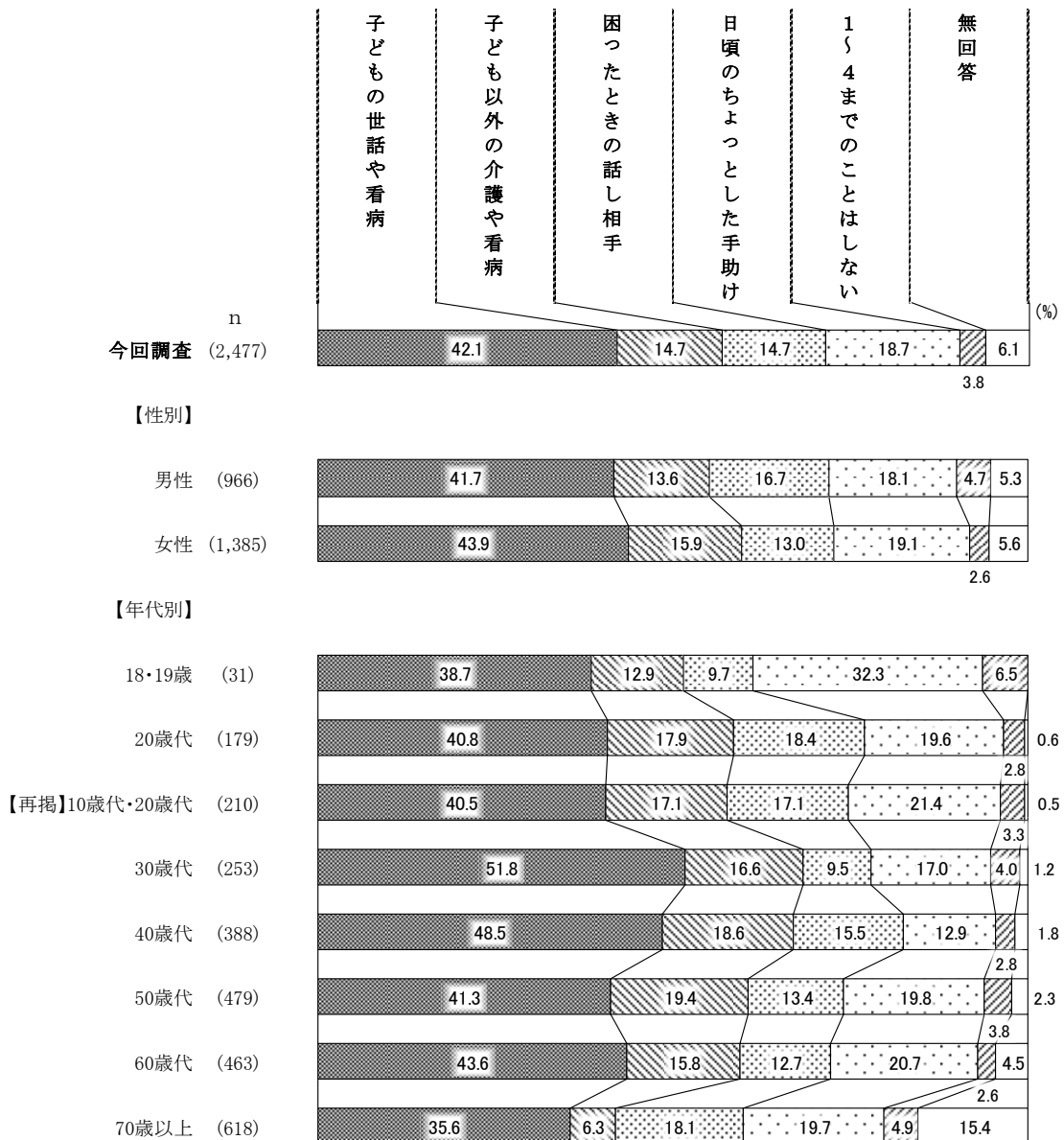
#### ① 性別

「子どもの世話や看病」は女性(43.9%)の方が男性(41.7%)よりも2.2ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「子どもの世話や看病」は30歳代(51.8%)で5割強と最も高く、70歳以上(35.6%)で最も低くなっている。一方で、「日頃のちょっとした手助け」は10歳代・20歳代(21.4%)で2割強と最も高くなっている。

### ○ 「(1) 家族・親族」・性別／年代別



### ③ 地域別

「子どもの世話や看病」は秩父地域（57.1%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「子ども以外の介護や看病」は県央地域（22.5%）で2割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「子どもの世話や看病」は男女ともに30歳代（女性53.8%・男性50.0%）で最も高く、70歳以上（男性36.4%・女性36.5%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「子どもの世話や看病」は雇用者（計）（46.3%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「子どもの世話や看病」は家族形成期から家族成長後期で6割台と高く、特に家族成長前期（68.9%）で7割弱と最も高くなっている。その他（18.9%）で最も低くなっている。

## ○ 「(1) 家族・親族」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	子どもの世話や看病	子ども以外の介護や看病	困ったときの話し相手	日頃のちょっとした手助け	1〜4までのことはしない	無回答
全体	2,477	42.1	14.7	14.7	18.7	3.8	6.1
<b>地域別</b>							
南部地域	230	39.6	13.9	17.8	20.9	3.0	4.8
南西部地域	240	43.3	14.2	12.5	17.9	6.7	5.4
東部地域	331	42.3	13.3	19.0	17.5	3.0	4.8
さいたま地域	432	41.4	16.2	13.7	17.4	4.4	6.9
県央地域	182	38.5	22.5	12.6	17.0	4.4	4.9
川越比企地域	266	47.7	13.5	12.8	19.2	3.4	3.4
西部地域	287	38.3	15.0	14.6	20.6	2.8	8.7
利根地域	219	42.5	11.4	17.8	19.6	1.4	7.3
北部地域	179	48.0	14.0	11.7	19.0	2.8	4.5
秩父地域	42	57.1	9.5	4.8	21.4	4.8	2.4
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	35.3	17.6	5.9	29.4	11.8	-
20歳代	57	40.4	22.8	14.0	21.1	1.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	74	39.2	21.6	12.2	23.0	4.1	-
30歳代	92	50.0	14.1	8.7	19.6	6.5	1.1
40歳代	155	47.7	14.8	20.6	13.5	1.9	1.3
50歳代	192	43.8	15.1	15.1	17.2	6.8	2.1
60歳代	181	39.2	17.1	16.0	18.8	4.4	4.4
70歳以上	272	36.4	7.0	19.9	19.1	4.4	13.2
女性／18・19歳	14	42.9	7.1	14.3	35.7	-	-
20歳代	116	40.5	16.4	20.7	19.0	2.6	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	130	40.8	15.4	20.0	20.8	2.3	0.8
30歳代	156	53.8	17.9	9.0	15.4	2.6	1.3
40歳代	223	50.7	21.1	11.7	13.0	1.8	1.8
50歳代	279	40.1	22.9	12.2	21.5	1.1	2.2
60歳代	279	46.6	14.7	10.8	21.9	1.4	4.7
70歳以上	318	36.5	6.3	15.7	19.8	5.7	16.0
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	44.3	11.9	16.5	17.5	4.1	5.7
雇用者（計）	1,275	46.3	16.9	14.0	17.5	3.1	2.3
無職（計）	930	37.3	12.4	15.5	20.6	4.4	9.8
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	33.3	18.4	17.3	25.5	4.3	1.2
家族形成期	161	60.9	15.5	8.7	11.8	2.5	0.6
家族成長前期	206	68.9	11.7	6.8	9.2	2.4	1.0
家族成長後期	176	61.9	15.3	8.5	10.8	2.3	1.1
家族成熟期	459	47.5	16.6	12.6	16.8	2.6	3.9
高齢期	569	47.3	8.8	13.9	19.2	3.2	7.7
その他	651	18.9	17.5	21.5	23.7	6.0	12.4

## (2) 友人・知人

「困ったときの話し相手」(47.3%) が4割台半ばを超えて最も高く、次いで「日頃のちょっとした手助け」(26.4%)、「子どもの世話や看病」(5.5%)、「子ども以外の介護や看病」(2.1%)となっている。一方で、「1～4までのことはしない」(9.2%)は約1割となっている。

### 【属性別比較】

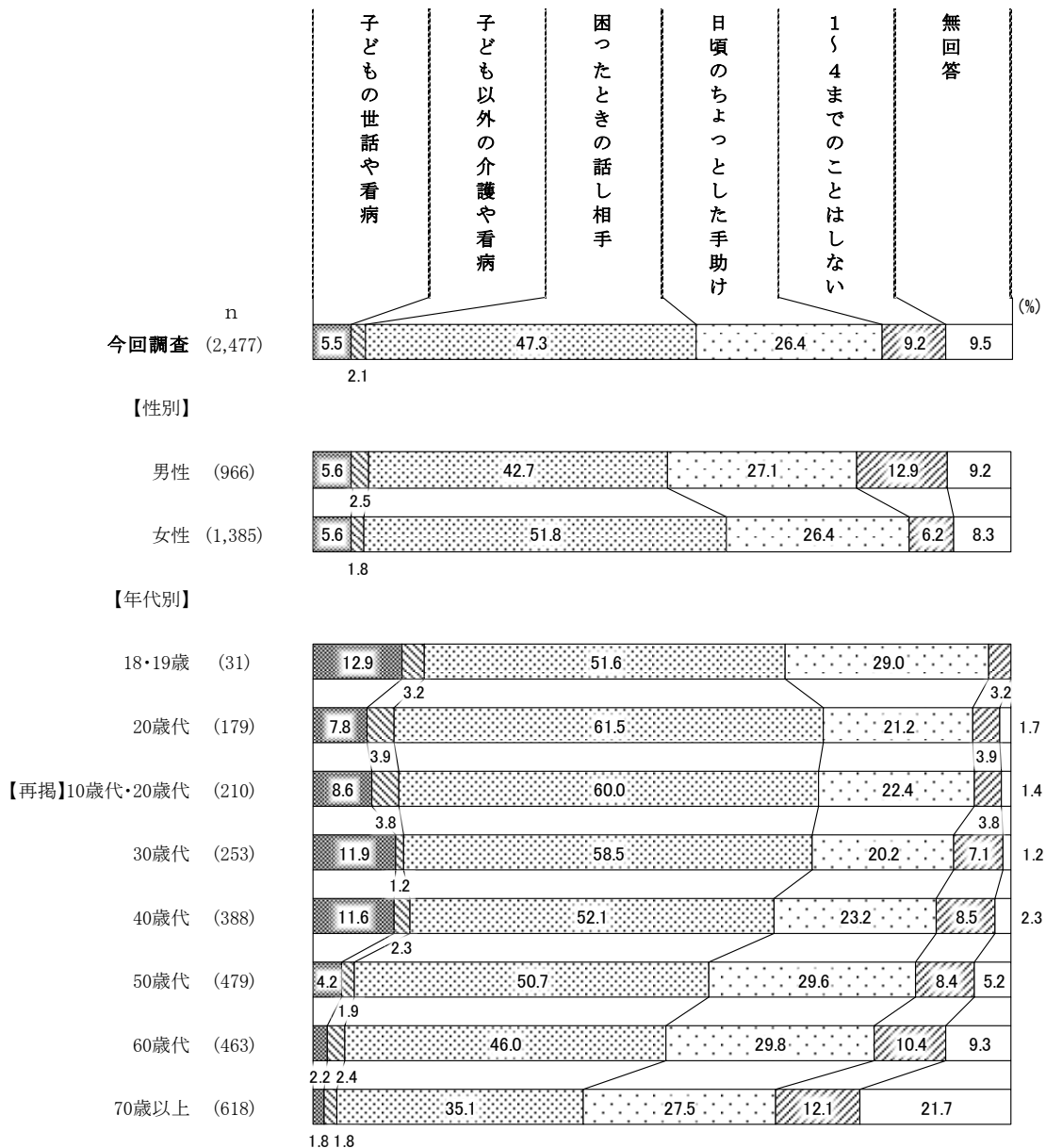
#### ① 性別

「困ったときの話し相手」は女性(51.8%)の方が男性(42.7%)よりも9.1ポイント高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は男性(12.9%)の方が女性(6.2%)よりも6.7ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

「困ったときの話し相手」は年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代(60.0%)で6割と最も高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」はおおむね年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上(12.1%)で1割強と最も高くなっている。

### ○ 「(2) 友人・知人」・性別／年代別



### ③ 地域別

「困ったときの話し相手」は北部地域（52.0%）と県央地域（51.6%）で5割強と高く、南西部地域（42.9%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「困ったときの話し相手」は女性10歳代・20歳代（66.2%）で6割台半ばを超えて最も高く、男性70歳以上（33.1%）で最も低くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は男性60歳代（16.6%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「困ったときの話し相手」は雇用者（計）（52.2%）で5割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「困ったときの話し相手」は家族形成期（62.1%）で6割強と最も高く、その他（40.9%）で最も低くなっている。

## ○ 「(2) 友人・知人」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	子どもの世話や看病	子ども以外の介護や看病	困ったときの話し相手	日頃のちょっとした手助け	1～4までのことはしない	無回答
全体	2,477	5.5	2.1	47.3	26.4	9.2	9.5
<b>地域別</b>							
南部地域	230	7.4	2.6	47.8	26.5	6.5	9.1
南西部地域	240	7.5	1.7	42.9	25.8	12.1	10.0
東部地域	331	4.8	1.2	49.2	27.5	10.9	6.3
さいたま地域	432	3.9	2.5	46.8	25.5	11.6	9.7
県央地域	182	7.1	2.7	51.6	20.9	8.2	9.3
川越比企地域	266	8.3	1.5	47.0	27.8	8.3	7.1
西部地域	287	3.5	2.1	46.0	30.3	7.3	10.8
利根地域	219	5.5	1.8	47.5	26.0	7.8	11.4
北部地域	179	4.5	3.4	52.0	25.7	7.8	6.7
秩父地域	42	2.4	2.4	50.0	31.0	4.8	9.5
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	11.8	-	52.9	29.4	5.9	-
20歳代	57	12.3	5.3	49.1	24.6	3.5	5.3
【再掲】10歳代・20歳代	74	12.2	4.1	50.0	25.7	4.1	4.1
30歳代	92	12.0	1.1	51.1	22.8	10.9	2.2
40歳代	155	11.6	3.2	50.3	22.6	10.3	1.9
50歳代	192	4.2	2.1	41.7	34.9	12.5	4.7
60歳代	181	2.2	2.2	44.2	26.5	16.6	8.3
70歳以上	272	1.5	2.6	33.1	26.5	15.4	21.0
女性／18・19歳	14	14.3	7.1	50.0	28.6	-	-
20歳代	116	6.0	3.4	68.1	19.0	3.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	130	6.9	3.8	66.2	20.0	3.1	-
30歳代	156	11.5	0.6	62.8	19.2	5.1	0.6
40歳代	223	11.7	1.8	54.3	24.2	5.8	2.2
50歳代	279	4.3	1.8	57.3	26.5	4.7	5.4
60歳代	279	2.2	2.2	47.7	31.9	6.1	10.0
70歳以上	318	1.9	1.3	37.4	28.9	9.7	20.8
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	9.3	2.6	46.9	26.3	7.2	7.7
雇用者（計）	1,275	6.5	2.1	52.2	28.0	7.6	3.6
無職（計）	930	3.5	2.0	42.0	24.5	11.9	15.9
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	8.2	3.1	58.8	23.1	5.1	1.6
家族形成期	161	11.8	1.9	62.1	16.1	6.2	1.9
家族成長前期	206	18.9	2.4	50.0	21.4	5.3	1.9
家族成長後期	176	5.7	3.4	52.8	28.4	5.7	4.0
家族成熟期	459	5.2	1.5	47.7	27.5	9.4	8.7
高齢期	569	1.6	1.2	42.4	30.8	10.5	13.5
その他	651	2.0	2.5	40.9	26.6	12.6	15.5

### (3) 近所の人

「日頃のちょっとした手助け」(43.1%)が4割強と最も高く、次いで「困ったときの話し相手」(20.5%)、「子どもの世話や看病」(2.1%)、「子ども以外の介護や看病」(0.5%)となっている。一方で、「1～4までのことはしない」(23.9%)は2割強となっている。

#### 【属性別比較】

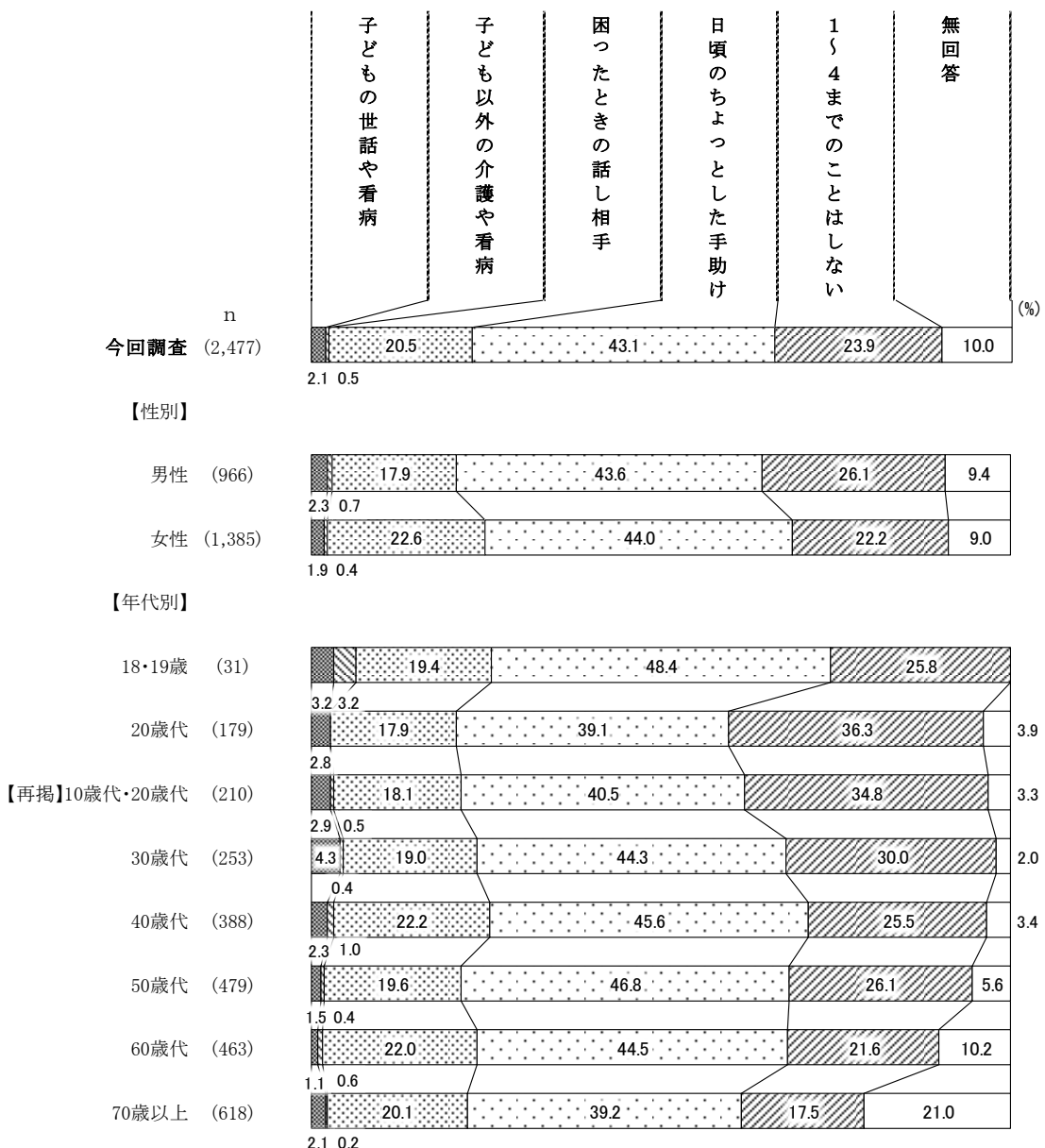
##### ① 性別

「困ったときの話し相手」は女性(22.6%)の方が男性(17.9%)よりも4.7ポイント高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は男性(26.1%)の方が女性(22.2%)よりも3.9ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「日頃のちょっとした手助け」は50歳代(46.8%)で4割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(39.2%)で最も低くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」はおおむね年代が下がるにつれ高くなっており、10歳代・20歳代(34.8%)で3割台半ばと最も高くなっている。

#### ○ 「(3) 近所の人」・性別／年代別



### ③ 地域別

「日頃のちょっとした手助け」は秩父地域（52.4%）で5割強と最も高く、南部地域（37.8%）で最も低くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は南部地域（30.0%）で3割と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「日頃のちょっとした手助け」は男性50歳代（50.0%）で5割と最も高く、男性10歳代・20歳代（33.8%）で最も低くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は男女ともにおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（男性35.1%・女性33.8%）で最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「日頃のちょっとした手助け」は雇用者（計）（45.4%）で4割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「日頃のちょっとした手助け」は家族成長前期（51.5%）で5割強と最も高く、その他（35.6%）で最も低くなっている。

## ○ 「(3) 近所の人」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	子どもの世話や看病	子ども以外の介護や看病	困ったときの話し相手	日頃のちょっとした手助け	1～4までのことはしない	無回答
全体	2,477	2.1	0.5	20.5	43.1	23.9	10.0
<b>地域別</b>							
南部地域	230	3.0	-	18.3	37.8	30.0	10.9
南西部地域	240	3.8	1.3	17.9	41.3	25.8	10.0
東部地域	331	2.4	0.6	19.6	43.5	26.3	7.6
さいたま地域	432	1.9	0.2	19.0	40.5	28.2	10.2
県央地域	182	1.6	1.1	25.8	43.4	19.2	8.8
川越比企地域	266	2.3	0.4	23.3	43.2	22.2	8.6
西部地域	287	1.0	-	16.7	50.9	21.6	9.8
利根地域	219	2.3	-	25.1	41.6	20.1	11.0
北部地域	179	0.6	1.7	21.2	48.6	20.1	7.8
秩父地域	42	2.4	-	23.8	52.4	9.5	11.9
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	-	5.9	17.6	47.1	29.4	-
20歳代	57	3.5	-	22.8	29.8	36.8	7.0
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	1.4	21.6	33.8	35.1	5.4
30歳代	92	6.5	1.1	12.0	48.9	29.3	2.2
40歳代	155	2.6	1.3	18.1	46.5	28.4	3.2
50歳代	192	1.0	0.5	14.1	50.0	29.2	5.2
60歳代	181	1.1	0.6	17.7	44.8	27.1	8.8
70歳以上	272	2.2	0.4	21.7	37.5	18.4	19.9
女性／18・19歳	14	7.1	-	21.4	50.0	21.4	-
20歳代	116	2.6	-	16.4	43.1	35.3	2.6
【再掲】10歳代・20歳代	130	3.1	-	16.9	43.8	33.8	2.3
30歳代	156	3.2	-	23.1	41.7	30.1	1.9
40歳代	223	2.2	0.9	25.6	45.7	22.4	3.1
50歳代	279	1.8	0.4	23.7	45.2	23.3	5.7
60歳代	279	1.1	0.7	24.7	44.8	17.6	11.1
70歳以上	318	1.6	-	19.8	42.1	16.4	20.1
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	4.1	1.0	18.0	44.3	21.6	10.8
雇用者（計）	1,275	2.0	0.5	21.2	45.4	26.7	4.3
無職（計）	930	1.9	0.4	19.9	40.9	21.3	15.6
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	2.4	0.8	17.3	43.5	32.9	3.1
家族形成期	161	6.2	-	19.3	38.5	33.5	2.5
家族成長前期	206	3.9	1.5	21.8	51.5	18.4	2.9
家族成長後期	176	1.7	0.6	23.3	48.3	21.6	4.5
家族成熟期	459	2.6	0.7	22.4	43.6	20.9	9.8
高齢期	569	1.2	0.2	21.8	47.8	16.9	12.1
その他	651	0.8	0.3	18.3	35.6	28.6	16.4



#### (4) 職場の人

「困ったときの話し相手」(28.2%)が3割弱と最も高く、次いで「日頃のちょっとした手助け」(22.4%)、「子どもの世話や看病」(1.7%)、「子ども以外の介護や看病」(0.7%)となっている。一方で、「1～4までのことはしない」(28.3%)は3割弱となっている。

#### 【属性別比較】

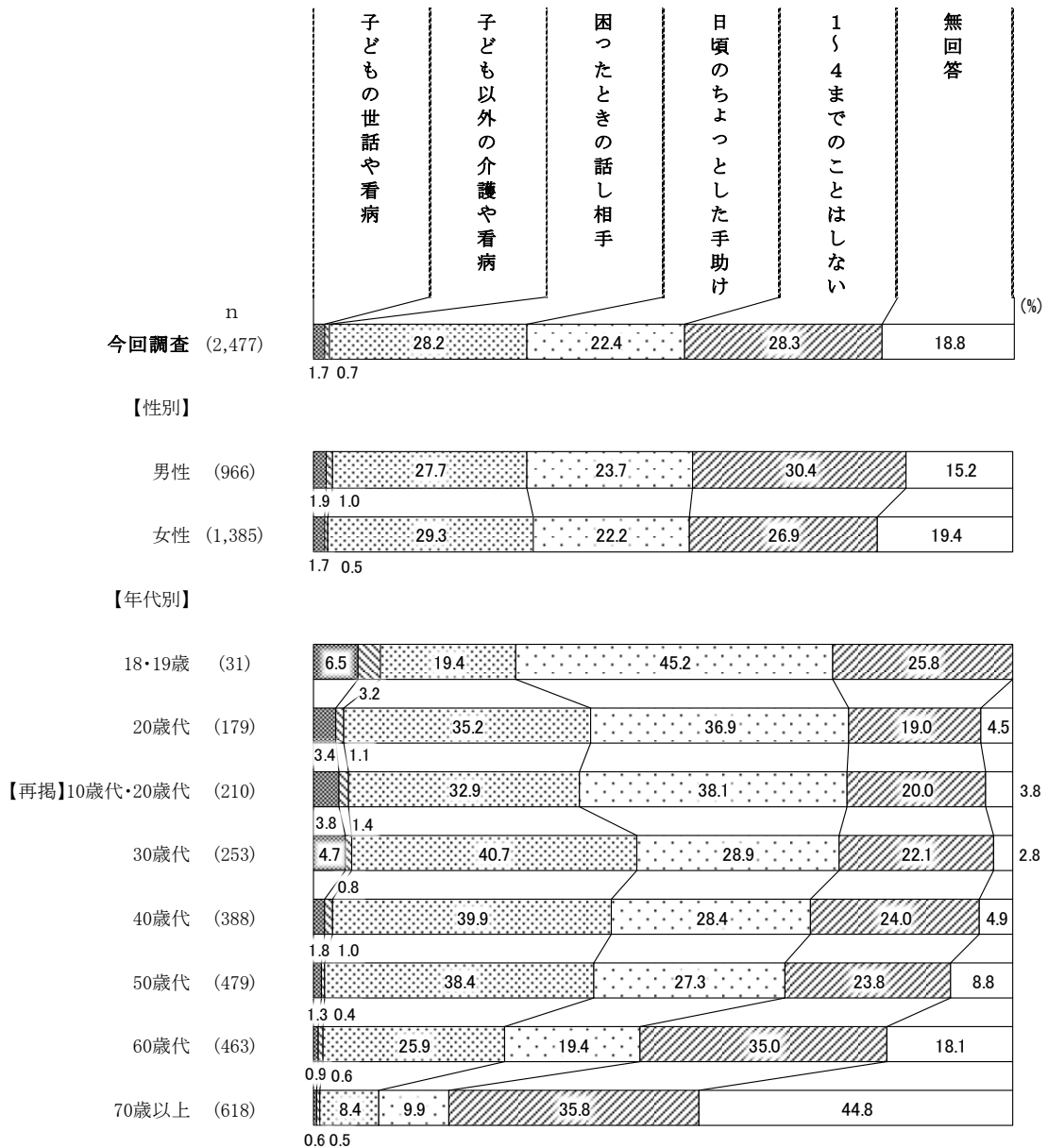
##### ① 性別

「1～4までのことはしない」は男性(30.4%)の方が女性(26.9%)よりも3.5ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「困ったときの話し相手」は70歳以上から30歳代で年代が下がるにつれ割合が高くなっており、30歳代(40.7%)で4割を超えて最も高くなっている。

#### ○ 「(4) 職場の人」・性別／年代別



③ 地域別

「困ったときの話し相手」は秩父地域（42.9%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は南部地域（31.3%）と南西部地域（30.8%）で高くなっている。

④ 性・年代別

「困ったときの話し相手」は男性30歳代（46.7%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は男性70歳以上（40.8%）で4割を超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「困ったときの話し相手」は雇用者（計）（42.0%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「困ったときの話し相手」は家族成長後期（44.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。一方で、「1～4までのことはしない」は高齢期（39.2%）で約4割と最も高くなっている。

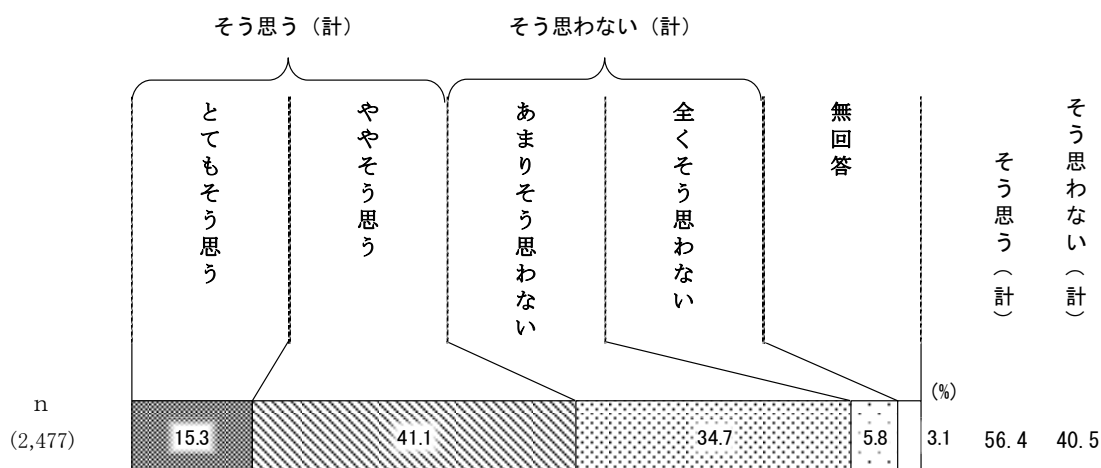
○ 「(4) 職場の人」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	子どもの世話や看病	子ども以外の介護や看病	困ったときの話し相手	日頃のちよつとした手助け	1～4までのことはしない	無回答
全体	2,477	1.7	0.7	28.2	22.4	28.3	18.8
<b>地域別</b>							
南部地域	230	2.6	0.4	26.1	20.9	31.3	18.7
南西部地域	240	2.5	0.4	28.3	19.2	30.8	18.8
東部地域	331	2.1	1.2	28.1	23.0	29.3	16.3
さいたま地域	432	1.9	0.2	27.8	22.9	28.7	18.5
県央地域	182	1.1	1.6	34.6	22.0	25.3	15.4
川越比企地域	266	1.9	0.8	27.4	28.2	27.8	13.9
西部地域	287	0.3	0.7	19.9	23.3	29.6	26.1
利根地域	219	1.8	-	33.8	17.8	27.4	19.2
北部地域	179	0.6	1.7	31.3	24.0	26.8	15.6
秩父地域	42	2.4	-	42.9	26.2	16.7	11.9
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	17	-	5.9	11.8	52.9	29.4	-
20歳代	57	3.5	3.5	36.8	31.6	15.8	8.8
【再掲】10歳代・20歳代	74	2.7	4.1	31.1	36.5	18.9	6.8
30歳代	92	8.7	1.1	46.7	19.6	21.7	2.2
40歳代	155	2.6	1.3	41.9	26.5	24.5	3.2
50歳代	192	1.0	-	37.0	32.3	24.5	5.2
60歳代	181	0.6	0.6	23.8	25.4	35.4	14.4
70歳以上	272	0.4	1.1	8.5	12.9	40.8	36.4
女性／18・19歳	14	14.3	-	28.6	35.7	21.4	-
20歳代	116	3.4	-	35.3	38.8	19.8	2.6
【再掲】10歳代・20歳代	130	4.6	-	34.6	38.5	20.0	2.3
30歳代	156	2.6	0.6	37.2	34.6	21.8	3.2
40歳代	223	1.3	0.9	39.5	30.5	22.0	5.8
50歳代	279	1.4	0.7	40.1	24.0	22.6	11.1
60歳代	279	1.1	0.7	27.2	15.8	34.4	20.8
70歳以上	318	0.9	-	8.5	7.5	33.0	50.0
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	194	2.6	2.1	26.3	22.2	27.8	19.1
雇用者（計）	1,275	2.0	0.8	42.0	31.5	19.9	3.7
無職（計）	930	1.1	0.3	10.3	10.4	40.8	37.1
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	255	3.1	1.2	34.1	39.6	18.0	3.9
家族形成期	161	6.2	1.2	39.8	25.5	24.2	3.1
家族成長前期	206	3.9	1.0	37.4	30.6	23.3	3.9
家族成長後期	176	1.1	0.6	44.3	26.1	19.9	8.0
家族成熟期	459	1.7	0.4	31.8	22.7	27.2	16.1
高齢期	569	0.5	0.5	14.9	12.5	39.2	32.3
その他	651	0.3	0.6	24.7	19.7	28.4	26.3

### (5) 長生きすることは良いことだと思うか

◇『そう思う (計)』が 56.4%

問29 あなたは、長生きすることは良いことだと思いますか。あてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)



長生きすることは良いことだと思うかは、「ややそう思う」(41.1%)が4割強と最も高く、「とてもそう思う」(15.3%)と合わせた『そう思う(計)』(56.4%)は5割台半ばを超えている。一方で、「全くそう思わない」(5.8%)と「あまりそう思わない」(34.7%)を合わせた『そう思わない(計)』(40.5%)は4割を超えている。

#### 【属性別比較】

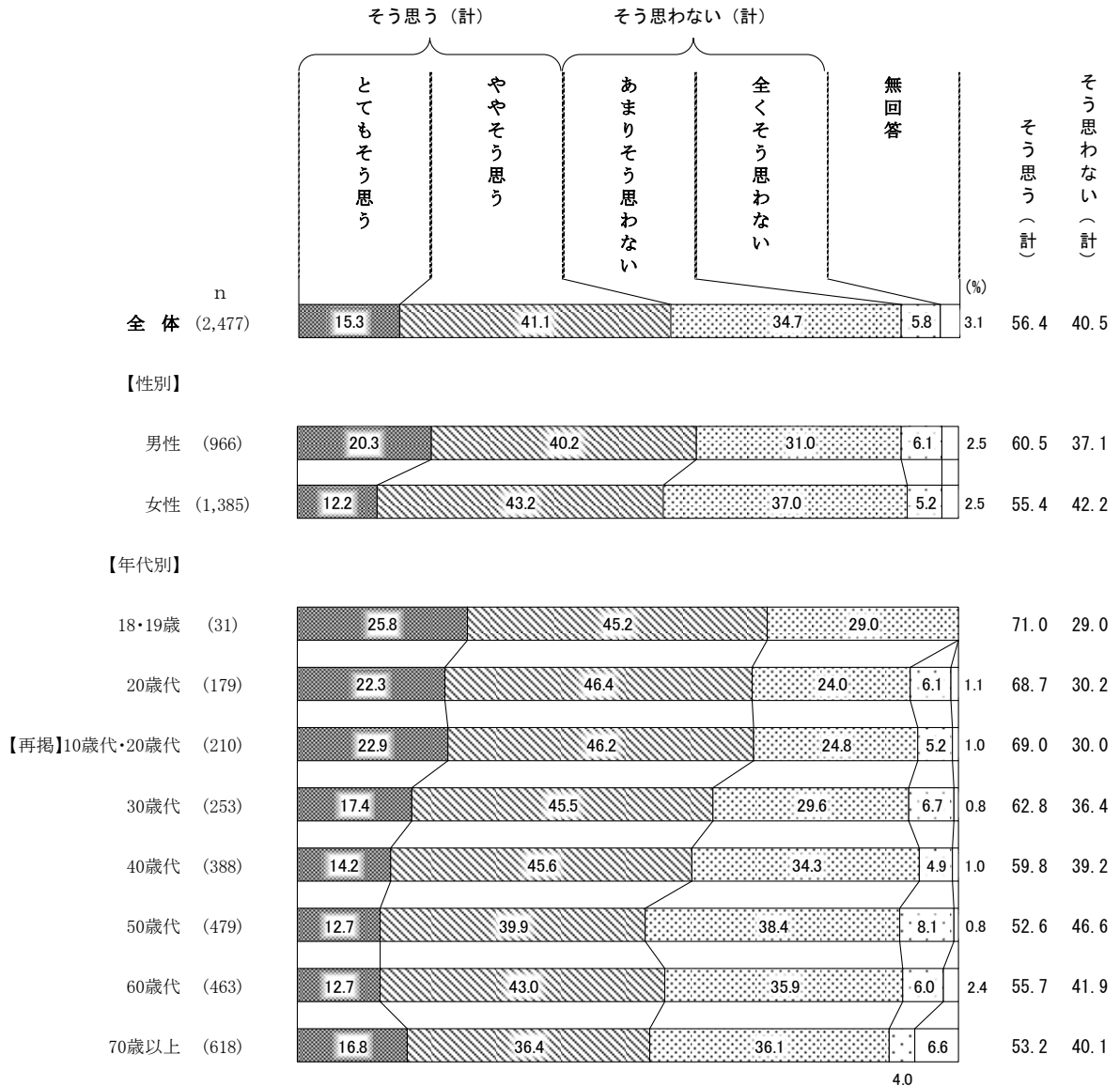
##### ① 性別

『そう思う(計)』は男性(60.5%)の方が女性(55.4%)よりも5.1ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『そう思う(計)』は10歳代・20歳代(69.0%)で約7割と最も高く、50歳代(52.6%)で最も低くなっている。

## ○長生きすることは良いことだと思うか・性別／年代別



### ③ 地域別

『そう思う (計)』は東部地域 (61.0%) で6割強と最も高く、さいたま地域 (54.4%) で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

『そう思う (計)』は男女ともに10歳代・20歳代 (男性75.7%・女性66.9%) で最も高く、女性70歳以上 (49.7%) で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

『そう思う (計)』は雇用者 (計) (57.9%) と自営業・家族従業 (計) (57.7%) で5割台半ばを超えて高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

『そう思う (計)』は独身期と家族形成期 (各67.1%) で6割台半ばを超えて最も高く、その他 (50.4%) で最も低くなっている。

○長生きすることは良いことだと思うか・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	とても そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない	無 回 答	(%)		
							そう 思う (計)	そう 思わ ない (計)	
全 体	2,477	15.3	41.1	34.7	5.8	3.1	56.4	40.5	
<b>地域別</b>									
南部地域	230	17.8	38.7	34.3	6.1	3.0	56.5	40.4	
南西部地域	240	15.4	39.2	35.4	8.3	1.7	54.6	43.8	
東部地域	331	13.0	48.0	30.2	4.2	4.5	61.0	34.4	
さいたま地域	432	15.0	39.4	37.5	6.0	2.1	54.4	43.5	
県央地域	182	14.3	42.9	33.0	7.1	2.7	57.1	40.1	
川越比企地域	266	14.3	45.1	33.8	4.9	1.9	59.4	38.7	
西部地域	287	14.6	41.5	35.5	5.9	2.4	56.1	41.5	
利根地域	219	14.6	42.5	32.9	7.3	2.7	57.1	40.2	
北部地域	179	21.2	36.9	36.9	3.4	1.7	58.1	40.2	
秩父地域	42	19.0	40.5	35.7	-	4.8	59.5	35.7	
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	17	35.3	35.3	29.4	-	-	70.6	29.4	
20歳代	57	26.3	50.9	12.3	8.8	1.8	77.2	21.1	
【再掲】10歳代・20歳代	74	28.4	47.3	16.2	6.8	1.4	75.7	23.0	
30歳代	92	23.9	34.8	26.1	14.1	1.1	58.7	40.2	
40歳代	155	20.6	42.6	34.8	1.9	-	63.2	36.8	
50歳代	192	17.2	40.6	32.8	8.9	0.5	57.8	41.7	
60歳代	181	20.4	39.2	32.6	5.5	2.2	59.7	38.1	
70歳以上	272	18.8	39.0	32.0	4.0	6.3	57.7	36.0	
女性／18・19歳	14	14.3	57.1	28.6	-	-	71.4	28.6	
20歳代	116	20.7	45.7	28.4	4.3	0.9	66.4	32.8	
【再掲】10歳代・20歳代	130	20.0	46.9	28.5	3.8	0.8	66.9	32.3	
30歳代	156	14.1	51.3	31.4	2.6	0.6	65.4	34.0	
40歳代	223	10.3	48.4	34.5	5.4	1.3	58.7	39.9	
50歳代	279	10.0	40.1	41.2	7.5	1.1	50.2	48.7	
60歳代	279	7.9	45.5	37.6	6.5	2.5	53.4	44.1	
70歳以上	318	15.1	34.6	40.6	3.8	6.0	49.7	44.3	
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	194	13.9	43.8	30.9	6.2	5.2	57.7	37.1	
雇業者(計)	1,275	15.5	42.4	34.6	6.4	1.2	57.9	40.9	
無職(計)	930	15.4	40.4	35.4	4.9	3.9	55.8	40.3	
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	255	23.1	43.9	25.9	6.3	0.8	67.1	32.2	
家族形成期	161	18.6	48.4	27.3	4.3	1.2	67.1	31.7	
家族成長前期	206	13.1	49.5	30.6	5.8	1.0	62.6	36.4	
家族成長後期	176	15.3	44.3	33.0	6.3	1.1	59.7	39.2	
家族成熟期	459	13.7	39.2	37.9	6.5	2.6	52.9	44.4	
高齢期	569	14.1	41.1	37.3	4.7	2.8	55.2	42.0	
その他	651	14.3	36.1	37.3	6.1	6.1	50.4	43.5	



### Ⅲ 調査票・単純集計結果





# 埼玉県政世論調査 調査票

( 令和5年7月 / 調査実施主体 : 埼玉県 )

## 御回答にあたってのお願い

回答方法は“郵送”または“インターネット”のいずれかをお選びいただけます。

### 【郵送で回答する場合】

- ・ お答えは、1つだけ回答していただくものと、複数回答していただくものがありますので、説明に従って回答してください。(○は1つだけ)の質問では、当てはまる選択肢の番号1つを囲むように○印をつけてください。例) ①  
また、(○はいくつでも)や(○は3つまで)などの複数回答可の質問では、当てはまる選択肢の番号すべて、または指定の数を選び、番号を囲むように○印をつけてください。
- ・ お答えが「その他」に当てはまる場合は、( )内にその内容を具体的に記入してください。
- ・ 御記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要/宛先は調査実施機関)に入れ、**令和5年7月28日(金)までにポストに投函**してください。  
(お名前や御住所の記入は不要です)

### 【インターネットで回答する場合】

回答用ID : \_\_\_\_\_ パスワード : \_\_\_\_\_

- ・ 別紙「令和5年度埼玉県政世論調査オンライン回答の御案内」を御覧ください。

### 【回答期限(郵送・インターネット共通)】

**令和5年7月28日(金)**

### ○お問い合わせ先

#### 【調査の趣旨・内容について/県調査担当部署】

- ・ 埼玉県 県民生活部 県民広聴課 広聴・知事への提案担当
- ・ 電話 : 048-830-2850 (平日 8:30~17:15)

#### 【調査票の記入方法・締め切りなどについて/調査実施機関】

- ・ 株式会社サーベイリサーチセンター 日本橋事務所
- ・ 電話 : 0120-203-662 (平日 9:00~18:00)

※「調査票・単純集計表」の集団母数について

特にサンプル数の表記のない設問は、全数ベース（n=2,477）で集計しており、集計母数の記載（n=2,477）を割愛した。なお、一部の該当設問については、設問ごとにその設問の集計母数を表記した。

## I 生活意識について

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねします。

お宅の暮らし向きは、昨年のおごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。（○は1つだけ）

1.3 楽になった	32.3 少し苦しくなった	37.0 変わらない	0.8 無回答
3.9 少し楽になった	23.1 苦しくなった	1.6 わからない	

（問1で「少し苦しくなった」または「苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。）

問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

n=1,372

48.0 賃金などの収入が増えない、または減った	9.8 結婚、出産、病気など特別な出費が増えた
10.5 失業、退職、病気などで働き手が減った	12.2 金利が低い
3.7 事業などの経費が増えた	12.1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、収入が減ったり生活費などの支出が増えた
63.3 家族の増加や物価の上昇などで日常生活費が増えた	9.3 その他
12.3 教育費が増えた	0.6 特になし
22.2 家や自動車、家電などの支出が増えた	0.2 わからない
38.0 税金や保険料などの支払いが増えた	0.6 無回答

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、次の中のどれに属すると思いますか。

（○は1つだけ）

0.1 上の上	28.3 中の上	13.5 下の上	15.3 わからない
1.2 上の下	36.1 中の下	4.4 下の下	1.1 無回答

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。（○は1つだけ）

3.0 大変満足している	36.6 やや不満である	5.0 わからない
43.5 まあ満足している	10.6 大変不満である	1.3 無回答

問4 あなたは、日頃の生活の中で今お住まいの地域について、どのように感じていますか。

（1）から（22）までのそれぞれについて、そう思うものをお選びください。

（各項目それぞれ○は1つずつ）

	だと思 う	ま った く そ う 思 う	だ と 思 う	ま あ そ う 思 わ な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
（1）街の中や住まいのまわりに緑が多い	13.7	51.3	27.5	5.7	0.8	1.0		
（2）住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない	6.8	43.2	35.7	9.2	3.9	1.1		
（3）災害が少なく、安心である	16.0	58.7	16.6	5.5	2.3	0.9		

	まったくそう だと思 う	まあそ うだ と思 う	思 わ な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
(4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる	3.4	34.6	43.8	13.6	3.6	1.0	
(5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる	4.6	47.2	35.0	8.5	3.7	0.9	
(6) 道路・下水道が整っている	14.5	54.3	20.5	8.2	1.8	0.8	
(7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	11.7	49.3	26.4	9.1	2.4	1.1	
(8) 鉄道など交通網が整っている	14.4	49.6	22.9	11.4	0.7	1.0	
(9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	17.7	43.8	23.9	13.2	0.6	0.8	
(10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	13.7	48.3	26.4	9.3	1.6	0.7	
(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	5.6	38.2	33.5	11.6	10.1	0.9	
(12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	2.7	28.2	35.4	9.0	23.9	0.8	
(13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	2.6	34.0	42.6	16.1	3.7	0.9	
(14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている	12.2	59.3	18.2	4.9	4.5	1.0	
(15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	3.7	26.4	41.2	14.6	13.4	0.8	
(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	1.5	13.8	41.8	28.3	13.8	0.8	
(17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	1.4	13.4	41.7	27.0	15.3	1.3	
(18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる	2.3	18.6	33.4	21.4	23.1	1.2	
(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている	1.0	10.9	31.7	22.3	32.9	1.2	
(20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	1.7	28.7	31.6	12.1	24.8	1.2	
(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	0.8	11.4	40.4	22.0	24.5	0.9	
(22) 今住んでいるところは、全体として住みよいところだと思う	8.6	66.2	18.2	3.9	2.3	0.8	

問5 あなたは、埼玉県に魅力を感じますか。(○は1つだけ)

10.6 魅力を感じる	5.2 魅力を感じない
51.2 どちらかといえば魅力を感じる	9.9 わからない
22.7 どちらかといえば魅力を感じない	0.4 無回答

(問5で「魅力を感じる」または「どちらかといえば魅力を感じる」とお答えの方にお伺いします。)  
問5-1 あなたが埼玉県で魅力を感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) n=1,529

42.3 山、川などの自然が豊か	22.0 地域の人の良さや優しさ
16.5 魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある	8.8 魅力的な街並み、歴史的建造物がある
15.1 魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある	9.2 埼玉県のスポーツチーム
60.2 道路や交通の便がよい	5.7 埼玉県出身の歴史上の人物、著名人
73.7 住みやすさ	5.0 埼玉県のご当地キャラクター
11.2 埼玉県産の食材や特産品	8.0 その他
5.6 埼玉県の郷土料理やご当地グルメ	0.2 無回答

## II 日常生活について

問6 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動\*に参加したことがありますか。(○は1つだけ)

\*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含みます。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロールや清掃活動等、町内会や自治会の活動</li> <li>・地域のイベント・祭事等への参加</li> <li>・PTA活動や子供会の活動</li> <li>・障がい者や高齢者のための活動</li> <li>・青少年健全育成のための活動</li> <li>・みどりと川の再生活動など環境保全の活動</li> <li>・子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動</li> <li>・子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加</li> <li>・趣味や経験を通じた地域のクラブ・サークル活動への参加</li> <li>・生涯学習や市(町)民大学への参加</li> <li>・その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動</li> </ul> |
|--|--|

35.2 ある	→ 問6(2)へ	63.5 ない	1.2 無回答
---------	----------	---------	---------

(問6(1)で「ない」とお答えの方にお伺いします。)

(1)-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(○は2つまで)

n=1,574

28.1 仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない	27.4 興味がない
14.4 団体・活動についての情報が得られない	7.4 その他
26.5 参加するきっかけが得られない	9.6 特にない
12.8 参加したいと思う団体や活動がない	2.7 わからない
7.9 新型コロナウイルス感染症により活動ができない	3.5 無回答

(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動\*を行ったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)(○は1つだけ)

\*例えば以下のような分野での活動です。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽(ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など)</li> <li>・美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)</li> <li>・舞踊(バレエ、ダンス、よさこいなど)</li> <li>・生活文化(書道、茶道、華道、盆栽など)</li> <li>・伝統芸能(和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど)</li> <li>・伝統工芸、文化財の継承・保存</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真(風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む)</li> <li>・映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術</li> <li>・演劇(現代劇、ミュージカルなど)</li> <li>・文芸(小説、詩、俳句、短歌など)</li> <li>・演芸(落語、漫談、漫才など)</li> <li>・国民娯楽(囲碁、将棋など)</li> </ul> |
|---|--|

29.4 ある	68.2 ない	2.4 無回答
---------	---------	---------

(問6(2)で「ない」とお答えの方にお伺いします。)

(2) - 1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

(○はいくつでも)

n=1,689

38.4 仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間が無い	3.0 適切な指導者や講師がいない
15.2 感染症が心配	35.8 活動するきっかけがない
23.1 費用がかかる	15.8 どこで情報を得たらいいかわからない
13.1 参加できる団体やイベントがない	15.5 文化や芸術の活動に関心がない
12.8 活動するための場所や施設が身近にない	7.5 その他
	2.5 無回答

(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

29.4 音楽(ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など)	22.0 写真(風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む)
18.8 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)	18.3 映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
5.7 舞踊(バレエ、ダンス、よさこいなど)	8.2 演劇(現代劇、ミュージカルなど)
16.7 生活文化(書道、茶道、華道、盆栽など)	4.7 文芸(小説、詩、俳句、短歌など)
7.3 伝統芸能(和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど)	4.8 演芸(落語、漫談、漫才など)
5.4 伝統工芸、文化財の継承・保存	3.9 国民娯楽(囲碁、将棋など)
	23.1 無回答

(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)

39.5 した	59.3 していない	1.2 無回答
---------	------------	---------

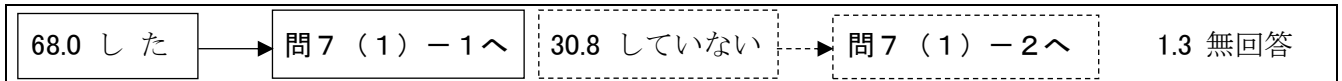
問7 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

(1) あなたは、この1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどはじめ、スポーツ・レクリエーション活動\*をしましたか。

(○は1つだけ)

\*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

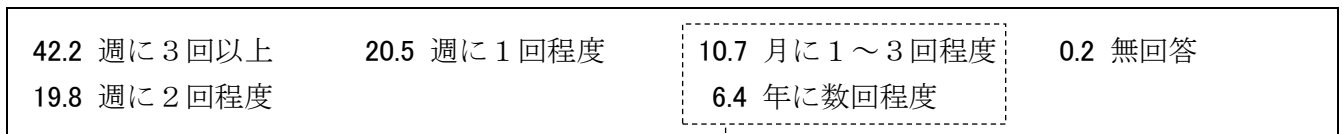
散歩・ウォーキング（ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む）、子供との体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、ヨガ・バレエ、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング（筋力・その他運動器具を使った運動）、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス（フォークダンス、民謡踊りを含む）バーチャルスポーツ（体の動きを伴うコンピューターゲーム） など



(問7 (1) で「した」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 1 それはどのくらいの頻度でしたか。(○は1つだけ)

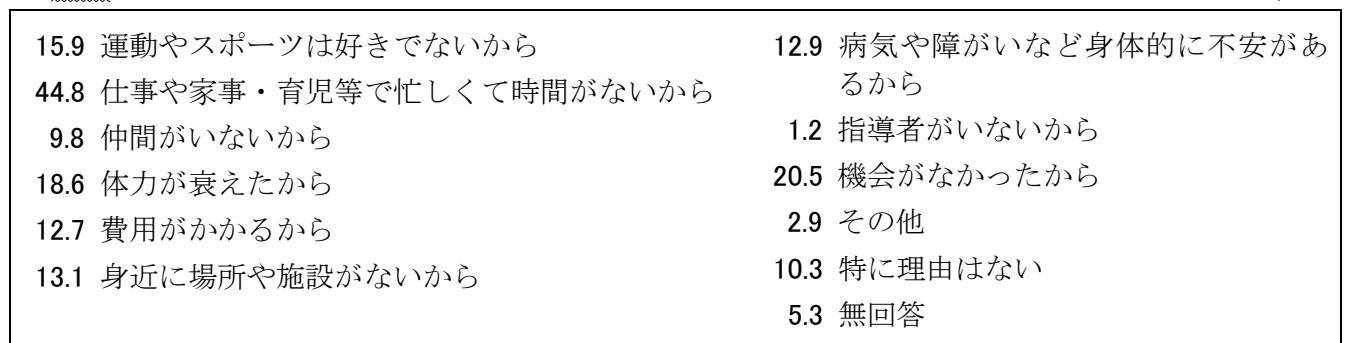
n=1,684



(問7 (1) で「していない」とお答えの方、または(1) - 1で「月に1～3回程度」もしくは「年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

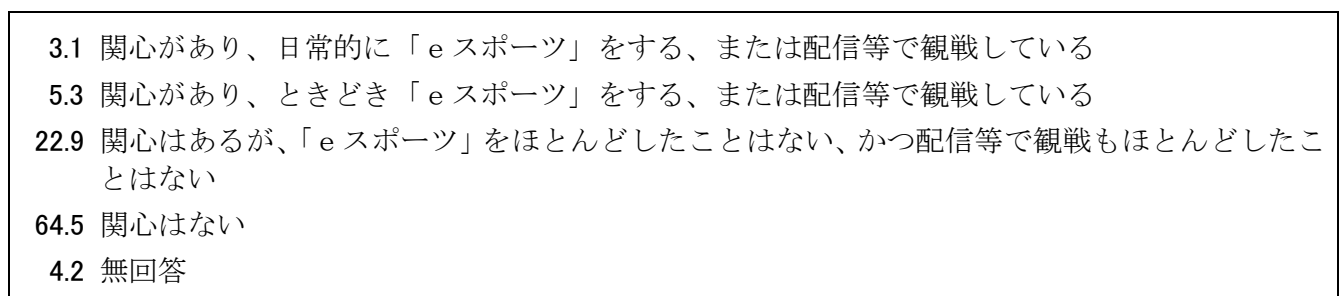
(1) - 2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

n=1,051



(2) あなたは、「eスポーツ\*」に関心がありますか。(○は1つだけ)

\*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。



問8 消費生活についておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

1.6 訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある
15.4 経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある
26.1 訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった
53.1 訪問販売等の勧誘を受けたことがない
3.7 無回答

(2) あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター(または消費生活相談窓口)を知っていますか。(○は1つだけ)

44.0 名前も、行っていることも知っている
39.7 名前は知っているが、何を行っているかは知らない
14.0 名前も何を行っているところかも知らない
2.3 無回答

問9 エスカレーターの利用についておたずねします。

(1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例(以下「条例」という。)」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。(○は1つだけ)

50.9 条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている
15.7 条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない
23.6 条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている
7.8 条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない
2.0 無回答

(2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。(各施設それぞれ○は1つずつ)

	歩日 い常 て的 利 用 し た	歩ど いち らか と 利 用 し た う と	利立 用止 した ま つ て	利立 用止 した ま つ て	利日 用常 して いま い	無 回 答
(1) 駅	5.5	12.6	26.6	39.2	13.7	2.4
(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗	2.6	5.2	27.5	54.7	7.1	2.9
(3) ホテルなどの宿泊施設	1.7	1.9	16.6	36.0	39.0	5.0
(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設	1.9	2.0	17.7	39.3	34.6	4.4

問10 食品の安全性についておたずねします。

あなたは、食品の安全性に不安がありますか。(○は1つだけ)

14.6 非常にある	16.4 どちらともいえない	8.8 ほとんどない
45.4 多少ある	13.2 あまりない	1.6 無回答

問 11 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。(○は3つまで)

40.9 県広報紙「彩の国だより」	46.1 市町村の広報紙
3.4 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」 (テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)	22.7 新聞の記事
2.0 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」 (FM NACK5/月~金曜朝 8:15~8:25)	25.4 テレビ・ラジオのニュース (2、3以外)
8.8 県ホームページ	3.0 ミニコミ紙やタウン紙
7.1 埼玉県庁 LINE (ライン)	1.8 ケーブルテレビ・コミュニティ FM
1.4 埼玉県庁 Twitter (ツイッター)	15.3 インターネット (4~10以外)
0.1 埼玉県庁 Facebook (フェイスブック)	0.1 県庁・県の地域機関から直接 (窓口、出前講座等)
0.2 埼玉県庁 YouTube (ユーチューブ)	0.6 市町村から直接 (窓口、出前講座等)
0.4 埼玉県庁 Instagram (インスタグラム)	12.8 自治会・婦人会・老人会などの回覧
11.9 市町村ホームページ	7.1 口コミ
	2.6 その他
	1.3 無回答

問 12 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。

(1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)

13.5 毎回読んでいる	42.9 ときどき読んでいる	9.4 「彩の国だより」を知らない
7.1 ほとんど読んでいる	25.7 読んだことがない	1.3 無回答

(2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。(○はいくつでも)

24.5 県の主要計画 (5か年計画など) の解説	53.3 県が実施するイベントの紹介
32.7 県の施策の紹介	46.6 県内の観光地等の紹介
19.3 県が実施する講演・講習の紹介	5.2 その他
	7.2 無回答

(3) あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉 (テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)」を見たことがありますか。(○は1つだけ)

0.4 毎回見ている	11.4 ときどき見ている	37.7 番組を知らない
0.6 ほとんど見ている	48.8 見たことがない	1.0 無回答

(4) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉 (テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)」は、放送後、埼玉県庁 YouTube に掲載しています。

あなたは、番組の YouTube 動画を見たことがありますか。(○は1つだけ)

- 毎回見ている	2.7 ときどき見ている	41.1 YouTube に掲載している ことを知らない
0.2 ほとんど見ている	54.6 見たことがない	1.4 無回答

(5) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉 (FM NACK5/月~金曜朝 8:15~8:25)」を聴いたことがありますか。(○は1つだけ)

0.4 毎回聴いている	6.3 ときどき聴いている	42.3 番組を知らない
1.0 ほとんど聴いている	48.8 聴いたことがない	1.1 無回答



(6) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

28.3 県が行っている施策の紹介	36.0 旬のもの(食べ物・農産物)
49.2 観光情報(花・歴史名所・施設等)	32.0 あまり知られていないような情報
44.7 お祭り・イベント情報	5.0 その他
	5.5 無回答

問13 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の「外来生物」により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

(1) あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

25.1 言葉の意味も含めて知っている	32.7 知らない
41.7 言葉は聞いたことがある	0.6 無回答

(2) あなたは、「外来生物」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

72.1 言葉の意味も含めて知っている	4.7 知らない
22.6 言葉は聞いたことがある	0.6 無回答

問14 気温が高く日差しが強い日に「光化学スモッグ」という現象が発生することがあります。光化学スモッグに触れると、喉が痛い、目がチカチカするなどの健康被害を引き起こすおそれがあります。光化学スモッグの発生を抑制するためには、原因物質の1つである「揮発性有機化合物(VOC)」の削減が必要です。

(1) あなたは、「光化学スモッグ」について知っていますか。(〇は1つだけ)

8.2 詳しく内容を知っている	29.2 名前は聞いたことがある	0.4 無回答
58.5 ある程度内容を知っている	3.6 知らない	

(2) あなたは、「揮発性有機化合物(VOC)」について知っていますか。(〇は1つだけ)

2.2 詳しく内容を知っている	28.1 名前は聞いたことがある	0.9 無回答
15.5 ある程度内容を知っている	53.2 知らない	

(3) VOCは、シンナーのように常温で蒸発しやすい有機化合物の総称で、スプレー、塗料、接着剤、芳香剤、防虫剤、化粧品、ガソリンなど、多くの身近な製品に含まれています。この1年間に、家庭でのVOC削減に取り組んだことはありますか。次の中から取り組んだことがあるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

23.6 塗料やスプレーなどについて、使い切れる量の製品を選ぶ
8.1 塗料などについて、水性塗料などVOCの含有量が少ない製品を選ぶ
27.4 塗料などは、使用する時以外ふたを閉める
39.2 スプレーなどは、必要以上に噴射せず、適正量を使用する
1.4 自動車に給油する時に、大気環境配慮型ガソリンスタンドe→AS(イーアス)を利用する
1.0 その他
39.5 <u>取り組んだことはない</u>
1.3 無回答

(前ページ問 14 (3) で「取り組んだことはない」とお答えの方にお伺いします。)

(3) - 1 家庭でのVOC削減に取り組んでいない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

n=979

62.4 VOC自体を知らないから	11.1 実際の効果がわからないから
36.5 詳しく知らないので取り組めないから	4.1 家庭で取り組む必要はないから
1.5 国や自治体がやるべきことだから	8.3 興味がないから
1.5 取組に伴い、利便性が低下するから	1.0 大気汚染はあまりないから
1.4 取組に伴い、費用がかかるから	2.7 その他
	1.0 無回答

問 15 「アドバンス・ケア・プランニング」(ACP、愛称：人生会議)についておたずねします。

(1) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング(ACP、愛称：人生会議)について、知っていますか。(〇は1つだけ)

3.0 言葉の意味も含めて知っている	87.2 知らない
7.6 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	2.1 無回答

(2) あなたは人生の最終段階において、受たい医療・ケアや受たくない医療・ケアについて、御家族や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。(〇は1つだけ)

1.5 詳しく話し合っている
25.7 一応話し合っている
2.7 家族との話し合いに抵抗を感じるから話し合ったことはない
9.9 話し合う必要性を感じていないから話し合ったことはない
39.5 話し合うきっかけがないから話し合ったことはない
16.2 何を話し合っているかわからないから話し合ったことはない
2.2 その他
2.3 無回答

(3) あなたが人生の最期を迎えたい場所はどこですか。(〇は1つだけ)

48.3 自宅	0.2 兄弟姉妹などの親族の家	1.9 その他
15.8 病院	4.6 高齢者向けのケア付き住宅	23.2 わからない
0.2 子供の家	4.3 特別養護老人ホームなどの福祉施設	1.3 無回答

(4) (3)について、その場所を選んだ理由は何ですか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

n=1,870

56.5 住み慣れた場所で最期を迎えたいから	5.2 介護してくれる家族等がないから
31.0 家族等との時間を多くしたいから	1.8 訪問してくれる医師がないから
1.8 訪問してくれる医師がいるから	4.0 症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから
7.2 症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから	4.2 症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できるか不安だから
5.1 症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できる体制が整っているから	14.2 病院や福祉施設の方が、安心できるから
8.6 病院は経済的に負担が大きいと思うから	3.3 その他
17.2 介護してくれる家族等に負担がかかるから	3.9 無回答

問 16 次に、性の多様性についておたずねします。

- (1) あなたは、「性的指向\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。  
(○は1つだけ)

\*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。

46.1 言葉を知っていることあり、意味も知っている  
30.7 言葉を知っていることあり、意味は知らない  
21.4 言葉を知っていることなく、意味も知らない  
1.7 無回答

- (2) あなたは、「性自認\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。  
(○は1つだけ)

\*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。

41.8 言葉を知っていることあり、意味も知っている  
20.5 言葉を知っていることあり、意味は知らない  
36.0 言葉を知っていることなく、意味も知らない  
1.8 無回答

- (3) あなたは、「アライ (ALLY) \*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アライ (ALLY)」とは、LGBTQを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。

7.2 言葉を知っていることあり、意味も知っている  
11.9 言葉を知っていることあり、意味は知らない  
79.3 言葉を知っていることなく、意味も知らない  
1.5 無回答

- (4) あなたは、「アウトィング\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アウトィング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。

10.3 言葉を知っていることあり、意味も知っている  
8.5 言葉を知っていることあり、意味は知らない  
79.5 言葉を知っていることなく、意味も知らない  
1.7 無回答

- (5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

7.2 性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表	0.8 LGBTQの利用者を対象としたサービスの提供
6.4 研修の実施など、従業員への理解促進	0.6 LGBTQ関連イベント等への参加・協力
3.2 従業員への配慮 (通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等)	3.5 その他
2.6 性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備	39.5 特に配慮や支援はない
0.8 同性パートナーがいる従業員向けの福利厚生制度の整備	36.5 自分は現在、職場で働いていない
1.8 採用における配慮 (応募書類における性別欄の廃止等)	7.4 無回答

問 17 新型コロナウイルス感染症についておたずねします。

(1) あなたは、御自分が新型コロナウイルス感染症に感染することについて不安を感じていますか。(○は1つだけ)

21.1 とても不安を感じている 43.4 少し不安を感じている	15.6 どちらとも いえない	15.2 あまり不安を感じていない 3.6 まったく不安を感じていない 1.2 無回答
↓		↓
問 17 (1) - 1 へ		問 17 (1) - 2 へ

(問17(1)で「とても不安を感じている」または「少し不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 1 あなたが感染することに不安を感じている理由は何ですか。(○はいくつでも)

n=1,596

45.4 り患した場合、辛く苦しいと思うから 63.5 後遺症に苦しんだり、長引くことがあるから 29.6 有効な治療薬の開発が進んでいないと思うから 42.4 重篤な状態になったり、死に至る場合があるから 23.4 医療提供体制が十分に整っていないと思うから	71.7 身近な人に感染させてしまうかもしれないから 5.1 その他 1.4 特に理由はない・なんとなく 0.3 無回答
--	---

(問17で「あまり不安を感じていない」または「まったく不安を感じていない」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 2 あなたが感染することに不安を感じていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

n=466

29.2 重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから 33.0 ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから 7.5 自分が感染することはないと考えているから 22.5 かぜの一種と考えているから 20.0 過去に感染したことがあり、軽い症状で済んだから	11.4 医療提供体制が整っているから 10.3 有効な治療薬の開発が進んでいるから 24.0 ワクチン接種が進んでいるから 17.6 新型コロナウイルス感染症が第5類になったから 4.9 その他 7.9 特に理由はない・なんとなく 1.1 無回答
--	--

### Ⅲ 県政への要望について

問18 埼玉県政への要望についておたずねします。

県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。(○は3つまで)

- |                                  |                                       |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| 7.9 省資源やリサイクルを進める                | 1.7 男女共同参画社会の実現をはかる                   |
| 19.4 地球温暖化を防止する                  | 3.1 人権尊重の社会づくりを進める                    |
| 15.9 自然をまもり、緑を育てる                | 2.1 生涯学習対策を充実する                       |
| 8.2 川や大気環境をまもる                   | 5.7 学力、規律ある態度、体力を身につける<br>学校教育を充実する   |
| 4.7 廃棄物対策を充実する                   | 5.6 青少年を健全に育てる                        |
| 11.0 交通事故をなくす                    | 3.8 農林業をさかんにする                        |
| 23.2 災害から県民をまもる                  | 2.2 観光振興を進める                          |
| 9.8 消費生活の安全を高める                  | 2.4 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー<br>企業への支援を充実する |
| 16.8 防犯の地域づくりを進める                | 7.0 雇用の場を広げる                          |
| 10.8 道路や街路を整備する                  | 2.5 市町村が主役の地域づくりを進める                  |
| 3.4 生活排水対策を進める                   | 1.1 県民参加の行政を進める                       |
| 6.1 公園、緑地を整備する                   | 0.8 NPOやボランティアへの活動支援を<br>充実する         |
| 13.2 便利な交通網をつくる                  | 2.3 芸術・文化活動をさかんにする                    |
| 3.4 都市のバリアフリー化を進める               | 2.3 スポーツ、レクリエーションをさかん<br>にする          |
| 2.5 IT（情報通信技術）を生かした社会<br>づくりを進める | 0.6 国際交流や国際協力を進める                     |
| 17.2 高齢者の福祉を充実する                 | 3.8 新型コロナウイルス感染症対策を進める                |
| 4.4 障がい者の社会参加と福祉対策を進める           | 3.1 その他                               |
| 17.9 子育て支援を充実する                  | 2.1 わからない                             |
| 18.0 医療サービス体制を整備する               | 1.5 無回答                               |
| 2.9 健康づくりを進めて、疾病を予防する            |                                       |
| 6.3 食品の安全をまもる                    |                                       |

## IV ケアラー・ヤングケアラーの認知度等について

令和2年3月に制定された「埼玉県ケアラー支援条例」では、「ケアラー」を、高齢、身体上又は精神上的の障害又は疾病等により援助を必要とする親族、友人、その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する方と定義しています。また、「ケアラー」の中でも18歳未満の方を特に「ヤングケアラー」と定義しています。

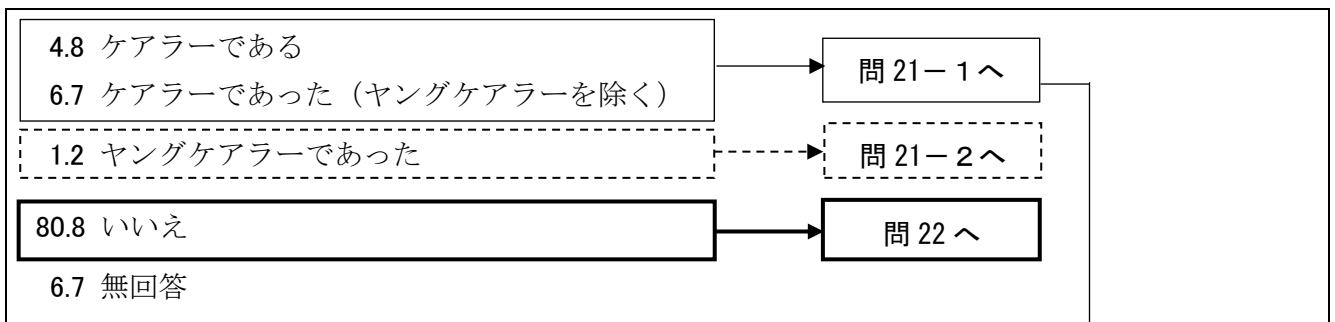
問19 あなたは、「ケアラー」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

23.5 よく知っている	19.3 言葉は聞いたことはあるがよく知らない
37.9 ある程度は知っている	17.5 全く知らない
	1.8 無回答

問20 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

27.7 よく知っている	16.4 言葉は聞いたことはあるがよく知らない
36.7 ある程度は知っている	17.5 全く知らない
	1.7 無回答

問21 あなたご自身は、現在ケアラーですか。または、過去にそのような経験がありますか。  
(○はいくつでも)



(問21で「1. ケアラーである」または「2. ケアラーであった」とお答えの方にお伺いします。)

問21-1 ケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。(○はいくつでも) n=284

27.8 電話や訪問による相談体制の整備
32.4 気軽に休息や睡眠がとれる機会の確保
18.7 ケアラーの健康管理への支援
53.9 経済的支援
37.7 ケアラーに役立つ情報の提供
17.3 ケアラーが気軽に情報交換できる環境(介護者サロンなど)の紹介・提供
36.3 勤務しやすい柔軟な働き方
14.4 就労及び再就職への支援
25.7 24時間対応の在宅サービスの提供
29.2 入居施設等の生活の場の整備・充実
35.6 ケアラーが病気などになった際に、ケアの対象者の一時預かり等を行うサービスの提供
15.5 親や家族が亡くなった後の被介護者のケアと生活の継続
27.5 社会におけるケアラー支援への理解
23.2 ケアマネジャー等の専門職や行政職員のケアラー支援への理解
1.8 特にない
2.5 その他
1.1 無回答

(前ページ問21で「3. ヤングケアラーであった」とお答えの方にお伺いします。)

問21-2 ヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも) n=29

- 10.3 ヤングケアラー同士で話し合えること
- 3.4 電話による相談体制の整備
- 17.2 SNSによる相談体制の整備
- 34.5 家事のサポート
- 37.9 ケア(介護、看護、子の世話など)のサポート
- 51.7 困ったときにいつでも気軽に話ができるスタッフや場所
- 34.5 将来のことを相談できる場
- 17.2 ケアをしている相手の病気や障害についてのわかりやすい説明
- 41.4 福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること
- 20.7 宿題や勉強のサポート
- 31.0 学校の先生や他の生徒の理解
- 37.9 信頼して見守ってくれる大人がいること
- 6.9 特にない
  - その他
  - 無回答

(前ページ問21で「1. ケアラーである」とお答えの方以外にお伺いします。)

問22 (将来のことも含め)親や家族などの介護、看護等のことが気になりますか。(〇は1つだけ)

n=2,195

- |              |              |           |
|--------------|--------------|-----------|
| 28.3 とても気になる | 5.0 気にならない   | 8.5 わからない |
| 48.6 気になる    | 2.0 全く気にならない | 7.6 無回答   |

問23 親や家族などの介護、看護等の備えとして何かしていることはありますか。(ケアラー経験者の方はしておいて良かったことはありますか。)(〇はいくつでも)

- 16.6 介護や看護等に関する知識の習得
- 15.3 介護や看護等に関する相談先の確保
- 16.6 介護や看護等にかかる費用の計算やお金の準備
- 14.8 親や家族などと介護や看護等についての事前の話し合い
- 2.0 自治体等が行う研修や家族介護教室等への参加
- 10.0 専門職への相談(市役所、介護職、社会福祉士、ファイナンシャルプランナーなど)
- 52.6 特に何もしていない(しなかった)
- 1.4 その他
- 6.9 無回答

問24 介護、看護等の相談窓口として以下のような機関がありますが、知っているもの(利用したことがあるもの)はありますか。(〇はいくつでも)

- 45.7 地域包括支援センター
- 7.1 市町村障害者相談支援事業受託事業所、基幹相談支援センター
- 9.0 発達障害総合支援センター、発達障害者支援センター
- 2.5 高次脳機能障害者支援センター
- 3.8 医療的ケア児等支援センター
- 4.0 難病相談支援センター
- 6.6 精神保健福祉センター
- 3.8 家族会・関係団体等の相談窓口
- 0.8 その他
- 40.6 知らない
- 6.5 無回答

## V 人と人とのつながり・支え合いの状況について

問25 あなたは普段どの程度、人と会話や世間話をしますか。あてはまるものを選んでください。  
(○は1つだけ)

78.5 毎日	1.4 2週間に1回
9.8 2～3日に1回	0.7 1か月に1回
4.4 4～7日(1週間)に1回	3.7 ほとんどない
	1.4 無回答

※家族との会話や電話でのあいさつ程度の会話も含まれます。

問26 あなたがここ1か月間に会話や世間話をした人はどんな関係の人ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

80.2 同居家族・親族	53.0 職場の同僚や元同僚
42.7 別居の家族・親族	17.5 接客従業員
56.7 友人・知人	19.7 医療・福祉・教育関係の専門家 (医師、保健師、ケースワーカー、ヘルパー、保育士、学校教員など)
41.3 近所の人	2.3 その他
	1.4 無回答

問27 あなたは次の(1)から(5)までの項目について頼れる人はいますか。  
あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ○は1つずつ)

	いる	いない	そのことでは人に頼らない	無回答
(1) 子供の世話や看病	44.6	26.3	19.6	9.5
(2) 子供以外の介護や看病	43.3	36.9	12.2	7.5
(3) 困ったときの話し相手	78.9	11.6	5.5	4.0
(4) 日頃のちょっとしたことの手助け	69.4	16.3	9.4	4.9
(5) 成年後見人・保佐人*を頼むこと	22.4	48.0	20.5	9.2

\*成年後見人・保佐人とは、認知症などの理由で判断能力が十分でない方の法律行為を保護し、支援するため、家庭裁判所によって選ばれる後見人のことをいいます。

問 27-1へ



(前ページ問27で「1 いる」とお答えの方にお伺いします。)

問27-1 それは誰ですか。次の(1)から(5)までのそれぞれの項目について、あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ○は1つずつ)

		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員等 福祉関係者	その他の人	無回答
(1) 子供の世話や看病	n=1,105	91.9	2.1	0.1	0.2	0.5	0.5	4.8
(2) 子供以外の介護や看病	n=1,073	86.9	3.1	0.2	0.5	2.1	1.5	5.8
(3) 困ったときの話し相手	n=1,955	61.9	21.6	1.7	3.9	1.2	0.7	8.9
(4) 日頃のちょっとしたことの手助け	n=1,718	70.0	13.5	4.2	3.1	0.4	0.8	8.1
(5) 成年後見人・保佐人を頼むこと	n=555	88.5	2.9	0.7	0.9	2.5	1.6	2.9

問28 あなたは、次の(1)から(4)までの人から援助を求められた場合、1から4の項目について援助をしますか。あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ○は1つずつ)

	1 子どもの世話や看病	2 子ども以外の介護や看病	3 困ったときの話し相手	4 日頃のちょっとした手助け	5 1〜4までのことはしない	無回答
(1) 家族・親族	42.1	14.7	14.7	18.7	3.8	6.1
(2) 友人・知人	5.5	2.1	47.3	26.4	9.2	9.5
(3) 近所の人	2.1	0.5	20.5	43.1	23.9	10.0
(4) 職場の人	1.7	0.7	28.2	22.4	28.3	18.8

問29 あなたは、長生きすることは良いことだと思いますか。あてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)

15.3 とてもそう思う	34.7 あまりそう思わない
41.1 ややそう思う	5.8 全くそう思わない
	3.1 無回答

## VI フェースシート

御意見をお伺いすることは以上で終わりですが、最後に、統計解析に必要な事項をお伺いいたします。

F 1 【性別】※戸籍上の性別ではなく、自認する性別をお選びください。(○は1つだけ)

39.0 男性	55.9 女性	5.1 無回答
---------	---------	---------

F 2 【年齢】あなたのお年は満でいくつですか。(○は1つだけ)

1.3 18・19歳	4.6 30～34歳	8.8 45～49歳	9.8 60～64歳	2.7 無回答
3.6 20～24歳	5.6 35～39歳	9.9 50～54歳	8.9 65～69歳	
3.6 25～29歳	6.9 40～44歳	9.4 55～59歳	24.9 70歳以上	

F 3 【職業】あなたのお仕事は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

5.7 自営業主	15.3 無職の主婦・主夫	3.1 無回答
2.1 家族従業(家業手伝い)	2.5 学生	
35.0 勤め(全日)	19.7 その他の無職(年金、配当、仕送りなどで暮らしている人。無職の人)	
16.4 勤め(パートタイム)		

▶(F 3で「自営業主」または「家族従業(家業手伝い)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-1 あなたのお仕事の内容は、次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=194

8.8 農林漁業	25.8 自由業(開業医、弁護士、芸術家など)
61.9 商工・サービス業	3.6 無回答

▶(F 3で「勤め(全日)」または「勤め(パートタイム)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-2 あなたの働き方は、次のどちらですか。(○は1つだけ) n=1,275

50.9 正社員、正規職員	16.5 無回答
32.5 非正社員(派遣、契約、嘱託、パート・アルバイトなど)	

▶(F 3で「勤め(全日)」または「勤め(パートタイム)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-3 あなたのお仕事の内容は、次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1,275

6.0 経営・管理職(民間会社・団体の部長以上、官公庁の課長以上)
25.1 専門・技術職(教員、勤務医、看護師、技術者、研究員など)
20.5 事務職(事務員、オペレーターなど)
14.4 生産工程・労務職(工場などの生産工程従事者、大工、土木作業員など)
16.6 販売・サービス職(販売員、理美容師、調理師など)
13.6 その他
3.7 無回答

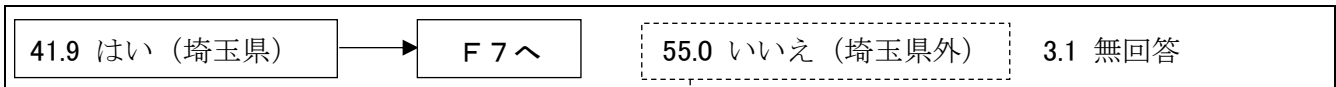
F 4 【県内居住地】あなたは、埼玉県のどの地域にお住まいですか。(○は1つだけ)

- 9.3 南部地域 (川口市、蕨市、戸田市)
- 9.7 南西部地域 (朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町)
- 13.4 東部地域 (春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)
- 17.4 さいたま地域 (さいたま市)
- 7.3 県央地域 (鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町)
- 10.7 川越比企地域 (川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村)
- 11.6 西部地域 (所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)
- 8.8 利根地域 (行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)
- 7.2 北部地域 (熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町)
- 1.7 秩父地域 (秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町)
- 2.8 無回答

F 5 【県内居住年数】あなたは、埼玉県にお住まいになって何年になりますか。(○は1つだけ)

1.0 1年未満	4.4 5年～10年未満	14.9 20年～30年未満
2.1 1年～3年未満	5.5 10年～15年未満	61.6 30年以上
2.7 3年～5年未満	5.0 15年～20年未満	2.9 無回答

F 6 【出生地】あなたは、埼玉県のお生まれですか。(○は1つだけ)



(F 6で「いいえ (埼玉県外)」とお答えの方にお伺いします。)

F 6-1 あなたの出身県 (または出身国) はどちらですか。(○は1つだけ)

n=1,363

4.5 北海道	4.9 神奈川県	0.6 京都府	0.7 愛媛県
1.4 青森県	4.3 新潟県	2.2 大阪府	0.6 高知県
2.4 岩手県	0.6 富山県	0.9 兵庫県	1.8 福岡県
2.6 宮城県	0.7 石川県	0.2 奈良県	0.2 佐賀県
1.5 秋田県	0.4 福井県	0.2 和歌山県	1.1 長崎県
2.3 山形県	1.2 山梨県	0.1 鳥取県	1.0 熊本県
4.4 福島県	3.0 長野県	0.4 島根県	0.4 大分県
2.8 茨城県	0.7 岐阜県	0.5 岡山県	0.7 宮崎県
2.4 栃木県	1.8 静岡県	0.7 広島県	1.3 鹿児島県
4.3 群馬県	1.2 愛知県	0.5 山口県	0.4 沖縄県
5.0 千葉県	0.7 三重県	0.4 徳島県	1.3 海外
29.7 東京都	0.1 滋賀県	0.4 香川県	0.1 無回答

F 7 【家族人数】いま一緒に暮らしている御家族は、あなたを含めて何人ですか。

(○は1つだけ)

11.0 1人 (単身)	24.3 3人	6.5 5人	0.9 7人以上
33.9 2人	18.7 4人	1.6 6人	3.1 無回答

F 8 【結婚】あなたは結婚（事実婚を含む）していますか。次の中のどれにあたりますか。  
（○は1つだけ）

20.7 未婚	→ F 9へ	67.1 既婚・有配偶	9.9 既婚・離死別	2.3 無回答
---------	--------	-------------	------------	---------

（F 8で「既婚・有配偶」または「既婚・離死別」とお答えの方にお伺いします。）

F 8-1 お子さんは何人いらっしゃいますか。同居、別居は問いません。（○は1つだけ）

n=1,908

17.5 1人	18.2 3人	0.5 5人以上	11.6 子どもはいない
49.3 2人	1.9 4人		0.9 無回答

（F 8-1で「1人」から「5人以上」までのいずれかをお答えの方にお伺いします。）

F 8-1-1 お子さんはそれぞれの段階ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

（○はいくつでも）

n=1,669

7.1 0～3歳	1.6 短大生・専門学校生	1.7 無回答
5.5 4歳以上で小学校入学前	7.5 大学生・大学院生	
12.8 小学生	40.0 学校教育終了・未婚	
8.6 中学生	43.6 学校教育終了・既婚	
9.5 高校生	4.6 その他	

F 9 【家族形態】お宅の家族形態は、次の中のどれにあたりますか。（○は1つだけ）

11.8 単身	50.6 二世帯世帯（親と子）	2.9 その他
27.3 夫婦のみ	5.8 三世帯世帯（親と子と孫）	1.5 無回答

F 10 【居住形態】お宅のお住まいは、次の中のどれにあたりますか。（○は1つだけ）

70.0 持家（一戸建て）	0.6 社宅・公務員住宅など給与住宅
12.9 持家（分譲マンションなど集合住宅）	0.2 住み込み、寮、寄宿舎など
13.1 民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建ての借家など）	0.2 その他
2.1 UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート	0.8 無回答

長時間にわたり御協力いただきまして、ありがとうございました。  
 お手数ですが、記入漏れなどが無いことを御確認いただいた上で、  
 同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れて、なるべく早めに  
 ポストに御投函くださいますようお願いいたします。  
 なお、返信用封筒には、御住所やお名前は書かないでください。

(参考資料)

## 世論調査実施状況

- 本県では、昭和 43 年度から世論調査を実施しており、今回が 59 回目となります。参考資料に、過去の調査実施状況をまとめました。
- 平成 27 年度までは、満 20 歳以上の方を調査対象として実施しており、平成 28 年度以降は満 18 歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和 2 年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。



# 世論調査実施状況

(参考資料)

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
1	昭和43年度	8月16日～9月2日	県政全般(県政への関心、暮らし向き、青少年、教育、保健、スポーツ、社会福祉、住宅、環境等)	1,500	個別面接聴取法	84.0%
2	昭和44年度	7月15日～31日	県政全般(自治意識、暮らし向き、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、環境、消費生活等)	1,500	個別面接聴取法	81.3%
3	昭和45年度	9月20日～10月10日	県政全般(自治意識、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、公害、消費生活、農業等)	1,500	個別面接聴取法	86.5%
4		11月9日～24日	広報、具体的な広報の媒体、広聴	1,500	個別面接聴取法	89.1%
5	昭和46年度	9月20日～10月3日	近隣社会、居住環境	1,500	個別面接聴取法	90.7%
6		11月26日～12月9日	大災害に関すること(一般的関心、地震、防火、避難、近隣組織、職場・外出先での対策、地震に対する備えについて)	1,500	個別面接聴取法	86.6%
7	昭和47年度	10月26日～11月4日	県政全般(公害・交通問題、県民の健康と暮らし、教育・文化・スポーツを伸ばす等)	1,500	個別面接聴取法	82.5%
8	昭和48年度	11月14日～26日	県政全般(広報、自然環境と開発、福祉、消費生活、ごみ処理、保健、商工、農林、労働、都市環境、教育等)	1,500	個別面接聴取法	84.7%
9	昭和49年度	8月15日～27日	県政全般(現在の住まい、広報、公害、交通、健康、県民の暮らし、学校教育、自然保護等)	1,500	個別面接聴取法	80.9%
10	昭和50年度	8月上旬～中旬	県政全般(公害、交通安全、災害、警察、医療、福祉、教育、自然保護と開発、水、住宅、ごみ、商工、農林等)	1,500	個別面接聴取法	77.1%
11		3月9日～18日	学校教育、生活環境、自然環境	1,500	個別面接聴取法	83.0%
12	昭和51年度	7月20日～31日	水問題、福祉問題、コミュニティ問題	1,500	個別面接聴取法	83.9%
13	昭和52年度	6月15日～30日	地域社会、地域福祉、文化活動、医療、献血、暴走族、県政への満足度、県民討論会、県政全般	1,500	個別面接聴取法	83.6%
14	昭和53年度	7月14日～26日	文化の問題、婦人の問題、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.1%
15	昭和54年度	7月10日～26日	みどりの環境、地震災害、県政全般	1,500	個別面接聴取法	81.9%
16	昭和55年度	7月25日～8月11日	老人福祉、21世紀のまちづくり、地価及び宅地問題、県政全般	1,500	留置記入依頼法	87.5%
17	昭和56年度	7月25日～8月14日	水問題、障害者福祉、県政全般	1,500	個別面接聴取法	84.1%
18	昭和57年度	7月23日～8月12日	交通安全、行政改革、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	82.5%
19	昭和58年度	7月20日～8月14日	21世紀の県民生活、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.7%
20	昭和59年度	7月20日～8月12日	みどり、快適な環境、文化活動、サービス業、県税、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	80.4%
21	昭和60年度	7月18日～8月11日	高齢化社会、コミュニティ、学校教育、平和、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	78.4%
22	昭和61年度	7月9日～8月14日	国際交流、健康、快適な環境、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.1%
23	昭和62年度	6月1日～30日	住環境、景観、交通網、生涯学習、ボランティア活動、社会意識、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	80.2%
24	昭和63年度	7月1日～31日	県民生活、土地問題、ごみ処理、文化活動、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.7%
25	平成元年度	6月23日～7月23日	高度情報化施策、男女平等意識、青少年健全育成、埼玉コロシウム・埼玉メッセ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%
26	平成2年度	7月4日～29日	環境保全、交通安全、県税、お墓、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	78.1%
27	平成3年度	7月5日～8月4日	スポーツ・レクリエーション活動、道路整備、ペット問題、商品包装、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.5%
28	平成4年度	6月26日～7月26日	住宅問題、防災、高度情報化施策、個人情報の保護、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.0%
29	平成5年度	7月9日～8月4日	新しいにつくり、人と環境にやさしいサイクルづくり、国際化とまちづくり、住みよさ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.2%

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
30	平成6年度	7月8日～8月10日	消費生活、ボランティア活動・福祉活動への参加について、子どもと家族、県の広報について、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%
31	平成7年度	7月1日～31日	21世紀の彩の国をいたまの将来像、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	78.3%
32	平成8年度	7月10日～8月11日	ごみ減量化について、身近な自然について、健康と医療サービスについて、高度情報化施策について、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.3%
33	平成9年度	8月16日～9月15日	県政情報、安全な暮らし(防災、高齢者の交通安全、犯罪)、墓地、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.8%
34	平成10年度	7月10日～8月9日	国民体育大会、青少年問題、公園、高齢者福祉、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.9%
35	平成11年度	7月9日～8月8日	埼玉県の緑、子育て支援、ボランティア活動、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
36	平成12年度	7月8日～8月7日	環境全般・環境学習について、公害問題について、廃棄物問題・リサイクルについて、有害な化学物質について、地球温暖化について、環境保全活動について、今後の県の取り組み、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.7%
37	平成13年度	6月30日～7月30日	保健・医療、文化・芸術、国際交流・国際協力、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.2%
38	平成14年度	7月6日～8月5日	農林業の役割、屋外照明による生活環境への影響、日常生活、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
39	平成15年度	7月15日～8月5日	防犯、水環境、食の安全、日常生活、生活意識、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	67.3%
40	平成16年度	7月13日～8月10日	生活意識、日常生活、森林環境、地球温暖化、子どもの虐待、スポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.4%
41	平成17年度	7月2日～8月1日	生活意識、日常生活、子育て支援、みどりの環境税制、消費生活、まちづくり・住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.9%
42	平成18年度	7月8日～8月14日	生活意識、日常生活、生活範囲とまちづくり、外国人との共生、団塊世代等の人材活用、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	65.3%
43	平成19年度	7月13日～8月6日	生活意識、日常生活、消費生活、子どもの安全対策、県民のスポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.4%
44	平成20年度	7月11日～8月8日	生活意識、日常生活、住みよさ、みどりと川の再生、大学と地域の連携、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.8%
45	平成21年度	7月10日～8月3日	生活意識、日常生活、定住意向、スポーツ振興、水道の未来づくり、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.0%
46	平成22年度	7月9日～8月2日	生活意識、日常生活、消費生活、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.1%
47	平成23年度	7月8日～8月1日	生活意識、日常生活、住みよさ、自転車利用、生涯学習、買い物弱者、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.7%
48	平成24年度	7月6日～29日	生活意識、日常生活、定住意向、健康長寿埼玉、震災前後における省エネ・創エネに関する意識と行動の変化、県教育行政、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.1%
49	平成25年度	7月5日～28日	生活意識、日常生活、個人情報保護と活用、埼玉県ホームページの利用状況、生涯学習、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.0%
50	平成26年度	7月4日～27日	生活意識、日常生活、住みよさ、埼玉版ウーマノミクスプロジェクト、治水対策、食品ロスの削減、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	70.8%
51	平成27年度	7月3日～26日	生活意識、日常生活、定住意向、人口減少問題、大地震への備え、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.9%
52	平成28年度	7月8日～31日	生活意識、日常生活、スポーツ振興、認知症、水道の利用、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	72.5%
53	平成29年度	7月7日～31日	生活意識、日常生活、シニアの社会参加、性的少数者(LGBT)、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.3%
54	平成30年度	7月6日～31日	生活意識、日常生活、定住意向、受動喫煙防止対策、社会貢献活動における寄附、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	70.7%
55	令和元年度	7月5日～31日	生活意識、日常生活、大地震に備えた取組について、生涯現役に向けた定年後の準備、就労希望等について、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	66.5%
56	令和2年度	8月8日～28日	生活意識、日常生活、住みよさ、新型コロナウイルス感染症への不安、環境への関心と行動、川の再生、県政への要望	5,000	郵送法	56.7%
57	令和3年度	7月9日～30日	生活意識、日常生活、定住意向、新型コロナウイルス感染症への不安、共生社会、エスカレーターの利用、県政への要望	5,000	郵送法	55.3%
58	令和4年度	7月8日～29日	生活意識、日常生活、大地震に備えた取組、受動喫煙対策、県立図書館の将来像に関するニーズ、県政への要望	5,000	郵送法	50.5%
59	令和5年度	7月7日～28日	生活意識、日常生活、ケアラー・ヤングケアラーの認知度等、人と人とのつながり・支え合いの状況、県政への要望	5,000	郵送法	49.5%



本報告書の調査データを引用された場合は、  
掲載資料1部を下記の担当課へ送付願います。

令和5年度

## 埼玉県政世論調査

令和5年11月発行

埼玉県県民生活部県民広聴課

広聴・知事への提案担当

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1



埼玉県マスコット「コバトン&さいたまっち」